



Camtasia ヘルプ

バージョン 2024 | 2025年1月

All Rights Reserved

このマニュアルおよび記載されているソフトウェアは、ライセンスに基づいて提供されるものであり、ライセンスの条項に従う場合にのみ、使用またはコピーすることができます。このマニュアルの内容は情報提供のみを目的とするもので、通知なしに変更される可能性があり、TechSmith Corporation が確約したものと見なすことはできません。TechSmith Corporation は、このマニュアルに含まれる可能性のある誤りに関して、いかなる義務または責任を負わないものとします。

商標

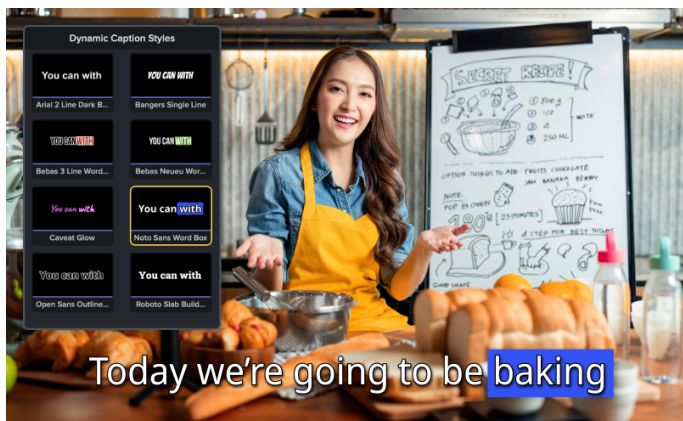
All-In-One Capture, Audiate, Camtasia, Camtasia Studio, Coach's Eye, C Icon, EnSharpen, Enterprise Wide, Jing, Knowmia, Morae, Rich Recording Technology (RRT), Screencast, Screencast.com、Screentelligence、SmartFocus、Snagit、S Icon、TechSmith、TechSmith and T Design Logo、TechSmith Academy、TechSmith Assets、TechSmith Audiate、TechSmith Camtasia、TechSmith Capture、TechSmith Fuse、TechSmith Knowmia、TechSmith Motion、TechSmith Relay、TechSmith Screencast、TechSmith Snagit、TechSmith Smart Player、TechSmith Video Review、TSCC および Video Review は、TechSmith Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。の登録商標または商標です。このリストは、すべての TechSmith Corporation のマークを網羅するものではありません。この通知に名称/マークまたはロゴが記載されていない場合でも、TechSmith Corporation がその製品、機能、サービスの名称/マークまたはロゴに設定した知的財産権を放棄するものではありません。その他のマークはすべて、それぞれの所有者に帰属します。

Camtasia 2024 の新機能

Camtasia 2024 の新機能と機能改善について学びます。

Camtasia 2024 (<https://www.techsmith.co.jp/camtasia>) の新機能をご紹介します。

キャプション



ダイナミック キャプション

ダイナミック キャプションを追加して、タイムライン上の音声をカスタマイズ可能な画面上のキャプション テキストに自動的に書き起こします。ソーシャル メディア向けのビデオに最適です！

「[ダイナミック キャプションを追加する](https://www.techsmith.co.jp/learn/tutorials/camtasia/dynamic-captions/) (<https://www.techsmith.co.jp/learn/tutorials/camtasia/dynamic-captions/>)」を参照してください。



音声入力によるクローズド キャプション

Windows では、新しい AI 音声入力機能を使って、クローズド キャプションを簡単に追加できます。

「[クローズド キャプションをビデオに追加する](https://www.techsmith.co.jp/learn/tutorials/camtasia/add-closed-captions/) (<https://www.techsmith.co.jp/learn/tutorials/camtasia/add-closed-captions/>)」を参照してください。

Camtasia Rev ワークフローの強化

新しい画面録画を開始する場合でも、既存のメディアを拡張する場合でも、Rev ワークフローを使用して、サイズ、レイアウト、背景、効果、フィルターをすばやく選択して、ビデオ制作をスピードアップできます。



「[Camtasia Rev でクイック レイアウトと効果を適用する \(https://www.techsmith.co.jp/learn/tutorials/camtasia/record-edit-share/import-to-camtasia-rev/\)](https://www.techsmith.co.jp/learn/tutorials/camtasia/record-edit-share/import-to-camtasia-rev/)」を参照してください。

Camtasia Assets との統合

アセットへのアクセスやプロジェクトへの追加がこれまで以上に簡単になりました。1億種類以上のプロフェッショナルなロイヤルティフリーのビデオアセットをCamtasiaで直接閲覧できます。Editorを離れることなく、写真、ビデオ、オーディオ、カスタマイズ可能なデジタルコンテンツを使ってビデオに磨きをかけることができます。

Camtasia Editor内でアセットを検索し、適用できます。さらに、より豊富な検索結果が得られるよう、検索機能を強化しました。「[Camtasiaアセットでビデオの効果を高める](#)

(<https://www.techsmith.co.jp/learn/tutorials/camtasia/camtasia-assets/>)」を参照してください。

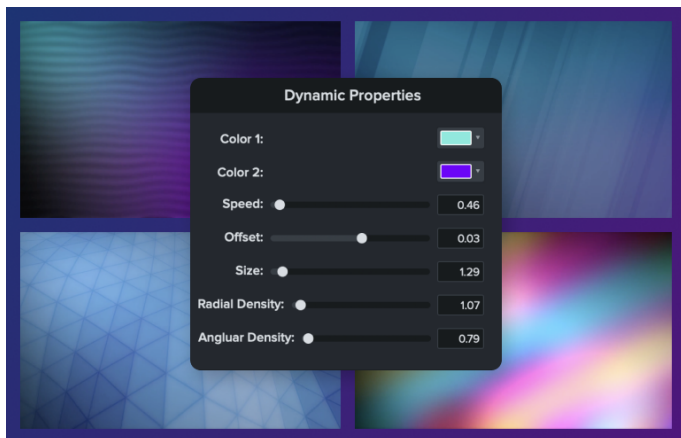


新しいオーディオビジュアライザー

オーディオにビジュアルな強化を追加する方法がさらに増えました。

音声ナレーション、音楽クリップ、サウンドエフェクトなどのオーディオを視覚化して、静的なビデオをダイナミックなオンスクリーンオーディオアニメーションに変換できます。

「[オーディオを視覚化する4つの方法](#) (https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=243902)」を参照してください。

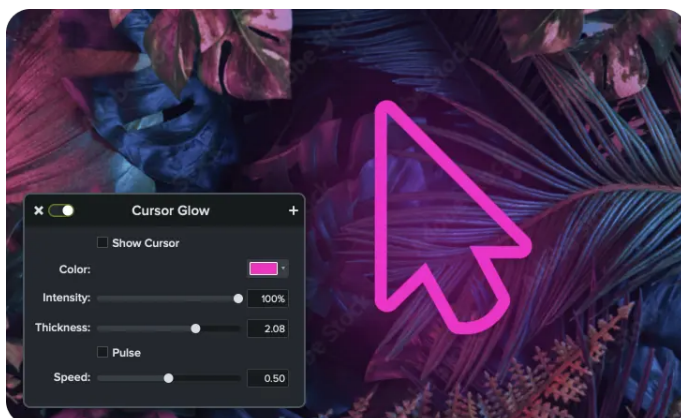


新しいダイナミック背景

Expansion、Northern Lights、Shimmering Bars、Blueprint など、57 種類の新しいダイナミック背景から選択できます。

「[ダイナミック背景を追加する](https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=238639)
(https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=238639)」を参照してください。

新しいカーソル効果



カーソルの輝き

カーソルに輝き効果を付ければ、画面上で目立ち、視聴者の注目を集めることができます。

「[効果を適用してカーソルを編集する](https://www.techsmith.co.jp/learn/tutorials/camtasia/cursor-effects/)
(<https://www.techsmith.co.jp/learn/tutorials/camtasia/cursor-effects/>)」を参照してください。



編集可能なカーソル クリック

ビデオからカーソル クリックを簡単に追加または削除できます。

カーソル クリックの拡大縮小

クールなスケールダウン効果で画面録画のマウス クリックを強調します。

「[効果を適用してカーソルを編集する](https://www.techsmith.com/learn/tutorials/camtasia/cursor-effects/?webSyncID=824038a7-33a4-8783-00bc-d6e60b9c7d26&sessionGUID=d2e04035-2388-e13c-de3c-3254b8c198e3)
(<https://www.techsmith.co.jp/learn/tutorials/camtasia/cursor-effects/>)」を参照してください。

新しいビジュアル効果とアニメーション



タイリング

タイリング効果を適用して、メディアを画面上で水平方向や垂直方向に繰り返します。背景にブランドを設定するのに最適です。

「ビジュアル効果の概要

(<https://www.techsmith.co.jp/learn/tutorials/camtasia/visual-effects/>) を参照してください。



テキスト ストローク

テキストにアウトライン効果を簡単に適用できます。華やかさを加えたいときや、より強調したいときに最適です。

新しい動作

動作に「振動」と「くねり」の効果が追加されました。

「動作を使ってテキストや画像をアニメーションにする

(<https://www.techsmith.co.jp/learn/tutorials/camtasia/animation-behaviors/>) を参照してください。

新しい画面切り替え

19 種類の新しい画面切り替えで、ビデオに華やかさと創造性を追加できます。

「画面切り替えを追加する (<https://www.techsmith.co.jp/learn/tutorials/camtasia/video-transitions/>)

」を参照してください。

新しい録画エンジン

画面、カメラ映像、音声をより忠実にキャプチャできます。

編集効率

Camtasia Editor のツールを並べ替える

ツール タブをクリックしてドラッグすると、順序を並べ替えることができます。「[Camtasia をカスタマイズする \(お気に入り、プリセットなど\)](https://www.techsmith.co.jp/learn/tutorials/camtasia/customize-camtasia/) (<https://www.techsmith.co.jp/learn/tutorials/camtasia/customize-camtasia/>)」を参照してください。

Editor のショートカット

割り当て可能なショートカットで編集をさらにスピード アップできます。「[ショートカットのカスタマイズ](https://www.techsmith.co.jp/learn/tutorials/camtasia/customize-camtasia-shortcuts/) (<https://www.techsmith.co.jp/learn/tutorials/camtasia/customize-camtasia-shortcuts/>)」を参照してください。

JKL のキーボード ショートカットのカスタマイズ

JKL のキーボード ショートカットを使用して、ビデオ再生のスピード アップや正確なフレームへのスクラブなど、編集時間を短縮できます。

初めてのビデオを制作する

録画のセットアップ、基本的なビデオ編集、ビデオの共有の方法を学びます。

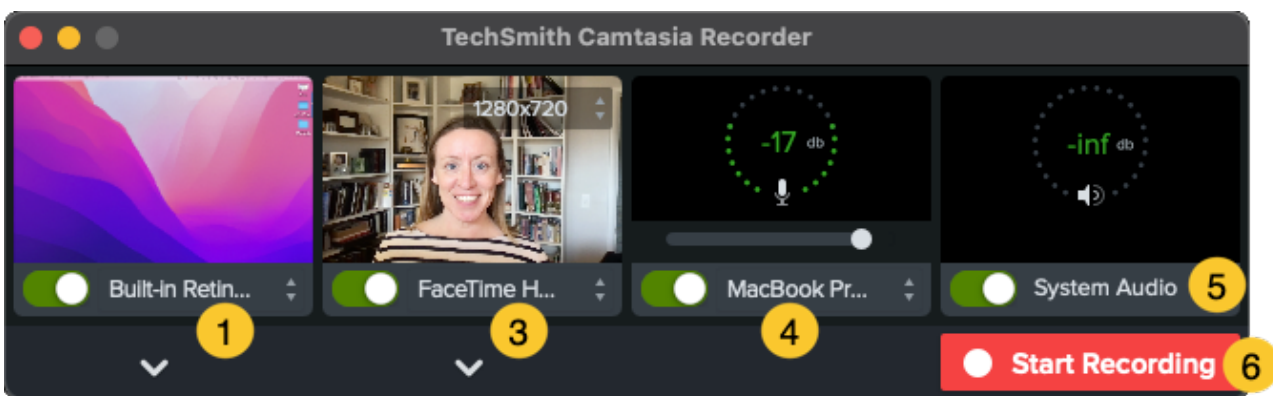
このチュートリアルの内容:

1. 画面やカメラ映像を録画する
2. Rev でビデオ制作をスピードアップする
3. ビデオをエクスポートする、または Camtasia で編集する

1. 画面やカメラ映像を録画する

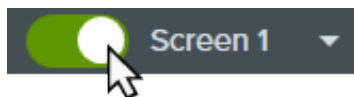
Camtasia Recorder は、コンピューターの画面やカメラの画像を録画し、音声を録音します。

▼ 録画の設定

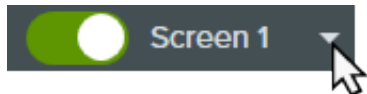


1. 録画範囲の選択:

- トグルをクリックして、画面録画のオン/オフを切り替えます。

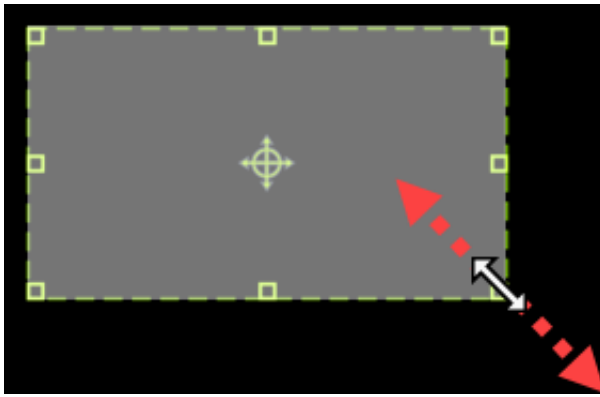


- ドロップダウンをクリックして、録画範囲のオプションを選択します。

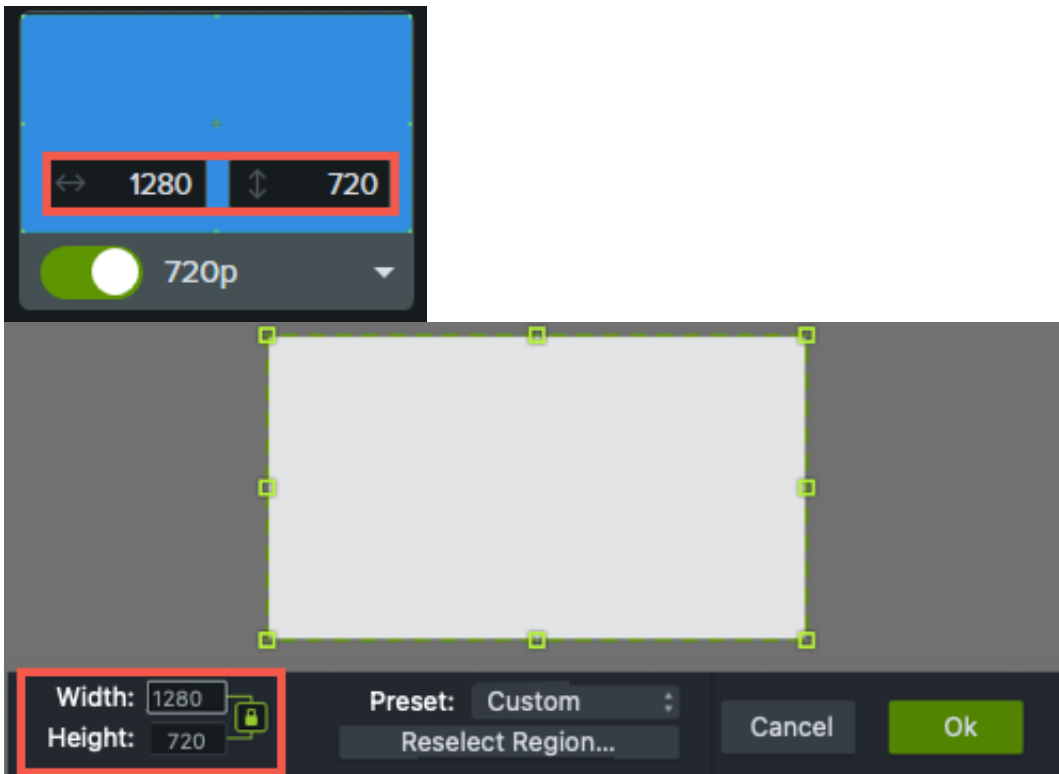


2. Camtasia は、選択した録画範囲を画面上にハイライト表示します。録画範囲を編集するには:

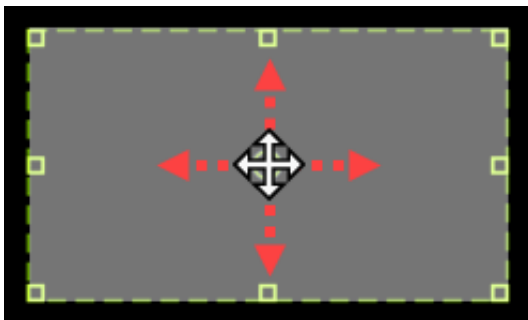
- 。ハンドルをドラッグして、選択範囲を調整します。



- 。特定のサイズを入力するには、[幅]と[高さ]のフィールドにサイズをピクセル単位で入力します。



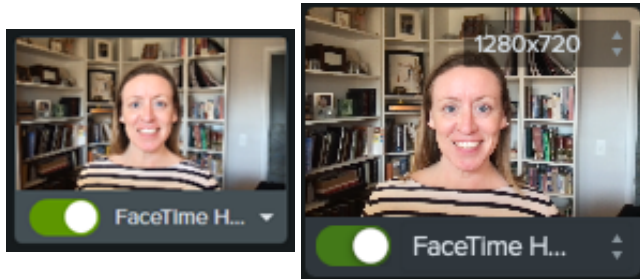
- 。画面上の選択範囲を移動するには、中央のハンドル (Windows) または選択範囲内 (Mac) をクリックして、目的の位置までドラッグします。



- 。コンピューターに複数のディスプレイが接続されている場合、選択範囲をある画面から別の画面にドラッグすることができます。

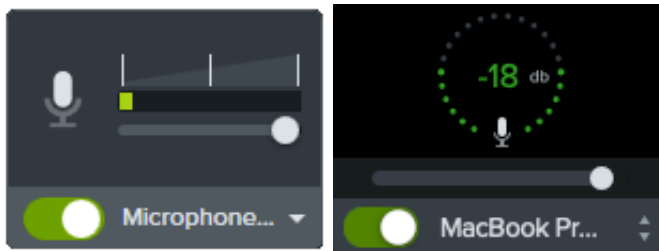
3. 内蔵または接続されたカメラ デバイスからビデオを録画するには、カメラの録画のオン/オフを切り替えるトグルをクリックし、ドロップダウンからカメラ デバイスを選択します。「[カメラ映像の録画と編集 \(Picture-in-](#)

Picture) (https://www.techsmith.co.jp/blog/?post_type=tutorial&p=182351)」を参照してください。



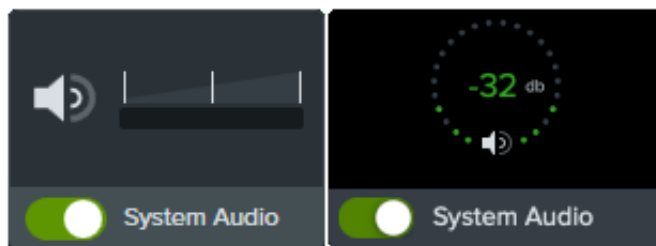
4. コンピューターの内蔵マイクまたは接続された USB マイクから音声を録音するには:

- トグルをクリックしてマイクの録音のオン/オフを切り替え、ドロップダウンからオーディオ デバイスを選択します。



- スライダーをドラッグしてオーディオ レベルを増減します。

5. システム オーディオのオン/オフを切り替えます。システム オーディオは、アプリケーションのアラート音やコンピューターのスピーカーから再生される音声など、コンピューターからの音を録音します。



6. 録画を開始します。

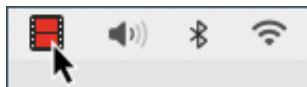
- **Windows:** 録画ボタンをクリックするか、キーボードの **F9** キーを押します。
- **Mac:** 録画の開始ボタンをクリックするか、キーボードの **Command+Shift+2** キーを押します。

7. 録画を停止します。

- **Windows:**
 - 録画ツールバーの [停止] ボタンをクリックします。
 - または、キーボードの **F10** キーを押します。
 - または、タスクバーにある **Camtasia Recorder** のアイコンをクリックして、[停止] ボタンをクリックします。



- **Mac:**
 - 録画ツールバーの [録画の停止] をクリックします。
 - または、キーボードの **Command+Option+2** キーを押します。
 - または、メニュー バーの **Camtasia** アイコンをクリックして [録画の停止] を選択します。



▼ 録画のヒント

- **デスクトップアイコンの非表示 (Mac のみ):** デスクトップを録画する前に、アプリ、フォルダー、ファイルのアイコンを非表示にします。メニューバーの **Camtasia アイコン** > [デスクトップアイコンの非表示] の順に選択します。
- **サンプルの録音を実行して、オーディオをテストしてください。**
 - **マイク オーディオなし:** ドロップダウンでオーディオ デバイスを選択するか、Recorder の [マイク] オプションを有効にします。
 - **システム オーディオなし:** Recorder の [システム オーディオ] オプションを有効にします。
 - **マイク オーディオ レベルが低い:** オーディオ スライダーをドラッグしてオーディオ レベルを上げ、接続したオーディオ デバイスがスピーカーの近くにあることを確認します。
- **ショートカットのカスタマイズ:** Recorder のショートカットを使えば、ワークフローがスピードアップします。「[ショートカットのカスタマイズ \(https://www.techsmith.co.jp/blog/?post_type=tutorial&p=182359\)](https://www.techsmith.co.jp/blog/?post_type=tutorial&p=182359)」を参照してください。
- **接続された USB マイクから録音する:** より信頼性を高めるために、Bluetooth ではなく USB 接続のマイクを使用してください。
- **最大フレーム レートを設定する (Windows のみ):** 高品質なビデオ撮影を行うために、最大キャプチャ フレーム レートを設定してください。Camtasia Recorder の [ツール] メニュー > [基本設定] > [入力] タブ > [最大キャプチャ フレーム レート] を選択します。「[鮮明でクリアな画面録画 \(https://www.techsmith.co.jp/blog/?post_type=tutorial&p=182307\)](https://www.techsmith.co.jp/blog/?post_type=tutorial&p=182307)」および「[Camtasia のターゲット キャプチャ フレーム レート \(https://support.techsmith.com/hc/ja/articles/360040788091\)](https://support.techsmith.com/hc/ja/articles/360040788091)」を参照してください。
- **録画用エンコーダーを選択する (Windows のみ):** デフォルトの TSC2 エンコーダーと H264 エンコーダーのどちらが良いかを検討してください。Camtasia Recorder の [ツール] メニュー > [基本設定] > [入力] タブ > [録画用エンコーダー] を選択します。「[Camtasia の画面録画で TSC2 と H264 を使い分ける \(https://support.techsmith.com/hc/en-us/articles/360042592752-When-to-Use-TSC2-vs-H264-in-Camtasia-for-Screen-Recording\)](https://support.techsmith.com/hc/en-us/articles/360042592752-When-to-Use-TSC2-vs-H264-in-Camtasia-for-Screen-Recording)」を参照してください。

2. Camtasia Rev でビデオ制作をスピード アップする

録画後、Camtasia Rev が開きます。Rev を使用すると、クリエイターはトレンドに沿った魅力的なビデオ コンテンツを簡単に配信できます。数回クリックするだけで、独自のスタイルを実現できます。

サイズ

ビデオをホスティングまたは共有する場所に応じてビデオ サイズを設定します。Rev では、あらゆるチャンネルの標準的なビデオ サイズを対象としたサイズ オプションが提供されます。

レイアウト

録画の内容に応じてレイアウトを選択できます。

背景

さまざまな色、パターン、アニメーションから背景に使用するものを選択し、コンテンツのビジュアルな魅力を高めることができます。

効果

カーソル、カメラ映像、画面録画に複数の効果を適用して、注目を集めたりトーンを設定したりできます。

フィルター

ビジュアル フィルターを適用して、カメラ映像の表示効果を高めます。

メモ: 背景など、Camtasia Rev で自動的に選択される項目の一部をオフにできます。[背景]、[効果]、[フィルター] タブのオプションをクリックすると、選択が解除されます。

3. ビデオをエクスポートする、または Camtasia で編集する

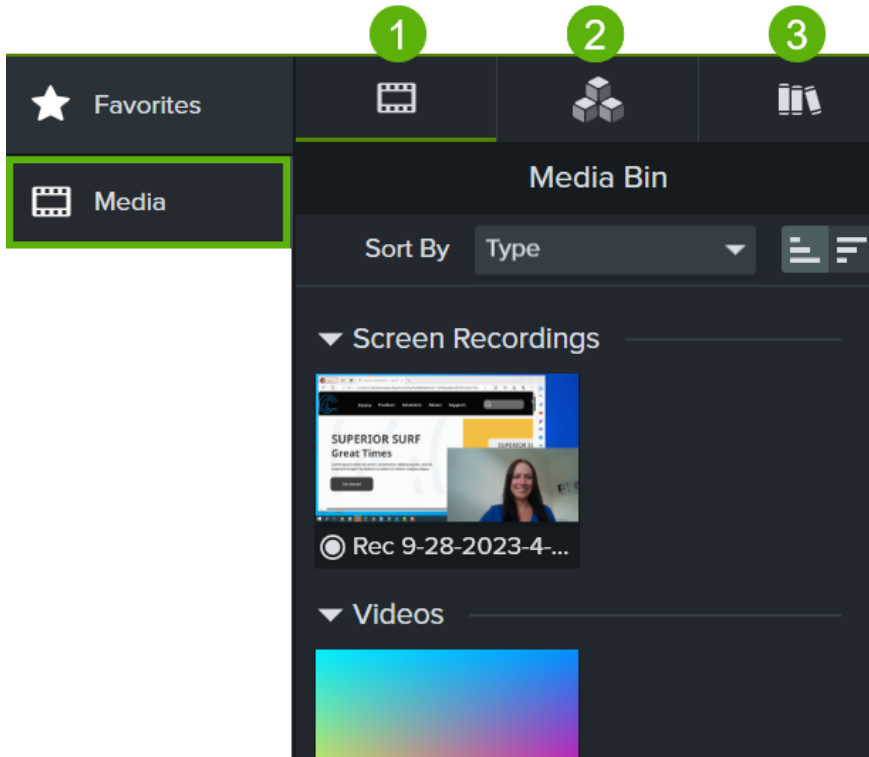
Rev から直接ビデオをエクスポートすることも、[Camtasia で編集] をクリックして、さらに編集し効果を高めることもできます。

- 録画後に行う [基本的な編集の推奨事項 \(https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=246833\)](https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=246833) をお試しください。
- タイトルや、Camtasia で利用できる 1 億種類のカスタマイズ可能なクリエイティブ アセットを追加します。Camtasia から、イントロ、テンプレート、グラフィック、音楽トラック、アニメーション、映像素材などに直接アクセスできます。「[Camtasia アセットでビデオの効果を高める \(https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=246837\)](https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=246837)」を参照してください。
- Audiate では、テキストベースの編集機能を使用してオーディオを編集し、音質を向上し、キャプションを生成できます。「[Audiate で編集をスピード アップする \(https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=246650\)](https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=246650)」を参照してください。

ビデオを組み立てる

メディアやその他のアセットを追加してビデオのコンテンツを組み立てる方法を学びます。

[メディア] タブでは、ビデオのコンテンツを整理して組み立てることができます。コンピューターからメディアをインポートする、プロジェクト内のメディアを管理する、ロイヤルティフリーのアセットを検索する、ライブラリに保存されているカスタム アセットを使用するなどの操作が可能です。



ビデオにコンテンツを追加するには、以下を実行します。

1	メディアをプロジェクトに追加する (メディア ビン)
2	Camtasia アセットでビデオの効果を高める
3	個人ライブラリのメディアを使用する

メディアをプロジェクトに追加する

メディア ビンには、現在のビデオ プロジェクトに録画または追加したメディアが入っています。次のオプションのいずれかを選択して、ビデオで使用するコンテンツをメディア ビンに追加します。

▼ 画面を録画する

「初めてのビデオを制作する (<https://www.techsmith.co.jp/learn/tutorials/camtasia/record-edit-share/>)」を参照してください。

▼ コンピューターからメディアをインポートする

1. [メディア] タブをクリックします。
2. **+** > [メディアをインポート] の順にクリックするか、メディア ビン内でダブルクリックします。
3. インポートするメディアをクリックして選択します。**CTRL キー** (Windows) または **Command キー** (Mac) を押したままクリックすると、複数のファイルを選択できます。
4. [開く] (Windows) または [インポート] (Mac) をクリックします。

インポートしたメディアがメディア ビンに表示されます。

▼ PowerPoint プレゼンテーションを録画する

「PowerPoint プレゼンテーションを録画する (<https://www.techsmith.co.jp/learn/tutorials/camtasia/record-a-powerpoint-presentation/>)」を参照してください。

▼ PowerPoint スライドをインポートする

「PowerPoint スライドをインポートする (<https://www.techsmith.co.jp/learn/tutorials/camtasia/import-powerpoint-slides/>)」を参照してください。

▼ メディアを Camtasia Rev にインポートしてクイック レイアウトと効果を適用する

録画や他の人の映像を Camtasia Rev にインポートして、ビデオに一貫した外観とレイアウトを適用できます。

「Camtasia Rev でクイック レイアウトと効果を適用する (<https://www.techsmith.co.jp/learn/tutorials/camtasia/import-to-camtasia-rev/>)」を参照してください。

▼ iOS デバイスでの録画

「iOS のデモやチュートリアルを録画する (<https://www.techsmith.co.jp/learn/tutorials/camtasia/recording-your-ios-device/>)」を参照してください。


▼ モバイル デバイスからメディアをインポートする

画像やビデオをモバイル デバイスから Camtasia へ送信します。

1. [ファイル] > [モバイル デバイスを接続] の順に選択します。
2. 画面の [モバイル デバイスを接続] ダイアログに表示される手順に従います。

インポートしたメディアがメディア ビンに表示されます。「[iOS のデモやチュートリアルを録画する \(https://www.techsmith.co.jp/learn/tutorials/camtasia/recording-your-ios-device/\)](https://www.techsmith.co.jp/learn/tutorials/camtasia/recording-your-ios-device/)」を参照してください。

▼ Google ドライブからメディアをインポートする

1. [メディア] タブをクリックします。
2.  アイコン > [Google ドライブからインポート] の順にクリックします。
3. Google のメールアドレスとパスワードを入力します。
4. インポートするメディアをクリックして選択します。**CTRL キー** (Windows) または **Command キー** (Mac) を押したままクリックすると、複数のファイルを選択できます。
5. [インポート] をクリックします。

インポートしたメディアがメディア ビンに表示されます。

▼ 音声ナレーションを録音する

「[音声ナレーションを録音する \(https://www.techsmith.co.jp/learn/tutorials/camtasia/record-voice-narration/\)](https://www.techsmith.co.jp/learn/tutorials/camtasia/record-voice-narration/)」 (Camtasia Editor) または「[ボイスオーバーを録音する \(https://www.techsmith.co.jp/learn/tutorials/audiate/record-a-voice-over/\)](https://www.techsmith.co.jp/learn/tutorials/audiate/record-a-voice-over/)」 (Camtasia Audiate) を参照してください。

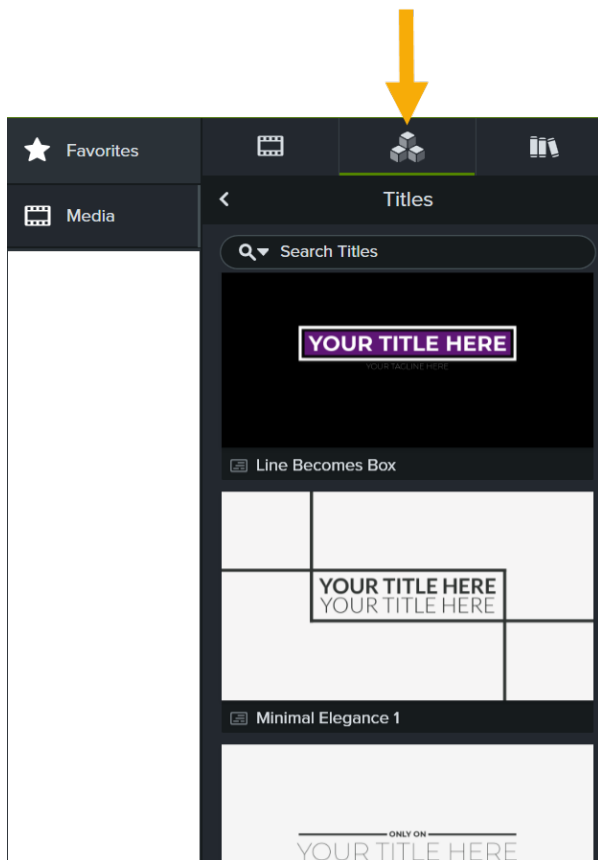
メディアをビデオに含めるには、[メディア] タブ > [メディア ビン] サブタブを選択します。タイムラインまたはキャンバス上で、メディアを目的の場所にドラッグします。

メディア ビンでのプロジェクト メディアの管理については、「[プロジェクト メディアのインポートと管理 \(メディア ビン\) \(https://www.techsmith.co.jp/learn/tutorials/camtasia/import-manage-media/\)](https://www.techsmith.co.jp/learn/tutorials/camtasia/import-manage-media/)」を参照してください。

プロがデザインしたタイトル、映像、音声などのアセットを追加する

アセットへのアクセスやプロジェクトへの追加がこれまで以上に簡単になりました。1 億種類以上のプロフェッショナルなロイヤルティ フリーのビデオ アセットを Camtasia で直接閲覧できます。Editor を離れることなく、写真、ビデオ、オーディオ、カスタマイズ可能なデジタル コンテンツを使ってビデオに磨きをかけることができます。

空白の Camtasia プロジェクトから始める場合は、ビデオの概要を示すタイトルを追加したり、録画にコンテキストを追加したりするなどのインスピレーションを得るために、作成済みのアセットをご覧ください。



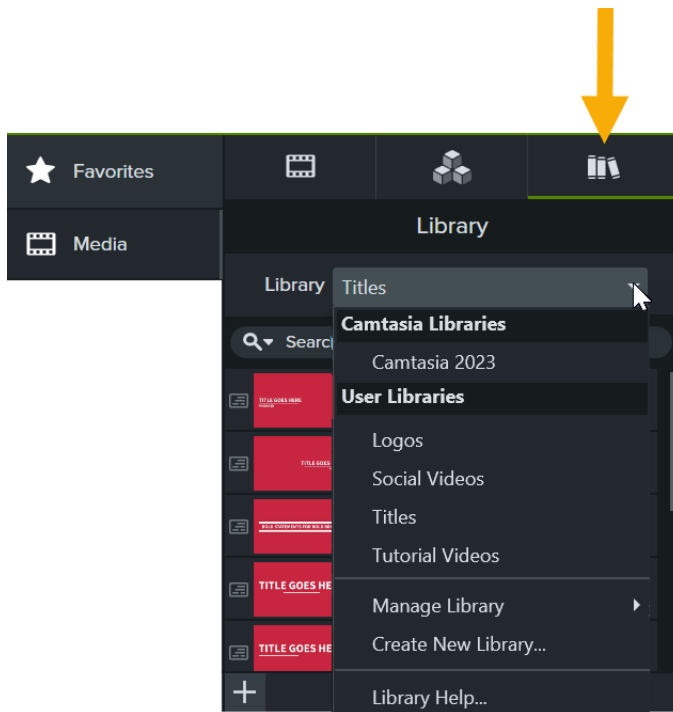
[メディア] タブ > [Camtasia Assets] サブタブを選択して、無料のオンライン アセットやプレミアムなアセットを閲覧または検索できます。ビデオにアセットを追加するには、[Camtasia Assets] サブタブからタイムラインまたはキャンバスの目的の場所にアセットをドラッグします。

Camtasia アセットとビデオでのアセットの使用方法についての詳細は、「[Camtasia アセットでビデオの効果を高める \(https://www.techsmith.co.jp/learn/tutorials/camtasia/camtasia-assets/\)](https://www.techsmith.co.jp/learn/tutorials/camtasia/camtasia-assets/)」を参照してください。

メモ: Camtasia バージョン 2023.2.0 以前でオンライン アセットにアクセスするには、[ダウンロード] ボタン > [その他のアセットをダウンロード] をクリックします。「[Web サイトで Camtasia アセットを検索する \(https://www.techsmith.co.jp/learn/tutorials/camtasia/install-assets/\)](https://www.techsmith.co.jp/learn/tutorials/camtasia/install-assets/)」チュートリアルを参照してください。

個人ライブラリのメディアを使用する

ライブラリには、複数の Camtasia プロジェクトで再利用したいカスタム アセットやメディアが保存されます。イントロ、アニメーション背景、アイコン、タイトル、音楽、グループ、注釈などをライブラリに保存しておけば、さまざまなビデオで一貫した要素を使用できます。



[メディア] タブ > [ライブラリ] サブタブを選択して、保存済みのアセットやメディアを閲覧します。ライブラリ アセットをビデオに追加するには、[ライブラリ] サブタブからタイムラインまたはキャンバスの目的の場所にアセットをドラッグします。

プロジェクト間で再利用するためにアセットをライブラリに保存して整理する方法は、「[アセットを別のプロジェクトで再利用する \(ライブラリ\)](https://www.techsmith.co.jp/learn/tutorials/camtasia/library/)」を参照してください。

メディアやアセットの配置方法に関するヒントを確認します。

キャンバスやタイムライン上のメディアの配置方法に関する推奨事項は、「[キャンバス上にメディアを配置する](https://www.techsmith.co.jp/learn/tutorials/camtasia/working-with-the-canvas/)」または「[タイムラインについて](https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=182300)」を参照してください。

録画後の基本的な編集

録画完了後、Camtasia Rev で推奨される編集と拡張機能を適用する方法を学びます。

Camtasia Editor の概要

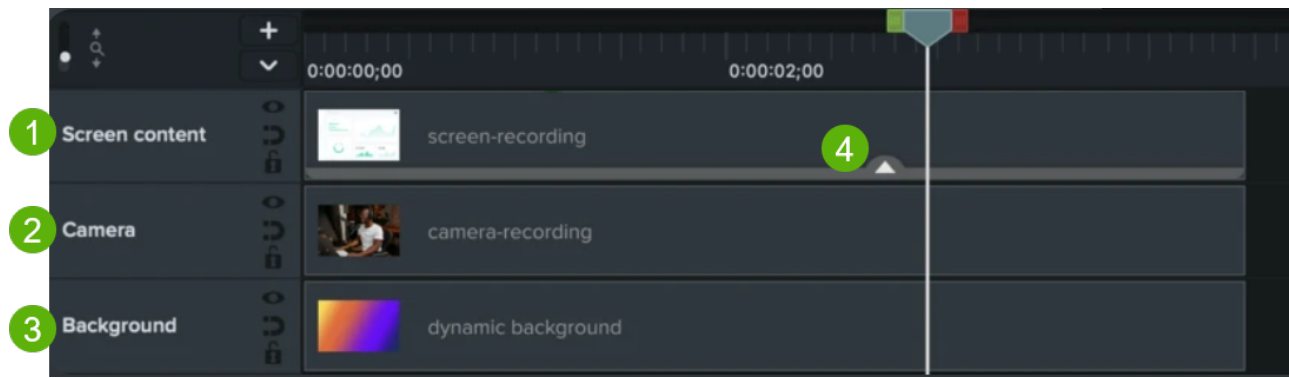
Camtasia Rev で **[Camtasia で編集]** ボタンをクリックすると、Camtasia Editor で録画をさらにカスタマイズおよび編集できます。



メモ: 背景など、Camtasia Rev で自動的に選択される項目の一部をオフにできます。[背景]、[効果]、[フィルター] タブのオプションをクリックすると、選択が解除されます。

Camtasia のタイムラインとメディア ビンに録画が追加されます。

- **メディア ビン** (https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=182296)には、現在のプロジェクト内のメディアがすべて保存され、編集前のオリジナル メディアのコピーが保持されます。
- **タイムライン** (https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=182300)は、ビデオのメディアを配置し、編集する場所です。



1. 画面録画
2. カメラ映像
3. 背景
4. **効果トレイ:** クリックすると効果トレイが展開され、Camtasia Rev で適用された効果やフィルターが表示されます。

基本的な編集

録画後にこれらのクイック編集を適用して、ミスを削除し、ビデオをカスタマイズできます。

トリミング

録画の最初や最後にある余分なコンテンツを削除します。

1. タイムライン上のメディアをクリックして選択します。
2. クリップの端を内側にドラッグします。
3. トリミングし過ぎたコンテンツを元に戻すには、クリップの端を外側にドラッグして戻します。トリミングをしても、メディア ビン内の元の録画には影響しません。

ミスのある部分を取り除く

コンテンツのミスや不要な部分を削除します。

1. 再生ヘッドの赤または緑のハンドルをドラッグして、削除する範囲を選択します。
2. **切り取り**アイコンをクリックして、選択範囲を削除します。



切り取った後でクリップがステッチされた箇所には破線が表示されます。

ヒント: 選択範囲は元に戻せます。

再生ヘッドをダブルクリックすると、赤と緑のハンドルが元に戻ります。

画面録画やカメラ映像を配置する

選択した Rev のレイアウト内のコンテンツをさらにカスタマイズできます。たとえば、Web カメラの映像を移動して、ビデオの右側ではなく左側に表示できます。

1. キャンバス ツールバーで、**編集モード**を選択します。



2. 画面録画やカメラ映像を移動するには、コンテンツをクリックしてキャンバス上の目的の位置までドラッグします。
3. 画面録画やカメラ映像のサイズを変更するには、キャンバス上のコンテンツをクリックして選択します。キャンバス上でコーナー ハンドルを内側または外側にドラッグするか、プロパティの **[倍率]** スライダーをドラッグします。

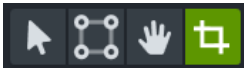
カメラ映像の編集については、「[カメラ映像の録画と編集 \(Picture-in-Picture\)](https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=182351) (https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=182351)」を参照してください。

コンテンツをフレームに収める

Camtasia Rev は、選択したレイアウトに収まるようにコンテンツを自動的に配置します。

注目を集めたいコンテンツをフレームに収めるには:

1. キャンバス ツールバーで、**切り抜きモード**を選択します。



2. コンテンツを拡大縮小するには、キャンバス上のコンテンツをクリックして選択し、プロパティの **[倍率]** スライダーをドラッグします。
3. コンテンツをフレーム内に配置するには、キャンバス上のコンテンツをクリックしてドラッグします。

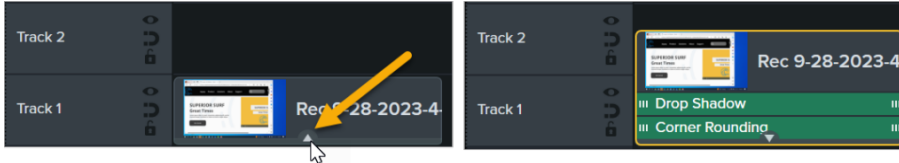
ビデオ内の一部分にズーム インする

ビデオ内の一部分のコンテンツにズーム インするには、カスタム アニメーションを追加します。

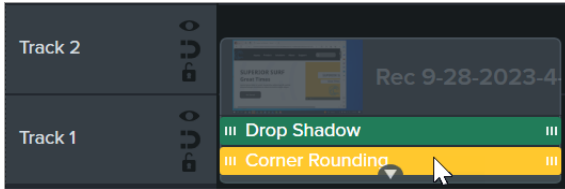
1. **[アニメーション]** タブ > **[アニメーション]** サブタブを選択し、**[カスタム]** アニメーションをタイムライン上のコンテンツの上にドラッグします。
2. プロパティで、**[倍率]** スライダーをドラッグしてコンテンツを拡大します。これが、アニメーション終了時の表示として設定されます。
3. タイムライン上で、アニメーション矢印の端をドラッグすると、アニメーションの速度を遅くしたり速くしたりできます。


Rev で適用された効果やフィルターを編集する

1. タイムライン上のメディアの効果トレイをクリックして展開します。



2. 編集する効果やフィルターをクリックして選択します。



3. プロパティ パネルで、効果やフィルターで利用可能なオプションを編集します。キャンバス上で変更内容をプレビューできます。
4. 効果やフィルターの有効/無効を切り替えてプレビューするには、プロパティで効果のトグルをクリックします。
5. 効果やフィルターを削除するには、プロパティの  ボタンをクリックするか、**Delete** キーを押します。

タイトルを追加する

ビデオの内容や講演者、シーンなどを紹介するためのタイトルやテキストを追加します。独自のタイトルを作成する方法や、Camtasia で利用できる 1 億種類のカスタマイズ可能なクリエイティブ アセットを追加する方法は、「[Camtasia アセットでビデオの効果を高める \(https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=246837\)](https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=246837)」を参照してください。

背景を編集する

Camtasia Rev で適用されたダイナミック背景をカスタマイズできます。

1. タイムライン上の背景をクリックして選択します。
2. プロパティ パネルで、色や速度などのプロパティをカスタマイズします。詳細については、「[ダイナミック背景を追加する \(https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=238639\)](https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=238639)」を参照してください。

オリジナルの録画にアクセスする

Camtasia では、Camtasia Rev の機能拡張や効果が適用されていないオリジナルの録画ストリーム (オーディオ、画面録画、カメラ映像) がメディア ビン内に保持されます。

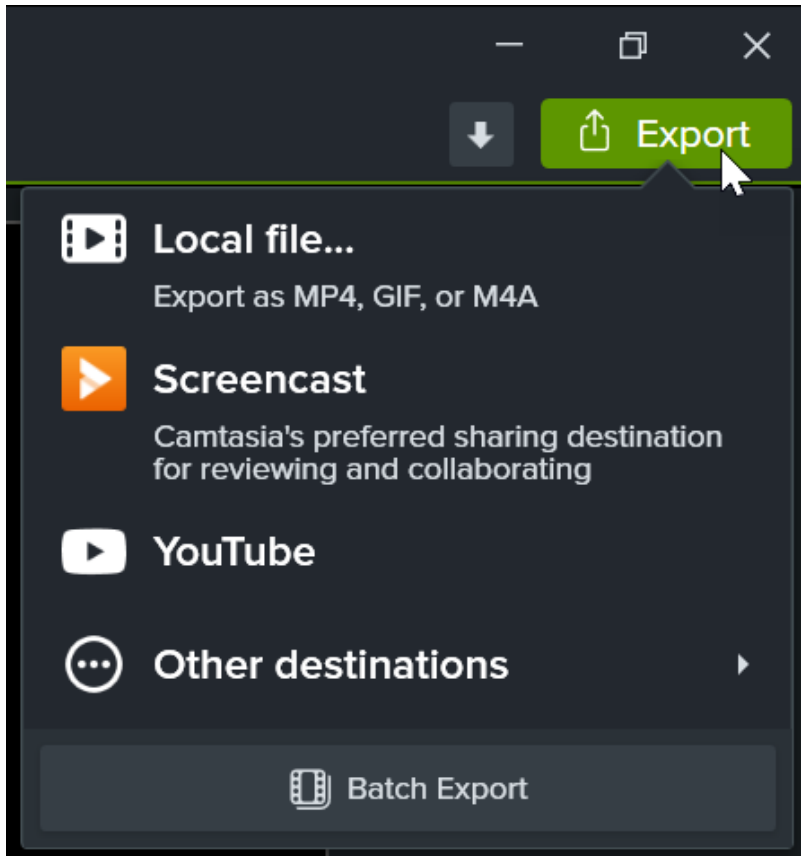
Camtasia Rev で編集した内容を、ビデオに録画したオリジナルの内容に置き換えるには:

1. Ctrl キー (Windows) または Command キー (Mac) を押したままクリックしてタイムライン上のメディアを選択し、**Delete** キーを押します。
2. [メディア] タブ > [メディア ビン] サブタブを選択します。
3. メディア ビンからタイムラインにオリジナル録画ファイルをドラッグします。

エクスポートし、共有する

ビデオをエクスポートまたは共有する準備ができたなら、Camtasia Editor の右上隅にある [エクスポート] ボタンをク

リックして、保存先を選択します。「[ビデオをエクスポートして共有する \(https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=182298\)](https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=182298)」を参照してください。



ビデオをエクスポートして共有する

プロジェクトをビデオ ファイルにエクスポートしてコンピューターに保存するか、人気のある Web サービスで共有する方法を学びます。

このチュートリアルには、以下の内容が記載されています。

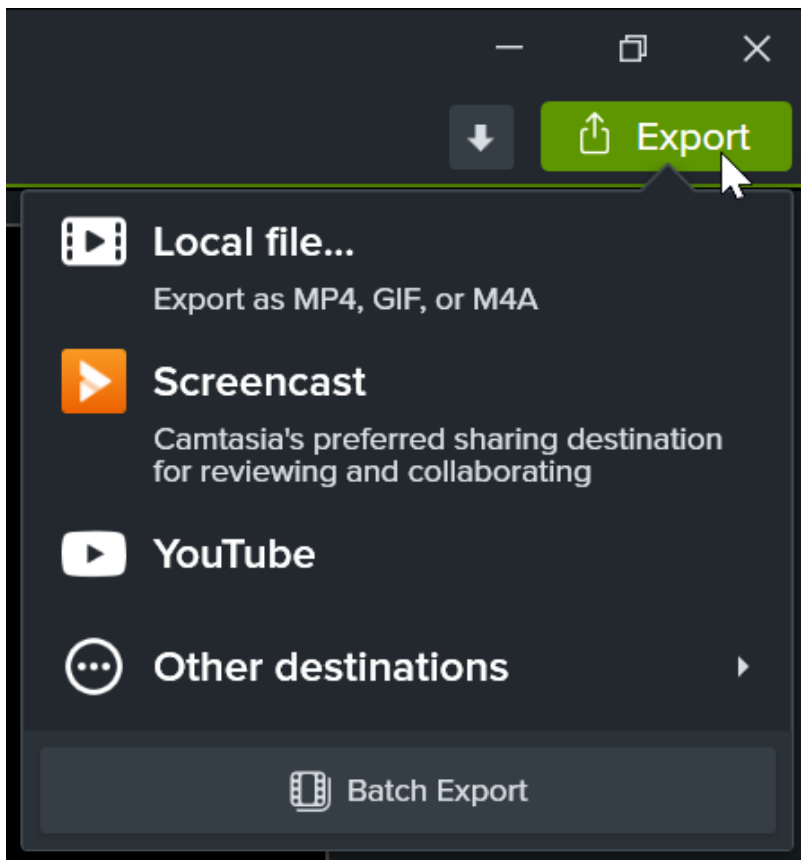
- [エクスポートの概要](#)
- [スクリーンキャストにエクスポートする](#)
- [ビデオをコンピューターにエクスポートする](#)
- [YouTube にエクスポートする](#)
- [タイムラインの選択範囲をエクスポートする](#)
- [インタラクティブ機能を含むビデオをエクスポートする](#)

メモ: このチュートリアルでは、Camtasia バージョン 2023 以降でのビデオのエクスポートについて説明します。Camtasia バージョン 2022 以前で **[エクスポート]** > **[レガシー ローカル ファイル]** (制作ウィザード) を使用してビデオをエクスポートする方法については、「[ビデオをエクスポートする \(バージョン 2022 以前\)](https://www.techsmith.co.jp/learn/tutorials/camtasia/legacy-export/) (<https://www.techsmith.co.jp/learn/tutorials/camtasia/legacy-export/>)」を参照してください。

エクスポートの概要

Camtasia プロジェクトのタイムライン上のメディアに基づいてビデオ ファイルをエクスポートします。**[エクスポート]** メニューには、ローカル ハード ドライブ、ScreenCast、YouTube などにビデオを共有するために最適な設定が含まれています。

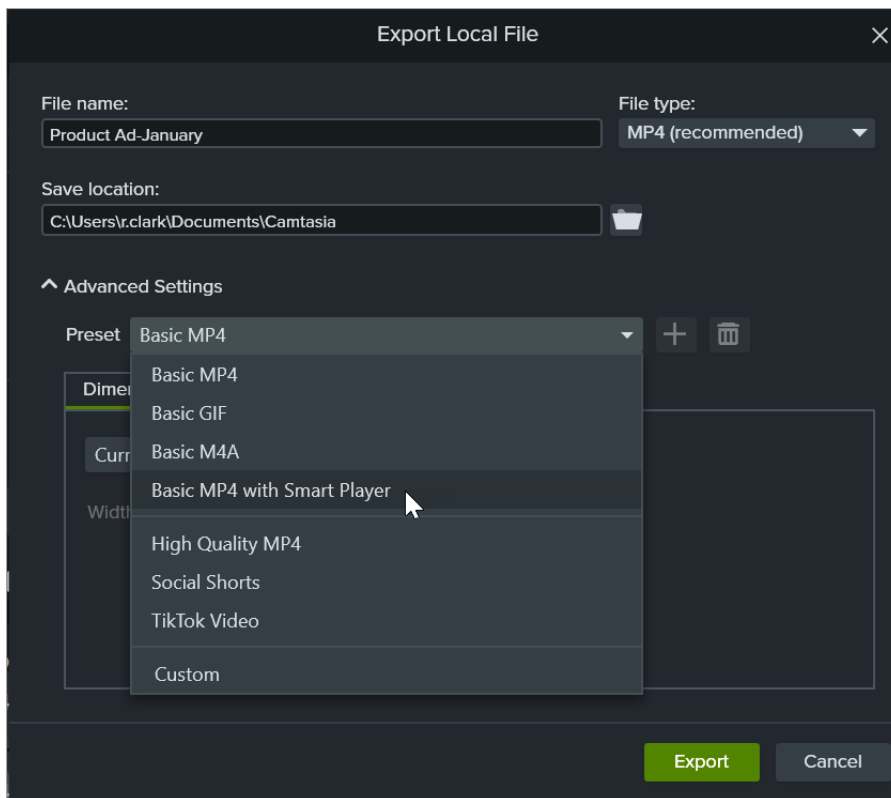
[エクスポート] をクリックして、ドロップダウンから以下のオプションを選択します。



ビデオをコンピューターにエクスポートする

[ローカル ファイル] オプションは、MP4、GIF、M4A、または [インタラクティブ機能 \(目次\)](https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=182313) (https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=182313)、[キャプション](https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=182326) (https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=182326)、[検索、クイズ](https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=182328) (https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=182328)、[ホットスポット](https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=182327) (https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=182327) などが含まれるビデオをエクスポートする場合に最適です。その後、ビデオ ホスティング サイトや、自分のチャンネル、ソーシャル メディアなどにアップロードして、ビデオを他の人と共有します。

1. [エクスポート] > [ローカル ファイル] を選択します。
2. [ローカル ファイルのエクスポート] ダイアログが表示されます。エクスポート オプションをカスタマイズします。
 - **Windows:** [プリセット] ドロップダウンからオプションを選択するか、[カスタム] を選択してエクスポート設定を編集します。



- **Mac:** ドロップダウンからファイル形式を選択し、[オプション] ボタンをクリックして詳細設定をカスタマイズします。

3. [エクスポート] をクリックします。

ヒント: 複数のビデオを一括でエクスポートできます。

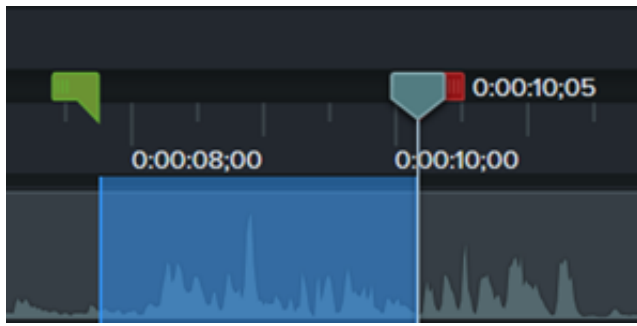
[エクスポート] > [一括エクスポート] ボタンを選択して、一連のビデオをすばやくエクスポートし、さまざまなプラットフォームや、ビデオスタイル、エクスポート品質の要件に合わせてコンテンツを再利用できます。「[ビデオの一括エクスポート \(https://www.techsmith.co.jp/learn/tutorials/camtasia/batch-export/\)](https://www.techsmith.co.jp/learn/tutorials/camtasia/batch-export/)」を参照してください。

タイムラインの選択範囲をエクスポートする

タイムライン上の特定の範囲をエクスポートして、短いビデオを作成することや、効果をプレビューすることができます。

▼ タイムラインの選択範囲をエクスポートする方法

1. 再生ヘッドの緑と赤のハンドルをドラッグして、タイムラインの範囲を選択します。



2. 選択範囲をエクスポートします。

◦ **Windows:**

1. 選択範囲を右クリックして、[名前を付けてタイムラインの選択範囲をエクスポート]を選択します。
2. [選択範囲をエクスポート] ダイアログが表示されます。目的のオプションを選択します。選択範囲にインタラクティブ機能が含まれる場合は、**Smart Player 付きでエクスポートするプリセット**または**ファイル形式**を選択します。「[インタラクティブ機能を含むビデオをエクスポートする](#)」を参照してください。
3. [エクスポート] をクリックします。

◦ **Mac:**

1. [エクスポート]>[ローカル ファイル] を選択します。
2. 確認ウィンドウが表示されます。[続行] をクリックすると、タイムラインの選択した部分のみがエクスポートされます。
3. エクスポート ダイアログが表示されます。目的のオプションを選択します。選択範囲にインタラクティブ機能が含まれる場合は、「[インタラクティブ機能を含むビデオをエクスポートする](#)」を参照してください。

3. [エクスポート] をクリックします。

Screencast にエクスポートする

Screencast にビデオをアップロードして、視聴者と共有できます。[Screencast \(https://www.techsmith.co.jp/screencast.html\)](https://www.techsmith.co.jp/screencast.html) は、コラボレーションとフィードバックのためのクラウドベースのソリューションです。

TechSmith アカウントをお持ちのお客様は、Screencast に最大 25 本のビデオを無料で保存できます。また、Screencast Pro のサブスクリプションに登録すれば、無制限にビデオをアップロードして、追加機能を利用できます。[Screencast のアカウント階層 \(https://www.techsmith.co.jp/screencast.html\)](https://www.techsmith.co.jp/screencast.html)の詳細をご確認ください。

Screencast でコンテンツを共有するメリットには次のようなものがあります。

• **インタラクティブ機能のサポート**

Screencast は、ビデオに含まれる[インタラクティブ機能](#) ([目次 \(https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=182313\)](https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=182313))、[キャプション \(https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=182326\)](https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=182326)、[検索、クイズ \(https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=182328\)](https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=182328)、[ホットスポット \(https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=182327\)](https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=182327)など) をすべてサポートしています。

- **AI によるタイトル、説明文、チャプターの作成** (Screencast Pro (<https://www.techsmith.co.jp/screencast.html>))
AI が作成したタイトル、説明文、ビデオ チャプターをコンテンツに使用し、時間を節約できます。「[Set Context Quickly with AI-Assisted Titles and Descriptions \(AI によるタイトルと説明で文脈をすばやく設定する\)](https://www.techsmith.com/learn/tutorials/screencast/ai-generation-screencast/?webSyncID=824038a7-33a4-8783-00bc-d6e60b9c7d26&sessionGUID=db4a39ac-137b-43b7-6e0a-cc575ab93293) (<https://www.techsmith.com/learn/tutorials/screencast/ai-generation-screencast/?webSyncID=824038a7-33a4-8783-00bc-d6e60b9c7d26&sessionGUID=db4a39ac-137b-43b7-6e0a-cc575ab93293>)」 および「[Add Video Chapters \(ビデオ チャプターを追加する\)](https://www.techsmith.com/learn/tutorials/screencast/video-toc/?webSyncID=824038a7-33a4-8783-00bc-d6e60b9c7d26&sessionGUID=db4a39ac-137b-43b7-6e0a-cc575ab93293) (<https://www.techsmith.com/learn/tutorials/screencast/video-toc/?webSyncID=824038a7-33a4-8783-00bc-d6e60b9c7d26&sessionGUID=db4a39ac-137b-43b7-6e0a-cc575ab93293>)」を参照してください。
- **すべてのビデオへのキャプションの自動生成** (Screencast Pro (<https://www.techsmith.co.jp/screencast.html>))
AI が作成したキャプションを付けて、ビデオを誰もがわかりやすく理解しやすいものにしましょう。[Screencast Pro アカウント](https://www.techsmith.com/learn/tutorials/screencast/generate-captions/?webSyncID=824038a7-33a4-8783-00bc-d6e60b9c7d26&sessionGUID=db4a39ac-137b-43b7-6e0a-cc575ab93293) (<https://www.techsmith.com/learn/tutorials/screencast/generate-captions/?webSyncID=824038a7-33a4-8783-00bc-d6e60b9c7d26&sessionGUID=db4a39ac-137b-43b7-6e0a-cc575ab93293>)では、Screencast にアップロードされたビデオの音声書き起こしに基づいてキャプションが自動生成されます。「[Add Captions in Screencast \(Screencast でキャプションを追加する\)](https://www.techsmith.com/learn/tutorials/screencast/generate-captions/?webSyncID=824038a7-33a4-8783-00bc-d6e60b9c7d26&sessionGUID=db4a39ac-137b-43b7-6e0a-cc575ab93293) (<https://www.techsmith.com/learn/tutorials/screencast/generate-captions/?webSyncID=824038a7-33a4-8783-00bc-d6e60b9c7d26&sessionGUID=db4a39ac-137b-43b7-6e0a-cc575ab93293>)」を参照してください。
- **会話とリアクション**
質問を投稿してフィードバックを促しましょう。画像やビデオの特定のタイミングにコメントや注釈、絵文字などを残せます。視聴者はアカウントを設定しなくても、コンテンツを操作することができます。「[Manage Conversations & Reactions \(会話とリアクションを管理する\)](https://www.techsmith.com/learn/tutorials/screencast/manage-conversations/?webSyncID=824038a7-33a4-8783-00bc-d6e60b9c7d26&sessionGUID=db4a39ac-137b-43b7-6e0a-cc575ab93293) (<https://www.techsmith.com/learn/tutorials/screencast/manage-conversations/?webSyncID=824038a7-33a4-8783-00bc-d6e60b9c7d26&sessionGUID=db4a39ac-137b-43b7-6e0a-cc575ab93293>)」を参照してください。

▼ Screencast にエクスポートする方法

メモ: Camtasia Windows バージョン 2022.4.0 以降または Camtasia Mac バージョン 2023.0.0 以降がインストールされている必要があります。

1. Camtasia で、**[エクスポート]** > **[Screencast]** を選択します。
2. **[Screencast にエクスポート]** ダイアログが表示されます。タイトルと説明 (任意) を入力します。
3. **[エクスポート]** ボタンをクリックします。
Camtasia は、ビデオを [Screencast ライブラリ](http://app.screencast.com/) (<http://app.screencast.com/>) にアップロードします。

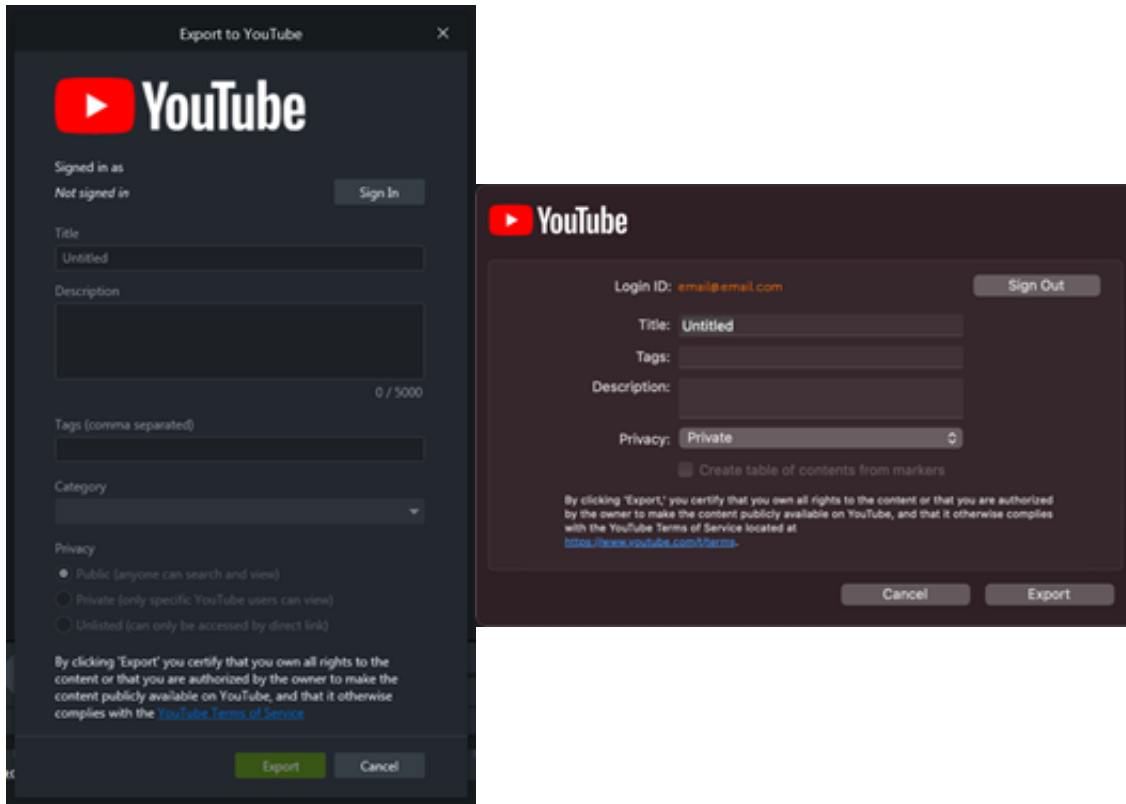
YouTube にエクスポートする

Camtasia から直接 YouTube にビデオをアップロードできます。

メモ: YouTube ビデオにはさまざまな推奨解像度があります。標準的なモニターでの再生には、720p または 1080p (HD) が最適です。

▼ YouTube にエクスポートする方法

1. [エクスポート]>[YouTube] をクリックします。YouTube アカウントへのサインインを求められる場合があります。
2. タイトル、説明、タグ、プライバシー、カテゴリを入力します。



ヒント: タグを追加して、検索エンジン最適化 (SEO) を向上させることができます。

YouTube でユーザーがビデオを見つけやすくするため、コンテンツに含まれるキーワードをタグとして追加します。

3. プライバシー設定を任意のレベルに設定します。
4. [エクスポート] をクリックします。

メモ: タイムラインにキャプションや目次が含まれている場合は、次のようにします。

- **Windows:** Camtasia 2022.1.0 以降では、キャプションと目次が自動的に YouTube にアップロードされます。
- **Mac:** [マーカーに基づく目次を作成する] を選択して、目次をアップロードします。Camtasia は自動的にキャプションを YouTube にアップロードします。

Camtasia はビデオを YouTube にアップロードし、ブラウザ ウィンドウでビデオを開いて再生します。

メモ: Camtasia のクイズ機能とインタラクティブ機能/ホットスポットは、YouTube ではサポートされていません。

インタラクティブ機能を含むビデオをエクスポートする

目次 (https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=182313)、キャプション (https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=182326)、検索、クイズ (https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=182328)、ホットスポット (https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=182327)などのインタラクティブ機能を含むビデオを再生するには、TechSmith Smart Player が必要です。

▼ TechSmith Smart Player 付きでエクスポートする方法

TechSmith Smart Player を含めるには、以下のいずれかのオプションにエクスポートします。

- **ローカル ファイル (Windows): [MP4 と Smart Player]** プリセットまたはファイル タイプのオプションを選択します。[Smart Player] タブで、以下の追加オプションを選択します。
 - SCORM を使用してクイズの結果をレポートするには、**[SCORM を使用してレポートする]** オプションを有効にして、**[SCORM のオプション]** ボタンをクリックします。
 - エクスポートとホストされた Smart Player ファイル:
エクスポートとホストされた Smart Player ファイルについての詳細は、「[Hosted TechSmith Smart Player に関する FAQ \(https://support.techsmith.com/hc/ja/articles/360048411192\)](https://support.techsmith.com/hc/ja/articles/360048411192)」を参照してください。
 - **ホスティング用に Smart Player ファイルをエクスポート:** エクスポートには、Web サイトで Smart Player を実行するために必要な CSS ファイルと JavaScript ファイルが追加されます。Web ブラウザーの進化に伴い、最新バージョンの Smart Player を含めてビデオ ファイルを手動で更新または再制作する必要が生じる場合があります。
 - **ホストされた Smart Player ファイルを使用 (推奨):** Smart Player の CSS ファイルと JavaScript ファイルは、TechSmith によってホストされ、最新の状態に保たれます。このオプションを選択すると、Web サーバー上のファイルを手動で更新したり、ビデオ ファイルを再制作したりすることなく、常に最新バージョン Smart Player を利用できます。
- **ローカル ファイル (Mac):** ファイル形式で [MP4 にエクスポート] を選択し、エクスポート ダイアログで目的のインタラクティブ オプションを選択します。
 - キャプションの場合は、**[キャプションのスタイル]** ドロップダウンからオプションを選択します。
 - クイズを含めるには、**[クイズを含める]** オプションを有効にして、**[オプション]** をクリックして設定を編集します。
 - SCORM を使用してクイズの結果をレポートするには、**[SCORM を含める]** オプションを有効にして、**[オプション]** をクリックして設定を編集します。

。ビデオの目次や検索を含めるには、[マーカーに基づく目次を作成する] オプションを有効にします。

- [Screencast](#)
- [Knowmia](#)
- [レガシー ローカル ファイル \(Camtasia Windows 2022 以前\) \(https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=252623\)](https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=252623)

ヒント: 完成したプロジェクトは、ビデオのすべてのメディアを含むフォルダーにアーカイブしてください。

- Windows: [ファイル] > [エクスポート] > [zip 形式のプロジェクト] の順に選択します。
- Mac: [ファイル] > [名前を付けて保存] を選択し、[スタンドアロン プロジェクトを作成] オプションを選択します。

Camtasia アセットでビデオの効果を高める

著作権料無料のオンライン アセットを使用してビデオをレベル アップする方法を学びます。

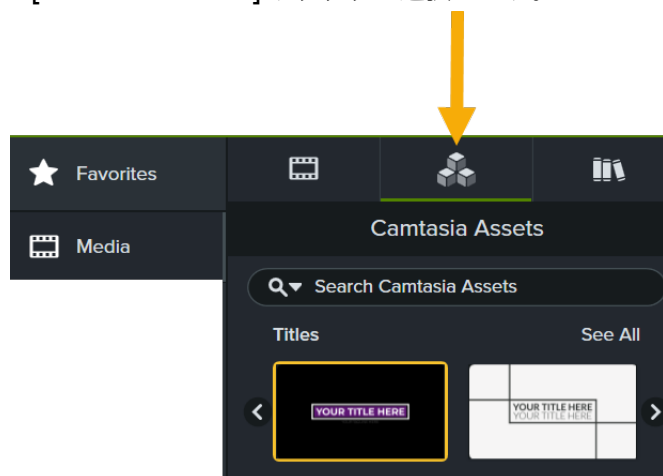
Camtasia アセットの概要

アセットへのアクセスやプロジェクトへの追加がこれまで以上に簡単になりました。1億種類以上のプロフェッショナルなロイヤルティフリーのビデオ アセットを Camtasia で直接閲覧できます。Camtasia Editor を離れることなく、写真、ビデオ、オーディオ、カスタマイズ可能なデジタル コンテンツを使ってビデオに磨きをかけることができます。

空白の Camtasia プロジェクトから始める場合は、ビデオの概要を示すタイトルや雰囲気と整えるための音楽トラックを追加するなど、インスピレーションを得るために、作成済みのアセットをご覧ください。

1. Camtasia アセットを検索する

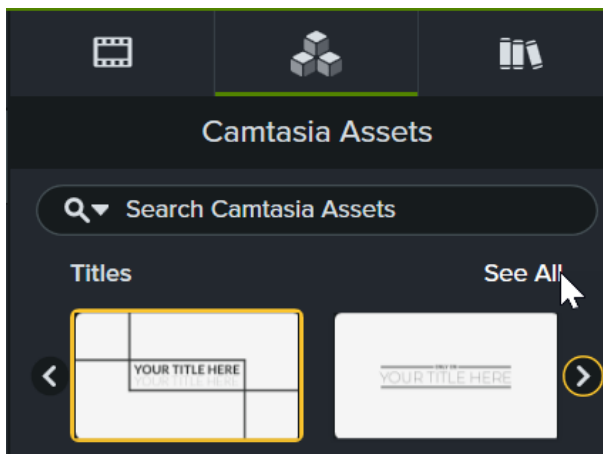
1. Camtasia バージョン 2023.3.0 以降で無料アセットやプレミアム アセットにアクセスするには、**[メディア] タブ** > **[Camtasia Assets]** サブタブを選択します。



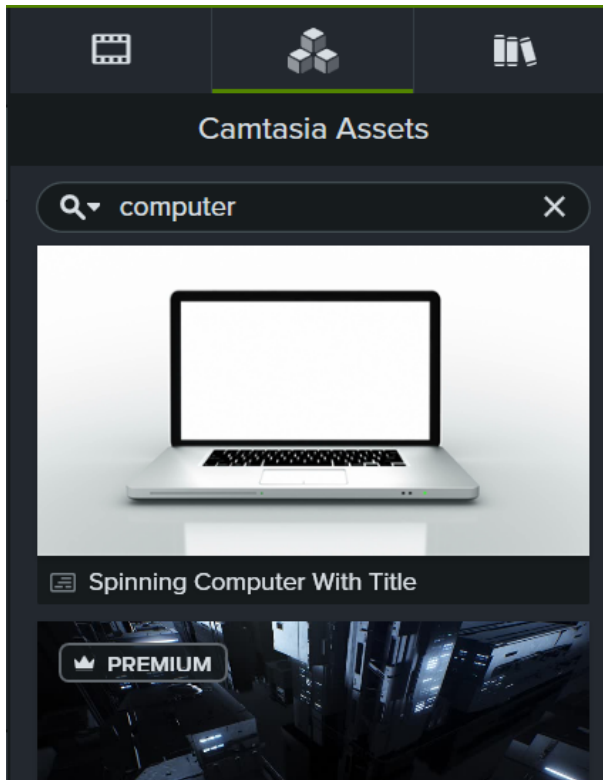
メモ: バージョン 2023.2.0 以前の Camtasia でアセットをダウンロードする方法は、「[Web サイトで Camtasia アセットを検索する \(http://techsmith.co.jp/learn/tutorials/camtasia/install-assets/\)](http://techsmith.co.jp/learn/tutorials/camtasia/install-assets/)」チュートリアルを参照してください。

2. 次のいずれかを完了します。

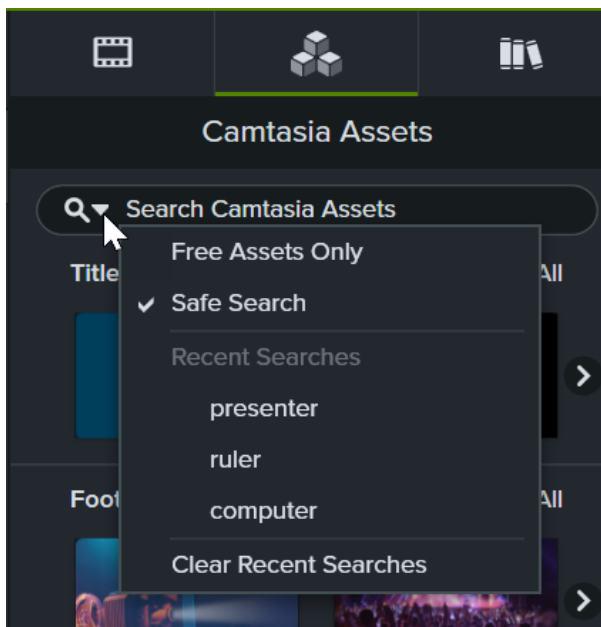
- 各カテゴリのアセットを参照します。**[すべて表示]** をクリックすると、そのカテゴリ内のその他のアセットが表示されます。



- 。 検索フィールドに検索語を入力し、**Enter** キーを押します。



- 。 [検索フィルター] のドロップダウンをクリックして、無料の資産、セーフサーチ、または最近の検索で結果をフィルタリングします。



3. ダブルクリックしてアセットをプレビューします。

2. Camtasia アセットをビデオに追加する

ビデオにアセットを追加するには、[Camtasia Assets] サブタブからタイムラインまたはキャンバスの目的の場所にアセットをドラッグします。

キャンバス上またはタイムラインにメディアを配置する方法は、「[キャンバス上にメディアを配置する](https://www.techsmith.co.jp/learn/tutorials/camtasia/working-with-the-canvas/) (https://www.techsmith.co.jp/learn/tutorials/camtasia/working-with-the-canvas/)」および「[タイムラインについて](https://www.techsmith.co.jp/learn/tutorials/camtasia/video-editing/) (https://www.techsmith.co.jp/learn/tutorials/camtasia/video-editing/)」を参照してください。

3. アセットをカスタマイズする

[Camtasia Assets] サブタブまたは個人用ライブラリ (<https://www.techsmith.co.jp/learn/tutorials/camtasia/library/>) からアセットを追加したら、プロパティを次のようにカスタマイズします。

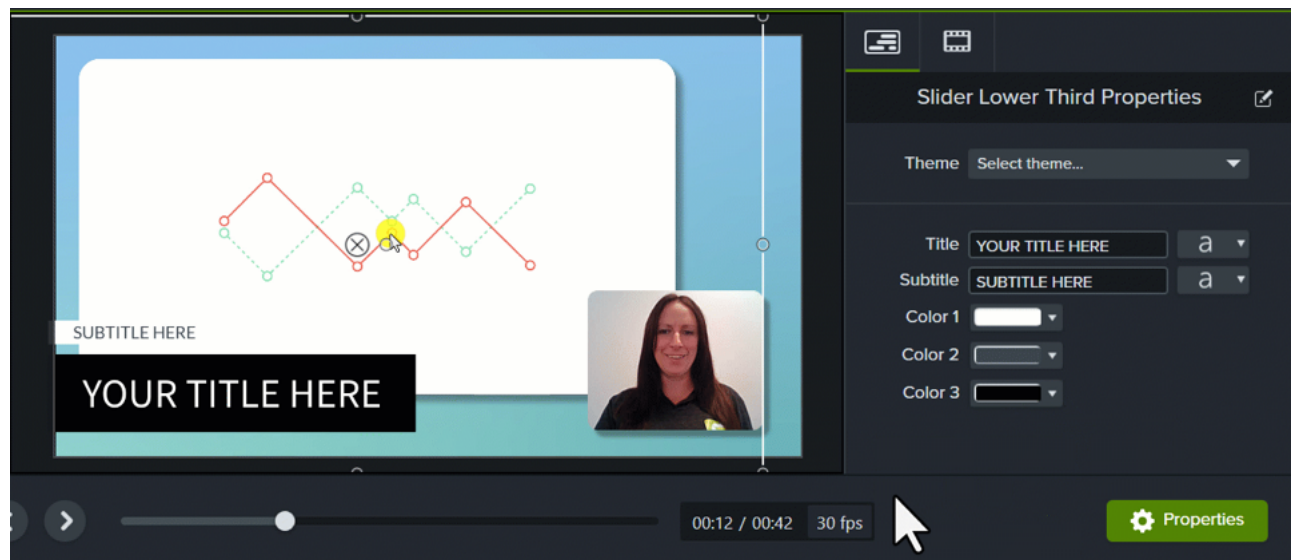
- テキストを編集します。
- ブランド カラーやロゴに合わせます。
- ビデオの美観や雰囲気を整えます。
- 目的の効果が得られるように、速度やその他の視覚的プロパティを変更します。

アセットをカスタマイズするには:

1. タイムラインまたはキャンバス上のアセットをクリックして選択します。
2. [プロパティ] ボタンをクリックします。



3. プロパティ パネルが開きます。各アセットには、色、サイズ、速度など、カスタマイズ可能な独自のプロパティ セットがあります。各アセットについて、目的のプロパティを編集します。



4. 変更をプレビューするには、タイムライン上の再生ヘッドを目的の開始位置までドラッグし、再生ボタンをクリックするか、スペースバーを押します。キャンバスにビデオのプレビューが表示されます。

Camtasia アセットの種類

以下の種類のアセットは、Camtasia の [Camtasia Assets] サブタブから直接使用できます。一部のアセット (テンプレート (<https://www.techsmith.co.jp/learn/tutorials/camtasia/use-a-template/>)、テーマ (<https://www.techsmith.co.jp/learn/tutorials/camtasia/themes/>)、デバイス フレーム (<https://www.techsmith.co.jp/learn/tutorials/camtasia/device-frames/>)) は Camtasia 内の別の場所からアクセスできます。製品内の場所は以下に記載されています。

▼ カスタマイズ可能

- **タイトル**

完璧なタイトル アニメーションで視聴者の注目を集めましょう。ロゴ、テキスト、カラーを簡単に追加して、自分だけのデザインにできます。

- **ダイナミック背景**

次のプロジェクトに最適なループする背景アニメーションです。速度、色、傾きなどをカスタマイズできます。「[ダイナミック背景を追加する \(https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=238639\)](https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=238639)」を参照してください。

- **モーション グラフィック**

伝えたいポイントを簡単に伝達できます。ロウワー サード、[吹き出し \(https://www.techsmith.co.jp/learn/tutorials/camtasia/annotations/\)](https://www.techsmith.co.jp/learn/tutorials/camtasia/annotations/)、アニメーションなど、数百種類のモーション グラフィックから選んで、パワフルな解説ビデオや製品ビデオを作成できます。

- **吹き出し**

注釈、アニメーション、カスタマイズ可能なグラフィックは、矢印やインジケーター、図形などを使って見る人の注意を引きつけるように設計されています。「[矢印、図形、吹き出しを追加する \(https://www.techsmith.co.jp/learn/tutorials/camtasia/annotations/\)](https://www.techsmith.co.jp/learn/tutorials/camtasia/annotations/)」を参照してください。

- **テンプレート**

数回のクリックでカスタマイズできるドラッグ & ドロップ方式のビデオ テンプレートを使えば、ビデオをすばやく作成できます。「[テンプレートの使用方法 \(https://www.techsmith.co.jp/learn/tutorials/camtasia/use-a-template/\)](https://www.techsmith.co.jp/learn/tutorials/camtasia/use-a-template/)」を参照してください。

- **アセット パック**

ユーザーの目標を達成できるように考え抜かれたテーマに沿って選ばれたビデオ要素です。

- **テーマ**

カスタマイズ可能なテーマを使って、色やフォントを調整することで、たちまちビデオはよりプロフェッショナルで洗練されたものになります。グラフィック デザインの経験は不要です。「[カラーパレットを作成する \(テーマ\)](https://www.techsmith.co.jp/learn/tutorials/camtasia/themes/) (<https://www.techsmith.co.jp/learn/tutorials/camtasia/themes/>)」を参照してください。

- **デバイス フレーム**

任意のビデオを、デスクトップやノートパソコン、モバイル デバイスなどの画面で再生しているように簡単に見せることができます。カスタマイズ可能なデバイス フレームを使って、ビデオのコンテキストを確立し、さらにレベルの高いプロ品質のビデオを制作できます。

メモ: Camtasia でデバイス フレームにアクセスするには、[ビジュアル効果] タブを選択し、[デバイス フレーム] の効果をタイムライン上のメディアにドラッグします。[プロパティ] ボタンをクリックし、[種類] ドロップダウンから目的のデバイス フレームを選択します。「[デバイス フレームでコンテキストを提供する](https://www.techsmith.co.jp/learn/tutorials/camtasia/device-frames/) (<https://www.techsmith.co.jp/learn/tutorials/camtasia/device-frames/>)」を参照してください。

▼ ビデオ

- **ビデオ素材**

ロイヤルティフリーのビデオ素材でプロジェクトを強化しましょう。ストーリーに命を吹き込む、何百万種類もの高品質のビデオ クリップが用意されています。

- **アニメーション**

楽しく表現力豊かなアニメーションは、感情の伝達や複雑なアイデアの単純化に役立ち、視聴者を喜ばせます。

- **モーション背景**

アニメーションやループするビデオ背景を使って、ビデオをポップに演出しましょう。何百万種類ものロイヤルティフリーのモーション背景があります。

- **効果**

次のビデオをより良いものにするため、最適なビデオ効果を見つけましょう。ロイヤルティフリーの短いアルファ チャンネル付きクリップを集めたビデオ効果ライブラリです。

▼ 画像

- **写真**

ロイヤルティフリーの美しい写真でアイデアに命を吹き込みましょう。

- **アイコン**

次のビデオ プロジェクトに最適なロイヤルティフリーのイラストやアイコンを見つけてください。

▼ オーディオ

- **音楽**

高音質のビデオ用 BGM を探しましょう。さまざまなムードやスタイル、ジャンルのロイヤルティフリーのインストゥルメンタル曲やボーカル曲のオーディオトラックが用意されています。

- **サウンド エフェクト**

サウンド エフェクトでビデオの重要な内容を強調しましょう。画面上のアクションにぴったりのロイヤルティフリーのサウンド エフェクトが見つかります。

さまざまな利用方法

以下のチュートリアルを参照して、スキルを身につけ、ビデオで Camtasia アセットを活用する新たな方法を見つけてください。

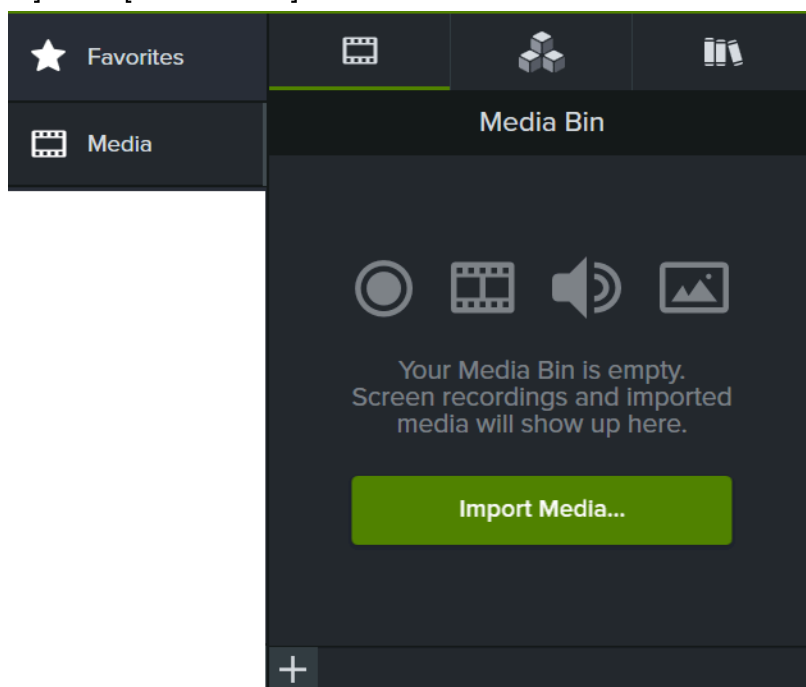
- **オーディオを視覚化する 4 つの方法**
(<https://www.techsmith.co.jp/learn/tutorials/camtasia/audio-visualizers/>)
- **ダイナミック背景を追加する**
(<https://www.techsmith.co.jp/learn/tutorials/camtasia/dynamic-backgrounds/>)
- **カラーパレットを作成する (テーマ)**
(<https://www.techsmith.co.jp/learn/tutorials/camtasia/themes/>)
- **ビデオにテキストを追加する**
(<https://www.techsmith.co.jp/learn/tutorials/camtasia/video-text/>)
- **BGM で雰囲気を整える**
(<https://www.techsmith.co.jp/learn/tutorials/camtasia/background-music/>)
- **デバイスフレームでコンテキストを提供する**
(<https://www.techsmith.co.jp/learn/tutorials/camtasia/device-frames/>)
- **テンプレートの使用方法**
(<https://www.techsmith.co.jp/learn/tutorials/camtasia/use-a-template/>)
- **カスタムアセットを作成する**
(<https://www.techsmith.co.jp/learn/tutorials/camtasia/create-custom-assets/>)

プロジェクト メディアのインポートと管理 (メディア ビン)

現在のプロジェクトの録画、ビデオ、オーディオ、画像のソース ファイルをインポートして、メディア ビンで管理します。

メディア ビンの概要

メディア ビンには、現在のビデオ プロジェクトに録画または追加したメディアが入っています。開くには、[メディア] タブ > [メディア ビン] サブタブを選択します。



メディアを録画する、プロジェクトにインポートする

次のオプションのいずれかを選択して、ビデオで使用するコンテンツを録画またはメディア ビンにインポートします。

▼ 画面を録画する

「初めてのビデオを制作する (<https://www.techsmith.co.jp/learn/tutorials/camtasia/record-edit-share/>)」を参照してください。

▼ コンピューターからメディアをインポートする

1. [メディア] タブをクリックします。
2. **+** > [メディアをインポート] の順にクリックするか、メディア ビン内でダブルクリックします。
3. インポートするメディアをクリックして選択します。**CTRL キー** (Windows) または **Command キー** (Mac) を押したままクリックすると、複数のファイルを選択できます。
4. [開く] (Windows) または [インポート] (Mac) をクリックします。

インポートしたメディアがメディア ビンに表示されます。

▼ PowerPoint プレゼンテーションを録画する

「PowerPoint プレゼンテーションを録画する (<https://www.techsmith.co.jp/learn/tutorials/camtasia/record-a-powerpoint-presentation/>)」を参照してください。

▼ PowerPoint スライドをインポートする

「PowerPoint スライドをインポートする (<https://www.techsmith.co.jp/learn/tutorials/camtasia/import-powerpoint-slides/>)」を参照してください。

▼ メディアを Camtasia Rev にインポートしてクイック レイアウトと効果を適用する

録画や他の人の映像を Camtasia Rev にインポートして、ビデオに一貫した外観とレイアウトを適用できます。

「Camtasia Rev でクイック レイアウトと効果を適用する (<https://www.techsmith.co.jp/learn/tutorials/camtasia/import-to-camtasia-rev/>)」を参照してください。

▼ iOS デバイスでの録画

「iOS のデモやチュートリアルを録画する (<https://www.techsmith.co.jp/learn/tutorials/camtasia/recording-your-ios-device/>)」を参照してください。


▼ モバイル デバイスからメディアをインポートする

画像やビデオをモバイル デバイスから Camtasia へ送信します。

1. [ファイル] > [モバイル デバイスを接続] の順に選択します。
2. 画面の [モバイル デバイスを接続] ダイアログに表示される手順に従います。

インポートしたメディアがメディア ビンに表示されます。「iOS のデモやチュートリアルを録画する (<https://www.techsmith.co.jp/learn/tutorials/camtasia/recording-your-ios-device/>)」を参照してください。

▼ Google ドライブからメディアをインポートする

1. [メディア] タブをクリックします。
2.  アイコン > [Google ドライブからインポート] の順にクリックします。
3. Google のメール アドレスとパスワードを入力します。
4. インポートするメディアをクリックして選択します。CTRL キー (Windows) または Command キー (Mac) を押したままクリックすると、複数のファイルを選択できます。
5. [インポート] をクリックします。

インポートしたメディアがメディア ビンに表示されます。

▼ 音声ナレーションを録音する

「[音声ナレーションを録音する \(https://www.techsmith.co.jp/learn/tutorials/camtasia/record-voice-narration/\)](https://www.techsmith.co.jp/learn/tutorials/camtasia/record-voice-narration/)」 (Camtasia Editor) または「[ボイスオーバーを録音する \(https://www.techsmith.co.jp/learn/tutorials/audiate/record-a-voice-over/\)](https://www.techsmith.co.jp/learn/tutorials/audiate/record-a-voice-over/)」 (Camtasia Audiate) を参照してください。

ビデオにメディアを追加する


メディアをビデオに含めるには、[メディア] タブ > [メディア ビン] サブタブを選択します。タイムラインまたはキャンバス上で、メディアを目的の場所にドラッグします。

メディアやアセットの配置方法に関するヒントを確認します。

キャンバスやタイムライン上のメディアの配置方法に関する推奨事項は、「[キャンバス上にメディアを配置する \(https://www.techsmith.co.jp/learn/tutorials/camtasia/working-with-the-canvas/\)](https://www.techsmith.co.jp/learn/tutorials/camtasia/working-with-the-canvas/)」または「[タイムラインについて \(https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=182300\)](https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=182300)」を参照してください。

メディアを管理し整理する

プロジェクトにメディアを追加した後で以下の作業を行うことで、メディア ビンのコンテンツを表示して整理するのに役立ちます。

メディア ビンの 表示を 変更 する	<p>[メディア ビン表示の変更] ボタンをクリックして、メディアの表示を以下のオプションのいずれかに変更します。</p>  <ul style="list-style-type: none">• 大サムネイル• 中サムネイル• 小サムネイル• 極小サムネイル• リスト表示
--------------------------------	--

<p>メディアを並べ替える</p>	<p>[並べ替え] ドロップダウンからオプションを選択します。[昇順] または [降順] ボタンをクリックします。</p> 
<p>メディアの詳細を表示する</p>	<p>メディアを右クリックして、[詳細] を選択します。</p>
<p>未使用のメディアを探す (タイムライン上にないメディア)</p>	<p>未使用のメディアを削除するには、メディア ビンを右クリックして [未使用のメディアを削除] を選択します。</p> <p>未使用のメディアを選択するには、メディア ビンを右クリックして [未使用のメディアを選択] を選択します。</p>
<p>プロキシビデオを作成する</p>	<p>高解像度ビデオのプロキシを作成し、編集パフォーマンスを向上して再生時の遅延やスキップなどを解消します。</p> <p>メディア ビンのメディアを右クリックし、[プロキシ ビデオ]>[プロキシ ビデオの作成] を選択します。処理が完了すると、ビデオ サムネールにアイコンが表示されます。</p> 
<p>プロキシビデオを</p>	<p>メディア ビン内のプロキシ メディアを右クリック (Windows) または Control キーを押したままクリック (Mac) して、[プロキシ ビデオ]>[プロキシ ビデオの削除] を選択します。</p> <p>すべてのプロキシ ビデオを削除するには:</p> <ul style="list-style-type: none"> • Windows: [編集]>[基本設定]>[詳細] タブ >[プロキシ ビデオの削除] ボタンの順に選択します。

削除する	<ul style="list-style-type: none"> • Mac: [Camtasia 2023] > [設定] (macOS 13 以降) または [基本設定] (macOS 12 以前) > [全般] タブ > [すべてのプロキシ ビデオの削除] ボタンの順に選択します。
メディア名を変更する (Mac のみ)	<p>メディアを右クリックして、[名前の変更] を選択します。新しい名前を入力します。</p>
逆転再生ビデオを作成する	<p>イベントが逆に発生するビデオ メディアのコピーを作成します。</p>  <p>メディア ビン内のメディアを右クリック (Windows) または Control キーを押したままクリック (Mac) して、[ビデオを逆転再生] を選択します。</p> <p>メディア ビンに新しいメディアが追加されます。</p> <div style="border: 1px solid #ccc; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p>メモ: 逆転再生ビデオに音声は含まれません。</p> </div> <p>処理中に逆転再生をキャンセルするには、メディア ビン内のメディアを右クリック (Windows) または Control キーを押したままクリック (Mac) して、[ビデオの逆転再生をキャンセル] を選択します。</p>

Camtasia でサポートされるファイル形式

Windows	Mac
<p>ビデオ ファイル AVI、MP4、MPG、MPEG、MTS、M2TS、WMV、MOV</p>	<p>ビデオ ファイル MP4、MPG、MPEG、MOV</p>

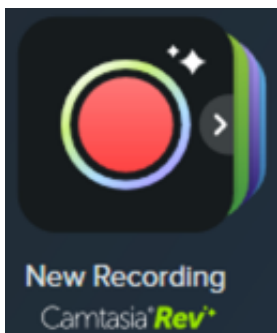
カメラ映像の録画と編集 (Picture-in-Picture)

Web カメラなどのカメラ デバイスからビデオを録画して、視聴者とのコミュニケーションを図る方法を学びます。レイアウトを選択し、カメラ映像がビデオに表示される方法を編集します。

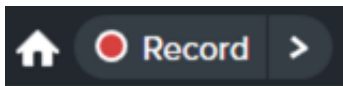
1. 画面とカメラ映像を同時に録画する

1. 以下のいずれかを実行して、Camtasia Recorder を開きます。

- Camtasia ホーム画面で、[Camtasia Rev 新規録画] をクリックします。



- 開いているプロジェクトから、[録画] をクリックします。



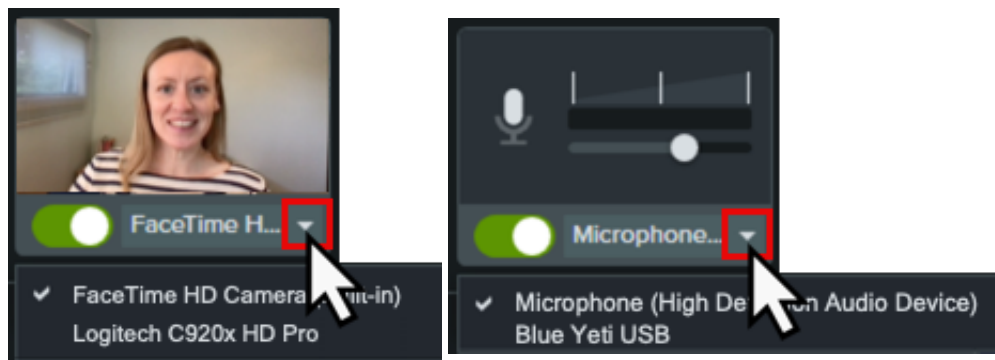
2. Camtasia Recorder で、[画面録画]、[カメラ]、[マイク]、[システム オーディオ] (オプション) のトグル ボタンをクリックしてオンにします。



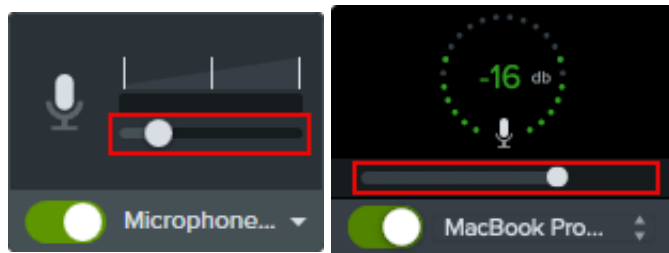
3. Camtasia は、選択した録画範囲を画面上にハイライト表示します。ハンドルをドラッグして、選択範囲を調整します。録画範囲の選択については、「[初めてのビデオを制作する](https://www.techsmith.co.jp/learn/tutorials/camtasia/record-edit-share/)

(<https://www.techsmith.co.jp/learn/tutorials/camtasia/record-edit-share/>)」を参照してください。

4. [カメラ] と [マイク] のドロップダウンをクリックして、特定のデバイスを選択します。



5. マイクのスライダーをドラッグしてオーディオ レベルを増減します。



6. [Camtasia Rev] トグルスイッチをクリックして、Camtasia Rev をオンにします。



7. [録画] ボタンをクリックします。
8. 録音を終わったら、**停止**ボタンをクリックします。

2. Rev でレイアウトとスタイルを編集する

録画は Camtasia Rev で開き、数回クリックするだけで、独自のスタイルを実現できます。

サイズ

ビデオをホスティングまたは共有する場所に応じてビデオ サイズを設定します。Rev では、あらゆるチャンネルの標準的なビデオ サイズを対象としたサイズ オプションが提供されます。

レイアウト

録画の内容に応じて、一連のレイアウトから選択できます。全画面 Web カメラ映像と、カメラ映像と画面の両方を録画する Picture-in-Picture レイアウトのオプションがあります。

背景

さまざまな色、パターン、アニメーションから背景に使用するものを選択し、コンテンツのビジュアルな魅力を高めることができます。

効果

カーソル、カメラ映像、画面録画に複数の効果を適用して、注目を集めたりトーンを設定したりできます。

フィルター

ビジュアル フィルターを適用して、カメラ映像の表示効果を高めます。

メモ: 背景など、Camtasia Rev で自動的に選択される項目の一部をオフにできます。[背景]、[効果]、[フィルター] タブのオプションをクリックすると、選択が解除されます。

ビデオに問題がなければ、[エクスポート] をクリックして Rev から直接ビデオをエクスポートできます。

[Camtasia で編集] ボタンをクリックすると、録画をさらにカスタマイズおよび編集できます。「[カメラ映像を移動する、サイズを変更する](#)」を参照してください。

3. カメラ映像を移動する、サイズを変更する

Camtasia Editor は、ビデオの以下の構成要素を別々のトラックで開きます。

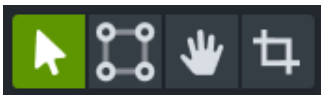
- 背景 (Camtasia Rev で選択した場合)
- 画面録画とシステム オーディオの組み合わせ
- カメラ映像とマイク録音の組み合わせ

カメラ映像の表示を編集するには、以下のいずれかのオプションを実行します。

カメラ映像を配置する、サイズを変更する

選択した Rev のレイアウト内のコンテンツをさらにカスタマイズできます。たとえば、Web カメラの映像を移動して、ビデオの右側ではなく左側に表示できます。

1. キャンバス ツールバーで、**編集モード**を選択します。



2. カメラ映像を移動するには、コンテンツをクリックしてキャンバス上の目的の位置までドラッグします。
3. カメラ映像のサイズを変更するには、キャンバス上のコンテンツをクリックして選択します。キャンバス上でコーナー ハンドルを内側または外側にドラッグするか、プロパティの [倍率] スライダーをドラッグします。

コンテンツをフレームに収める

Camtasia Rev は、選択したレイアウトのフレーム内にカメラ映像を自動的に配置します。フレーム内でのカメラ映像の表示法を編集するには:

1. キャンバス ツールバーで、**切り抜きモード**を選択します。



2. コンテンツを拡大縮小するには、キャンバス上のカメラ映像をクリックして選択し、プロパティの [倍率] スライダーをドラッグします。
3. コンテンツをフレーム内に配置するには、キャンバス上のカメラ映像をクリックしてドラッグします。

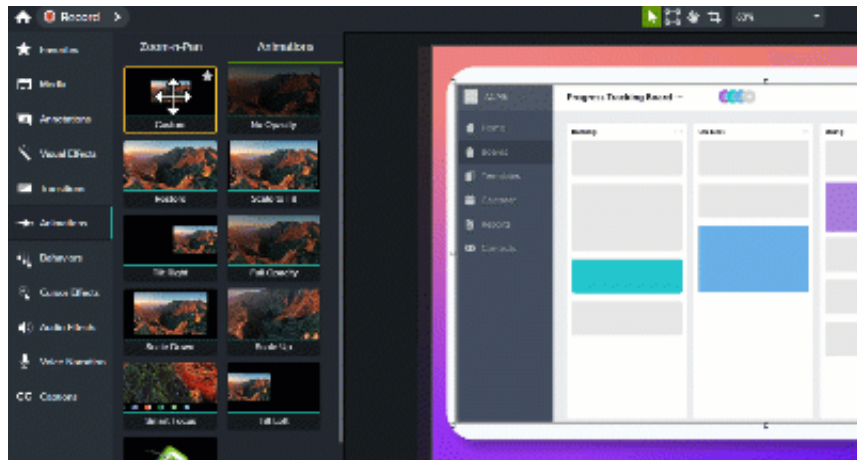
4. アニメーションを追加してメディアを移動する、切り替える

たとえば以下のような目的で、メディアにアニメーションを追加します。

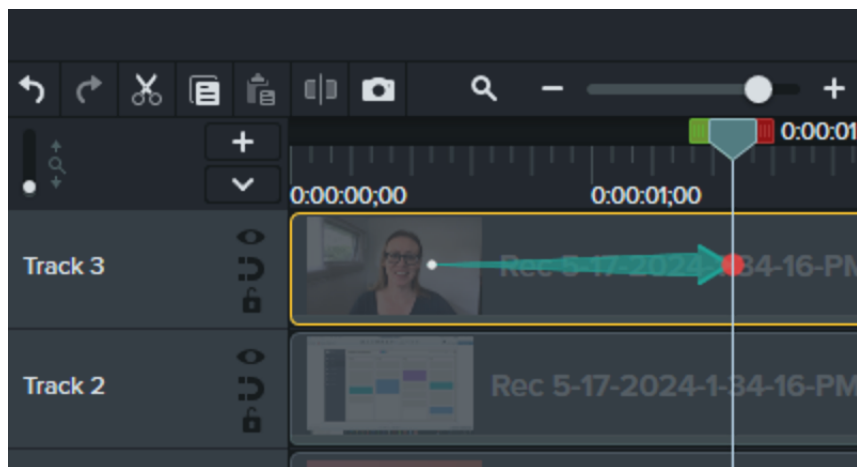
- ビデオの開始時に画面いっぱいに表示されるようにカメラ映像のサイズを変更します。
- ビデオ再生中にカメラ映像の位置を変更して、画面録画の範囲を表示します。

アニメーションを追加するには:

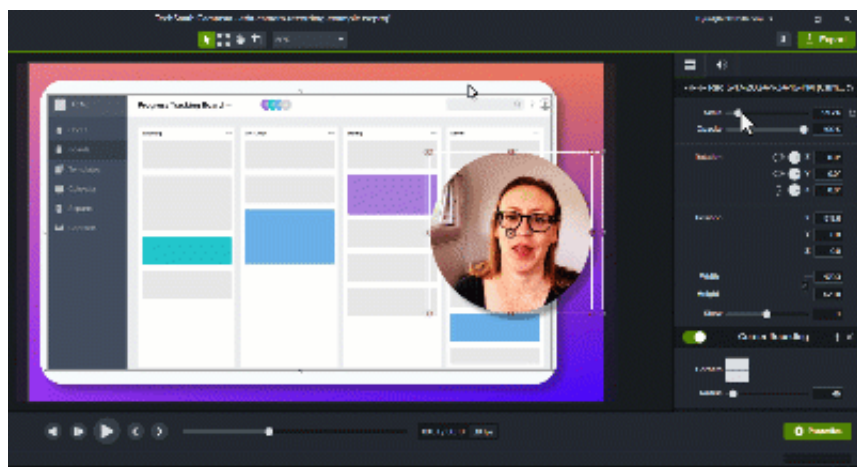
1. [アニメーション] タブをクリックします。
2. [アニメーション] サブタブをクリックします (Windows のみ)。
3. **カスタム** アニメーションをタイムライン上のカメラ映像の上にドラッグします。



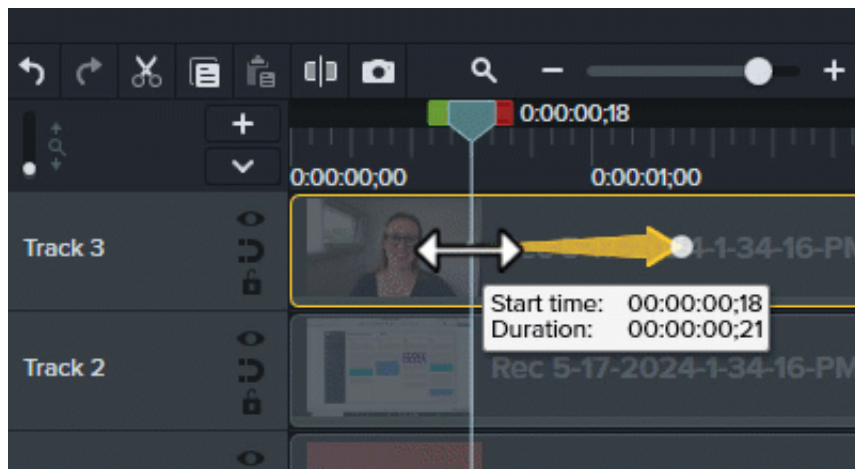
4. タイムライン上に矢印が表示されます。再生ヘッドが自動的に矢印の先端に移動し、アニメーションの終了位置を示します。



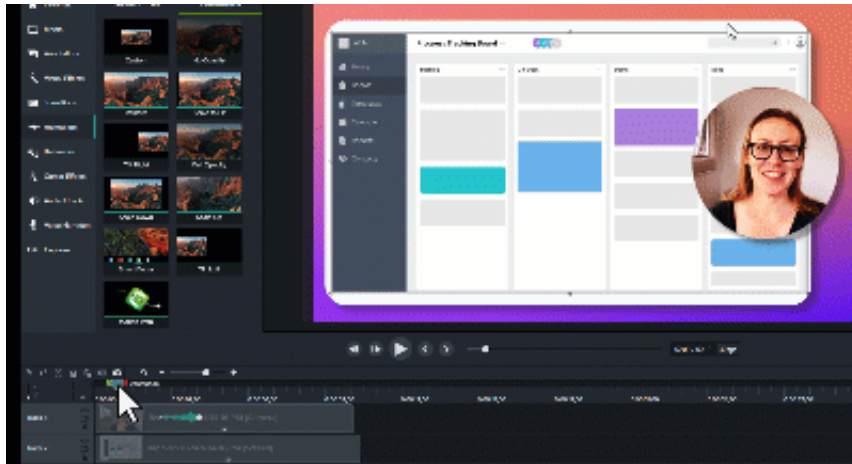
5. プロパティ パネルまたはキャンバス上で、アニメーション終了時のカメラ映像の位置と倍率を調整します。



6. (オプション) 再生ヘッドを矢印の根元に移動し、アニメーション開始時のカメラ映像の位置と倍率を調整します。
7. 矢印の根元をドラッグして、アニメーションを開始する位置に移動します。



8. タイムライン上で矢印の先端をドラッグして、アニメーションを終了する位置に移動します。
9. タイムライン上のアニメーションの上で再生ヘッドをドラッグして確認します。必要に応じてさらに調整します。



アニメーションの適用方法についての詳細は、「[アニメーションの使用方法](https://www.techsmith.co.jp/learn/tutorials/camtasia/animations-in-depth/)」を参照してください。

iOS のデモやチュートリアルを録画する

iPhone や iPad の画面を録画し、Camtasia で編集する方法を学びます。タップ、ピンチ、スワイプの各操作で表示されるジェスチャー効果を追加します。

モバイル アプリのデモなどのために、iOS デバイスの画面を録画できます。その後、Camtasia for Mac または Windows で編集し、モバイル特有のジェスチャー効果やデバイス フレームを追加します。

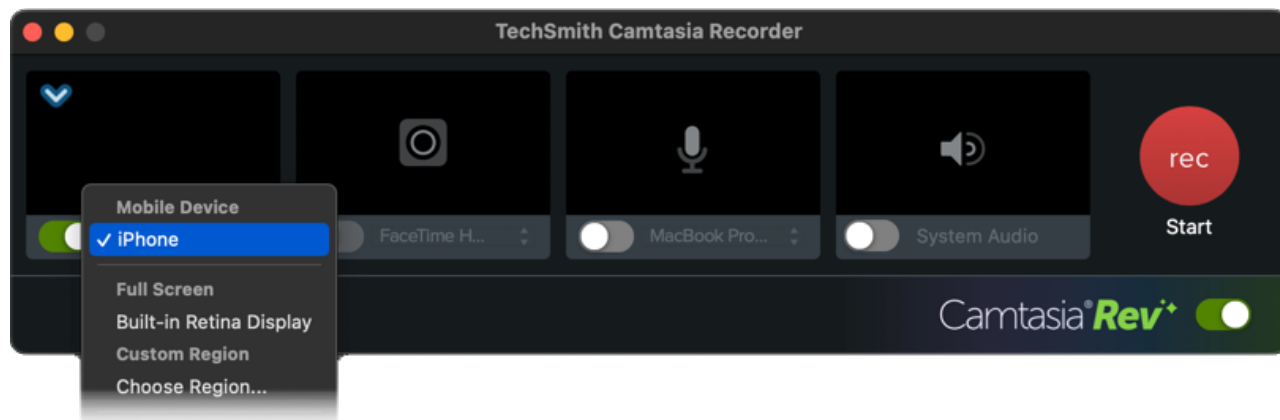
Camtasia で録画する (Mac のみ)

メモ: iOS デバイスを Camtasia で直接録画できるのは Camtasia for Mac のみです。Camtasia for Windows で iOS の画面を録画して編集するには、「[Capture モバイル アプリで録画する](#)」を参照してください。

1. iPhone または iPad を Lightning または USB-C ケーブルで Snagit for Mac が動作するコンピューターに接続します。



2. Camtasia で、[ファイル] > [新規録画] の順に選択します。
3. Camtasia Recorder が開きます。[画面] ドロップダウンをクリックし、[モバイル デバイス] セクションから iOS デバイスを選択します。



メモ: モバイル デバイスを録画するために macOS を新しいバージョンにアップデートする必要がある場合、メッセージが表示されます。

マイクやシステム オーディオなど、その他の録画オプションの設定方法については、「[初めてのビデオを制作する \(https://www.techsmith.co.jp/learn/tutorials/camtasia/record-edit-share/\)](https://www.techsmith.co.jp/learn/tutorials/camtasia/record-edit-share/)」を参照してください。

4. デバイスで目的の画面をセットアップし、Camtasia の **[録画の開始]** ボタンをクリックします。
5. iOS デバイスの録画が終了したら、Camtasia の **[録画の停止]** ボタンをクリックします。

Camtasia Editor で録画が開きます。[ジェスチャー効果](#)または[デバイス フレーム](#)を追加して、最終ビデオの効果を高めます。

Capture モバイル アプリで録画する

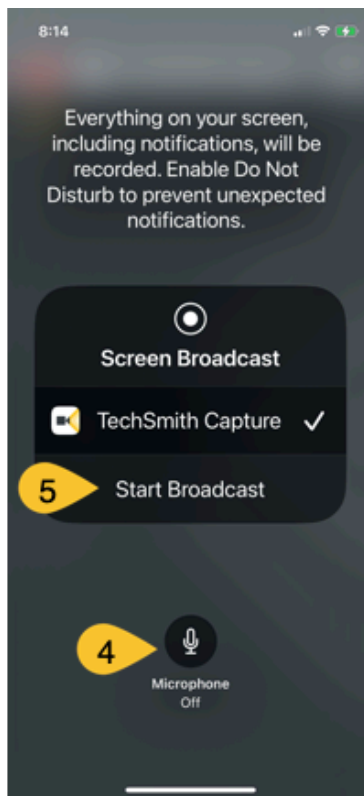
TechSmith Capture モバイル アプリを使用すると、ケーブルなしで iOS デバイスを録画して、ファイルを Camtasia に送信できます。このオプションは次のような場合に使用します。

- iOS デバイスをケーブルでコンピューターに接続できない場合。
- iOS デバイスで録画し、録画を Camtasia for Windows または Mac に送信するため。

メモ: iOS デバイスとコンピューターが同じワイヤレス ネットワークに接続されている必要があります。

Capture モバイル アプリで録画して Camtasia にエクスポートするには:

1. iPhone または iPad で、[App Store \(https://apps.apple.com/jp/app/techsmith-capture/id1266321056\)](https://apps.apple.com/jp/app/techsmith-capture/id1266321056) から TechSmith Capture モバイル アプリをダウンロードします。
2. Capture モバイル アプリを開き、TechSmith アカウントにサインインします。
3. 赤い**録画**ボタンをタップします。



4. **マイク** ボタンをタップして、マイク録音のオン/オフを切り替えます。
5. 準備ができたなら、**[Start Broadcast (ブロードキャストを開始)]** をタップします。
6. Capture に 3 秒間のカウントダウンが表示され、録画が開始されます。録画中は画面に赤いインジケーターが表示されます。
7. 録画を停止するには、**録画インジケーター**をタップし、**[Stop (停止)]** をタップします。



8. 画面上部の通知をタップすると、Capture モバイル アプリで録画が表示されます。

9. [Share (共有)] をタップします。
10. [Export (エクスポート)] ダイアログで、[Camtasia] をタップします。
11. 状況に応じて、以下のいずれかを実行します。
 - まだモバイル デバイスを Camtasia に接続していない場合は、画面の指示に従います。
 - iOS デバイスを Camtasia に接続済みの場合、録画は自動的に Camtasia のメディア ビンに追加されます。
 - iOS デバイスを複数のバージョンの Camtasia に接続している場合は、タップして送信先のバージョンを選択します。

録画が Camtasia のメディア ビンに追加されます。

メモ: Capture が Camtasia にエクスポートできない場合は、以下を参照してください。

- [TechSmith Capture \(iOS\) App Troubleshooting \(TechSmith Capture \(iOS\) アプリのトラブルシューティング\)](https://support.techsmith.com/hc/en-us/articles/360016417072-TechSmith-Capture-iOS-App-Troubleshooting) (<https://support.techsmith.com/hc/en-us/articles/360016417072-TechSmith-Capture-iOS-App-Troubleshooting>)
- [Camtasia に送信する別の方法](#)

Camtasia に送信する別の方法

Capture が Camtasia に直接エクスポートできない場合は、AirDrop (Mac のみ) または Dropbox や Google ドライブなどのクラウドベースのストレージ サービスを介してコンピューターに録画を転送します。その後、手動で Camtasia にインポートします。

▼ AirDrop の手順を表示する (Mac のみ)

1. Capture モバイル アプリで録画を開きます。
2. [Share (共有)] をタップします。
3. [Export (エクスポート)] ダイアログで、[More (その他)] をタップします。
4. [Share (共有)] ダイアログで、[AirDrop] をタップします。
5. AirDrop のダイアログで、Mac コンピューターの名前またはシリアル番号をタップして選択します。
6. Mac コンピューターに表示された AirDrop の通知で、[受け入れる] > [ダウンロードに保存] を選択します。
7. メディア ファイルを Camtasia プロジェクトにインポートします。「[プロジェクト メディアのインポートと管理 \(メディア ビン\)](https://www.techsmith.co.jp/learn/tutorials/camtasia/import-manage-media/) (<https://www.techsmith.co.jp/learn/tutorials/camtasia/import-manage-media/>)」を参照してください。

▼ クラウドベースのストレージの手順を表示する (Mac または Windows)

1. Capture モバイル アプリで録画を開きます。
2. [Share (共有)] をタップします。
3. [Export (エクスポート)] ダイアログで、[More (その他)] をタップします。
4. [Share (共有)] ダイアログで、タップしてクラウドベースのストレージ アプリを選択するか、[More (その他)] を

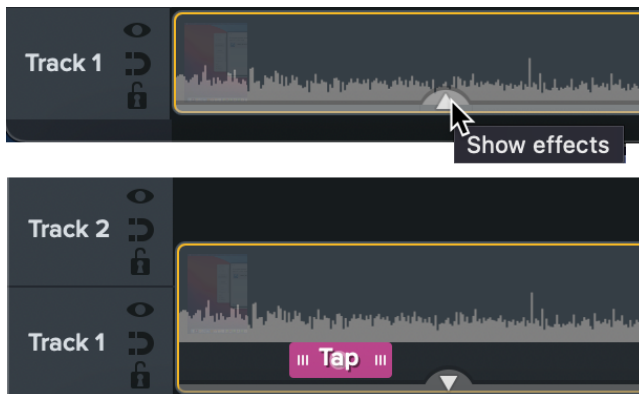
タップしてアプリを選択します。

5. ファイルの場所を選択して、[Upload (アップロード)] をタップします。
6. メディア ファイルを Camtasia プロジェクトにインポートします。「プロジェクト メディアのインポートと管理 (メディア ビン) (<https://www.techsmith.co.jp/learn/tutorials/camtasia/import-manage-media/>)」を参照してください。

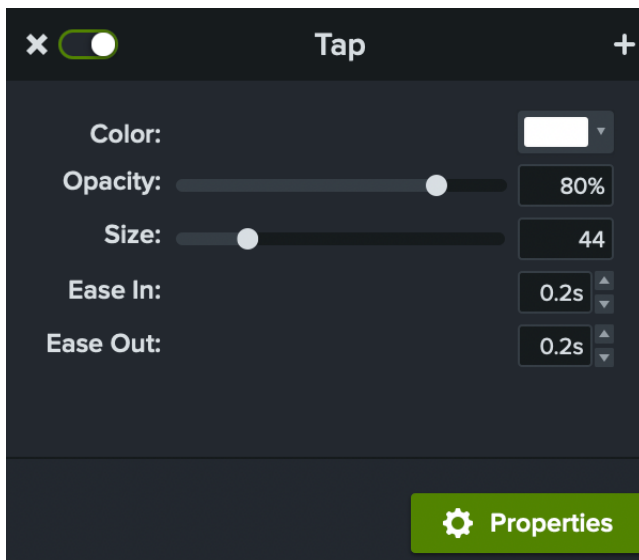
ジェスチャー効果を追加する

ジェスチャー効果は、モバイル デバイスのタップ、スワイプ、ピンチをシミュレートするビジュアル効果を追加します。

1. [ジェスチャー効果] タブをクリックします。
2. ジェスチャー効果をキャンバスへドラッグします。
3. 効果の表示時間を変更するには、タイムライン上の [効果を表示] タブをクリックし、効果の端を内側または外側にドラッグします。



4. プロパティを編集するには、タイムライン上で効果をクリックして選択し、プロパティ パネルで設定を編集します。



デバイス フレームを追加する

ビデオにコンテキストを設定したり、横長のビデオに縦長の録画を配置したりするため、画像やビデオ クリップの周りにデバイス フレームを追加します。

デバイス フレームを追加する方法については、「[デバイス フレームでコンテ](#)



テンプレートの使用方法

テンプレートを使用して、自分やチームメイトのために統一感のあるビデオを作成する方法を学びます。

テンプレートにはビデオ クリップのプレースホルダーが含まれており、以下を簡単に実現できます。

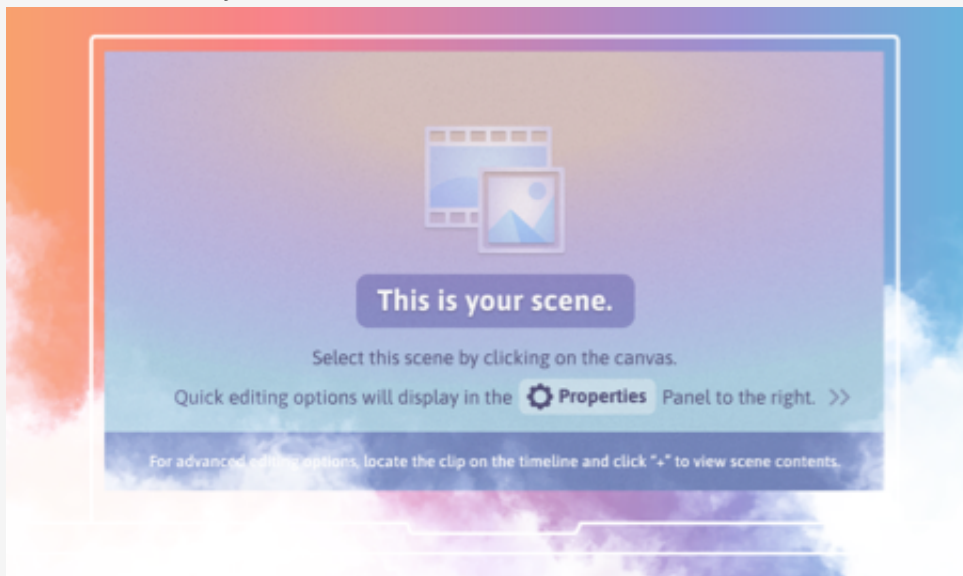
- ゼロから始めることなく、洗練されたビデオを作成する。
- 自分自身とチームのために一貫したビデオを作成する。

Camtasia または [Camtasia Assets Web サイト \(https://library.techsmith.com/ja/camtasia/Customizable?webSyncID=824038a7-33a4-8783-00bc-d6e60b9c7d26&sessionGUID=403b2648-11a1-b267-2dad-7254e5cc1e74\)](https://library.techsmith.com/ja/camtasia/Customizable?webSyncID=824038a7-33a4-8783-00bc-d6e60b9c7d26&sessionGUID=403b2648-11a1-b267-2dad-7254e5cc1e74) からプロがデザインしたテンプレートを選択するか、[ビデオ テンプレートを作成して共有 \(https://www.techsmith.co.jp/learn/tutorials/camtasia/create-a-template/\)](https://www.techsmith.co.jp/learn/tutorials/camtasia/create-a-template/) します。

テンプレートからビデオ プロジェクトを作成する

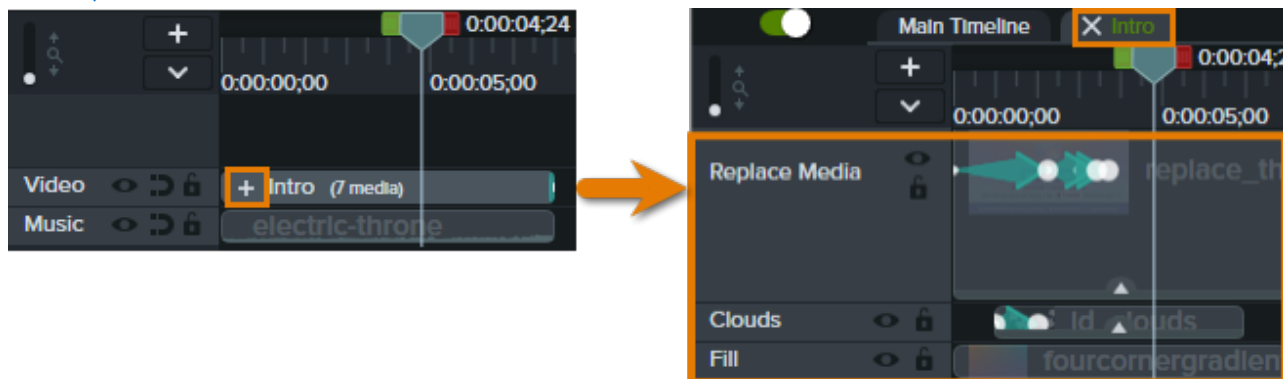
1. Camtasia Editor で、[ファイル]>[テンプレートからプロジェクトを新規作成] を選択します。
2. テンプレート マネージャーが開きます。テンプレートを選択して、[テンプレートから新規作成] をクリックします。

メモ: 一部のテンプレートは、ビデオではなく画像を入れ替えるように設計されています。ビデオコンテンツ専用設計されたテンプレートを見つけるには、テンプレートのサムネイルまたはプレビューで「This is your scene」を探してください。

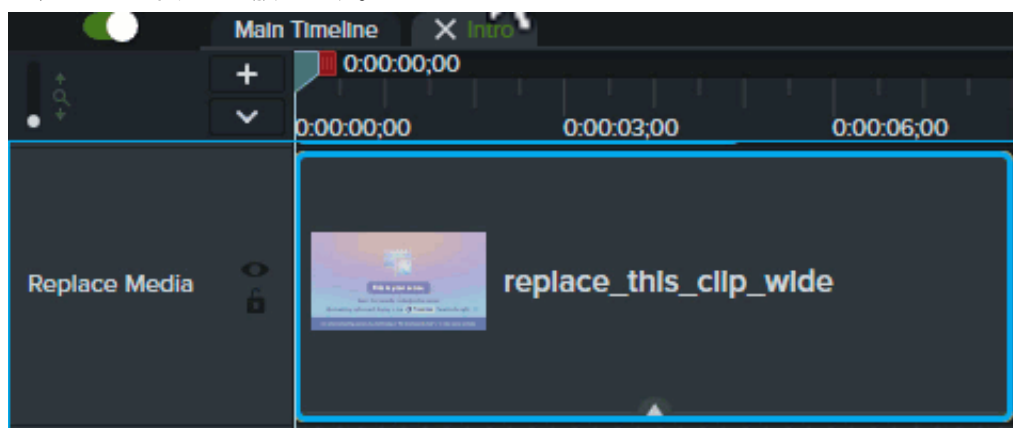


3. テンプレートが新しいプロジェクトとして開きます。[ファイル]>[名前を付けて保存] の順にクリックして、ビデオ プロジェクト ファイル (Windows では .tscproj、Mac では .cmproj) を保存します。

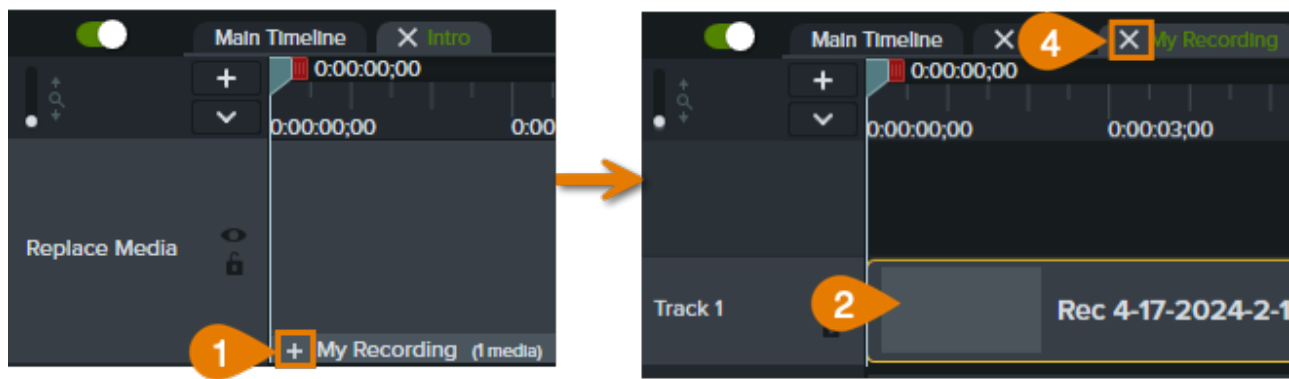
4. プレースホルダーがグループ内にある場合は、タイムライン上で **+** アイコンをクリックして、グループを開きます。グループ内のメディアが個別のトラックに表示され、グループ名がタイムラインの上のタブに表示されます。詳細については、「[グループ タブの使用方法 \(https://www.techsmith.co.jp/learn/tutorials/camtasia/grouped-media/\)](https://www.techsmith.co.jp/learn/tutorials/camtasia/grouped-media/)」を参照してください。



5. テンプレート内のビデオ コンテンツを置き換えるには、[メディア] タブを選択し、**メディア ビン** (<https://www.techsmith.co.jp/learn/tutorials/camtasia/import-manage-media/>)、**Assets** (<https://www.techsmith.co.jp/learn/tutorials/camtasia/camtasia-assets/>)、または**ライブラリ** (<https://www.techsmith.co.jp/learn/tutorials/camtasia/library/>) サブタブからタイムライン上の元のメディアまたはプレースホルダーに録画をドラッグします。メディアまたはプレースホルダーの周囲に緑の境界線が表示されたら、マウス ボタンを放します。



6. 置き換えオプションでメニューが表示されます。新しいメディアの表示時間がメディアやプレースホルダーとは異なる場合は、以下のオプションのいずれかを選択します。
- **リップル置換:** トラック上のすべてのクリップを右にシフトして、新しいメディア全体を表示する時間のスペースを挿入します。
 - **クリップの速度に置き換え:** プレースホルダーの表示時間に合わせて、新しいメディアの再生速度を上げます。
 - **末尾から置換:** プレースホルダーの表示時間に合わせて、新しいメディアをトリミングします。新しいメディアが長い場合、表示時間に合わせてクリップの先頭がトリミングされます。
 - **先頭から置換:** プレースホルダーの表示時間に合わせて、新しいメディアをトリミングします。新しいメディアが長い場合、表示時間に合わせてクリップの末尾がトリミングされます。
7. 新しいメディアの名前で**グループ** (<https://www.techsmith.co.jp/learn/tutorials/camtasia/grouped-media/>)が作成されます。テンプレートに合わせて倍率やその他のメディア プロパティを調整する必要がある場合は、次のように操作します。



1. **+** アイコンをクリックして、新しいメディア グループを開きます。
 2. タイムライン上のメディアを選択します。
 3. プロパティ (<https://www.techsmith.co.jp/learn/tutorials/camtasia/media-properties/>) パネルで必要な調整を行います。
 4. タイムラインの上にあるグループ タブの **X** アイコンをクリックして、グループを閉じます。
8. ビデオを共有するには、「[ビデオをエクスポートして共有する](https://www.techsmith.co.jp/learn/tutorials/camtasia/export-share/) (<https://www.techsmith.co.jp/learn/tutorials/camtasia/export-share/>)」を参照してください。

ヒント: その他のテンプレートは Camtasia Assets Web サイトで検索できます。

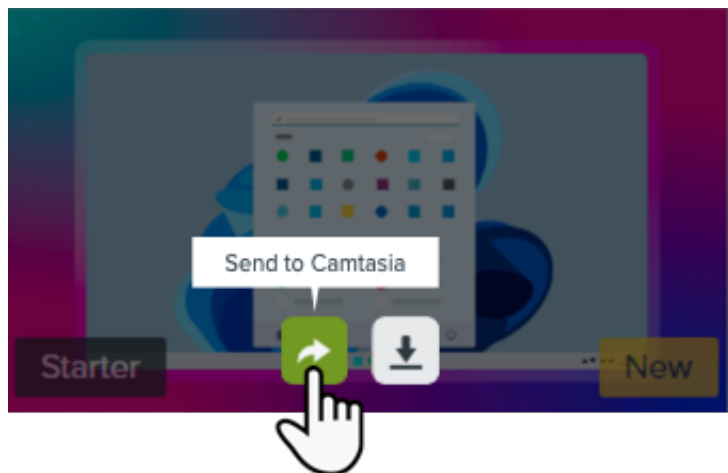
Camtasia Assets Web サイトから、プロがデザインしたカスタマイズ可能なテンプレートを参照してインポートできます。「[Camtasia Assets からテンプレートをインポートする](#)」を参照してください。

テンプレートを管理する

- [Camtasia Assets からテンプレートをインポートする](#)
- [コンピューターからテンプレートをインポートする](#)
- [テンプレート名を変更する](#)
- [テンプレートを削除する](#)

Camtasia Assets からテンプレートをインポートする


1. Camtasia Editor で、[ファイル] > [テンプレートからプロジェクトを新規作成] を選択します。
2. [テンプレート マネージャー] ダイアログが開きます。[その他のテンプレートをダウンロード] ボタンをクリックします。
3. [Camtasia アセット Web サイト](https://library.techsmith.com/ja/camtasia/assets/Customizable/Templates?webSyncID=824038a7-33a4-8783-00bc-d6e60b9c7d26&sessionGUID=403b2648-11a1-b267-2dad-7254e5cc1e74) (<https://library.techsmith.com/ja/camtasia/assets/Customizable/Templates?webSyncID=824038a7-33a4-8783-00bc-d6e60b9c7d26&sessionGUID=403b2648-11a1-b267-2dad-7254e5cc1e74>)が開きます。
 - Mac では、[Camtasia 向けアセットを参照] > [テンプレート] を選択します。
4. テンプレートの上にマウス カーソルを置くと、拡大プレビューと利用可能なオプションが表示されます。
5. [Camtasia に送信] ボタンをクリックします。



テンプレートが[テンプレート マネージャー]ダイアログに追加されます。テンプレート マネージャーには、現在 Camtasia で利用可能なすべてのテンプレートが表示されます。


コンピューターからテンプレートをインポートする

自分やチームが作成したテンプレートをインポートします。独自のテンプレートを作成する方法については、「[ビデオ テンプレートを作成して共有する \(https://www.techsmith.co.jp/learn/tutorials/camtasia/create-a-template/\)](https://www.techsmith.co.jp/learn/tutorials/camtasia/create-a-template/)」を参照してください。


1. Camtasia Editor で、[ファイル]>[テンプレートからプロジェクトを新規作成] を選択します。
2. [テンプレート マネージャー]ダイアログが開きます。  ボタンをクリックします。
3. .camtemplate ファイルを選択して、[開く] をクリックします。

テンプレートが[テンプレート マネージャー]ダイアログに追加されます。テンプレート マネージャーには、現在 Camtasia で利用可能なすべてのテンプレートが表示されます。

テンプレート名を変更する

1. Camtasia Editor で、[ファイル]>[テンプレートを管理] (Windows) または [Camtasia]>[テンプレートを管理] (Mac) を選択します。
2. [テンプレート マネージャー]ダイアログが開きます。クリックしてテンプレートを選択します。
3.  をクリックして、[テンプレート名の変更] を選択します。
4. 新しいテンプレート名を入力して、**Enter** キーを押します。

テンプレートを削除する

1. Camtasia Editor で、[ファイル]>[テンプレートを管理] (Windows) または [Camtasia]>[テンプレートを管理] (Mac) を選択します。
2. [テンプレート マネージャー]ダイアログが開きます。クリックしてテンプレートを選択します。
3.  をクリックして、[テンプレートの削除] を選択します。
4. [削除] (Windows) または [はい] (Mac) をクリックして確認します。

Camtasia Rev でクイック レイアウトと効果を適用する

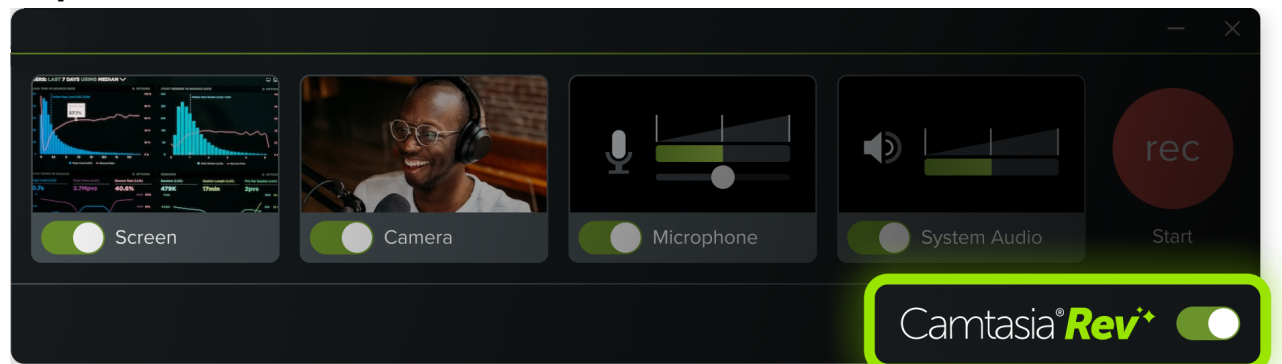
既存の録画を Camtasia Rev にインポートして、ビデオ全体に一貫した外観を実現する方法を学びます。

新しい Camtasia Rev 録画を開始する

1. Camtasia を開きます。
2. [Camtasia Rev 新規録画] をクリックします。



3. Camtasia Recorder が開きます。目的の録画設定を行います。「初めてのビデオを制作する (<https://www.techsmith.co.jp/learn/tutorials/camtasia/record-edit-share/>)」を参照してください。[Camtasia Rev] オプションが有効になっていることを確認します。



4. [録画] ボタンをクリックします。

録画後、Camtasia Rev で録画のプレビューが開きます。

1. 目的のカスタマイズを選択します。「Camtasia Rev のカスタマイズでビデオ制作をスピードアップする」を参照してください。
2. Camtasia Rev から直接ビデオをエクスポートすることも、[Camtasia で編集] をクリックして、さらに編集し効果をも高めることもできます。「録画後の基本的な編集 (<https://www.techsmith.co.jp/learn/tutorials/camtasia/basic-video-edits/>)」を参照してください。


プロジェクト内にインポートしたメディアに Rev のレイアウトと効果を適用する

[Camtasia Rev にインポート] オプションを使用すると、ビデオ内のメディアに一貫した外観とレイアウトをすばや

く適用できます。

以前に Camtasia で制作した録画や他の人が録画した映像がある場合、そのメディアを Camtasia Rev にインポートして、ビデオ プロジェクト全体のシーンに同様の外観やレイアウトを適用できます。

メモ: Camtasia Rev はさまざまなビデオ、画像、オーディオ ファイル形式をサポートしています。カメラ映像、画面録画、カーソル データなど、収集された豊富な録画データを基にして、Camtasia Rev で利用可能なすべてのレイアウトや効果にアクセスするには、これらのデータが保存された未編集の Camtasia 録画ファイル (.trec) をインポートすることをお勧めします。

1. [メディア] タブ > [メディア ビン] サブタブを選択します。
2.  ボタンをクリックし、[メディアをインポート] を選択して、プロジェクトのメディア ビンにコンテンツを追加します。
3. メディア ビン内のメディアを右クリック (Windows) または Control キーを押したままクリックして、[Camtasia Rev にインポート] を選択します。
4. Camtasia Rev でメディアが開きます。目的のカスタマイズを選択します。「[Camtasia Rev のカスタマイズでビデオ制作をスピードアップする](#)」を参照してください。

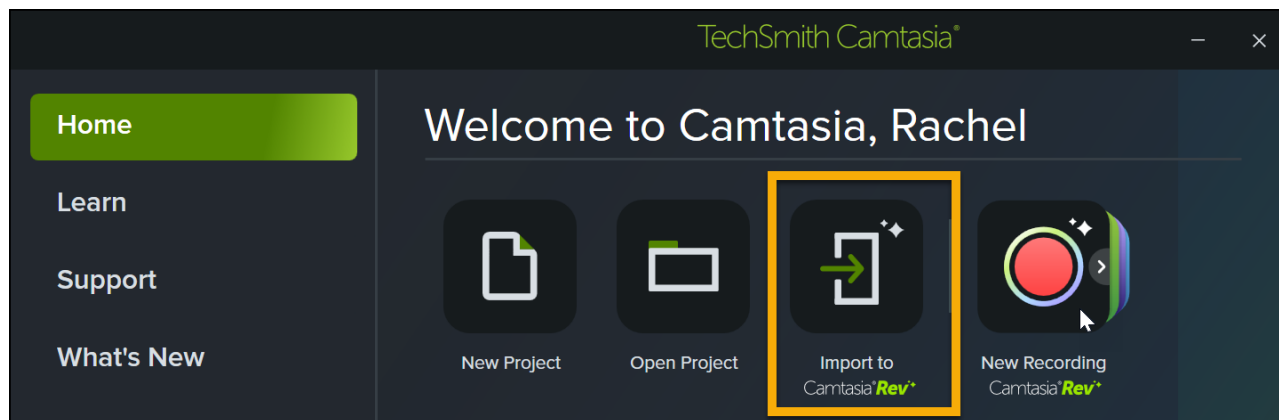
メモ: プロジェクトにタイムライン上のメディアが含まれている場合、[サイズ] タブは表示されません。Camtasia は、サイズをビデオ プロジェクトの現在のキャンバス サイズに設定します。

5. 編集を続けるには、[Camtasia で編集] をクリックします。

Camtasia は Camtasia Rev メディアをタイムラインに追加します。Camtasia Rev で録画と効果の適用を完了した後に、推奨される編集を適用する方法については、「[録画後の基本的な編集](#) (<https://www.techsmith.co.jp/learn/tutorials/camtasia/basic-video-edits/>)」を参照してください。

録音済みのメディアに Rev のレイアウトと効果を適用する

Camtasia Recorder からだけでなく、いつでも Camtasia Rev にアクセスできるようになりました。以前に録画した映像や録画を Camtasia Rev で開くことで、ビデオ制作をスピードアップできます。



1. Camtasia を開きます。
2. [Camtasia Rev にインポート] をクリックします。
3. メディアを選択して、[開く] をクリックします。

メモ: Camtasia Rev はさまざまなビデオ、画像、オーディオ ファイル形式をサポートしています。カメラ映像、画面録画、カーソル データなど、収集された豊富な録画データを基にして、Camtasia Rev で利用可能なすべてのレイアウトや効果にアクセスするには、これらのデータが保存された未編集の Camtasia 録画ファイル (.trec) をインポートすることをお勧めします。

4. Camtasia Rev が開きます。目的のカスタマイズを選択します。「[Camtasia Rev のカスタマイズでビデオ制作をスピードアップする](#)」を参照してください。
5. Camtasia Rev から直接ビデオをエクスポートすることも、[Camtasia で編集] をクリックして、さらに編集し効果を高めることもできます。「[録画後の基本的な編集 \(https://www.techsmith.co.jp/learn/tutorials/camtasia/basic-video-edits/\)](https://www.techsmith.co.jp/learn/tutorials/camtasia/basic-video-edits/)」を参照してください。

Camtasia Rev のカスタマイズでビデオ制作をスピードアップする

Camtasia Rev では、次のようなカスタマイズが可能です。数回クリックするだけで、独自のスタイルを実現できます。

サイズ

ビデオをホスティングまたは共有する場所に応じてビデオ サイズを設定します。Rev では、あらゆるチャンネルの標準的なビデオ サイズを対象としたサイズ オプションが提供されます。

レイアウト

録画の内容に応じて、一連のレイアウトから選択できます。

背景

さまざまな色、パターン、アニメーションから背景に使用するものを選択し、コンテンツのビジュアルな魅力を高めることができます。

効果

カーソル、カメラ映像、画面録画に複数の効果を適用して、注目を集めたりトーンを設定したりできます。

フィルター

ビジュアル フィルターを適用して、カメラ映像の表示効果を高めます。

メモ: 背景など、Camtasia Rev で自動的に選択される項目の一部をオフにできます。[背景]、[効果]、[フィルター] タブのオプションをクリックすると、選択が解除されます。

メディアを別のプロジェクトで再利用する (ライブラリ)

個人のメディア ライブラリを使って、ビデオ制作の作業時間を短縮し、ビデオの一貫性を保つ方法を学びます。

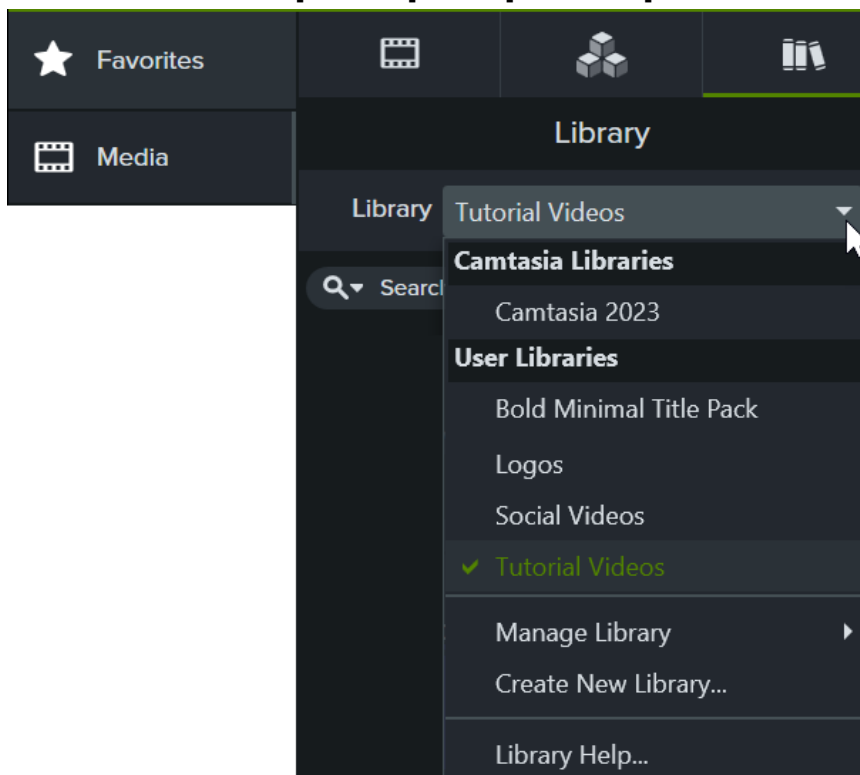
このチュートリアルの内容:

- [ライブラリの概要](#)
- [アセットを追加する、整理する](#)
- [アセットを検索する](#)
- [ライブラリを共有する](#)

ライブラリの概要

ライブラリには、Camtasia ビデオ プロジェクトで再利用したいカスタム アセットやメディアが保存されます。イントロ、アニメーション背景、アイコン、タイトル、音楽、グループ、注釈などをライブラリに保存しておけば、さまざまなビデオで一貫した要素を使用できます。

ライブラリを開くには、**[メディア] タブ > [ライブラリ] サブタブ**を選択します。



ライブラリ アセットをビデオに追加するには、次のいずれかを実行します。

- アセットを **[ライブラリ]** サブタブからタイムライン上の目的の場所にドラッグします。
- ライブラリ内のアセットを右クリック (Windows) または Control キーを押したままクリック (Mac) して、**[タイムラインの再生ヘッドの位置に追加]** を選択します。

メディアやアセットの配置方法に関するヒントを確認します。

キャンバスやタイムライン上のメディアの配置方法に関する推奨事項は、「[キャンバス上にメディアを配置する \(https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=182299\)](https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=182299)」または「[タイムラインについて \(https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=182300\)](https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=182300)」を参照してください。

アセットを追加する、整理する

カスタム ライブラリを作成する

プロジェクト別、ビデオの種類別、アセットの種類別、あるいはブランドに基づいてアセットを整理できます。

1. **[メディア] タブ > [ライブラリ] サブタブ**を選択します。
2. [ライブラリ] ドロップダウンから、**[新しいライブラリを作成]**を選択します。
3. 名前を入力します。
4. **[ひな形]** ドロップダウンのオプションを選択します。空白のライブラリを作成するか、既存のライブラリのコピーを作成します。
5. **[作成]** をクリックします。

ライブラリにアセットまたはグループを追加する

アセットまたはグループをタイムラインから追加する:

1. タイムライン上のアセットまたはグループを右クリック (Windows) または Control キーを押したままクリック (Mac) して、**[ライブラリに追加]** を選択します。
2. 名前を入力します。

ヒント: アセットに名前を付ける際のベスト プラクティス

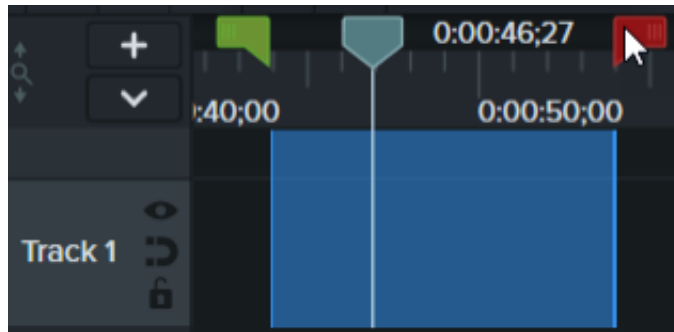
- 短い名前にします。
- 一般的な名前 (「吹き出し 1」など) は避けてください。ビデオの目的、アセットの種類、色など、手掛かりとなる説明的な名前を使用します。たとえば、「プレゼンのイントロ - ブルー」などです。

3. **[ライブラリ]** ドロップダウンからライブラリを選択します。
4. アセットやグループのサイズをキャンバスのサイズに基づいて自動的に変更するには **[キャンバスのサイズを使用]** を、元のサイズを維持するには **[表示可能なサイズを使用]** を選択します。
5. **[OK]** をクリックします。

タイムラインから選択する:

1. 緑と赤のハンドルをクリックしてドラッグし、タイムライン上の範囲

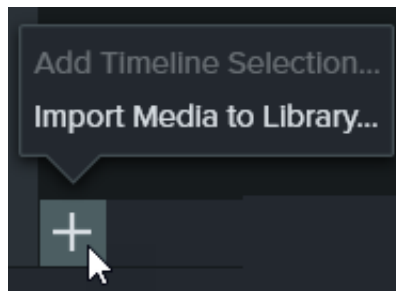
を選択します。



2. 選択範囲を右クリック (Windows) または Control キーを押したままクリック (Mac) して、[ライブラリにタイムラインの選択範囲を追加] を選択します。
3. 名前を入力します。
4. [ライブラリ] ドロップダウンからライブラリを選択します。
5. アセットやグループのサイズをキャンバスのサイズに基づいて自動的に変更するには [キャンバスのサイズを使用] を、元のサイズを維持するには [表示可能なサイズを使用] を選択します。
6. [OK] をクリックします。

コンピューターから:

1. [メディア] タブ > [ライブラリ] サブタブを選択します。
2. [+] アイコンをクリックし、[メディアをライブラリへインポート] を選択するか、ライブラリまたはフォルダーに目的のアセットをドラッグします。



メディア ビンから:

1. [メディア] タブ > [メディア ビン] サブタブを選択します。
2. [メディア ビン \(https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=182296\)](https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=182296) のアセットを右クリック (Windows) または Control キーを押したままクリック (Mac) して、[ライブラリに追加] を選択します。
3. [ライブラリ] ドロップダウンからライブラリを選択します。
4. [OK] をクリックします。

ライブラリにフォルダーを追加する

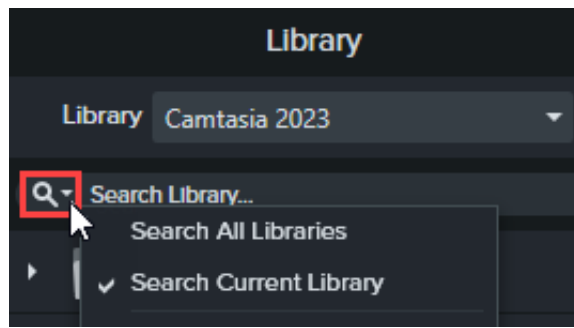
1. [メディア] タブ > [ライブラリ] サブタブを選択します。

	<ol style="list-style-type: none"> 2. [ライブラリ] ドロップダウンからライブラリを選択します。 3. ライブラリ内で右クリック (Windows) または Control キーを押したままクリック (Mac) して、[新規フォルダー] を選択します。 4. フォルダー名を入力します。 5. Enter キーを押します。
<p>ライブラリ内のアセットまたはフォルダーを移動する</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. [メディア] タブ > [ライブラリ] サブタブ を選択します。 2. [ライブラリ] ドロップダウンからライブラリを選択します。 3. アセットまたはフォルダーをクリックして選択します。 Ctrl キー (Windows) または Command キー (Mac) を押したままクリックすると、複数のアセットまたはフォルダーを選択できます。 4. 選択したものを目的のフォルダーまたは現在のライブラリ内の場所にドラッグします。 <div style="border: 1px solid #ccc; padding: 10px; margin-top: 10px;"> <p>メモ: ライブラリ内のフォルダーを入れ子にするには、そのフォルダーをクリックして他のフォルダーの上にドラッグします。</p> </div>
<p>アセットまたはフォルダーを別のライブラリへ移動する</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. [メディア] タブ > [ライブラリ] サブタブ を選択します。 2. [ライブラリ] ドロップダウンからライブラリを選択します。 3. アセットまたはフォルダーをクリックして選択します。 Ctrl キー (Windows) または Command キー (Mac) を押したままクリックすると、複数のアセットまたはフォルダーを選択できます。 4. 選択範囲を右クリック (Windows) または Control キーを押したままクリック (Mac) して、[移動先] > 目的のライブラリ の順に選択します。
<p>アセットまたはフォルダーを削除する</p>	<p>ライブラリ内のアセットまたはフォルダーを右クリック (Windows) または Control キーを押したままクリック (Mac) して、[削除] を選択します。</p>

アセットを検索する

ライブラリ内またはすべてのライブラリを検索して、ファイル名を基にアセットを探します。

<p>ライブラリ内でアセットを検索する</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. [メディア] タブ > [ライブラリ] サブタブ を選択します。 2. 検索アイコンをクリックして、ドロップダウンから検索範囲 ([すべてのライブラリを検索]、[現在のライブラリを検索]、または最近検索した語句) を選択します。
-------------------------	--



3. [ライブラリを検索] フィールドに入力します。
4. 検索結果が表示されます。検索結果を並べ替えるには、結果を右クリック (Windows) または Control キーを押したままクリック (Mac) して、[並べ替え] を選択します。

アセットを 並べ替える	ライブラリ内のフォルダーまたはアセットを右クリック (Windows) または Control キーを押したままクリック (Mac) して、[並べ替え] を選択します。名前、種類、追加日、使用日ごとに並べ替えることができ、順序を逆にすることもできます。
アセットを プレビュー する	ライブラリ内のアセットをダブルクリックします。プレビュー ウィンドウが表示されます。

ライブラリを共有する

プロジェクトや組織全体でビデオのスタイルを統一するには、ライブラリ アセットを他のメンバーと共有します。

Camtasia パッケージ (.cpackage) を作成して、[テンプレート \(https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=182343\)](https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=182343)、[ショートカット \(https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=182360\)](https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=182360)、[ライブラリ、テーマ \(https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=182345\)](https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=182345)、[プリセット \(https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=182310\)](https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=182310)などの Camtasia リソースをバックアップし、他のユーザーやコンピューターと共有することができます。「[Camtasia のリソースをパッケージ化して共有する \(https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=182342\)](https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=182342)」を参照してください。

メモ: Camtasia バージョン 2019 以降からアップグレードした場合、ユーザー ライブラリはインストール時に最新バージョンの Camtasia に自動的にインポートされます。以前のバージョンからライブラリをインポートするには、以下の手順を実行してください。

ライブラリをエクスポートする	<ol style="list-style-type: none"> 1. [メディア] タブ > [ライブラリ] サブタブを選択します。 2. [ライブラリ] ドロップダウンからライブラリを選択します。 3. [ライブラリ] ドロップダウン > [ライブラリの管理] > [ライブラリをエクスポート] の順に選択します。 4. [保存] をクリックして .libzip ファイルを保存します。 5. .libzip ファイルを他のメンバーに送信し、Camtasia にインポートしてもらいます。
-----------------------	--

ライブラリをインポートする

1. [ファイル]>[ライブラリ]>[ZIP形式のライブラリをインポート]の順に選択します。
2. インポートする .libzip ファイルを探し、[開く]をクリックします。
3. 新しいライブラリを作成するか、既存のライブラリにアセットを追加するかを選択して、[インポート]をクリックします。

Camtasia で、選択したライブラリにアセットが追加されます。

キャンバス上にメディアを配置する

ビデオ用のキャンバスでプレビューしてメディアを配置する方法を学びます。

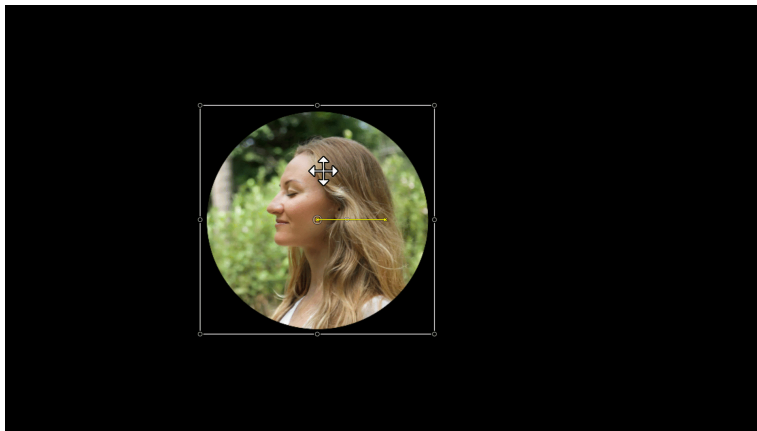
このチュートリアルの内容:

- [メディアを配置する](#)
- [キャンバスの編集モード](#)
- [背景色を変更する](#)

キャンバスは、ビデオ内のメディアのプレビュー、整列、回転、サイズ変更、表示順序の変更などを行う作業エリアです。

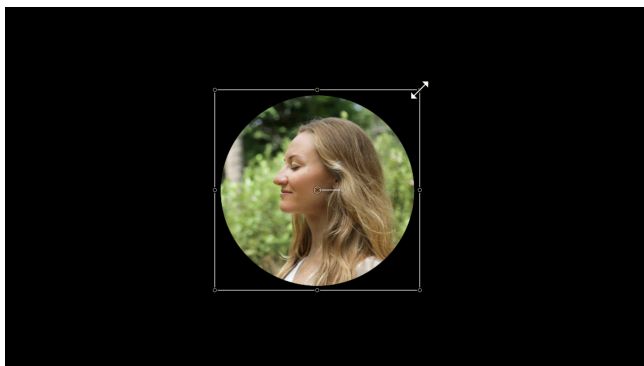
メディアを配置する

キャンバス上で以下のいずれかの編集を行い、ビデオ内のメディアが表示される位置を決めます。



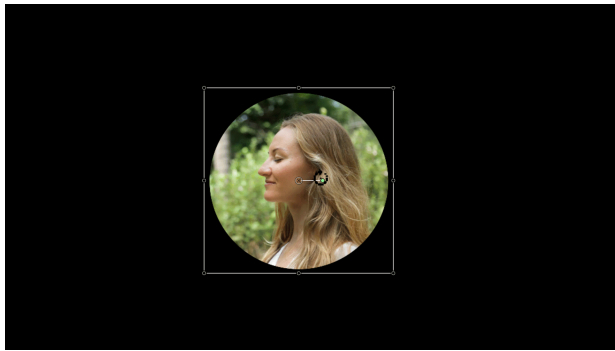
移動

メディアをクリックしてドラッグし、キャンバス上の新しい位置へ移動します。



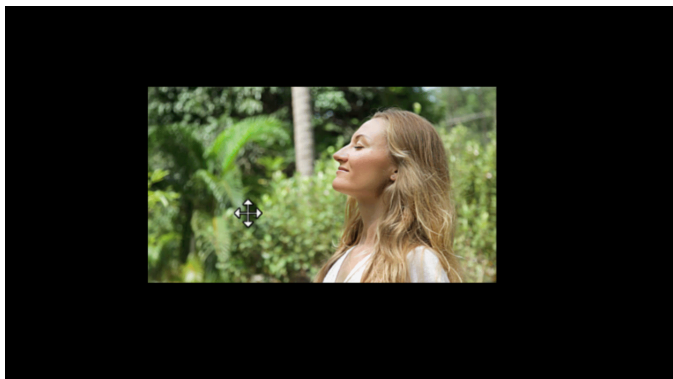
サイズ変更 / 拡大縮小

キャンバス上のメディアをクリックして選択します。白いメディアハンドルを内側または外側にドラッグします。



回転

キャンバス上のメディアをクリックして選択します。メディアの中央にあるハンドルをドラッグして、アンカーポイントを中心に回転します。

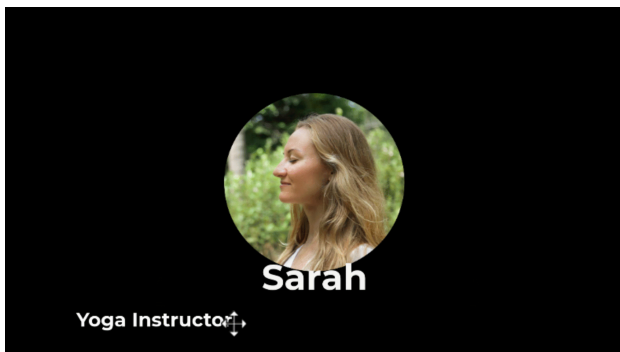


切り抜き

1. キャンバス ツールバーの[切り抜き] ボタンをクリックします。



2. キャンバス上のメディアをクリックして選択し、青いハンドルを内側または外側にドラッグします。
3. メディアをクリックしてドラッグし、フレーム内にコンテンツを配置します。



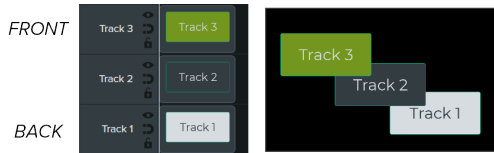
整列

キャンバスには、キャンバスの端や中央にメディアをスナップしたり、他のメディアと整列させたりするのに役立つ境界線を示すガイド線があります。

- **キャンバス ガイド:** キャンバス上でメディアをドラッグするとガイドが表示されます。メディアの端や中央、その他のメディアのガイド線に整列するまで、メディアをドラッグします。

キャンバスのスナップ ガイド線を無効にするには、[表示] > [キャンバス スナップを有効にする] をクリックしてチェックマークを外します。

- **ルーラー ガイド:** 「[メディアをルーラー ガイドに合わせて配置する \(https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=241938\)](https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=241938)」を参照してください。



整列 – タイムラインの前後関係

キャンバス上のメディアの順序を変更するには、メディアを右クリック (Windows) または Control キーを押したままクリック (Mac) して、**[整列]** を選択します。

キャンバス上のメディアの前後関係は、[タイムライン](#)

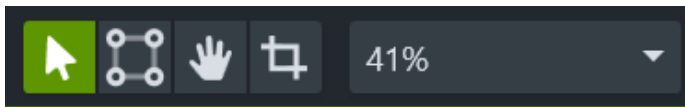
(https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=182300)上のメディアの配置によって決まります。キャンバスでは、タイムラインの上のトラックにあるメディアが下のトラックにあるメディアの前に表示されます。

ヒント: キャンバスを正確に編集するには、プロパティを開きます。

キャンバス上のメディアやアセットをクリックして選択し、**[プロパティ]** ボタンをクリックして利用可能なプロパティを表示します。プロパティでは、テキスト、色、スタイルなどのオプションを編集できます。「[プロパティ パネルの詳細](#) (https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=182312)」を参照してください。

キャンバスの編集モード

キャンバス ツールはキャンバスの上にあるツールバーに配置されています。



ツール	説明
編集モード (デフォルト) 	<p>キャンバス上のメディアを移動、サイズ変更、回転するには、このモードを選択します。</p>
コーナーピンモード 	<p>3D パースを作成する場合や、デバイス フレームなどの他のオブジェクトの境界内に収まるようにメディアのコーナーをピン留めする場合は、このモードを選択します。</p> <p>たとえば、コンピューターのディスプレイ表示を独自の画面録画に置き換えたり、ホワイトボードに文字を書く動作をシミュレートしたりできます。「3D パースのような錯覚を起こす (コーナーピン) (https://www.techsmith.co.jp/learn/tutorials/camtasia/corner-pinning/)」を参照してください。</p> 

ツール	説明
	
<p>パン モード</p> 	<p>ズーム インしていてキャンバス全体が表示されていない場合は、このモードを選択するか、スペース キーを押したままドラッグしてキャンバス上の表示領域を変更します。</p> <p>Camtasia は、パンする際にメディアの元の位置とサイズを保持します。パン モードではキャンバスの編集は無効です。</p>
<p>切り抜きモード</p> 	<p>メディアから不要な範囲をトリミングするには、このモードを選択します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. [切り抜き] アイコンをクリックして、切り抜きモードをオンにします。 2. キャンバス上の切り抜くメディアをクリックします。 3. 青いハンドルをドラッグして、目的の範囲を除去します。 <p>Alt キー (Windows) または Option キー (Mac) を押したままドラッグして、別のモードでメディアを切り抜くこともできます。</p>

ツール	説明
キャンバスを切り離す / 固定する	<p>ビデオ プレビューを全画面モードで表示したり、見やすくしたりするために、Camtasia アプリケーションのウィンドウからキャンバスを切り離して、別のモニターなどの場所に移動できます。</p> <p>キャンバスを切り離すには: キャンバス上の何もない範囲を右クリック (Windows) または Control キーを押したままクリック (Mac) して、[キャンバスを切り離す] を選択します。切り離したキャンバスを画面上の目的の場所にドラッグします。</p> <p>キャンバスを固定するには: キャンバス上の何もない範囲を右クリック (Windows) または Control キーを押したままクリック (Mac) して、[キャンバスを固定する] を選択します。</p>
全画面モード  Windows  Mac	<p>Camtasia アプリケーションのウィンドウからキャンバスが切り離されている場合、キャンバスを拡大して全画面モードで表示できます。終了するには ESC キーを押します。</p>
キャンバスの倍率を変更する 	<p>ビデオ内のメディアをプレビューまたは編集しやすくするため、キャンバスのズーム レベルを調整できます。[キャンバスのオプション] ドロップダウン メニューをクリックして、ズーム レベルを選択します。</p> <ul style="list-style-type: none"> • キャンバスのサイズやビデオの編集サイズが変更されたり、最終ビデオのサイズが影響を受けたりすることはありません。 • [ウィンドウに合わせる] を選択すると、ビデオ全体がキャンバスの境界内に表示されます。 • 表示が拡大されているときにキャンバス上の表示領域を変更するには、パン モード ボタンをクリックするか、スペースバーを押したままドラッグします。
プロジェクト設定	<p>プロジェクトのキャンバス サイズ、編集フレーム レート、オーディオ レベルを設定します。「鮮明でクリアな画面録画 (https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=182307)」を参照してください。</p>

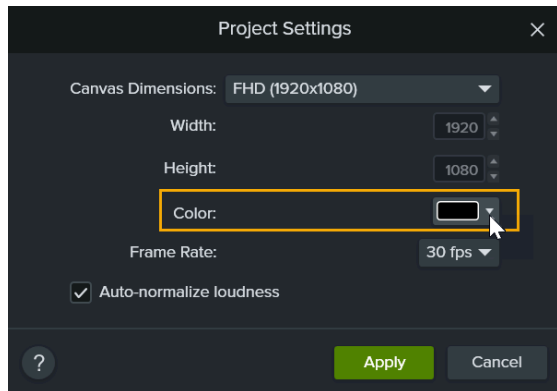
背景色を変更する

メディアやアセットがキャンバス全体をカバーしていない場合、最終ビデオにはキャンバスの背景が表示されます。

ビデオ全体で使用する場合:

1. キャンバスを右クリック (Windows) または Control キーを押したままクリック (Mac) して、**[プロジェクト設定]** を選択します。

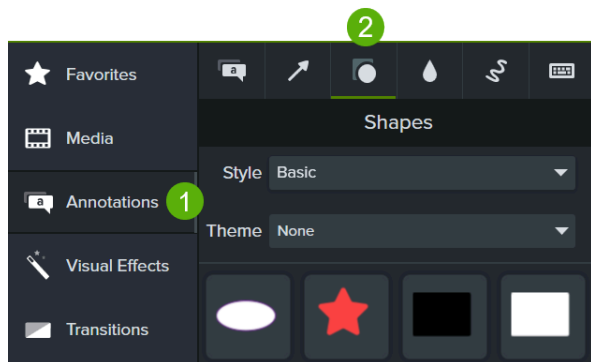
2. [プロジェクト設定] ダイアログ ボックスが表示されます。[色] ドロップダウンから色を選択します。



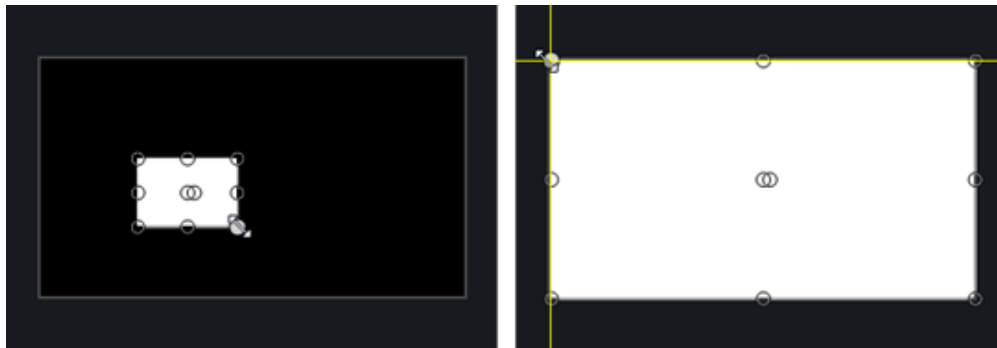
3. [適用] をクリックします。

ビデオの一部で使用する場合:

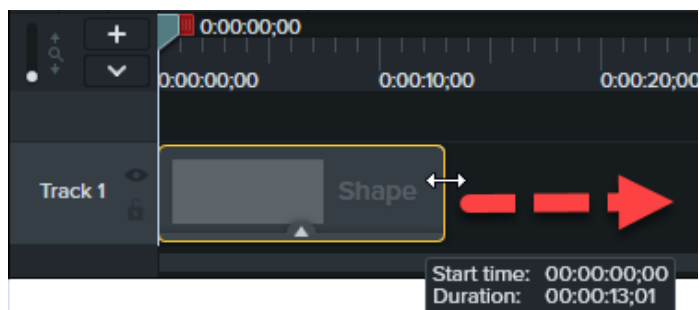
1. [注釈] タブをクリックします。
2. [図形] サブタブをクリックします。



3. キャンバス上で四角形をドラッグします。ハンドルをドラッグして、注釈がキャンバス全体を覆うまで拡大します。



4. キャンバス上の注釈を右クリック (Windows) または Control キーを押したままクリック (Mac) して、[整列] > [最背面へ移動] を選択します。
5. プロパティで、[塗りつぶし] の色のドロップダウンと [ソフトウェアとアプリのアウトライン] の色のドロップダウンから目的の背景色を選択します。
6. タイムライン上で注釈の端をドラッグして、ビデオ内で背景を表示する時間を設定します。




Zoom 録画を編集する

Zoom 会議の録画を Camtasia に取り込み、不要な部分を削除し、音声などを修正して共有できるようにします。

このチュートリアルの内容:

- [Zoom 録画をインポートする](#)
- [オーディオを編集する](#)
- [ビデオの最初と最後をトリミングする](#)
- [イントロやアウトロを追加する](#)
- [一部分を削除する](#)
- [録画を共有する](#)

Zoom 録画をインポートする

1. Camtasia を開きます。
2. [メディア] タブをクリックします。
3.  > [メディアをインポート] の順にクリックするか、メディア ビン内でダブルクリックします。
4. Zoom 録画を参照して選択し、[開く] (Windows) または [インポート] (Mac) をクリックします。
5. インポートしたメディアがメディア ビンに表示されます。メディア ビンからタイムラインに Zoom 録画をドラッグします。

ヒント: 可変速再生のショートカットを使って時間を短縮できます。

- **J** キーを押すと、タイムラインを通常 (1 倍速)、2 倍速、4 倍速、8 倍速で逆転再生します。
- **K** キーを押すと、タイムラインの再生を一時停止します。
- **L** キーを押すと、タイムラインを通常 (1 倍速)、2 倍速、4 倍速、8 倍速で再生します。

ビデオの最初と最後をトリミングする

待ち時間や Zoom 通話のコンテンツが始まる前に録画された会話はトリミングできます。

1. タイムライン上で、クリップの端を内側または外側にドラッグします。
2. 再生ヘッドをクリップの目的の位置にドラッグし、[再生] をクリックして、トリミングされたクリップをプレビューします。

一部分を削除する

1. 再生ヘッドの緑または赤のハンドルをクリックしてドラッグし、範囲を選択します。
2. [切り取り] ボタンをクリックします。



選択範囲が削除され、残ったメディアがステッチされてつながります。

オーディオを編集する

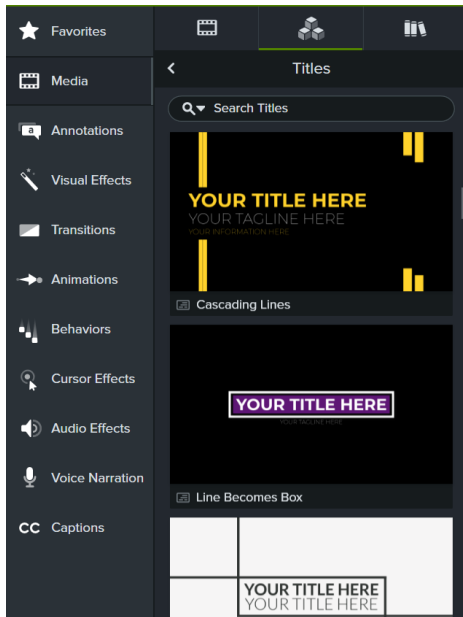
オーディオ ポイントを追加して、Zoom 録画の一部分の音量を調整することができます。

1. オーディオがあるクリップで、ダブルクリックしてオーディオ ポイントを追加します。
2. オーディオ ポイントやオーディオ ポイント間の線をドラッグして、音量を上下に調整します。

「[オーディオを編集する \(https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=182336\)](https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=182336)」を参照してください。

イントロやアウトロを追加する

イントロとは、ビデオの内容を説明するためのアニメーションやテキストのことです。アウトロとは、視聴者に連絡先や Web サイト、クリック項目などのリソースを提供し、ビデオを締めくくるアニメーションやテキストのことです。



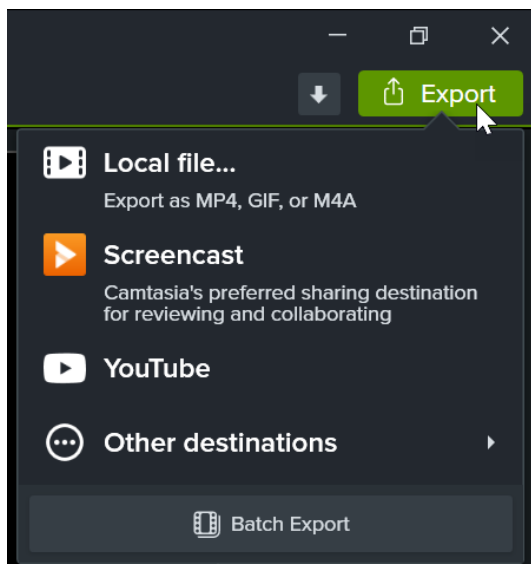
Camtasia の既製のタイトルをイントロやアウトロに使用するには:

1. [メディア] タブ > [Camtasia Assets] サブタブ > [タイトル] > [すべて表示] を選択します。
2. タイトル アセットを参照するか検索します。
3. ビデオにアセットを追加するには、[Camtasia Assets] サブタブからタイムラインまたはキャンパスの目的の場所にアセットをドラッグします。
4. タイトルをカスタマイズするには、[プロパティ] ボタンをクリックします。各アセットには、色、サイズ、速度など、カスタマイズ可能な独自のプロパティ セットがあります。各アセットについて、目的のプロパティを編集します。

Camtasia アセットの詳細については、「[Camtasia アセットでビデオの効果を高める](https://www.techsmith.co.jp/learn/tutorials/camtasia/camtasia-assets/)

(<https://www.techsmith.co.jp/learn/tutorials/camtasia/camtasia-assets/>)」を参照してください。

録画を共有する



編集した Zoom 録画を共有するには、[エクスポート] をクリックして最適なオプションを選択します。

コンピューターに保存するには [ローカル ファイル] を選択します。YouTube など別の場所で共有することもできます。

共有オプションについての詳細は、「[ビデオをエクスポートして共有する \(https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=182298\)](https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=182298)」を参照してください。

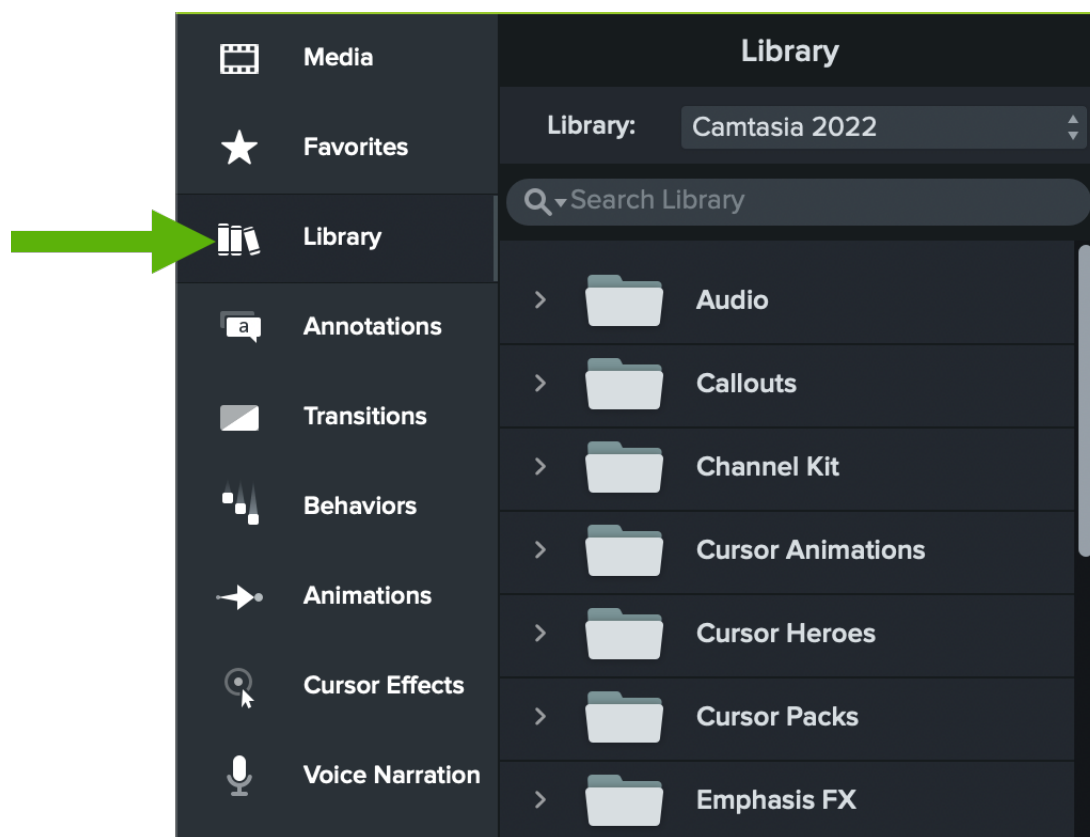
Camtasia ライブラリの場所

バージョン 2023.3.0 以降の Camtasia ライブラリの新しい場所を探す方法を学びます。

ライブラリを [メディア] タブに移動したことで、ビデオにメディアやアセットを追加するためのオプションがすべて 1 か所に集約されました。「ビデオを組み立てる (https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=246834)」を参照してください。

以前の場所

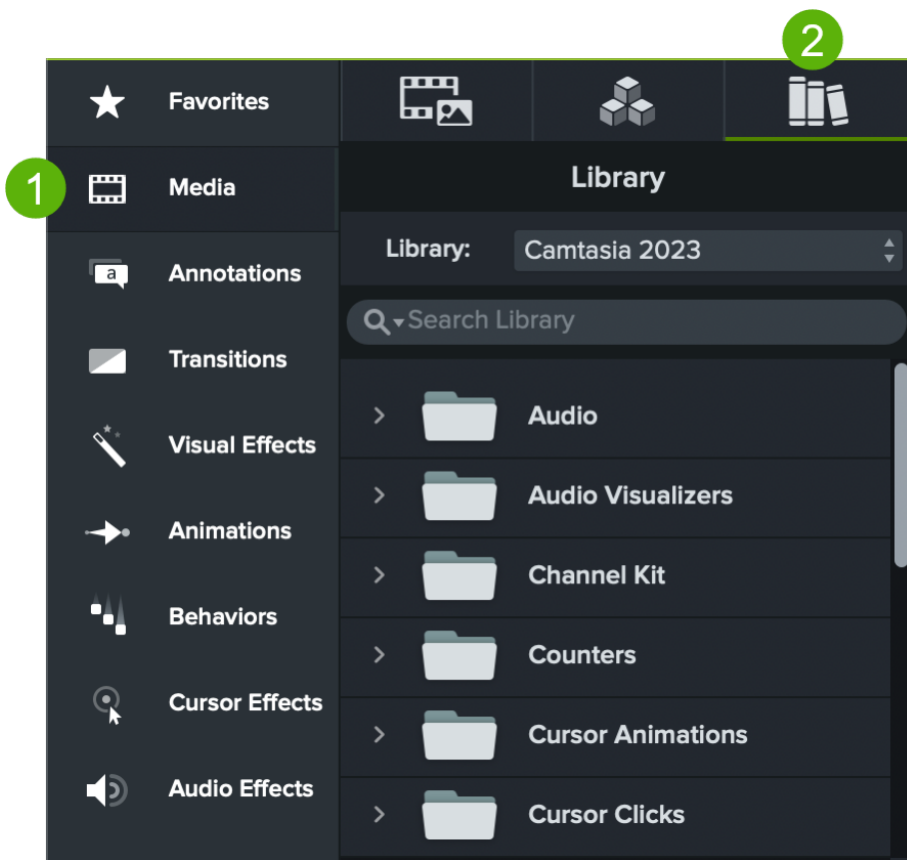
Camtasia 2023.2 以前では、ライブラリは別のタブにありました。



新しい場所

Camtasia 2023.3.0 以降では、ライブラリは次の場所にあります。

[メディア] タブ > [ライブラリ] サブタブを選択します。



ビデオにコンテンツを追加するすべての方法については、以下のチュートリアルをご覧ください。

- アセットを別のプロジェクトで再利用する (ライブラリ) (https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=182344)
- Camtasia アセットでビデオの効果を高める (https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=246837)
- プロジェクト メディアのインポートと管理 (メディア ビン) (https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=182296)

PowerPoint プレゼンテーションを録画する

Microsoft PowerPoint プレゼンテーションを Camtasia で録画する 3 つの方法を学びます。

Camtasia には、Microsoft PowerPoint プレゼンテーションを録画する 3 つの方法があります。

1. [Camtasia PowerPoint 用アドインを使用して録画する \(Windows\)](#)
2. [スライドを Camtasia にインポートして、音声ナレーションを録音する](#)
3. [Camtasia Recorder で録画する](#)

Camtasia PowerPoint 用アドインを使用して録画する (Windows)

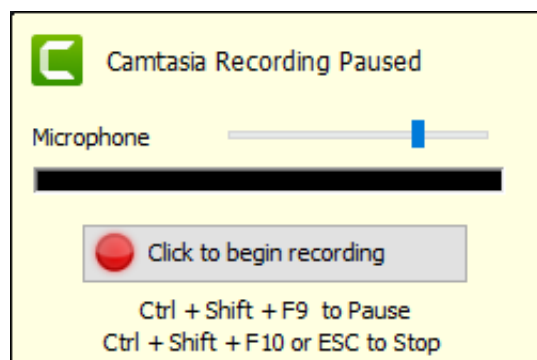
Camtasia PowerPoint 用アドインを使用すると、Microsoft PowerPoint でプレゼンテーションを直接録画できます。ビデオ録画では、プレゼンテーションの画面切り替えやアニメーションをキャプチャします。

メモ: PowerPoint アドイン ツールバーは Windows でのみ利用可能です。Mac でプレゼンテーションを録画するには、「[スライドを Camtasia にインポートする \(https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=182346\)](https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=182346)」または「[Camtasia Recorder で録画する](#)」を参照してください。

1. Microsoft PowerPoint を開きます。
2. [アドイン] タブをクリックします。
3. ツールバーの録画オプションを選択します。



4. [録画] ボタンをクリックします。
5. オーディオをテストしてから、ボタンをクリックして録画を開始するか、**CTRL+SHIFT+F9** キーを押します。



6. 録画を停止するには、**CTRL+SHIFT+F10** キーを押すか、**ESC** キーを押します。
7. [停止] ボタンをクリックします。
8. 録画に名前を付けて、[保存] をクリックします。

9. [録画を制作する] または [録画を編集する] を選択して、[OK] をクリックします。

PowerPoint 用アドインによる録画と設定のカスタマイズについては、「[PowerPoint 用アドインを使用して録画する \(https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=182347\)](https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=182347)」を参照してください。

Camtasia にスライドをインポートする

.ppt または .pptx ファイルの個々のスライドをメディア ビンにインポートします。スライドをタイムラインにドラッグしてビデオ プレゼンテーションを構築し、音声ナレーションを録音してビデオを完成させます。この方法では、画面切り替えや吹き出しなど、Camtasia に用意されているビデオ拡張機能を追加することができます。

「[PowerPoint スライドをインポートする \(https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=182346\)](https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=182346)」を参照してください。

Camtasia Recorder で録画する

Camtasia Recorder を使用して録画すれば、プレゼンテーションを行いながらキャプチャすることができます。Microsoft PowerPoint プレゼンテーションをプレゼンター モードで開き、Camtasia Recorder で録画します。録画すると、プレゼンテーションの画面切り替えやアニメーションが録画にキャプチャされます。

録画の設定については、「[録画、編集、共有 \(https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=182295\)](https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=182295)」を参照してください。

PowerPoint 用アドインを使用して録画する (Windows)

Microsoft PowerPoint 用の Camtasia アドインをカスタマイズして、プレゼンテーションを録画する方法を学びます。

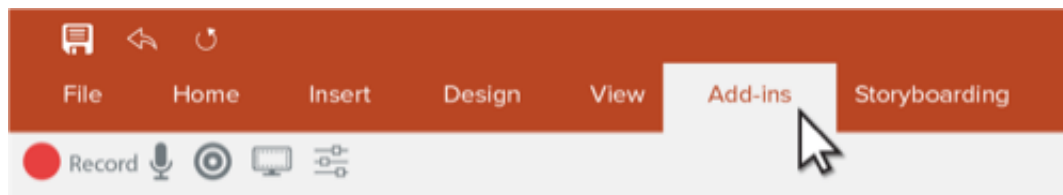
Camtasia PowerPoint アドインには、Microsoft PowerPoint で録画し、Camtasia でその録画を編集してビデオを制作するための強力なカスタマイズ可能なオプションが用意されています。

メモ: Microsoft PowerPoint アドイン ツールバーは Windows でのみ利用可能です。Mac で PowerPoint スライドを録画するには、「[PowerPoint スライドをインポートする \(https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=182346\)](https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=182346)」または「[PowerPoint プレゼンテーションを録画する \(https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=182352\)](https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=182352)」を参照してください。

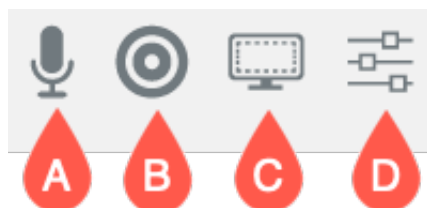
録画の設定

メモ: PowerPoint アドイン ツールバーは、Camtasia とともにデフォルトでインストールされます。Microsoft PowerPoint でアドインが表示されない場合は、次の操作を実行します。[ファイル]>[オプション]>[アドイン] タブ>[管理] ドロップダウンの順に選択します。[使用できないアイテム] を選択して、[設定] をクリックします。Camtasia アドインがリストに表示されている場合は、選択して、[有効にする] をクリックします。

1. Microsoft PowerPoint を開きます。
2. [アドイン] タブをクリックします。



3. ツールバーに録画オプションが表示されます。

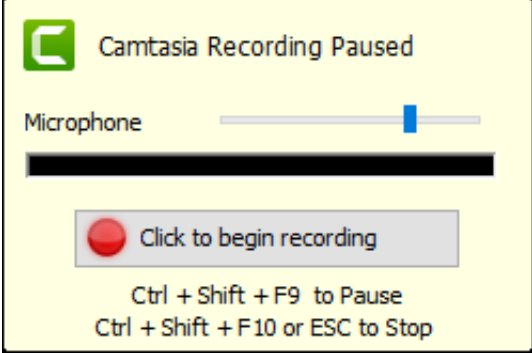


4. 録画オプションを設定します。
 - **A. オーディオを録音:** クリックすると、マイクやシステム オーディオの録音のオン/オフが切り替わります。デバイスと特定のオーディオ設定を選択するには、「[Camtasia アドインのオプション](#)」を参照してください。
 - **B. カメラから録画:** クリックすると、カメラのオン/オフが切り替わります。

- **C. カメラプレビューを表示:** クリックすると、カメラのプレビューが表示されます。プレビューを閉じるには、右上の [X] をクリックします。
- **D. 録画・録音オプション:** クリックすると、[Camtasia アドインのオプション](#) の設定が開きます。

Camtasia アドインのオプション

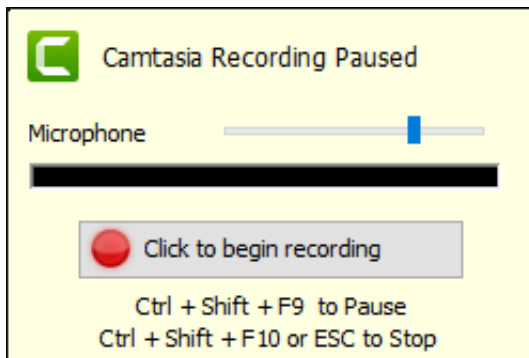
ツールバーの [録画・録音オプション] ボタンをクリックすると、[Camtasia アドインのオプション] が開きます。

オプション	説明
録画を一時停止して開始する	<ul style="list-style-type: none"> 録画前にマイクの音量を確認する場合は、このオプションを選択します。  <ul style="list-style-type: none"> 録画ボタンをクリックしたらすぐに録画する場合は、このオプションの選択を解除します。
終了後に Camtasia で編集する	<ul style="list-style-type: none"> 録画後に自動的に Camtasia を開く場合は、このオプションを選択します。 Camtasia を開かずに録画を保存する場合は、このオプションの選択を解除します。
透かしを含める	<ul style="list-style-type: none"> 録画にロゴなどの画像を表示する場合は、このオプションを選択します。 画像を選択し、プロパティを表示するには、[透かし] をクリックします。
プレゼンテーション終了時	<p>[録画を続行する]、[録画の続行を確認する]、[録画を停止する] のいずれかを選択します。</p>
ビデオフレームレート	<p>1秒間に録画するフレーム数を選択します。フレームレートが高いほど滑らかに表示されますが、その分ファイルサイズも大きくなります。</p>
録画形式	<p>[TSC2] または [H.264] のビデオコーディングフォーマットを選択します。どちらのフォーマットを選択するかについては、「Camtasia の画面録画で TSC2 と H264 を使い分ける (https://support.techsmith.com/hc/en-us/articles/360042592752-When-to-Use-TSC2-vs-H264-in-Camtasia-for-Screen-Recording)」を参照してください。</p>
オーディオを録音	<ul style="list-style-type: none"> マイクの音声やシステムオーディオを録音するかどうかを選択します。

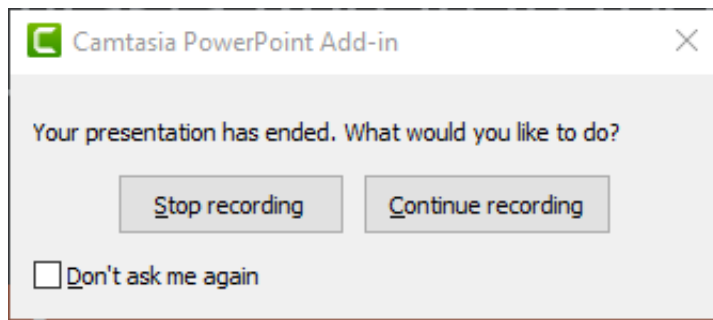
する	<ul style="list-style-type: none"> ビデオのみを録画する場合は、選択を解除します。
オーディオソース	内蔵マイクまたは接続されているマイクを選択します。
音量	スライドして録音音量を調整します。
システムオーディオの録音	システム オーディオ (アプリケーションや Web サイトからの音) を録音する場合に選択します。
カメラから録画	<ul style="list-style-type: none"> 内蔵カメラまたは接続されたカメラから録画して Picture-in-Picture で表示する場合に選択します。 [カメラの設定] をクリックすると、Web カメラのプレビューが表示され、カメラ デバイス、サイズ、フレーム レートを選択できます。
キーボードショートカット	録画/一時停止、録画停止をコントロールするホットキーの組み合わせをカスタマイズできます。

PowerPoint プレゼンテーションを録画する

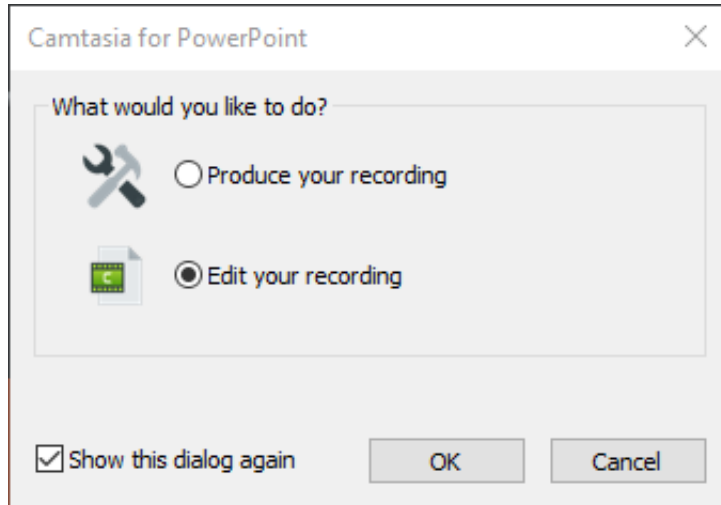
- PowerPoint で Camtasia アドインを開き、録画・録音オプションを設定します。「[録画の設定](#)」を参照してください。
- [録画] ボタンをクリックします。
 - [録画を一時停止して開始する] が選択されていない場合は、直ちに録画が開始されます。
 - [録画を一時停止して開始する] が選択されている場合は、[Camtasia の録画を一時停止しました] ウィンドウが表示されます。話してみてもオーディオをテストし、必要に応じてマイクの設定をスライドして音量を調整します。ボタンをクリックして録画を開始するか、**CTRL+SHIFT+F9** キーを押します。



- 録画を停止するには、**CTRL+SHIFT+F10** キーを押すか、**ESC** キーを押します。
- [停止] ボタンをクリックします。



5. 録画に名前を付けて、[保存] をクリックします。
6. [録画を制作する] または [録画を編集する] を選択して、[OK] をクリックします。



PowerPoint スライドをインポートする

PowerPoint スライドを直接 Camtasia にインポートして、ナレーションに合わせてすばやく編集できます。

PowerPoint スライドをインポートする

.ppt または .pptx スライドを Camtasia に直接インポートして、スライドの音声ナレーションを録音します。

1. [ファイル] > [メディアをインポート] の順に選択します。
2. PowerPoint プレゼンテーション ファイル (.ppt または .pptx) を選択します。

メモ: PowerPoint プレゼンテーション ファイルをメディア ビンにドラッグして、スライドをインポートすることもできます。

3. [開く] (Windows) または [インポート] (Mac) をクリックします。
4. Mac では、Microsoft PowerPoint が起動します。
 - [アクセス許可] ボタンをクリックします。
 - [スライド] ドロップダウンから、[すべて]、[範囲]、または [1つ] を選択します。
 - [インポート] をクリックします。
5. Camtasia は、スライドを画像としてメディア ビンにインポートします。スライドをタイムラインにドラッグします。
6. 各スライドのデフォルトの表示時間は 5 秒です。表示時間を長くするには、クリップの端をドラッグします。スライドや他のメディアをインポートする前に表示時間を変更する場合は、「[デフォルトのスライド表示時間を変更する](#)」を参照してください。
7. [音声ナレーション \(https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=182335\)](https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=182335) を録音します。

ヒント: ビデオに目次を付けることができます。

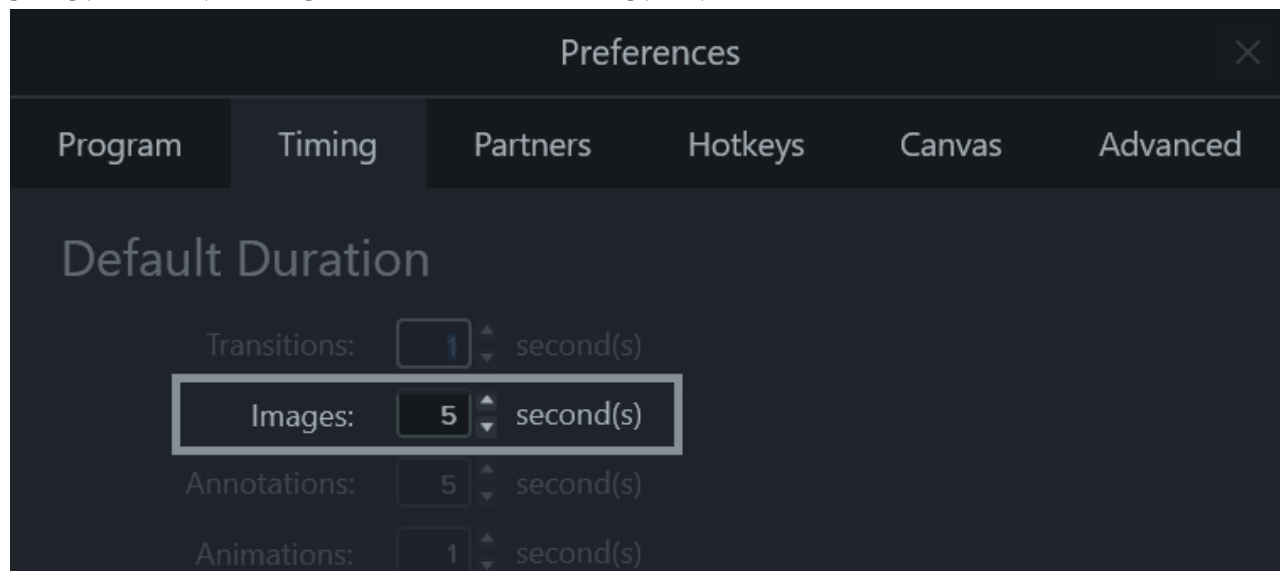
最終ビデオの目次を作成するには、タイムラインにマーカーを追加します。「[マーカーとビデオの目次を追加する \(https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=182313\)](#)」を参照してください。

デフォルトのスライド表示時間を変更する

タイムラインに追加したスライドや画像のデフォルトの表示時間は 5 秒です。

1. [編集] (Windows) または [Camtasia 2023] (Mac) > [設定] (macOS 13 以降) または [基本設定] (Windows および macOS 12 以前) を選択します。
2. [時間] (Windows) または [タイムライン] (Mac) タブをクリックします。

3. [画像] (Windows) または [デフォルトの画像表示時間] (Mac) にデフォルトの表示時間を入力します。



4. [OK] をクリック (Windows) または [基本設定] ダイアログを閉じて (Mac)、変更を保存します。

ヒント: スライドの表示時間を調整します。

1枚のスライドの表示時間を調整するには、タイムライン上で目的のクリップを選択します。次に、クリップの端を内側または外側にドラッグします。表示時間を延長する前に、スライド間へのスペースの挿入が必要となる場合があります (下記参照)。

スライド間にスペースを挿入する

スライド間にスペースを作成し、長いナレーションや追加メディアを挿入するスペースを確保します。

1つのトラック上のメディアを移動する:

Shift キーを押したまま、メディアをタイムライン上の新しい位置へドラッグします。クリップの右側にあるメディアが選択されて移動されます。

複数トラック上のメディアを移動する:

1. **Shift** キーを押したままクリックして、各トラックの最初のクリップを選択します。
2. **Shift** キーを押したまま、メディアをタイムライン上の新しい位置へドラッグします。クリップの右側にあるメディアが選択されて移動されます。

メモ: Mac の場合、選択範囲の右側にメディアを移動する際には、最後に選択したクリップをクリックしたままドラッグする必要があります。

音声ナレーションを録音する

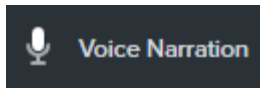
ビデオ用のボイスオーバーを録音する方法を学びます。

[音声ナレーション] オプションを使用すると、タイムライン上のビデオを再生しながらナレーションを録音することができます。録画中に読み上げるスクリプトを貼り付けることができます。

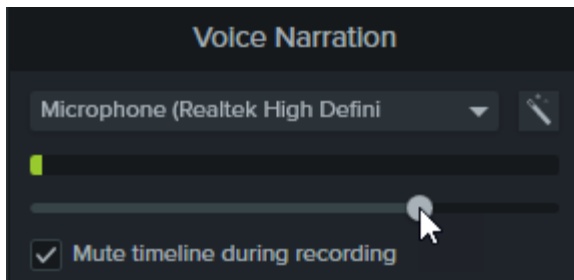
ヒント: まず音質の良いオーディオを録音してください。

- 予算に応じて最も高品質のマイクを使用します。
- TechSmith Audiate (<https://www.techsmith.com/audiate.html?webSyncID=9c9a60e5-28cd-a85c-9917-d6eb7209935c&sessionGUID=671dd487-b408-6486-3bc4-756da672e0bd>) をダウンロードして、ボイスオーバーの録音と編集を行います。
- 必ず短いテスト録音を行い、オーディオが録音されることを確認します。
- [オーディオ効果 \(https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=196578\)](https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=196578) を使用して、音質を向上したり音を修正したりします。
- オーディオ ポイントを追加して、波形の特定部分の音量を調整します。

1. [音声ナレーション] タブをクリックします。



2. ドロップダウン リストから目的のオーディオ デバイスを選択します。
3. オーディオ レベルをテストするには、録音するときと同じように話してください。メーターの色が緑に変化しない場合や、黄色や赤に変化する場合は、スライダーをドラッグしてオーディオ レベルを調節してください。



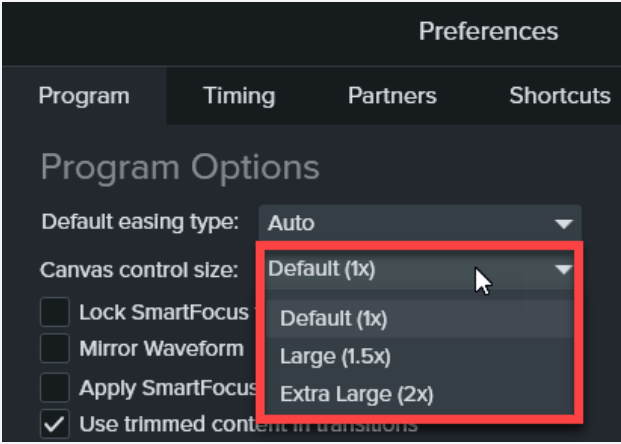
4. テキスト ボックスにスクリプトを入力するか貼り付けます (任意)。
5. [録音時にタイムラインをミュートする] (Windows) または [録音時にスピーカーをミュートする] (Mac) を選択すると、タイムライン上の音声スピーカーやヘッドホンから再生されないようにすることができます。
6. 再生ヘッドをタイムライン上の位置にドラッグして、音声の録音を開始します。
7. [マイクから録音開始] ボタンをクリックします。
8. Camtasia はタイムライン上のビデオを再生します。マイクに向かって話して、自分の声のナレーションを録音します。
9. 録音を停止するには、[停止] ボタンをクリックします。
10. Windows では、ファイル名を入力して [保存] をクリックします。

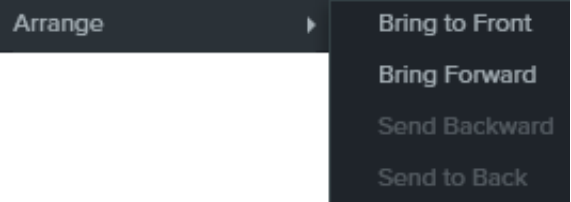
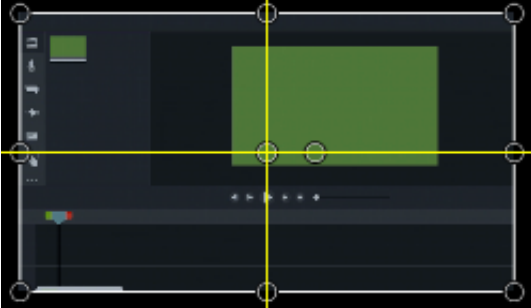
オーディオ クリップがタイムラインとメディア ビンに追加されます。

キャンバス上のメディアを編集する

メディアの表示をコントロールし、キャンバス上のメディアを整列するためのルーラー ガイドを追加する方法を学びます。

以下のキャンバス アクションを使用して、ビデオ内のメディアの表示を編集できます。

メディアを選択する	キャンバス上のメディアをクリックして選択します。複数のメディアを選択するには、キャンバス上のメディアを Shift キーを押したままクリック します。
キャンバスのコントロールによるメディアの移動、サイズ変更、回転	<ul style="list-style-type: none">• メディアの移動: キャンバス上のメディアをクリックし、新しい位置へドラッグします。• メディアのサイズ変更: メディア上のハンドルをドラッグして、拡大縮小します。• メディアの回転: メディアの中央ハンドルをドラッグして回転します。 <p>メモ: (Windows 版のみ) サイズ変更や回転のためのハンドルなど、キャンバスのコントロールのサイズを調整するには、[編集] メニュー > [基本設定] > [プログラム] タブ を選択します。[キャンバスのコントロール サイズ] ドロップダウンからオプションを選択します。</p> 
キャンバス ルーラーを表示/非表示	[表示] メニュー > [キャンバス ルーラーを表示/非表示] を選択すると、キャンバス ルーラーの有効/無効を切り替えることができます。
メディアのプロパティを開く	<ol style="list-style-type: none">1. キャンバス上のメディアをクリックして選択します。複数のメディアを選択するには、キャンバス上のメディアを Shift キーを押したままクリック します。2. [プロパティ] ボタンをクリックして、プロパティ パネル (https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=182312) を表示します。

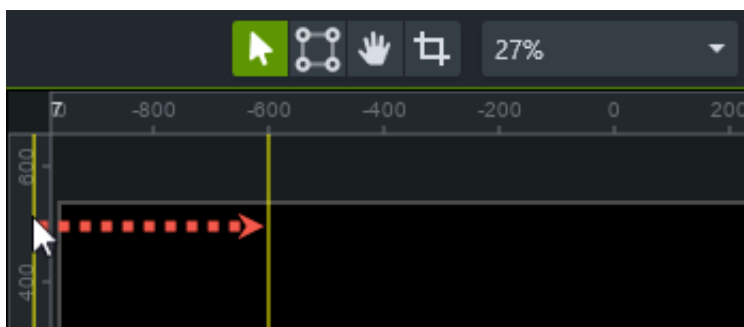
<p>メディアの順序を変更する</p>	<p>メディアを右クリックして、[整列] を選択します。</p>  <p>タイムライン上のメディアが更新され、新しい前後関係が反映されます。</p>
<p>メディアを配置する</p>	<p>メディアの配置には、以下のオプションがあります。</p> <ul style="list-style-type: none"> キャンバス ガイド: キャンバス上でメディアをドラッグすると、キャンバス ガイドが表示されます。メディアの端や中央、その他のメディアのガイド線に整列するまで、キャンバス上でメディアをドラッグします。  <p>キャンバスのスナップ ガイド線を無効にするには、[表示] > [キャンバス スナップを有効にする] をクリックしてチェックマークを外します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ルーラー ガイド: 「メディアをルーラー ガイドに合わせて配置する」を参照してください。

メディアをルーラー ガイドに合わせて配置する

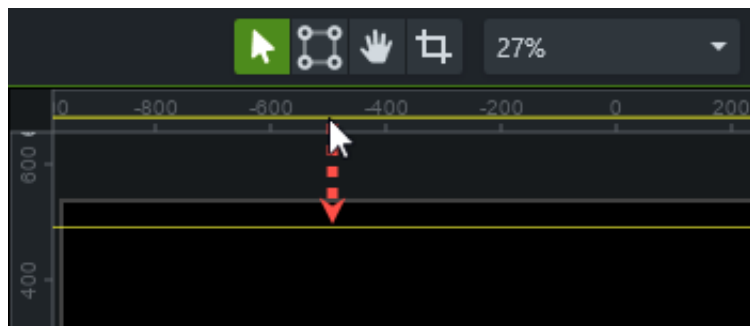
メディアを配置したり、キャンバス上に視覚的な境界線を作成したりするためのルーラー ガイドを作成します。

ルーラー ガイドを作成するには:

1. **[表示] メニュー > [キャンバス ルーラーの表示]** を選択します。
2. 左のキャンバス ルーラーをクリックしてキャンバス上にドラッグし、垂直のルーラー ガイドを追加します。



3. 上のキャンバス ルーラーをクリックしてキャンバス上にドラッグし、水平のルーラー ガイドを作成します。



4. ルーラー ガイドをクリックしてドラッグし、位置を調整します。

ヒント:

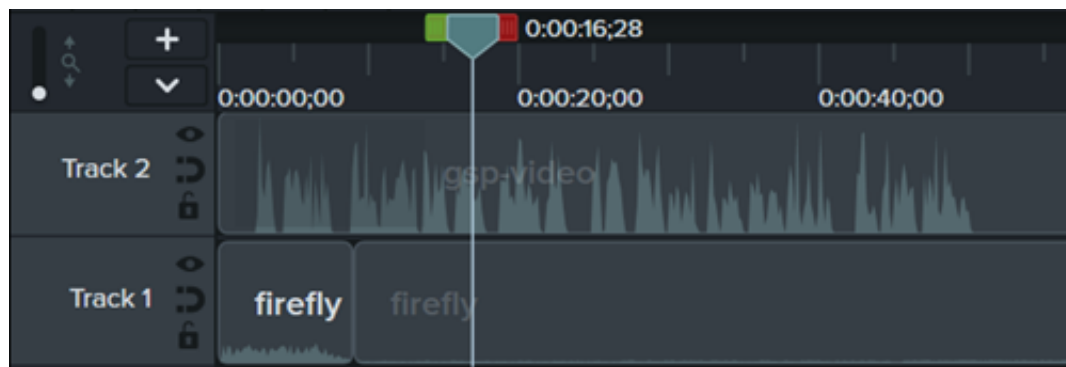
- キャンバスの倍率を変更すれば、ピクセル単位の正確さで作業成果を確認できます。「[キャンバスについて \(https://www.techsmith.co.jp/learn/tutorials/camtasia/working-with-the-canvas/\)](https://www.techsmith.co.jp/learn/tutorials/camtasia/working-with-the-canvas/)」を参照してください。
- メディアを手動でルーラー ガイドに合わせるには、キャンバスのスナップを無効にします。**[表示] メニュー > [キャンバスのスナップを有効にする]** を選択して、メニューのチェックマークを消します。
- キャンバスからルーラー ガイドを削除するには、ルーラー ガイドを**右クリック** (Windows) または **Control キーを押したままクリック** (Mac) して、**[ルーラー ガイドの削除]** または **[ルーラー ガイドをすべて削除]** を選択します。

タイムラインについて

タイムラインを使ってビデオをアレンジする方法を学びます。

タイムラインの概要

タイムラインには、ビデオ内にあるすべてのメディアのシーケンスが表示されます。タイムラインを使用して、ビデオを組み立てます。



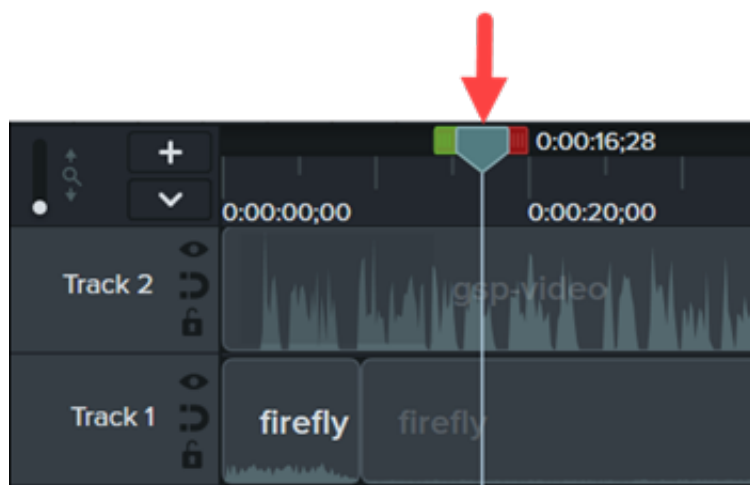
ビデオにコンテンツを追加する




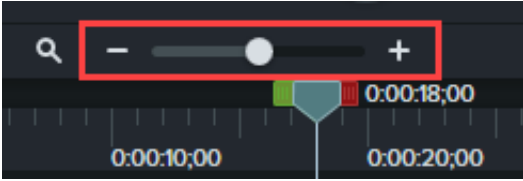

メディア ビン (https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=182296)または [ライブラリ (https://www.techsmith.co.jp/blog/?post_type=tutorial&p=182344)] タブからタイムラインにメディアをドラッグします。

タイムライン上で編集を行うと、メディア ビンには常にメディアのオリジナルバージョンが維持されます。ビデオ内のメディアの管理についての詳細は、「[インポートしたメディアでビデオを作成する](https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=182301) (https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=182301)」を参照してください。

ビデオをプレビューする

再生ヘッドの位置は、ビデオのある時点を示しています。その時点でタイムラインに表示されているすべてのメディアが、[キャンバス](https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=182299) (https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=182299)上の現在のフレームとして表示されます。

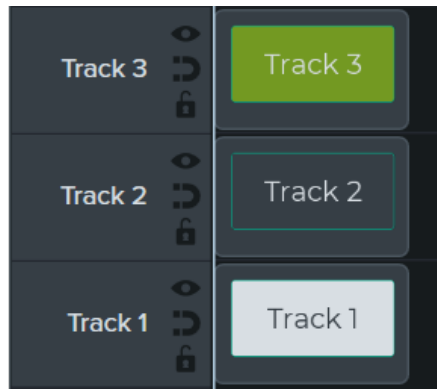


<p>フレームをプレビューする</p>	<p>再生ヘッドをタイムライン上の目的の位置にドラッグします。Camtasia のキャンバス上にフレームが表示されます。</p>
<p>ビデオをプレビューする</p>	<p>再生ヘッドをタイムライン上の目的の位置にドラッグします。再生ボタンをクリックして、ビデオをプレビューします。</p>  <div style="border: 1px solid green; padding: 10px; margin-top: 10px;"> <p style="background-color: #4CAF50; color: white; padding: 5px; text-align: center;">ヒント: 可変速再生のショートカットを使って時間を短縮できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> • J キーを押すと、タイムラインを通常 (1 倍速)、2 倍速、4 倍速、8 倍速で逆転再生します。 • K キーを押すと、タイムラインの再生を一時停止します。 • L キーを押すと、タイムラインを通常 (1 倍速)、2 倍速、4 倍速、8 倍速で再生します。 </div>
<p>1トラック (単一トラック) をプレビューする</p> <p>選択した1トラックをキャンバス上でプレビューします。</p>	<p>Alt キー (Windows) または Option キー (Mac) を押したまま、トラックの左側にある  アイコンをクリックします。アイコンが  に変わり、他のすべてのトラックが無効になります。</p> <div style="border: 1px solid #ccc; padding: 10px; margin-top: 10px;"> <p>メモ: 単一トラックを有効にしてビデオをエクスポートすると、単一トラックのみがエクスポートされます。</p> </div>
<p>タイムラインをズームする</p>	<p>ズーム スライダーをドラッグすると、タイムラインにズーム インして、より精密な編集が可能になります。</p>  <p>プロジェクト全体を表示するには、 アイコンをクリックして、タイムラインにプロジェクト全体を表示します。</p>

タイムラインのトラック

タイムラインは、トラックと呼ばれるレイヤーで構成されています。上のレイヤーのメディアは下のレイヤーのメディアに重なって表示されます。

FRONT



BACK



トラックの順序

タイムライン上のビジュアルメディアは、トラックの順序によってビデオ内のメディアの前後関係が決まります。

トラックを並べ替えるには、トラック名の近くをクリックして、タイムライン上の新しい位置にドラッグします。

タイムラインを切り離す/固定する

タイムラインを切り離すことで、より多くのトラックを一度に表示したり、別のモニターに移動して正確な編集を行ったりすることができま

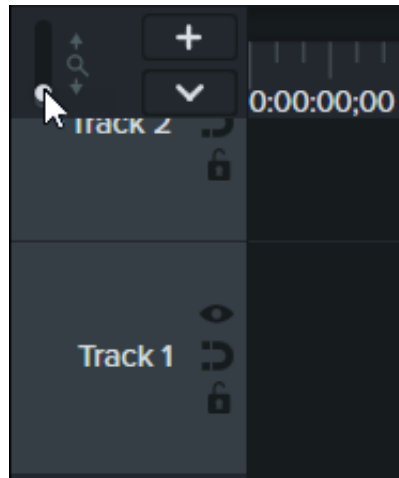
タイムラインを切り離すには:

[表示]>[タイムライン]>[タイムラインを切り離す]の順に選択するか、**Ctrl** キー (Windows) または **Command** キー (Mac) を押したまま 3 のキーを押します。

タイムラインを固定するには:

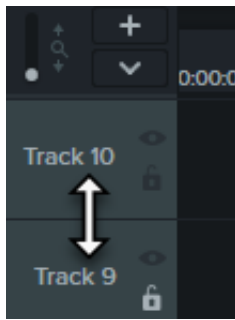
Ctrl キー (Windows) または **Command** キー (Mac) を押したまま 3 のキーを押すと、タイムラインが固定されます。

すべてのトラックのサイズを変更するには、トラックのスライダーをドラッグします。



トラックのサイズ (トラックの高さ) を変更する

1つのトラックのみのサイズを変更するには、トラックの間の境界線を上下にドラッグします。



トラックを追加する

タイムラインに追加できるトラックの数に制限はありません。

以下のいずれかを実行して、トラックを追加します。

- **+** をクリックして、タイムラインにトラックを追加します。
- メディア ビンまたは [ライブラリ] タブからメディアをタイムライン上の空の領域にドラッグ & ドロップします。
- トラックを右クリックして、[トラックの挿入] > [上] または [下] を選択します。

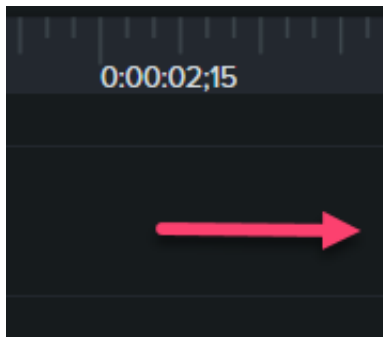
トラックを削除する

- トラック名を右クリックして、[トラックの削除] を選択します。
- トラック名を右クリックして、[空のトラックをすべて削除] を選択します。

トラックをスクロールする

タイムラインに複数のトラックがある場合、その他のトラックを表示するには、スクロール バーを使用します。

タイムラインの右側にあるスクロール バーをクリックして上下にドラッグすると、その他のトラックを表示できます。



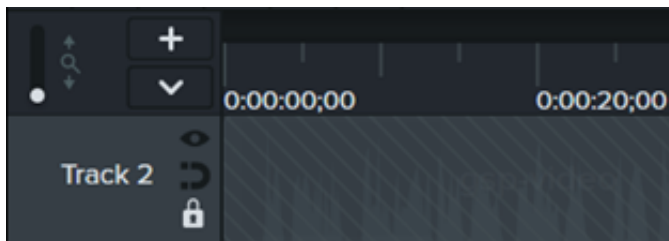
トラックの名前を変更する

トラック名をダブルクリックして、新しい名前を入力します。

トラックをロックする

トラックの左側にある  アイコンをクリックします。

アイコンが白くなり斜線が表示されます。また、トラックはロックされたことを示す暗い表示に変わります。



トラックをロック/ロック解除する

トラックをロックすると、そのトラック上のメディアに対して編集や変更が適用されなくなります。

トラックのロックを解除する

トラックの左側にある白い鍵のアイコンをクリックします。アイコンがグレ

一に変わり、トラックのロックが解除されたことを示す明るい表示に変わります。

ロックされたトラックについて

- ロックされたトラック上のメディアは、キャンバス、プレビュー、エクスポートしたビデオに表示されます。
- ロックされたトラック上のメディアに対して、切り取り、コピー、削除、貼り付け、または変更を行うことはできません。

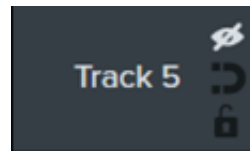
トラックを有効/無効にする

トラックを無効にすると、キャンバス、プレビュー、エクスポートしたビデオからメディアが削除されます。

トラックを無効にする

トラックの左側にある  アイコンをクリックします。

アイコンが白に変わります。トラックはオフになったことを示す暗い表示に変わります。



トラックを有効にする

トラックの左側にある白い眼のアイコンをクリックします。

アイコンがグレーに変わり、トラックがオンになったことを示す明るい表示に変わります。

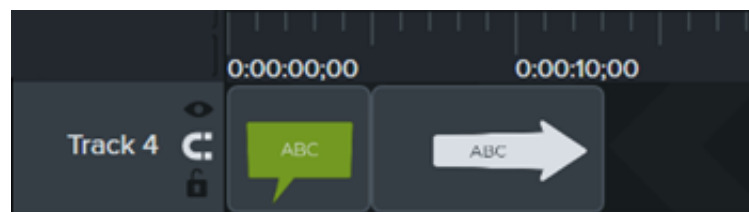
オフになったトラックについて

- キャンバスの外にあるオブジェクトはエクスポートしたビデオに含まれません。
- トラックを無効にして、オーディオクリップを視聴することができます。たとえば、バックグラウンドミュージックのトラックのみを聴くには、ナレーションのトラックをオフにします。
- 無効にしたトラックのメディアに対して、切り取り、コピー、削除、貼り付けなどを行うことはできません。

メディアの密着を有効化

トラックの左側にある  アイコンをクリックします。

メディア間のスペースが自動的に削除されます。

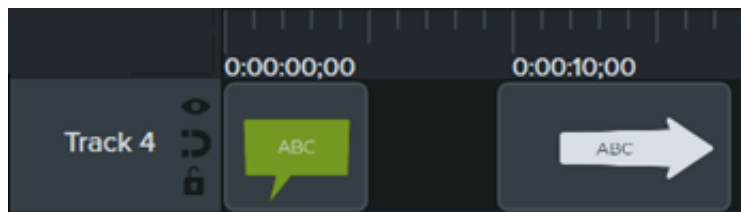


メディアの密着を無効化

トラックの左側にある  アイコンをクリックします。

トラック上のメディア間にスペースを追加できます。

メディアの密着を有効/無効にする
トラックのメディア間のスペースが
自動的に削除されます。



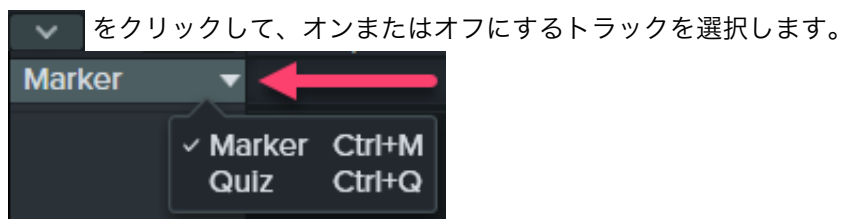
メディアの密着について

- トラック上でのメディアの移動や再配置はできますが、メディア間にスペースを追加することはできません。
- メディアの密着が有効化されたトラック上のグループは、メディア間のスペースが保持されます。

メディアの密着に関する一般的なタイムラインの編集作業については、「[メディアの密着でタイムラインのギャップを埋める](https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=182317)」(https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=182317)を参照してください。

クイズまたはマーカー表示の表示/非表示

クイズまたはマーカーをタイムラインに追加すると、クイズまたはマーカー表示が自動的に開きます。



クイズとマーカーについての詳細は、「[クイズとアンケート調査を作成する](https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=182328)」(https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=182328)または「[マーカーとビデオの目次を追加する](https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=182313)」(https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=182313)を参照してください。

ヒント: 効率的な編集スキルを付ければ、ワークフローがスピードアップします。

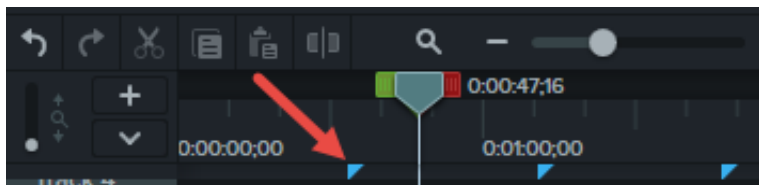
より効率的にビデオを編集し、何度も録画し直さなくて済むようにするためのテクニックは、「[編集の詳細](https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=182314)」(https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=182314)を参照してください。

マーカーとビデオの目次を追加する

マーカーを追加して、タイムライン上のポイントを示したり、視聴者のナビゲーションのためにインタラクティブな目次を作成したりできます。

マーカーを使用する

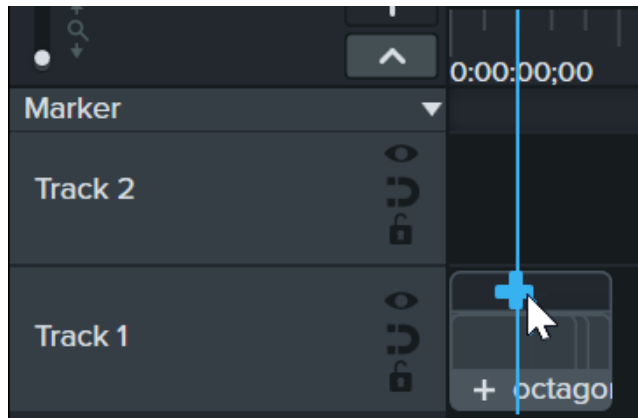
マーカーは、タイムライン上やメディア内のポイントを示します。



マーカーは以下の用途に利用できます。

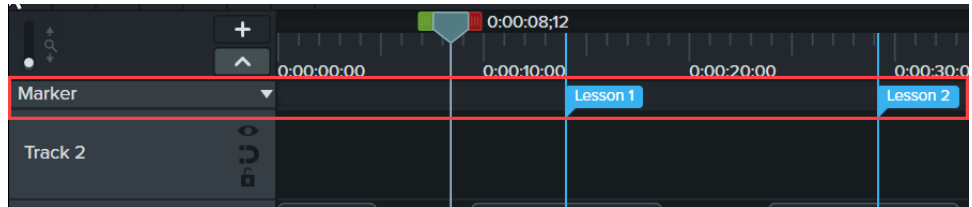
- ビデオにインタラクティブな目次を追加して、視聴者のためのナビゲーションポイントを作成します。「[ビデオの目次を作成する](#)」を参照してください。
- 録画中のミスやカットすべき箇所などの編集ポイントにマークを付けます。
- 長いビデオを複数のビデオに分割する位置を設定できます。
- PowerPoint や Keynote のプレゼンテーションを録画する際に、タイムライン上に各スライドの位置を自動的にマークします。

オプション	説明
録画中にマーカーを追加する	Ctrl+M キー (Windows) または Shift+Ctrl+Option+Command+M キー (Mac) を押します。
タイムライン マーカーを追加する	タイムライン マーカーは、タイムライン上で常に元の位置に留まり、タイムラインの編集の影響を受けません。 <ol style="list-style-type: none">1. 再生ヘッドをタイムライン上の目的の位置にドラッグします。2. Shift+M キーを押します。
メディア マーカーを追加する	メディア マーカーは、メディアに貼り付けるものです。タイムライン上でメディアを移動すると、マーカーもメディアと一緒に移動します。 <ol style="list-style-type: none">1. Ctrl+M キーを押してマーカー表示を開きます。2. メディアの上でプラス アイコンをクリックします。



マーカー表示の表示/非表示

マーカー表示を表示すると、Camtasia はタイムライン上にマーカートラックとマーカー名を表示します。マーカーを編集するには、マーカー表示を表示します。



Ctrl+M キーを押します。

次のマーカー

Ctrl+]]

前のマーカー

Ctrl+[[

タイムラインで前のマーカーまでの範囲を選択する

Ctrl+Shift+[キーを押すと、タイムラインで再生ヘッドと前のマーカーとの間が選択されます。

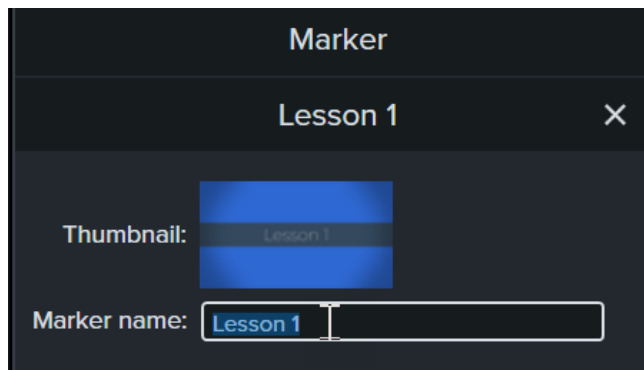
タイムラインで次のマーカーまでの範囲を選択する

Ctrl+Shift+] キーを押すと、タイムラインで再生ヘッドと次のマーカーとの間が選択されます。

マーカーの名前を変更する



メモ: ビデオをエクスポートするときに**目次**を付けると、マーカー名が目次の項目としてビデオ内に表示されます。

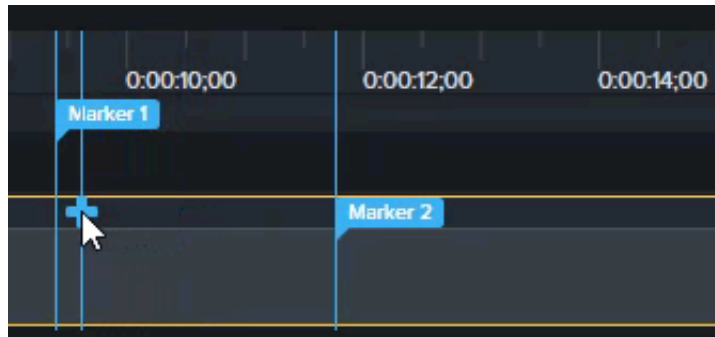
1. クリックしてマーカーを選択します。
2. プロパティで新しい名前を入力します。





3. **Enter** キーを押します。

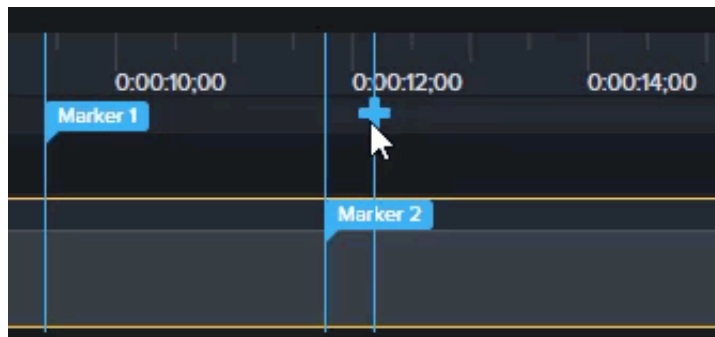
タイムライン マーカーをメディア マーカーに変換する

1. **Ctrl+M** キーを押してマーカー表示を表示します。
2. メディアにカーソルを合わせると、 アイコンが表示されます。
3. 縦のマーカー線がメディアと交差するところで、 アイコンをクリックします。



メディア マーカーをタイムライン マーカーに変換する

1. **Ctrl+M** キーを押してマーカー表示を表示します。
2. マーカートラックにカーソルを合わせると、 アイコンが表示されます。
3. 縦のマーカー線がメディアと交差するところで、 アイコンをクリックします。



マーカーの位置を移動する

マーカーをクリックして、目的の位置にドラッグします。

マーカーを削除する

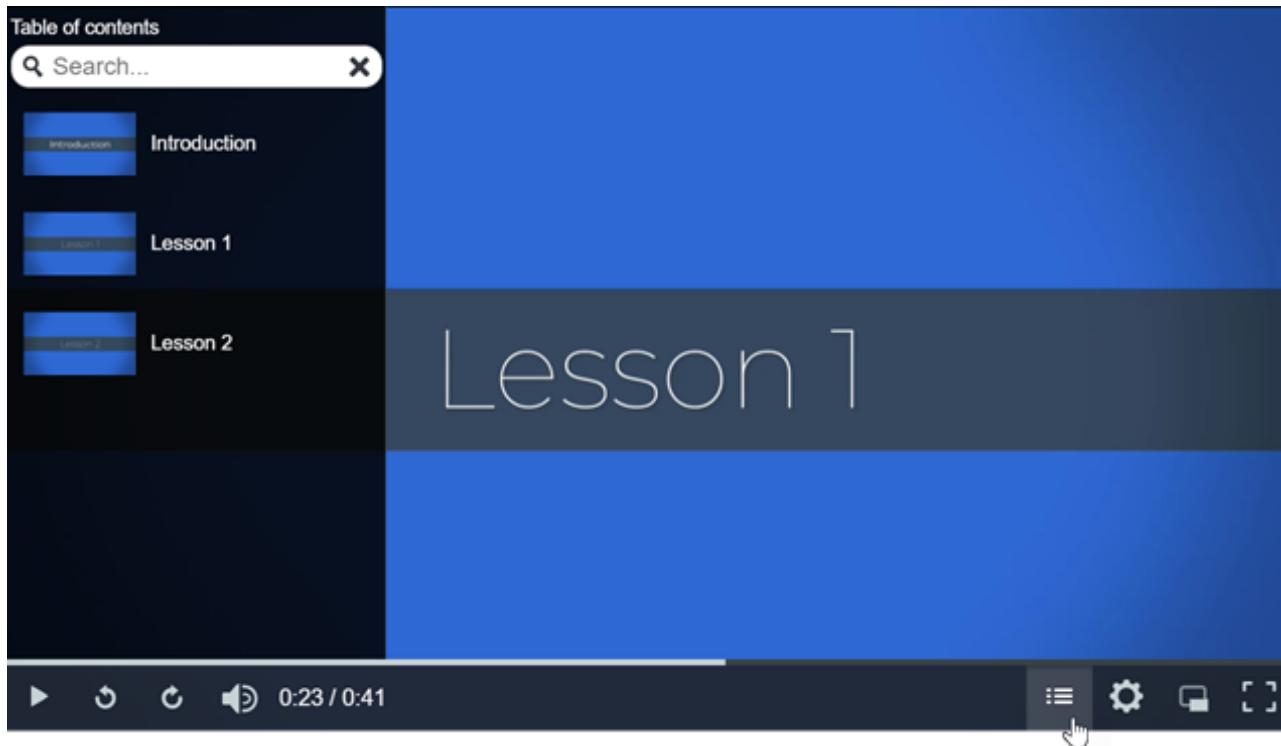
1. クリックしてマーカーを選択します。
2. **Delete** キーを押します。

すべてのマーカーを削除する

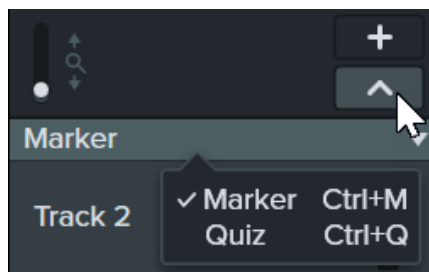
[変更] > [マーカー] > [すべてのマーカーを削除] の順に選択します。

ビデオの目次を作成する

ビデオの目次のナビゲーションポイントとしてタイムラインにマーカーを追加します。マーカー名は、ビデオの目次に表示されます。



1. マーカートラックを表示するには、[クイズ/マーカー] ドロップダウンをクリックして [マーカー] を選択するか、**Ctrl+M** キーを押します。



2. 再生ヘッドをタイムライン上の目的の位置にドラッグします。マーカーを追加するには、マーカートラックをクリックするか **Shift+M** キーを押して、タイムライン マーカーを追加します。
3. プロパティ パネルで名前を入力して、**Enter** キーを押します。

目次付きのビデオをエクスポートする

メモ: ビデオの目次、クローズド キャプション、検索、クイズ、ホットスポットを使用するには、TechSmith Smart Player が必要です。TechSmith Smart Player を含めるには、ビデオをローカル ファイルまたは Screencast にエクスポートしてください。

Windows

次の場所のいずれかにエクスポートします。

- **Screencast:** [エクスポート] > [Screencast] を選択します。
- **ローカル ファイル:** お使いのバージョンに応じて下記を参照してください。

ローカル ファイル – Camtasia バージョン 2022 以降

▼ 詳細を表示

1. [エクスポート] > [ローカル ファイル] を選択します。
2. [ローカル ファイルのエクスポート] ダイアログで、[ファイル タイプ] メニューから **[MP4 と Smart Player]** オプションを選択します。
3. [次へ] をクリックします。

Mac

次の場所のいずれかにビデオをエクスポートします。

- **Screencast:** [エクスポート] > [Screencast] を選択します。
- **ローカル ファイル:**
 1. [エクスポート] > [ローカル ファイル] > **[MP4 にエクスポート (.MP4)]** の順に選択します。
 2. 以下のオプションを選択します。
 - ファイル形式: MP4 にエクスポート (.MP4)
 - **[Web ページとしてエクスポート]** オプションを有効にします。
 - **[マーカーに基づく目次を作成する]** オプションを有効にします。
 3. [エクスポート] をクリックします。

ビデオの目次を表示するには、視聴者がビデオ コントローラーの目次ボタンをクリックする必要があります。



フレームを延長してビデオ クリップを静止させる

フレームを延長してビデオ クリップの表示時間を長くする方法を学びます。

ビデオ クリップを長くして、オーディオやナレーションに合わせたり、録画した特定の画面や瞬間を説明するための時間を増やしたりできます。

Windows:

1. 再生ヘッドを延長するフレームまでドラッグします。
2. ビデオ クリップを右クリックして [フレームを延長] を選択するか、キーボードの **Shift+E** キーを押します。
3. [フレームの延長] ダイアログが表示されます。延長するフレームの目的の時間を入力します。
4. [OK] をクリックします。

Alt キーを押したままクリップの端をドラッグしてフレームを延長することもできます。

Mac:

Option キーを押したままクリップの端をドラッグします。



リップル延長

同じトラックの他のメディアを右に移動して、長くしたクリップのためのスペースを確保します。

Windows:

Shift+Alt キーを押したままメディアの端をドラッグします。

Mac:

1. **Option** キーを押したまま次の操作を実行します。
2. 延長するクリップの端をクリックしたままにします。[フレームの延長] アイコンが表示されます。



3. **Command** キーを押したままクリップの端をドラッグします。

エクスポートしたフレームを画像として追加する

タイムライン上の新しいトラックにフレームを追加することで、より柔軟な編集が可能になります。

1. 再生ヘッドを目的のフレームまでドラッグします。
2. 再生ヘッドラインを右クリック (Windows) または Control キーを押したままクリック (Mac) して、[エクスポートしたフレームを追加] を選択します。

Camtasia は、フレームを画像としてメディア ビンにエクスポートし、タイムラインの新しいトラックに自動的に追加します。

クリップをつなげる

クリップをつなぎ合わせて1つのファイルとして選択、移動、編集できるようにする方法を学びます。

メディアをステッチする

メディアを分割してバラバラにした場合、クリップをつなぎ合わせて1つにして編集できます。

メディアの分割については、「[ミスのある部分を削除する\(トリミングと分割\)](https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=182315) (https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=182315)」を参照してください。

- カーソルをクリックしてドラッグし、つなぎ合わせたい2つのメディアクリップを選択します。
- メディアを右クリック (Windows) または Control キーを押したままクリック (Mac) して、**[選択したメディアをステッチ]** を選択します。

- ステッチできるのは、オリジナルクリップから作成されたメディアの範囲だけです。
- メディアをステッチするには、メディアが相互に隣り合っている必要があります。
- メディアを切り取ると、そのメディアは自動的にステッチされ、つなぎ合わされます。
- メディアを削除すると、そのメディアはステッチされず、タイムラインにギャップが残ります。

メディアのステッチを解除

メディアを分割するには:

- Windows:** ステッチを右クリックし、**[ステッチを解除]** を選択します。
- Mac:** Ctrl キーを押したままステッチをクリックし、**[メディアのステッチを解除]** を選択します。

ステッチしたメディアに拡張機能を追加する

ステッチされたメディアのプロパティは同じです。ステッチされたメディアに追加したアニメーションや効果は、両方のクリップに適用されます。アニメーションはステッチをまたぐことができます。

- クリップをつなぎ合わせます。「[メディアをステッチする](#)」を参照してください。
- [アニメーション]**、**[オーディオ効果]**、**[ビジュアル効果]** などの拡張機能タブをクリックします。
- タイムライン上のステッチされたメディアに拡張機能をドラッグします。
- (オプション) アニメーションを適用する場合は、アニメーションの矢印の長さを調整して、ステッチをまたぐことができます。

複数のクリップを一度に移動する

トラック間でクリップを移動してスペースを確保する方法や、メディアのグループを移動する方法を学びます。

1つのトラック上のメディアを移動する

Shift キーを押したまま、メディアをタイムライン上の新しい位置へドラッグします。クリップの右側にあるすべてのメディアが選択されて移動されます。

複数トラック上のメディアを移動する

1. **Shift** キーを押したままクリックして、各トラックの最初のクリップを選択します。
2. **Shift** キーを押したまま、メディアをタイムライン上の新しい位置へドラッグします。クリップの右側にあるすべてのメディアが選択されて移動されます。

クリップをつなげて移動する方法とフレームを延長する方法

編集スキルを高め、クリップをつなげて移動する機能やフレームを延長する機能を使ってレベルの高いビデオを制作する方法を学びます。

場合によっては、長い説明の時間をとったりコンテンツを追加したりするために、プロジェクトの途中に隙間を作る必要があります。

クリップをつなげて移動したり、メディアを分割してスペースを空けたりして隙間を作り、長い録音を収めるためにビデオのフレームを延長します。

メディアを再配置する、スペースを空ける

オプション	手順
特定ポイントにスペースを空ける (クリップを分割して連結移動)	Shift キーを押したまま再生ヘッドをドラッグします。Camtasia はすべてのトラックにわたってメディアを分割し、再生ヘッドの右にあるすべてのメディアを移動します。
メディアを移動してスペースを空ける (つなげて移動)	1つのトラック上のメディアを移動する: Shift キーを押したまま、メディアをタイムライン上の新しい位置へドラッグします。クリップの右側にあるすべてのメディアが選択されて移動されます。 複数トラック上のメディアを移動する: <ol style="list-style-type: none">Shift キーを押したままクリックして、各トラックの最初のクリップを選択します。Shift キーを押したまま、メディアをタイムライン上の新しい位置へドラッグします。クリップの右側にあるすべてのメディアが選択されて移動されます。

フレームを延長する (フレームの固定)

フレームを延長して、オーディオやナレーションに合わせてビデオ クリップの表示時間を長くします。ビデオ フレームを画像としてタイムライン上に追加してより柔軟な編集を可能にすることも、画像ファイルとして保存してプロジェクト外で使用することもできます。

ビデオクリップのフレームを延長する



Windows:

1. 再生ヘッドを延長するフレームまでドラッグします。
2. ビデオクリップを右クリックして[フレームを延長]を選択するか、キーボードの **Shift+E** キーを押します。
3. [フレームの延長] ダイアログが表示されます。延長するフレームの目的の時間を入力します。
4. **[OK]** をクリックします。

Alt キーを押したままクリップの端をドラッグしてフレームを延長することもできます。

Mac:

Option キーを押したままクリップの端をドラッグします。

フレームを延長しながらその他のメディアを移動する (リップル延長)

同じトラックの他のメディアを右に移動して、長くしたクリップのためのスペースを確保します。

Windows:

Shift+Alt キーを押したままメディアの端をドラッグします。

オプション	手順
	<p>Mac:</p> <ol style="list-style-type: none"> Option キーを押したまま次の操作を実行します。 延長するクリップの端をクリックしたままにします。 [フレームの延長] アイコンが表示されます。  <ol style="list-style-type: none"> Command キーを押したままクリップの端をドラッグします。
<p>エクスポートしたフレームを画像として追加する</p>	<ol style="list-style-type: none"> 再生ヘッドをエクスポートするフレームまでドラッグします。 再生ヘッドを右クリックして、[エクスポート済みフレームを追加] を選択します。 Camtasia で、タイムライン上にフレームが追加されます。
<p>ビデオ フレームを画像として保存</p>	<p>現在のフレーム (キャンバス上) を画像ファイル (BMP、GIF、JPG、または</p>

オプション	手順
	<p>PNG) として保存します。</p> <ol style="list-style-type: none">1. 再生ヘッドをエクスポートするフレームまでドラッグします。2. [エクスポート] > [名前を付けてフレームをエクスポート] の順に選択します。3. [名前を付けてフレームをエクスポート] ダイアログが表示されます。ファイル名を入力して保存場所を選択します。4. [ファイルの種類] フィールドからファイル形式を選択する (Windows) か、ファイル名の後にファイル形式を入力します (Mac)。5. [保存] をクリックします。

メディアの密着でタイムラインのギャップを埋める

トラック上のメディア間のスペースを自動的に削除して、タイムライン上にメディアを挿入したり並べ替えたりする方法を学びます。

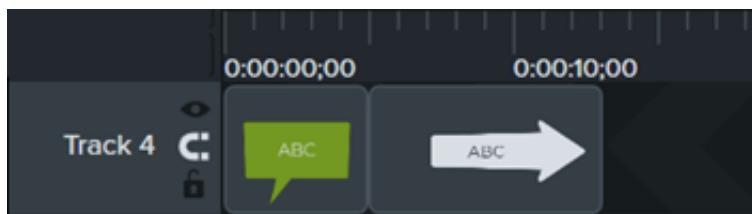
メディアの密着では、トラックのメディア間のすべてのスペースが自動的に削除されます。

- メディアの密着が有効化されたトラック上では、メディアの移動や再配置はできますが、メディア間にスペースを追加することはできません。
- メディアの密着が有効化されたトラック上のグループは、メディア間のスペースが保持されます。

メディアの密着を有効化

トラックの左側にある  アイコンをクリックします。

メディア間のスペースが自動的に削除されます。



メディアの挿入

メディア ビンまたはライブラリからトラック上にメディアをドラッグします。

2つのクリップの間にメディアを追加すると、トラック上の他のメディアは自動的にシフトしてスペースを空けます。

メディアの再配置

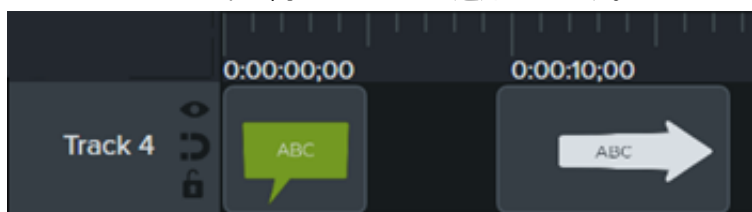
メディアをクリックし、トラック上の新しい位置へドラッグします。

2つのクリップの間のメディアを移動すると、トラック上の他のメディアは自動的にシフトしてスペースを空けます。

メディアの密着を無効化

トラックの左側にある  アイコンをクリックします。

トラック上のメディア間にスペースを追加できます。



グループ タブの使用方法

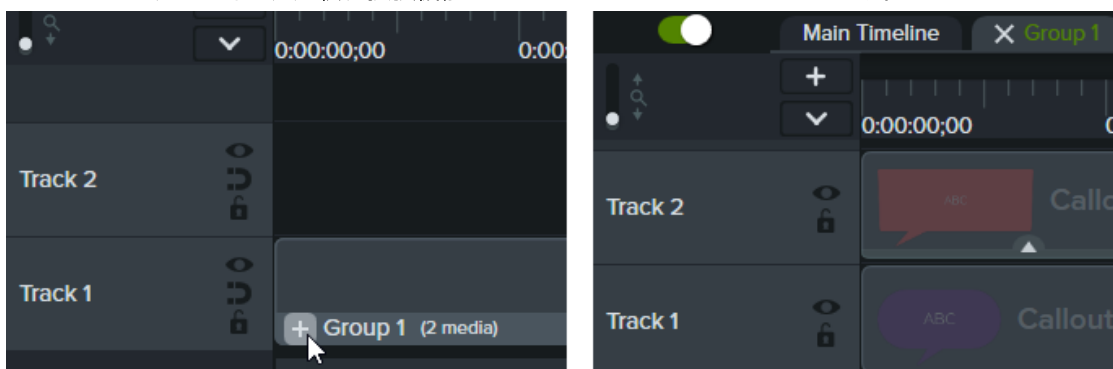
メディアをグループ化してタイムラインを整理する方法や、複数のメディアを一度に編集する方法を学びます。

このチュートリアルの内容:

- グループを操作する
- グループを作成する
- グループを編集する
- グループをライブラリに追加する
- グループをプレビューする

グループを操作する

グループとは、メディア、注釈、拡張機能を1つのトラックにまとめたものです。



メディアをグループ化することで、以下が可能になります。

- タイムラインを整理する。
- キャンバスやタイムライン上のメディア セットを移動する。
- グループ内のすべてのメディアの拡大縮小や不透明度などのプロパティをまとめて編集する。
- プロジェクト間で共有、再利用できる **カスタム アセット** を作成 (https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=182311) する。
- **メディア グループをライブラリに保存**して、将来のプロジェクトで使用できるようにする。

グループの特徴:

- グループには、メディア、注釈、拡張機能、またはトラックを無制限に含めることができます。
- グループは他のグループの中に入れ子にして、さらに整理することができます。
- メディアが密着されているグループでは、メディア間のスペースが維持されます。

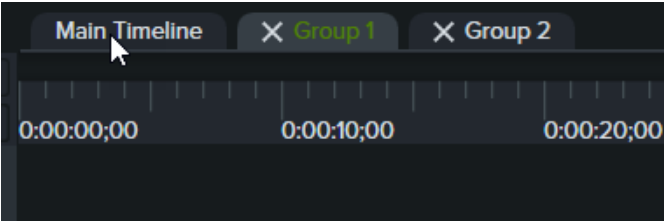
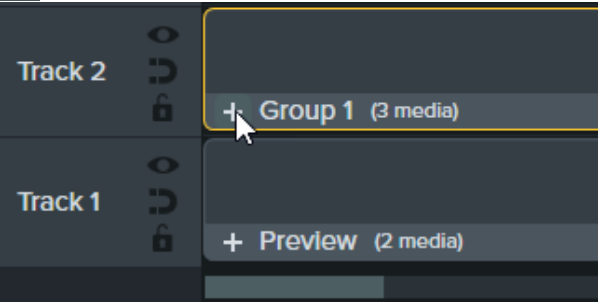
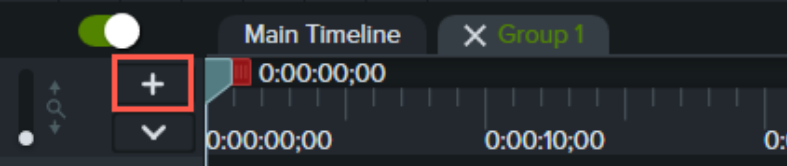
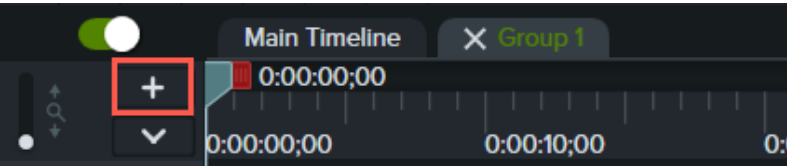
グループを作成する

1. **Shift キーを押したままクリック**して、グループに追加するメディアをタイムライン上で選択します。
2. 選択した項目を右クリック (Windows) または Control キーを押したままクリック (Mac) し、**[グループ化]** を選択するか **Ctrl+G** キー (Windows) または **Command+G** キー (Mac) を押します。

グループを編集する

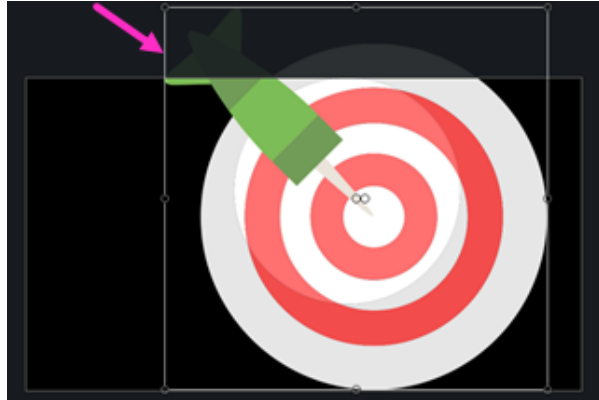
デフォルトの Camtasia ライブラリや [TechSmith Assets for Camtasia Web サイト](https://library.techsmith.com/ja/camtasia?webSyncID=9c9a60e5-28cd-a85c-9917-d6eb7209935c&sessionGUID=26a31777-916b-0ed9-1d22-8b5b56971018) (<https://library.techsmith.com/ja/camtasia?webSyncID=9c9a60e5-28cd-a85c-9917-d6eb7209935c&sessionGUID=26a31777-916b-0ed9-1d22-8b5b56971018>)にあるいくつかのグループには、タイトル、サブタイトル、図形などの編集可能なプロパティがあります。「[プロパティ パネルの詳細](https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=182312)」 (https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=182312) を参照してください。

オプション	手順
<p>グループを開く タイムライン上のグループを展開すると、メディアを個別に表示して編集できます。</p>	<p>タイムライン上のグループの + アイコンをクリックするか、キャンバス上のグループをクリックして、Ctrl+Shift+G キーを押します (Windows)。</p>  <p>グループ内のメディアが個別のトラックに表示されます。グループ名はタイムラインの上のタブに表示されます。</p> 
<p>グループを閉じる グループ内の項目を1つのトラックに折りたたみます。</p>	<p>タイムラインの上にあるグループ タブの × アイコンをクリックするか、Ctrl+Shift+U キーを押します (Windows)。</p>  <p>グループがタイムライン上の1つのトラックに表示されます。</p>
<p>グループとタイムラインの間を移動する</p>	<p>タブをクリックすると、開いているグループやメインのタイムラインの間を移動できます。Camtasia では、現在選択されているタブの名前が緑色で表示されます。</p>

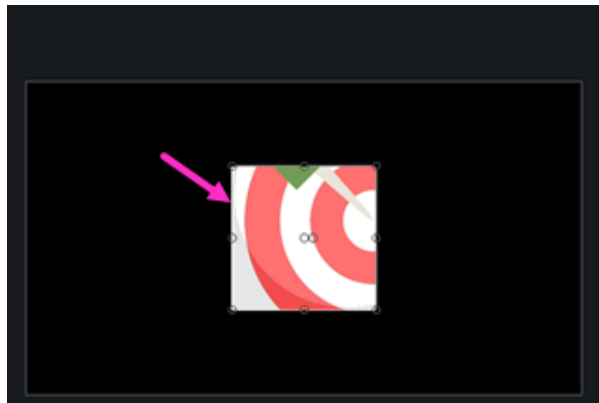
オプション	手順
	
<p>既存のグループにメディアを追加する</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. タイムラインまたはキャンバス上のメディアを右クリック (Windows) または Control キーを押したままクリック (Mac) して、[切り取り] を選択します。 2. + アイコンをクリックして、対象のグループを開きます。  3. メディアをグループに貼り付けます。 <ul style="list-style-type: none"> ◦ Windows では、キャンバスまたはタイムラインの何もない部分を右クリックして、[貼り付け] を選択します。 ◦ Mac では、トラックの追加アイコンをクリックします。Control キーを押したまま空のトラックをクリックし、[再生ヘッドの位置にメディアを貼り付け] を選択します。 
<p>メディアをグループから削除する</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. タイムライン上のクリップを右クリック (Windows) または Control キーを押したままクリック (Mac) して、[切り取り] を選択します。 2. × アイコンをクリックしてタブを閉じます。 3. メディアを貼り付けます。 <ul style="list-style-type: none"> ◦ Windows では、キャンバスまたはタイムラインの何もない部分を右クリックして、[貼り付け] を選択します。 ◦ Mac では、トラックの追加アイコンをクリックします。Control キーを押したまま空のトラックをクリックし、[再生ヘッドの位置にメディアを貼り付け] を選択します。 
<p>グループ名を変更する</p>	<p>タイムライン上のグループ タブをダブルクリックして、新しいグループ名を入力します。</p>

オプション	手順
メディアをグループ解除する	<p>タイムライン上のグループを右クリック (Windows) または Control キーを押したままクリック (Mac) して、[グループ解除] を選択します。</p>
<p>グループのプロパティを編集する</p>	<p>タイムラインまたはキャンバス上のグループを選択して、プロパティ ボタンをクリックします。</p> <div data-bbox="565 338 867 415" style="background-color: #4CAF50; color: white; padding: 5px; display: inline-block; border-radius: 5px;">  Properties </div> <p>プロパティ パネルには、グループの編集可能なプロパティ (別名クイック プロパティ) の一覧が表示されます。「カスタム アセットを作成する (https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=182311)」を参照してください。</p>
<p>グループ内のすべてのメディアのサイズを変更する</p>	<p>タイムラインまたはキャンバス上のグループを選択して、キャンバス上のコーナーハンドルをドラッグします。グループ内のすべてのメディアが比例して拡大縮小されます。</p> <div data-bbox="565 705 1308 915" style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>
<p>グループ領域のサイズを変更する</p> <p>高度な編集作業のために、グループの全体領域を異なるサイズに設定します。グループ内の個々のメディアのサイズに影響はありません。</p>	<p>タイムライン上のグループを右クリック (Windows) または Control キーを押したままクリック (Mac) して、[グループのサイズを変更する] を選択します。次のオプションのいずれかを選択します。</p> <ul style="list-style-type: none"> キャンバスのサイズに合わせる: グループはキャンバスと同じサイズになります。Camtasia では、キャンバスの端からはみ出した項目を切り捨てます。このオプションは、グループをキャンバス上で中央に配置し、誤って移動しないようにするのに便利です。 <div data-bbox="630 1222 1224 1621" style="text-align: center;">  </div> <ul style="list-style-type: none"> 表示可能なサイズに合わせる: すべての項目が切り捨てられずにグループ領域に含まれます。このオプションは、キャンバスからはみ出した項目をズーム

アウトするのに便利です。



- **カスタム:** カスタムの高さと幅をピクセル単位で入力し、[サイズの変更] をクリックします。このオプションは、特定サイズの領域を超えてメディアが表示されないように制限するのに便利です。

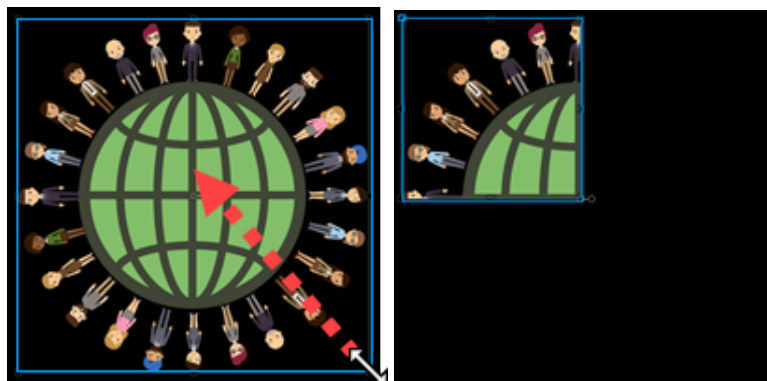


キャンバス上でグループを切り抜く

1. タイムラインまたはキャンバス上のグループをクリックして選択します。
2. [切り抜き] ボタンをクリックします。



3. キャンバス上のハンドルをドラッグして、任意のサイズにします。



グループを移動する

クリックしてドラッグし、グループを移動します。

- タイムライン上でビデオ内の別の時間に移動します。
- キャンバス上でビデオ画面上の別の位置に移動します。

オプション	手順
<p>拡張機能を追加する メディアのグループやグループ内の個別メディアにアニメーション、動作、効果 (https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=182334)を追加します。</p>	<p>グループに追加する: 拡張機能をクリックして、タイムラインのグループにドラッグします。</p> <p>個別メディアに追加する:</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. + アイコンをクリックして、グループを開きます。  <p>The screenshot shows a dark interface with two tracks labeled 'Track 2' and 'Track 1'. A mouse cursor is hovering over a plus sign icon next to a group labeled 'Group 1 (2 media)'.</p> <ol style="list-style-type: none"> 2. 拡張機能をクリックして、タイムラインのグループ内のメディアにドラッグします。
<p>キャンバス上のグループを回転する</p>	<p>タイムラインまたはキャンバス上のグループを選択して、中央のハンドルをドラッグします。</p>  <p>The illustrations show a target icon with a green handle. The left image shows the handle being moved towards the center. The right image shows the handle being rotated, with a dashed line indicating the rotation path.</p>

グループをライブラリに追加する

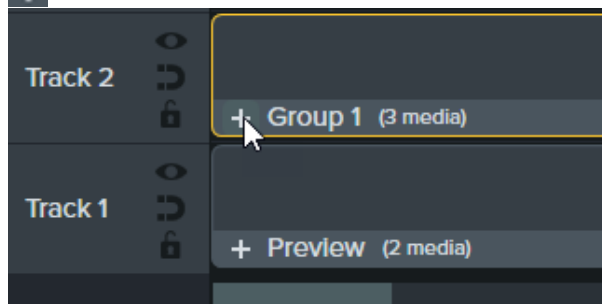
メディア グループをライブラリに保存して、プロジェクトで共有したり再利用したりできるようにします。

1. タイムライン上のグループを右クリック (Windows) または Control キーを押したままクリック (Mac) して、**[ライブラリに追加]** を選択します。
2. 名前を入力します。
3. ライブラリを選択します。
4. **[キャンバスのサイズを使用]** または **[表示可能なサイズを使用]** をクリックして、保存したグループのサイズを設定します。これらのオプションの詳細については、「[アセットを別のプロジェクトで再利用する \(アセット ライブラリ\)](https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=182344) (https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=182344)」を参照してください。
5. **[OK]** (Windows) または **[追加]** (Mac) をクリックします。

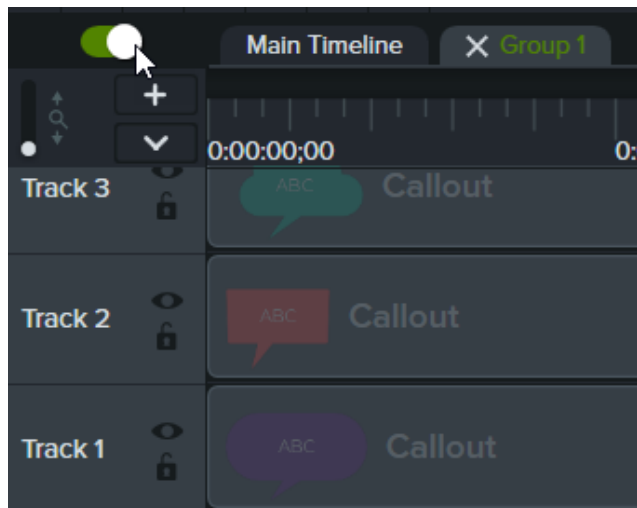
グループをプレビューする

グループ内のメディアのみをキャンバス上でプレビューできます。

1. **+** アイコンをクリックして、グループを開きます。



2. プレビューモード ボタンをクリックします。



- 。 **プレビュー モード有効:** タイムライン上のすべてのメディアがキャンバス上に表示されます。



- 。 **プレビュー モード無効:** グループのみがキャンバスに表示されます。エクスポートされたビデオには、すべてのメディアが含まれます。



ミスのある部分を削除する (トリミングと分割)

画面録画がうまくいかなかったときにミスのある部分を削除する方法や、メディアを複数のクリップに分割する方法を学びます。

不要な部分を削除する

Camtasia には、メディアの不要な部分を削除するためのオプションがいくつかあります。

オプション	手順
<p>トリミング (クリップのマークインまたはマークアウト)</p> 	<p>切り取りや分割を行わずに、クリップの開始や終了を短くしたり延ばしたりできます。</p> <ol style="list-style-type: none">1. タイムライン上のクリップをクリックして選択します (Mac のみ)。2. マウス カーソルをクリップの先頭または末尾にポイントします。3. クリップの端を内側または外側にドラッグします。 
<p>切り取り</p>	<p>選択範囲を切り取ると、範囲がタイムラインから削除され、クリップボードに追加されます。切り取りは1つのクリップまたは複数のクリップにまたがる範囲に対して行うことができます。</p> <p>メディアを切り取るには:</p> <p>タイムライン上のメディアをクリックして選択し、 ボタンをクリックします。複数のメディアを選択するには、Shift キーを押したままクリックします。</p> <p>タイムラインの選択範囲を切り取るには:</p> <ol style="list-style-type: none">1.  ボタンをクリックして、タイムライン上で切り取りたくないメディアが含まれるトラックをロックします。2. 再生ヘッドの緑または赤のハンドルをクリックしてドラッグし、範囲を選択します。正確な選択を行うには、ズーム スライダーをドラッグしてタイムラインのコンテンツを拡大します。  <ol style="list-style-type: none">3.  ボタンをクリックします。選択範囲が削除され、残ったメディアがステッチされてつながります。

オプション	手順
	<p>4. 選択範囲をタイムライン上に貼り付けるには、再生ヘッドを新しい位置に移動して  ボタンをクリックします。</p>
<p>メディアまたは選択範囲を削除する</p>	<p>メディアを削除するには: タイムライン上のメディアを選択して Delete キーを押します。</p> <p>タイムラインの選択範囲を削除するには:</p> <ol style="list-style-type: none">  ボタンをクリックして、タイムライン上で削除したくないメディアが含まれるトラックをロックします。 再生ヘッドの緑または赤のハンドルをクリックしてドラッグし、範囲を選択します。正確な選択を行うには、ズーム スライダーをドラッグしてタイムラインのコンテンツを拡大します。  <ol style="list-style-type: none"> キーボードの Delete キーを押します。

メディアを再配置する、スペースを空ける

メディアを複数のクリップに分割します。

- 各クリップは個別に移動および編集できます。
- 画面切り替え、タイトル スライド、グラフィックなどをクリップの間に挿入できます。

オプション	手順
<p>分割</p> 	<ol style="list-style-type: none"> 再生ヘッドを分割する位置までドラッグします。  ボタンをクリックするか、キーボードの S キーを押します。 <p>タイムライン上のすべてのメディアが個別のクリップに分割されます。</p> <p>選択したメディアを分割するには、クリックしてメディアを選択してから分割します。複数のメディアを選択するには、Shift キーを押したままクリックします。</p>
<p>特定ポイントにスペースを空ける (クリップを分割して連結移動)</p>	<p>Shift キーを押したまま再生ヘッドをドラッグします。Camtasia はすべてのトラックにわたってメディアを分割し、再生ヘッドの右にあるすべてのメディアを移動します。</p>

編集の詳細

録画のやり直しを最小限に抑え、より効率的にビデオを編集するための編集テクニックを学びます。

このチュートリアルの内容:

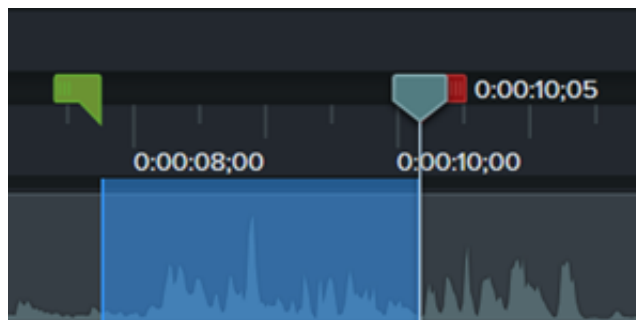
- 範囲を選択する
- メディアを再配置する、スペースを空ける
- 不要な部分を削除する
- メディアを延長する (フレームの固定)
- その他の編集タスク

範囲を選択する

タイムライン上で編集、移動、または削除するメディアを選択します。

タイムラインの一部を選択する

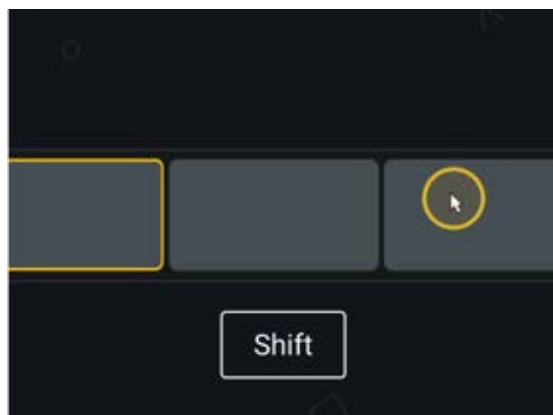
再生ヘッドの緑または赤のハンドルをクリックしてドラッグし、範囲を選択します。選択した範囲が青くハイライト表示されます。



正確な選択を行うには、**ズーム** スライダーをドラッグしてタイムラインを拡大縮小します。



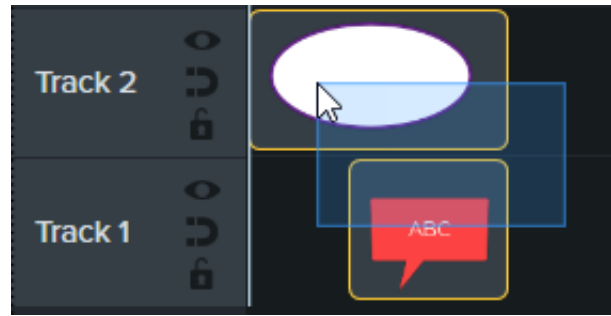
タイムライン上のメディアを選択する



メディアをクリックして選択します。複数のメディアを選択するには、**Shift キーを押したままクリック**します。選択したメディアの輪郭が黄色に変わります。

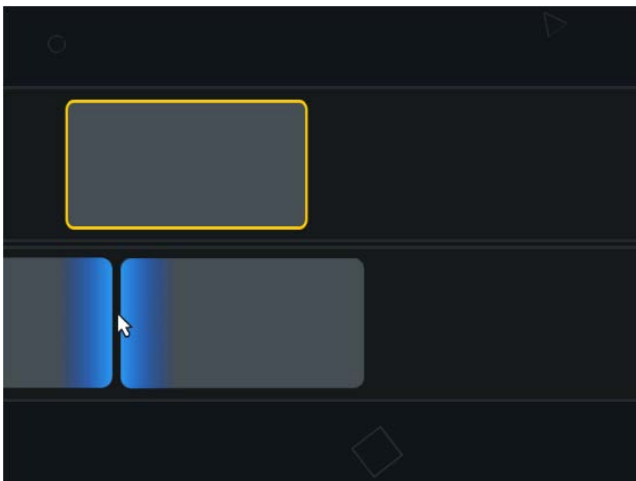


タイムライン上のある領域のメディアをすべて選択するには、クリックしてメディア全体の上でカーソルをドラッグします。




メディアを再配置する、スペースを空ける

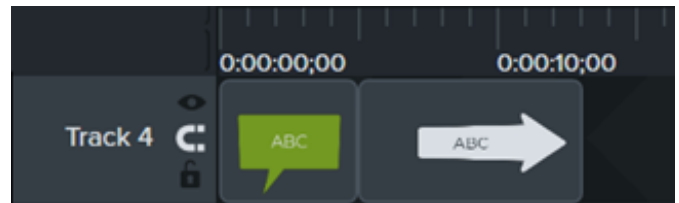
メディアの密着



トラック上のメディア間のすべてスペースを自動的に削除して、タイムライン上にメディアを挿入したり並べ替えたりします。

メディアの密着を有効化

トラックの左側にある  アイコンをクリックします。メディア間のすべてのスペースが自動的に削除されます。



メディアを挿入する


メディア ビン (https://www.techsmith.jp/blog/?post_type=tutorial&p=182296)またはライブラリ (https://www.techsmith.jp/blog/?post_type=tutorial&p=182344)からトラック上にメディアをドラッグします。2つのクリップの間にメディアを追加すると、トラック上の他のメディアは自動的にシフ

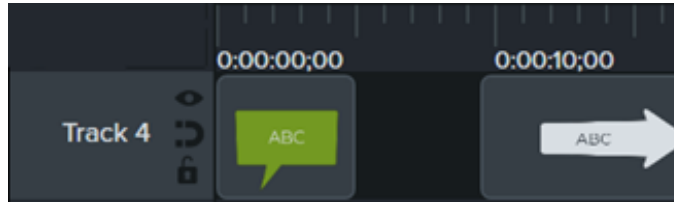
トしてスペースを空けます。

メディアを再配置する

メディアをクリックし、トラック上の新しい位置へドラッグします。2つのクリップの間のメディアを移動すると、トラック上の他のメディアは自動的にシフトしてスペースを空けます。

メディアの密着を無効化

トラックの左側にある  アイコンをクリックします。トラック上のメディア間にスペースを追加できます。




分割



メディアを複数のクリップに分割します。

- 各クリップは個別に移動および編集できます。
- 画面切り替え、タイトル スライド、グラフィックなどをクリップの間に挿入できます。

メディアを分割するには:

1. 再生ヘッドを分割する位置までドラッグします。
2. 分割するメディアをクリックして選択します。複数のメディアを選択するには、**Shift キー**を押したままクリックします。
3.  ボタンをクリックするか、キーボードの **S** キー (Windows) または **Command+T** キー (Mac) を押します。

タイムライン上のすべてのメディアを分割するには、キーボードの **Ctrl+Shift+S** キー (Windows) または **Command+Shift+T** キー (Mac) を押します。

特定ポイントにスペースを空ける (クリップを分割して連結移動)



Shift キーを押したまま再生ヘッドをドラッグします。Camtasia はすべてのトラックにわたってメディアを分割し、再生ヘッドの右にあるすべてのメディアを移動します。

メディアを移動してスペースを空ける (つなげて移動)

1つのトラック上のメディアを移動する:

Shift キーを押したまま、メディアをタイムライン上の新しい位置へドラッグします。クリップの右側にあるすべてのメディアが選択されて移動されます。

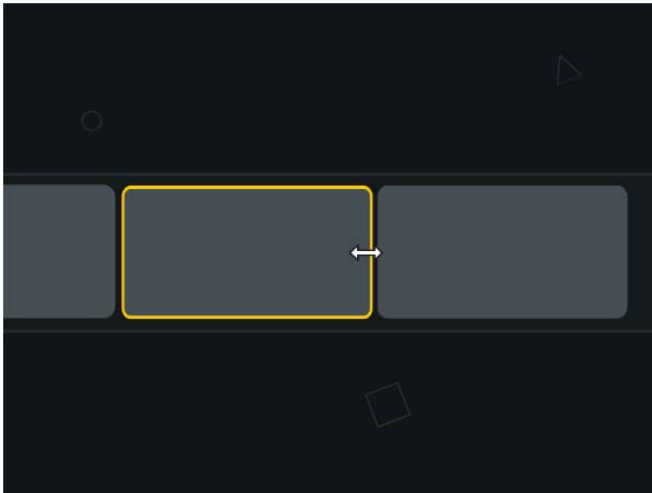
複数トラック上のメディアを移動する:

1. **Shift** キーを押したままクリックして、各トラックの最初のクリップを選択します。
2. **Shift** キーを押したまま、メディアをタイムライン上の新しい位置へドラッグします。クリップの右側にあるすべてのメディアが選択されて移動されます。

「[クリップをつなげて移動する、フレームを延長する](https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=182318) (https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=182318)」または「[複数のクリップを一度に移動する](https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=182319) (https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=182319)」を参照してください。

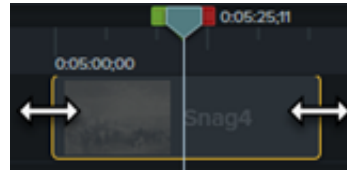
不要な部分を削除する

トリミング (クリップのマークインまたはマークアウト)




切り取りや分割を行わずに、クリップの開始や終了を短くしたり延ばしたりできます。

1. タイムライン上のクリップをクリックして選択します (Mac のみ)。
2. マウス カーソルをクリップの先頭または末尾にポイントします。
3. クリップの端を内側または外側にドラッグします。




選択範囲を切り取ると、範囲がタイムラインから削除され、クリップボードに追加されます。切り取りは1つのクリップまたは複数のクリップにまたがる範囲に対して行うことができます。

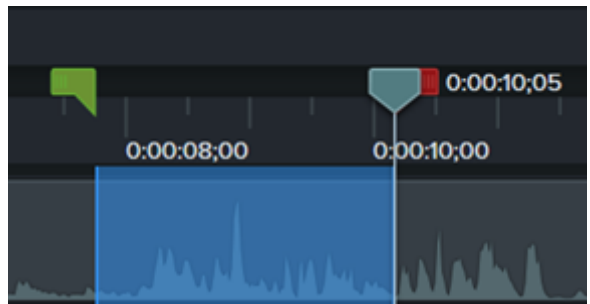
メディアを切り取るには:

1. タイムライン上のメディアをクリックして選択するか、**Shift** キーを押したままクリックして複数のメディアを選択します。
2.  ボタンをクリックします。

タイムラインの選択範囲を切り取るには:

1.  ボタンをクリックして、タイムライン上で切り取りたくないメディアが含まれるトラックをロックします。
2. 再生ヘッドの緑または赤のハンドルをクリックしてドラッグし、範囲を選択します。正確な選択を行うには、**ズーム** スライダーをドラッグしてタイムラインのコンテンツを拡大します。

切り取り



3. ✂ ボタンをクリックします。選択範囲が削除され、残ったメディアがステッチされてつながります。
4. 選択範囲をタイムライン上に貼り付けるには、再生ヘッドを新しい位置に移動して 📄 ボタンをクリックします。

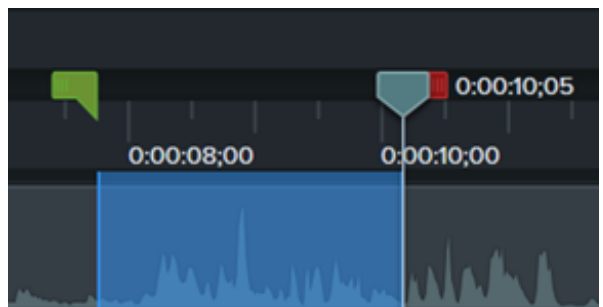
メディアまたは選択範囲を削除する

メディアを削除するには:

タイムライン上のメディアを選択して **Delete** キーを押します。

タイムラインの選択範囲を削除するには:

1. 🔒 ボタンをクリックして、タイムライン上で削除したくないメディアが含まれるトラックをロックします。
2. 再生ヘッドの緑または赤のハンドルをクリックしてドラッグし、範囲を選択します。正確な選択を行うには、**ズーム** スライダーをドラッグしてタイムラインのコンテンツを拡大します。

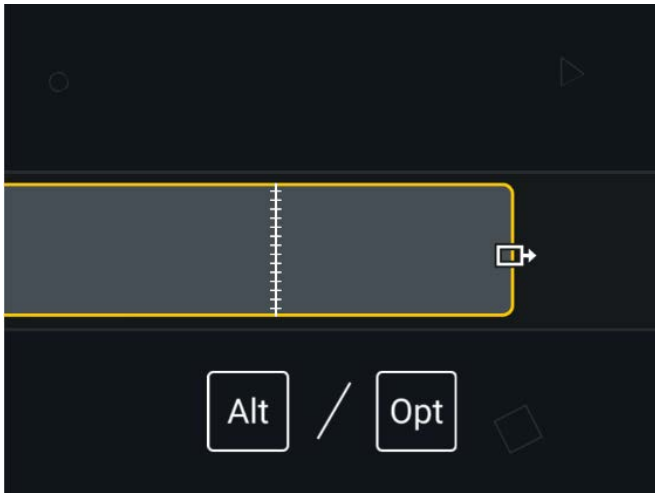


3. キーボードの **Delete** キーを押します。

メディアを延長する (フレームの固定)

ビデオクリップのフレームを延長する

フレームを延長して、オーディオやナレーションに合わせてビデオクリップの表示時間を長くします。



Windows:

1. 再生ヘッドを延長するフレームまでドラッグします。
2. タイムライン上のクリップをクリックして選択します。
3. クリップを右クリックして [**フレームを延長**] を選択するか、キーボードの **Shift+E** キーを押します。
4. [フレームの延長] ダイアログが表示されます。延長するフレームの目的の時間を入力します。
5. [**OK**] をクリックします。

Alt キーを押したままクリップの端をドラッグしてフレームを延長することもできます。

Mac:

Option キーを押したままクリップの端をドラッグします。

エクスポートしたフレームを画像として追加する

タイムライン上の新しいトラックにフレームを追加することで、より柔軟な編集が可能になります。

1. 再生ヘッドを目的のフレームまでドラッグします。
2. 再生ヘッドを右クリック (Windows) または Control キーを押したままクリック (Mac) して、 [**エクスポートしたフレームを追加**] を選択します。

Camtasia は、フレームを画像として [メディア ビン \(https://www.techsmith.jp/blog/?post_type=tutorial&p=182296\)](https://www.techsmith.jp/blog/?post_type=tutorial&p=182296) にエクスポートし、タイムラインの新しいトラックにフレームを自動的に追加します。

ビデオ フレームを画像として保存

現在のフレーム (キャンバス上) を画像ファイル (BMP、GIF、JPG、または PNG) として保存します。

1. キャンバス上に目的のフレームが表示されるまで、再生ヘッドをドラッグします。
2. [**エクスポート**] > [**名前を付けてフレームをエクスポート**] の順に選択します。
3. [名前を付けてフレームをエクスポート] ダイアログが表示されます。ファイル名を入力して保存場所を選択します。

4. **[ファイルの種類]** フィールドからファイル形式を選択します。
5. **[保存]** をクリックします。

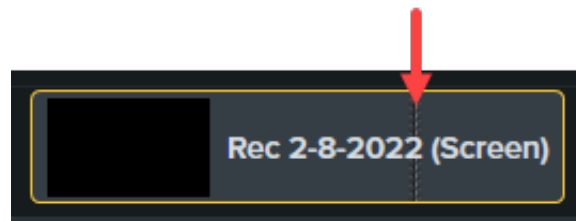
その他の編集タスク

メディアをステッチする

- ステッチできるのは、オリジナル クリップから作成されたメディアの範囲だけです。
- メディアをステッチするには、メディアが相互に隣り合っている必要があります。
- メディアを切り取ると、そのメディアは自動的にステッチされ、つなぎ合わされます。
- メディアを削除すると、そのメディアはステッチされず、タイムラインにギャップが残ります。

メディアをステッチするには:

2つのメディア クリップが接触している位置を右クリック (Windows) または Control キーを押したままクリックし、**[メディアをステッチ]** を選択します。



メディアを分割するには、ステッチを右クリックして **[ステッチを解除]** (Windows) または **[メディアのステッチを解除]** (Mac) を選択します。

プレースホルダー

プレースホルダーに変換: タイムライン上のメディアをプレースホルダーに置き換えます。

1. タイムライン上のメディアをクリックして選択します。
2. メディアを右クリック (Windows) または Control キーを押したままクリック (Mac) して、**[プレースホルダーに変換]** を選択します。
3. プロパティでプレースホルダーのタイトルとメモ (オプション) を編集します。

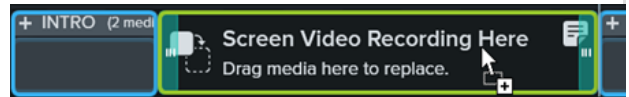
プレースホルダーの追加: メディア プレースホルダーを追加して、テンプレートを作成したり、後からコンテンツに置き換えたりできます。

1. 再生ヘッドをタイムライン上の目的の位置にドラッグします。
2. タイムライン上で右クリック (Windows) または Control キーを押したままクリック (Mac) して、[ブレースホルダーの追加] を選択します。
3. プロパティでブレースホルダーのタイトルとメモ (オプション) を編集します。

「[ビデオ テンプレートを作成して共有する \(https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=182343\)](https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=182343)」を参照してください。

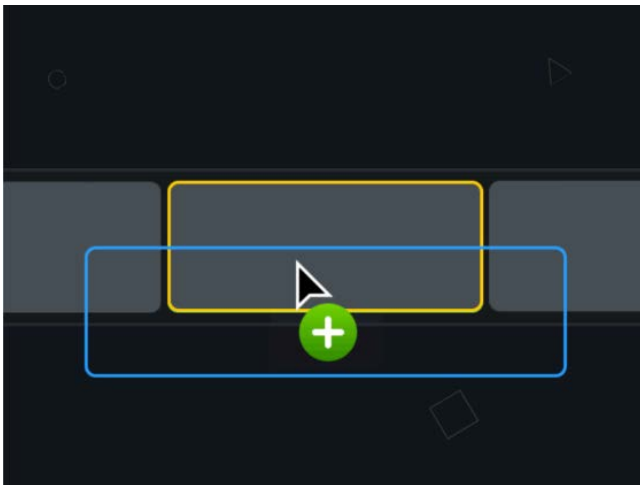
プロパティ、画面切り替え、効果、オーディオ ポイント、アニメーションを保持しながら、タイムライン上のメディアをすばやく置き換えます。

1. テンプレート内のメディアやブレースホルダーを入れ替えるには、タイムライン上のメディアやブレースホルダーの上に、[メディア ビン \(https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=182296\)](https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=182296)または[ライブラリ \(https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=182344\)](https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=182344)から新しいメディアをドラッグします。メディアまたはブレースホルダーの周囲に緑の境界線が表示されたら、マウス ボタンを放します。



2. 置き換えオプションでメニューが表示されます。新しいメディアの表示時間が元のメディアやブレースホルダーとは異なる場合は、以下のオプションのいずれかを選択します。
 - **リップル置換:**トラック上のすべてのクリップを右にシフトして、新しいメディア全体を表示する時間のスペースを挿入します。
 - **先頭から置換:**元のメディアの表示時間に合わせて、新しいメディアをトリミングします。新しいメディアが長い場合、表示時間に合わせてクリップの末尾がトリミングされます。
 - **末尾から置換:**元のメディアの表示時間に合わせて、新しいメディアをトリミングします。新しいメディアが長い場合、表示時間に合わせてクリップの先頭がトリミングさ

タイムライン上のメディアを置き換える



れます。

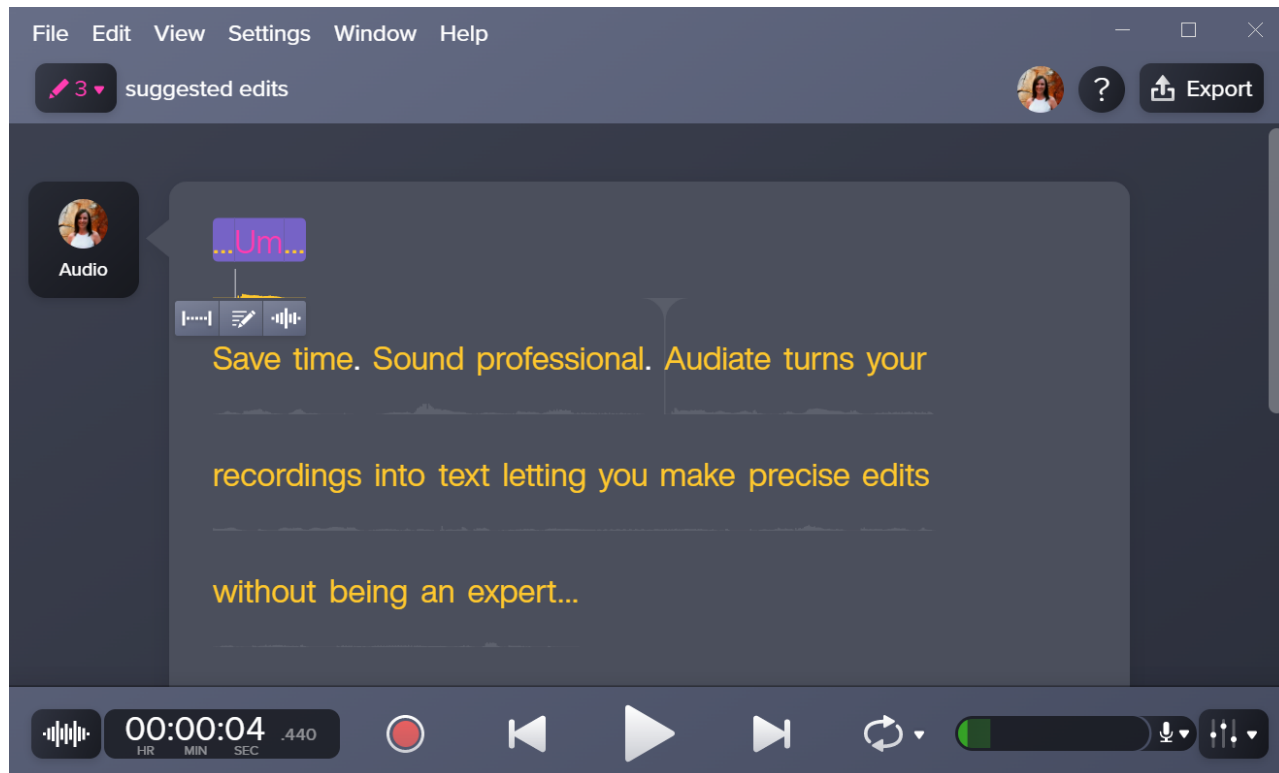
- 。 **クリップの速度に置き換え:** 元のメディアの表示時間に合わせて、新しいメディアの再生速度を上げます。

Audiate で編集をスピード アップする

Audiate で Camtasia のメディアを編集すれば、テキストベースの編集によって間違いをすばやく見つけ、オーディオを改善して、プロのように編集できます。

Audiate と Camtasia の連動

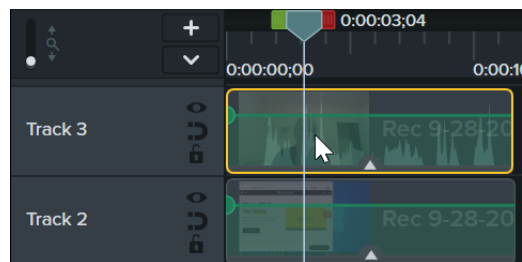
Audiate と Camtasia を連動させたテキストベースのビデオ編集により、これまで以上に速く簡単にビデオを編集できます。



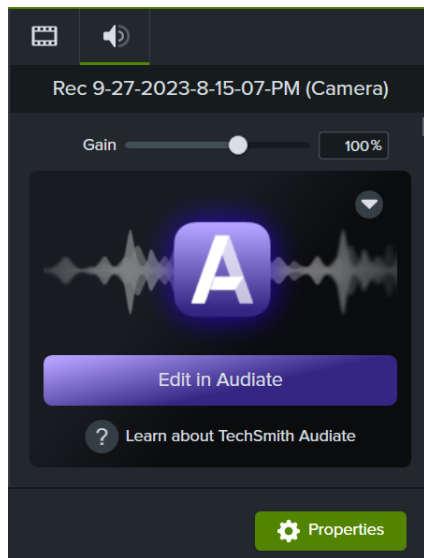
Camtasia Editor で録画またはプロジェクトを開始し、ビデオとオーディオを Audiate に送信します。テキストベースの編集により、間違いをすばやく見つけてプロのように編集できます。プロフェッショナルなサウンドのオーディオ効果でオーディオの問題を一掃します。その後、すべてを自動的に Camtasia プロジェクトに同期します。

Camtasia のタイムライン上のオーディオを Audiate で編集する

1. Camtasia Editor でタイムライン上のオーディオ クリップをクリックして選択します。



2. [プロパティ]>[オーディオ] タブ > [Audiate で編集] ボタンを選択するか、タイムライン上のオーディオ クリップを右クリック (Windows) または Control キーを押したままクリック (Mac) して、[Audiate で編集] を選択します。



Camtasia プロジェクトを保存していない場合、Camtasia で保存を求めるメッセージが表示されます。

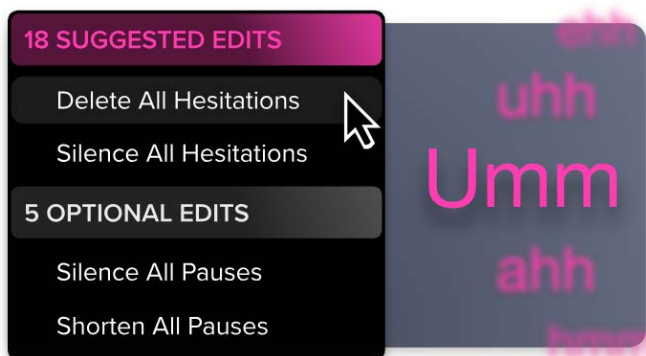
3. Audiate で Camtasia Editor のオーディオが開き、書き起こしが行われます。
4. Audiate で必要なオーディオ編集を完了します。「[オーディオ編集の推奨事項](#)」を参照してください。
5. **[Sync]** ボタンをクリックするか、**[File] > [Save and Sync]** を選択します。



Audiate は、編集内容を Camtasia のタイムライン上にあるリンクされたメディアに自動的に同期します。

オーディオ編集の推奨事項

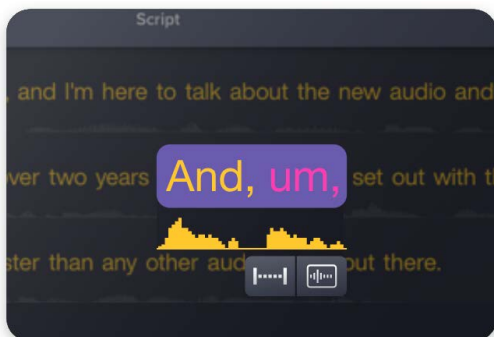
編集プロセスをスピード アップし、ビデオの品質を高めるために、以下の編集方法をお試しください。



言いよどみと間

Audiate は、「えー」や「あー」といった言いよどみや話し方の間を自動的に認識します。

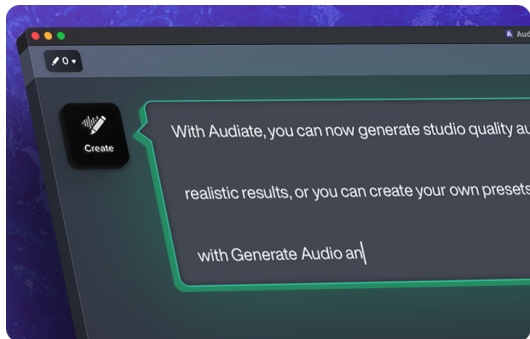
左上にある **[Suggested Edits]** ドロップダウンをクリックすると、このような言いよどみや間に関して推奨される編集方法が自動的に適用されます。



テキストベースのオーディオ編集

Audiate はナレーションをプレーンテキストに書き起こし、問題を簡単に見つけて削除できるようにします。語句や間違いの箇所を削除し、言いよどみを消去して無音にします。オーディオとビデオの編集内容は、Camtasia のタイムラインに自動的に同期されます。

「[音声やミス編集する \(https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=195833\)](https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=195833)」を参照してください。



テキストやスクリプトからオーディオを生成する

録音する環境が少し騒がしい場合や、自分の声を使いたくない場合があるかもしれません。

さまざまな言語、スタイル、トーンのカスタマイズ可能な AI 音声でナレーションを入れ替えましょう。

「[テキストやスクリプトからオーディオを生成する \(https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=240596\)](https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=240596)」を参照してください。



オーディオ効果を適用する

スタジオ品質の効果を使用して簡単に室内のノイズを除去し、声を強調し、一般的なオーディオの問題を解決できます。

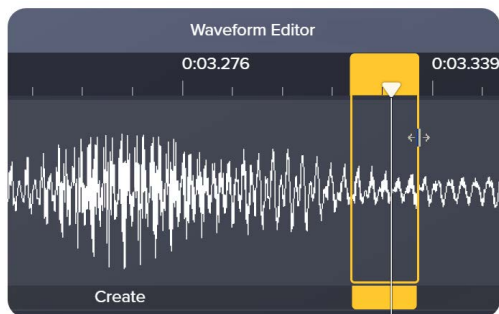
「[効果の適用によるオーディオの改善 \(https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=138562\)](https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=138562)」を参照してください。




キャプションを生成する

音声の書き起こしやスクリプトに基づいてキャプションを自動生成し、時間を節約できます。

「[Audiate の同期オプション](#)」を参照してください。

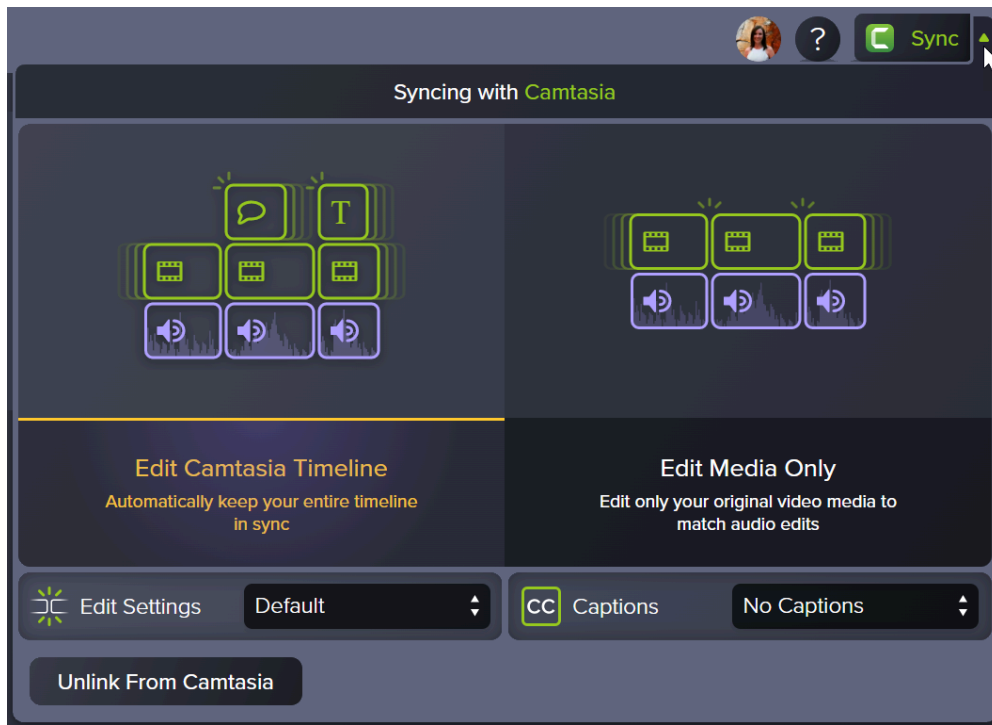


正確な編集

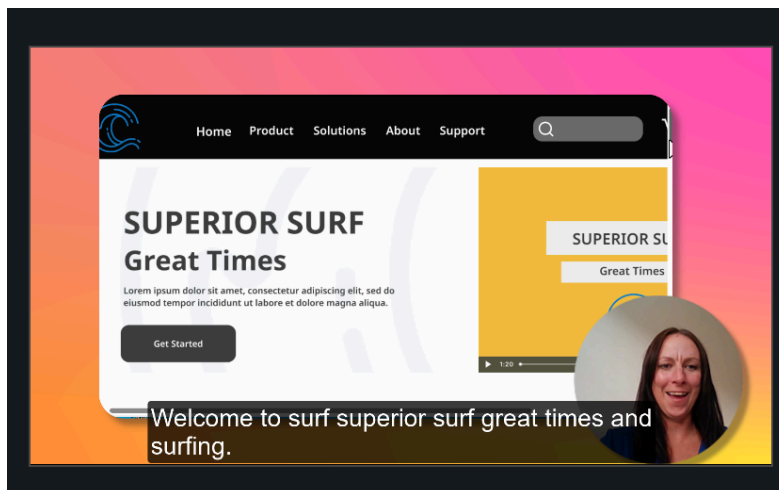
波形エディター ボタン  をクリックするか、**Ctrl+1** キー

(Windows) または **Command+1** キー (Mac) を押して、オーディオ波形を表示し、オーディオを正確に編集できます。

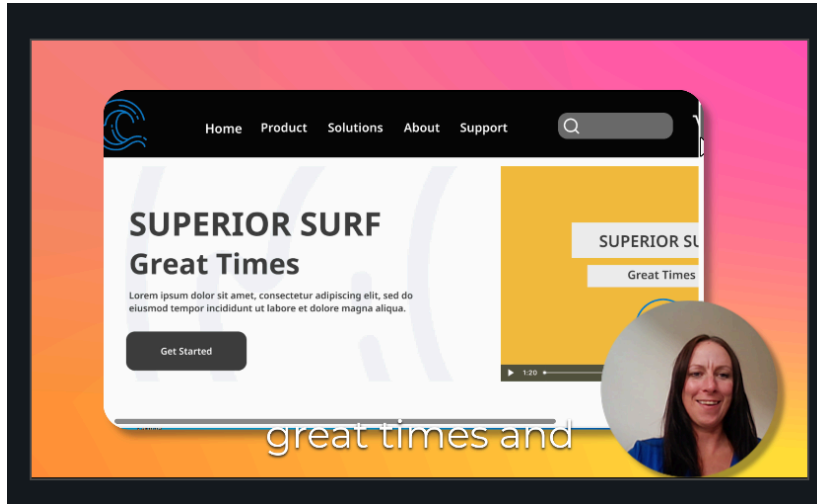
「[音声やミスを編集する \(https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=195833\)](https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=195833)」を参照してください。



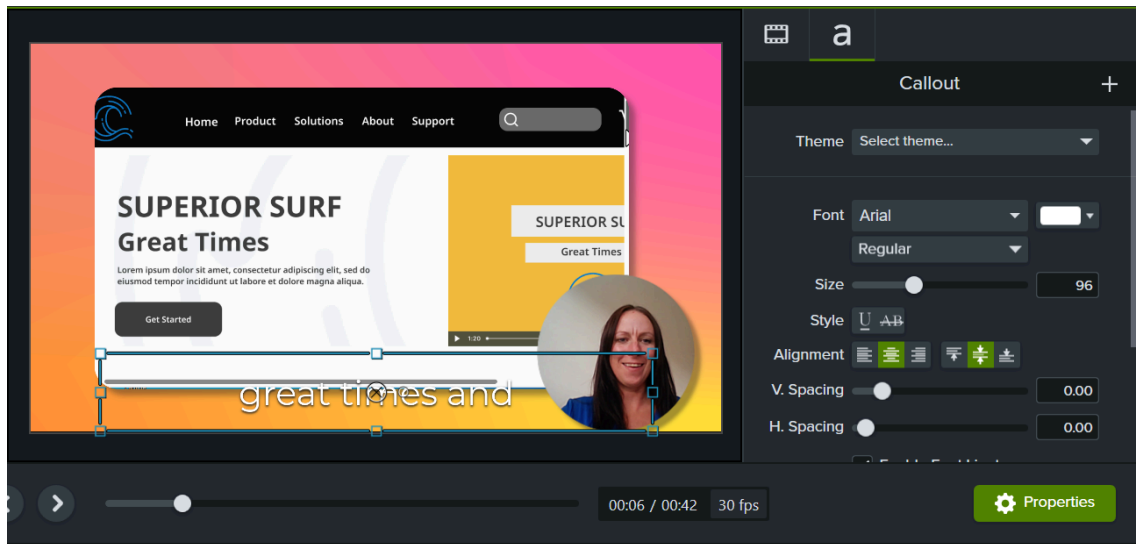
オプション	説明
Edit Camtasia Timeline	Audiate は、リンク先メディアの再生時間の間、Camtasia のタイムライン上のすべてのトラックで行われた編集を同期します。このオプションにより、ビデオとオーディオの同期が保たれます。
Edit Media Only	Audiate は Camtasia のリンク先メディアに対して行われた編集のみを同期します。このオプションを選択すると、タイムライン上のビデオやオーディオなどのメディアが同期されない場合があります。
Captions	<p>[Captions] のドロップダウンから目的のキャプションのオプションを選択します。</p> <ul style="list-style-type: none"> • No Captions • Default Captions: Audiate の音声書き起こしに基づいて SRT キャプション ファイルを自動生成し、Camtasia Editor のリンク先メディアに含めることができます。



- **Dynamic Captions (Beta):** Audiate の音声書き起こしに基づいてキャプション ファイルを自動生成します。ダイナミック キャプションはビデオに焼き付けられます。



Camtasia で、キャンバス上のキャプションをクリックして選択し、プロパティを編集してダイナミック キャプションのフォントとスタイルをカスタマイズできます。



Unlink from Camtasia

[Unlink From Camtasia] をクリックすると、Camtasia Editor のメディアから Audiate プロジェクトのリンクが解除されます。Audiate で行われた編集内容が Camtasia Editor のメディアと同期されなくなります。

BGM で雰囲気を整える

Camtasia Assets または別のオーディオ ファイルから BGM を追加して、ビデオの雰囲気を整える方法を学びます。

概要

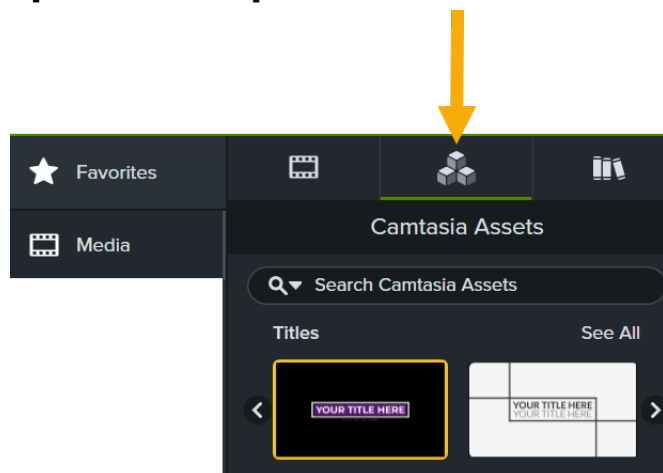
BGM を使用すると、ビデオの雰囲気を最適な状態に整え、視聴者をより強く惹きつけ、楽しませることができます。適切な音楽を選ぶことで、ビデオに次のような印象を与えることができます。

- 軽やかで遊び心がある
- 冒険的または緊迫感がある
- 興味深く好奇心をそそる
- サスペンスを感じさせる
- これ以外にも効果はたくさんあります！

Camtasia Assets から音楽を追加する

Camtasia で、さまざまなムードやスタイル、ジャンルの数百種類のロイヤルティフリーのインストゥルメンタル曲やボーカル曲のオーディオトラックを直接探して選択できます。

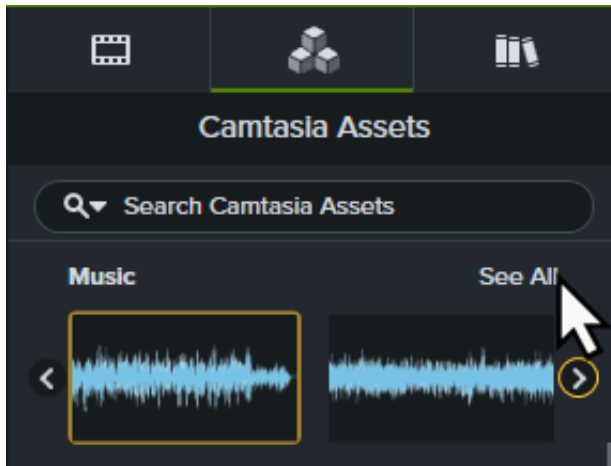
1. Camtasia バージョン 2023.3.0 以降で無料アセットやプレミアム アセットにアクセスするには、**[メディア] タブ > [Camtasia Assets] サブタブ**を選択します。



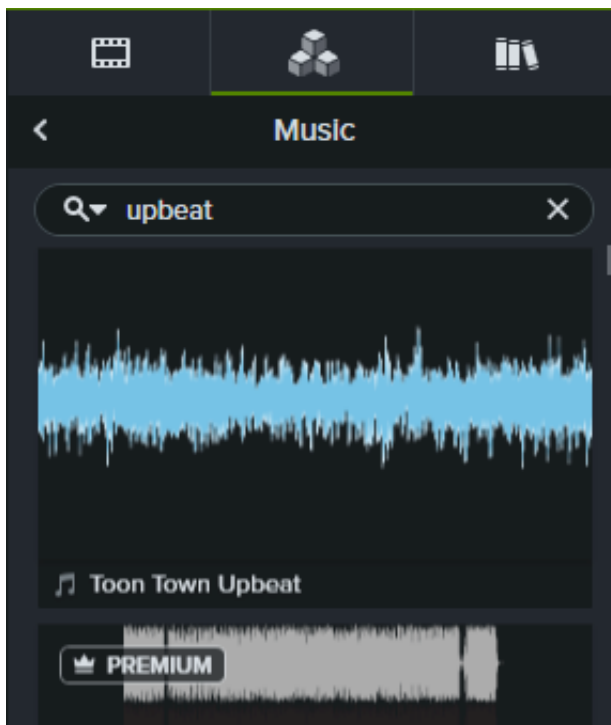
メモ: バージョン 2023.2.0 以前の Camtasia でアセットをダウンロードする方法は、「[Web サイトで Camtasia アセットを検索する \(http://techsmith.co.jp/learn/tutorials/camtasia/install-assets/\)](http://techsmith.co.jp/learn/tutorials/camtasia/install-assets/)」チュートリアルを参照してください。

2. 次のいずれかを完了します。
 - 「音楽」カテゴリで、**◀**と**▶**のボタンをクリックしてアセットを参照します。または**[すべて表示]**をクリック

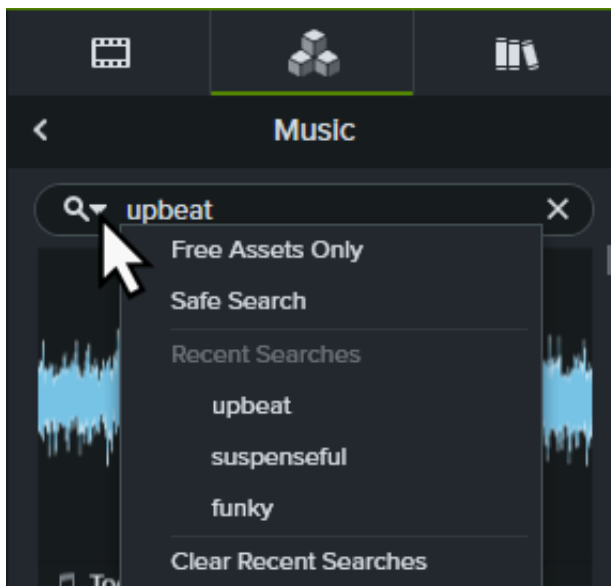
ックして、その他のアセットを表示します。



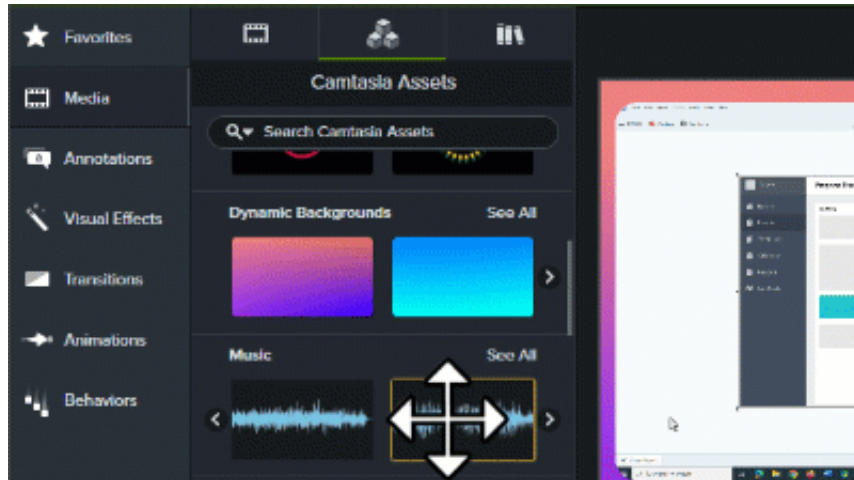
- 。検索フィールドに検索語を入力し、**Enter** キーを押します。



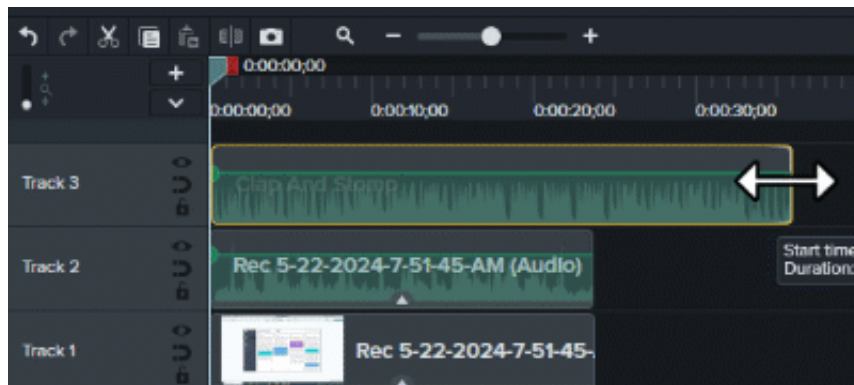
- 。[検索フィルター]のドロップダウンをクリックして、無料のアセット、セーフサーチ、または最近の検索で結果をフィルタリングします。



3. ダブルクリックしてアセットをプレビューします。
4. タイムライン上で音楽を開始する位置に再生ヘッドを配置します。
5. アセットを [Camtasia Assets] サブタブからタイムライン上の目的のトラックの再生ヘッドの位置にドラッグします。



6. 音楽クリップの端をドラッグして、余分なコンテンツを削除します。

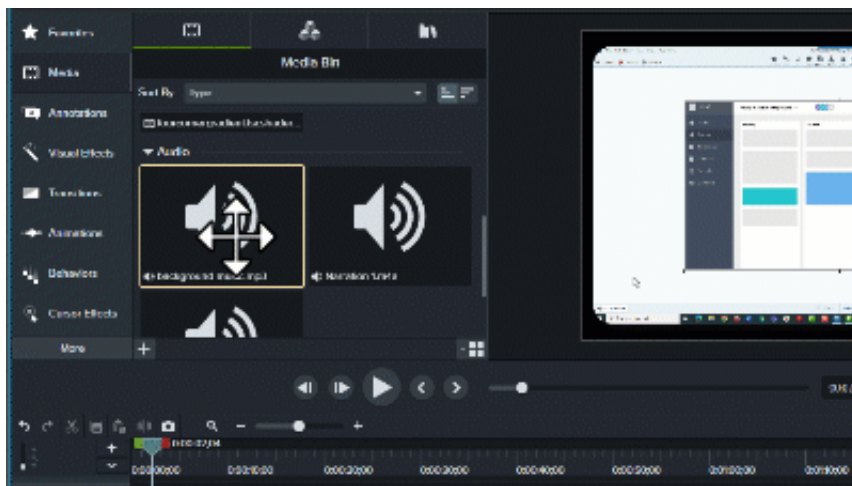


タイムラインでのオーディオ編集についての詳細は、「[オーディオを編集する](https://www.techsmith.co.jp/learn/tutorials/camtasia/editing-audio/)」を参照してください。

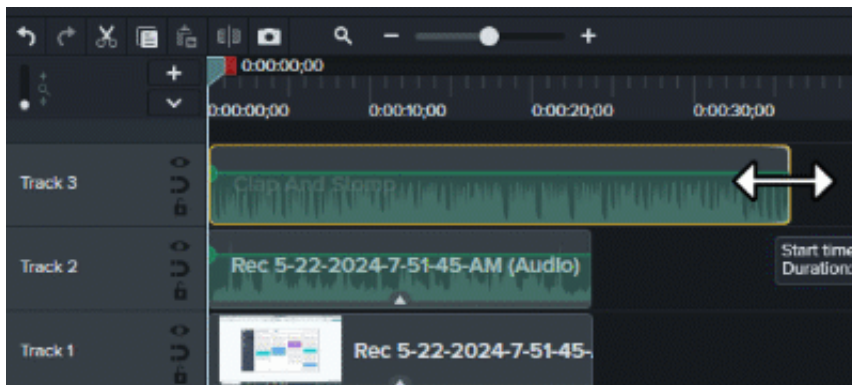
オーディオ ファイルをインポートする

独自のオーディオ ファイル (MP3、M4A、WAV、WMA) をコンピューターからインポートして BGM に使用するには:

1. [メディア] タブ > [メディア ビン] サブタブを選択します。
2. **+** > [メディアをインポート] の順にクリックするか、メディア ビン内でダブルクリックします。
3. インポートするメディアをクリックして選択します。 **CTRL** キー (Windows) または **Command** キー (Mac) を押したままクリックすると、複数のファイルを選択できます。
4. [開く] (Windows) または [インポート] (Mac) をクリックします。インポートしたメディアがメディア ビンに表示されます。
5. タイムライン上で音楽を開始する位置に再生ヘッドを配置します。
6. メディアを、メディア ビンからタイムライン上の目的のトラックの再生ヘッドの位置にドラッグします。



7. 音楽クリップの端をドラッグして、余分なコンテンツを削除します。



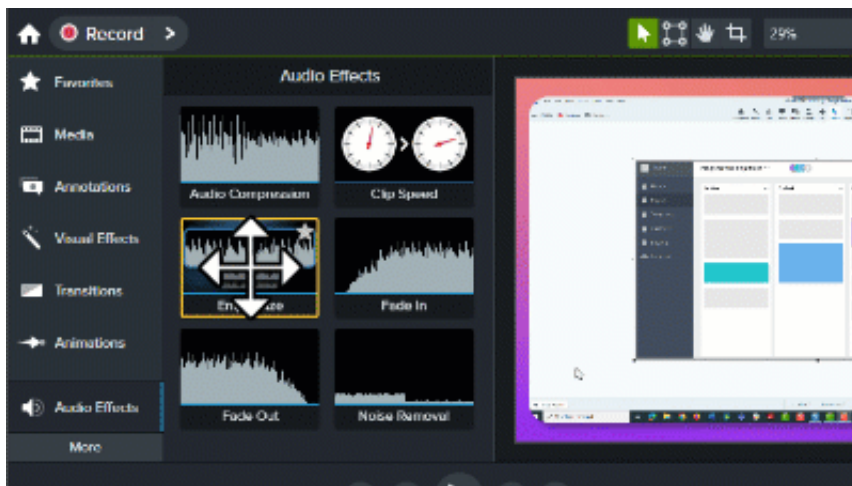
タイムラインでのオーディオ編集についての詳細は、「[オーディオを編集する](https://www.techsmith.co.jp/learn/tutorials/camtasia/editing-audio/)」を参照してください。

ナレーション中の BGM の音量を下げる

ビデオ内でナレーションの音声が聞き消されたり、音楽が邪魔にならないように、BGM の音量に気を付けてください。ナレーション音声のクリップに「強調」オーディオ効果を適用すると、他のすべてのオーディオトラックの音量を自動的に下げることができます。

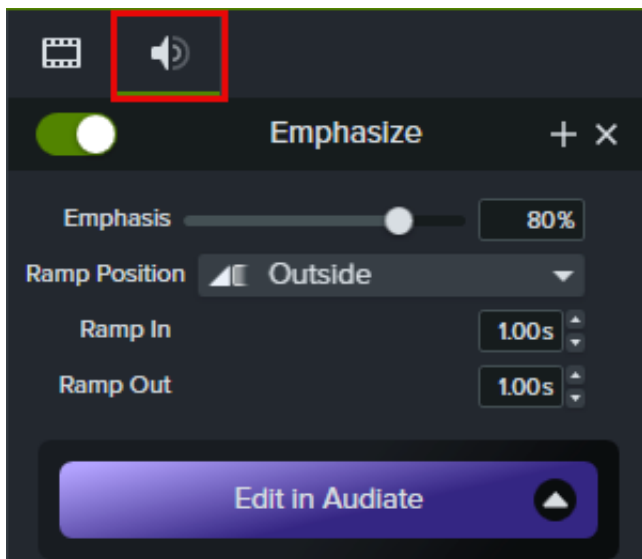
強調効果を適用するには:

1. [オーディオ効果] タブをクリックします。
2. ナレーションやマイク録音を含むタイムライン上のクリップに [強調] 効果をドラッグします。



メモ: マイク録音はカメラで録画した映像のトラックと結合されている場合があります。

3. [プロパティ] をクリックし、[オーディオ プロパティ] サブタブを選択します。



4. [強調] のプロパティで[強調] スライダーをドラッグして、タイムライン上の他のすべてのオーディオトラックの音量を変更します。[100%] に設定すると、適用されたクリップの間は他のトラックのオーディオがミュートされます。
5. [ランプ位置] を選択して、タイムライン上で音量の変化を開始する位置と終了する位置を設定します。

- 外側: 適用したメディアを再生する前と後のオーディオを変更します。



- 範囲: 適用したメディアの開始位置から終了位置までの間でオーディオを変更します。



- 内側: 適用したメディアの開始位置でオーディオの変更を開始し、終了位置の前で終了します。



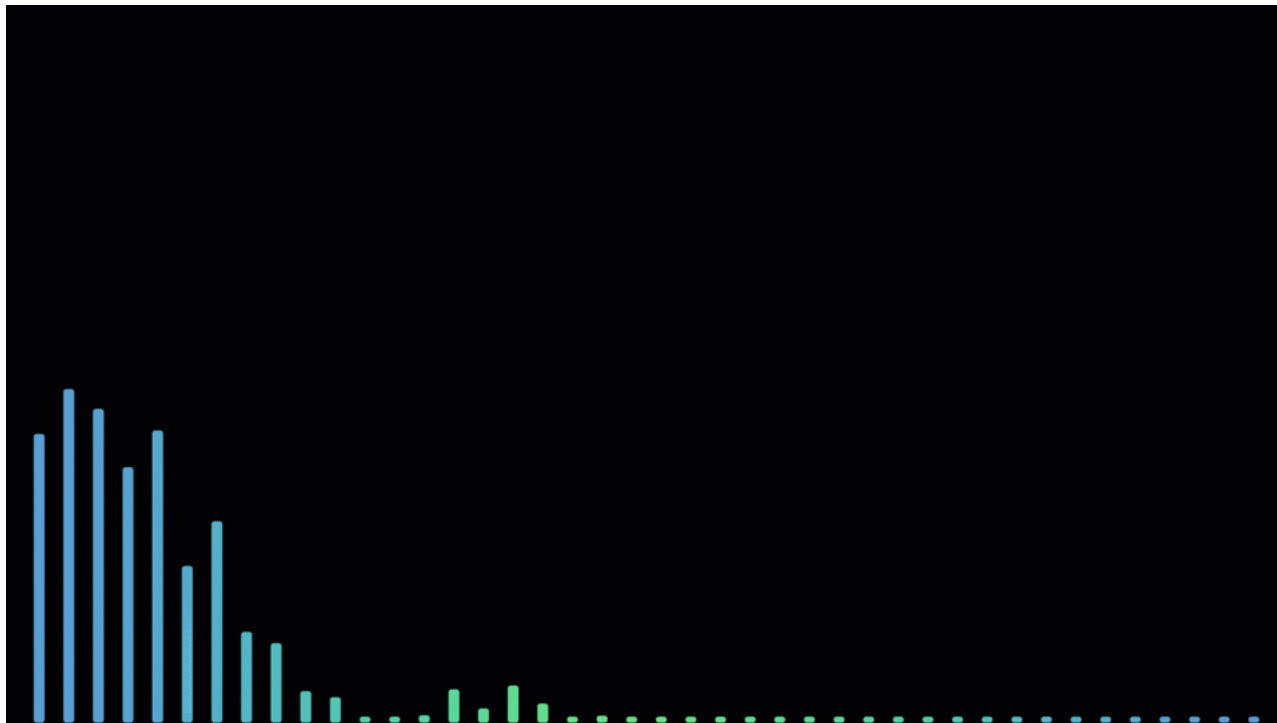
6. [ランプ イン] と [ランプ アウト] に時間を秒単位で入力し、音量の変化にかかる時間を設定します。

オーディオ効果についての詳細は、「[オーディオ効果を追加する](https://www.techsmith.co.jp/learn/tutorials/camtasia/add-audio-effects/) (https://www.techsmith.co.jp/learn/tutorials/camtasia/add-audio-effects/)」を参照してください。

オーディオを視覚化する 4 つの方法

オーディオ ビジュアライザーを適用して、ビデオのオーディオ クリップをアニメーション化する方法を学びます。

音声ナレーション、音楽クリップ、サウンド エフェクトなどのオーディオを視覚化して、静的なビデオをダイナミックなオンスクリーン オーディオ アニメーションに変換できます。



オーディオ ビジュアライザーを追加することでビデオ コンテンツに変換できるオーディオ コンテンツの例を 4 つご紹介します。

スピーカー オーディオ

オーディオ ビジュアライザーを追加すれば、インタビューや、お客様からのコメント、デモなどで話し手とのつながりを深めることができます。

話し手のアバター、写真、Web カメラ映像を追加して、背景情報を提供します。話し手がビデオに顔を映すことに抵抗がある場合は、電話やマイクのアイコンを入れることができます。

ポッドキャストのイントロやティーザー

オーディオ ビジュアライザーを使用して、ポッドキャストのエピソードの予告編を作成できます。エピソードのゲストを紹介するアバターや画像を入れることができます。

ビデオのイントロやアウトロ

短いオーディオ ビジュアライザーとサウンド エフェクトを組み合わせると、シリーズや会社のビデオを紹介し、ブランディングできます。

音楽トラック

自分の音楽や [Camtasia Assets](https://www.techsmith.co.jp/learn/tutorials/camtasia/camtasia-assets/) (<https://www.techsmith.co.jp/learn/tutorials/camtasia/camtasia-assets/>) からダウンロードした音楽を用意します。オーディオ ビジュアライザーとダイナミック背景を組み合わせることで、簡単に音楽に命を吹き込んだり、特定のムードを演出したりできます。

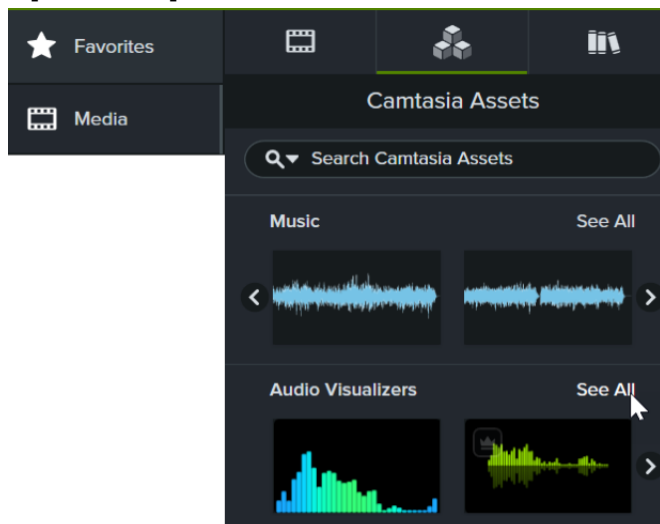
たとえば、視聴者にアクティビティやブレーストーミングを求める解説ビデオを作成する場合は、この手法を試してみてください。感動的な音楽と映像は、参加者が始まるのを待つ間に創造性を刺激したり、オンラインセミナーの開始音楽を引き立てたりするのに役立ちます。

「[ダイナミック背景を追加する](https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=238639) (https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=238639)」を参照してください。

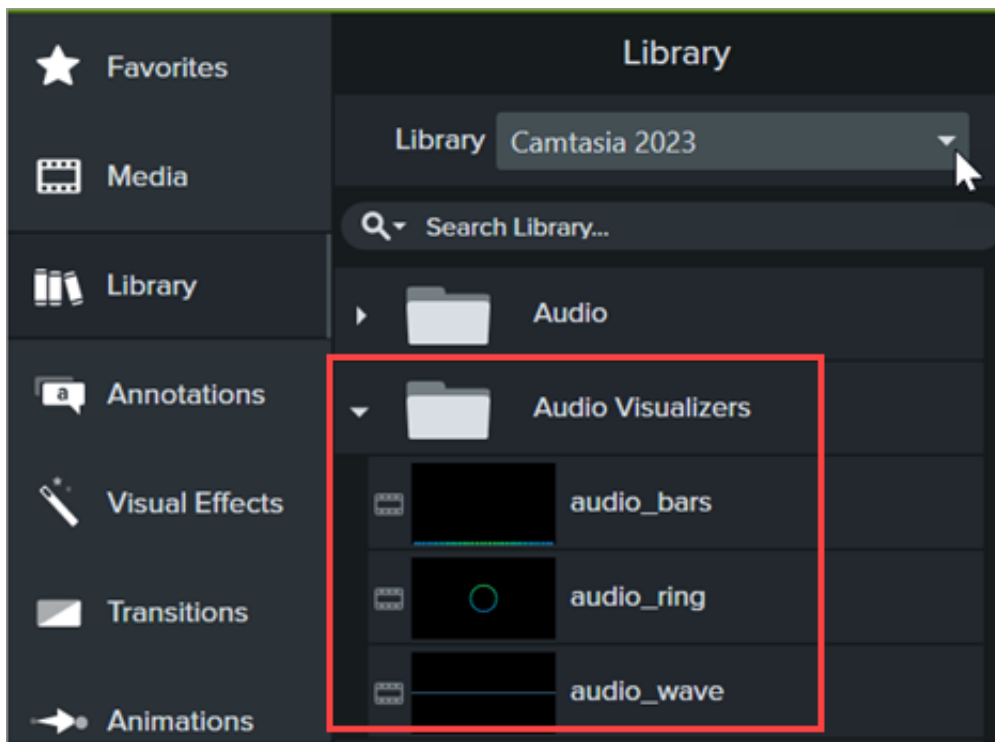
オーディオ ビジュアライザーを追加する

メモ: オーディオ ビジュアライザーなど、ちらつきや点滅を伴うビデオ要素は一部の視聴者に危険をもたらす可能性があります。アクセスしやすいコンテンツの作成に関する詳細は、こちらの[サポート記事](https://support.techsmith.com/hc/en-us/articles/20030747199117) (<https://support.techsmith.com/hc/en-us/articles/20030747199117>)を参照してください。

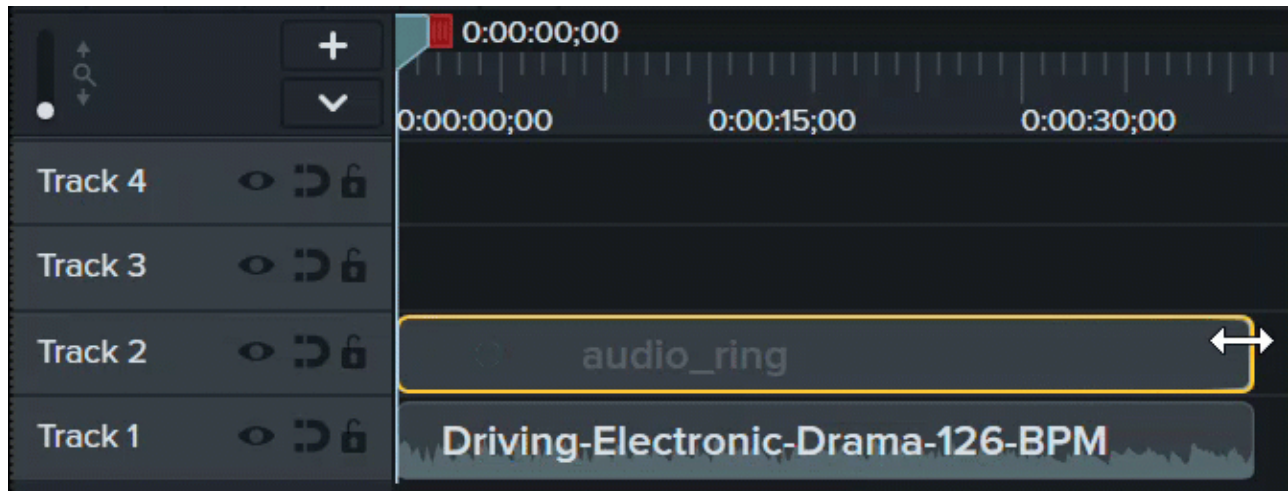
1. [メディア] タブからタイムラインにオーディオ クリップをドラッグします。
2. オーディオ ビジュアライザーを検索するには、次の手順を実行します。
 - **Camtasia 2023.3.0 以降:** [メディア] タブ > [Camtasia Assets] サブタブ > [オーディオ ビジュアライザー] > [すべて表示] を選択します。オーディオ ビジュアライザーを参照するか検索します。



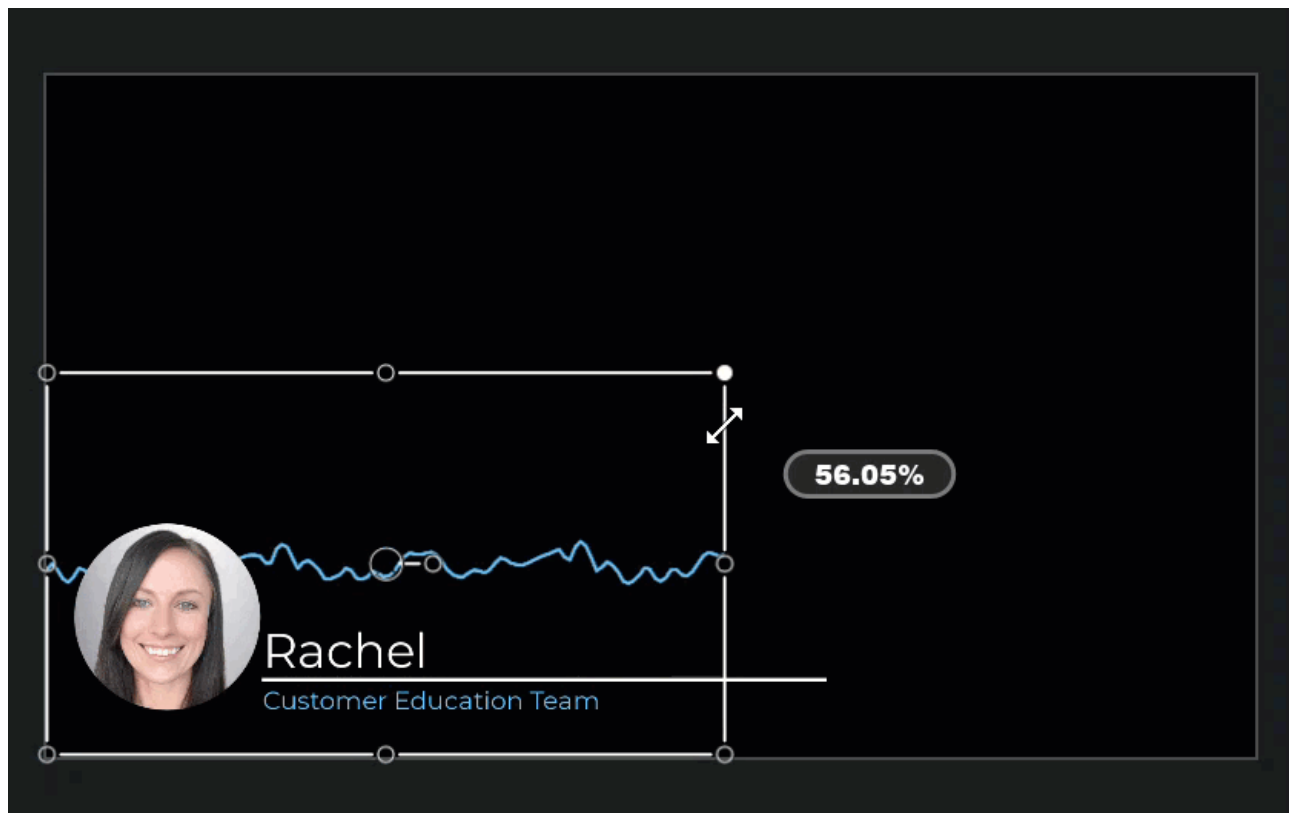
- **Camtasia 2023.2.0 以前:** [ライブラリ] タブをクリックし、[ライブラリ] ドロップダウン > [Camtasia 2023] ライブラリ > [Audio Visualizers] フォルダーを選択します。



3. オーディオ ビジュアライザーをタイムラインのオーディオ クリップの上のトラックにドラッグします。オーディオ ビジュアライザーが音声によるアニメーションを表示します。
4. クリップの端を内側または外側にドラッグして、オーディオ ビジュアライザーをビデオに表示する時間を調整します。



5. クリックしてドラッグし、キャンバス上でオーディオ ビジュアライザーを配置します。



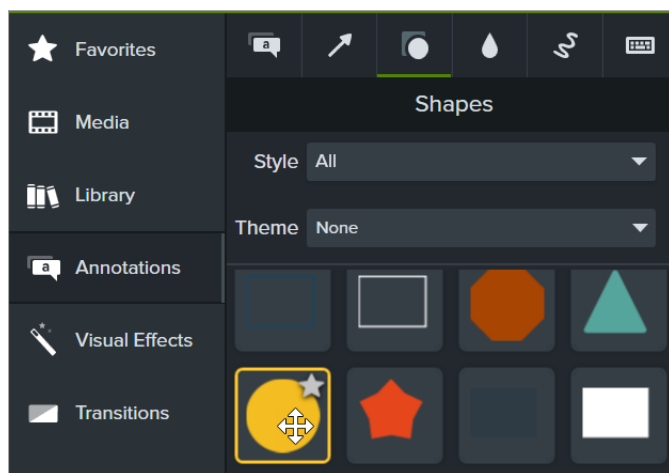
6. [プロパティ] ボタンをクリックし、設定を調整してオーディオ ビジュアライザーをカスタマイズします。



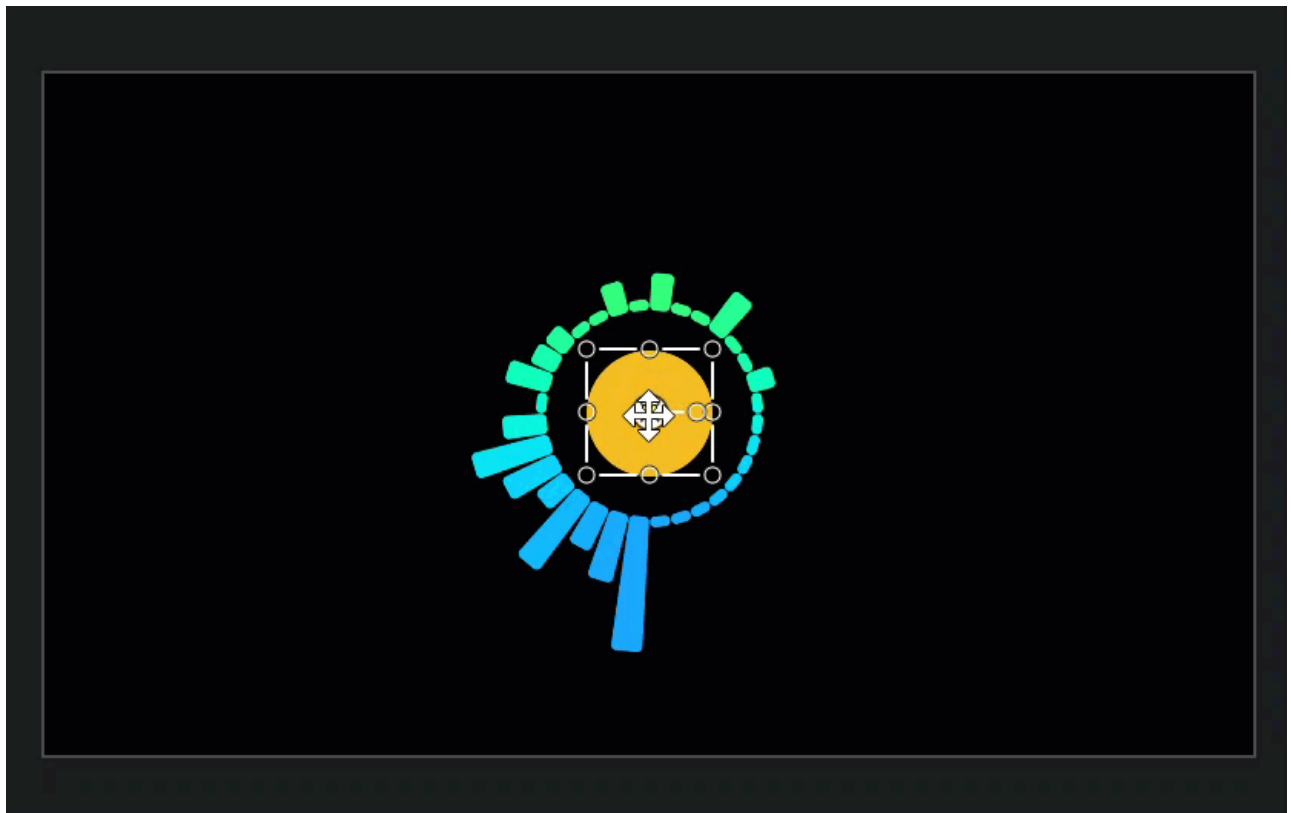
アバター、Web カメラ、アイコンを追加する

話し手のアバター、プロフィール写真、Web カメラ映像などを追加して、オーディオの背景情報を提供できます。話し手がビデオに顔を映すことに抵抗がある場合は、電話やマイクのアイコンを入れることができます。

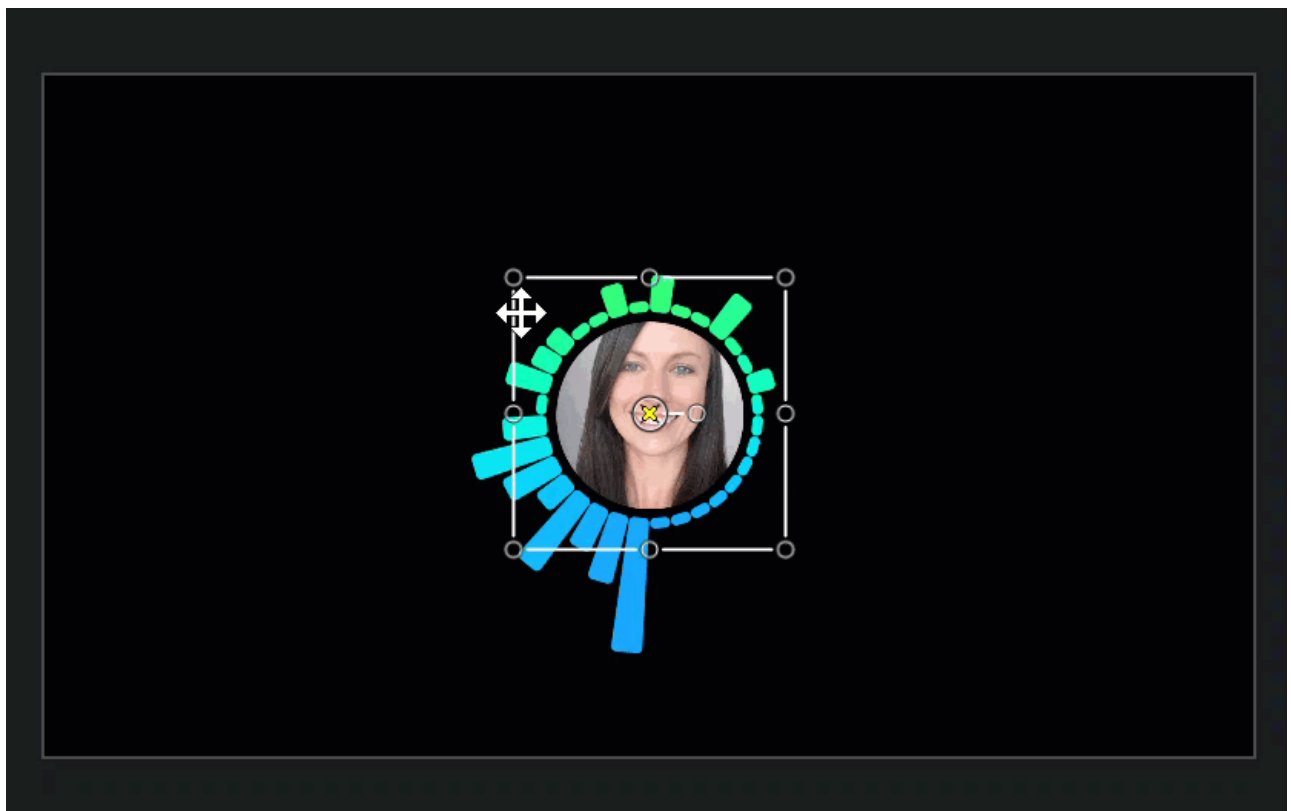
1. [注釈] タブで [図形] サブタブを選択し、キャンバスのオーディオ ビジュアライザーの上に図形の注釈をドラッグします。



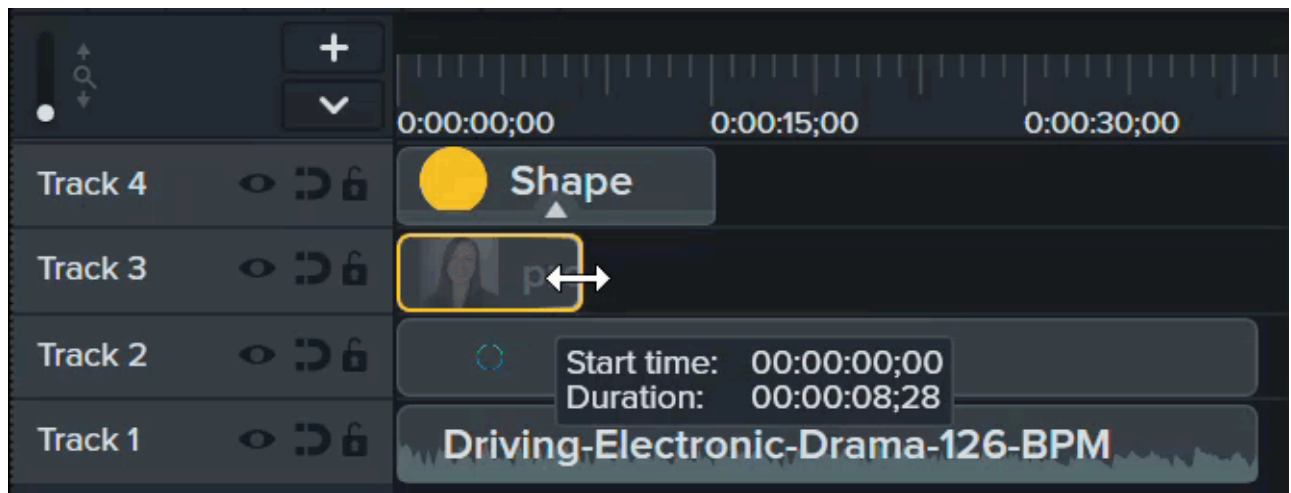
2. クリックしてドラッグし、キャンバス上で注釈を配置します。**Shift** キーを押したままハンドルをドラッグすると、正円や正方形を維持できます。



3. [ビジュアル効果] タブで、[メディア マット] 効果をタイムライン上の図形注釈の上にドラッグします。
4. [メディア] タブから、画像、アバター、アイコンをタイムライン上の図形注釈の下のトラックにドラッグします。
5. クリックしてドラッグし、キャンバス上で画像を配置します。



6. タイムライン上で、オーディオ ビジュアライザーの長さに合わせて、図形注釈と画像のクリップの端をドラッグし、表示時間を設定します。



オーディオを編集する

Camtasia のタイムライン上でオーディオを編集する方法や、オーディオを Audiate に送信してテキストベースで編集する方法を学びます。

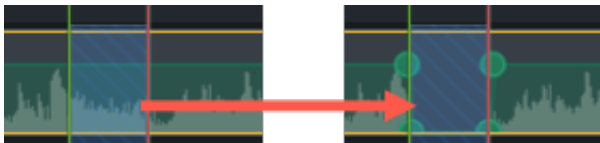

オーディオの品質は、ビデオ品質と同等またはそれ以上に重要です。

- 人間は視覚的なエラーよりも音声のエラーを容易に検出できます。
- ほとんどの人は、ビデオ自体が非常に良い作品でも、音が悪いとそのビデオを見ようとしません。
- ビデオの音が良いければ、画質が悪くても人々はそのビデオを見続けるものです。

ヒント: まず音質の良いオーディオを録音してください。

- 予算に応じて最も高品質のマイクを使用します。
- Camtasia Recorder のデフォルトのオーディオ設定を使用します。
- 必ず短いテスト録音を行い、オーディオが録音されることを確認します。
- [オーディオ効果](https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=196578) (https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=196578)を使用して、音質を向上したり音を修正したりします。
- オーディオ ポイントを追加して、波形の特定部分の音量を調整します。

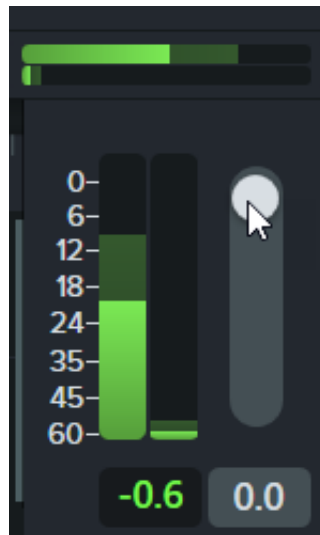
タイムライン上でオーディオを編集する

オプション	詳細
タイムライン上のオーディオを選択する	オーディオを含むクリップをダブルクリックします。クリップが緑色に変わり、オーディオ バーが表示されます。
オーディオの一部を無音にする	再生ヘッドを使用して範囲を選択します。選択範囲を右クリックして、 [無音にする] を選択します。 
オーディオ ポイントを追加して移動し、クリップの一部の音量を調整する	オーディオ バーをダブルクリックして、ポイントを追加します。オーディオ ポイントをクリックし、上下にドラッグするか、オーディオ バーに沿ってドラッグします。 

<p>オーディオをフェード イン/フェード アウトする</p>	<p>オーディオをフェード イン/フェード アウトするには、オーディオ バーの上にオーディオ ポイントを 3 つ追加します。ポイントを上下にドラッグして、目的のフェード イン/フェード アウトの効果を作成します。</p>  <p>-または-</p> <p>[オーディオ] タブをクリックし、[フェード イン/フェード アウト] 効果をタイムライン上のクリップにドラッグします。</p> <p>「オーディオ効果を追加する (https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=196578)」を参照してください。</p>
<p>オーディオ ポイントを削除する</p>	<p>オーディオ ポイントを右クリックして、[削除] または [オーディオ ポイントをすべて削除] を選択します。</p> 
<p>画面録画からシステム オーディオを分割する</p>	<p>オーディオを右クリックして、[ビデオとオーディオを分割] を選択します。</p>
<p>波形の表示を変更する (Windows のみ)</p>	<p>[編集] > [基本設定] の順に選択し、[プログラム] タブの [上下対称の波形] を選択します。</p> 
<p>オーディオを M4A、MP3 (Windows のみ)、または WAV 形式で保存する</p>	<p>オーディオ ファイルをエクスポートするには、[共有] > [オーディオのみをエクスポート] を選択します。</p> <p>「オーディオ ファイルをエクスポートする (https://www.techsmith.co.jp/blog/?post_type=tutorial&p=196536)」を参照してください。</p>
<p>[モノラルにミックス] を適用して、両方のチャンネルにオーディオを付ける</p>	<p>タイムライン上のオーディオ クリップを選択して、[プロパティ] ボタン > [オーディオ] サブタブ  の順に選択し、[モノラルにミックス] チェックボックスをオンにします。</p>
<p>選択したすべてのクリップのオーディオ レベルを調整する</p>	<p>タイムライン上のオーディオ クリップを選択して、[プロパティ] ボタン > [オーディオ] サブタブ  の順に選択します。[ゲイン] スライダーをドラッグして、クリップのオーディオ レベルを調整します。</p> <p>-または-</p> <p>オーディオ バーを上下にドラッグします。</p> 

[プロパティ] ボタンの下にあるボリューム インジケータをクリックします。スライダーをドラッグして、プロジェクトのオーディオ レベルを調整します。

プロジェクト全体のオーディオ レベルを調整する



オーディオ効果を追加する

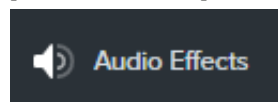
オーディオ効果を適用して、異なるトラックの音量を調整したり、周囲の雑音を除去したり、話し手の声のピッチを変更したりする方法を学びます。

このチュートリアルの内容:

- [オーディオ効果の例: BGM の音量を下げる](#)
- [効果を追加して編集する](#)
- [効果の種類](#)

オーディオ効果の例: BGM の音量を下げる 効果を追加して編集する

1. [オーディオ効果] タブをクリックします。

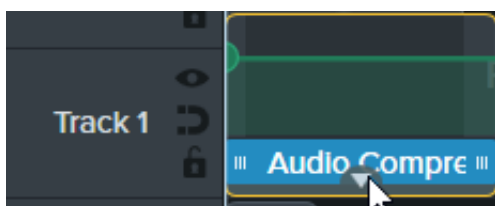


2. タイムライン上のオーディオ クリップの上に効果をドラッグします。

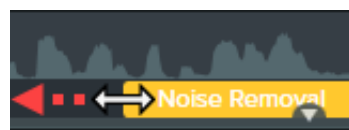
- 適用した効果を表示するには、メディア上の [効果を表示します] トレイ アイコンをクリックします。



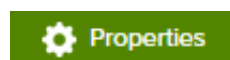
- 適用した効果を非表示にするには、メディア上の [効果を非表示にします] トレイ アイコンをクリックします。



3. 効果の時間を調整するには、タイムライン上で効果の左右の端をドラッグします。

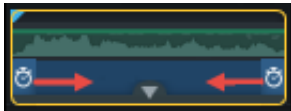





4. 効果をカスタマイズするには、[プロパティ] をクリックします。



メモ: 一部の効果にはプロパティの代わりにオーディオポイントがあります。トラック上のオーディオポイントをクリックして、ドラッグすることで調整できます。「[オーディオの編集](https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=182336) (https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=182336)」を参照してください。

効果の種類

効果	プロパティのカスタマイズ
オーディオの圧縮 音量レベルを均等にすることができます。	<ol style="list-style-type: none">[プロパティ] をクリックします。[音量変動] ドロップダウンメニューからレベルを選択するか、[比率]、[しきい値]、[ゲイン] を手動で調整して、目的の効果を得ることができます。
クリップの速度 オーディオやビデオクリップの速度を変更してより速く、またはより遅く再生します。	<p>次のいずれかを完了します。</p> <ul style="list-style-type: none">メディアの [効果を表示します] トレイアイコンをクリックし、タイムライン上で効果のハンドルをドラッグします。 [プロパティ] をクリックし、[速度] または [表示時間] に目的の効果を得るための値を入力します。<ul style="list-style-type: none">ビデオの速度を速くすると、再生が速くなります。ビデオの速度を遅くすると、再生が遅くなります。
強調 他のすべてのオーディオトラックの音量を下げることで、適用されたメディアのオーディオを強調します。 たとえば、ボイスオーバーの音声に効果を適用して、ボイスオーバークリップの間は BGM の音量を下げます。	<ol style="list-style-type: none">[プロパティ] をクリックします。[強調] スライダーをドラッグして、タイムライン上の他のすべてのオーディオトラックの音量を変更します。[100%] に設定すると、適用されたクリップの間は他のトラックのオーディオがミュートされます。タイムライン上で音量の変化を開始する位置と終了する位置を設定するには、[ランブ位置] を選択します。<ul style="list-style-type: none">外側: 適用したメディアの前と後のオーディオを変更します。 範囲: 適用したメディアの開始位置から終了位置までの間でオーディオを変更します。 

	<ul style="list-style-type: none"> 。 内側: 適用したメディアの開始位置でオーディオの変更を開始し、終了位置の前で終了します。  <p>4. [ランプ イン] と [ランプ アウト] に時間を秒単位で入力し、音量の変化にかかる時間を設定します。</p>
<p>フェード イン/フェード アウト オーディオをスムーズに開始したり終了したりできます。</p>	<p>オーディオ クリップの始まりと終わりには自動的に適用されます。オーディオ ポイントをクリックしたままドラッグして調整します。</p>
<p>ピッチ (Mac のみ) 波形の周波数を変更して、声の音を変更します。</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. [プロパティ] をクリックします。 2. 目的の効果を得るために、[ピッチ]、[イーズ イン]、または [イーズ アウト] を手動で調整します。
<p>ノイズ除去 周囲の雑音の除去に役立ちます。</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. [プロパティ] をクリックします。 2. [分析] をクリックしてノイズ除去プロセスを自動で実行するか (Windows のみ)、目的の効果を得るために、手動で [感度]、[除去] (Mac)、または [量] (Windows) を調整します。

ビデオにテキストを追加する

サンプル プロジェクトに従って、吹き出し、タイトル、ロウワー サード、クリック項目などのテキストをビデオに追加し、アニメーション化する方法を学びます。

はじめに

ビデオにテキストを追加して、コンテンツの紹介や、コンテキストや強調の追加を行い、視聴者の関心を引き付け、視聴者にコンテンツ、製品、または推奨する次のステップを促すクリック項目を設定できます。

このビデオ シリーズでは、Camtasia でテキストを追加する方法を順に説明します。各ビデオで紹介する概念を実際に試して練習するためのサンプル プロジェクトも用意されています。

Camtasia でテキストを追加する 5 つの方法

ビデオのメッセージを強調し、エンゲージメントを高めるには、以下のテキストのいずれかを追加することを検討してください。

1. 吹き出しの注釈

吹き出しテキストを使って、追加のコンテキストを提供したり、範囲を強調したり、ビデオ全体で一般的なテキストとして使用したりできます。

▼ 手順を表示する

1. [注釈] タブをクリックします。
2. [吹き出し] サブタブをクリックして、利用可能な注釈を参照します。
3. [スタイル] ドロップダウンで [すべて] を選択すると、すべての注釈が表示されます。
4. 注釈をタイムラインまたはキャンバスにドラッグします。
5. 吹き出しテキストを編集するには、キャンバス上の吹き出しをダブルクリックして、目的のテキストを入力します。

注釈の位置やカスタマイズについての詳細は、「[矢印、図形、吹き出しを追加する](https://www.techsmith.co.jp/learn/tutorials/camtasia/annotations/)」を参照してください。

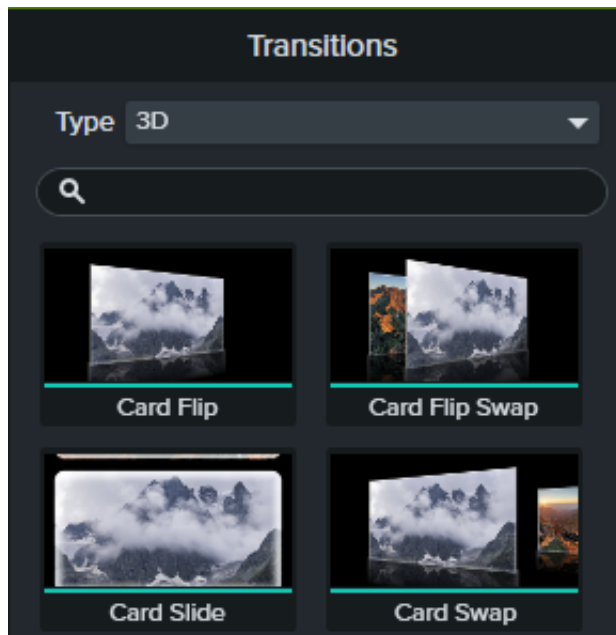
2. テキストのアニメーション化

細かなビジュアル効果や動作を追加して、テキストをアニメーション化し、視聴者をビデオに引き付けることができます。

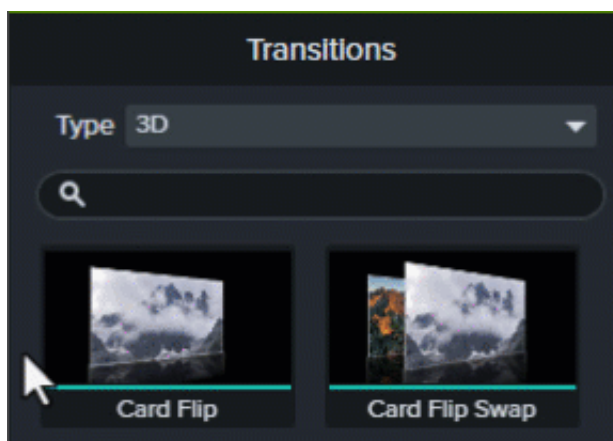
▼ 手順を表示する

画面切り替えを追加する

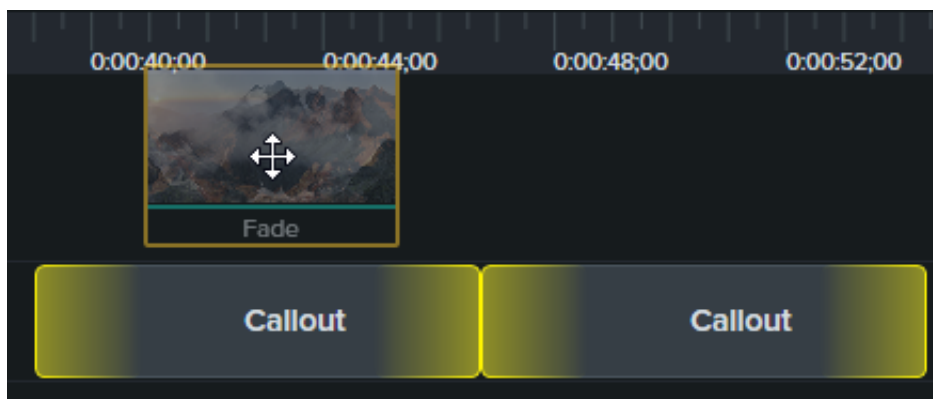
1. [画面切り替え] タブを選択します。
2. 画面切り替えを探すには、次のいずれかを実行します。
 - 画面切り替えのリストを参照します。
 - 画面切り替えのリストを絞り込むには、[種類] ドロップダウンからオプションを選択します。
 - [検索] フィールドに画面切り替えの名前または種類を入力します。



3. 画面切り替えのサムネールの上にカーソルを置いてプレビューします。



4. 画面切り替えをタイムライン上のメディアまたは注釈にドラッグします。



メディア上にドロップする位置によって、画面切り替えが適用される場所が決まります。

5. メディアの左端にドラッグすると、画面切り替えがクリップの先頭に適用されます。



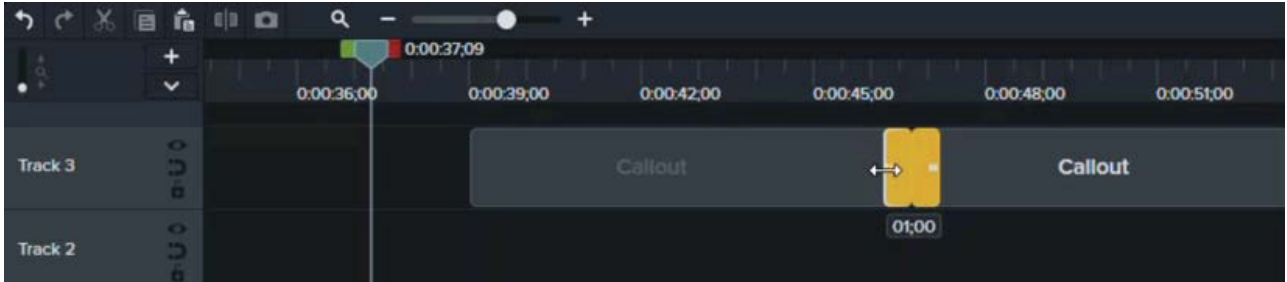
6. メディアの右端にドラッグすると、画面切り替えがクリップの末尾に適用されます。



7. メディアの中央にドラッグすると、先頭と末尾の両方に画面切り替えが適用されます。



8. 画面切り替えの表示時間を変更するには、画面切り替えの端を内側または外側にドラッグします。



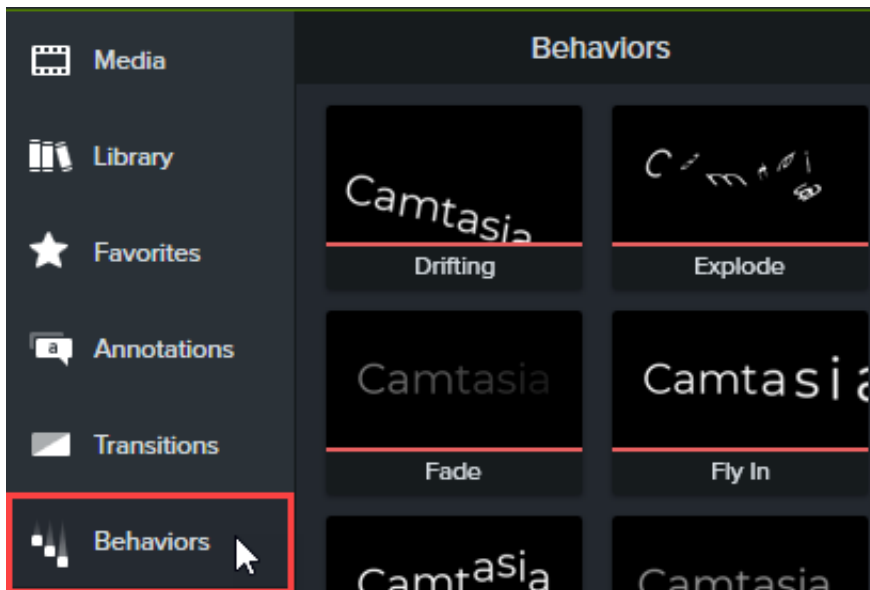
ヒント: タイムラインのスライダーをドラッグすると、画面切り替えの選択と編集が容易になります。

9. 一部の画面切り替えには、カスタマイズできる追加のプロパティがあります。タイムライン上の画面切り替えをクリックして選択し、[プロパティ] ボタンをクリックして利用可能なプロパティを表示します。

「画面切り替えを追加する (<https://www.techsmith.co.jp/learn/tutorials/camtasia/video-transitions/>)」を参照してください。

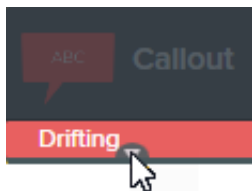
動作を追加する

1. [動作] タブをクリックします。



2. 動作のアニメーションをタイムライン上のメディアにドラッグします。

3. 動作は、効果のトレイに効果として表示されます。効果トレイの動作をクリックして選択します。



4. プロパティ パネル > [動作] サブタブを開きます。



5. [イン]、[表示中]、[アウト] の各タブで動作のプロパティを編集します。

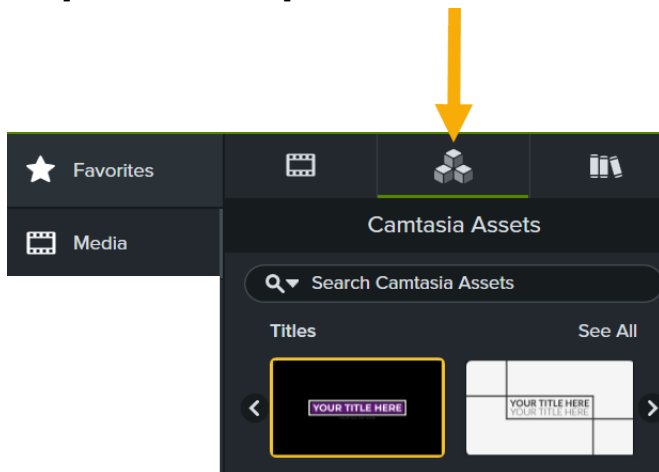
「[動作を使ってテキストや画像をアニメーションにする](https://www.techsmith.co.jp/learn/tutorials/camtasia/animation-behaviors/)」
(<https://www.techsmith.co.jp/learn/tutorials/camtasia/animation-behaviors/>) を参照してください。

3. ロウワーサード

このアセットは、ビデオ内のスピーカーやシーンを紹介するのに役立ちます。

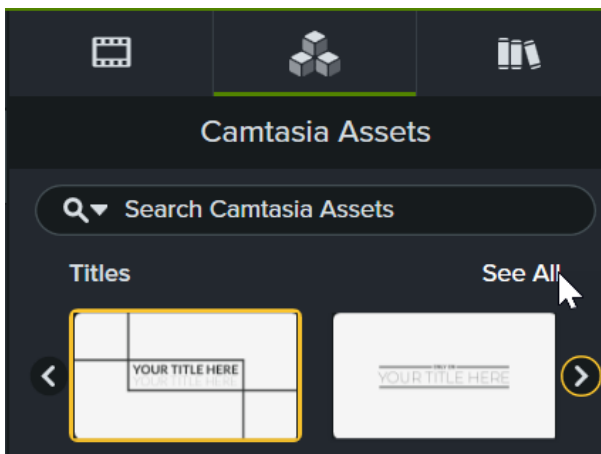
▼ 手順を表示する

1. Camtasia バージョン 2023.3.0 以降で無料アセットやプレミアム アセットにアクセスするには、[メディア] タブ > [Camtasia Assets] サブタブを選択します。

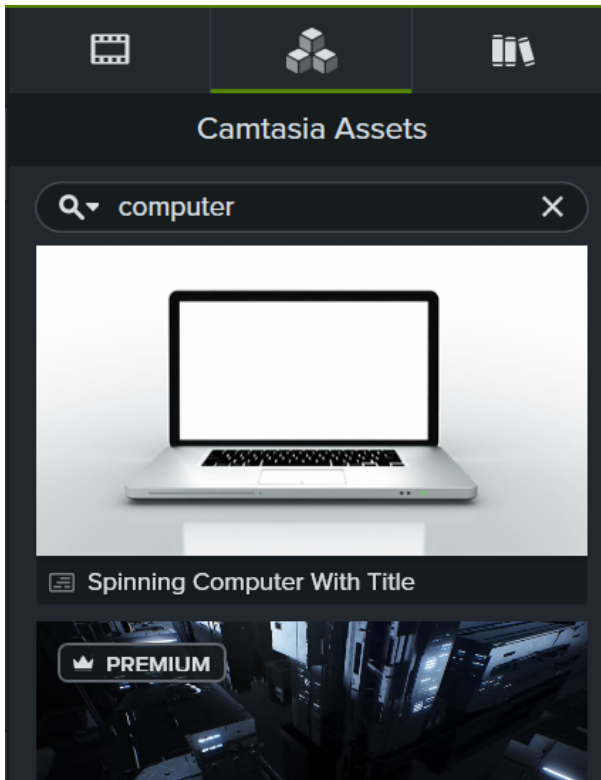


2. 次のいずれかを完了します。

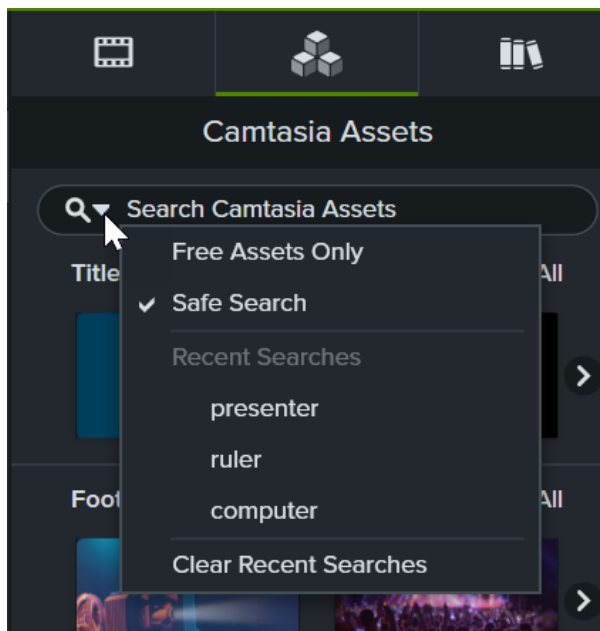
- 。「タイトル」カテゴリのアセットを参照します。[すべて表示] をクリックすると、そのカテゴリ内のその他のアセットが表示されます。



- 。 検索フィールドに「ロウワー サード」などの検索語を入力し、**Enter** キーを押します。



- 。 [検索フィルター] のドロップダウンをクリックして、無料のアセット、セーフサーチ、または最近の検索で結果をフィルタリングします。



3. ダブルクリックしてアセットをプレビューします。
4. ビデオにアセットを追加するには、[Camtasia Assets] サブタブからタイムラインまたはキャンバスの目的の場所にアセットをドラッグします。

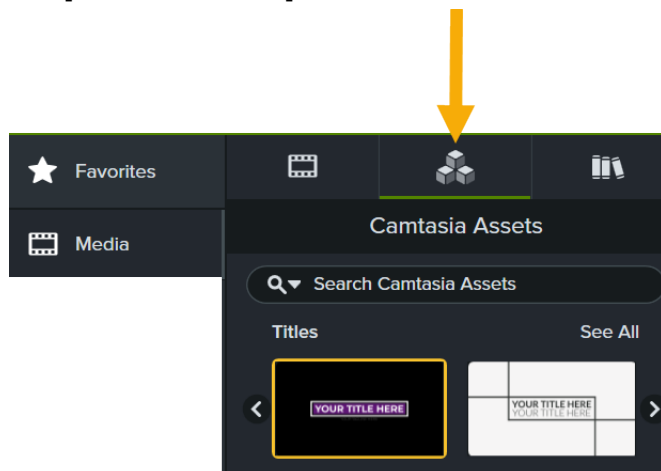
アセットのカスタマイズについての詳細は、「[Camtasia アセットでビデオの効果を高める](https://www.techsmith.co.jp/learn/tutorials/camtasia/camtasia-assets/) (<https://www.techsmith.co.jp/learn/tutorials/camtasia/camtasia-assets/>)」または「[キャンバス上にメディアを配置する](https://www.techsmith.co.jp/learn/tutorials/camtasia/working-with-the-canvas/) (<https://www.techsmith.co.jp/learn/tutorials/camtasia/working-with-the-canvas/>)」を参照してください。

4. タイトル

ロウワー サードと同様に、Camtasia のアセットからタイトルを追加して、ビデオ、スピーカー、シーンなどを紹介することができます。

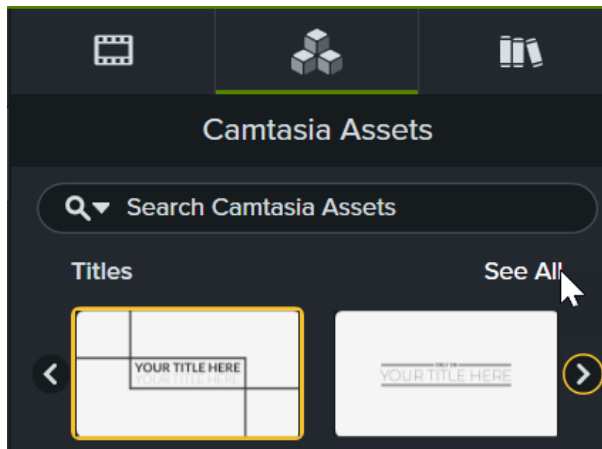
▼ 手順を表示する

1. Camtasia バージョン 2023.3.0 以降で無料アセットやプレミアム アセットにアクセスするには、[メディア] タブ > [Camtasia Assets] サブタブを選択します。

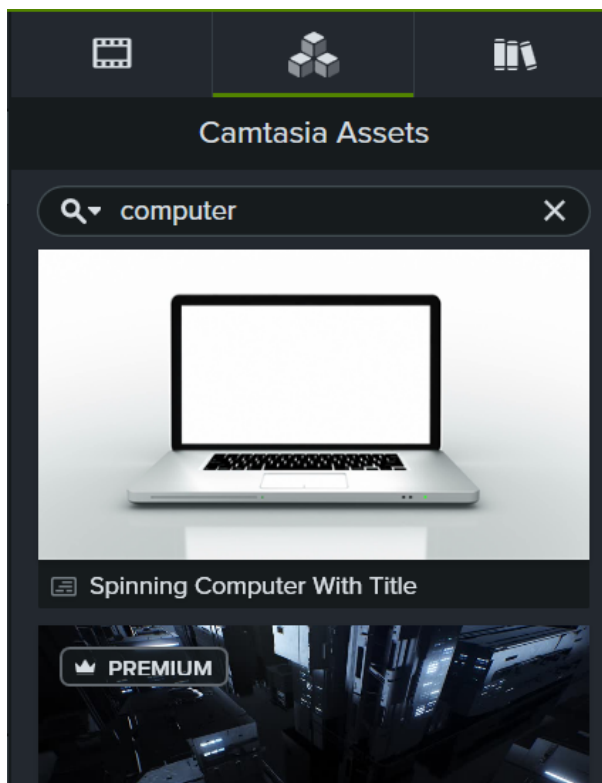


2. 次のいずれかを完了します。

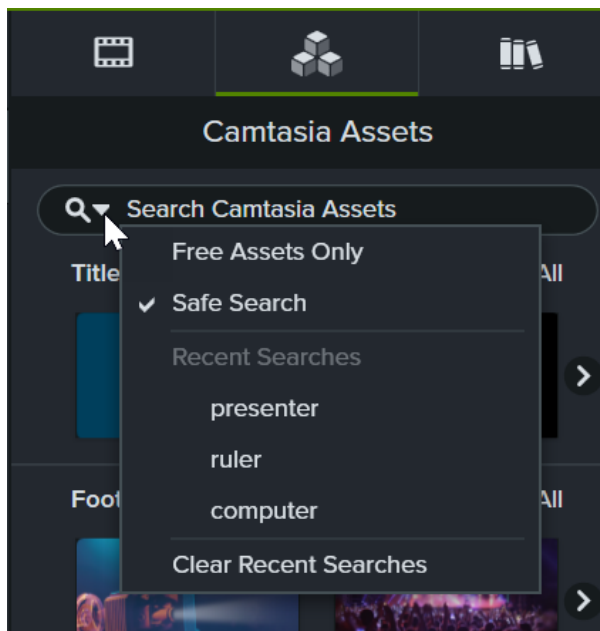
- 。「タイトル」カテゴリのアセットを参照します。[すべて表示]をクリックすると、そのカテゴリ内のその他のアセットが表示されます。



- 。検索フィールドに検索語を入力し、**Enter** キーを押します。



- 。[検索フィルター]のドロップダウンをクリックして、無料のアセット、セーフサーチ、または最近の検索で結果をフィルタリングします。



3. ダブルクリックしてアセットをプレビューします。
4. ビデオにアセットを追加するには、[Camtasia Assets] サブタブからタイムラインまたはキャンバスの目的の場所にアセットをドラッグします。

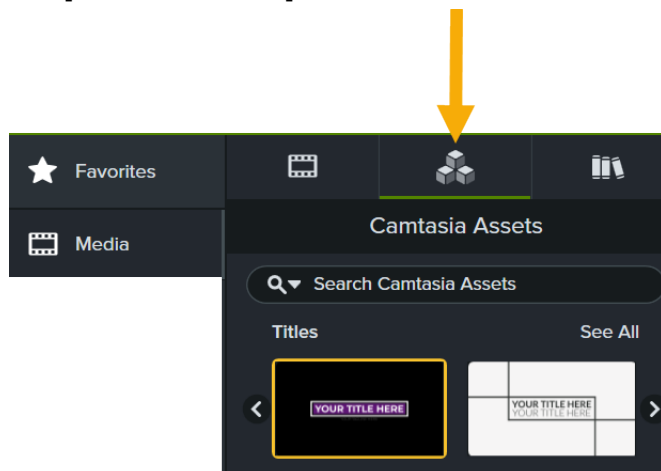
アセットのカスタマイズについての詳細は、「[Camtasia アセットでビデオの効果を高める](https://www.techsmith.co.jp/learn/tutorials/camtasia/camtasia-assets/)」または「[キャンバス上にメディアを配置する](https://www.techsmith.co.jp/learn/tutorials/camtasia/working-with-the-canvas/)」を参照してください。

5.アウトロ+クリック項目

ビデオの最後にクリック項目を追加して、視聴者にチャンネル登録やシリーズの次のビデオの視聴を促したり、購入や登録のためのリンクを提供したりできます。

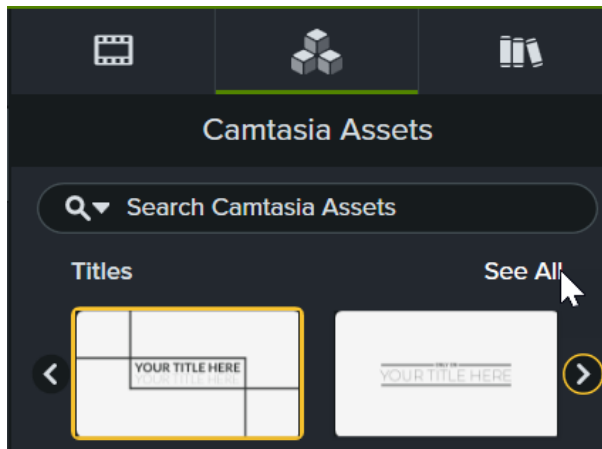
▼ 手順を表示する

1. Camtasia バージョン 2023.3.0 以降で無料アセットやプレミアム アセットにアクセスするには、[メディア] タブ > [Camtasia Assets] サブタブを選択します。

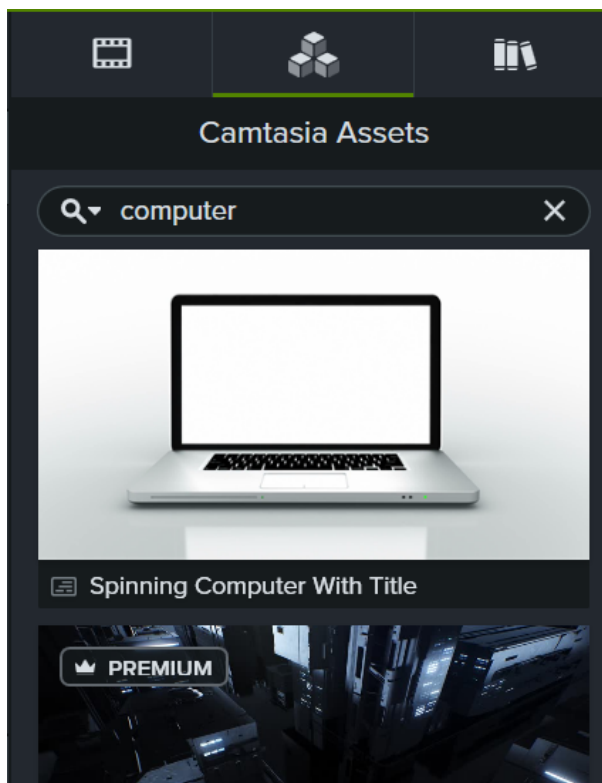


2. 次のいずれかを完了します。

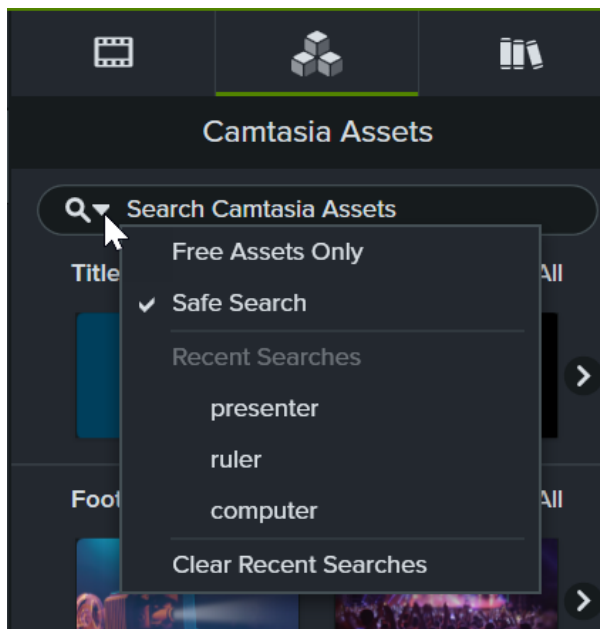
- 。「タイトル」および「チャンネルキット」カテゴリのアセットを参照します。[すべて表示] をクリックすると、そのカテゴリ内のその他のアセットが表示されます。



- 。検索フィールドに検索語を入力し、**Enter** キーを押します。



- 。[検索フィルター] のドロップダウンをクリックして、無料のアセット、セーフサーチ、または最近の検索で結果をフィルタリングします。



3. ダブルクリックしてアセットをプレビューします。
4. ビデオにアセットを追加するには、[Camtasia Assets] サブタブからタイムラインまたはキャンバスの目的の場所にアセットをドラッグします。

アセットのカスタマイズについての詳細は、「[Camtasia アセットでビデオの効果を高める](https://www.techsmith.co.jp/learn/tutorials/camtasia/camtasia-assets/) (<https://www.techsmith.co.jp/learn/tutorials/camtasia/camtasia-assets/>)」または「[キャンバス上にメディアを配置する](https://www.techsmith.co.jp/learn/tutorials/camtasia/working-with-the-canvas/) (<https://www.techsmith.co.jp/learn/tutorials/camtasia/working-with-the-canvas/>)」を参照してください。

Camtasia でキャプションを追加する方法

キャプションは、ビデオのナレーションや音声と同期したテキストを画面に表示するものです。キャプションを使用すると、視聴者の範囲を次のようなユーザーにも拡張できるビデオを作成できます。

- 耳が聞こえない、または聴覚に障がいのある視聴者
- 現在の環境では音声を再生できない視聴者
- 言語のネイティブスピーカーではない視聴者 (キャプションで翻訳を画面に表示)

Camtasia では、以下の 2 種類の一般的なビデオ キャプションを作成して公開できます。

クローズド キャプション



- ・視聴者は、ビデオ プレーヤーのコントロールでキャプションのオン/オフを切り替えることができます。
- ・ビデオのアクセシビリティ ガイドラインに対応します。

「クローズド キャプションをビデオに追加する (<https://www.techsmith.co.jp/learn/tutorials/camtasia/add-closed-captions/>)」を参照してください。

ダイナミック キャプション

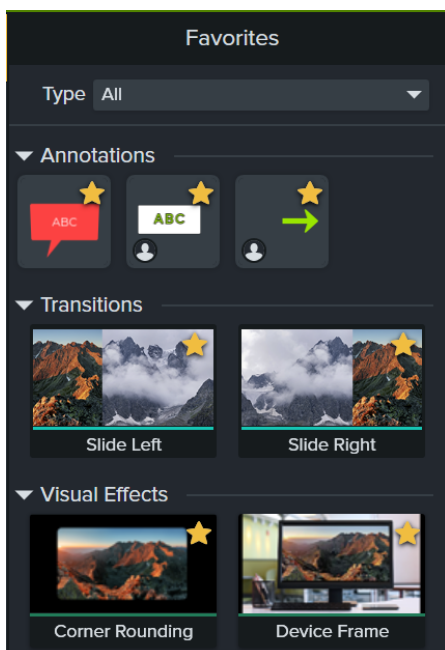


- ・常にビデオの一部として画面に表示されます。
- ・ソーシャル メディアのビデオや、ビデオの内容やメッセージを引き立てるビジュアル効果としてよく使用されるスタイリッシュなキャプションです。

「ダイナミック キャプションを追加する (<https://www.techsmith.co.jp/learn/tutorials/camtasia/dynamic-captions/>)」を参照してください。

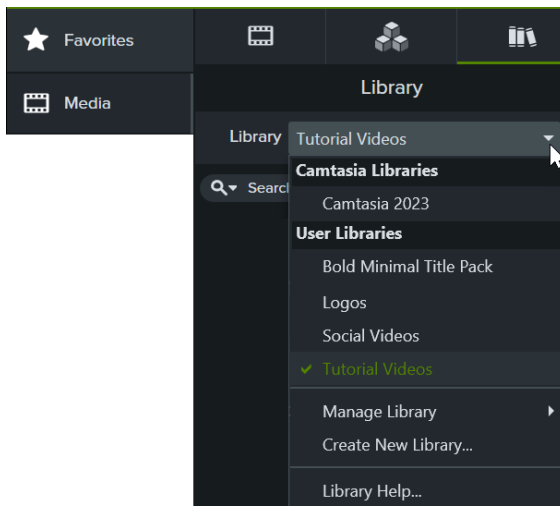
テキストに関する時間節約のためのヒント

ブランド、チャンネル、ビジネスなどのためにプロフェッショナルな仕上がりのビデオを作成するには、以下の時間節約のためのヒントに従ってください。



プリセットとお気に入りを追加する

よく使う吹き出しやカスタムの注釈をプリセットとして追加します。吹き出しの上にある星のアイコンをクリックすると、[お気に入り] タブに追加されてすばやくアクセスできるようになります。「[Camtasia をカスタマイズする \(https://www.techsmith.co.jp/learn/tutorials/camtasia/customize-camtasia/\)](https://www.techsmith.co.jp/learn/tutorials/camtasia/customize-camtasia/)」を参照してください。



カスタム アセットをライブラリに保存する

ライブラリには、Camtasia ビデオ プロジェクトで再利用したいカスタム アセットやメディアが保存されます。ライブラリをパッケージ

ジ (<https://www.techsmith.co.jp/learn/tutorials/camtasia/package-share-camtasia-resources/>)にして他の人と共有すると、以下を実現できます。

- すべてのビデオで統一感のある外観や要素を維持できます。
- お気に入りのビデオ拡張機能に基づいて、チームでプロフェッショナルなビデオを作成できます。
- 作成済みのビデオ要素に簡単にアクセスできるので、時間を節約できます。

「[メディアを別のプロジェクトで再利用する \(ライブラリ\)](#)

(<https://www.techsmith.co.jp/learn/tutorials/camtasia/library/>)」を参照してください。



テーマを適用する

ブランド カラー、フォント、ロゴをテーマに設定し、これらのプリセットをすばやく適用して、シリーズ ビデオの一貫性を保つことができます。「[カラーパレットを作成する \(テーマ\)](#)

(<https://www.techsmith.co.jp/learn/tutorials/camtasia/themes/>)」を参照してください。

ビジュアル効果の概要

効果を適用してビデオに磨きをかけ、視聴者を引きつけ、伝えたい情報を明確にすることができます。

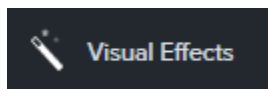
このチュートリアルの内容:

- [ビジュアル効果を追加する](#)
- [ビジュアル効果を編集する](#)
- [ビジュアル効果の種類](#)

ビジュアル効果を追加する

ビデオクリップのスピードアップやスローダウン、色の調整や削除、クリック可能なリンクの追加などのビジュアル効果を適用できます。

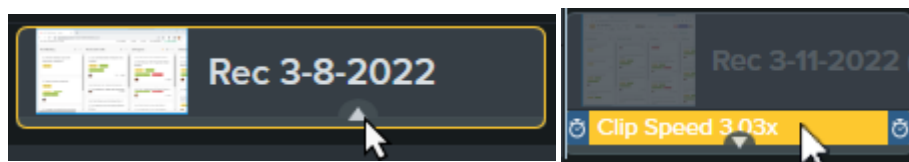
1. [ビジュアル効果] タブをクリックします。



2. 効果をタイムライン上のメディアにドラッグします。

ビジュアル効果を編集する

メディア上の [効果] トレイをクリックし、効果をクリックして選択します。効果が黄色に変わります。





オプション	説明
プロパティを調整する	[プロパティ] ボタンをクリックして、プロパティ パネルで効果の設定を表示して調整します。 
オン/オフを切り替える	プロパティ パネルでトグルをクリックします。
表示時間を調整する	効果のハンドルをドラッグして、クリップ内での効果の開始と終了のタイミングを調整します。 

オプション	説明
効果を削除する	<p>Delete キーを押すか、プロパティ パネルで [X] アイコンをクリックします。</p> 

ビジュアル効果の種類

- 色の効果
- グラフィック表示効果
- モーション効果
- マルチトラック効果




色の効果




効果	詳細
カラー調整	<p>プロパティ パネルで、画像やビデオの明るさ、コントラスト、彩度の設定を調整します。</p> 
カラー LUT	<p>デフォルトのカラー ルックアップ テーブル (LUT) を適用して色のコントラストを強調したり、カラー LUT ファイルをインポートして他のカラー グラデーション処理を適用したりできます。</p> 
カラーフィルター	<p>新しい 32 種類のカラー LUT をプレビューしながら、画像やビデオにいずれかを適用できます。「ビデオの色と影を編集する (フィルター) (https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=238679)」を参照してください。</p>
色合い	<p>ビデオや画像にライト トーンとダーク トーンの 2 つの色を適用します。</p>



効果	詳細
	
彩色	<p>メディアに単色のオーバーレイを適用します。</p> 
輝き	<p>メディアの明るい部分に輝きの効果を適用します。</p> 
カラーを取り除く	<p>単色の背景を除去して、別の背景画像やビデオに置き換えます。</p>  <p>「カラーを取り除く (グリーン スクリーン) (https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=182329)」を参照してください。</p>

効果	詳細
セピア (Mac)	<p>メディアにセピア トーンを適用します。</p>  <p>The image shows a landscape with a road leading to snow-capped mountains. A red arrow points from the original color image to the same image with a sepia (brownish) color cast applied.</p>

グラフィック表示効果

効果	詳細
背景の 削除 (ベ ータ版)	<p>複雑な背景や多色の背景でも、グリーン スクリーンを使用することなく、背景を削除できます。このビジュアル効果は、画面上の人物が1人の場合や、主要なオブジェクトが配置されている場合に最も効果的です。</p>
境界線	<p>メディアの周囲に色の境界線を追加します。</p>  <p>The image shows the same road landscape. A red arrow points from the original image to the same image with a solid blue border added around it.</p>
角の丸 み	<p>1つまたは複数の角を丸くします。</p>  <p>The image shows the same road landscape. A red arrow points from the original image to the same image with rounded corners applied to the corners of the frame.</p>
デバイ スフレ ーム	<p>ノート パソコン、モバイル デバイス、コンピューターのディスプレイの枠内にメディアを表示します。</p>  <p>The image shows the same road landscape. A red arrow points from the original image to the same image displayed on a laptop screen, with the screen and surrounding environment visible.</p>

効果	詳細
	<p>「デバイス フレームでコンテキストを提供する (https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=182330)」を参照してください。</p>
ドロップシャドウ	<p>ドロップシャドウを適用して、メディアをキャンバス上で立体的に見せます。シャドウの色と角度を指定します。</p> 
キー操作 (Mac)	<p>録画中に押された Command、Option、Control の修飾キーを含むキーの組み合わせを自動的に表示します。</p>  <p>メモ: この効果は、Camtasia でキャプチャした画面録画 (TREC ファイル) にのみ適用できます。</p> <p>ヒント: Windows では、キー操作を注釈として手動で追加します。</p> <p>[注釈] タブ > [キー操作吹き出し] サブタブ  の順に選択し、吹き出しをタイムライン上にドラッグします。プロパティ パネルでキーの組み合わせを編集します。</p>
マスク (Mac)	<p>メディアの一部を楕円形や長方形の中に表示したり、マスクを反転させてメディアの一部を隠したりすることができます。</p>

効果	詳細
	
インタラクティブ機能/ホットスポット	<p>視聴者に行動を促すクリック項目を追加して、Web ページへのリンクやビデオの自動一時停止を行ったり、ビデオのもう一度再生や別のセクションへのジャンプをユーザーに指示したりできます。</p>  <p>「ホットスポットを追加する (インタラクティブなビデオ) (https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=182327)」を参照してください。</p>
モザイク (Mac)	<p>メディアをピクセル化し、タイルやモザイクのような効果を作成します。</p> 
輪郭線 (Mac)	<p>ビデオや画像に線画の効果を自動で適用できます。</p> 
反射	<p>キャンバス全体をカバーしない反射効果をメディアに追加します。</p>

効果

詳細



メモ: グループ化されたオブジェクトに反射効果を個別に適用するには、まずオブジェクトのグループ化を解除してから、反射効果を適用します。

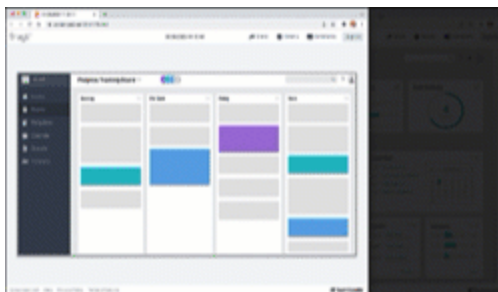
スポット
ライト
(Mac)

メディアにスポットライトが当たっているような表示を作成します。



ウィン
ドウス
ポット
ライト
(Mac)

アクティブなウィンドウに注意を集めるため、画面録画のアクティブでないすべてのウィンドウを自動的に暗くします。



メモ: この効果は、Camtasia でキャプチャした画面録画 (TREC ファイル) にのみ適用できます。

効果	詳細
ふちどり	<p>境界線が定義されていない画像やビデオにフェードを追加します。</p> 

モーション効果

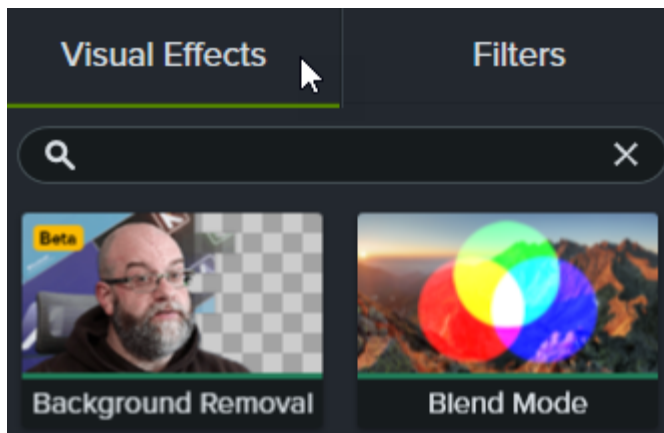
効果	詳細
クリップの速度	<p>ビデオ クリップのオリジナルな速さよりも速く、または遅く再生できます。</p>  <p>「ビデオ クリップの速度を速くする、遅くする (https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=182321)」を参照してください。</p>
範囲の固定	<p>ビデオのある範囲をキャンバス上に固定し、残りの部分を再生し続けます。「範囲を固定する」を参照してください。</p> 
モーションブラー	<p>アニメーション (https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=182340)が適用されているオブジェクトをぼかします。</p> <p>メモ: モーション ブラーはビデオ クリップの動きには影響しません。</p>

効果	詳細
モーションパス	<p>注釈、画像、クリップなどのオブジェクトに動きを付け、画面上で弧を描いたり、急降下したり、滑るように移動したりできます。</p>  <p>「任意のオブジェクトに動きをつける (モーションパス) (https://www.techsmith.co.jp/learn/tutorials/camtasia/motion-path/)」を参照してください。</p>

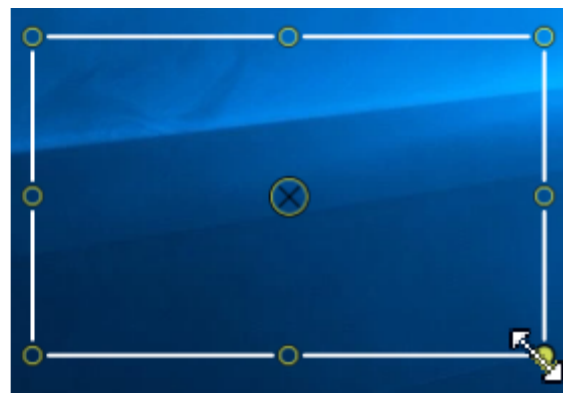
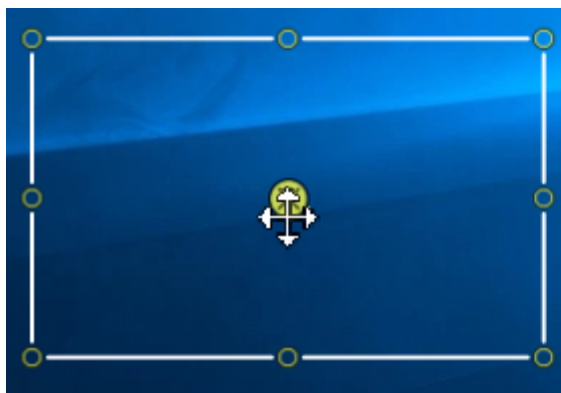
範囲を固定する

通知などのミスをなくすため、ビデオの再生中に選択した範囲の画面のコンテンツを固定します。

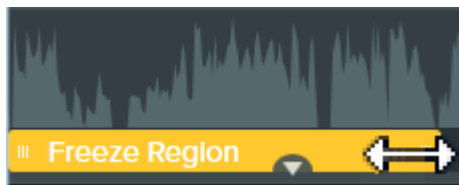
1. [ビジュアル効果]>[ビジュアル効果] タブをクリックします。






2. キャンバス上またはタイムライン上のメディアに [範囲の固定] をドラッグします。
3. 画面の一部が選択されます。選択範囲を画面上の不要なコンテンツを隠したい場所にドラッグします。周囲のハンドルをつかんでサイズを調整できます。



4. タイムライン上で効果の終了点をクリックしてドラッグし、[範囲の固定] 効果の持続時間を調整できます。



マルチトラック効果

効果	詳細
ブレンドモード	<p>数十種類のモードから選択して、画像やビデオと下のトラックのメディアをブレンドすることができます。</p> <div style="display: flex; align-items: center; justify-content: center;">  +  + <div style="text-align: center;"> <p>Darken Mode =</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>Lighten Mode =</p>  </div> <div style="text-align: center; margin-top: 20px;"> <p>Vivid Light Mode =</p>  </div> </div>
メディアマット	<p>トラック マット (マスキング) を追加して、下のトラックのメディアを簡単に表示または非表示にすることができます。</p> <div style="display: flex; align-items: center; justify-content: center;">  +  =  </div> <p>「メディア マットを使って目を見張るようなアニメーションを作成する (https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=182324)」を参照してください。</p>

矢印、図形、吹き出しを追加する

吹き出し、矢印、線、図形、ぼかし、キー操作などの注釈を使用して、ビデオをより効果的にし、視聴者の注目を集める方法を学びます。

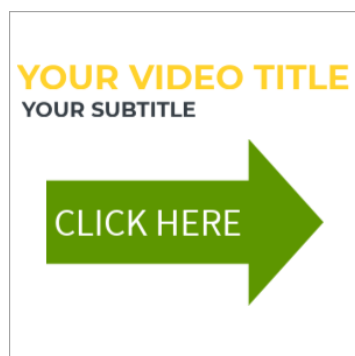
このチュートリアルには、以下の内容が記載されています。

- [注釈の概要](#)
- [注釈をカスタマイズする](#)
- [注釈を追加する](#)
- [注釈を強化する](#)
- [注釈を配置する](#)
- [さまざまな利用方法](#)

注釈の概要

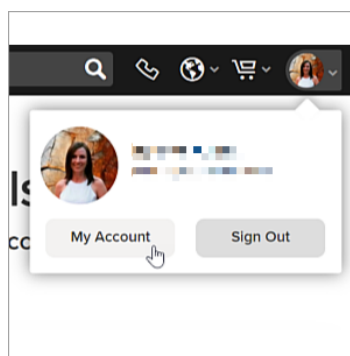
注釈とは、ビデオ内の範囲を強調したり、視聴者の注意を引きつけたり、追加情報を提供したり、範囲を隠したりするためのビジュアル要素やテキストのことです。

Camtasia には次の 6 種類の注釈があります。



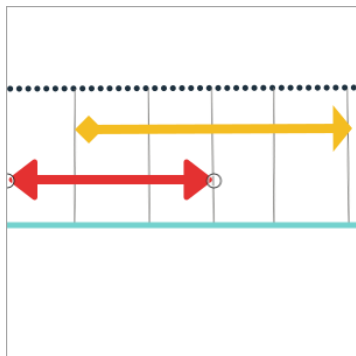
吹き出し

吹き出しを追加して、画面上のテキスト、タイトル、ロウワーサードを表示したり、視聴者の注意を引きつけたりできます。



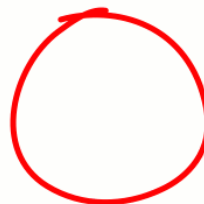
ぼかし & ハイライト

ぼかしを追加して範囲を隠したり、ハイライトを追加して範囲を強調したりできます。



矢印 & 直線

矢印を追加して範囲を指し示したり、線を追加してビジュアル要素を加えたりできます。



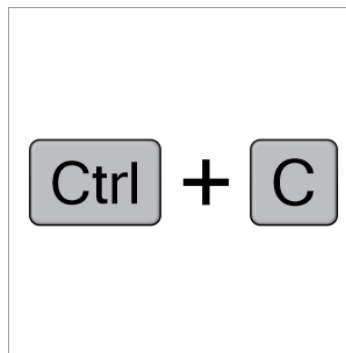
スケッチ モーション吹き出し

アニメーション吹き出しを追加して、画面上に絵を描いたように見せて特定の範囲を強調できます。



図形

図形を追加して、ビジュアル要素にしたり、範囲を隠したりできます。



キー操作吹き出し

吹き出しを追加して、ビデオ内で言及されているキーボードショートカットを表示できます。

1. 注釈を追加する

1. [注釈] タブをクリックします。
2. サブタブをクリックすると、それぞれの種類で利用可能な注釈を参照できます。
3. [スタイル] ドロップダウンで [すべて] を選択すると、すべての注釈が表示されます。
4. 注釈をタイムラインまたはキャンバスにドラッグします。

メモ: その他の注釈は Camtasia Assets で入手できます。これらのアセットを参照するには、[メディア] タブ > [Camtasia Assets] サブタブ > [吹き出し] > [すべて表示] を選択します。「[Camtasia アセットでビデオの効果を高める \(https://www.techsmith.co.jp/learn/tutorials/camtasia/camtasia-assets/\)](https://www.techsmith.co.jp/learn/tutorials/camtasia/camtasia-assets/)」を参照してください。

2. 注釈を配置する

タイムラインには、ビデオ内にあるすべてのメディアのシーケンスが表示されます。タイムラインの再生ヘッドは、ビデオの現在のフレームを表示します。

ビデオに注釈が表示されるタイミングを指定するには:

1. 注釈の表示を開始するタイムライン上の位置に注釈をドラッグします。
2. 表示時間を編集するには、注釈の端を内側または外側にドラッグします。デフォルトの表示時間は 5 秒です。

キャンバスはビデオのプレビュー領域です。キャンバス上で希望する注釈の位置とサイズを設定します。キャンバス上で以下のいずれかの編集を行い、ビデオ内のメディアの位置を決めます。

移動

注釈をクリックしてドラッグし、キャンバス上の新しい位置へ移動します。

サイズ変更 / 拡大縮小

キャンバス上の注釈をクリックして選択します。コーナー ハンドルを内側または外側にドラッグします。

回転

キャンバス上のメディアをクリックして選択します。注釈の中央にあるハンドルをドラッグして、アンカー ポイントを中心に回転します。

整列

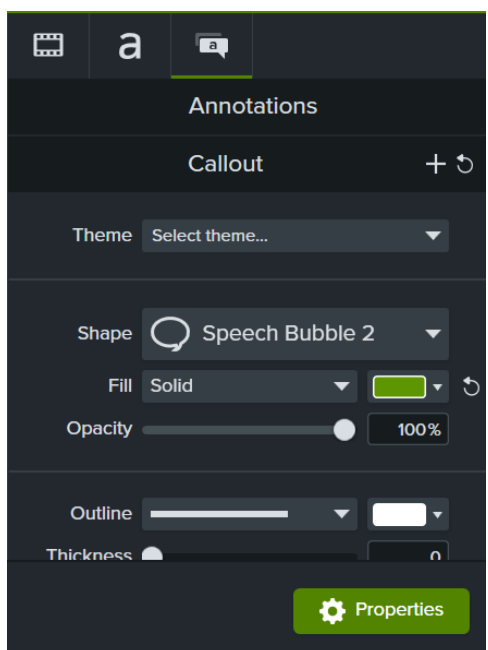
キャンバスには境界線のガイドラインがあり、キャンバスの端や中央にオブジェクトをスナップしたり、他のメディアや注釈と整列させたりできます。

- **キャンバス ガイド:** キャンバス上でメディアをドラッグするとガイドが表示されます。キャンバスの端や中央、その他のメディアのガイド線に整列するまで、メディアをドラッグします。
- **ルーラー ガイド:** 「[メディアをルーラー ガイドに合わせて配置する \(https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=241938\)](https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=241938)」を参照してください。

吹き出しテキストの編集

キャンバス上の吹き出しをダブルクリックして、目的のテキストを入力します。

3. 注釈をカスタマイズする



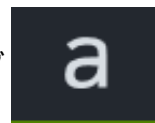
1. タイムラインまたはキャンバス上の注釈をクリックして選択します。
2. [プロパティ] ボタンをクリックして、色、テキスト、スタイルなどの注釈の設定をカスタマイズします。
3. 選択した注釈に基づいて、プロパティ パネルに以下のタブが表示されます。

- [ビジュアル プロパティ] タブ



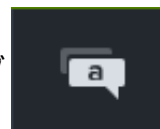
: 倍率、不透明度、位置、回転などのプロパティを使用して、キャンバス上での編集を微調整できます。

- [テキスト プロパティ] タブ



: 注釈テキストのフォント、スタイル、色を編集します。

- [注釈プロパティ] タブ



: スタイルや色など、選択した種類の注釈に固有のプロパティを編集します。たとえば、キー操作の注釈に表示するキー操作の入力や、スケッチモーション吹き出しの描画時間の設定を行います。

4. ビデオ全体の外観、スタイル、ブランドの整合性を保つために一連のプロパティをすばやく変更するには、[テーマ] ドロップダウンからテーマを選択します。「[カラーパレットを作成する](https://www.techsmith.co.jp/learn/tutorials/camtasia/themes/)」を参照してください。
5. プロパティを編集すると、キャンバスに変更内容のプレビューが表示されます。詳細については、「[プロパティ パネルの詳細](https://www.techsmith.co.jp/learn/tutorials/camtasia/media-properties/)」を参照してください。

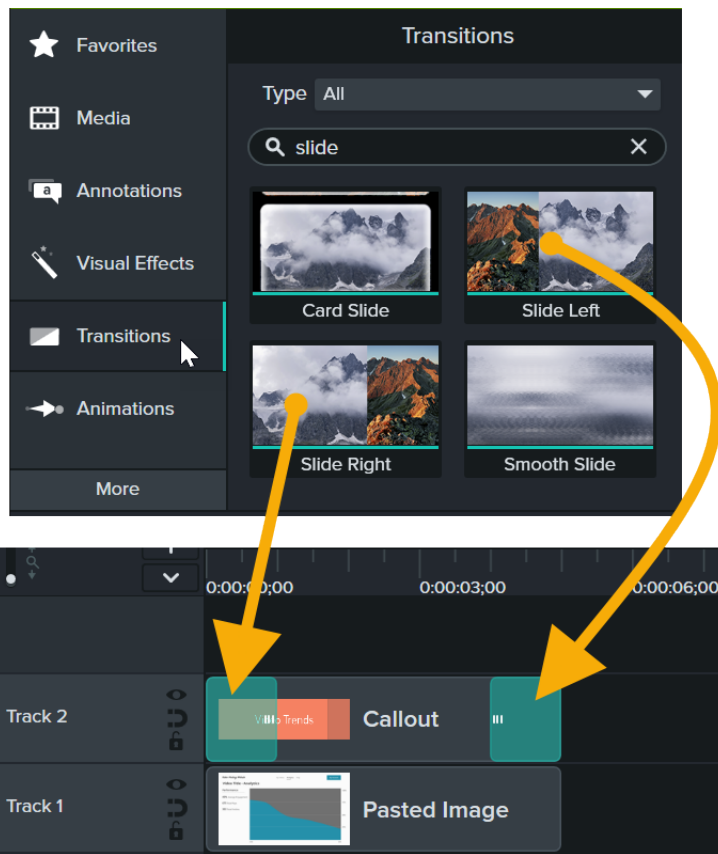
ヒント: 注釈を保存して再利用できます。

カスタム注釈を [お気に入り] またはプリセット注釈のリストに追加します。「[Camtasia のカスタマイズ](https://www.techsmith.co.jp/learn/tutorials/camtasia/customize-camtasia/)」を参照してください。

4. 注釈を強化する

アニメーション、画面切り替え、動作、ビジュアル効果などを適用して、注釈を強化したりアニメーションにしたりできます。

たとえば、上の例のような注釈をアニメーションにするには、吹き出しの先頭に [右ヘスライド] の画面切り替えを、末尾に [左ヘスライド] の画面切り替えをドラッグします。



詳細については、以下のチュートリアルを参照してください。

- アニメーションの使用法 (<https://www.techsmith.co.jp/learn/tutorials/camtasia/animations-in-depth/>)
- 動作を使ってテキストや画像をアニメーションにする (<https://www.techsmith.co.jp/learn/tutorials/camtasia/animation-behaviors/>)

さまざまな利用方法

以下のチュートリアルを参照して、スキルを身につけ、ビデオで注釈を活用する新たな方法を見つけてください。

- ビデオにぼかしやマスクを付ける (<https://www.techsmith.co.jp/learn/tutorials/camtasia/blur-mask-video/>)
- Camtasia アセットでビデオの効果を高める (<https://www.techsmith.co.jp/learn/tutorials/camtasia/camtasia-assets/>)
- 図形注釈を使って背景色を設定する (<https://www.techsmith.co.jp/learn/tutorials/camtasia/working-with-the-canvas/#h-change-the-background-color>)
- 図形とメディア マット効果を使って画像や Web カメラ映像を円くする (<https://www.techsmith.co.jp/learn/tutorials/camtasia/audio-visualizers/#h-add-an-avatar-webcam-or-icon>)

ダイナミック背景を追加する

色や速度などをカスタマイズ可能なループするアニメーション背景を追加します。

このチュートリアルの内容:

- [ダイナミック背景のメリット](#)
- [ダイナミック背景の3つの使用例](#)
- [ダイナミック背景を追加する](#)

ダイナミック背景を使って、色や速度などをカスタマイズ可能なループするアニメーションをビデオの背景に追加します。

ダイナミック背景のメリット

従来のモーショ背景と比較すると、ダイナミック背景には3つのメリットがあります。

1. ファイルサイズが小さい

従来のモーショ背景の高精細版はファイルサイズが大きいです。ダイナミック背景はファイルサイズが小さいので、使用するハードドライブの容量が少なく済み、コンテンツに多くの容量を使うことができます。

2. シームレスなループと無制限の表示時間

従来のモーショ背景は、ビデオファイルの長さが一定であるのが一般的でした。モーショグラフィックのクリップの始まりと終わりを揃えてシームレスなループを作るのは難しいことです。ダイナミック背景では、タイムライン上で背景の両端をドラッグするだけで、10秒でも10分でも、任意の長さにカスタマイズできます。

3. カスタマイズ可能

従来のモーショ背景では、色や速度などの視覚的な設定を調整できませんでした。ダイナミック背景には、カスタマイズ可能なプロパティがそれぞれ設定されています。[プロパティ \(https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=238353\)](https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=238353)で、ダイナミック背景のさまざまな設定をご確認ください。

ダイナミック背景の3つの使用例

ダイナミック背景を使用して、ビデオに希望する効果を付け、プロフェッショナルな印象を際立たせている応用例をいくつか紹介します。

効果的なタイトルとイントロを付ける

タイトルやアウトロ、クリック項目の背後にダイナミック背景を追加することで、ビデオの中の退屈な静止画面を強調し、注目を集めることができます。

画面のコンテンツをフレームに入れる

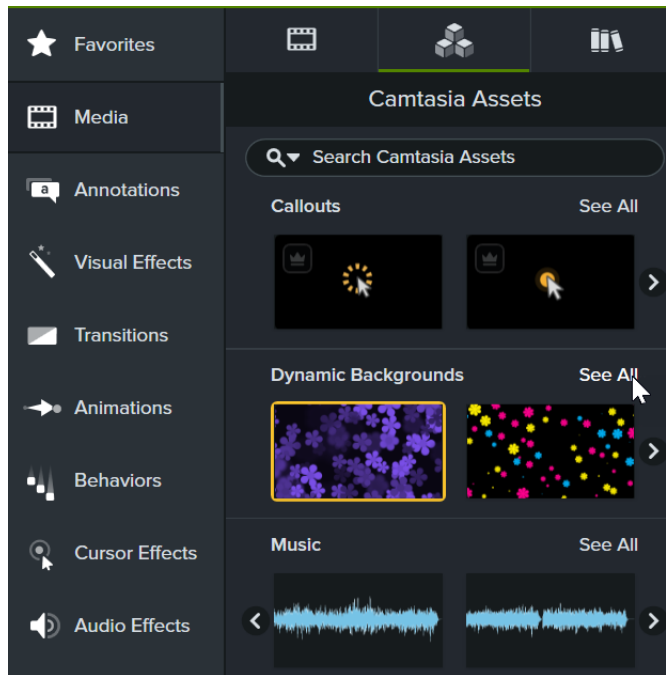
画面録画コンテンツの周囲を色やアニメーションで視覚的に囲むことで、視聴者の注意を画面のコンテンツに引きつけることができます。

ビジュアル効果に動きをつける

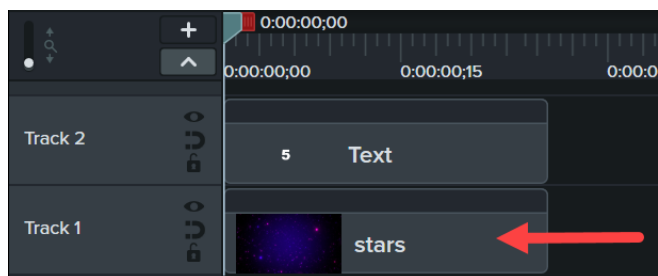
ダイナミックなグラフィックによって動きをつけ、ポイントを強調したり、ユーザーを視覚的に引きつけて興味をかき立てたり、ビデオの画面切り替えで流れを作り出したりできます。

ダイナミック背景を追加する

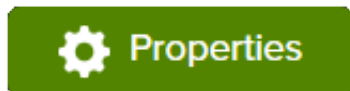
1. [メディア] タブ > [Camtasia Assets] サブタブ > [ダイナミック背景] > [すべて表示] を選択します。



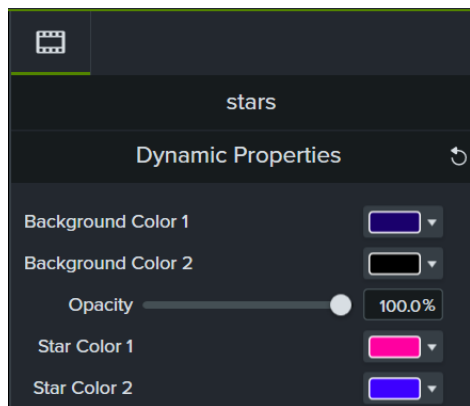
2. ダイナミック背景を参照するか検索します。アセットをダブルクリックしてプレビューします。
3. ダイナミック背景をタイムラインにドラッグします。タイムライン上にコンテンツがある場合は、背景を他のタイムライン コンテンツの下のトラックにドラッグして、ビデオでコンテンツの後ろに表示されるようにします。



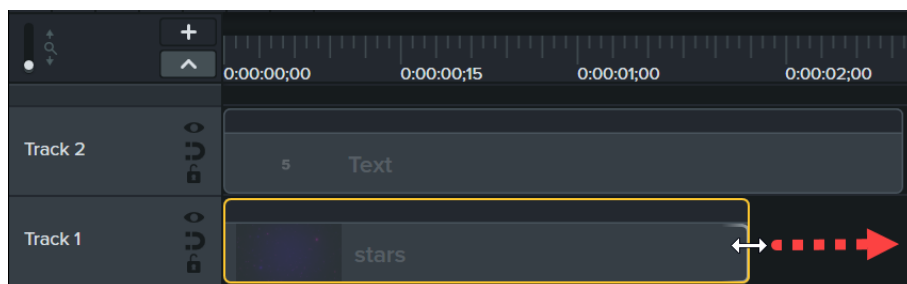
4. [プロパティ] をクリックして、プロパティ パネルを開きます。



5. 各ダイナミック背景には、色、サイズ、速度など、カスタマイズ可能なプロパティがあります。[ダイナミック プロパティ] セクションで目的のプロパティを編集します。



6. 表示時間を変更するには、タイムライン上でダイナミック背景の両端を左右どちらかにドラッグします。



ヒント: 複数のダイナミック背景を重ねて、オリジナルな外観にする。

背景はそれぞれ重ね合わせることができます。2つのダイナミック背景をタイムラインにドラッグします。次に、タイムラインの最上部にあるトラックのダイナミック背景に、ブレンドモード効果などのビジュアル効果をドラッグします。重ねた背景にさまざまな効果を加えて実験してみましょう。

3D パースのような錯覚を起こす (コーナー ピン)

背景メディア上にビデオ、画像、テキストをピン留めして調整し、3D パースのような錯覚を起こさせる方法を学びます。

コーナー ピン モードで、ビデオ、画像、テキストを背景とすばやく統合できます。コーナー ピンでは以下を実行できます。

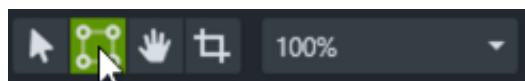
- コンピューターやモバイル デバイスの画面の上にビデオが表示されているように見せる
- 動く面に画像やテキストを配置する
- 角度のある壁に描かれた文字をシミュレートする



メディアやテキストをピン留めする

メディアやテキストをキャンバスにピン留めし、背景と統合するには、以下を実行します。

1. 背景メディアとして使用するビデオや画像をタイムライン上にドラッグします。
2. [メディア ピン (<https://www.techsmith.co.jp/learn/tutorials/camtasia/import-manage-media/>)], [Camtasia Assets (<https://www.techsmith.co.jp/learn/tutorials/camtasia/camtasia-assets/>)], [ライブラリ (<https://www.techsmith.co.jp/learn/tutorials/camtasia/library/>)], または [注釈 (<https://www.techsmith.co.jp/learn/tutorials/camtasia/annotations/>)] タブから、ビデオ、画像、テキストを背景メディアの上にあるタイムライントラックにドラッグします。これが前景メディアになります。
3. 前景メディアを選択した状態で、キャンバス ツールバーの [コーナー ピン モード] をクリックし、コーナー ピンを有効にします。




4. キャンバス上で、選択したメディアのコーナーを目的の位置までドラッグします。



メモ: Camtasia はプロパティ パネル (<https://www.techsmith.co.jp/learn/tutorials/camtasia/media-properties/>)の位置、傾き、回転、その他のプロパティを自動的に更新します。

5. 残りのコーナー ハンドルにも手順 4 を繰り返します。

ヒント

- 正確にピン留めするには、キャンバス ツールバーの拡大コントロールと  モードを使用して、コーナーをクローズアップして表示します。「[キャンバス上にメディアを配置する](https://www.techsmith.co.jp/learn/tutorials/camtasia/working-with-the-canvas/) (<https://www.techsmith.co.jp/learn/tutorials/camtasia/working-with-the-canvas/>)」を参照してください。
- コーナーをドラッグしているときに **Ctrl** キーを押すと、一時的にスナップを無効にできます。
- ピン留めしたオブジェクトにアニメーションを追加して、背景ビデオの動きに合わせます。「[アニメーションの使](#)

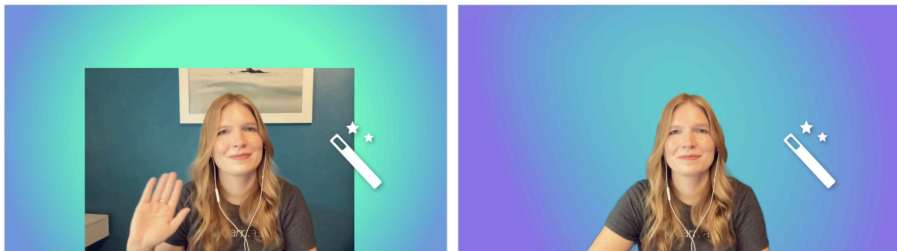
ビデオから背景を削除する

Camtasia の録画やインポートしたメディアから背景を自動的に削除する方法を学びます。

このチュートリアルには、以下の内容が記載されています。

- [Camtasia Rev で背景を削除する](#)
- [Camtasia Editor で背景を削除する](#)
- [背景を削除するための録画のヒント](#)

「背景の削除」効果を適用すると、カメラ映像から背景を瞬時に削除できます。



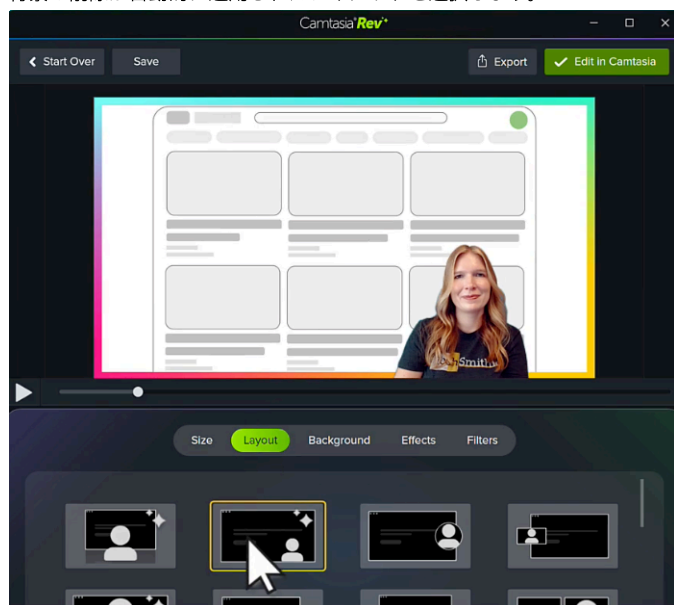
次のような場合は、背景を削除することを検討します。

- カメラ映像が、自宅やビデオ コンテンツの支障となるような環境など、理想的でない環境で撮影されたものである場合
- ビデオのテーマに集中するために内容をシンプルにしたい場合
- Web カメラの映像が画面録画やビデオ コンテンツの重要な部分を覆い隠している場合
- ビデオのレイアウトを調整することで、トーンを設定したり、視聴者の関心を維持したりする場合

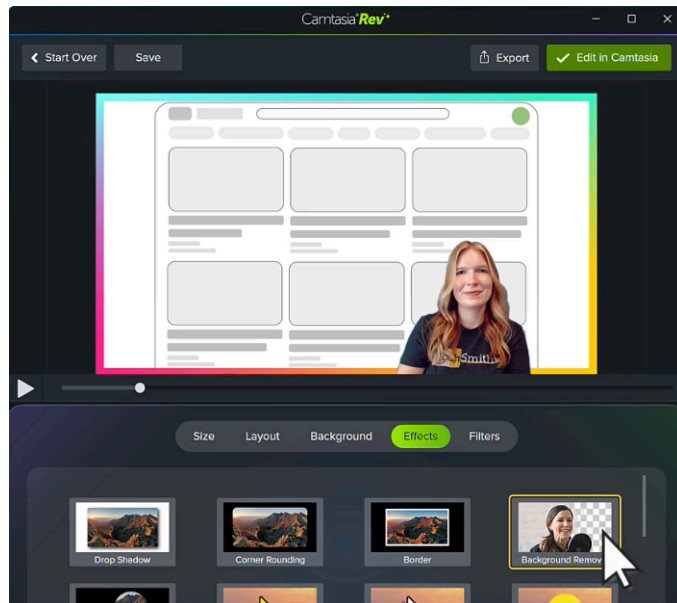
Camtasia Rev で背景を削除する

録画後、以下の方法で Camtasia Rev の「背景の削除」効果を適用できます。

- 背景の削除が自動的に適用されたレイアウトを選択します。



- [効果] タブで [背景の削除] を選択します。



メモ: 背景など、Camtasia Rev で自動的に選択される項目の一部をオフにできます。[背景]、[効果]、[フィルター] タブのオプションをクリックすると、選択が解除されます。

Camtasia Editor で背景を削除する

1. Camtasia Editor で [ビジュアル効果] タブを選択します。
2. 背景の削除の効果をタイムラインのメディアの上にドラッグします。
3. プロパティ パネルで、設定を編集して効果をカスタマイズします。

ヒント: 背景をダイナミック背景に置き換えると、プロフェッショナルな仕上がりのビデオになります。

ダイナミック背景を追加してカスタマイズする方法については、「[ダイナミック背景を追加する](https://www.techsmith.co.jp/learn/tutorials/camtasia/dynamic-backgrounds/) (<https://www.techsmith.co.jp/learn/tutorials/camtasia/dynamic-backgrounds/>)」を参照してください。

背景を削除するための録画のヒント

「背景の削除」効果で最良の結果を得るため、録画中は以下のヒントに従ってください。

1. 良い照明を使用します。



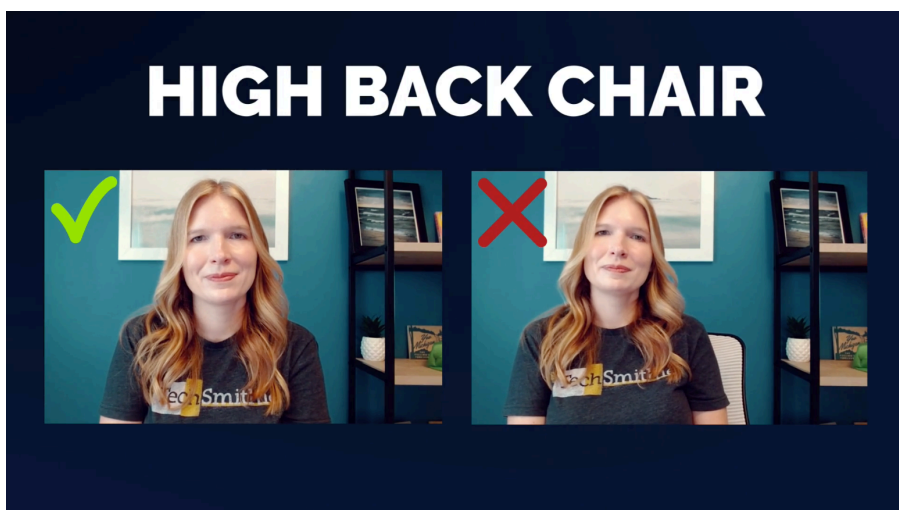
2.背景に溶け込まない服を選びます。



3.急な動きは避けてください。



4.可能であれば、背もたれの低い椅子に座ります。



ビデオの効果を高める (概要)

効果、アニメーション、動作、画面切り替え、注釈などの拡張機能を適用して、ビデオをより洗練されたプロフェッショナルなものにすることができます。

このチュートリアルの内容:

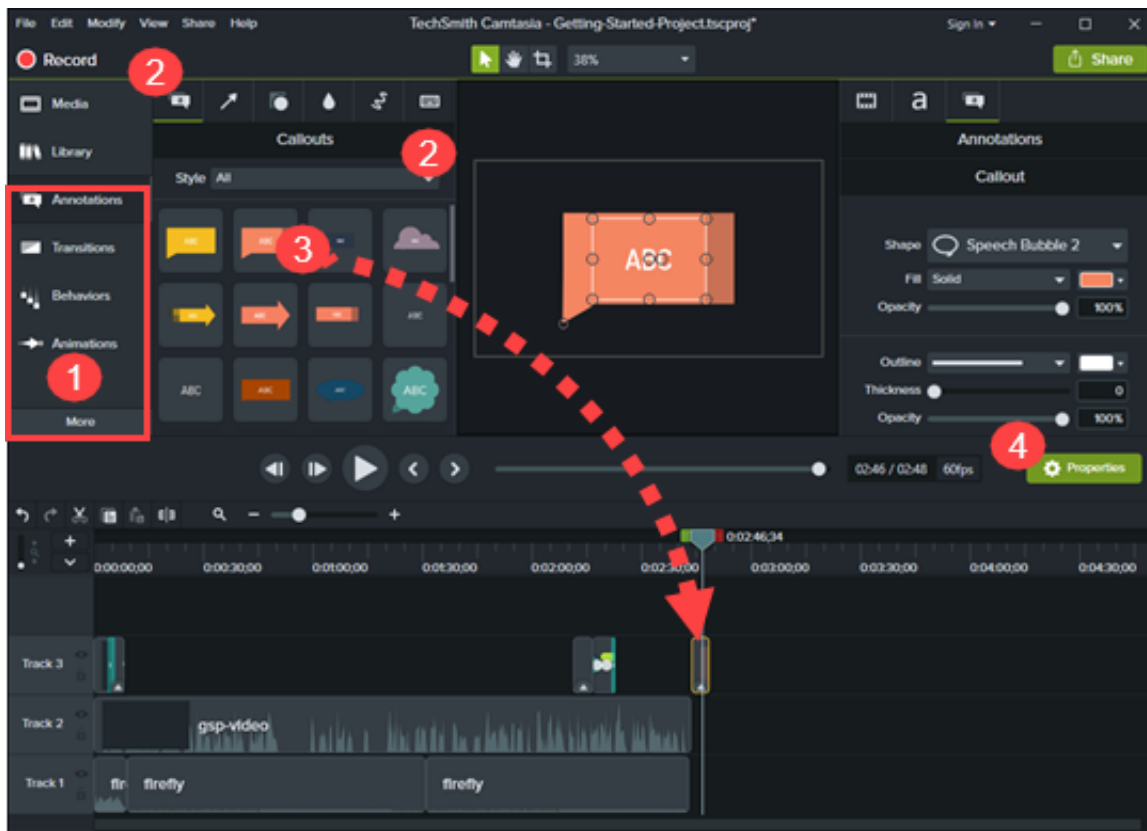
- [ビデオの拡張機能の種類](#)
- [拡張機能を追加する](#)
- [拡張機能を編集する](#)

ビデオの拡張機能の種類

種類	説明
アニメーション	<p>ビデオにアニメーションを追加すると、次のように視聴者の関心を引き付けることができます。</p> <ul style="list-style-type: none">• 解説者のビデオを挿入して、ビデオをスムーズに切り替えたり、画面録画の位置を移動したりする。• 画像をビデオの左から挿入し、一時停止してからキャンバスの右外に移動して消去する。• キャンバス上でさまざまな吹き出しアニメーションを表示し、ビデオのある部分に注目を集める。• ビデオの重要な部分でズーム イン/ズームアウトして、主要なアクションに注目を集めたり、ビデオ内の見づらい部分を強調したりする。 <p>画像、ビデオクリップ、および注釈にアニメーションを追加できます。注釈の編集についての詳細は、「拡張機能を編集する」を参照してください。</p> <ul style="list-style-type: none">• アニメーションの使用方法 (https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=182340)• 動作を使ってテキストや画像をアニメーションにする (https://www.techsmith.co.jp/blog/?post_type=tutorial&p=182339)• ズームインして注目を集める (https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=182337)
注釈とテキスト	<p>ビデオ内の重要なオブジェクトやプロセスに視聴者の注目を集めるために、ビデオに重ねるグラフィックスやテキストです。注釈の編集についての詳細は、「拡張機能を編集する」を参照してください。</p> <ul style="list-style-type: none">• 注釈、吹き出し、タイトルを追加する (https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=182325)• キャンバス上のメディアを編集する (https://www.techsmith.co.jp/blog/?post_type=tutorial&p=241938)• ビデオにぼかしやマスクを付ける (https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=182338)

動作	<p>動作はあらかじめ設定されたアニメーションで、テキストやメディアの上にドラッグ & ドロップで適用し、生き生きとした動きを付けて視聴者の関心を引き付けるためのものです。タイムライン上の任意のビジュアル オブジェクトに動作を適用できます。</p> <p>以下のような効果を付けることができます。</p> <ul style="list-style-type: none"> • テキストがブルブル震えているように表示して、クリックするリンクを視聴者に示す。 • 画像やロゴが画面に登場し、軸を中心にして前後に回転しているように表示する。 • キャンバス上でさまざまな吹き出しアニメーションを表示し、ビデオのある部分に注目を集める。 <p>「動作を使ってテキストや画像をアニメーションにする (https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=182339)」および「注釈、吹き出し、タイトルを追加する (https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=182325)」を参照してください。</p>
カーソル効果	<p>Camtasia Recorder はカーソル データを収集して、TREC 録画ファイルに格納します。カーソル効果を追加して、録画したカーソルを強調したり編集したりできます。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 効果を適用してカーソルを編集する (https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=193827) • すばやくスムーズなカーソル移動 (https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=182331)
画面切り替え	<p>画面切り替えを使用して、2つのクリップの間に視覚効果を追加します。画面切り替えは、時間や場所の推移を表したり、クリップ間の切り替えをスムーズにしたりするために使用します。</p>
ビジュアル効果	<p>ビジュアル効果を使用して、ビデオの表示や品質を向上できます。クリップ全体に効果を適用したり、クリップの一部の表示時間を調整したりできます。</p> <ul style="list-style-type: none"> • ビジュアル効果の詳細 (https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=194361) • ホットスポットを追加する (インタラクティブなビデオ) (https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=182327) • メディア マットを使って目を見張るようなアニメーションを作成する (https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=182324) • デバイス フレームでコンテキストを提供する (https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=182330) • カラーを取り除く (グリーン スクリーン) (https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=182329) • ビデオ クリップの速度を速くする、遅くする (https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=182321)
ジェスチャー効果 (Mac のみ)	<p>ジェスチャー効果は、モバイル デバイスのタップ、スワイプ、ピンチをシミュレートするビジュアル効果を追加します。「iOS デバイスでの録画 (https://www.techsmith.co.jp/blog/?post_type=tutorial&p=182348)」を参照してください。</p>

拡張機能を追加する



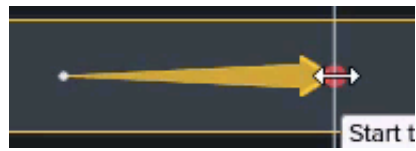
1. [注釈] タブや [動作] タブなど、拡張機能のタブをクリックします。
2. サブタブまたはドロップダウンから拡張機能を選択します。
3. 拡張機能をタイムラインにドラッグします。Camtasia は、いくつかの拡張機能について、選択項目を適用できる位置をハイライト表示します。
4. プロパティを編集するには、「プロパティ パネルの詳細 (https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=182312)」を参照してください。

ヒント: カスタムの拡張機能を保存しておくことで、編集時間を短くすることができます。

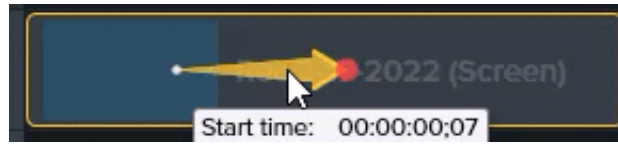
カスタムの拡張機能をプリセットやお気に入りとして保存することで、ワークフローを効率化できます。「[Camtasia のカスタマイズ \(https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=182310\)](https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=182310)」を参照してください。

拡張機能を編集する

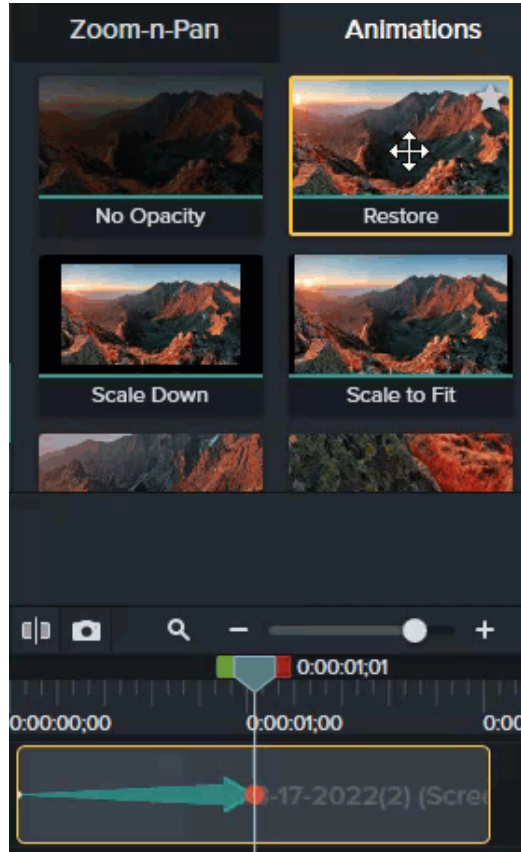
種類	詳細
アニメーション	編集するアニメーション矢印をクリックして選択します。選択したアニメーション矢印が黄色に変わります。 <ul style="list-style-type: none">● 表示時間の変更: アニメーションの端を左右どちらかにドラッグします。



- **移動:** アニメーションの矢印をタイムライン上のメディアの別の位置へドラッグします。



- **復元:** 前のアニメーションを元の状態に戻すには、**復元**アニメーションをクリップ上でそのアニメーションの後にドラッグします。



- **削除:** **Delete** キーを押します。

編集についての詳細は、「[アニメーションの使用法 \(https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=182340\)](https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=182340)」および「[ズーム インして注目を集める \(https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=182337\)](https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=182337)」を参照してください。

注釈とテキスト

編集する注釈をクリックして選択します。

- **テキストの編集:** キャンバス上の注釈をダブルクリックして、目的のテキストを入力します。
- **移動:** キャンバス上の注釈をクリックし、新しい位置へドラッグします。
- **サイズ変更:** クリックして、ハンドルを任意の方向へドラッグします。
- **回転:** 中央ハンドルをクリックしてドラッグします。
- **削除:** **Delete** キーを押します。

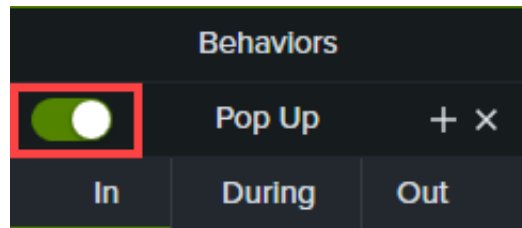
編集についての詳細は、「[注釈、吹き出し、タイトルを追加する \(https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=182325\)](https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=182325)」を参照してください。

メディア上の [効果] トレイをクリックし、動作をクリックして選択します。選択した動作が黄色に変わります。

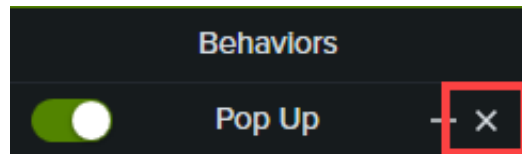


プロパティ パネルで以下の操作を行います。

- **オン/オフを切り替える:** トグルをクリックして、動作のオン/オフを切り替えます。



- **削除:** [X] アイコンをクリックして、動作を削除します。

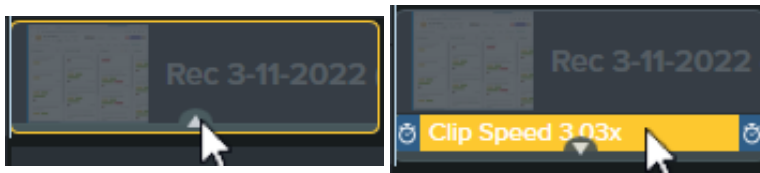


- **[イン] タブ:** 動作がキャンバスにどのように現れるかをカスタマイズします。
- **[表示中] タブ:** 動作がキャンバス上でどのように動くかをカスタマイズします。
- **[アウト] タブ:** 動作がキャンバスからどのように消えるかをカスタマイズします。

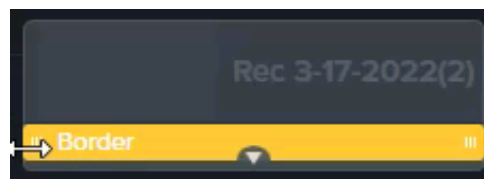
編集の詳細については、「[動作を使ってテキストや画像をアニメーションにする \(https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=182339\)](https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=182339)」および「[注釈、吹き出し、タイトルを追加する \(https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=182325\)](https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=182325)」を参照してください。

動作

メディア上の [効果] トレイをクリックし、効果をクリックして選択します。効果が黄色に変わります。



- **表示時間の変更:** 効果のハンドルをドラッグして、クリップ内での効果の開始と終了のタイミングを調整します。



- **削除:** Delete キーを押して、動作や効果を削除します。
- **プロパティの編集:** プロパティ パネルで設定を調整します。

カーソル効果、ジェスチャー効果、ビジュアル効果

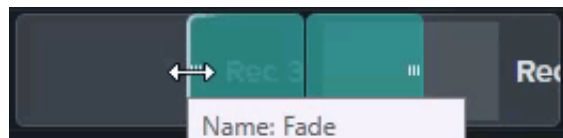
- **オン/オフを切り替える:** プロパティ パネルでトグルをクリックします。

編集の詳細については、「[効果を適用してカーソルを編集する \(https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=193827\)](https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=193827)」、「[iOS デバイスでの録画 \(Mac\) \(https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=182348\)](https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=182348)」、および「[ビジュアル効果の詳細 \(https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=194361\)](https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=194361)」を参照してください。

画面切り替え

タイムライン上の画面切り替えをクリックして選択します。画面切り替えが黄色になります。

- **表示時間の変更:** タイムライン上で画面切り替えのハンドルをドラッグして、画面切り替えの開始と終了のタイミングを調整します。



- **プロパティの編集:** プロパティ パネルで設定を調整します。
- **オン/オフを切り替える:** プロパティ パネルでトグルをクリックします。
- **削除:** **Delete** キーを押します。

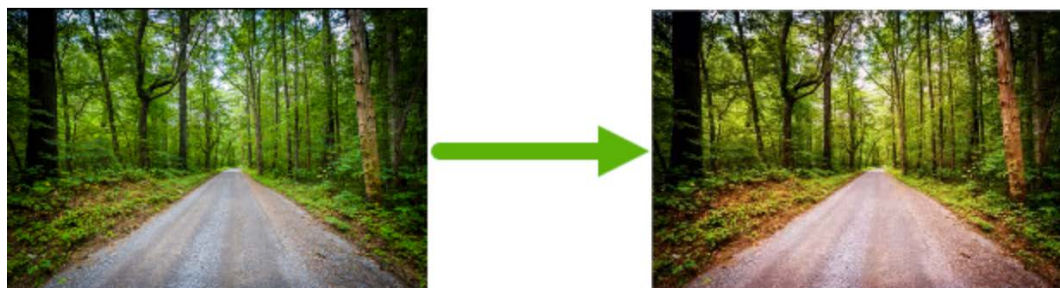
ヒント: プロキシ ビデオを使用して編集のパフォーマンスを高めることができます。

特に高解像度のビデオを再生したりスクラブしたりするときに遅延が発生する場合は、プロキシ ビデオを作成するとパフォーマンスを改善できます。「[メディアのインポートと管理 \(メディア ビン\) \(https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=182296\)](https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=182296)」を参照してください。

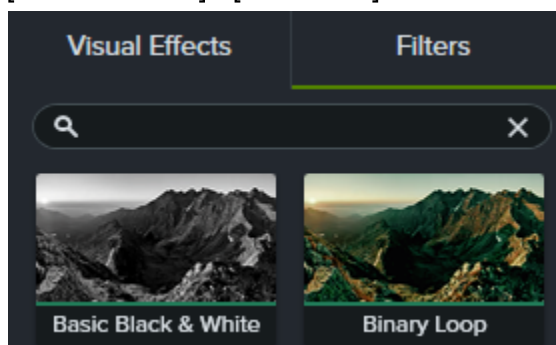
ビデオの色と影を編集する (フィルター)

フィルターやカラー ルックアップ テーブル (カラー LUT) を使って、コンテンツのトーンや感覚を調整する方法を学びます。

コンテンツに映画のような色調や、ヴィンテージ感、未来的な表現などを付けることができます。また、フィルターを適用して、異なるメディアの照明を補正したり、メディア同士を合わせたりすることもできます。

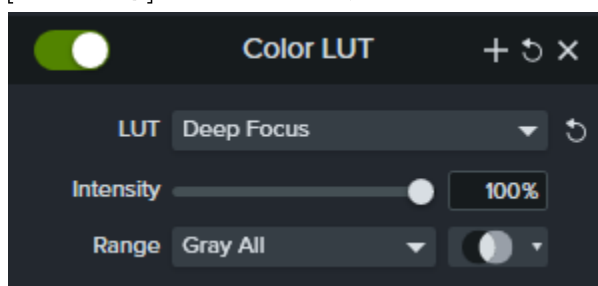


1. [ビジュアル効果]>[フィルター] タブをクリックします。





2. キャンバス上またはタイムライン上のメディアにフィルターをドラッグします。

3. [プロパティ] をクリックして、プロパティ パネルを開きます。



4. 必要に応じて、カラー LUT のプロパティを調整します。

- **LUT:** ドロップダウンからオプションを選択して、適用したフィルターを変更します。
ヒント: LUT のドロップダウンのオプションにカーソルを合わせると、キャンバスのメディア上で各フィルターをプレビューできます。
- **強度:** スライダーをドラッグするか、パーセント値を入力して、すべてのカラー設定をまとめて調整できます。
- **範囲:** ドロップダウンからブレンド範囲のプリセットを選択するか、 アイコンをクリックすると、高度なブレンド範囲のコントロールが表示されます。
- **イーズ イン / イーズアウト (Mac のみ):** フィルターの開始または終了の移行時間を秒数で入力します。

5. プロパティ パネルの  をクリックすると、カスタマイズしたカラー LUT が [フィルター] タブに追加されます。

すばやくスムーズなカーソル移動

カーソル スムージング効果は、画面録画のカーソルの動きを滑らかな線に変換する効果です。

メモ: カーソル スムージング効果は、Camtasia でキャプチャした画面録画にのみ適用されます。録画クリップがタイムライン上に表示されたら、効果を適用することができます。

カーソル スムージング効果を追加する

1. [カーソル効果] タブを選択します。
2. カーソル スムージング効果をタイムライン上の目的のクリップの上にドラッグします。
3. プロパティ パネルで設定を編集します。「[カーソル スムージングのプロパティを編集する](#)」を参照してください。

カーソル スムージングの長さやタイミングを編集する

1. カーソル スムージング効果を適用した状態で、メディア上の [効果を表示] トレイ アイコンをクリックします。



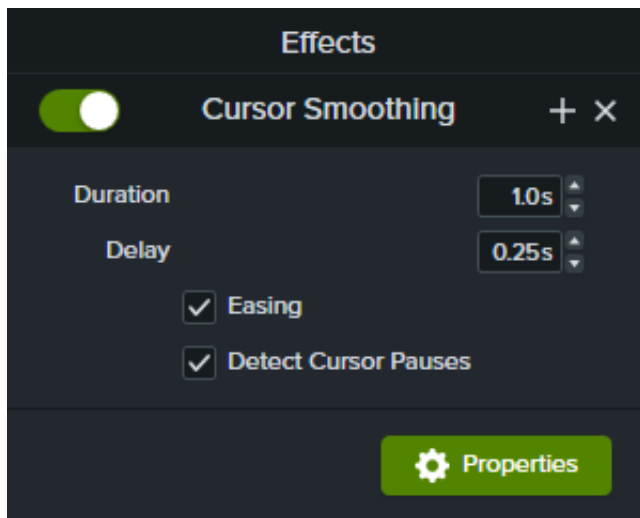
2. 効果の右端または左端をクリックしてドラッグし、長さを調整します。
3. クリックしてドラッグし、クリップ内の効果の位置を変更します。

ヒント: クリップ内の複数のポイントでカーソルの移動をスムーズにすることができます。

同じクリップの複数のセクションに効果を適用するには、効果をクリックしてクリップに再度ドラッグします。長さや位置を調整します。

カーソル スムージングのプロパティを編集する

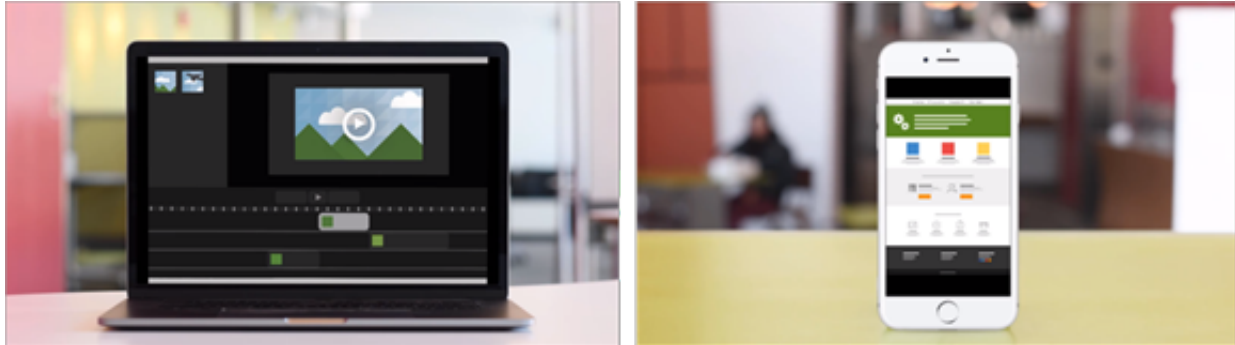
プロパティ パネルで、カーソル スムージング効果の設定をカスタマイズします。



- **時間:** カーソルが次の位置まで移動するのにかかる時間です。
- **間隔:** クリックの前後でカーソルが一時停止する時間の長さです。
- **イージング:** カーソルが終点に近づくと減速し、離れると徐々に加速します。イージングは、カーソルの動きを自然に見せる効果があります。
- **カーソル一時停止を検出:** 有効にすると、Camtasia はカーソルが 1 秒以上静止している位置を認識し、カーソルパスに一時停止を表示します。無効にすると、クリックのみカーソルパス上のポイントとして登録されます。

デバイス フレームでコンテキストを提供する

ビデオにコンテキストを追加し、プロ品質のビデオに仕上げるために、画像やビデオ クリップの周りにデバイス フレームを追加します。

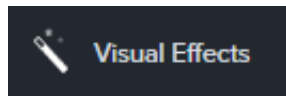


デバイス フレームは、次の場合に最適です。

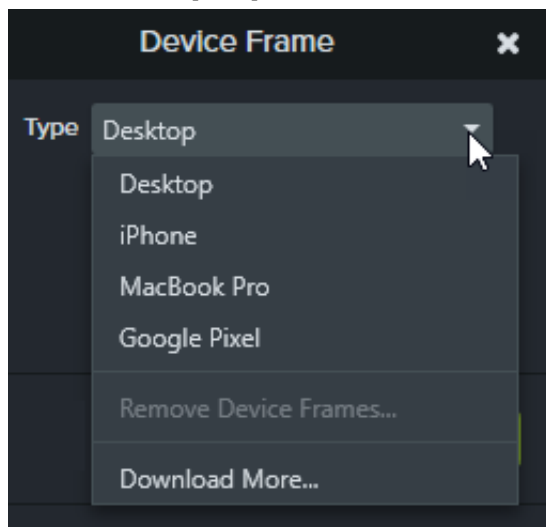
- モバイル機器やデスクトップの操作デモなどの状況を説明する。
- 製品マーケティング用ビデオに会社の Web サイトを表示する。

デバイス フレームを追加する

1. [ビジュアル効果] タブをクリックします。



2. デバイス フレームの効果を画像またはタイムラインのクリップの上にドラッグします。
3. [プロパティ] ボタンをクリックして、プロパティを開きます。
4. プロパティで、[種類] ドロップダウンからデバイス フレームを選択します。

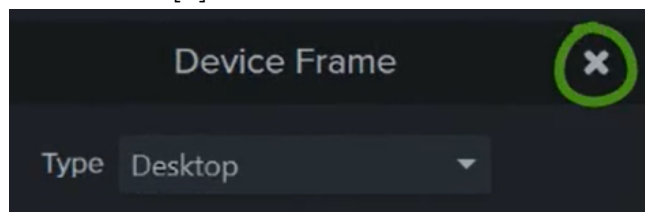


5. デバイス フレームは縦横比 16:9 のメディアに合わせて作られているので、1080p や 720p などの標準的なビデオ サイズにぴったりと収まります。デバイス フレームがキャンバス全体に広がらない場合: クリップの端をクリックしてドラッグし、キャンバスの境界線にスナップさせます。

メモ: その他のデバイス フレームをダウンロードするには、[種類] ドロップダウンから [その他をダウンロード] オプションを選択するか、<https://library.techsmith.com/ja/Camtasia> (<https://library.techsmith.com/ja/Camtasia?webSyncID=824038a7-33a4-8783-00bcd6e60b9c7d26&sessionGUID=2cbcce20-2381-79e8-80a0-c79aaeb3d9b1>) にアクセスします。

デバイス フレームを削除する

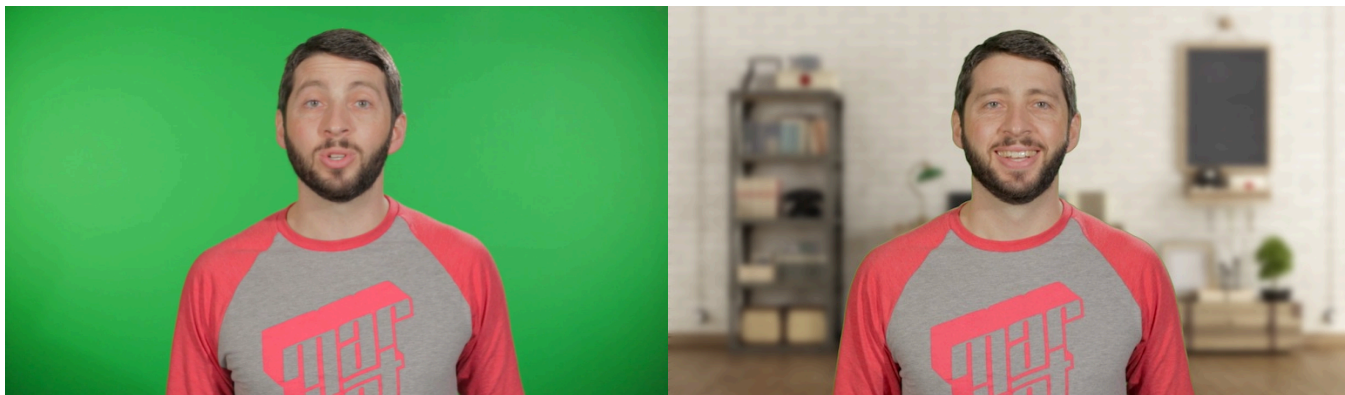
プロパティで [X] アイコンをクリックします。



カラーを取り除く (グリーン スクリーン)

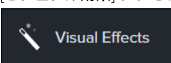
[カラーを取り除く] 効果を使って、ビデオから単色の背景を削除する方法を学びます。

単色の背景の前で対象を録画し、「カラーを取り除く」効果を追加してから、背景を他のメディアに置き換えます。これはグリーン スクリーンまたはクロマキーとも呼ばれる技法です。



メモ: グリーン スクリーンのサンプル ビデオ (<https://assets.techsmith.co.jp/Downloads/ua-tutorials-camtasia-9-3/green-screen-video-for-download.mp4>)をダウンロードして、この効果の適用を試してみてください。サンプル ビデオの右下にあるオプション ボタンをクリックし、[ダウンロード] を選択します。

1. [ビジュアル効果] タブをクリックします。

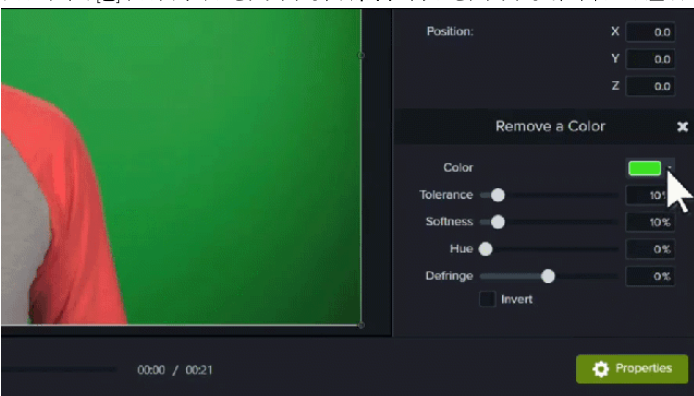


2. カラーを取り除くの効果タイムラインのメディアの上にドラッグします。

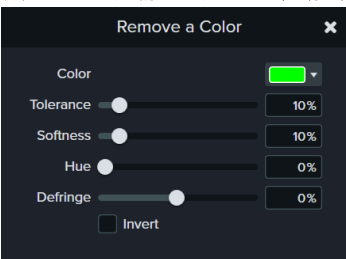


3. [プロパティ] ボタンをクリックして、プロパティを開きます。

4. プロパティで[色] ドロップダウンをクリックし、**スポイト** ボタンをクリックして、キャンバス上のメディアから削除する色を選択します。

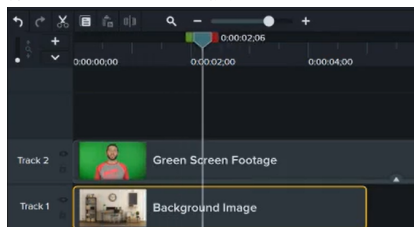


5. 以下のプロパティを調整して、カラーを取り除く編集を続けます。



- **許容範囲:** スライダーをドラッグして、選択した色の色合いと陰影の範囲を増減します。
- **ソフトネス:** スライダーをドラッグして、対象の周囲の色のピクセルとエッジを滑らかにします。
- **フリッジ補正:** スライダーを左から右にドラッグして、残りの色が目立たないようにします。
- **色合い:** スライダーをドラッグして、新しい背景に合わせてクリップの色を調整します。
- **反転する:** 選択すると、カラーの除去が逆になり、取り除いたカラー以外が非表示になります。

6. 新しい背景を追加するには、編集したクリップの下のトラックにメディアをドラッグします。

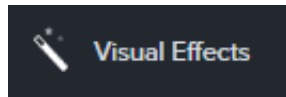


ビデオクリップの速度を速くする、遅くする

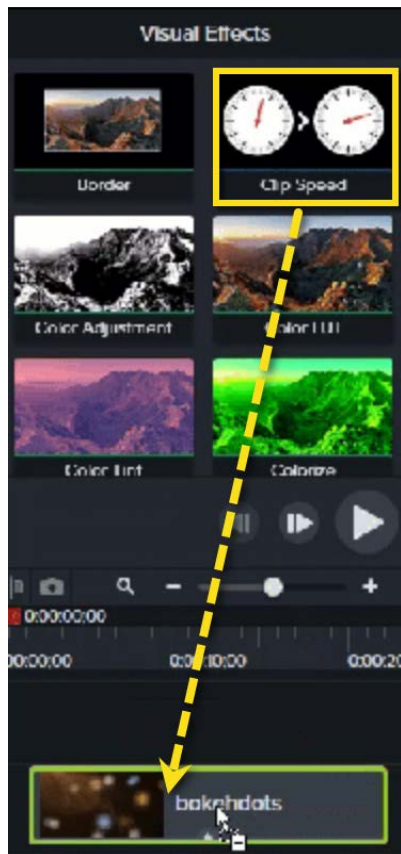
タイムライン上のメディアの速度を速くしたり遅くしたりする方法を学びます。

クリップの速度を変更して、ビデオクリップの自然な速さよりも速く、または遅く再生することができます。

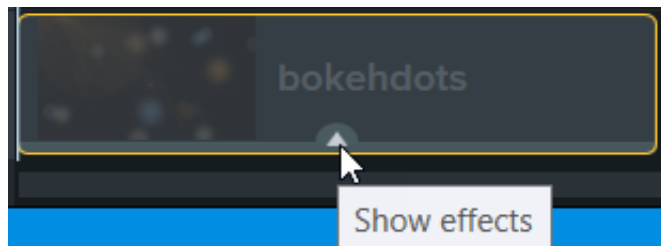
1. [ビジュアル効果] タブをクリックします。



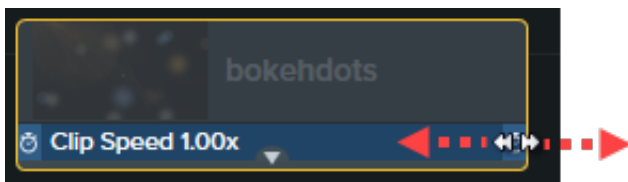
2. **クリップの速度**の効果をタイムラインのメディアの上にドラッグします。



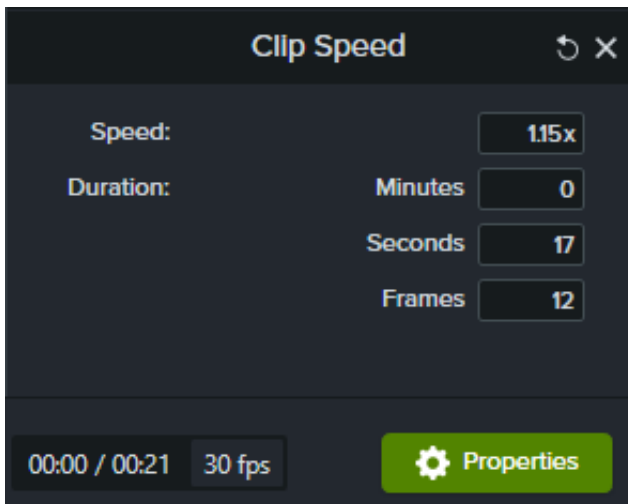
3. クリップの速度が適用されているメディアを選択して、クリップの下部にある矢印をクリックすると、効果のトレイが開きます。



4. 効果のトレイの [**クリップの速度**] を選択し、次のいずれかを実行します。
 - 。クリップの速度のハンドルをドラッグして、クリップの速度を調整します。



- 。 [プロパティ] ボタンをクリックして、目的の効果を得るために [表示時間] と [速度] を調整します。



- 速度の値を大きくすると、ビデオの再生が速くなります。
- 速度の値を小さくすると、ビデオの再生が遅くなります。

ヒント: 別のセグメントの速度を調整するには、最初にメディアを分割します。

メディアの異なる部分で表示時間と速度を変えるには、クリップの速度の効果を適用する前に、まずメディアを分割します。メディアの分割については、「[ミスのある部分を削除する \(トリミングと分割\)](https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=182315) (https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=182315)」を参照してください。

画面切り替えを追加する

ビデオクリップ間に画面切り替えを追加する方法や、ビデオ内のテキスト、注釈、オブジェクトをアニメーション化する方法を学びます。

画面切り替えの概要

クリップ間に画面切り替えを追加してビジュアルな変化を付けたり、ビデオ内の要素をアニメーション表示にしたりできます。画面切り替えは、タイムライン上のメディア、注釈、テキスト、アセットに適用できます。

画面切り替えの一般的な使い方

Camtasiaには175種類以上の画面切り替えが用意されています。いろいろ試して好みのものを見つけてください。はじめに、ビデオ内で画面切り替えを使用するお勧めの方法をいくつか紹介します。

時間の経過

ダウンロードが完了したときや、ビデオがプロセス全体を表示していない場合などに、時間が経過していることを伝えます。グラデーションワイプ、カード反転、カードスワイプをお試しください。

コンテキストの切り替え

コンテキストの変化を表します。たとえば、録画中のアプリケーションの切り替えや、ビデオのセクション間の切り替えを実演する場合です。

キューブ回転、スワップ、カードフリップをお試しください。

スムーズな移行

ビデオ内で、シーン間の移行や、矢印などのオブジェクトの突然の出現をなめらかにします。

フェードをお試しください。

メディアやオブジェクトをアニメーション化する

ビデオ内の要素に動きを付けます。

「左へスライド」や「右へスライド」をお試しください。

芸術的な視覚効果

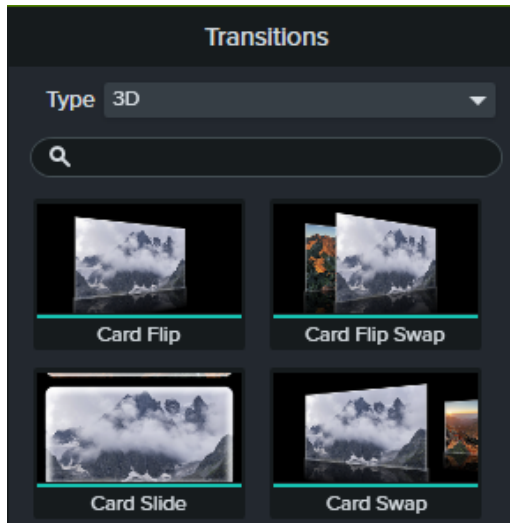
特定の視覚効果を実現して、ビデオのメッセージや雰囲気を伝えます。たとえば、スナップショットは写真の効果に最適ですし、「乱れ」は古いビデオや過去の時間の雰囲気を伝えることができます。

これらはビデオの中では控えめに、特定の目的に使用するのが最善です。

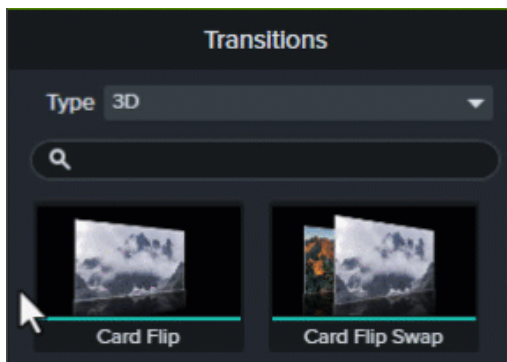
画面切り替えを追加する

1. [画面切り替え] タブを選択します。
2. 画面切り替えを探すには、次のいずれかを実行します。
 - 。画面切り替えのリストを参照します。
 - 。画面切り替えのリストを絞り込むには、[種類] ドロップダウンからオプションを選択します。

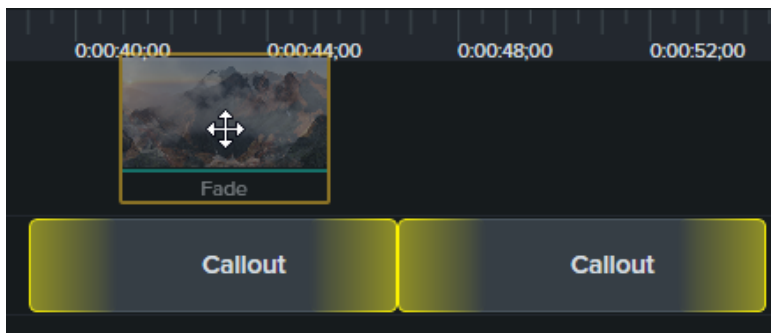
- 。 [検索] フィールドに画面切り替えの名前または種類を入力します。



3. 画面切り替えのサムネールの上にカーソルを置いてプレビューします。



4. 画面切り替えをタイムライン上のメディアまたは注釈にドラッグします。



5. メディア上にドロップする位置によって、画面切り替えが適用される場所が決まります。

- 。 メディアの左端にドラッグすると、画面切り替えが先頭に適用されます。



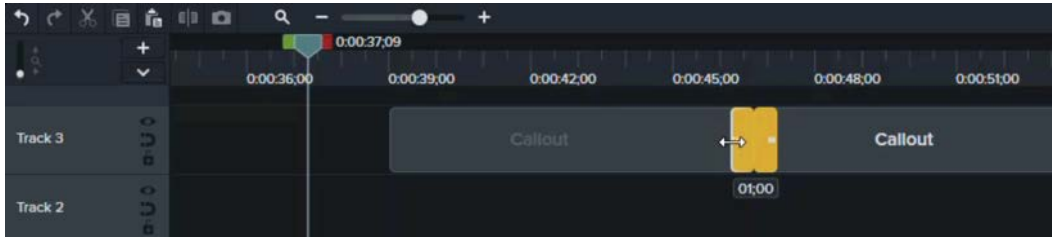
- 。 メディアの右端にドラッグすると、画面切り替えが末尾に適用されます。



- 。 メディアの中央にドラッグすると、先頭と末尾の両方に画面切り替えが適用されます。



6. 画面切り替えの表示時間を変更するには、画面切り替えの端を内側または外側にドラッグします。

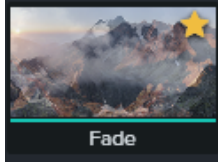


ヒント: タイムラインのスライダーをドラッグすると、画面切り替えの選択と編集が容易になります。

7. 一部の画面切り替えには、カスタマイズできる追加のプロパティがあります。タイムライン上の画面切り替えをクリックして選択し、[プロパティ] ボタンをクリックして利用可能なプロパティを表示します。

ベスト プラクティス

- 画面切り替えは完璧な視覚的変化や視覚効果を作成するのに役立ちますが、多すぎると視聴者の集中を妨げる可能性があります。ビデオ全体で画面切り替えは控えめに使用してください。
- いろいろ試して、好みの画面切り替えを見つけてください。好みの画面切り替えを見つけたら、画面切り替えの上にある星のアイコンをクリックしてお気に入りに追加すると、すぐにアクセスできるようになります。



- ビデオ全体で画面切り替えに一貫性を持たせると、画面切り替えが何を示しているか視聴者に理解してもらえるようになります。たとえば、デスクトップ アプリから Web サイトへの切り替えを表すには「カード フリップ」の画面切り替えを、時間の経過を伝えるには「グラデーション ワイプ」の画面切り替えを常に使用します。
- 画面切り替えがビデオ内で目的を果たしているか確認してください。視聴者の集中を妨げるのではなく、ビデオのメッセージや雰囲気を補うものでなければなりません。

アニメーションの使用法

ビデオに視覚的な面白さを加えるアニメーションの作成と編集方法を学びます。

このチュートリアルの内容:

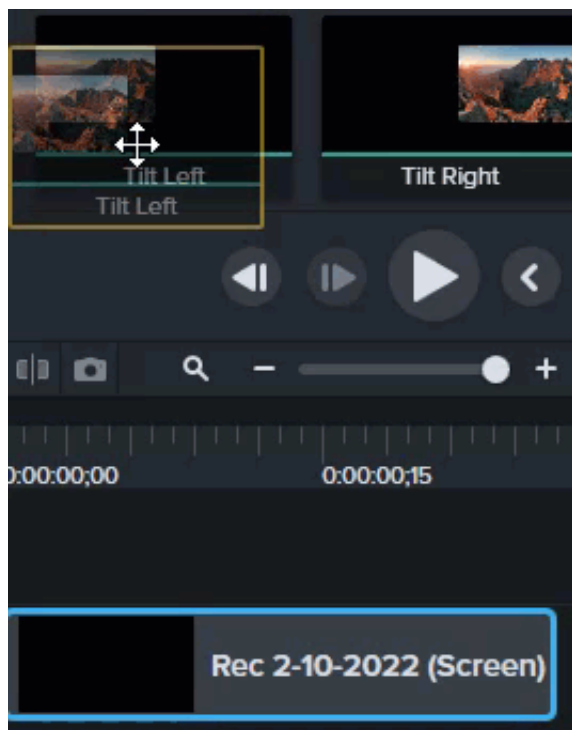
- [アニメーションを追加する](#)
- [アニメーションを編集する](#)
- [アニメーションのプロパティ](#)
- [イージング](#)
- [自動アニメーション モード \(Mac のみ\)](#)

ビデオにアニメーションを追加すると、次のように視聴者の関心を引きつけることができます。

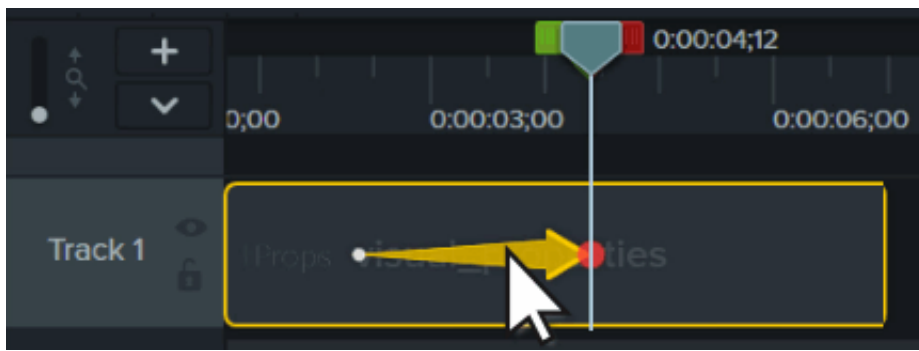
- 解説者のビデオを挿入して、ビデオをスムーズに切り替えたり、画面録画の位置を移動したりする。
- 画像をビデオの左から挿入し、一時停止してからキャンバスの右外に移動して消去する。
- キャンバス上でさまざまな吹き出しアニメーションを表示し、ビデオのある部分に注目を集める。
- ビデオの重要な部分でズーム イン/ズームアウトして、主要なアクションに注目を集めたり、ビデオ内の見づらい部分を強調したりする。

アニメーションを追加する

1. [アニメーション] タブをクリックします。
2. [アニメーション] サブタブをクリックします (Windows のみ)。
3. アニメーションをタイムライン上のメディアにドラッグします。



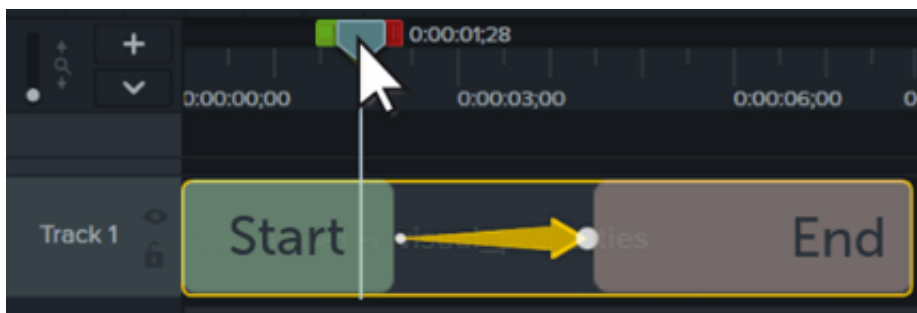
Camtasia は、アニメーションをメディアの上に矢印で表示します。




アニメーションを編集する

アニメーションとは、あるビジュアル プロパティから別のプロパティへの変更に基づいて、ビデオ内のメディアを移動することです。このプロパティには、画面上の位置、回転、倍率、不透明度などがあります。


タイムライン上のアニメーション矢印の末尾と先頭は、アニメーションの開始位置と終了位置を示しています。各ポイントのビジュアル プロパティを調整し、アニメーションの開始時と終了時のメディアの表示方法を設定します。



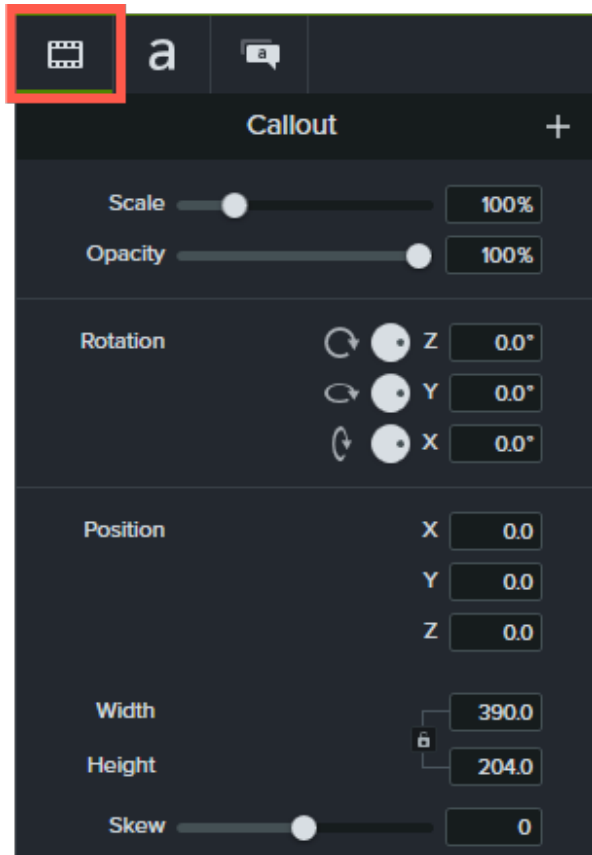
メモ: ズーム アニメーションの詳細については、「[ズーム インして注目を集める](https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=182337)」を参照してください。

1. 再生ヘッドをアニメーション矢印の左側に配置します。
2. [プロパティ] ボタンをクリックします。

3. アニメーション開始時のビジュアル プロパティを調整します。「[アニメーションのプロパティ](#)」を参照してください。
4. 再生ヘッドをアニメーション矢印の右側に移動します。
5. アニメーション終了時のビジュアル プロパティを調整します。
6. 矢印の末尾をドラッグして、アニメーションを開始したい位置に移動します。
7. 矢印の先頭をドラッグして、アニメーションを終了したい位置に移動します。


ヒント: すべてのアニメーションの編集モードを使用して、アニメーションの編集を効率化することができます。

すべてのアニメーションの編集モードでは、1つのアニメーションに加えた編集が、選択したメディア内の全アニメーションに適用されます。プロパティ パネル上部の [すべてのアニメーションの編集] アイコン  をクリックすると、このモードのオン/オフが切り替わります。

アニメーションのプロパティ



プロパティ	説明
倍率	スライダーをドラッグするか、値を入力して元のメディアに対するパーセント値でサイズを調整します。
不透明度	スライダーをドラッグするか、パーセント値を入力して、メディアの透明度を調整します。

回転	<p>Z 軸、Y 軸、X 軸のいずれかを中心にメディアを回転するには、以下のいずれかの操作を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> • スピナーをクリックしてドラッグする • スピナー上の位置をクリックする • 角度の値を入力する <p>ヒント: アニメーション中にメディアを回転するには、アニメーション矢印の終了位置で [回転] を [360°] (時計回り) または [-360°] (反時計回り) に設定します。</p>
位置	<p>X、Y、Z の座標値を入力して、キャンバスの中心を基準にしてメディアを配置します。</p>
サイズ	<p>ピクセル値を入力して、メディアのサイズを調整します。縦横比の固定を有効または無効にするには、鍵のアイコン  をクリックします。</p>
傾き	<p>スライダーをドラッグするか、-10~10 の値を入力して、メディアの角度を調整します。</p> <p>ヒント: メディアのコーナーをピン留めすると、傾きを自動的に調整して、メディアを背景と統合することができます。「3D パースのような錯覚を起こす (コーナー ピン) (https://www.techsmith.com/blog/tutorials/camtasia/corner-pinning/?webSyncID=824038a7-33a4-8783-00bc-d6e60b9c7d26&sessionGUID=374bc135-6bbd-00a0-bdb0-a987a3a0829b)」を参照してください。</p>

イーザィグ

イーザィグを使用すると、アニメーション中のメディアの動きをより自然なものにすることができます。イーザィグを変更するには:

1. アニメーション矢印を右クリック (Windows) または Command キーを押したままクリック (Mac) し、[イーザィグを有効にする] (Windows) または [アニメーションのイーザィグ] (Mac) を選択します。
2. 以下のイーザィグ オプションを選択します。
 - 指数 イン / アウト
 - リニア (Windows) / なし (Mac)
 - バウンド
 - スプリング
 - 自動 (デフォルトの指数のイーザィグ)

自動アニメーション モード (Mac のみ)

自動アニメーション モードを有効にすると、キャンバス上のメディアを移動、回転、拡大縮小したり、メディアのビジュアル プロパティを調整したりする際に、タイムラインにアニメーションが自動で追加されます。



任意のオブジェクトに動きをつける (モーションパス)

ビデオ、テキスト、画像など、あらゆるメディアやオブジェクトを画面上で急降下したり、滑るように移動したり、弧を描いたりする方法を学びます。

このチュートリアルの内容:

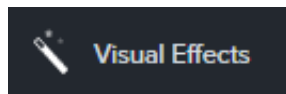
- [オブジェクトにモーションパスを適用する](#)
- [モーションパスを編集する](#)
- [モーションパスのプロパティ](#)

画面上を優雅に移動するオブジェクトで視聴者の目を引きつけましょう。ビジュアル効果「モーションパス」を使用して、以下を実行できます。

- テキストや吹き出しを画面録画の該当する範囲に移動します。
- 折れ線グラフのパスをたどって矢印の吹き出しやグラフィックを移動します。
- Picture-in-Picture ビデオなどを優雅に画面上や画面外に遷移します。

オブジェクトにモーションパスを適用する

1. 移動したいオブジェクトをタイムラインにドラッグします。
2. 動作を開始する位置に再生ヘッドを配置します。
3. [ビジュアル効果] タブをクリックします。



4. [モーションパス] 効果をタイムライン上のオブジェクトの上にドラッグします。



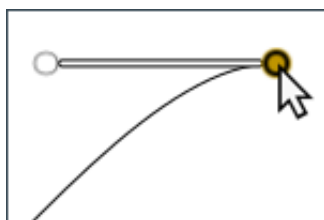
キャンバス上にデフォルトのパスが表示され、開始点と終了点のモーションポイントが表示されます。



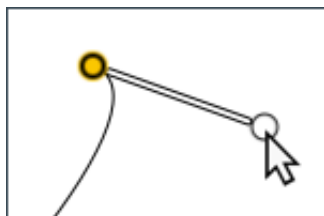
モーションパスを編集する

デフォルトのモーションパスを編集するには:

1. キャンバス上で開始点または終了点のモーションポイントを選択します。



2. モーションポイントをドラッグして、パスの開始位置や終了位置を変更します。
3. ベジエ曲線のハンドルをクリックしてドラッグし、パスの曲線を調整します。



4. パスを右クリックし、[モーションポイントの追加] を選択して、必要に応じて曲線を追加します。
5. モーションの継続時間やタイミングを調整するには、タイムライン上でモーションポイントをクリックしてドラッグします。

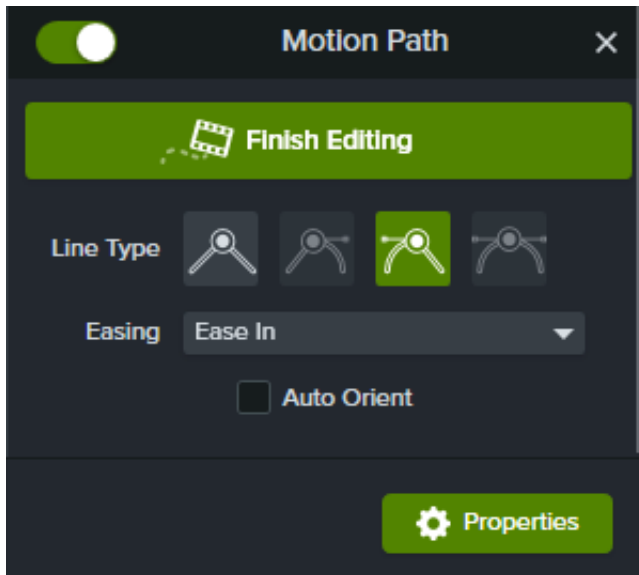


6. プロパティパネルの [編集終了] をクリックすると、通常の編集モードに戻ります。

メモ: キャンバス上でオブジェクトを移動すると、適用されたモーションパスもオブジェクトと一緒に移動します。

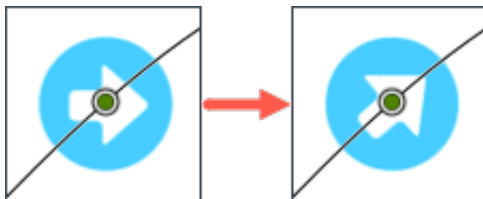
モーションパスのプロパティ

オブジェクトにモーションパスを適用すると、[プロパティパネル](https://www.techsmith.co.jp/learn/tutorials/camtasia/media-properties/) (<https://www.techsmith.co.jp/learn/tutorials/camtasia/media-properties/>)に編集モードでモーションパスのプロパティが表示されます。



以下のプロパティを編集して、パスに沿ったオブジェクトの動きを手動でカスタマイズできます。

- **線の種類:** 選択したポイントを通るモーションの種類を、角度、曲線、またはその組み合わせで指定します。
- **イー징:** モーションポイントを通る際にメディアの動きを遅くします。
- **自動方向転換:** パスに従ってメディアを自動的に回転します。



プロパティパネルの **[編集終了]** をクリックすると、キャンバス上の他のプロパティやオブジェクトを編集できます。

ビデオにぼかしやマスクを付ける

ぼかしや図形の注釈を追加して、機密情報や注意がそらされるようなビデオの部分を隠す方法を学びます。

このチュートリアルの内容:

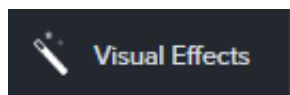
- [領域をぼかす](#)
- [領域を隠す](#)
- [動いているオブジェクトにぼかしやマスクを付ける](#)

領域をぼかす

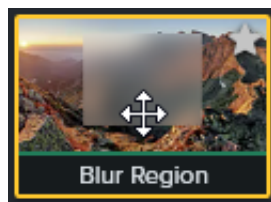
ぼかし効果を追加して、名前やメールアドレスなど、ビデオ内の機密情報を隠します。

メモ: 視聴者は、ぼかした数字や文字の一部を解読することができます。重要な機密情報を隠すためには、吹き出しや図形など、他の注釈を使用することをお勧めします。「[領域を隠す](#)」を参照してください。

1. [ビジュアル効果] タブをクリックします。

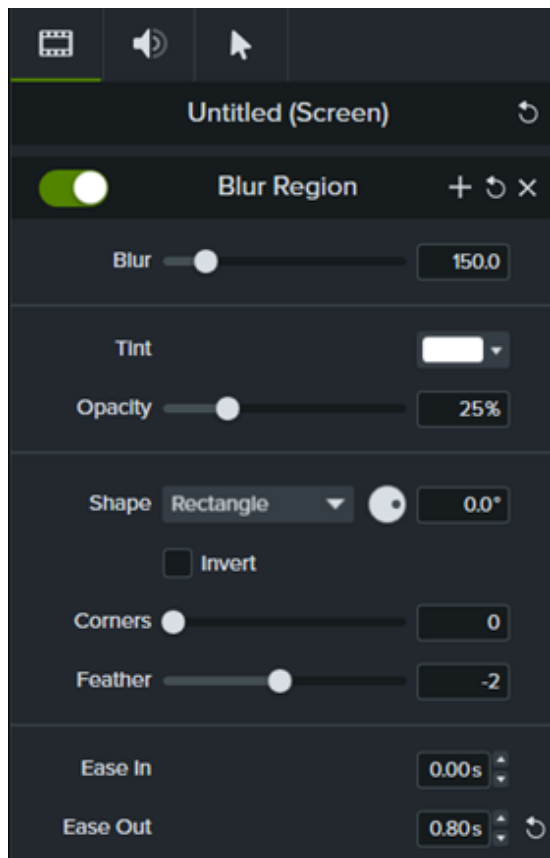


2. [ぼかしの範囲] 効果をキャンバスまたはタイムライン上にドラッグして、隠したいオブジェクトの上に置きます。



メモ: [ぼかしの範囲] はメディアに対する効果として適用されるため、メディアの移動やサイズ変更に伴ってぼかしも移動し、サイズが変わります。

3. ぼかしの図形のハンドルをクリックしてキャンバス上にドラッグし、隠したいオブジェクトを覆います。
4. プロパティ パネルで、次の操作を実行します。



- [ぼかし] スライダーをドラッグして、ぼかしの量を調整します。
- ドロップダウンから [色合い] の色を選択します。
- [不透明度] スライダーをドラッグして、ぼかしの透明度を調整します。
- [図形] ドロップダウンから [楕円形] または [四角形] を選択します。
- [反転する] チェックボックスをクリックすると、スポットライトのぼかし効果が得られます。
- [コーナー] スライダーをドラッグして、ぼかしの図形の角の丸みを調整します。
- [フェザー] スライダーをドラッグして、ぼかしのエッジの滑らかさを調整します。
- [イーズ イン] コントロールを調整して、キャンバスにぼかし効果が現れる速さを設定します。「0.00s」に設定すると、メディアの開始と同時に効果が現れます。
- [イーズアウト] コントロールを調整して、キャンバスからぼかし効果が消える速さを設定します。「0.00s」に設定すると、メディアの終了と同時に効果が消えます。

▼ Camtasia 2022.0.4 以前の場合

1. [注釈] > [ぼかし & ハイライト] タブをクリックします。



2. ぼかしの注釈をキャンバスまたはタイムラインにドラッグします。

- **ぼかし:** 標準的なぼかし効果を適用します。



- **ピクセル化:** モザイクやピクセル化のぼかしを適用します。

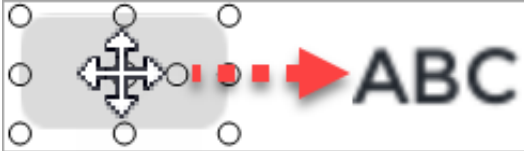


- **スポットライト:** ビデオで選択した領域の外側を暗くします。

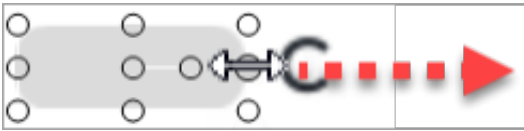


3. ぼかしの注釈をクリックして、キャンバス上で非表示にするオブジェクトの上にドラッグします。

- ぼかしを移動するには、注釈の中心を目的の位置までドラッグします。



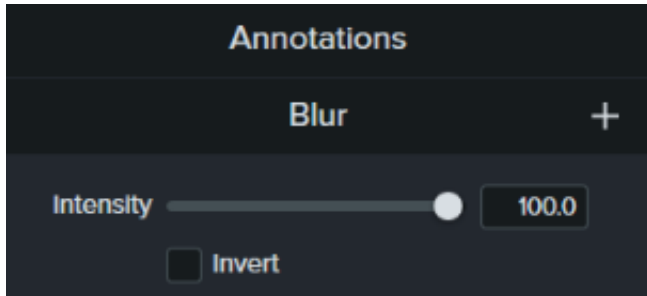
- ぼかしのサイズを変更するには、ハンドルを任意の方向にドラッグします。



4. 表示時間を変更するには、タイムラインでぼかしの注釈の端を左右どちらかにドラッグします。



5. [プロパティ] をクリックして [強度] スライダーをドラッグし、ぼかしの強さを調整します。



領域を隠す

図形の注釈を追加して、ポップアップを隠したり、ビデオの表示を簡略化したり、機密情報を隠したりすることができます。

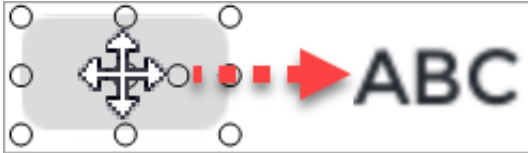


1. [注釈] > [図形] サブタブをクリックします。

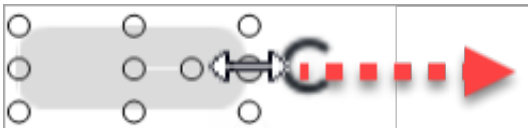


2. 図形の注釈をキャンバスまたはタイムラインにドラッグします。
3. 図形の注釈をクリックして、キャンバス上で非表示にするオブジェクトの上にドラッグします。
4. キャンバス上で図形の注釈の位置を決めます。

- 図形を移動するには、注釈の中心を目的の位置までドラッグします。



- 図形のサイズを変更するには、ハンドルを任意の方向にドラッグします。



5. 表示時間を変更するには、タイムラインで図形の注釈の端を左右どちらかにドラッグします。



6. [プロパティ] をクリックして、図形の注釈をカスタマイズします。「[プロパティ パネルの詳細](https://www.techsmith.co.jp/blog/tutorials/camtasia-2022/media-properties-2022/) (<https://www.techsmith.co.jp/blog/tutorials/camtasia-2022/media-properties-2022/>)」を参照してください。

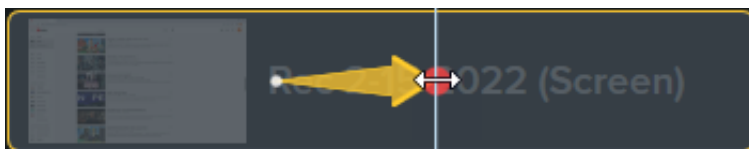
動いているオブジェクトにぼかしやマスクを付ける

アニメーションを追加して、ビデオ内の動いているオブジェクトを隠したりぼかしたりすることができます。

1. ぼかしまたは図形の注釈をキャンバスまたはタイムラインにドラッグし、非表示にするオブジェクトと並べます。
2. [アニメーション] > [注釈] サブタブを選択する (Windows) か、[アニメーション] タブをクリックします (Mac)。
3. [カスタム] アニメーションをタイムラインの図形またはぼかしの注釈の上にドラッグします。
4. タイムライン上の矢印の末尾を動作が始まるまでドラッグします。



5. タイムライン上の矢印の先端を動作が終わるところまでドラッグします。



6. 赤いドットが表示されるまで、再生ヘッドをアニメーション矢印の右にドラッグします。
7. 図形またはぼかしをクリックして、キャンバス上で非表示にするオブジェクトの新しい位置の上にドラッグします。

メモ: アニメーションの詳細については、「[アニメーションの使用方法](https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=182340) (https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=182340)」を参照してください。

ぼかしたりは図形の注釈は、ビデオ内のオブジェクトと一緒に移動して、オブジェクトを隠します。

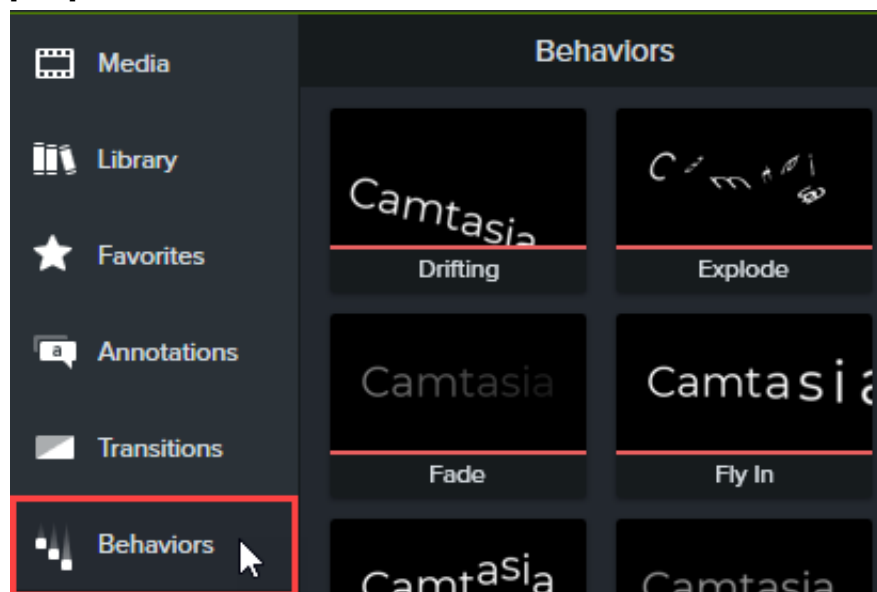
動作を使ってテキストや画像をアニメーションにする

Camtasia の動作を適用してカスタマイズし、ユニークな表現で視聴者の目を引くビデオをすばやく作成する方法を学びます。

Camtasia の動作は、ビデオにプロ仕様の仕上げを追加して洗練されたビデオをすばやく作成するために用意されたアニメーションです。

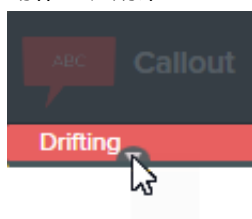
動作を追加する

1. [動作] タブをクリックします。



2. 動作のアニメーションをタイムライン上のメディアにドラッグします。

動作は、効果のトレイに効果として表示されます。



メモ: 同じメディアに複数の動作を追加すると、面白いアニメーション効果が得られます。

動作を編集する

画面に入るとき動き、画面上での動き、画面から出るとき動きをカスタマイズできます。

1. クリックして、タイムライン上で動作が適用されたメディアを選択します。メディアがグループ内にある場合は、動作を適用する前にグループを展開します。そうしないと、グループ全体が動作の影響を受けます。「[グループ タ](#)

ブの使用法 (https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=182316) を参照してください。

2. プロパティ パネル > [動作] サブタブを開きます。

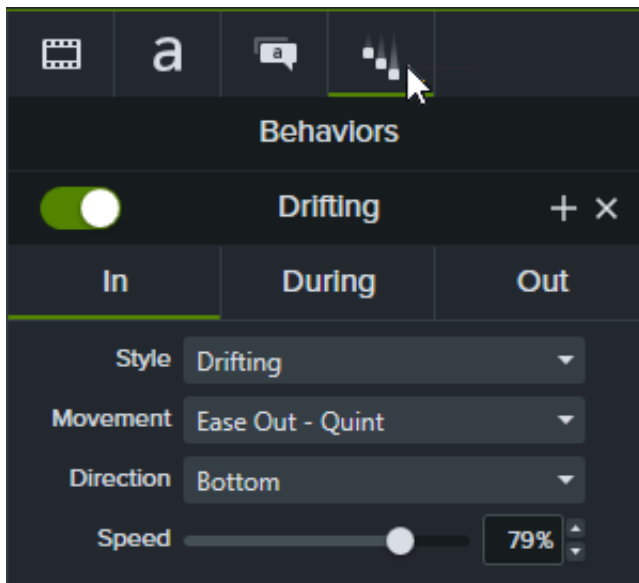


3. [イン]、[表示中]、[アウト] の各タブで動作のプロパティを編集します。各プロパティの詳細については、「[動作プロパティ](#)」を参照してください。
4. カスタマイズした動作をプリセットとして保存し、今後使用する場合は、プロパティ パネルの [+] ボタンをクリックします (オプション)。

メモ: 動作が適用された複数のメディアを選択して、プロパティ パネルで動作を同時に編集できます。

動作プロパティ

新しい動作がタイムラインに追加されると、スタイルと動作のプロパティは、自動的に互換性のあるオプションに設定されます。スタイルや動作のプロパティを変更すると、編集可能なプロパティも変更されます。



アニメーションの各段階 (イン、表示中、アウト) には、対応するプロパティのサブタブがあり、それぞれ編集可能です。

[イン] サブタブと [アウト] サブタブ

プロパティ	説明
スタイル	メディアがキャンバスに入るときと出るときアニメーションの種類を設定します。
動き	選択したアニメーション スタイルに関連するイー징の種類を設定します。
方向 (設定可能な場合)	メディアがキャンバスに入るときと出るとき方向を設定します。 このプロパティが設定できるかどうかは、選択したスタイルによって決まります。

速度/張力 (設定可能な場合)

選択したスタイルの動作のペースを設定します。
このプロパティが設定できるかどうかは、選択したスタイルによって決まります。

[表示中] サブタブ

プロパティ	説明
スタイル	メディアがキャンバスで表示されている間のアニメーションの種類を設定します。
動き	選択したアニメーション スタイルに関連するイージングの種類を設定します。
不透明度/ジャンプ/回転/拡大縮小/シフト (設定可能な場合)	関連する動作の強度を設定します。 このプロパティが設定できるかどうかは、選択したスタイルによって決まります。
ループの時間	動作がループを終了するまでの秒数を設定します。
遅延	動作の各ループ間の秒数を設定します。
ループの回数	動作がループする回数を設定します。 [無限にループ] を選択すると、メディアがキャンバス上に表示されている間、動作を継続的に繰り返します。

ズーム インして注目を集める

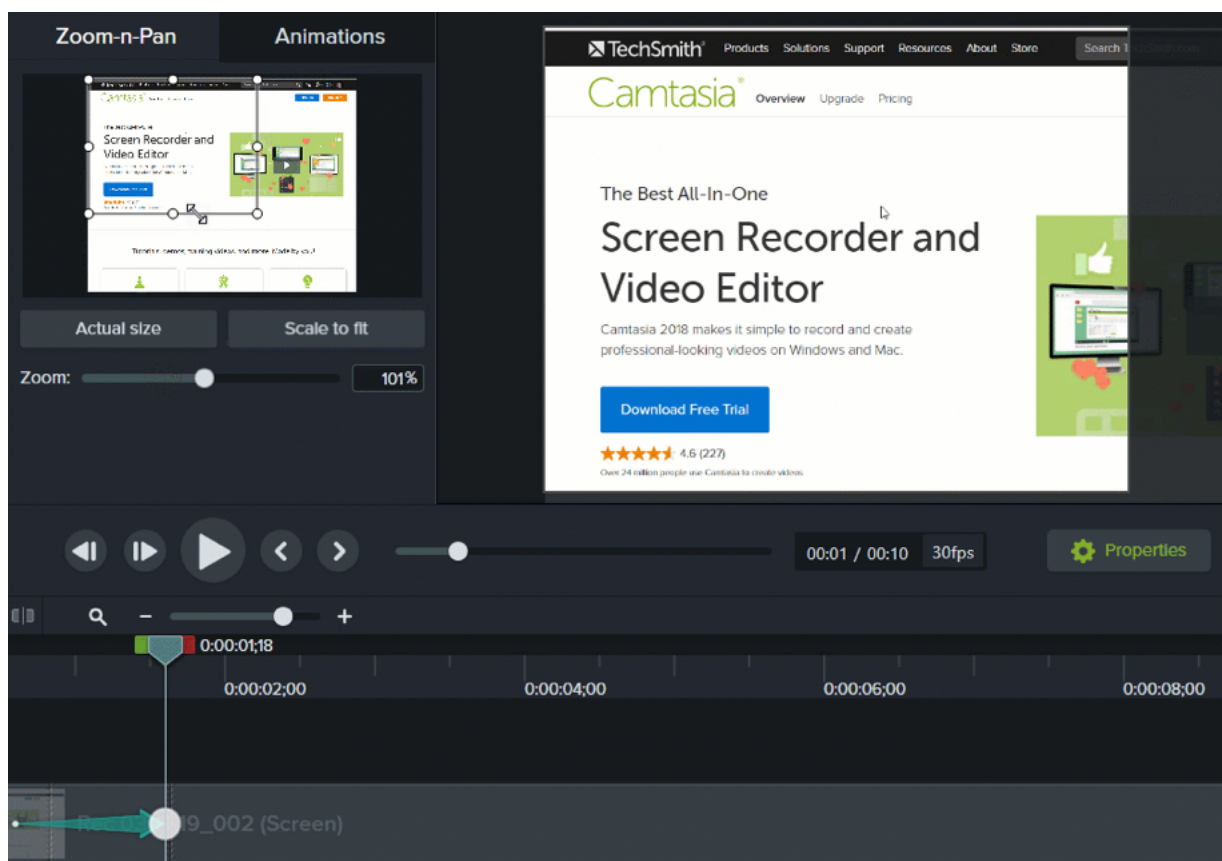
ビデオの重要な部分でズーム イン/ズーム アウトして、主要なアクションに注目を集めたり、ビデオ内の見づらい部分を強調したりします。

このチュートリアルの内容:

- [ズームとパン](#)
- [SmartFocus](#)
- [ズーム アニメーションを手動で適用する](#)

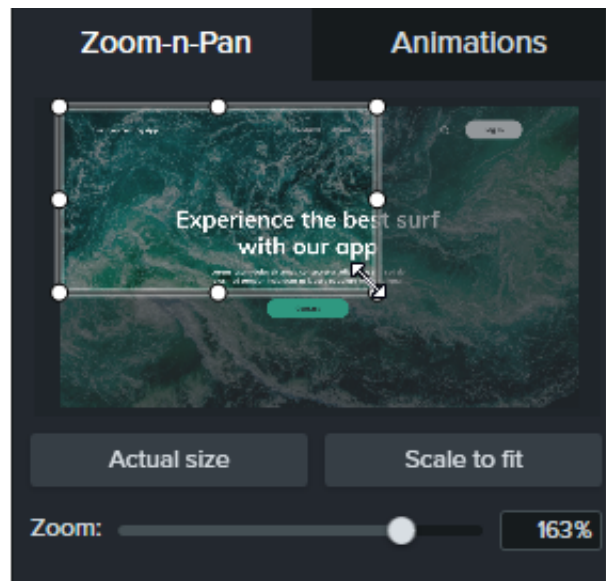
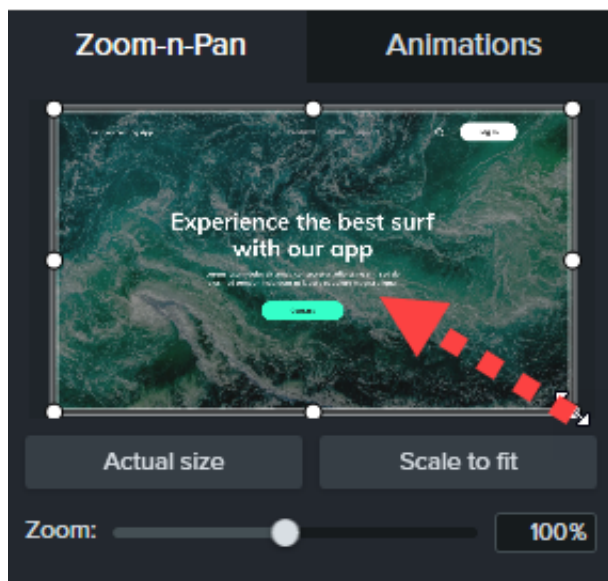
ズームとパン

ズーム イン、ズーム アウト、パンのアニメーションをタイムラインにすばやく追加します。



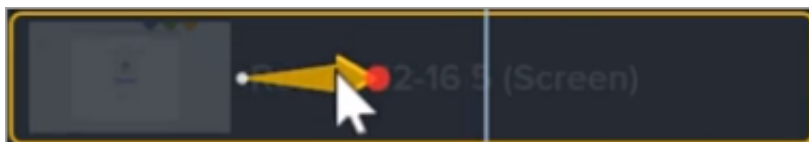
Windows

1. タイムライン上でズームを行う位置に再生ヘッドをドラッグします。
2. [アニメーション]>[ズームとパン] サブタブの順に選択します。
3. 目的の効果が得られるように、ズーム範囲を移動し、サイズを変更します。この範囲がキャンバス全体に拡大され、視聴者に表示される範囲になります。

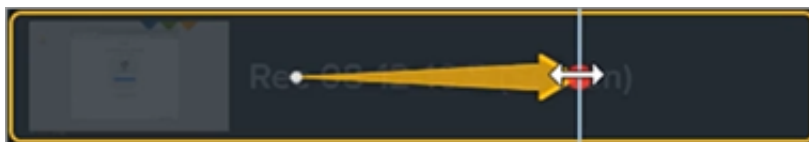


4. ズーム アニメーションがタイムライン上に表示されます。

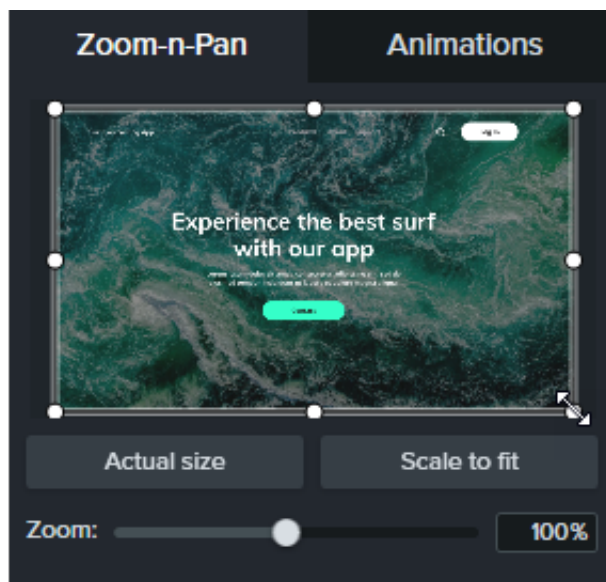
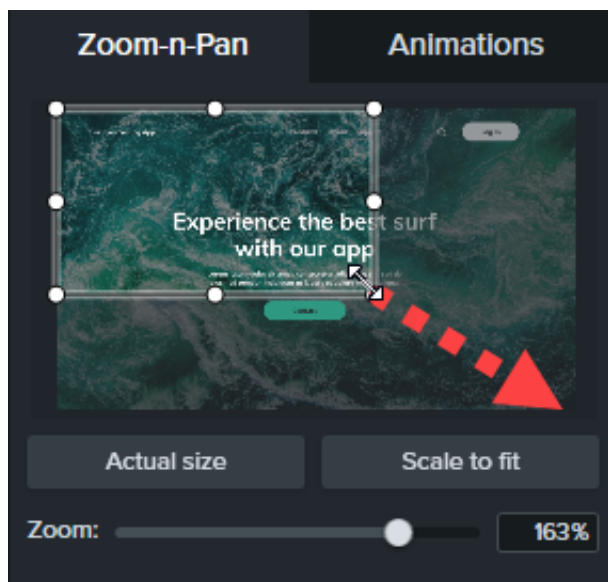
- アニメーションを行う位置に配置するには、矢印をドラッグします。



- アニメーションの時間を変更するには、矢印の左右の端をドラッグします。



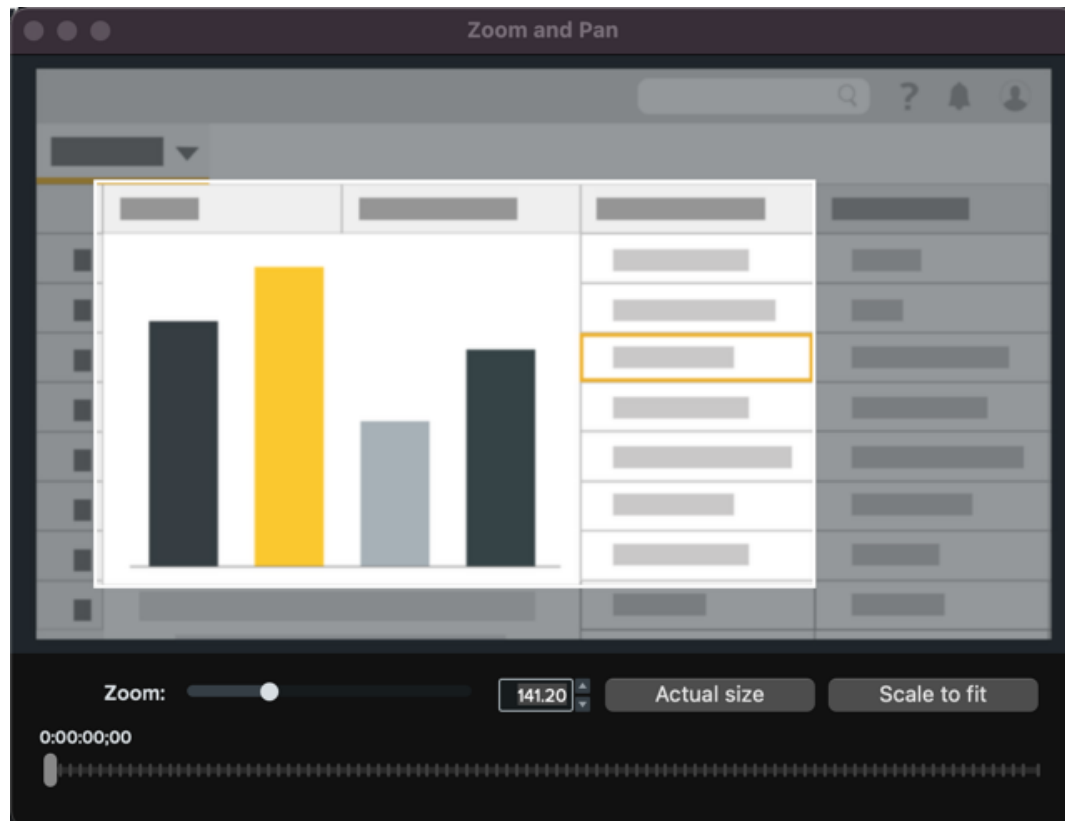
5. ズーム アウトするには、ズーム アニメーションが終わる位置に再生ヘッドをドラッグします。手順 3 と 4 を繰り返してズーム アウトします。[キャンバスに合わせる] ボタンを使用すると、すばやくフル スケールに拡大できます。2 番目のアニメーション矢印がタイムライン上に表示されます。



Mac

1. タイムライン上でズームを行う位置に再生ヘッドをドラッグします。

2. クリックして、ズームとパンを適用するメディアまたはグループを選択します。
3. [編集] メニュー > [ズームとパン] の順に選択します。[ズームとパン] ウィンドウが表示されます。白い四角形で囲まれた範囲が視聴者に表示される部分です。



4. 次のオプションのいずれかを選択します。
 - 白い四角形のサイズを変更して、ズーム インまたはズーム アウトします。プレビューがキャンパスの端にスナップすると、黄色い線が表示されます。



5. アニメーション矢印がタイムライン上に表示されます。

- アニメーションを行う位置に配置するには、矢印をドラッグします。



- アニメーションの時間を変更するには、矢印の左右の端をドラッグします。



6. 再生ヘッドをドラッグし、手順 4 と 5 を繰り返してズームとパンのアニメーションを追加します。

SmartFocus

SmartFocus™ は、録画中にカーソルの移動やマウス クリックなどの操作のデータを収集し、それを利用してメディアにズームやパンのアニメーションを追加することができます。

メモ: SmartFocus を適用できるのは、Camtasia バージョン 2019 以降を使用して作成した .trec ファイルのみです。

1. [アニメーション] > [アニメーション] サブタブの順に選択します。
2. **Smart Focus** アニメーションをタイムライン上の .trec ファイルにドラッグします。

ヒント: SmartFocus は最初に適用してください。

追加のズームとパンのアニメーションを手動で適用するには、「[ズーム アニメーションを手動で適用する](#)」を参照してください。

SmartFocus でズームとパン アニメーションを適用する位置を予測しやすくするため、録画中は以下のヒントに従ってください。

- **ゆっくり操作する。** マウスを動かすときはゆっくりと正確に操作します。
- **クリック回数を限定する。** 画面上のランダムな場所でマウスをクリックしたり、何度も繰り返しクリックしたりしないでください。
- **フル画面で録画してから、サイズを小さくして制作する。** SmartFocus は、全画面や大きなサイズで録画する必要があり、最終ビデオのサイズを小さくしたい場合に理想的です。たとえば、全画面のアプリケーションを録画したものを画面の小さなモバイル デバイスへの配布用ビデオとして制作する場合、全画面の録画はズームを適用しないとクリアに表示できません。

メモ: SmartFocus を適用するとダイアログ ボックスが表示され、ここからビデオの編集サイズを小さいサイズに変更することができます。

- **クリップは 30 秒以上録画する。** SmartFocus は 30 秒より長い録画向けに最適化されています。これより短いクリップの場合は、ズームとパン アニメーションを手動で追加してください。「[ズーム アニメーションを手動で適用する](#)」を参照してください。
- **マウス カーソルを動かしながら話をしない。** マウス カーソルを動かしながら話をしたり、画面上の不要な部分をポイントしたりしないでください。焦点となる操作を実演している場合を除いて、マウス カーソルは録画内の重要な部分に置くようにしてください。
- **テキストを入力するときはマウス カーソルを近くに置く。** テキスト ボックスをクリックした後でマウス カーソルを画面の反対側に移動して話をすると、SmartFocus で正しい操作が予測できない場合があります。テキスト ボックスへの入力内容に注目してもらいたい場合は、マウス カーソルをテキスト ボックスの中または近くに置いたままにします。
- **マウスのスクロール ホイールを使う。** マウスにスクロール ホイールが付いている場合は、スクロール バーをクリックしてドラッグする代わりに、ホイールを使います。スクロール バーを使うと、スクロールしている内容の代わりにスクロール バー自体に SmartFocus がズーム インしてしまうことがあります。たとえば、長い Web ページをスクロールするときなどはマウスのスクロール ホイールを使用します。

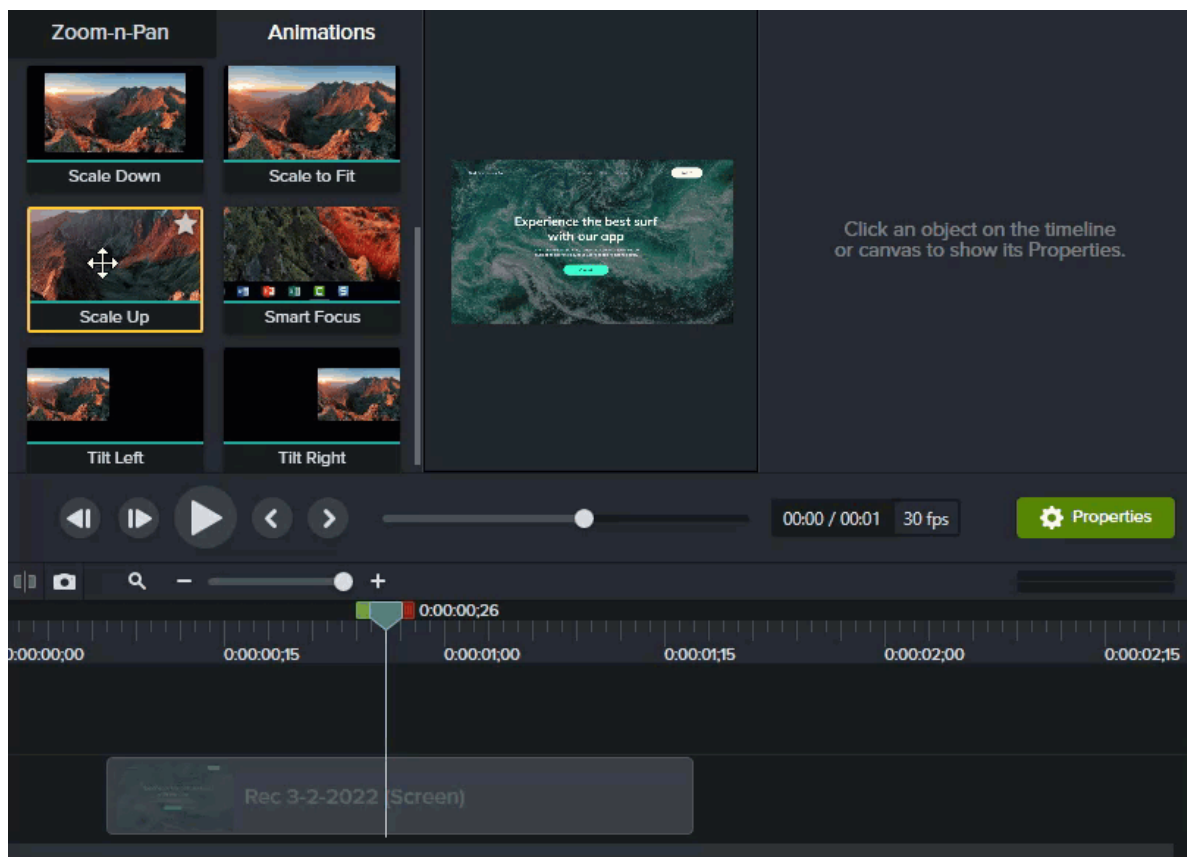
指定時間に SmartFocus を適用する (Mac のみ)

[指定時間に SmartFocus を適用] を使用すると、ビデオの特定のポイントに SmartFocus を適用することができます。

1. タイムライン上で SmartFocus を適用する位置に再生ヘッドをドラッグします。
2. [アニメーション] タブをクリックします。
3. [指定時間に SmartFocus を適用] アニメーションをタイムライン上の .trec ファイルにドラッグします。

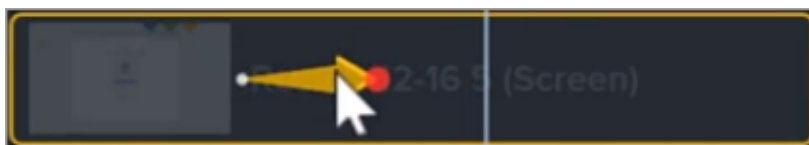
ズーム アニメーションを手動で適用する

SmartFocus を適用した後や 30 秒以上の録画などの場合に、ズーム アニメーションを手動で適用できます。

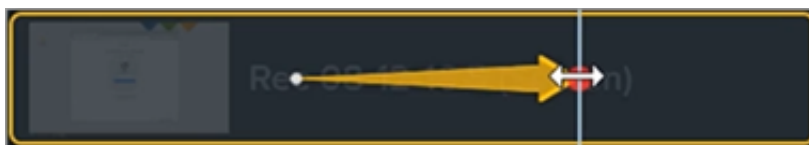


1. [アニメーション] タブ > [アニメーション] サブタブの順に選択するか (Windows)、[アニメーション] タブをクリックします (Mac)。
2. [倍率を上げる] アニメーションをタイムラインのメディアの上にドラッグします。

- 。アニメーションを行う位置に配置するには、矢印をドラッグします。

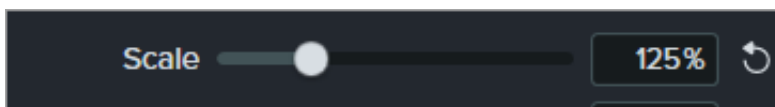


- 。アニメーションの時間を変更するには、矢印の左右の端をドラッグします。



3. [プロパティ] をクリックして、注釈をカスタマイズします。「[プロパティ パネルの詳細 \(https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=182312\)](https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=182312)」を参照してください。

- 。ズームを調整するには、再生ヘッドを矢印の右側に移動して、[倍率] スライダーをドラッグします。



4. ズームアウトするには、タイムライン上のメディアの上に [倍率を下げる] または [キャンパスに合わせる] アニメーションをドラッグし、アニメーションの位置、表示時間、プロパティを調整します。

キャンバス上でアニメーションをプレビューして、最終ビデオでどのように表示されるかを確認します。

メディア マットを使って目を見張るようなアニメーションを作成する

メディア マット効果を使って、目を見張るようなアニメーションや画面切り替えを作成する方法を学びます。

このチュートリアルの内容:

- [メディア マットについて](#)
- [メディア マット効果を適用する](#)
- [メディア マット モード](#)
- [トラック マットを手動で追加する](#)
- [その他のリソース](#)



メディア マットについて

メディア マットのビジュアル効果は、ビデオにトラック マットや「マスキング」を追加する簡単な方法です。

タイムラインのトラック上のメディアにメディア マット効果を適用すると、直下のトラック上のメディアの一部を表示したり、上のトラックのメディアの透明度や明るさのプロパティによってメディアの一部を隠したりすることができます。



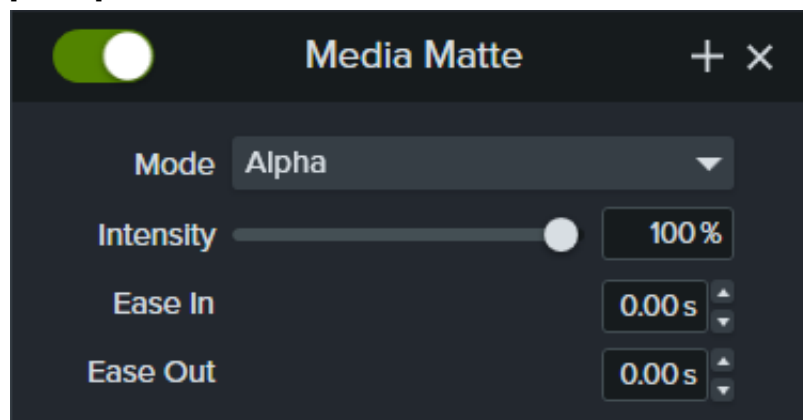
Camtasia でサポートされる透過メディアのファイル形式は、.mp4、.mov、.gif、.png、.bmp です。

メモ: アルファ モードのトラック マットは、透過ピクセルを持つメディアや、静止画や注釈などキャンバス全体をカバーしていないメディアを含むトラックに適用します。

メディア マット効果を適用する

トラック上の対応するメディアにメディア マット効果を適用します。

1. [ビジュアル効果] タブをクリックします。
2. **メディア マット**効果を画像またはタイムラインのクリップの上にドラッグします。
3. [プロパティ] ボタンをクリックします。
4. [モード] ドロップダウンからモードを選択します。「**メディア マット モード**」を参照してください。

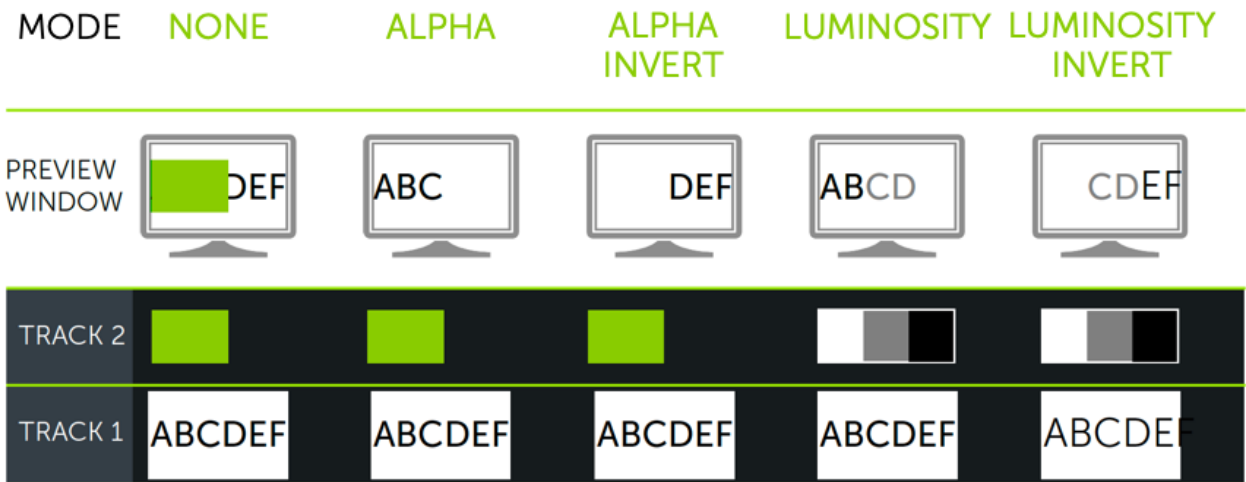


5. [強度] スライダーをドラッグして、選択したモードの表示を調整します。
6. 再生中に効果をイーズ インまたはイーズ アウトする時間を設定します。(オプション)

メモ: メディアをグループ化することで、複雑なトラック マット アニメーションや画面切り替えを作成できます。「[グループ タブの使用法 \(https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=182316\)](https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=182316)」を参照してください。


メディア マット モード

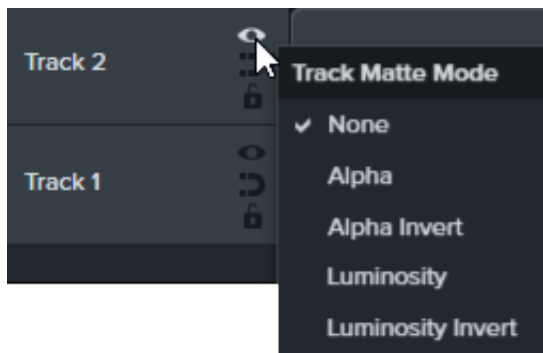
メディア マット効果を適用した後、プロパティ パネルで選択できるモードは 4 つあります。



- **アルファ:** 下のトラックのメディアは、上のトラックの透過ピクセル部分からは見えませんが、不透明ピクセル部分からは見えます。
 - 最大強度 = 100% 可視
 - 最小強度 = 0% 可視
- **アルファ反転:** 下のトラックのメディアは、上のトラックの透過ピクセル部分からは見えますが、不透明ピクセル部分からは見えません。
 - 最大強度 = 0% 可視
 - 最小強度 = 100% 可視
- **光度:** メディアの明るさの強度によって、上下のトラックのピクセルの見え方と透過性のレベルが決まります。
 - 最大強度 = 100% 可視
 - 最小強度 = 0% 可視
- **光度反転:** メディアの明るさの強度によって、上下のトラックのピクセルの見え方と透過性のレベルが決まります。
 - 最大強度 = 0% 可視
 - 最小強度 = 100% 可視

トラック マットを手動で追加する

Camtasia タイムライン上でトラック マットを手動で有効にするには、トラックの  アイコンを右クリック (Windows) または Control キーを押したままクリック (Mac) して、トラック マット モードのオプション ([**アルファ**])、([**アルファ反転**])、([**光度**])、([**光度反転**]) を選択します。「**メディア マット モード**」を参照してください。



その他のリソース

- **トラック マットの説明:** この 6 分間の YouTube ビデオ (<https://www.youtube.com/watch?v=0TDd9K4Mg2g>) では、トラック マットを使用した手動による代替ワークフローを紹介しています。
- **トラック マット リファレンス PDF:** トラック マット モードとタイムラインを操作するためのショートカットをまとめたリファレンス PDF (https://www.techsmith.co.jp/blog/wp-content/uploads/2022/02/TrackMattes_EN_2022-1.pdf) をダウンロードできます。
- **トラック マット スタート ガイド プロジェクト:** メディア、トラック マット、アニメーションを含むこの [サンプル プロジェクト パッケージ](https://content.screencast.com/users/ScreencastViking/folders/Camtasia%202020%20Track%20Matte%20Project%20Example%20Project) (<https://content.screencast.com/users/ScreencastViking/folders/Camtasia%202020%20Track%20Matte%20Project%20Example%20Project>) をダウンロードして、ご自身で試してみてください。このテンプレートをインポートしてビデオ プロジェクトを作成する方法については、「[テンプレートの使用方法](https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=182297) (https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=182297)」を参照してください。

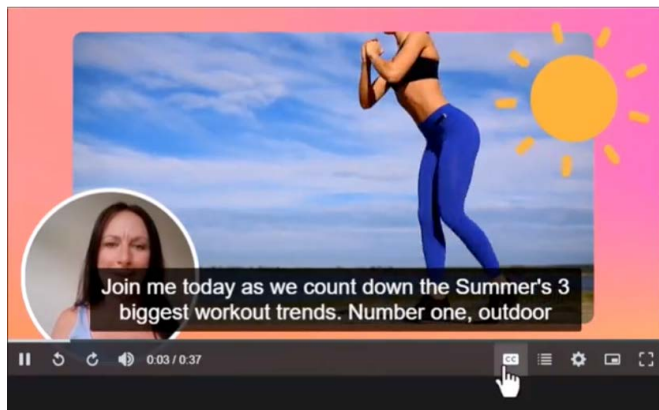
ダイナミック キャプションを追加する

音声をカスタマイズ可能な画面上のキャプション テキストに自動的に書き起こす方法を学びます。

キャプションの種類

Camtasia では、以下の 2 種類の一般的なビデオ キャプションを作成して公開できます。

クローズド キャプション



- 視聴者は、ビデオ プレーヤーのコントロールでキャプションのオン/オフを切り替えることができます。
- ビデオのアクセシビリティ ガイドラインに対応します。

ダイナミック キャプション



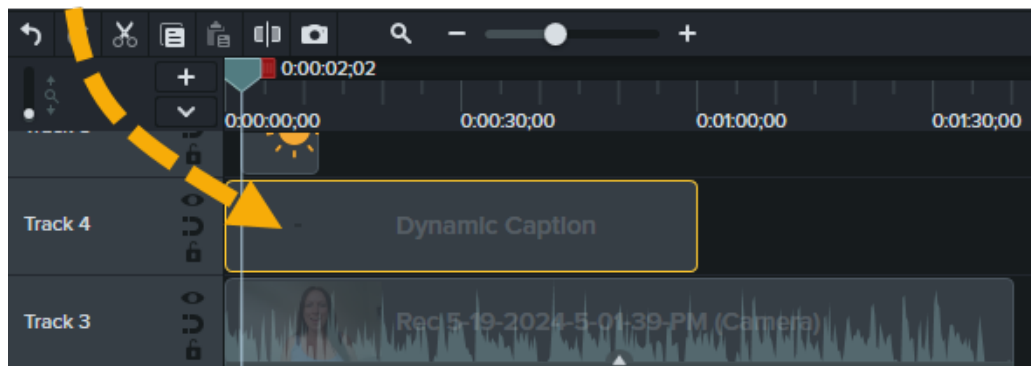
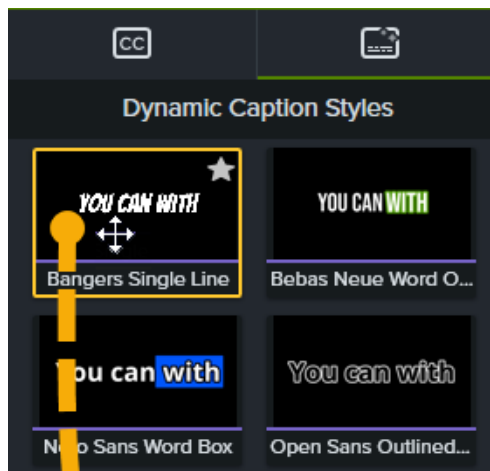
- 常にビデオの一部として画面に表示されます。
- ソーシャル メディアのビデオや、ビデオの内容やメッセージを引き立てるビジュアル効果としてよく使用されるスタイリッシュなキャプションです。

メモ: このチュートリアルでは、ビデオに**ダイナミック キャプション**を追加する方法を説明します。クローズド キャプションを追加する方法については、「[クローズド キャプションをビデオに追加する](https://www.techsmith.co.jp/learn/tutorials/camtasia/add-closed-captions/)」を参照してください。

1. ダイナミック キャプションを生成する

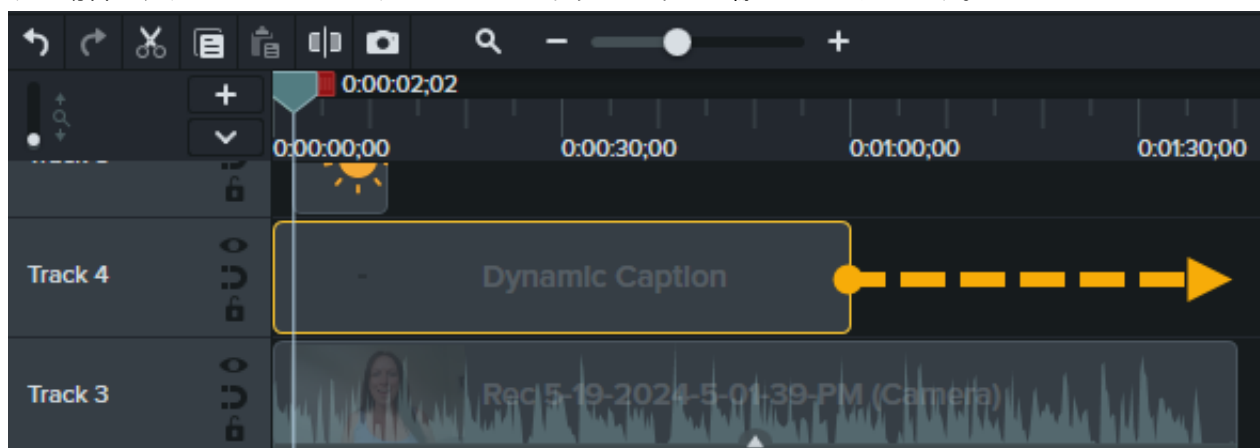
タイムライン上のオーディオに基づいてダイナミック キャプションを生成するには:

1. Camtasia Editor で、[キャプション] タブ > [ダイナミック キャプション] サブタブを選択します。
2. [ダイナミック キャプションのスタイル] から、タイムライン上のオーディオ クリップの上のトラックにスタイルをドラッグします。



3. 下のトラックのメディアにナレーションが含まれている場合、Camtasia は音声を書き起こし、ダイナミック キャプションを生成します。

キャプションがビデオに表示される時間を変更する場合や、タイムライン上の他のメディアにキャプションを生成する場合は、タイムライン上でダイナミック キャプションの端をドラッグします。



4. ダイナミック キャプションをキャンバス上に配置するには、次の手順を実行します。
 - キャプションを移動するには、ダイナミック キャプションをクリックしてドラッグし、目的の位置まで移動します。
 - キャプション ボックスのサイズを変更するには、白のハンドルをクリックして内側または外側にドラッグします。

2. ダイナミック キャプションのテキストを編集する

自動生成されたダイナミック キャプションの個々の単語を確認し、編集するには:

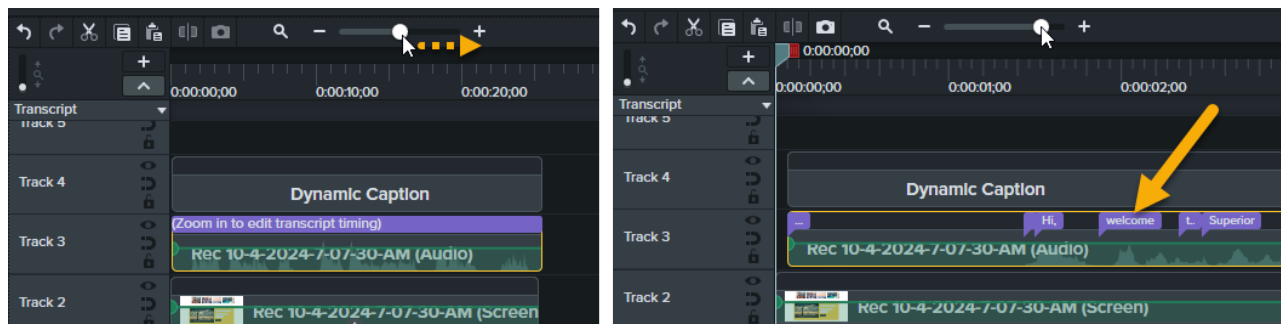
1. タイムライン上のメディアをクリックして選択します。メディアにナレーションが含まれている場合、ダイナミックキャプションのテキストは、[ダイナミック キャプション] サブタブの [ダイナミック キャプションの文字起こし] 領域に表示されます。
2. 次の編集のいずれかを実行します。
 - **単語を編集する:** テキスト ボックスをクリックして、選択した単語を編集します。
 - **単語を削除する:** テキスト ボックスをクリックして単語を選択し、**Delete** キーを押します。

メモ: タイムライン上のダイナミック キャプションのスタイルを削除すると、Camtasia はタイムライン上のオーディオ メディアとともにキャプションの文字起こしの編集内容を保存します。別のダイナミックキャプションのスタイルをタイムラインにドラッグすると、Camtasia は以前のキャプションの文字起こしの編集を再開します。

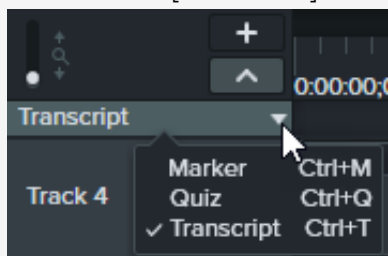
3. 単語の文字起こし表示時間を編集する

Camtasia バージョン 2024.1.0 以降で、画面に単語が表示される時間を調整するには、以下の手順に従います。

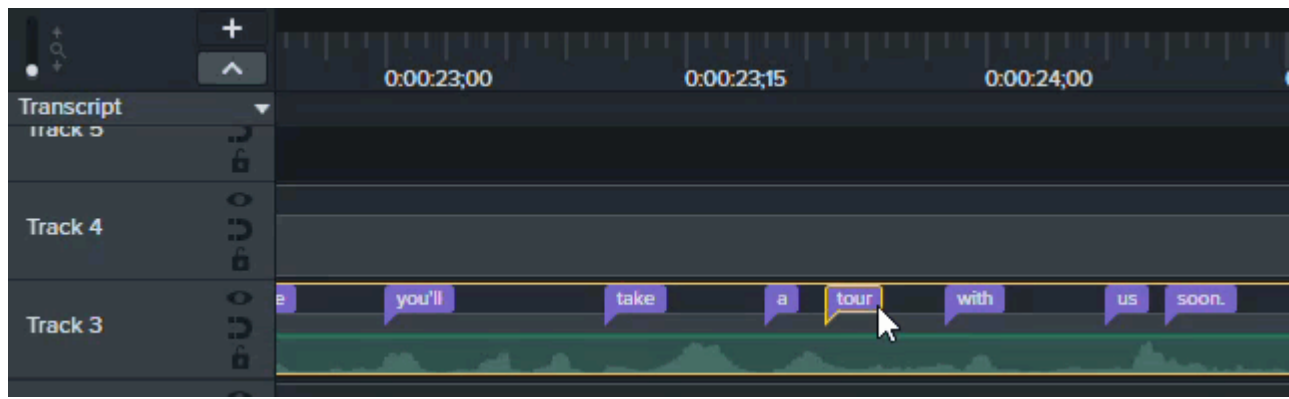
1. タイムライン上のオーディオ メディアをクリックして選択します。
2. **タイムラインのズーム** スライダーを右にドラッグして、紫色の文字起こしバーに個々の単語が表示されるまで待ちます。




メモ: 紫色の文字起こしバーに単語が表示されない場合は、**タイムライン** トレイのドロップダウンメニューから [文字起こし] を選択するか、**Ctrl+T** キーを押します。



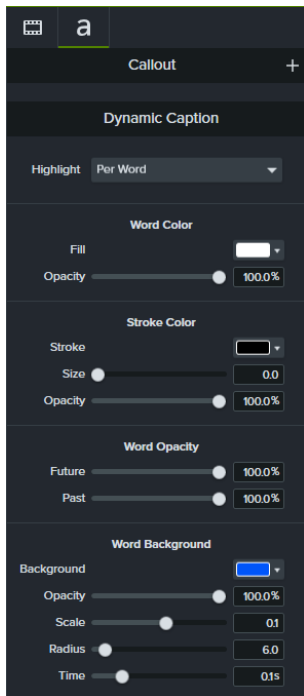
3. 画面上に単語が表示されてハイライトされるタイミングを変更するには、メディアの上の文字起こしバーに沿って単語をドラッグします。




メモ: 文字起こしのギャップインジケータ  が表示されている場合、前の単語をこのポイントより先にドラッグすることはできません。Camtasia は、キャプション内で前の単語と次の単語を区切るために、これらの文字起こしのギャップを自動で挿入します。

4. ダイナミック キャプションのスタイルをカスタマイズする

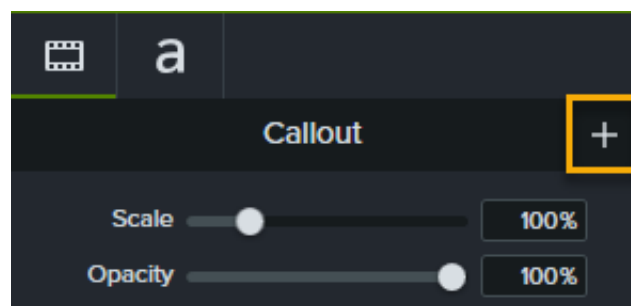
ダイナミック キャプションの外観とスタイルをカスタマイズするには:



1. タイムライン上のダイナミック キャプションをクリックして選択します。
2. [プロパティ] ボタンをクリックして、プロパティ パネルを開きます。
3. [テキスト プロパティ] タブでプロパティをカスタマイズします。
4. プロパティを編集すると、キャンバスにビデオ内の変更内容のプレビューが表示されます。  [リセット] ボタンをクリックすると、任意のプロパティを元の設定に戻すことができます。

ヒント: カスタム スタイルをプリセットとして保存できます。

[+] アイコンをクリックすると、カスタム プロパティが新しいダイナミック キャプションのスタイルとして保存され、ビデオ全体で再利用できるようになります。



クローズド キャプションをビデオに追加する

Camtasia でビデオにクローズド キャプションを追加するさまざまな方法を学びます。

キャプションは、ビデオのナレーションや音声と同期したテキストを画面に表示するものです。キャプションを使用すると、視聴者の範囲を次のようなユーザーにも拡張できるビデオを作成できます。

- 耳が聞こえない、または聴覚に障がいのある視聴者
- 現在の環境では音声を再生できない視聴者
- 言語のネイティブスピーカーではない視聴者 (キャプションで翻訳を画面に表示)

キャプションの種類

Camtasia では、以下の 2 種類の一般的なビデオ キャプションを作成して公開できます。

クローズド キャプション



- 視聴者は、ビデオ プレーヤーのコントロールでキャプションのオン/オフを切り替えることができます。
- ビデオのアクセシビリティ ガイドラインに対応します。

ダイナミック キャプション




- 常にビデオの一部として画面に表示されます。
- ソーシャル メディアのビデオや、ビデオの内容やメッセージを引き立てるビジュアル効果としてよく使用されるスタイリッシュなキャプションです。

メモ: このチュートリアルでは、ビデオにクローズド キャプションを追加する方法を説明します。ダイナミック キャプションを追加する方法については、「[ダイナミック キャプションを追加する \(https://www.techsmith.co.jp/learn/tutorials/camtasia/dynamic-captions/\)](https://www.techsmith.co.jp/learn/tutorials/camtasia/dynamic-captions/)」を参照してください。

Camtasia Editor でクローズド キャプションを生成する

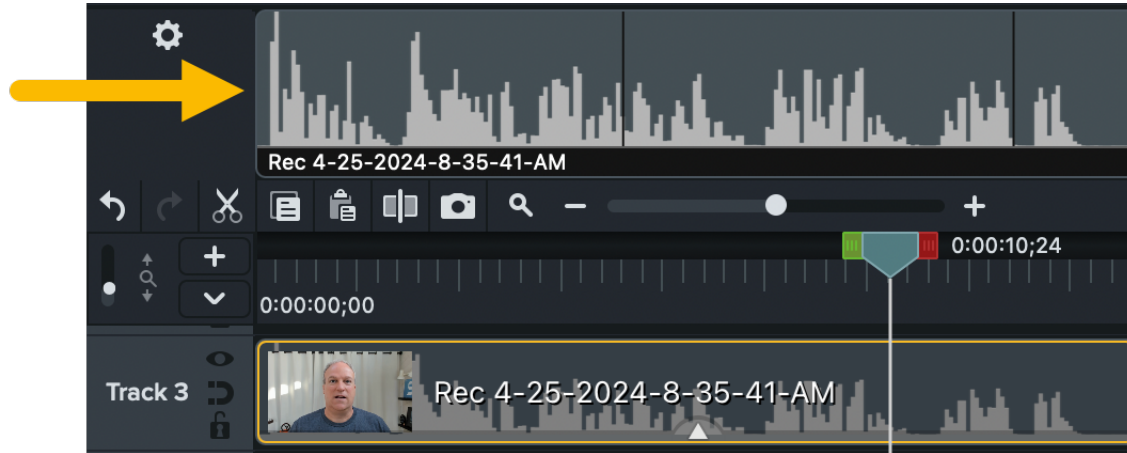
Camtasia Editor では、タイムライン上のナレーションに基づいて自動的にキャプションを生成できます。


▼ Camtasia Windows での手順を表示する

1. Camtasia Editor で、[キャプション] タブ > [クローズド キャプション] サブタブを選択します。
2.  アイコンをクリックして、[音声入力] を選択します。タイムライン上のメディアにナレーションが含まれていない場合、このオプションは無効になります。
3. Camtasia は、タイムライン上の音声をキャプションに書き起こします。
4. キャプション エディターでキャプションを確認し、編集します。「[キャプションを手動で追加する \(Windows\)](#)」を参照してください。

▼ Camtasia Mac での手順を表示する

1. Camtasia Editor で、[キャプション] タブ > [クローズド キャプション] サブタブを選択します。
2. [キャプション] オプションをタイムライン上の目的のメディアにドラッグします。
3. タイムラインの上にキャプショントラックが表示されます。タイムライン上の最初のオーディオ クリップをクリックして選択し、書き起こします。



4.  アイコンをクリックして、[選択したメディアを書き起こす] を選択します。選択したメディアにナレーションが含まれていない場合、メニューにこのオプションは表示されません。
5. Camtasia は、選択したメディアの音声をキャプションに書き起こします。タイムライン上の各オーディオメディアについて手順 2 ~ 4 を繰り返します。
6. キャプション エディターでキャプションを確認し、編集します。「[キャプションを手動で追加する \(Mac\)](#)」を参照してください。

Camtasia Audiate でキャプションを生成する

Camtasia Audiate は書き起こしに基づいて自動的にキャプションを生成します。Camtasia Audiate で、[Sync (同期)] ドロップダウン > [Captions (キャプション)] ドロップダウン > [Default Captions (デフォルト キャプション)] > [Sync (同期)] ボタンを選択すると、Audiate の編集が同期され、キャプションが Camtasia Editor プロジェクトに送信されます。



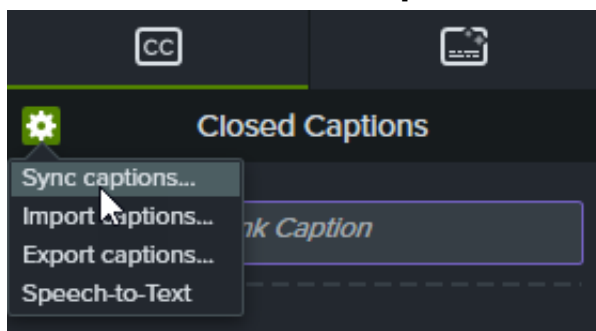
「Audiate で編集をスピードアップする (<https://www.techsmith.co.jp/learn/tutorials/camtasia/camtasia-audio-sync/>)」を参照してください。

スクリプトにキャプションを同期する (Windows のみ)

あらかじめ準備したスクリプトをキャプション エディターに貼り付けて、スクリプトをオーディオの再生に同期させます。

▼ 手順を表示する

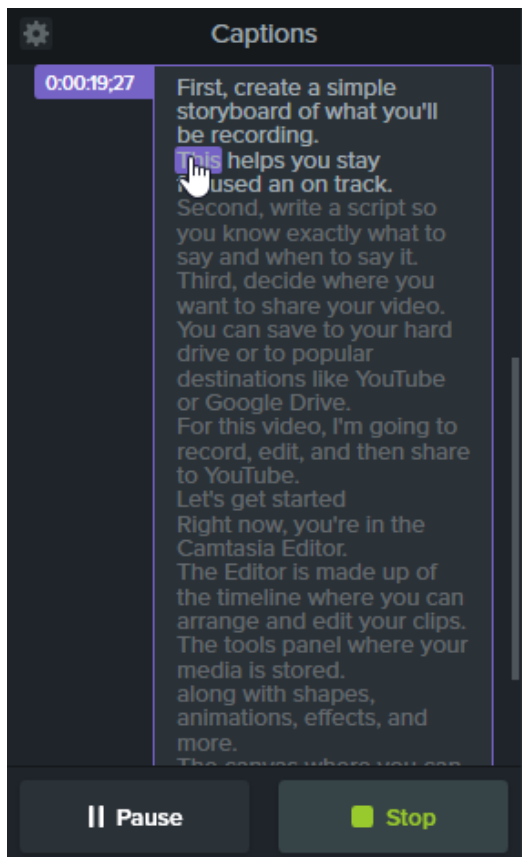
1. Camtasia Editor で再生ヘッドをタイムラインの初めに移動します。
2. [キャプション] タブ > [クローズド キャプション] サブタブを選択します。
3. [キャプションを追加] ボタンをクリックします。
4. スクリプト全体をキャプション エディターに貼り付けます。
5. 歯車のアイコンをクリックして、[キャプションを同期] を選択します。



6. 表示される指示を読み、キャプションを同期させる準備ができたなら、[続行] をクリックします。ビデオの再生が

開始され、キャプション エディターの下に同期コントロールが表示されます。

7. 新しいキャプションを追加するには、音声で再生された語句をクリックします。




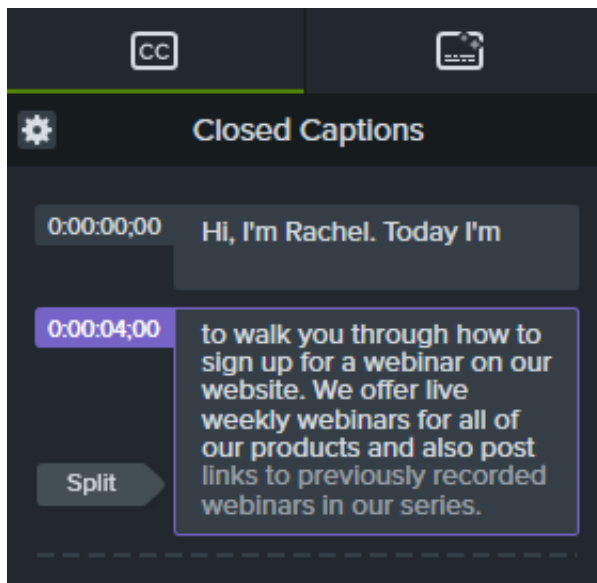
8. ビデオの再生を一時停止するには、[一時停止] をクリックします。
9. スクリプトとキャプションの同期を終了するには、[停止] をクリックします。

手動でキャプションを追加して編集する

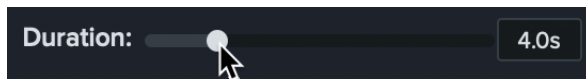
ビデオを再生しながら、キャプションを手動で入力または編集できます。

▼ Windows

1. Camtasia Editor で、[キャプション] タブ > [クローズド キャプション] サブタブを選択します。
2. [キャプションを追加] ボタンをクリックします。
3. **Enter** キーを押してオーディオ セクションを再生するか、 ボタンをクリックして再生をループさせます。
4. キャプション エディターで、話している内容を入力するか、スクリプト (台本) から対応するテキストを貼り付けます。
 - キャプションが 3 行を超えると、テキストがグレーに変わります。[分割] ボタンをクリックして、グレーのテキストを新しいキャプションに移動します。



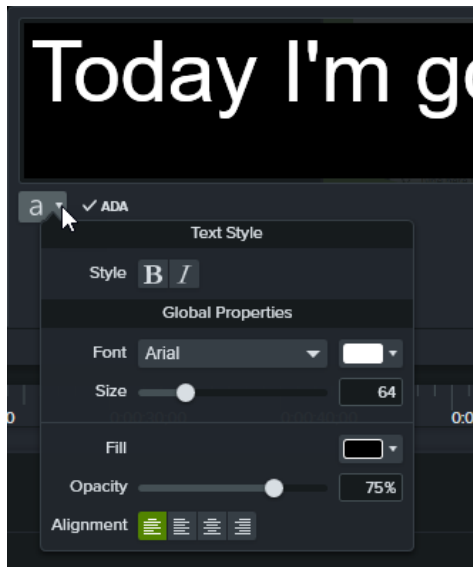
- 。キャプションの表示時間を変更するには、[表示時間] スライダーをドラッグします。デフォルトの表示時間は 4 秒です。




5. [新しいキャプションの追加] ボタンをクリックするか、**Tab** キーを押して、次の部分の音声のキャプション テキストを入力します。

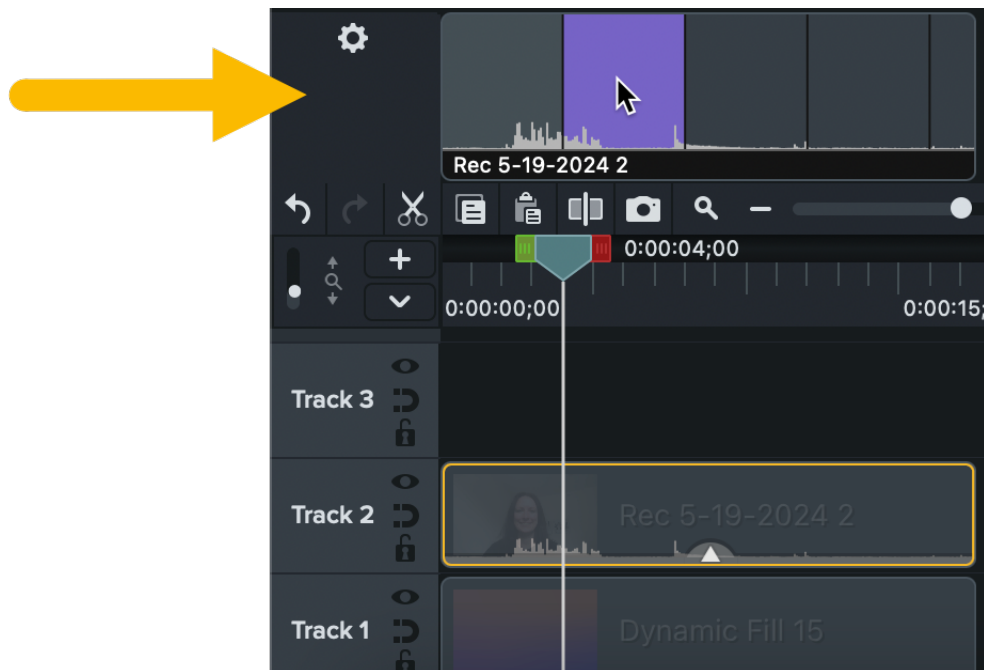


6. (オプション) クローズド キャプション テキストの外観をカスタマイズするには、キャプション エディターの [フォント プロパティ] ドロップダウンをクリックし、必要な設定を調整します。

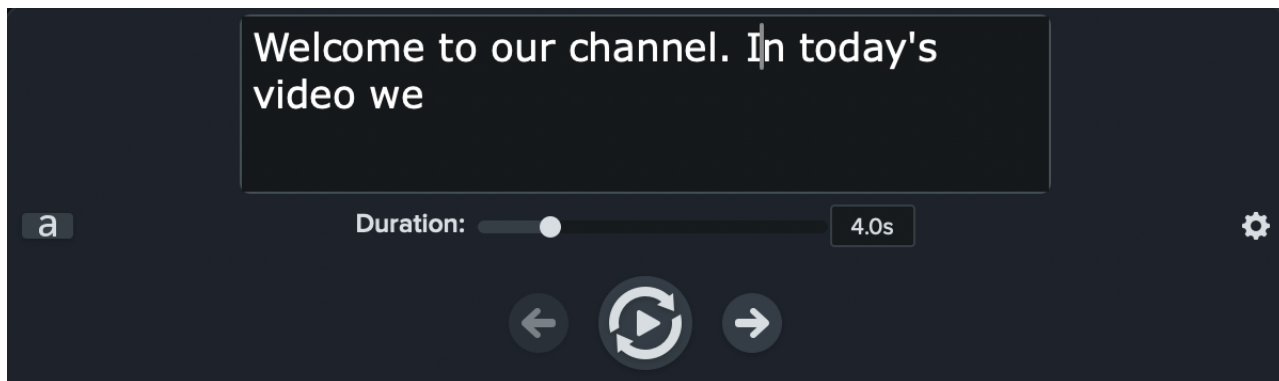


▼ Mac

1. Camtasia Editor で、[キャプション] タブ > [クローズド キャプション] サブタブを選択します。
2. [キャプション] オプションをタイムライン上の音声入りの録画またはメディアにドラッグします。
3. タイムラインの上にキャプショントラックが表示されます。**Enter** キーを押してオーディオ セクションを再生するか、 ボタンをクリックして再生をループさせます。

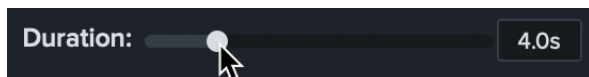



4. キャプション エディターで、話している内容を入力するか、スクリプト (台本) から対応するテキストを貼り付けます。



5. [次のキャプション] ボタンをクリックするか、**Tab** キーを押して、次の部分の音声のキャプション テキストを入力します。キャプショントラックで特定部分のキャプションをクリックして選択することもできます。
6. (オプション) 次の編集のいずれかを実行します。

- キャプションの表示時間を変更するには、[表示時間] スライダーをドラッグします。デフォルトの表示時間は 4 秒です。



- キャプションが長すぎる場合は、Command キーを押したままキャプションの一部をクリックし、[分割] を選択して、テキストを新しいキャプションに移動します。
- キャプションの表示をカスタマイズするには、 アイコンをクリックし、[キャプションの設定] を選択します。
- 2 つのキャプションを結合するには、Ctrl キーを押したままキャプションをクリックし、[次のキャプションとマージ] を選択します。

キャプション ファイルをインポートまたはエクスポートする

キャプションは SAMI または SRT (SubRip) ファイルとしてインポートまたはエクスポートできます。キャプション

ファイルをエクスポートすれば、ホスティング サイトへのビデオとの同時アップロード、翻訳、複数プラットフォームでの使用が可能です。

キャプション ファイルをインポートする

[ファイル]>[インポート]>[キャプション]の順に選択して、SAMI または SRT ファイルを選択します。キャプション エディターにキャプション ファイルが開きます。

キャプション ファイルをエクスポートする

1. [エクスポート]メニュー>[キャプションをエクスポート]の順に選択します。
2. ファイル名を入力して SAMI または SRT ファイルを選択します。
3. [保存] (Windows) または [エクスポート] (Mac) をクリックします。

キャプション付きのビデオをエクスポートする

キャプションの種類は、ビデオのエクスポート プロセスで選択します。

クローズド キャプションをエクスポートする

ビデオ コントローラーの CC ボタンを押して、視聴者がキャプションのオン/オフを切り替えることができます。



▼ Windows

次のオプションのうち 1 つを選択します。

- [エクスポート]>[YouTube] を選択します。
- [エクスポート]>[Screencast] を選択します。
- [エクスポート]>[ローカル ファイル] を選択します。[ファイル タイプ] ドロップダウンから [MP4 と Smart Player] オプションを選択します。

▼ Mac

次のオプションのうち 1 つを選択します。

- [エクスポート]>[YouTube] を選択します。
- [エクスポート]>[Screencast] を選択します。

- [エクスポート]>[ローカル ファイル]>[MP4 にエクスポート]の順に選択します。[Web ページとしてエクスポート] オプションを有効にします。[キャプションのスタイル] ドロップダウンで、[クローズド キャプション] を選択します。

焼き付けキャプションをエクスポートする

「オープン キャプション」とも呼ばれ、キャプションは常に表示され、視聴者がオフにすることはできません。



▼ Windows

1. [エクスポート]>[ローカル ファイル] を選択します。
2. [ファイル タイプ] ドロップダウンで、[MP4 (推奨)] を選択します。
3. [詳細設定] ドロップダウン矢印をクリックすると、その他のプロパティにアクセスできます。
4. [キャプション] タブで、[オープン キャプション (常時表示) 付きのビデオをレンダリング] オプションを有効にします。
5. [エクスポート] をクリックします。

▼ Mac

1. [エクスポート]>[ローカル ファイル] を選択します。
 2. エクスポート ダイアログで、ファイル名を入力し、希望する保存場所とファイル形式を選択します。
 3. [キャプションのスタイル] ドロップダウンで、[キャプションを焼き付ける] を選択します。
 4. [エクスポート] をクリックします。
-

クイズとアンケート調査を作成する

Camtasia のクイズとアンケート調査機能を使用して、フィードバックを受け取り、視聴者の情報やビデオを理解できたかを確認できます。クイズを作成、編集、公開する方法を学びます。

このチュートリアルの内容:

- [クイズの機能](#)
- [クイズを作成する](#)
- [クイズの質問とオプション](#)
- [クイズ付きのビデオをエクスポートする](#)
- [クイズ レポート \(バージョン 2022 以前\)](#)

クイズまたはアンケート調査をビデオに追加して、以下に役立てます。

- 多項選択、空欄補充、短文解答・回答形式の質問、および〇×問題を通じて視聴者の知識をテストできます。
- 自由回答形式の質問を使用すると、視聴者からのフィードバックや、後日ユーザーに連絡を取るためのメールアドレスなどのユーザー情報を取得することができます。

メモ: ビデオの目次、クローズド キャプション、検索、クイズ、ホットスポットを使用するには、TechSmith Smart Player が必要です。TechSmith Smart Player を含めるには、ビデオをローカル ファイル、Screencast、または Knowmia にエクスポートしてください。「[ビデオをエクスポートして共有する \(https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=182298\)](https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=182298)」を参照してください。

クイズの機能

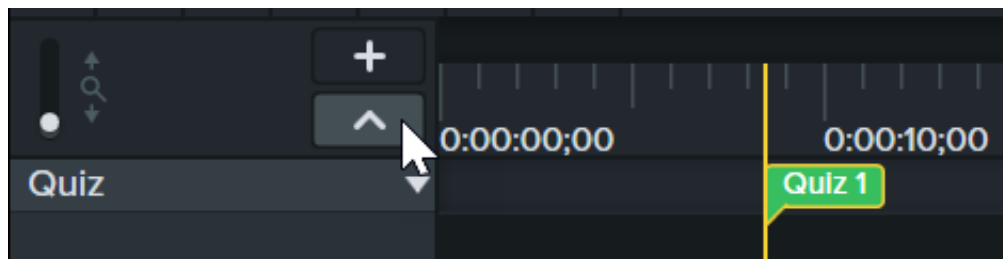
- 空欄補充、多項選択、短文解答・回答形式の質問、または〇×問題を無制限に追加できます。
- 1つの質問につき最大 30 の解答・回答オプションを設定できます。
- クイズのスコアを集計するかどうかを設定できます。
- アンケート調査の場合、スコアを集計しないオプションを選択します。

クイズを作成する

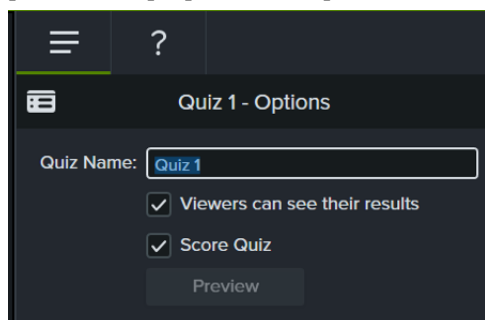
1. メディアを選択するか、目的の位置に再生ヘッドを移動し、**[変更] > [クイズ] > [タイムライン クイズの追加]** を選択するか、**Shift+Q** キーを押します。

メモ: クイズをメディアに追加すると、編集集中にクイズがそのメディアに合わせて表示されます。

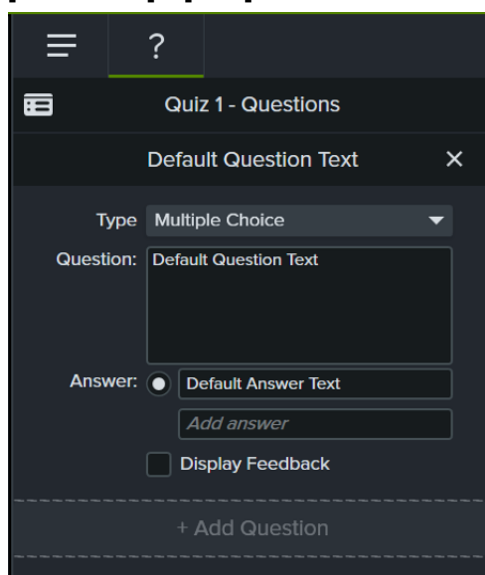
2. Camtasia でクイズが追加され、クイズ モードが有効になります。



3. [プロパティ]>[オプション] タブでクイズのオプションを設定します。

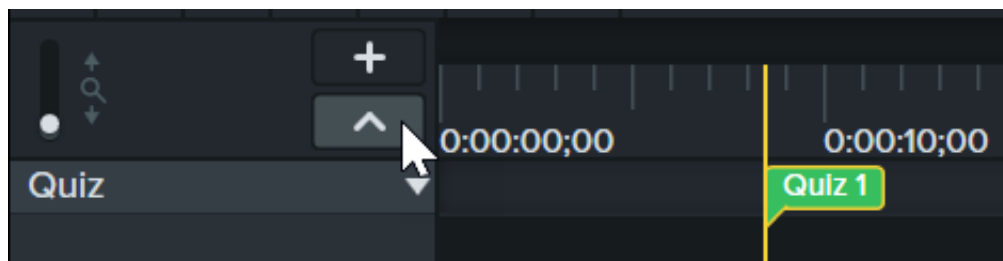


4. [プロパティ]>[質問] タブでクイズの質問を入力します。




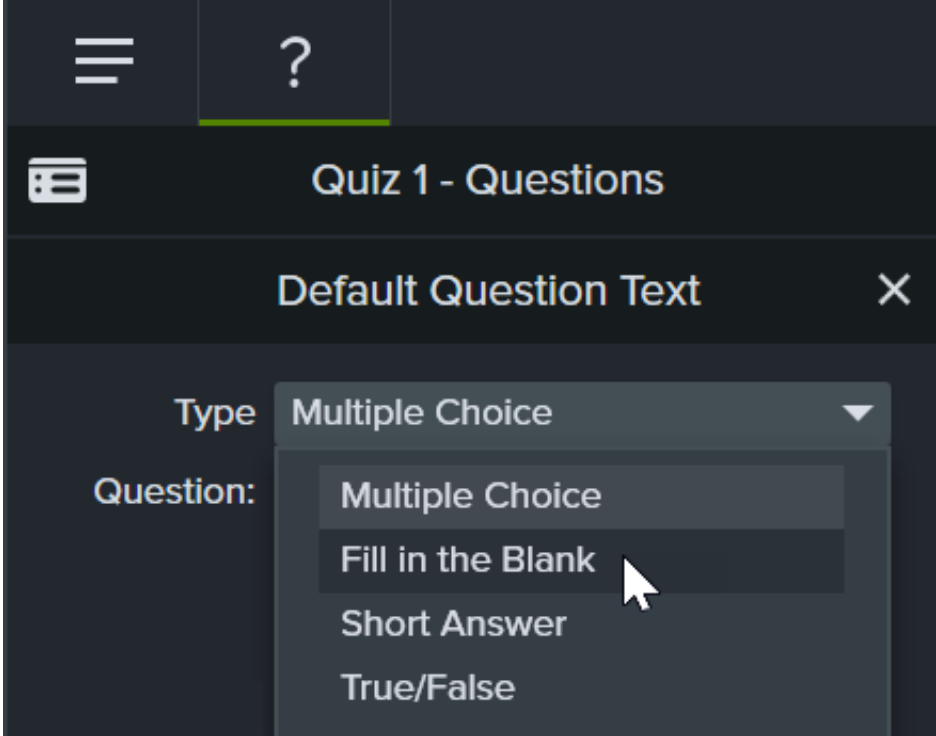
5. 別のクイズを追加するには、タイムラインに沿ってカーソルを移動するか、選択したメディア上にカーソルを移動して、クイズを追加する場所でクリックします。クイズ モードが有効であれば、新しいクイズを追加できます。

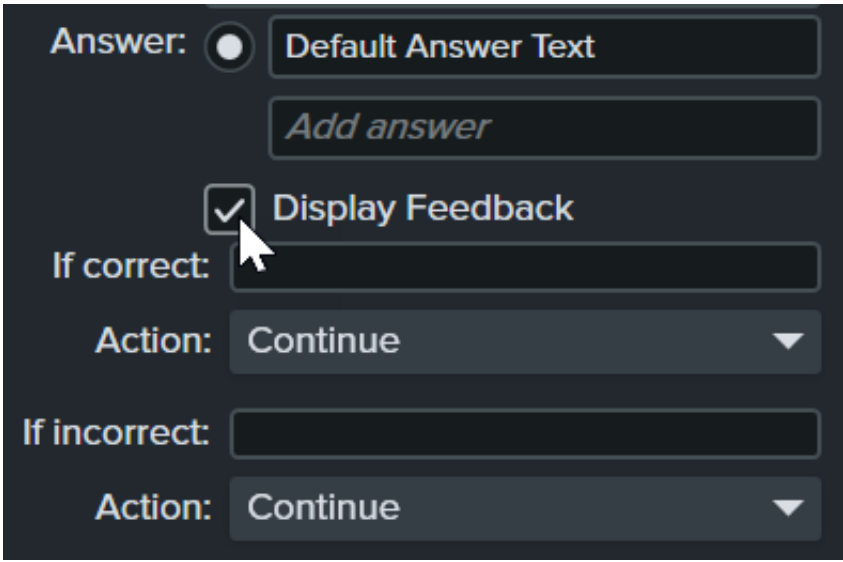
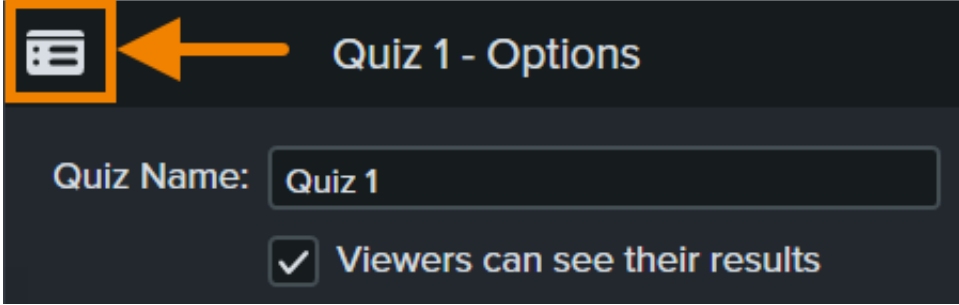



6. クイズ モードを無効にするには、タイムライン ツールバーの下にある [クイズ] の横の小さな矢印をクリックするか、**Ctrl+Q** キーを押します。



クイズの質問とオプション

オプション	説明

<p>質問を作成する</p>	<p>[質問] サブタブをクリックします。</p>  <ul style="list-style-type: none"> • 最初の質問が追加されます。 • 質問を追加するには、[質問の追加] ボタンをクリックして、質問を入力します。
<p>質問の種類を選択する</p>	<p>ドロップダウンから質問の種類を選択します。</p> 
<p>解答・回答を入力または選択する</p>	<ul style="list-style-type: none"> • O×問題では、[O] または [×] をクリックして答えを設定します。 • その他すべての質問の種類では、[解答・回答の追加] をクリックして、解答・回答を入力します。 • 多項選択では、クリックして正解を選択します。
<p>解答・回答に対してフィードバックする</p>	<p>[フィードバックの表示] チェックボックスをオンにします。</p>

	 <ul style="list-style-type: none"> • 正解/不正解に対するフィードバックを入力します。 • 正解/不正解の場合の、次のアクションを選択します。
質問の順序を変更する	上下の矢印をクリックして、クイズの質問の順序を変更できます。
クイズが視聴者にどのように表示されるかプレビューする	<p>[プレビュー] ボタンをクリックします。</p> 
クイズの名前を入力する	<p>[クイズのオプション] サブタブをクリックします。</p>  <p>[クイズ名] フィールドに名前を入力します。</p>
アンケート調査を作成する	<p>[クイズのオプション] サブタブをクリックします。</p>  <p>[クイズのスコアを集計] オプションのチェックを外します。</p>
ユーザーが結果を表示できるようにする	<p>[クイズのオプション] サブタブをクリックします。</p>  <p>[視聴者に結果の表示を許可する] チェックボックスをオンにします。</p>
クイズを削除する	タイムラインやメディアの上のクイズを選択して、 Delete キーを押します。
クイズのスコアと情報を	クイズの結果を SCORM 対応の学習管理システム (LMS) によりレポートできます。Camtasia バージョン 2022 以前のレポート機能については、「 クイズレポート 」を参

クイズ付きのビデオをエクスポートする

クイズ付きのビデオをエクスポートするには、以下のオプションのいずれかを選択します。

• ローカル ファイル (Windows):

1. [エクスポート] > [ローカル ファイル] を選択します。
2. [ファイル タイプ] ドロップダウンから [MP4 と Smart Player] オプションを選択します。
3. オプション: ビデオ パッケージを SCORM 準拠の LMS にアップロードする場合は、[詳細設定] > [Smart Player] タブを開き、[SCORM を使用してレポートする] オプションを有効にします。[SCORM オプション] ボタンをクリックしてカスタマイズします。
4. [エクスポート] をクリックします。

• ローカル ファイル (Mac):

1. [エクスポート] > [ローカル ファイル] を選択します。
2. [ファイル形式] ドロップダウンから [MP4 にエクスポート] を選択します。
3. [クイズを含める] オプションを有効にします。[オプション] ボタンをクリックします。
4. オプション: ビデオ パッケージを SCORM 準拠の LMS にアップロードする場合は、[SCORM を含める] オプションを有効にします。[オプション] ボタンをクリックしてカスタマイズします。
5. [エクスポート] をクリックします。

• Screencast:

1. [エクスポート] > [Screencast] を選択します。
2. タイトルとビデオの説明 (任意) を入力します。
3. [エクスポート] (Windows) または [共有] (Mac) をクリックします。

クイズ レポート (バージョン 2022 以前)

メモ: [クイズの結果をメールでレポートする] オプションは、Camtasia バージョン 2022 以前でのみ選択できます。クイズの結果をお送りしている TechSmith Results Service は 2025 年に廃止されます。詳細情報 (<https://support.techsmith.com/hc/en-us/articles/14539861012237>)

CSV レポートについて

Camtasia 2022 以前のバージョンでは、エクスポート時に [クイズの結果をメールでこのレポートする] オプションを選択した場合、結果は Camtasia クイズ サービスからメールで受信します。メールに記載されたリンクをクリックし、手順に従って CSV レポート (Summary および Detailed) をダウンロードします。

CSV の概要クイズ レポートには、ビデオごとに各解答・回答者の合計スコアと割合が含まれています。ビデオに複数のクイズが含まれている場合、概要クイズ レポートにはビデオにあるすべてのクイズのスコアがまとめられ、全体のスコアが1つ提供されます。

- CSV 詳細クイズ レポートには、タイム スタンプ、質問/解答・回答の詳細なスコア、フィールドに入力されたテキストなどが含まれています。
- レポートはコンマ区切りの CSV テキスト ファイル形式です。この形式は、Microsoft Excel や Google スプレッドシートなど、カラム フォーマットでデータを処理するプログラムで表示できます。
- レポートは 1 日 1 回送信されます。新しいデータが収集されていない場合は、レポートは送信されません。
- レポートにはデータが集約されています。各レポートには新旧のデータが含まれています。
- クイズ サービスを中止することはできません。レポートの受信を停止するには、ユーザーにクイズを受けないように依頼するか、共有の場所からビデオを削除してください。
- レポートを受信するメール アドレスは変更できません。

ホットスポットを追加する (インタラクティブなビデオ)

Camtasia のインタラクティブ機能/ホットスポットを使用して、Web ページへのリンク、ビデオの自動一時停止、もう一度再生や別のセクションへのジャンプなどの機能を付ける方法を説明します。

ホットスポットを使用すると、ビデオ内をクリックして次のような操作を実行させることができます。

- シリーズの次のビデオを開きます。
- ニュースレター、チャンネル、ソーシャル メディアを購読するためのリンクを提供します。
- ソフトウェアとアプリの視聴者が興味を持った内容の詳細を確認するため、ビデオの特定ポイントにジャンプします。
- 製品やソフトウェアを購入するためのリンクを提供します。

ホットスポットを追加する

1. **[ビジュアル効果]** タブをクリックします。
2. テキスト、画像、注釈など、クリック可能なアセットとして使用するタイムライン上のビジュアル メディアの上に、**インタラクティブ機能**の効果をドラッグします。
3. **[プロパティ]** ボタンをクリックして、ホットスポットの設定を変更します。デフォルト設定では、ホットスポットの終わりにビデオが一時停止し、続行するにはユーザーがクリックする必要があります。その他、次のオプションがあります。
 - **URL:** 入力した URL が開きます。
 - **マーカー:** ビデオ内の特定のマーカー位置にジャンプします。このオプションを選択するには、タイムライン上にマーカーが必要です。「[マーカーとビデオの目次を追加する \(https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=182313\)](https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=182313)」を参照してください。
 - **時刻:** ビデオ内の特定のタイミングまたはフレームにジャンプします。
4. URL、マーカー、または時間のオプションをテストするには、**[テスト]** ボタンをクリックします。

メモ: ビデオの目次、クローズド キャプション、検索、クイズ、ホットスポットを使用するには、TechSmith Smart Player が必要です。TechSmith Smart Player を含めるには、ビデオをレガシー ローカル ファイル (Windows)、ローカル ファイル (Mac)、Screencast、または Knowmia にエクスポートしてください。「[ビデオをエクスポートして共有する \(https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=182298\)](https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=182298)」を参照してください。

カーソル編集入門

ビデオ メッセージに強調やサポートを追加するための基本的なカーソル編集の方法を学びます。

Camtasia は、Camtasia 録画ファイル形式 (TREC) で画面とカーソル データを個別に記録します。これにより、カーソルを編集することができ、カーソルの動きや位置を改良するために録画し直す必要がなくなります。

Camtasia のカーソル編集と効果は、以下のような場合に役立ちます。

- ぎくしゃくしたカーソルの動きをスムーズにする
- ナレーションと一致しないカーソル位置を修正する
- ビデオ内のメッセージを強調するためにカーソルを強調する
- カーソルのクリックを追加または編集する

基本的なカーソル編集

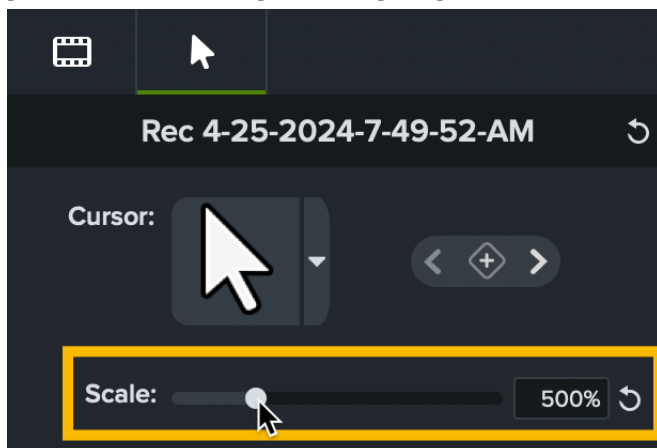
- [カーソル サイズを変更する \(拡大縮小\)](#)
- [カーソルを置き換える](#)
- [カーソルを非表示にする](#)
- [カーソル効果を追加する](#)
- [カーソルのクリックを追加または編集する](#)
- [カーソル パスを編集する](#)
- [新しいカーソル パスを設計する](#)

カーソル サイズを変更する (拡大縮小)

カーソルを拡大して強調し、視聴者がビデオの操作を追いやすくなるようにします。

▼ 詳細情報

1. タイムライン上の TREC 録画をクリックして選択します。
2. [プロパティ] ボタンをクリックします。
3. [カーソル プロパティ] タブで、[倍率] スライダーをドラッグしてカーソルのサイズを変更します。



カーソルの置き換え

画面上で別の範囲を操作すると、画面に表示されるカーソルが変化します。Camtasia 録画ファイル (TREC) では、カーソルの種類を置き換えて録画全体で一貫したカーソルを使用したり、カーソルをカスタム画像に置き換えたりできます。「[カーソルを置き換える \(https://www.techsmith.co.jp/learn/tutorials/camtasia/change-cursor/\)](https://www.techsmith.co.jp/learn/tutorials/camtasia/change-cursor/)」を参照してください。

カーソルを非表示にする

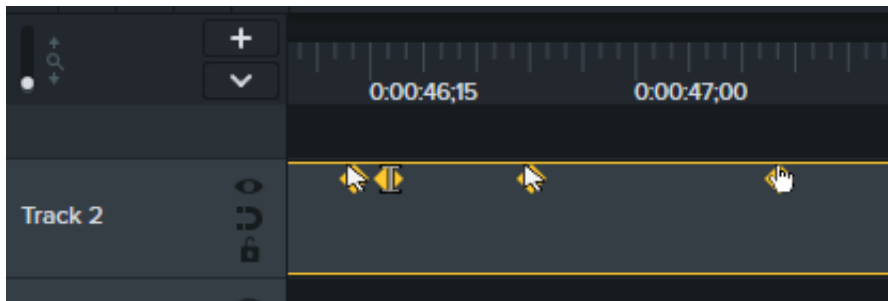
タイムラインに追加されたすべての Camtasia 録画ファイル (TREC) でカーソルを非表示にすることができます。画面上の操作に関してカーソルが重要な意味を持たない場合や、操作の邪魔になる場合は、カーソルを非表示にすることを検討してください。

▼ クリップ全体の場合

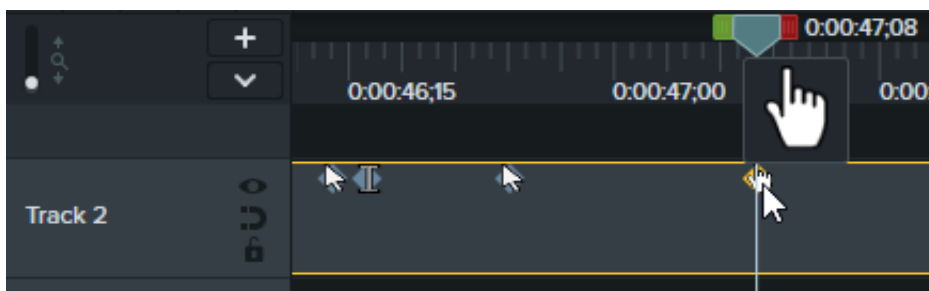
1. タイムライン上の TREC 録画をクリックして選択します。
2. [プロパティ] ボタンをクリックします。
3. プロパティ パネルで [カーソル プロパティ] タブを選択します。
4. [不透明度] を 0% に設定します。

▼ 録画の一部 – カーソルなしの画像に設定する

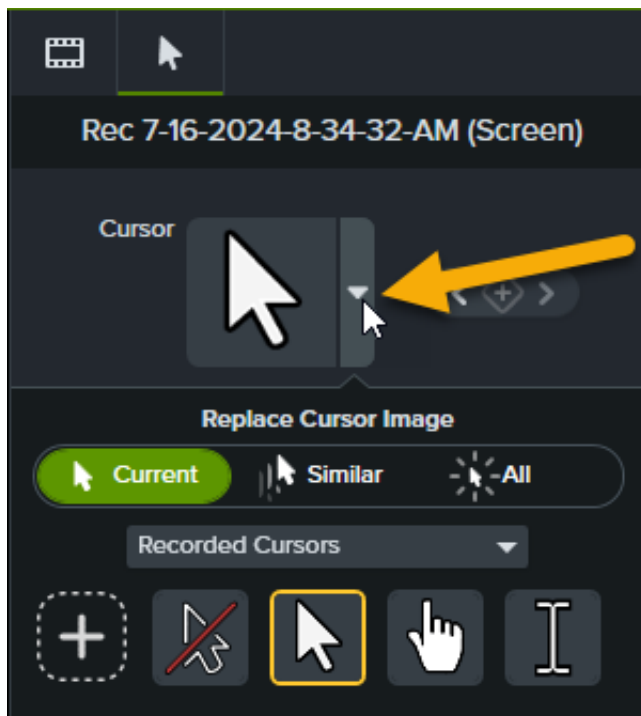
1. タイムライン上の TREC 録画をクリックして選択します。
2. [プロパティ] ボタンをクリックします。
3. プロパティ パネルで [カーソル プロパティ] タブを選択します。
4. タイムラインで選択した TREC ファイル上にカーソル画像が表示されます。



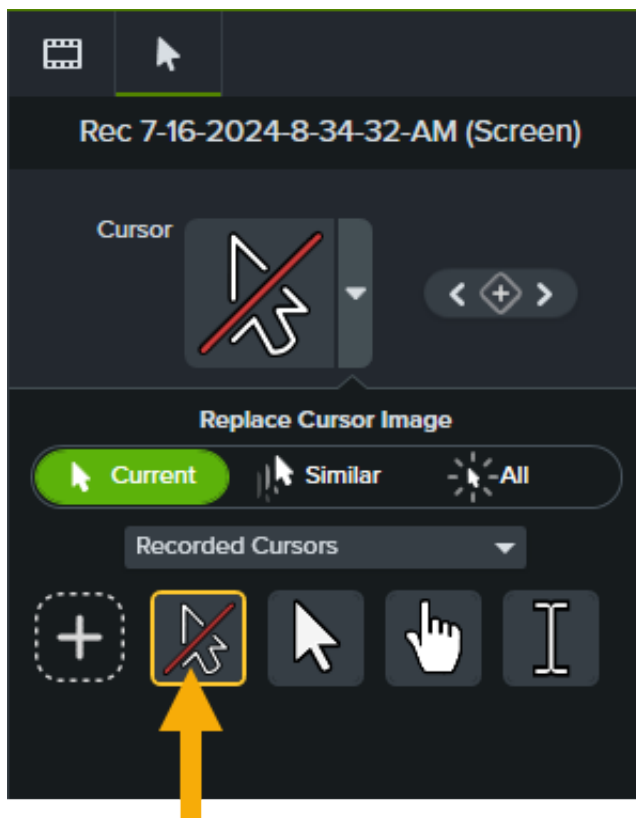
置き換えるカーソル画像まで再生ヘッドをドラッグします。**ズーム** スライダーを右にドラッグしてタイムラインを拡大すると、カーソル画像のキーフレームが見やすくなります。



5. [カーソル プロパティ] タブで、[カーソル] ドロップダウンをクリックします。



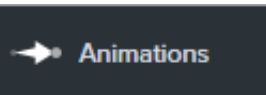
6. カーソル画像を置き換える選択肢が表示されます。[現在] を選択すると、タイムライン上の再生ヘッドの位置のカーソルが置き換えられます。
7. カーソル画像タイプで[カーソルなし] オプションを選択します。



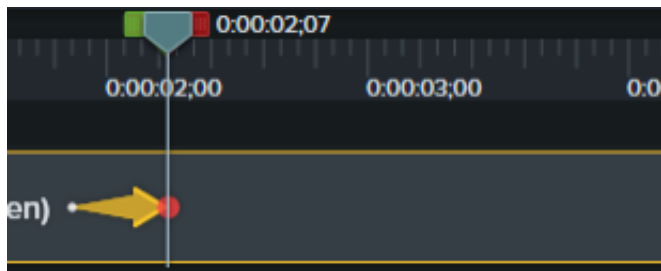
Camtasia は、TREC 録画に次のカーソル キーフレームが現れるまでカーソルを非表示にします。

▼ 録画の一部 – カーソルの不透明度を 0% に設定する

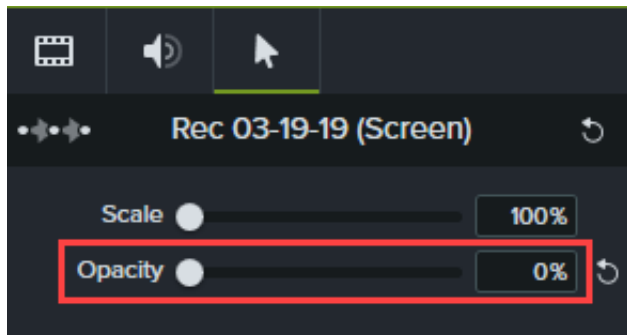
1. [アニメーション] タブ > [アニメーション] サブタブの順に選択します。



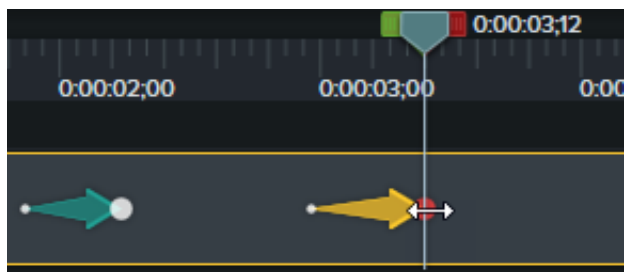
2. **カスタム** アニメーションをタイムラインの TREC ファイルの上にドラッグします。
3. カーソルを非表示にし始める位置まで、アニメーション矢印をドラッグします。



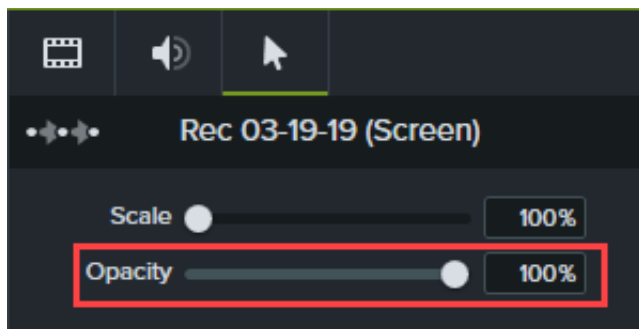
4. プロパティで **[カーソル]** タブをクリックし、**[不透明度]** を 0% に設定します。



5. ビデオ内でカーソルを再度表示するには、タイムラインの TREC ファイル上に別の**カスタム** アニメーションをドラッグします。
6. カーソルを再度表示する位置まで、アニメーション矢印の端をドラッグします。



7. プロパティで **[カーソル]** タブをクリックし、**[不透明度]** を 100% に設定します。



カーソル効果を追加する

タイムライン上の Camtasia 録画ファイル (TREC) にカーソル効果を追加して、ビデオ内のメッセージを強調するためにカーソルを強調します。「[カーソル効果を追加する](#)

(<https://www.techsmith.co.jp/learn/tutorials/camtasia/cursor-effects/>)」を参照してください。

カーソルのクリックを追加または編集する

Camtasia 録画ファイル (TREC) では、いつでもマウス クリックを追加または編集できます。カーソル クリック効果を適用すると、クリックを視覚的に強調できます。また、画像、ビデオ、録画ファイル内でクリックをシミュレートするために、新しいカーソル キーフレームを追加することもできます。「[クリック効果を追加する、カーソル クリックを編集する \(https://www.techsmith.co.jp/learn/tutorials/camtasia/cursor-effects/#h-add-a-click-effect-amp-edit-cursor-clicks\)](https://www.techsmith.co.jp/learn/tutorials/camtasia/cursor-effects/#h-add-a-click-effect-amp-edit-cursor-clicks)」を参照してください。

カーソル パスを編集する

Camtasia 録画ファイル (TREC) では、ナレーションと一致しないカーソル位置を修正したり、録画後にカーソルの移動を滑らかにしたりできます。「[カーソルとパスをカスタマイズする \(https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=236752\)](https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=236752)」を参照してください。

新しいカーソル パスを設計する

完璧な録画をする必要はありません。任意の画像、ビデオ、TREC 録画ファイルに対して、独自のカーソル パスを設計し、カーソル クリックを追加してカーソルの動きをシミュレートできます。「[カーソルとパスをカスタマイズする \(https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=236752\)](https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=236752)」を参照してください。

カーソル効果を追加する

カーソル効果を追加して、カーソルを強調したり、カーソル クリックを編集したりする方法を学びます。

はじめに

ほとんどのビデオでは、カーソルが録画ファイルに焼き付けられています。Camtasia は、Camtasia 録画ファイル形式 (TREC) で画面とカーソル データを個別に記録します。これにより、カーソルを編集することができ、カーソルの動きや位置を改良するために録画し直す必要がなくなります。

Camtasia のカーソル編集と効果は、以下のような場合に役立ちます。

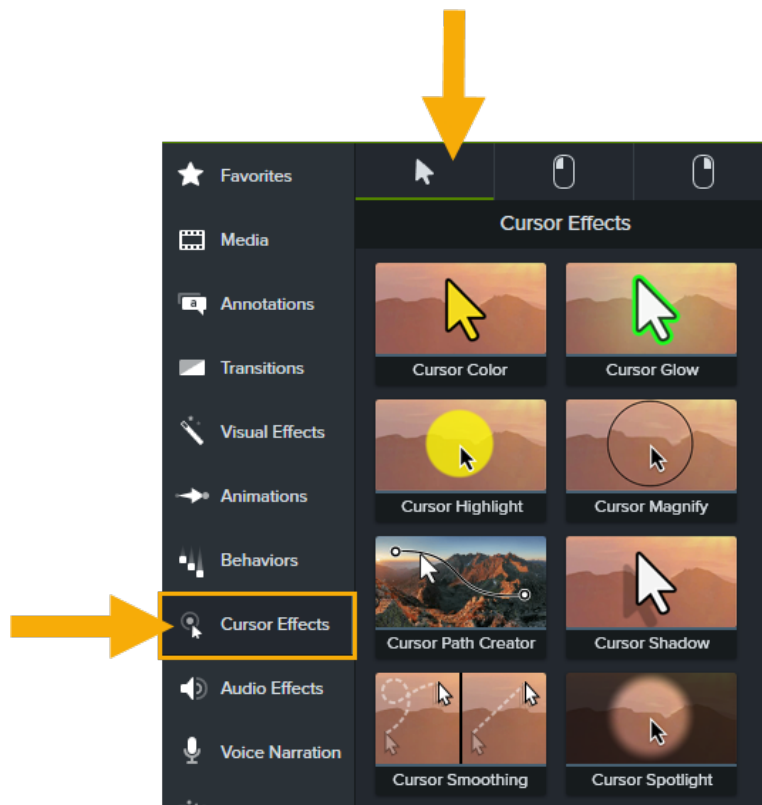
- ぎくしゃくしたカーソルの動きをスムーズにする
- ナレーションと一致しないカーソル位置を修正する
- ビデオ内のメッセージを強調するためにカーソルを強調する
- カーソルのクリックを追加または編集する

静止画像や Camtasia 以外で録画したビデオにカーソルを追加する場合は、**カーソル パスの作成効果**を追加して、カーソル パスをデザインできます。また、**左クリック**または**右クリック**の効果を追加して、カーソル クリックのキーフレームを追加し、クリックをシミュレートできます。「[クリック効果を追加する、カーソル クリックを編集する](#)」を参照してください。

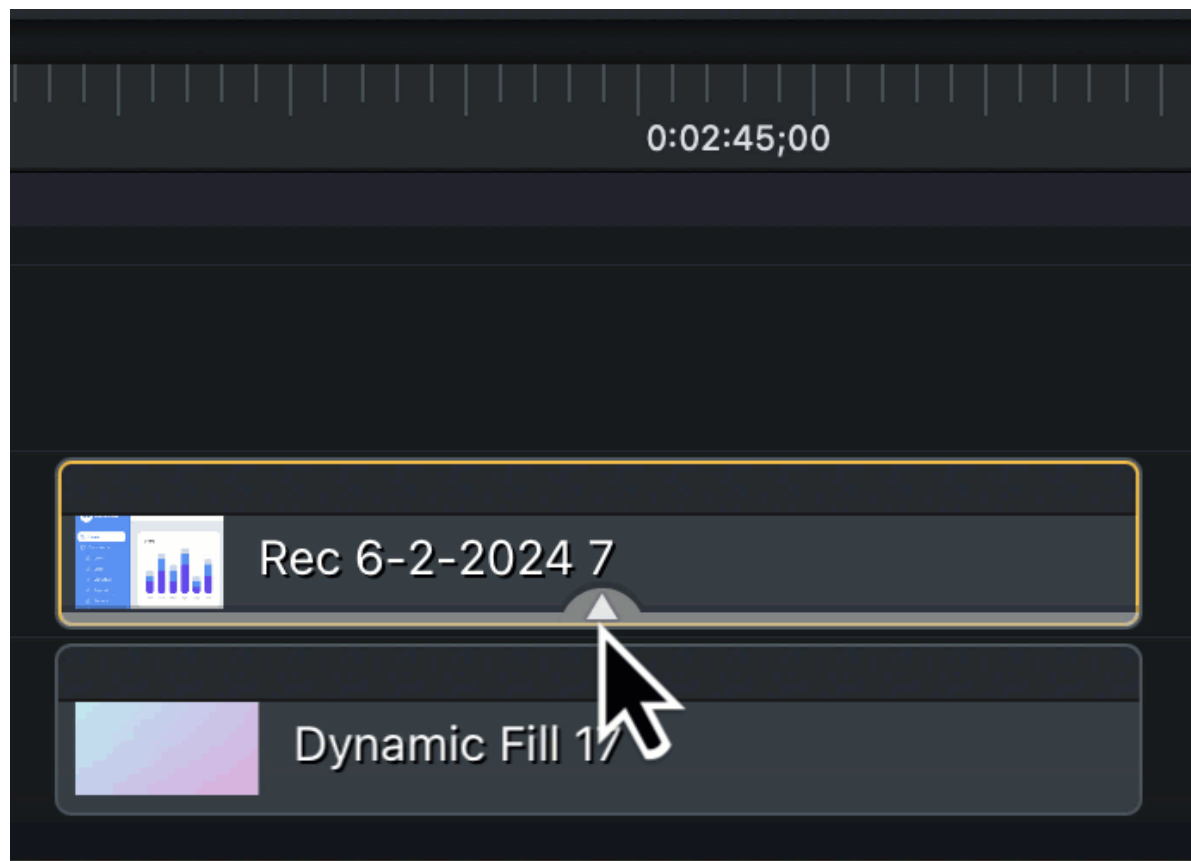
カーソル効果を追加する

タイムライン上の Camtasia 録画ファイル (TREC) にカーソル効果を追加して、ビデオ内のメッセージを強調するためにカーソルを強調します。

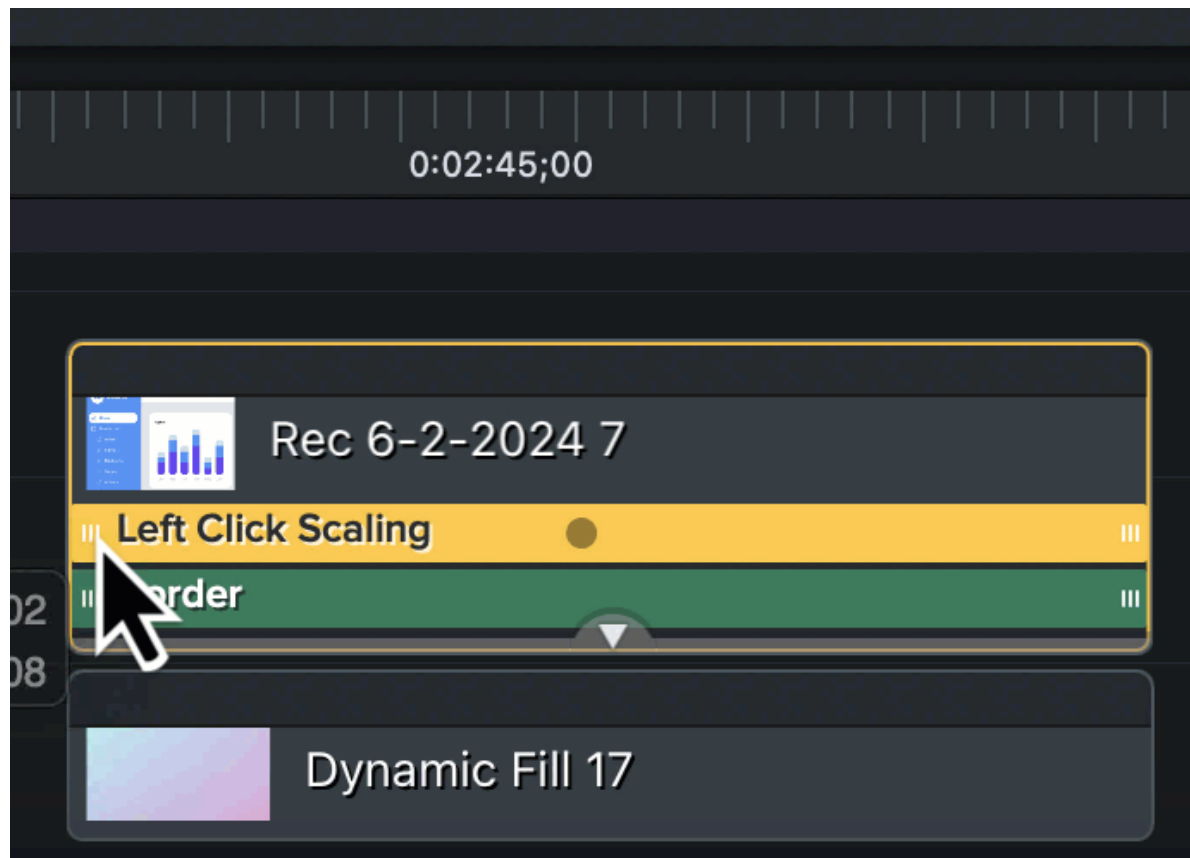
1. **[カーソル効果] タブ** > **[カーソル効果] サブタブ**を選択します。



2. タイムライン上の Camtasia 録画ファイル (TREC) に効果をドラッグします。「[カーソル効果の種類](#)」を参照してください。
3. 矢印をクリックして、効果のトレイを開きます。



4. デフォルトでは、効果はメディアの表示時間全体に適用されます。表示時間を調整するには、効果をクリックして選択し、両端をドラッグしてクリップ内での効果の開始と終了のタイミングを調整します。



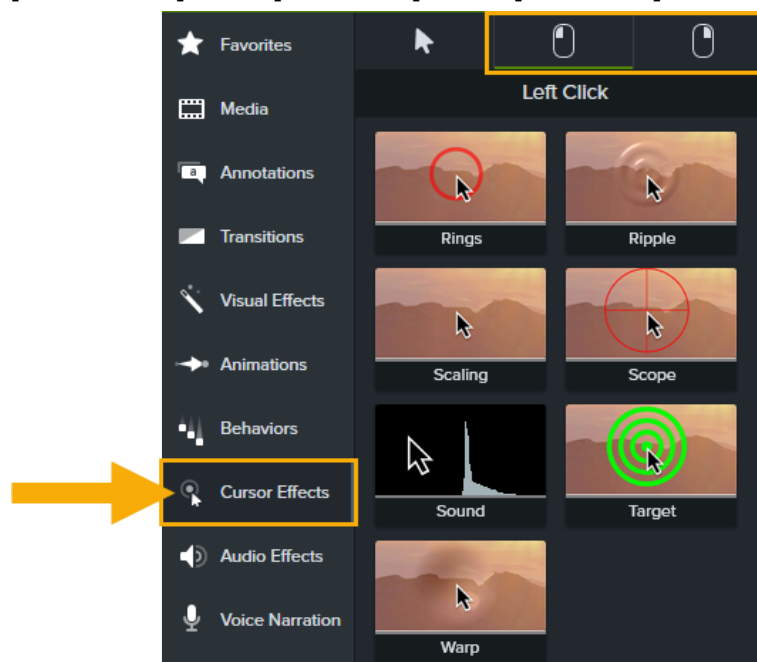
5. プロパティ パネルで、効果に利用可能なプロパティをカスタマイズします。

クリック効果を追加する、カーソルクリックを編集する

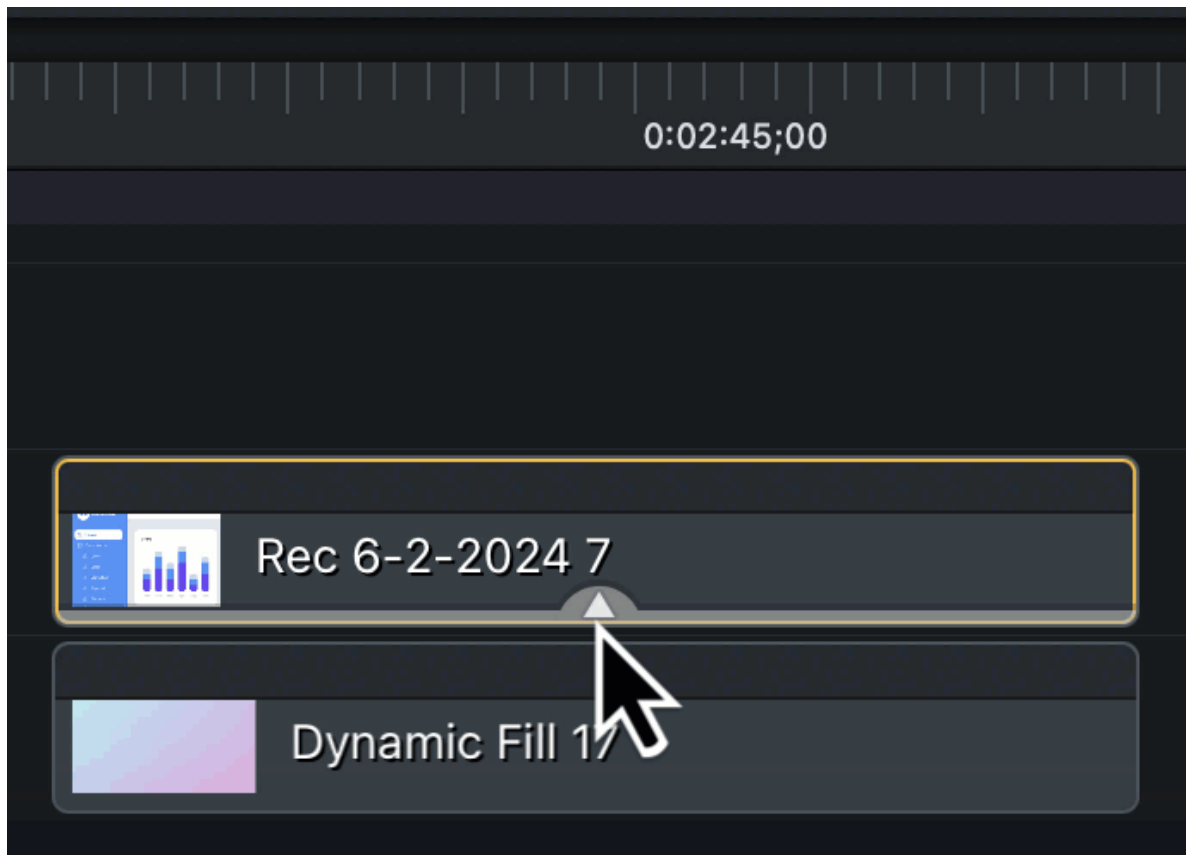
Camtasia 録画ファイル形式 (TREC) では、いつでもマウス クリックを追加または編集できます。カーソル クリック効果を適用すると、クリックを視覚的に強調できます。また、画像、ビデオ、録画ファイル内でクリックをシミュレートするために、新しいカーソル キーフレームを追加することもできます。

▼ Camtasia 録画 (TREC ファイル) の場合

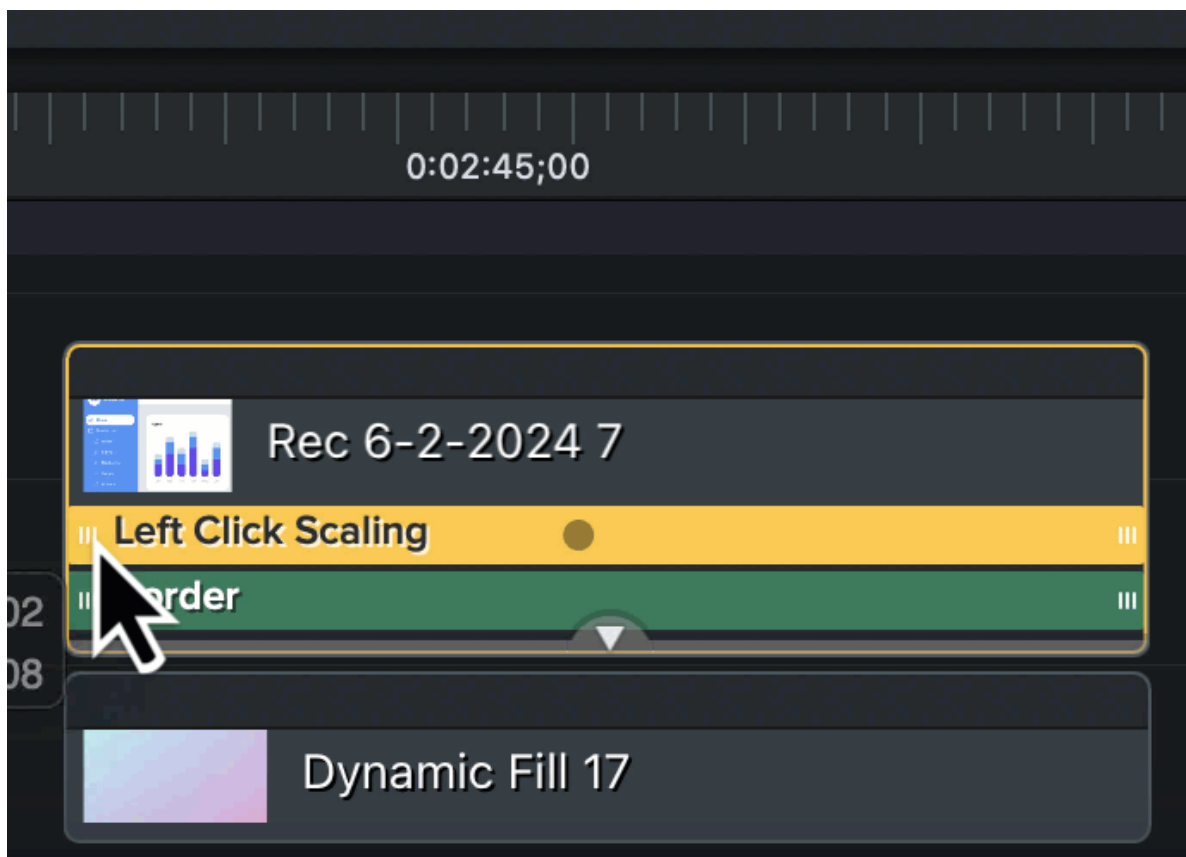
1. [カーソル効果] タブ > [左クリック] または [右クリック] サブタブを選択します。



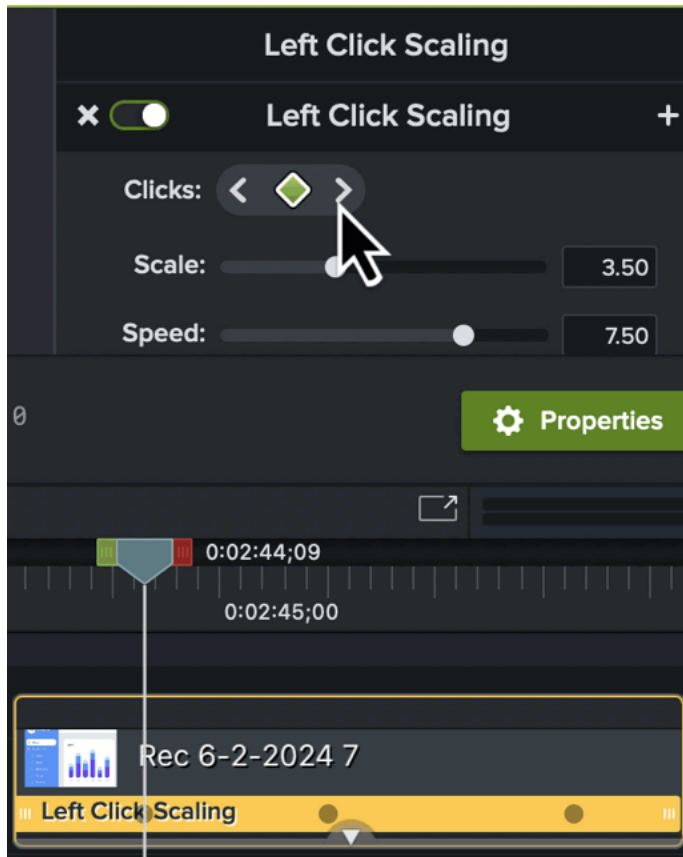
2. タイムライン上の Camtasia 録画ファイル (TREC) に効果をドラッグします。「[カーソル効果の種類](#)」を参照してください。
3. 矢印をクリックして、効果のトレイを開きます。



4. デフォルトでは、効果はメディアの表示時間全体に適用されます。表示時間を調整するには、効果をクリックして選択し、両端をドラッグしてクリップ内での効果の開始と終了のタイミングを調整します。



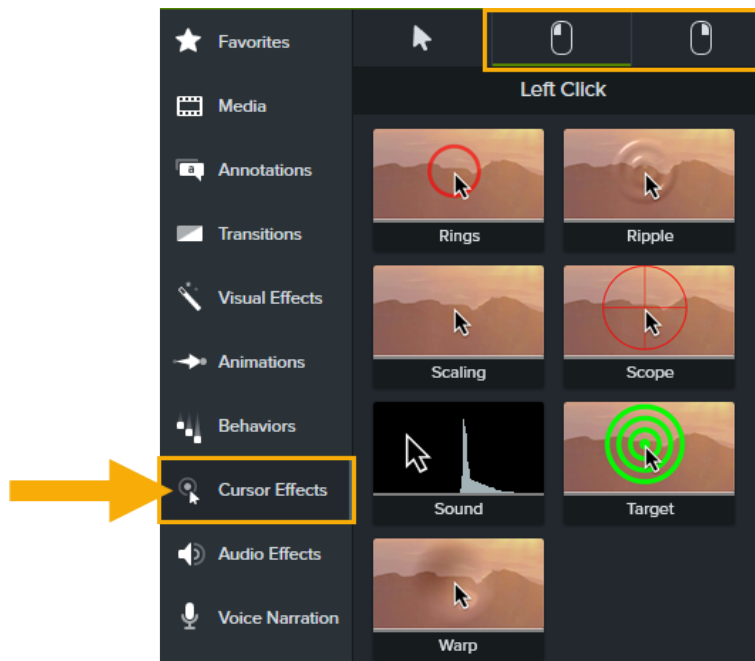
5. プロパティ パネルで、効果に利用可能なプロパティをカスタマイズします。
6. 効果の円は、メディア内でクリックが発生する場所を示します。[前へ] ボタンと [次へ] ボタンをクリックして、カーソル クリックのシーケンスをたどります。
 - 新しいカーソル クリックを追加するには、タイムライン上の再生ヘッドを目的の位置までドラッグし、プロパティの [カーソル キーフレーム] ボタンをクリックします。



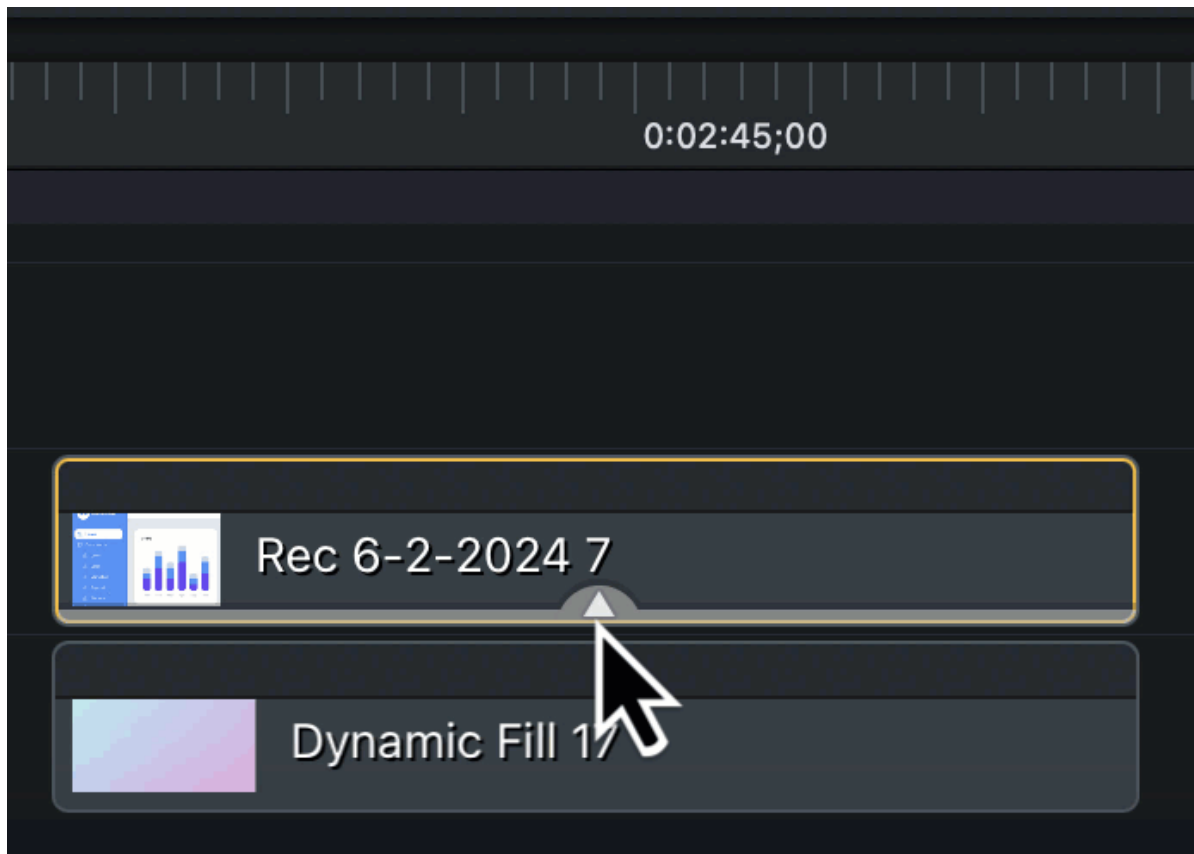
- カーソル クリックを削除するには、[前へ] ボタンと [次へ] ボタンをクリックして目的のカーソル クリックに移動し、[カーソル キーフレーム] ボタンをクリックして選択したクリックを削除します。

▼ 他のアプリケーションで作成した画像やビデオの場合

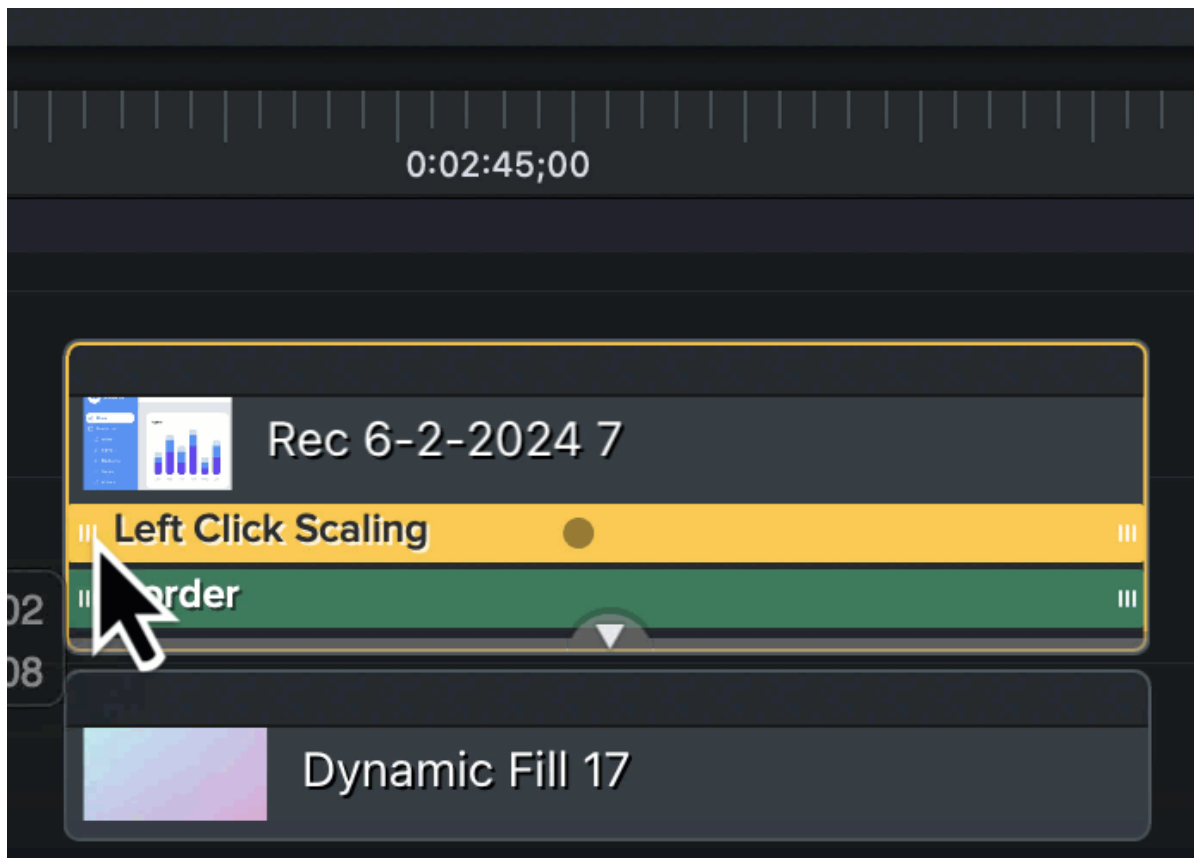
1. [カーソル効果] タブをクリックします。
2. [カーソル効果] サブタブで、[カーソルパスの作成] 効果をタイムライン上のメディアにドラッグし、カーソルパスを設定します。「[カーソルとパスをカスタマイズする \(https://www.techsmith.co.jp/learn/tutorials/camtasia/customize-your-cursor-path-2/\)](https://www.techsmith.co.jp/learn/tutorials/camtasia/customize-your-cursor-path-2/)」を参照してください。
3. [カーソル効果] タブ > [左クリック] または [右クリック] サブタブを選択します。



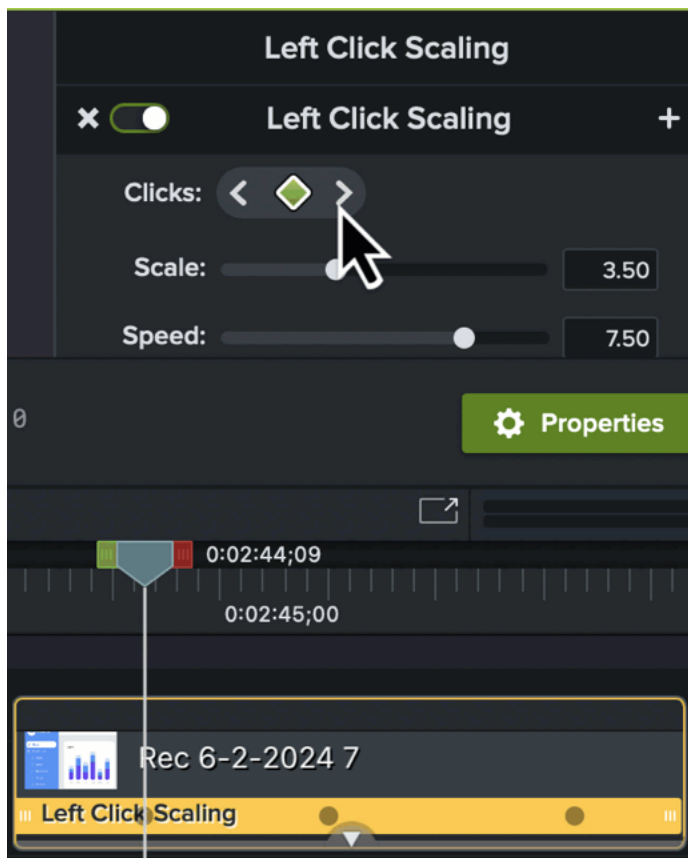
4. 効果をタイムライン上のメディアにドラッグします。「[カーソル効果の種類](#)」を参照してください。
5. 矢印をクリックして、効果のトレイを開きます。



6. デフォルトでは、効果はメディアの表示時間全体に適用されます。表示時間を調整するには、効果をクリックして選択し、両端をドラッグしてクリップ内での効果の開始と終了のタイミングを調整します。



7. プロパティ パネルで、効果に利用可能なプロパティをカスタマイズします。
8. 新しいカーソル クリックを追加するには、タイムライン上の再生ヘッドを目的の位置までドラッグし、プロパティの **[カーソル キーフレーム]** ボタンをクリックします。
9. 効果の円は、メディア内でクリックが発生する場所を示します。カーソル クリックを削除するには、**[前へ]** ボタンと **[次へ]** ボタンをクリックして目的のカーソル クリックに移動し、**[カーソル キーフレーム]** ボタンをクリックして選択したクリックを削除します。



カーソル効果の種類

一般的なカーソル効果

カーソルの色

カーソルの塗りつぶしやアウトラインの色を編集して、ビデオのテーマに合わせたり、画面のコンテンツから目立たせたりできます。

カーソル ハイライト

カーソルに視聴者の注意を引き付けるために、色の円を追加します。

カーソル パスの作成

Camtasia 以外のアプリケーションで録画した画像やビデオに追加して、デモや録画をシミュレートするための独自のカーソルパスをデザインします。左クリックや右クリックの効果と組み合わせることで、あらゆるものにクリック アクションを作成できます。

「[カーソルとパスをカスタマイズする](#)

([https://www.techsmith.co.jp/learn/?](https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=236752)

[post_type=tutorial&p=236752](https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=236752))」を参照してください。

カーソルの輝き

輝き効果でカーソルを強調します。カーソルに輝き効果を付ければ、画面上で目立ち、視聴者の注目を集めることができます。

拡大

カーソル範囲を拡大して詳細を表示します。

カーソルの影

カーソルが画面上に浮いているように見えるビジュアル効果を追加します。

カーソル スムージング

注意がそらされるような、ぎくしゃくしたカーソルの動きを滑らかな線に変換します。「[すばやくスムーズなカーソル移動 \(https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=182331\)](https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=182331)」を参照してください。

スポットライト

ハイライトされたカーソル範囲の外側を暗くしたりぼかしたりして、特定のアクションやカーソルの動きを強調します。

左クリックと右クリックの効果

クリック効果は、ビデオ内のクリック操作を視覚的に強調するのに役立ちます。

リング

マウス クリック範囲の上に拡大するリングを追加します。

さざ波

マウス クリック範囲の上に透明なさざ波を追加します。

拡大縮小

マウス クリックを視覚的に示す確実なインジケータを追加します。

十字線

マウス クリック範囲の上に標的を示す十字線を追加します。

サウンド

他のクリック効果と組み合わせることで、カーソル クリックを強調します。

ターゲット

マウス クリック範囲の上に標的を示す同心円を追加します。

ワーブ

透明なビジュアル効果を追加して、マウス クリックの周囲が押し込まれるような表現でクリックを強調します。

ヒント: クリックを強調するには、サウンドと拡大縮小のクリック効果を組み合わせます。

1つのクリップに複数のカーソル効果を追加できます。この2つのクリック効果を組み合わせると、クリックの動作を強調するのに最適です。

カーソルを置き換える

TREC 録画ファイルのカーソル画像を置き換える方法を学びます。

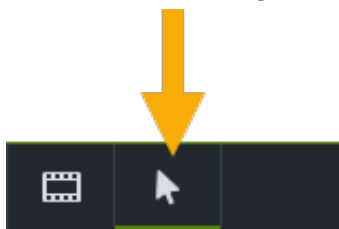
録画後、Camtasia 録画ファイル (TREC) 内のカーソルを変更できます。カーソルを変更することで、以下を実現できます。

- 録画全体で常に一貫したカーソルを使用し、視聴者が集中しやすくなるようにする
- カスタム カーソルでカーソルの動きを強調する
- 複数のプラットフォーム用の録画を作成する際に、オペレーティング システムのカーソルに合わせる
- Camtasia に付属のプロがデザインしたカーソルに置き換えて、楽しいテーマにしたり、強調を加えたりする

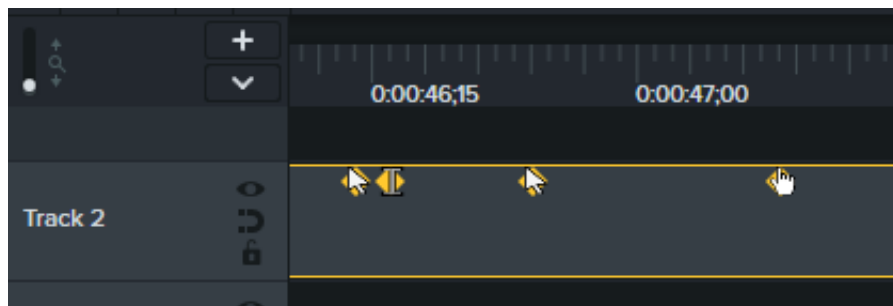
現在のカーソルを置き換える

メモ: カーソルの変更や編集は、Camtasia 録画ファイル形式 (TREC) でのみ可能です。Camtasia 以外のソフトウェアで録画したビデオの場合、カーソルは録画ファイルに焼き付けられており、編集できません。

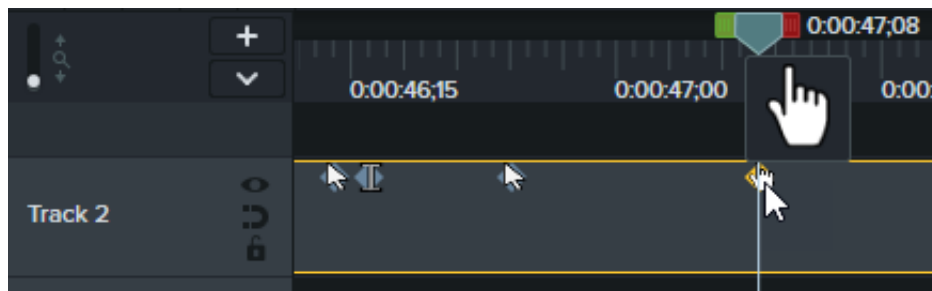
1. タイムライン上の Camtasia 録画ファイル (TREC) をクリックして選択します。
2. [プロパティ] ボタンをクリックします。
3. プロパティ パネルで [カーソル プロパティ] タブを選択します。



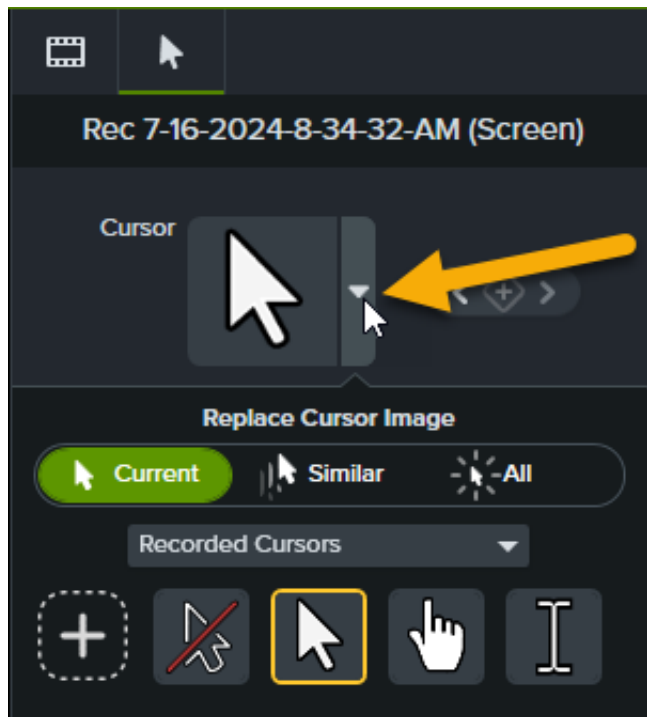
4. タイムラインで選択した TREC ファイル上にカーソル画像が表示されます。



置き換えるカーソル画像まで再生ヘッドをドラッグします。**ズーム** スライダーを右にドラッグしてタイムラインを拡大すると、カーソル画像が見やすくなります。



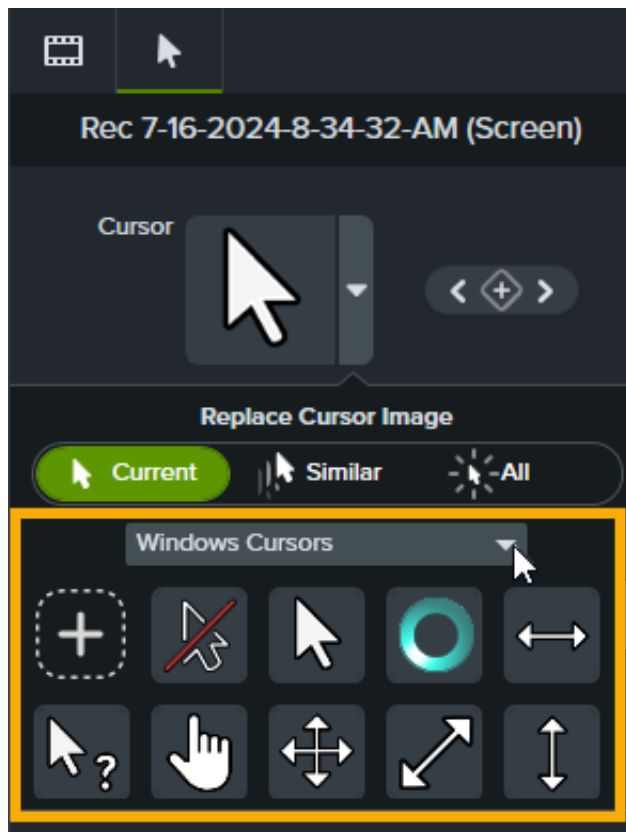
5. [カーソル プロパティ] タブで、[カーソル] ドロップダウンをクリックします。



6. 次のオプションのいずれかを選択します。

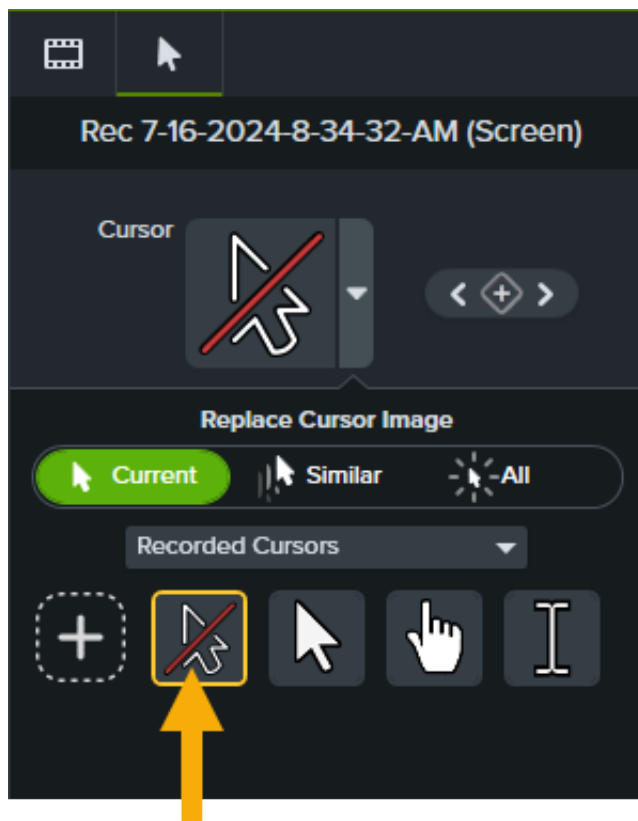
- **現在:** 再生ヘッドの位置にある現在のカーソルのみを置き換えます。
- **同様:** 選択した TREC ファイル内のこの種類のカーソルをすべて置き換えます。
- **すべて:** 選択した TREC ファイル内のすべてのカーソルを置き換えます。

7. ドロップダウンからカーソルの種類を選択し、目的のカーソルを選択します。



ヒント: 録画内の一部のセクションでカーソルを非表示にできます。

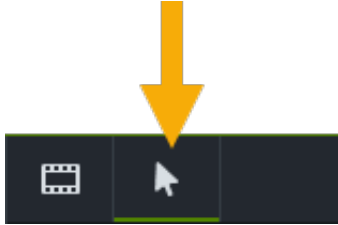
録画の一部でカーソルを非表示にするには、カーソル画像として **[カーソルなし]** オプションを選択します。



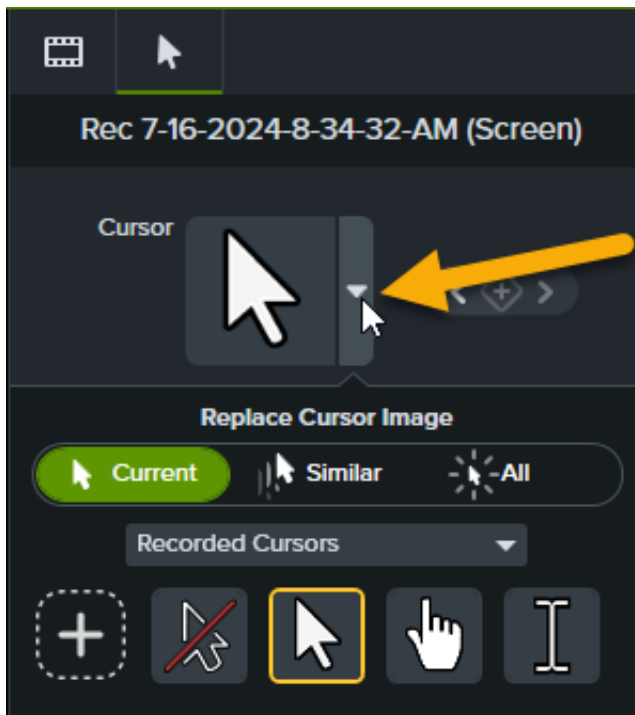
カスタム カーソルを追加する

画像ファイルをインポートして、カスタム カーソルとして使用できます。

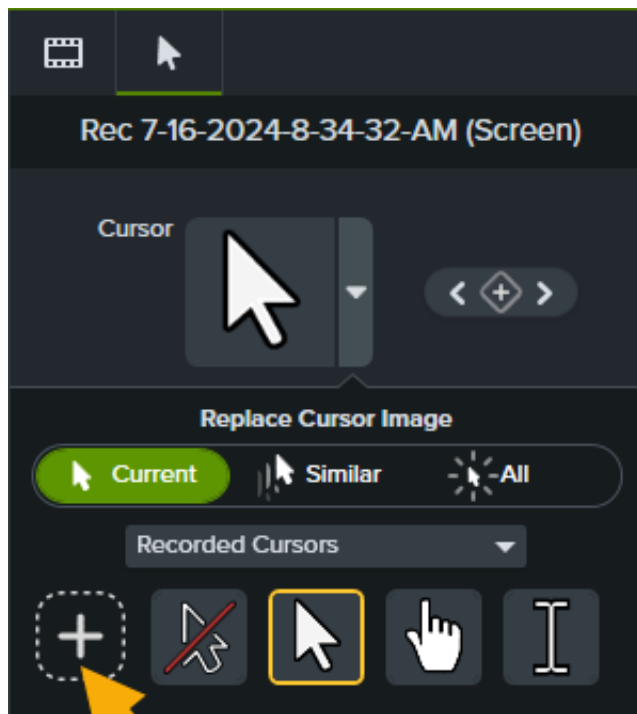
1. タイムライン上の Camtasia 録画ファイル (TREC) をクリックして選択します。
2. [プロパティ] ボタンをクリックします。
3. プロパティ パネルで [カーソル プロパティ] タブを選択します。



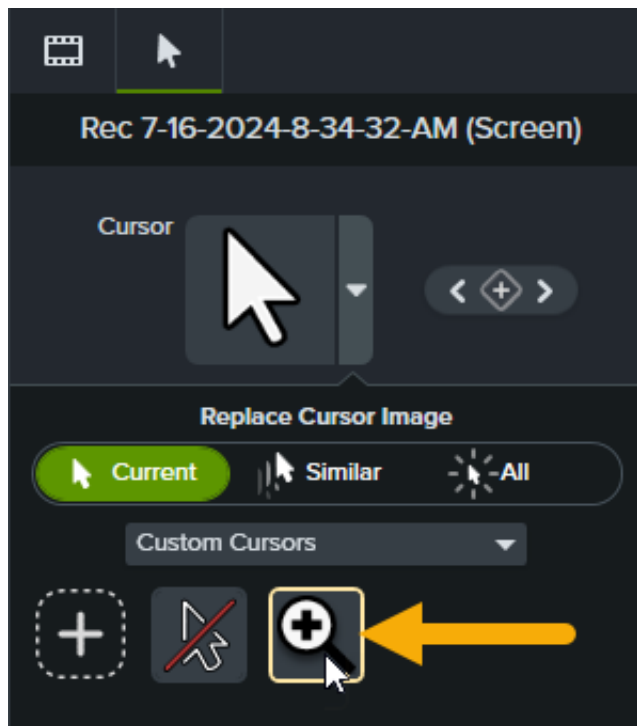
4. [カーソル プロパティ] タブで、[カーソル] ドロップダウンをクリックします。



5. [インポート] ボタンをクリックして、カスタム カーソルを追加します。



6. [開く] ダイアログが表示されます。カスタム カーソル画像として使用する BMP、JPEG、PNG、または TIF 形式の画像ファイルを選択し、[開く] をクリックします。
7. カスタム カーソルのプロパティを編集し、[カーソルの編集を保存] ボタンをクリックします。
Camtasia は、インポートしたカーソルをカスタム カーソルのリストに追加します。TREC 録画でカスタム カーソルを使用するには、「[現在のカーソルを置き換える](#)」の手順に従います。



カーソルとパスをカスタマイズする

カーソルを置き換える、またはインポートする方法、カーソルパスを編集する方法、ビデオに新しいパスを追加する方法を学びます。

このチュートリアルの内容:

- [カーソルを置き換える、インポートする](#)
- [録画されたカーソルパスを編集する](#)
- [新しいカーソルパスを作成する](#)
- [元のカーソルパスを復元する](#)

Camtasia では、カーソルパスの追加や編集、カスタムカーソルのアップロードが可能で、次のようなプロ品質のビデオを作成できます。

- ソフトウェアや製品のデモ
- 操作説明ビデオやハウツービデオ
- ビジネスプレゼンテーションや録画スライドショー

カーソルを使用して、ストーリーを伝えたり、画面の重要な部分に視聴者の注目を集めたり、ビデオに磨きをかけたりできます。

カーソルを使ってボタンやリンクを強調したり、画面上のカーソルの動きに音声ナレーションを合わせたり、録画中に間違えたカーソルの動きを修正したり、さまざまなことが可能です。

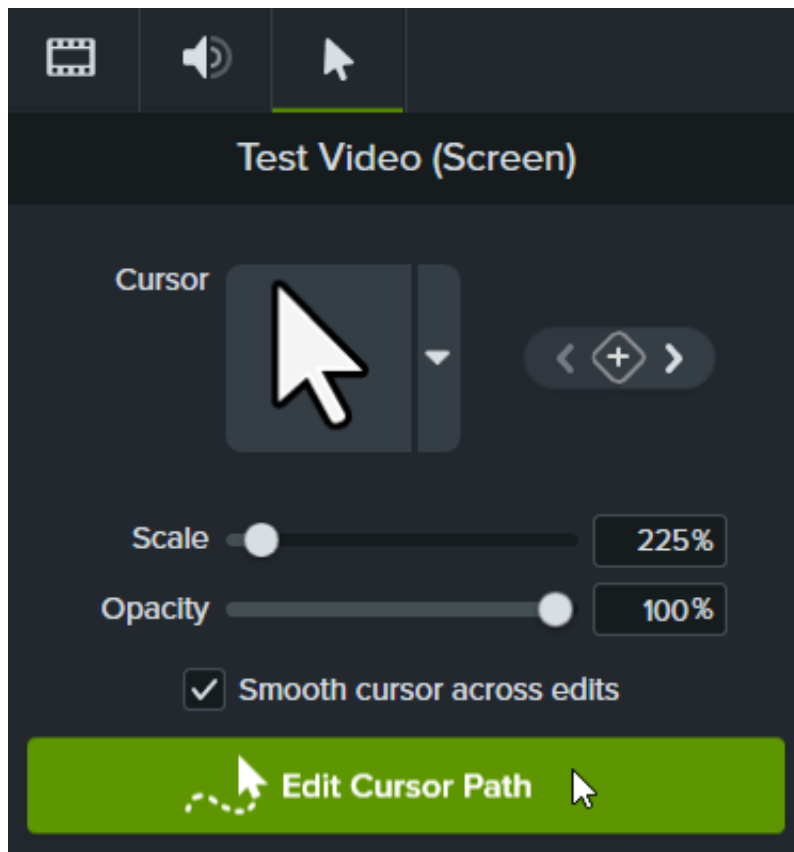
カーソルを置き換える、インポートする

カーソルのサイズやスタイルを調整したり、カスタムカーソルを追加したりすることで、ビデオをより良いものにして、注意が散漫にならないようにすることができます。

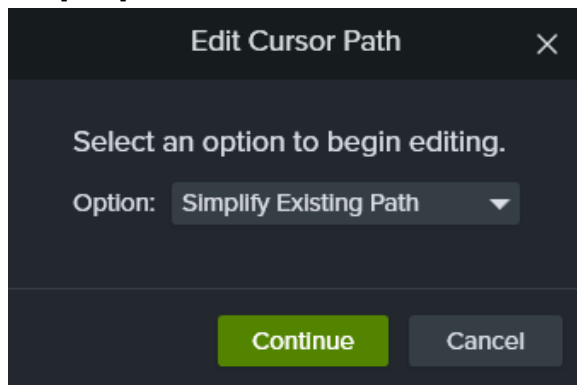
1. タイムラインまたはキャンバス上で、Camtasia 録画 (TREC) を選択します。

メモ: 編集できるのは、Camtasia (TREC) でキャプチャした画面録画のカーソルパス、または新しく追加した後のカーソルパスのみです。Camtasia にインポートしたビデオや画像に新しいカーソルパスを作成するには、「[新しいカーソルパスを作成する](#)」を参照してください。

2. プロパティパネルのカーソルタブで、**[カーソルパスの編集]** ボタンをクリックします。



3. [カーソルパスの編集] ダイアログで、ドロップダウンから [既存のパスを簡略化] または [新しいパスを作成] を選択し、[続行] をクリックします。



メモ: この手順は、カーソルパスを初めて編集する場合にのみ実行する必要があります。

4. タイムライン上で、編集するポイントをクリックして選択します。



また、カーソル プロパティ パネルのキーフレーム矢印をクリックすると、タイムライン上のカーソル キーフレーム間で選択範囲を移動できます。

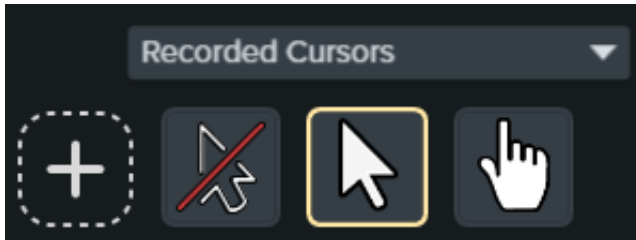


5. カーソルのドロップダウンをクリックし、[カーソル画像の置き換え] オプションのいずれかを選択します。

- **現在:** 再生ヘッドにあるカーソルのみを編集します。
- **同様:** 再生ヘッドにあるカーソルと同じスタイルのカーソルをすべて編集します。
- **すべて:** タイムライン上のカーソルをすべて編集します。

6. カーソルを置き換えるには、次のいずれかを実行します。

- 録画内で検出された利用可能なカーソル画像のいずれかをクリックします。



- **[録画されたカーソル]** ドロップダウンをクリックし、利用可能なカーソルの別のカテゴリを選択します。次に、目的のカーソルを選択します。
- 新しいカーソル画像をインポートするには、**[+]** アイコンをクリックします。インポートしたカーソルとして利用可能なファイル形式は、BMP、JPG、JPEG、PNG、PDF、TIF、TIFF です。

メモ: インポートしたカーソルのポインターの位置を選択するには、画像内で十字線を移動します。**[カーソルの編集を保存]** をクリックして適用します。

7. **[倍率]** のコントロールをクリックしてドラッグし、キャンバス上のカーソルの大きさを調整します。

ビデオの再生中に新しく編集されたカーソルが表示されます。

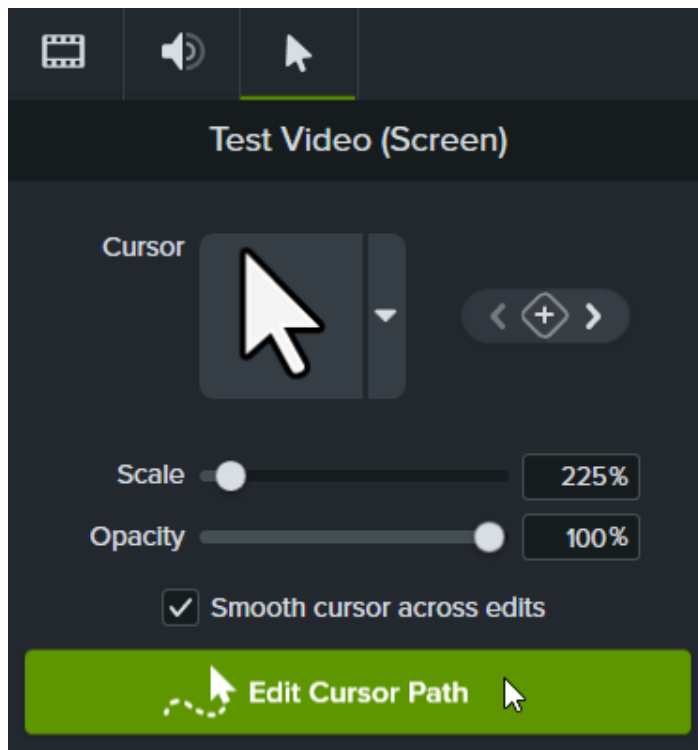
録画されたカーソルパスを編集する

録画したカーソルパスを編集して、ビデオ内で位置を移動するカーソルの流れを改善できます。

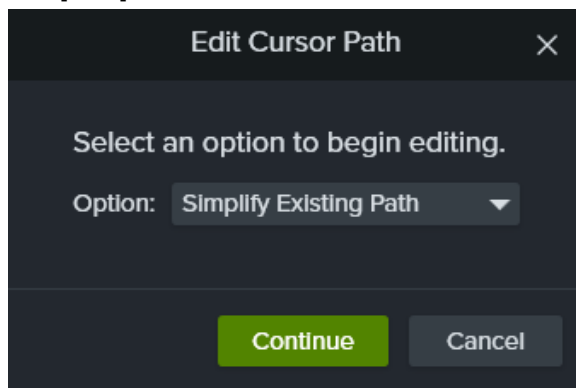
1. タイムラインまたはキャンバス上で、Camtasia 録画 (TREC) を選択します。

メモ: 編集できるのは、Camtasia (TREC) でキャプチャした画面録画のカーソルパス、または新しく追加した後のカーソルパスのみです。Camtasia にインポートしたビデオや画像に新しいカーソルパスを作成するには、「[新しいカーソルパスを作成する](#)」を参照してください。

2. プロパティ パネルのカーソル タブで、**[カーソルパスの編集]** ボタンをクリックします。

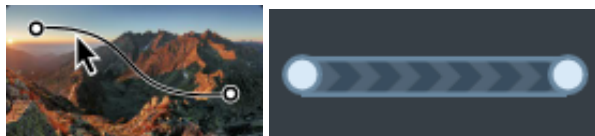


3. [カーソルパスの編集] ダイアログで、ドロップダウンから [既存のパスを簡略化] または [新しいパスを作成] を選択し、[続行] をクリックします。



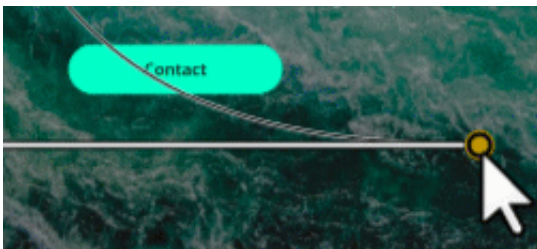
メモ: この手順は、カーソルパスを初めて編集する場合にのみ実行する必要があります。

4. キャンバスとタイムラインにカーソルパスとポイントが表示されます。

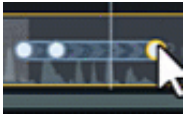


5. 編集するポイントをクリックして選択し、以下のオプションのいずれかを完了します。

- タイムライン上のポイントを右クリックし、[削除] を選択してそのポイントを削除します。
- キャンバス上のポイントをクリックしてドラッグし、録画内のカーソルの移動先を調整します。



- タイムライン上のポイントをクリックしてドラッグし、そのポイントまでのカーソル移動の長さを延長または短縮します。表示時間を長くする場合は、ポイントを右にドラッグします。表示時間を短くする場合は、ポイントを左にドラッグします。

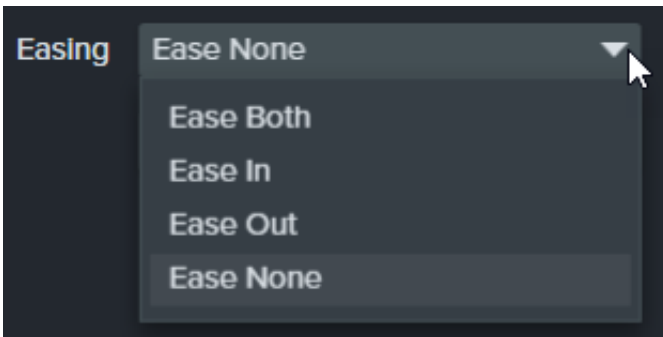


- プロパティ パネルで [線の種類] を選択し、カーソル ポイント前後のカーソルの移動が直線または曲線になるように設定します。



メモ: 線の種類を選択した後、必要に応じてキャンバス上でポイントのハンドルをクリックしてドラッグし、カーソル移動の曲線を手動で調整できます。

- [イージング] ドロップダウンからオプションを選択し、選択したポイントを通る際のカーソルの速度を設定することで、表示をより自然にすることができます。



6. タイムライン上で再生ヘッドをクリックし、編集したい位置にドラッグします。再生ヘッドの線を右クリックし、以下のオプションのいずれかを選択して、カーソルパスを編集します。
 - **再生ヘッドの位置にカーソルポイントを追加:** カーソルの動きや見え方をより細かく制御できるようにするため、パスにポイントをもう1つ追加します。
 - **再生ヘッドの位置でカーソルパスを分割:** タイムラインに新しいパスの部分と2つのポイントを追加します。これは、カーソルがある位置で一時停止してから、パスの移動を続ける場合に便利です。
 - **カーソルパスを再生ヘッドまで延長:** 選択した位置までパスの長さを延長し、タイムライン上に新しいカーソルポイントを2つ追加します。

メモ: [カーソルパスを再生ヘッドまで延長] メニュー オプションは、再生ヘッドがカーソルキーフレーム上にあり、その位置にタイムラインカーソルパスがない場合にのみ利用可能です。

7. 編集後にカーソルパスが分割された場合は、プロパティパネルの [編集点の間でカーソルをスムーズに移動] チェックボックスをクリックすると、カーソルの流れを改善できます。
8. [倍率] のコントロールをクリックしてドラッグし、キャンバス上のカーソルの大きさを調整します。
9. [編集終了] をクリックして、カーソルパスの編集を終了します。

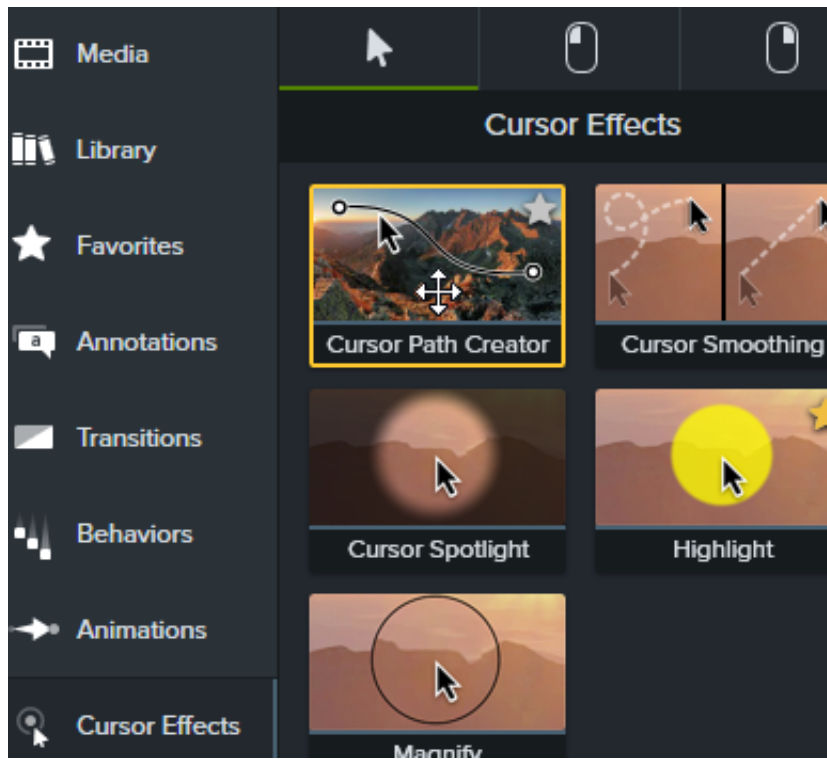


新しいカーソルパスを作成する

Camtasia で画像やビデオにカーソルを追加します。

メモ: Camtasia で録画したメディアには [カーソルパスの作成] 効果を追加できません。Camtasia 録画 (TREC) のカーソルパスを編集するには、「[録画されたカーソルパスを編集する](#)」を参照してください。

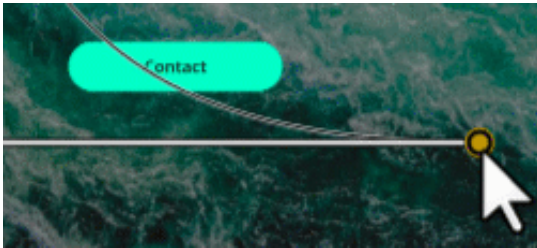
1. [カーソル効果] または [ビジュアル効果] タブの [カーソルパスの作成] 効果を、キャンバスまたはタイムライン上の画像やビデオにドラッグします。



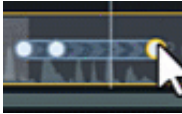
2. キャンバスとタイムラインにカーソルパスとポイントが表示されます。編集するポイントをクリックして選択し、以下のオプションのいずれかを完了します。

- 。タイムライン上のポイントを右クリックし、[削除] を選択してそのポイントを削除します。

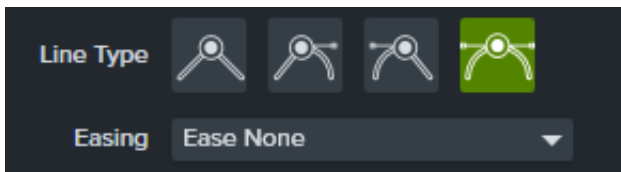
- キャンバス上のポイントをクリックしてドラッグし、録画内のカーソルの移動先を調整します。



- タイムライン上のポイントをクリックしてドラッグし、そのポイントまでのカーソル移動の長さを延長または短縮します。表示時間を長くする場合は、ポイントを右にドラッグします。表示時間を短くする場合は、ポイントを左にドラッグします。

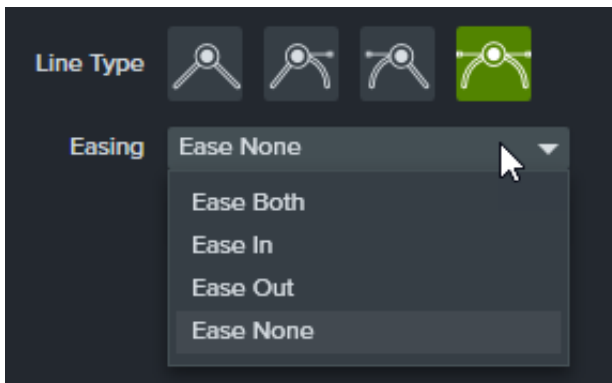


- プロパティ パネルで [線の種類] を選択し、カーソル ポイント前後のカーソルの移動が直線または曲線になるように設定します。



メモ: 線の種類を選択した後、必要に応じてキャンバス上でポイントのハンドルをクリックしてドラッグし、カーソル移動の曲線を手動で調整できます。

- [イージング] ドロップダウンからオプションを選択し、選択したポイントを通過する際のカーソルの速度を設定することで、表示をより自然にすることができます。



3. タイムライン上で再生ヘッドをクリックし、編集したい位置にドラッグします。再生ヘッドの線を右クリックし、以下のオプションのいずれかを選択して、カーソルパスを編集します。
 - **再生ヘッドの位置にカーソル ポイントを追加:** カーソルの動きをより細かく制御し、カーソルパスをイージングできるようにするため、カーソルパスにポイントをもう1つ追加します。
 - **再生ヘッドの位置でカーソルパスを分割:** タイムラインに新しいパスの部分と2つのカーソルポイントを追加します。これは、カーソルがある位置で一時停止してから、パスの移動を続ける場合に便利です。
 - **カーソルパスを再生ヘッドまで延長:** 選択した位置までパスの長さを延長し、タイムライン上に新しいカーソルポイントを2つ追加します。

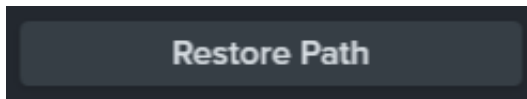
メモ: [カーソルパスを再生ヘッドまで延長] は、再生ヘッドがカーソルキーフレーム上にあり、その位置にタイムラインカーソルパスがない場合にのみ利用可能です。

4. 編集後にカーソルパスが分割された場合は、プロパティパネルの [編集点の間でカーソルをスムーズに移動] チェックボックスをクリックすると、カーソルの流れを改善できます。
5. [倍率] のコントロールをクリックしてドラッグし、キャンバス上のカーソルの大きさを調整します。
6. [編集終了] をクリックして、カーソルパスの編集を終了します。



元のカーソルパスを復元する

元のカーソルパスを復元するには、プロパティパネルの [パスを復元] をクリックします。



ビデオに透かしを入れる (Windows)

ビデオの不正使用防止、著作権の維持、ロゴの追加などのため、透かしを追加する方法を学びます。

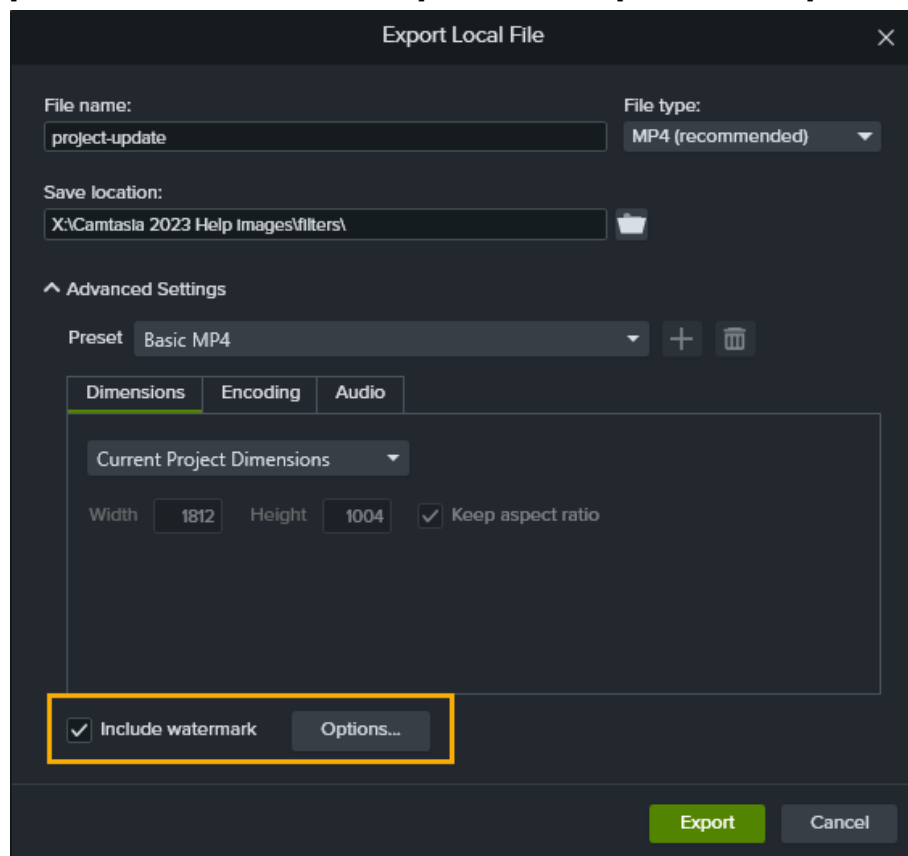
透かしとは、多くの場合透明なデジタルメディアに重ねられるロゴ、画像、テキストのことです。透かしは次のような場合に適用します。


- 独自のコンテンツを保護する。
- 自分のチャンネルやビデオ シリーズのビデオにブランドを設定する。
- 忠実度の低いコンテンツが許可なく共有され、再利用されないように、ドラフトにマークを付ける。

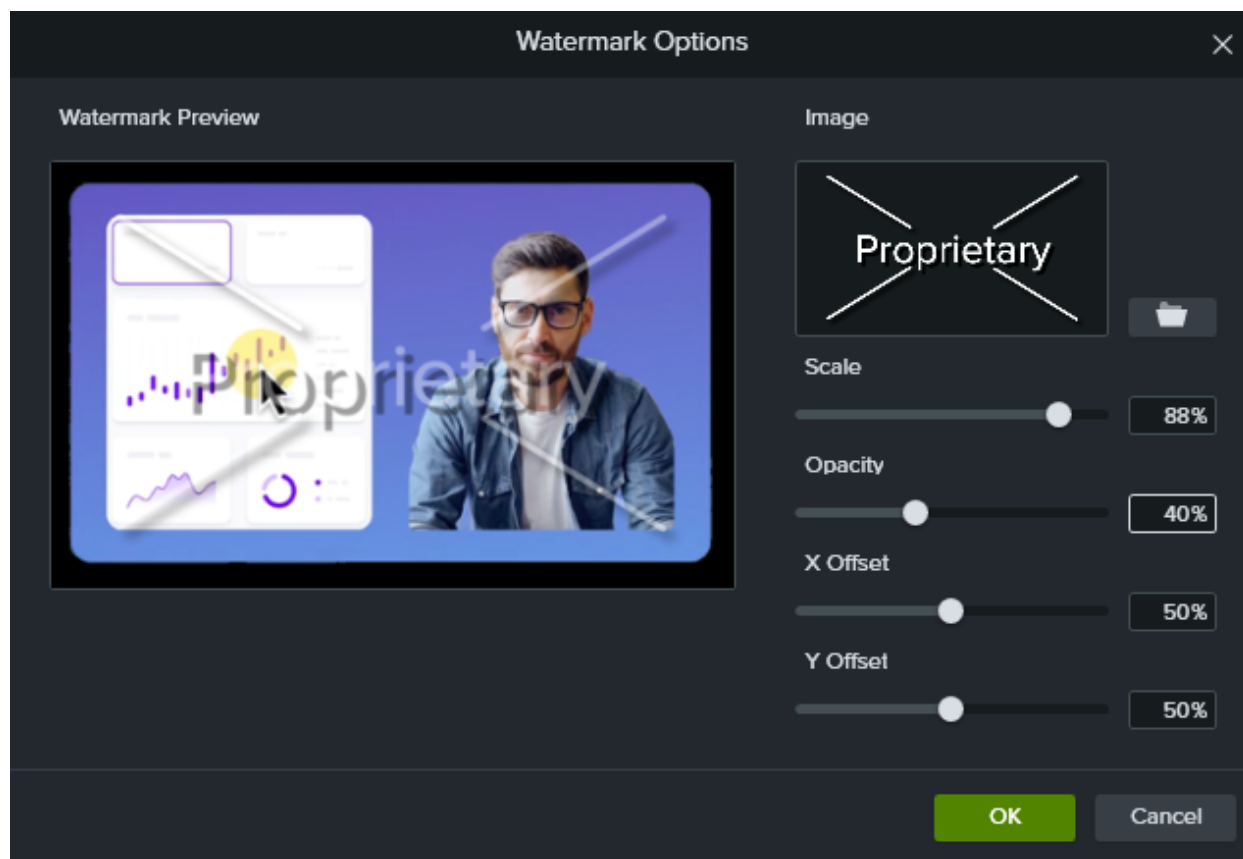
透かしを追加する

Windows では、ビデオをローカル ファイルにエクスポートするときに透かしを追加できます。

1. [エクスポート]>[ローカル ファイル] を選択します。
2. [ローカル ファイルのエクスポート] ダイアログで、[透かしを含める] を選択し、[オプション] をクリックします。



3. [透かしのオプション] ダイアログで、 フォルダー アイコンをクリックします。
4. 画像ファイル (BMP、JPG、JPEG、PNG) を参照して選択し、[開く] をクリックします。
5. 透かしのプレビューに、現在の設定でビデオがどのように表示されるかのプレビューが表示されます。



6. スライダーをドラッグするかパーセント値を入力して、以下のいずれかを調整します (「[透かしのヒント](#)」を参照)。

- **倍率:** 透かしのサイズを拡大縮小します。
- **不透明度:** 透かしの透明度を増減します。
- **X オフセット:** 透かしの水平位置を調整します。
- **Y オフセット:** 透かしの垂直位置を調整します。

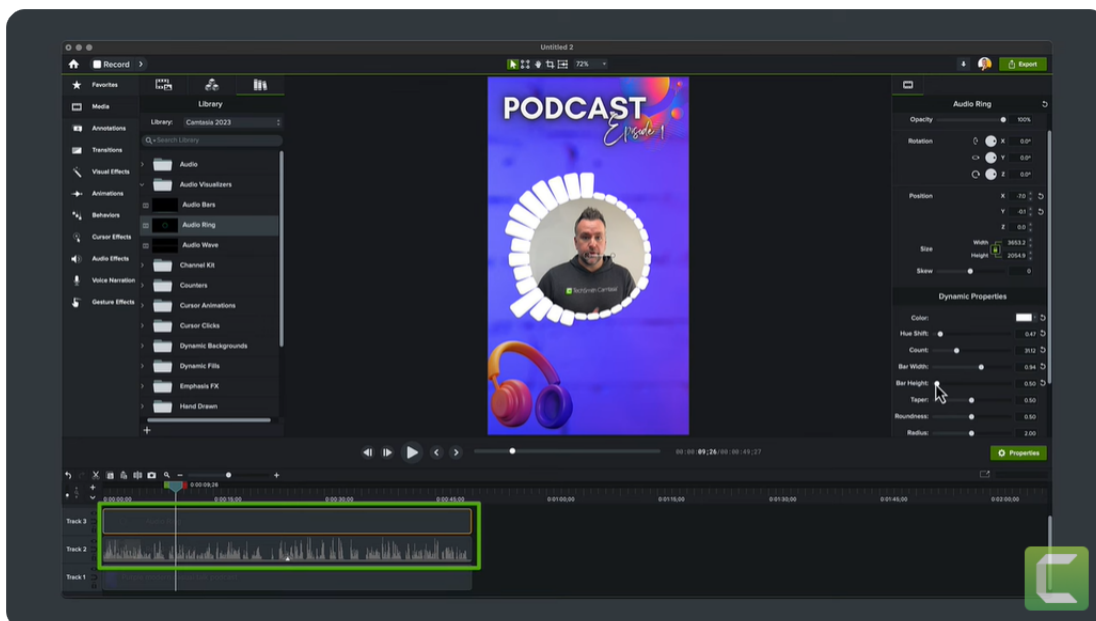
7. 目的の透かしの設定を編集したら、[OK] をクリックします。

8. ファイル名、保存場所、その他のエクスポート設定を選択して、[エクスポート] をクリックします。

ローカル ファイルへのエクスポートの詳細については、「[ビデオをエクスポートして共有する](https://www.techsmith.co.jp/learn/tutorials/camtasia/export-share/) (<https://www.techsmith.co.jp/learn/tutorials/camtasia/export-share/>)」を参照してください。

透かしのヒント

- 以下のいずれかの画像ファイルを透かしとして使用します。
 - 会社のロゴ



- チャンネルまたはシリーズのロゴ

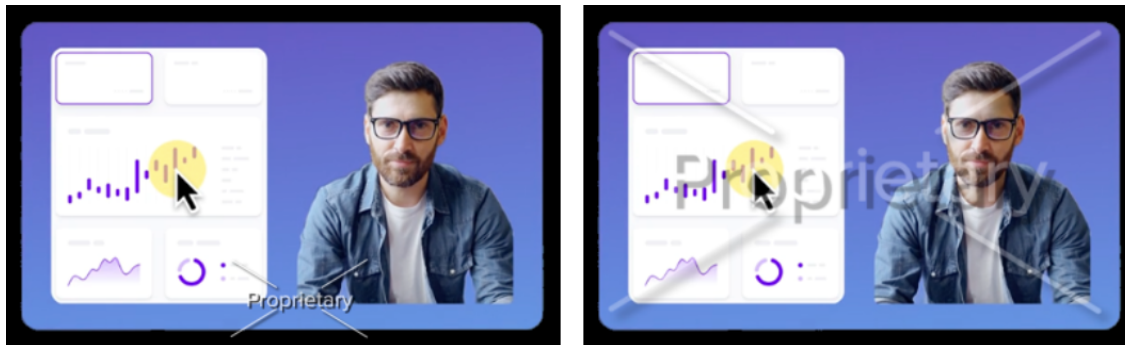


- 著作権表示



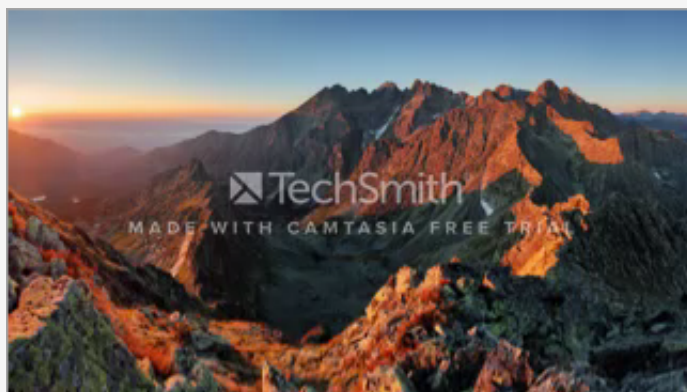
- Web サイトのアドレスやテキスト

- コーナーが丸い、または透明な範囲のあるロゴやグラフィックの場合は、透明効果をサポートする画像ファイル形式 (BMP または PNG) を選択します。
- 透かし周辺でのトリミングや編集を防ぎ、または禁止します。テキスト、斜線、パターンを使用して、画像全体を覆います。
- [透かしのオプション] ダイアログで、透かしの目的に合わせて設定を調整します。
 - **不正な共有や再使用を防ぐため:** ビデオ全体が覆われるように倍率を調整します。ユーザーが透かしを通してビデオを見られるように、不透明度を下げてください。



- **ブランド ロゴとして透かしを追加するため:** 元の色を維持するため、不透明度を 100% に設定します。拡大縮小、X オフセット、Y オフセットを調整して、ロゴがコンテンツを隠さないようにビデオの隅に配置します。

メモ: 無料試用期間中またはアクセス制限モードでエクスポートされたビデオには、自動的に TechSmith の透かしが入ります。この透かしなしでビデオをエクスポートするには、Camtasia を購入する必要があります。



ビデオの一括エクスポート

プリセットに基づいて複数のビデオをエクスポートする方法を学びます。

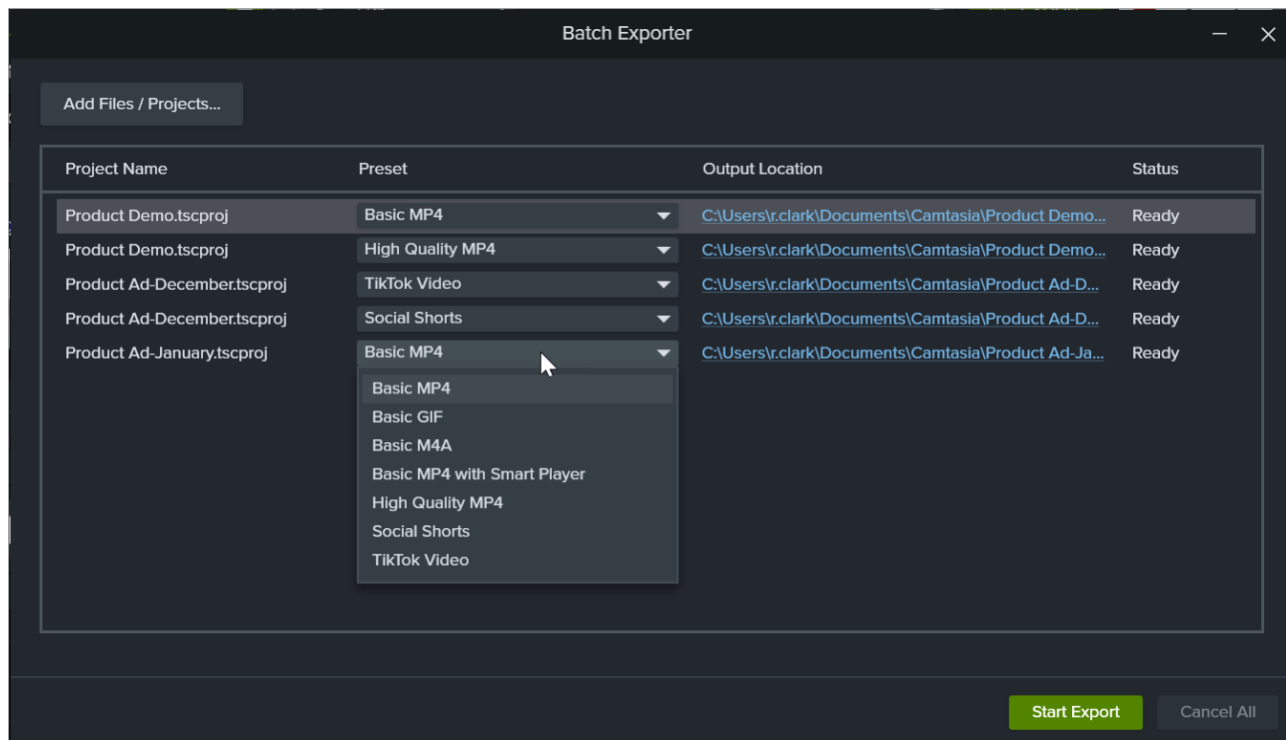
このチュートリアルには、以下の内容が記載されています。

- [概要](#)
- [プロジェクトを一括エクスポート キューに追加する \(Windows\)](#)
- [エクスポート プリセットを設定する \(Windows\)](#)
- [複数のプロジェクトを1つのエクスポート タイプに一括でエクスポートする \(Mac\)](#)

概要

一括エクスポート機能は、次のような用途に役立ちます。

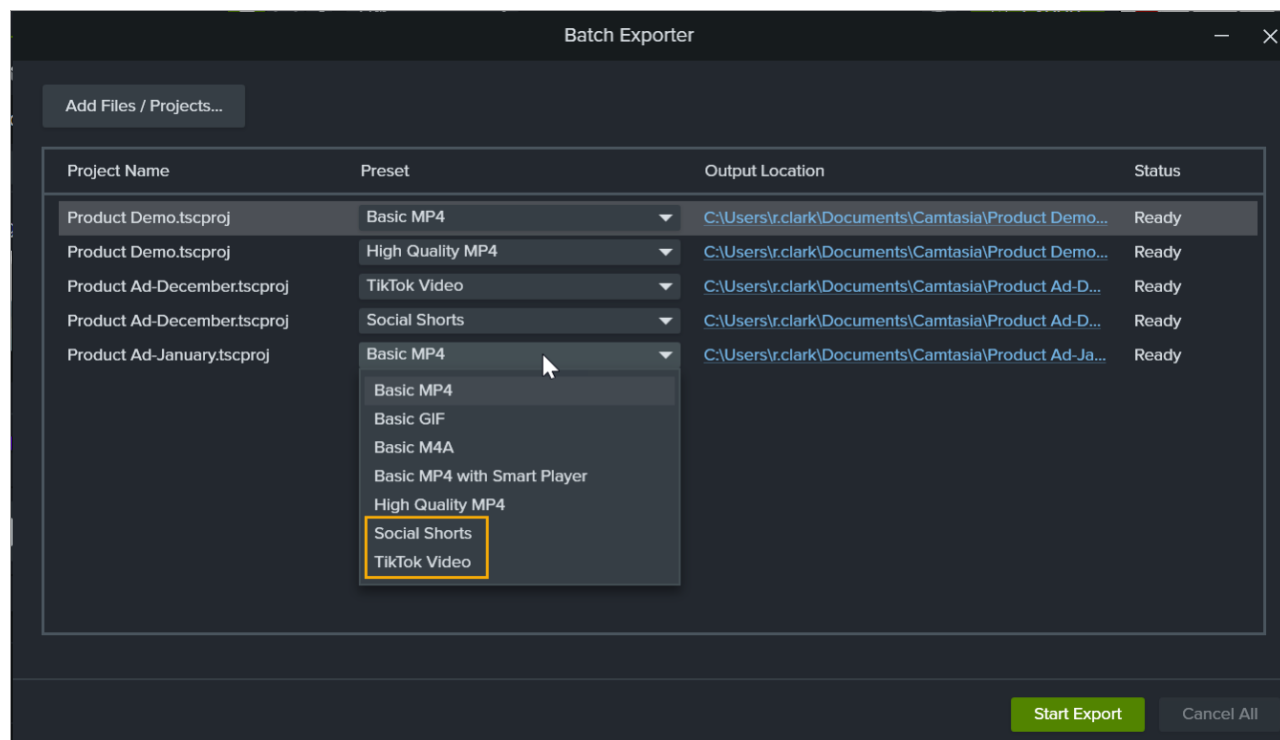
- Camtasia のプロジェクトやビデオ ファイルから一連のビデオをすばやくエクスポートし、さまざまなプラットフォームや、ビデオ スタイル、品質要件に合わせてコンテンツを再利用できます。
- ビデオ ファイルやプロジェクトを複数の形式でエクスポートできます。
- 別のプロジェクトの作成や編集をしている間にバックグラウンドでエクスポート処理を行うことで、生産性を維持できます。
- 一括エクスポートするファイル全体の出力場所をすばやく編集し、ファイル管理を改善します。



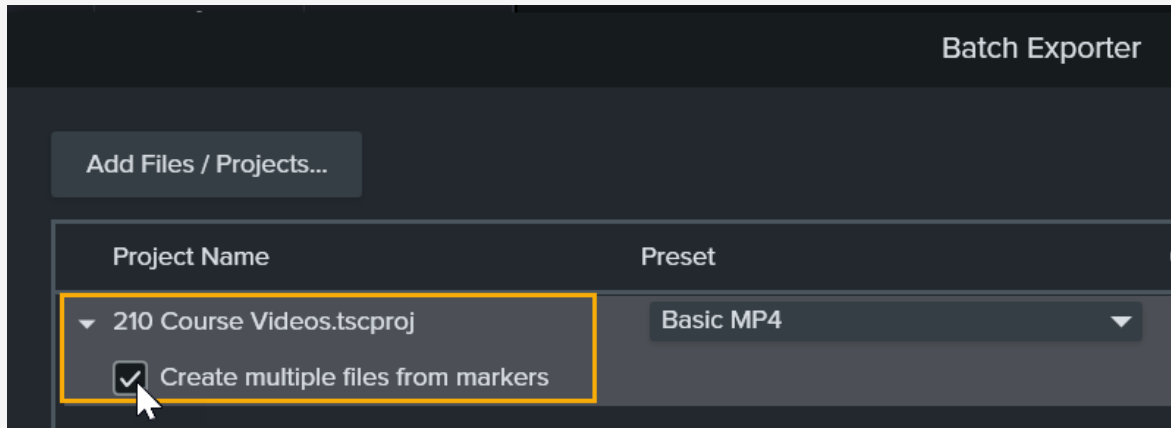
プロジェクトを一括エクスポート キューに追加する (Windows)

Camtasia Windows では、Camtasia のプロジェクト (.tscproj) またはビデオ ファイル (.trec および .mp4) をキューに追加し、それぞれ選択したエクスポート プリセットに基づいて複数のファイルをエクスポートできます。

1. Camtasia を開きます。
2. ホーム ハブで、最近のプロジェクトを開くか、**[新規プロジェクト]** を選択します。
3. Camtasia Editor が開きます。**[エクスポート]** > **[一括エクスポート]** を選択します。
4. **[一括エクスポート]** ダイアログが開きます。**[ファイル/プロジェクトを追加]** ボタンをクリックし、エクスポート キューに追加するプロジェクトを選択します。
5. フォルダーを参照して、追加する Camtasia プロジェクト (.tscproj)、.trec ファイル、または .mp4 ファイルを探します。
6. **[開く]** ボタンをクリックし、プロジェクトをキューに追加します。
7. キュー内の各プロジェクトについて、**[プリセット]** ドロップダウン メニューからエクスポート プリセットを選択します。カスタム エクスポート プリセットを作成するには、「[エクスポート プリセットを設定する](#)」を参照してください。



メモ: プロジェクトに [マーカー \(https://www.techsmith.co.jp/learn/tutorials/camtasia/markers-and-table-of-contents/\)](https://www.techsmith.co.jp/learn/tutorials/camtasia/markers-and-table-of-contents/) が含まれている場合、Camtasia バージョン 2023.4.2 以降では、プロジェクト内のマーカーに基づいて複数のビデオをエクスポートできます。プロジェクト名の横にあるドロップダウンをクリックし、**[マーカーから複数のファイルを作成する]** チェックボックスを選択します。



8. エクスポート場所を変更するには、**[出力場所]** のパスをクリックし、フォルダーを参照して新しいファイルの場所を選択し、**[フォルダーを選択]** をクリックします。
9. **[エクスポートの開始]** ボタンをクリックします。
一括エクスポートの実行中も、Camtasia Editor で作業を続けたり、他のプロジェクトを開いたりできます。

[ステータス] 列

一括エクスポートでは、キュー内の各プロジェクトのステータスが表示されます。

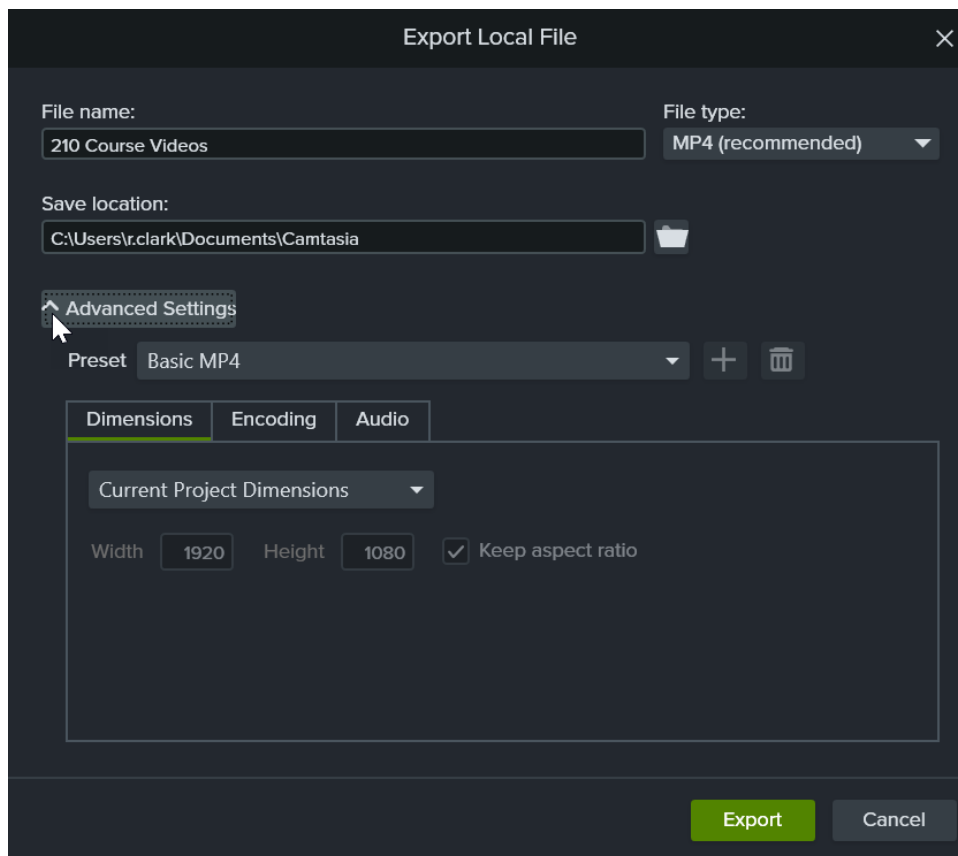
ステータス	説明 / 実行するアクション
準備完了	<p>プロジェクトは一括エクスポートの準備ができています。</p> <ul style="list-style-type: none"> • [エクスポートの開始] ボタンをクリックして、キュー内のプロジェクトをエクスポートします。 • キューからプロジェクトを削除するには、プロジェクト名を右クリックして、[削除] を選択します。
エラー	プロジェクトでエラーが発生したため、ファイルを一括エクスポートに含めることができません。エラーステータスにカーソルを合わせると、詳細が表示されます。
警告	警告ステータスにカーソルを合わせると、詳細が表示されます。
進捗バー	<p>Camtasia で選択したプロジェクトのエクスポートが開始されると、[ステータス] 列に進捗バーが表示されます。</p> <p>キュー内のすべてのファイルのエクスポートをキャンセルするには、[すべてキャンセル] ボタンをクリックします。</p>


完了	<p>このプロジェクトのエクスポートは完了しました。</p> <p>プロジェクト名を右クリックし、[エクスポートしたファイルの場所を開く]を選択すると、エクスポートしたファイルが表示されます。ファイルの場所は、[出力場所]列にも表示されます。</p>
キャンセル	<p>エクスポートは完了しませんでした。</p> <p>キュー内のプロジェクトの一括エクスポートを続行するには、[エクスポートの開始] ボタンをクリックします。</p>

エクスポート プリセットを設定する (Windows のみ)

カスタム エクスポート設定を保存するには、プリセットを作成します。プリセットを使うと時間を節約でき、プラットフォーム、ビデオの種類、画質などに基づく特定のエクスポート設定をすばやく適用するのに最適です。

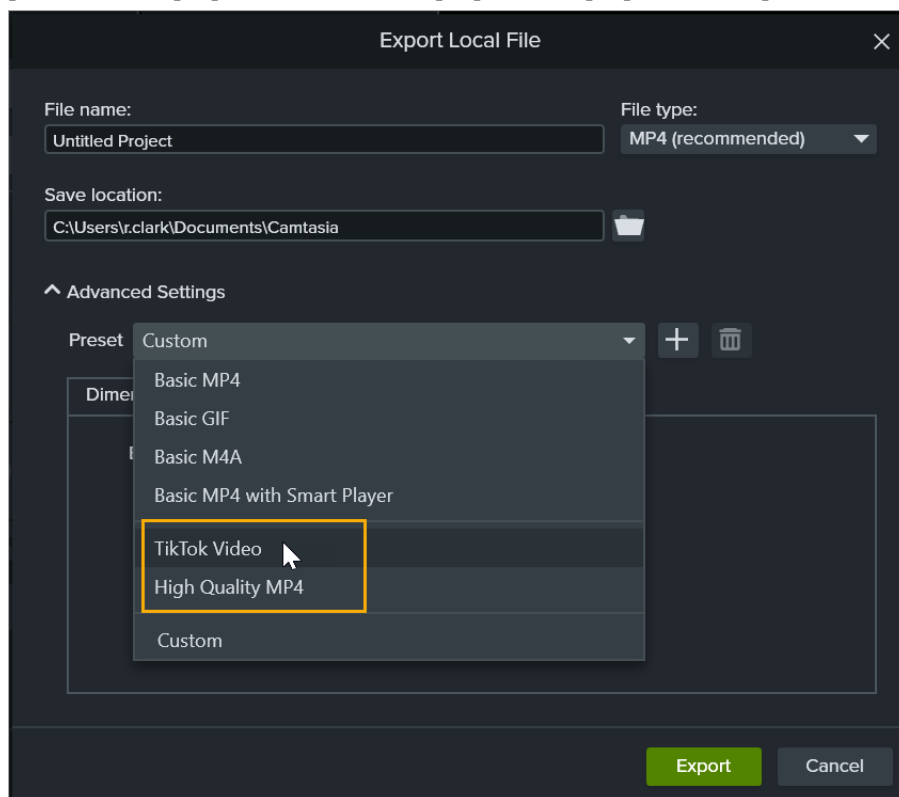
1. Camtasia で最近のプロジェクトを開きます。
2. [エクスポート]>[ローカル ファイル] を選択します。
3. [ローカル ファイルのエクスポート] ダイアログが表示されます。[詳細設定] をクリックして展開します。



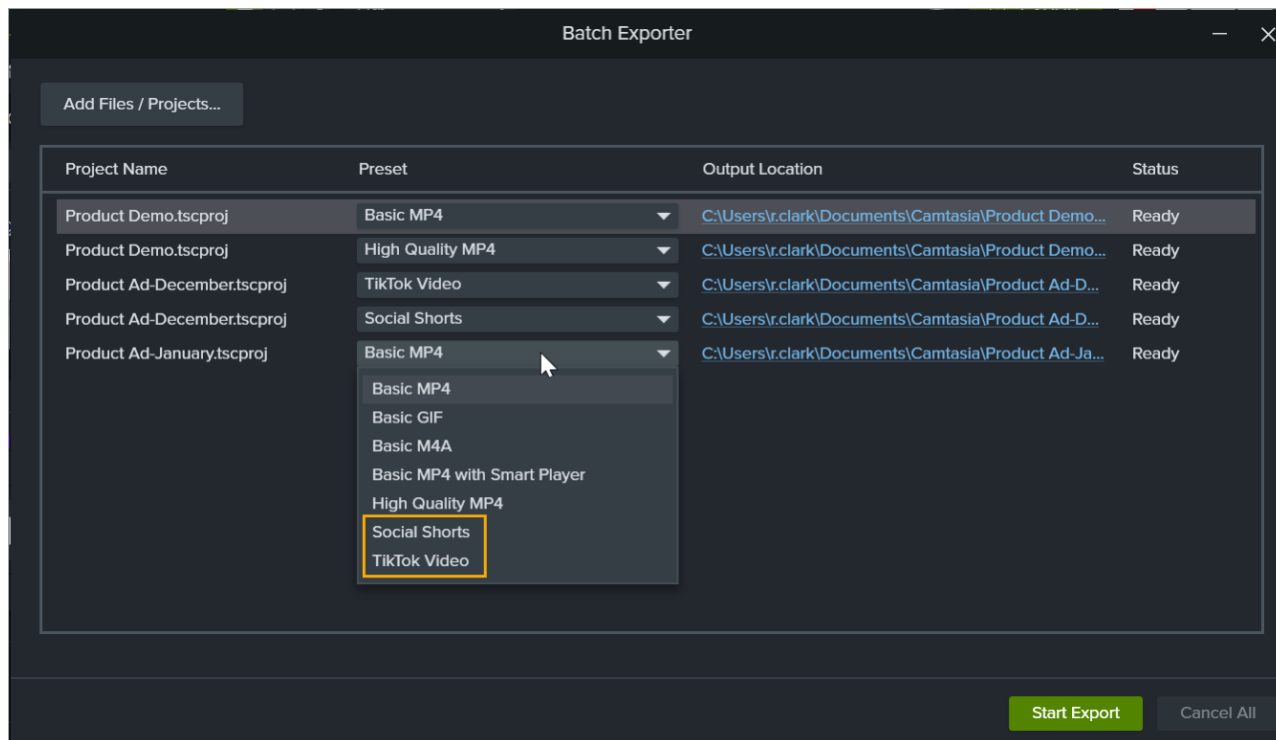
4. [ビデオ サイズ]、[エンコーディング]、[オーディオ] タブで必要な設定をカスタマイズします。
5. 新しいプリセットを追加するには、 ボタンをクリックします。
6. [Exporter のプリセットを追加] ダイアログが表示されます。名前を入力して [OK] をクリックします。

Camtasia で Windows エクスポート プリセットが保存されます。このプリセットは、以下のプリセット ドロップダウンで選択して適用できます。

- [エクスポート]>[ローカル ファイル]>[詳細設定]>[プリセット] ドロップダウンを選択します。



- [エクスポート]>[一括エクスポート]>[プリセット] ドロップダウンを選択します。



複数のプロジェクトを1つのエクスポートタイプに一括でエクスポートする (Mac)



Camtasia Mac では、複数のプロジェクトを一括エクスポートキューに追加して、同じファイルタイプまたはエクスポート設定に基づいて複数のファイルをエクスポートできます。

1. Camtasia を開きます。
2. [エクスポート]>[一括エクスポート] ボタンを選択します。
3. [一括エクスポート] ダイアログが開きます。[プロジェクトを追加] ボタンをクリックします。
4. フォルダーを参照して、追加する Camtasia プロジェクト (.cmproj) ファイルを探します。Shift キーを押したままクリックして、複数の .cmproj ファイルを追加します。
5. [プロジェクトの選択] ボタンをクリックして、プロジェクトをキューに追加します。
6. エクスポート場所を変更するには、[選択] ボタンをクリックし、フォルダーを参照して新しいファイルの場所を選択し、[選択] をクリックします。
7. キュー内のプロジェクトの一括エクスポート設定をカスタマイズするには、ドロップダウンからファイル形式を選択し、[オプション] ボタンをクリックしてエクスポート設定を編集します。
8. [開始] ボタンをクリックします。

オーディオ ファイルをエクスポートする

Camtasia プロジェクトからスタンドアロンのオーディオ ファイルをエクスポートする方法を学びます。

プロジェクトのオーディオを単独の .mp3、.m4a、または .wav オーディオ ファイルとしてエクスポートします。

メモ: エクスポートされるオーディオ ファイルには、有効なすべてのオーディオトラックが含まれます。タイムライン上の1つのトラックのみからオーディオ ファイルをエクスポートするには、**Alt** キー (Windows) または **Option** キー (Mac) を押したまま、トラックの左側にある  アイコンをクリックします。アイコンが  に変わり、他のすべてのトラックが無効になり、エクスポートされるファイルには含まれなくなります。

1. [エクスポート] メニュー > [オーディオのみをエクスポート] を選択します。
2. ファイル名と保存場所を入力します。
3. ファイルの種類を選択します。
4. [保存] (Windows) または [エクスポート] (Mac) をクリックします。

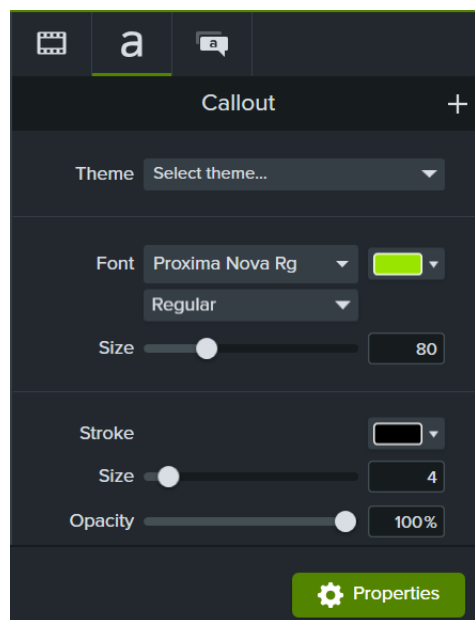
Camtasia をカスタマイズする (お気に入り、プリセットなど)

時間を節約し、頻繁に使用するビデオ拡張機能やカスタム プロパティを追加するために、Camtasia をパーソナライズする方法を学びます。

プリセットを保存する

注釈、動作、ビジュアル効果、カーソル効果、ダイナミック キャプション スタイルのカスタム プロパティを保存できます。

1. 注釈、動作、ビジュアル効果、カーソル効果、ダイナミック キャプション スタイルをタイムラインにドラッグします。
2. プロパティ パネルで、プロパティを編集してカスタマイズします。

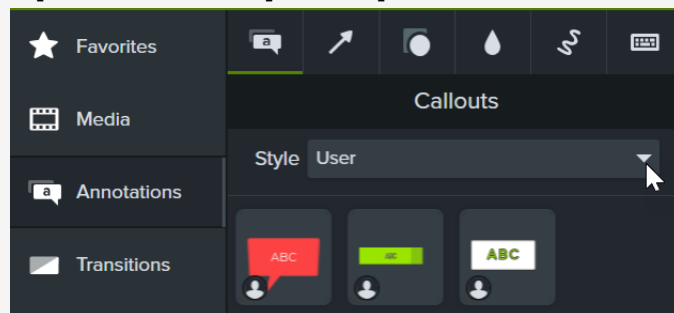


3. **+** ボタンをクリックして、カスタム プロパティを新しいプリセットとして保存します。
4. [プリセットの追加] ダイアログが表示されます。プリセット名を入力して [OK] をクリックします。

メモ: 注釈ではプリセット名をカスタマイズできません。

Camtasia は、プリセットを [注釈]、[動作]、[ビジュアル効果]、[カーソル効果]、または [ダイナミック キャプション] タブに保存します。ユーザーが保存したプリセットは、 アイコンで表示されます (Windows のみ)。

メモ: プリセットの注釈 (吹き出し、矢印、図形など) を表示するには、[注釈] タブ > サブタブ > [スタイル] ドロップダウン > [ユーザー] を選択します。



お気に入りを追加する

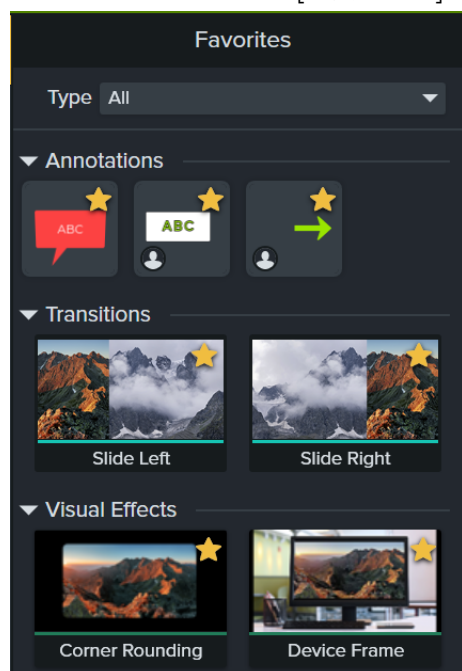
よく使う注釈、画面切り替え、ビジュアル効果、動作、アニメーション、カーソル効果、オーディオ効果を [お気に入り] タブに追加できます。


お気に入りを [パッケージ](https://www.techsmith.co.jp/learn/tutorials/camtasia/package-share-camtasia-resources/) (https://www.techsmith.co.jp/learn/tutorials/camtasia/package-share-camtasia-resources/) にして他の人と共有すると、次のようなことを実現できます。

- すべてのビデオで統一感のある外観や要素を維持できます。
- お気に入りのビデオ拡張機能に基づいて、チームでプロフェッショナルなビデオを作成できます。
- 作成済みの拡張機能に簡単にアクセスできるので、時間を節約できます。

お気に入りに追加するには:

1. 目的のツールを選択します。
2. 追加する項目にカーソルを合わせて、★ [お気に入り] アイコンをクリックします。
Camtasia はその項目を [お気に入り] タブに追加します。



項目を [お気に入り] タブから削除するには、 アイコンをクリックします。

Editor のツールの順序をカスタマイズする

よく使用するツールを Camtasia Editor の一番上にすばやく移動できます。

ツールをクリックしてドラッグすると、ツールのリスト内で位置を変更できます。

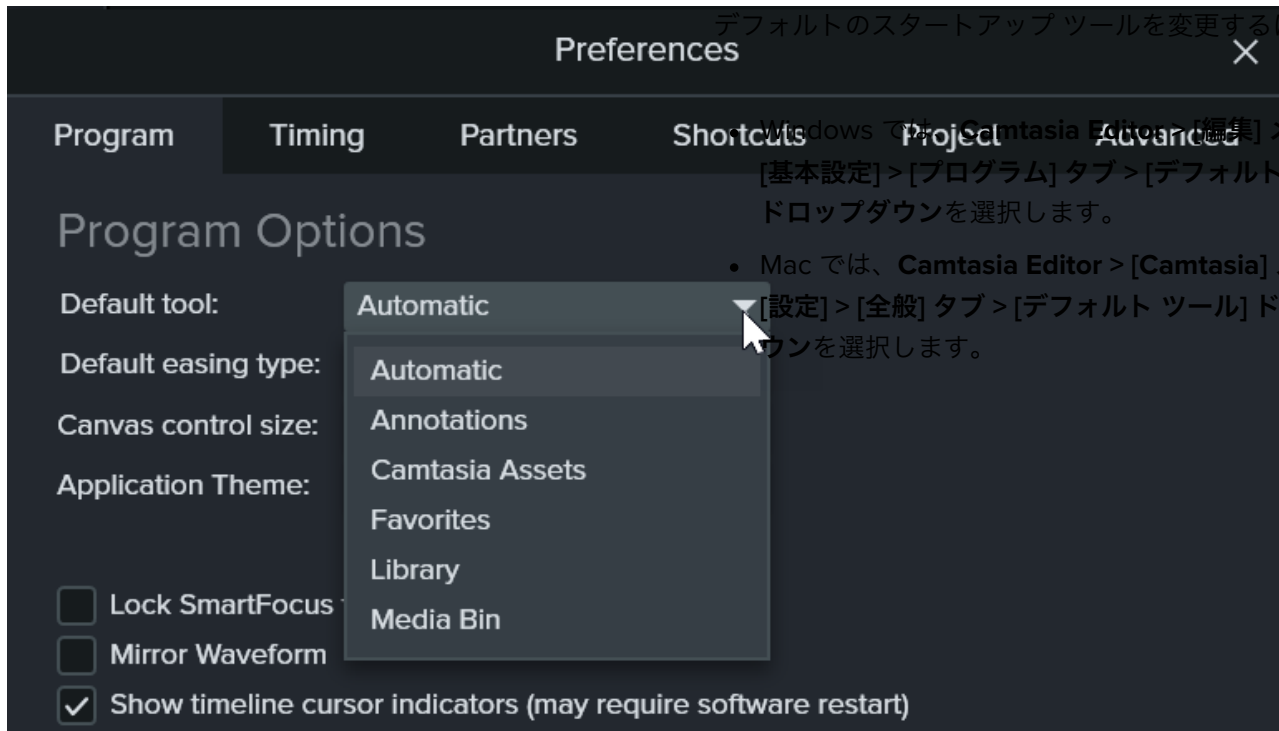
ヒント: タイムラインを切り離すと、ツール セット全体をすばやく並べ替えられます。

[その他] メニューのツールは並べ替えできません。ツール セット全体を並べ替えるには、[表示] > [タイムライン] > [タイムラインを切り離す] を選択するか、**Ctrl キー** (Windows) または **Command キー** (Mac) を押したまま 3 のキーを押します。

デフォルトの Editor ツールを設定する

Camtasia では、デフォルト ツールが [自動] オプションに設定されており、プロジェクトを開くか新規プロジェクトを開始すると、メディア ビンまたは [Camtasia Assets] サブタブが開きます。

デフォルトのスタートアップツールを変更するには:

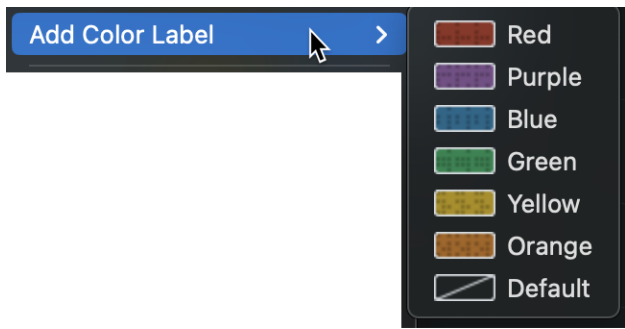


Windows では、Camtasia Editor > [編集] メニュー > [基本設定] > [プログラム] タブ > [デフォルト ツール] ドロップダウンを選択します。

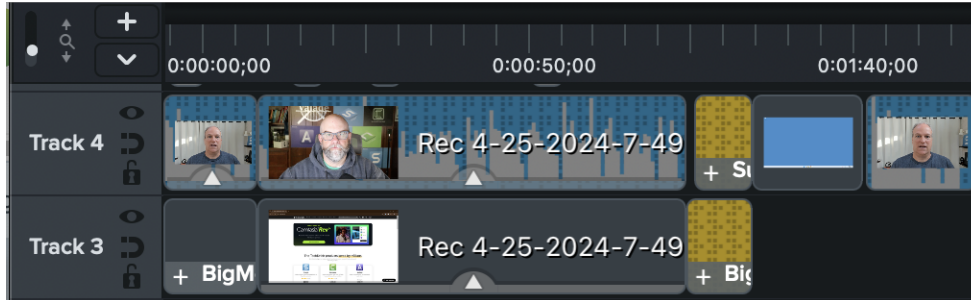
- Mac では、Camtasia Editor > [Camtasia] メニュー > [設定] > [全般] タブ > [デフォルト ツール] ドロップダウンを選択します。

タイムライン上のメディアにカラー ラベルを追加する

タイムライン上のメディアにカラー ラベルを割り当てて、編集集中にメディアの種類やセクションを識別しやすくします。



メディアを右クリック (Windows) または Control キーを押したままクリック (Mac) して、[カラー ラベルの追加] を選択します。目的の色を選択します。



Camtasia をデフォルトに戻す

選択したタブのデフォルトの注釈、ビジュアル効果、動作、カーソル効果、オーディオ効果、ダイナミック キャプション スタイルをリセットして元のデフォルトに戻します。

1. [ツール] タブのいずれかをクリックして選択します。
2. タブの何も無いところを右クリック (Windows) または Control キーを押したままクリック (Mac) して、[すべてのデフォルトのを復元] (Windows) または [デフォルトに戻す] (Mac) を選択します。
Camtasia は、削除されたアプリケーションのデフォルトを復元し、ユーザーが作成した既存のプリセットとお気に入りを取りを維持します。

ビデオ テンプレートを作成して共有する

ビデオ テンプレートを作成して共有し、共同で作成するユーザーが一貫したプロ品質のビデオをすばやく作成できるようにします。

考慮すべき拡張機能

新しいプロジェクトを作成するか、既存のプロジェクトを更新して、ビデオ テンプレートとして保存します。よく使用する次のようなビデオ拡張機能を含めます。

拡張機能	説明	Camtasia アセットのカテゴリ
プレースホルダー	プレースホルダーは、ビデオ作成者がテンプレート内で置き換えるコンテンツの種類を判別しやすくするためのガイドです。プレースホルダーは、配置できるキャンバスの位置、画面切り替え、効果、オーディオ ポイント、アニメーションを保持します。	
イントロとアウトロ	ビデオ シリーズを紹介したり、チャンネルのビデオにブランドを設定したりするために、一貫性のあるタイトルを付けます。 タイトル テキストを UI キットの要素 ([サブスクライブ] ボタンなど) と組み合わせることで、チャンネルやページへの関心を高めることができます。	タイトル、UI キット
ロウワーサード	アニメーションやテキストを重ね合わせて、スピーカーやビデオのシーンを紹介するもの。	タイトル
背景ビデオ	ビデオの背景やシーンとして使用するためのループするアニメーションやビデオ クリップ。	ダイナミック背景、映像
BGM	背景音として使用したり、ビデオのムードを設定したりするためのインストゥルメンタルやボーカルのトラック。	音楽
効果	メディアにアクセントを付けるためのアルファ チャンネル付きの短いクリップ。 吹き出しや強調バースト、サウンド エフェクトを追加して、チュートリアルやビデオ シリーズ全体のクリック効果を標準化します。	吹き出し、強調バースト、サウンド エフェクト
デバイスフレーム	コンテキストを提供するため、スクリーンショットやビデオ クリップの周囲に配置するコンピューターやモバイル デバイスの画像。	デバイス フレーム

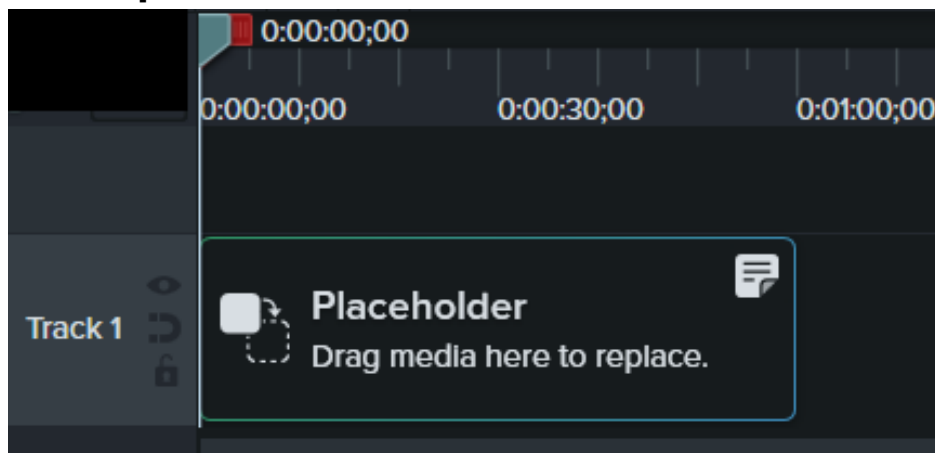
Camtasia には、ビデオの効果を高めるために使用できるプロがデザインしたアセットが多数含まれています。[メディア] タブ > [アセット] サブタブを選択して、カテゴリとアセットを参照します。詳細については、「[Camtasia アセットでビデオの効果を高める \(https://www.techsmith.co.jp/learn/tutorials/camtasia/camtasia-assets/\)](https://www.techsmith.co.jp/learn/tutorials/camtasia/camtasia-assets/)」を参照してください。

ヒント: 既製のテンプレートをダウンロードできます。

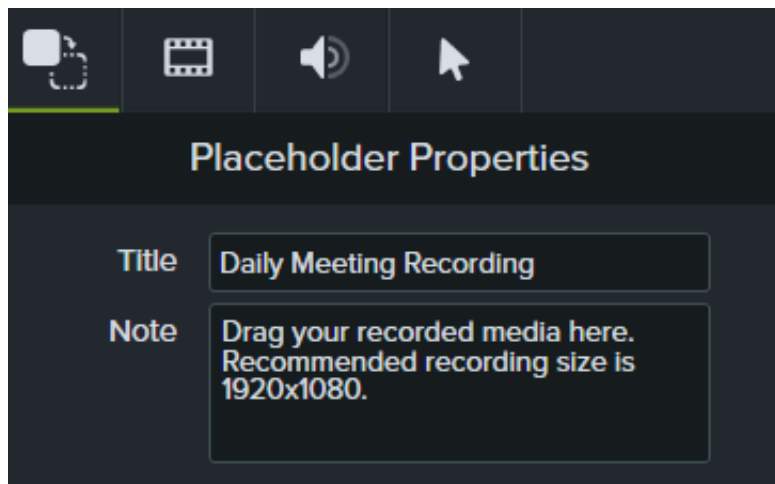
プロがデザインした既製のテンプレートは、Camtasia Assets Web サイトで入手できます。Camtasia Assets からテンプレートをインポートするには、「[テンプレートの使用方法 \(https://www.techsmith.co.jp/learn/tutorials/camtasia/use-a-template/\)](https://www.techsmith.co.jp/learn/tutorials/camtasia/use-a-template/)」を参照してください。

ビデオ テンプレートを作成する

1. [ファイル] > [新規プロジェクト] の順に選択します。
2. プレースホルダーを追加するには、タイムライン上の目的の位置にカーソルをドラッグし、[編集] > [プレースホルダーの追加] の順に選択するか、キーボードの **P** キーを押します。



3. Camtasia で、タイムライン上にプレースホルダーが追加されます。プロパティ パネルで、タイトルとメモを入力して、クリップを置き換えるコンテンツの種類やメディアの仕様をビデオ作成者に指示します。



メモ: タイトルはキャンバスとタイムラインに表示されますが、メモはプロパティ パネルにのみ表示されます。

4. タイムラインやキャンバス上でプロジェクトに必要なその他の拡張機能を追加できます。
5. プロジェクトをテンプレートとして保存するには、[ファイル]>[プロジェクトをテンプレートとして保存]の順に選択します。
6. テンプレート名を入力して[OK]をクリックします。


ビデオ テンプレートを共有するには、「[ビデオ テンプレートを共有する](#)」を参照してください。

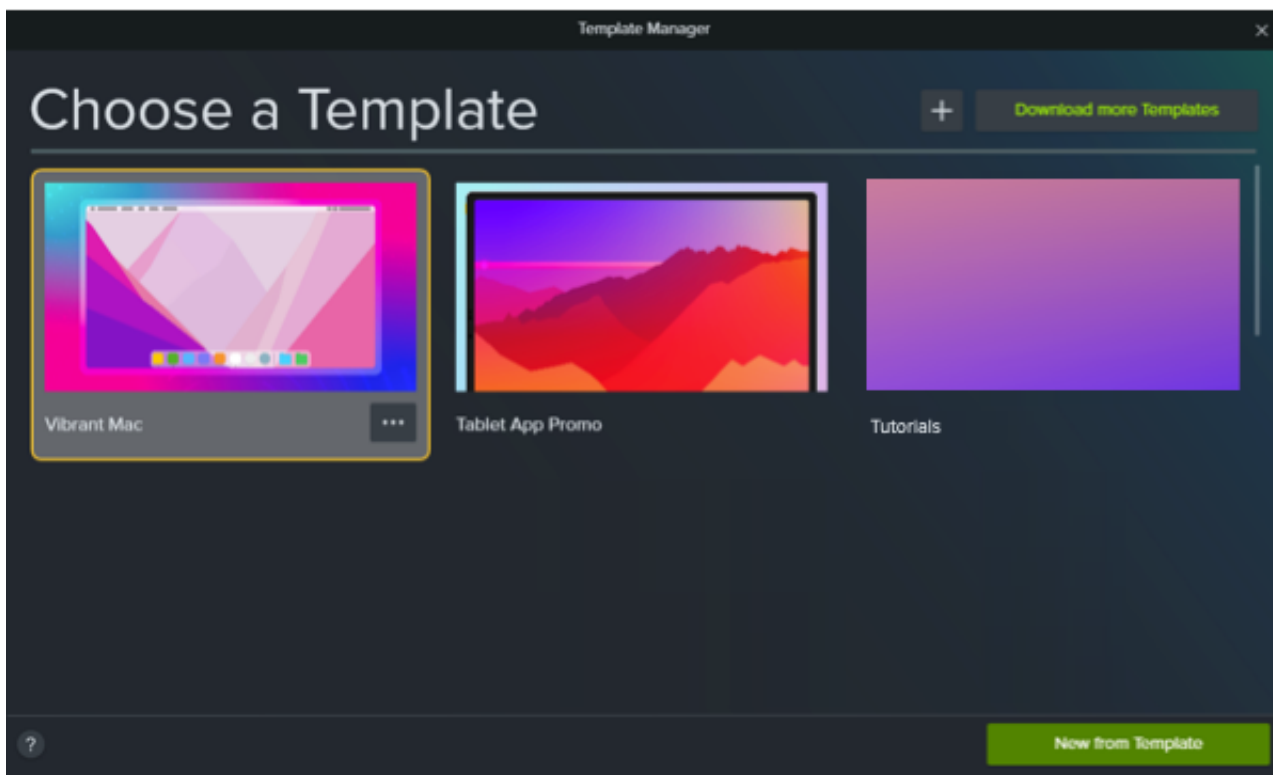
ヒント: テンプレートのサムネイルをカスタマイズできます。

テンプレート マネージャーに表示されているテンプレートのサムネイルをカスタマイズするには、保存またはエクスポートする前に、タイムライン上の目的の位置に再生ヘッドをドラッグします。

ビデオ テンプレートを編集する

最新のブランディング、ロゴ、その他のビデオに関する更新を加えてビデオ テンプレートを更新することにより、ビデオ作成者がビデオの標準を維持できるようにします。

1. [ファイル] (Windows) または [Camtasia] (Mac) > [テンプレートを管理] の順に選択します。
2. [テンプレート マネージャー] ダイアログが開きます。次のいずれかを完了します。
 - テンプレートを選択して、[テンプレートから新規作成] をクリックします。
 -  をクリックして、コンピューターからテンプレート ファイル (.camtemplate) を選択し、[開く] をクリックします。



3. 目的の編集が終わったら、[ファイル]>[プロジェクトをテンプレートとして保存]の順に選択します。
4. テンプレート名を入力して[OK]をクリックします。

ヒント: テンプレートへの変更を保存する上での戦略があります。

- 現在のテンプレートを置き換えるには、同じファイル名で保存します。
- テンプレートのバージョンを指定する場合は、ファイル名の末尾に数字を追加します。

ビデオ テンプレートを共有する

単独のテンプレート (.camtemplate) をエクスポートするか、テンプレート、ソース ファイル、メディアを [Camtasia パッケージ](https://www.techsmith.co.jp/learn/tutorials/camtasia/package-share-camtasia-resources/) (<https://www.techsmith.co.jp/learn/tutorials/camtasia/package-share-camtasia-resources/>) (.campackage) に追加して、他のユーザーと共有します。

1. 保存したテンプレートを Camtasia Editor で開きます。
2. [ファイル]>[エクスポート]>[テンプレート]の順に選択します。
3. 保存場所を参照し、ファイル名を入力します。
4. [保存] をクリックします。

Camtasia でテンプレート (.camtemplate) がエクスポートされます。このテンプレートから新しいビデオを作成するには、「[テンプレートの使用方法](https://www.techsmith.co.jp/learn/tutorials/camtasia/use-a-template/) (<https://www.techsmith.co.jp/learn/tutorials/camtasia/use-a-template/>)」を参照してください。

カラーパレットを作成する (テーマ)

テーマを使って、個人や企業のブランドに合わせて、吹き出し、図形、矢印、およびアセットのスタイルをすばやく適用する方法を学びます。

このチュートリアルには、以下の内容が記載されています。


- [テーマの概要](#)
- [テーマを作成する](#)
- [テーマを適用する](#)
- [テーマに基づいて注釈を追加する](#)
- [テーマを編集する](#)
- [テーマをエクスポートする](#)
- [テーマをインポートする](#)
- [その他のテーマをダウンロードする](#)

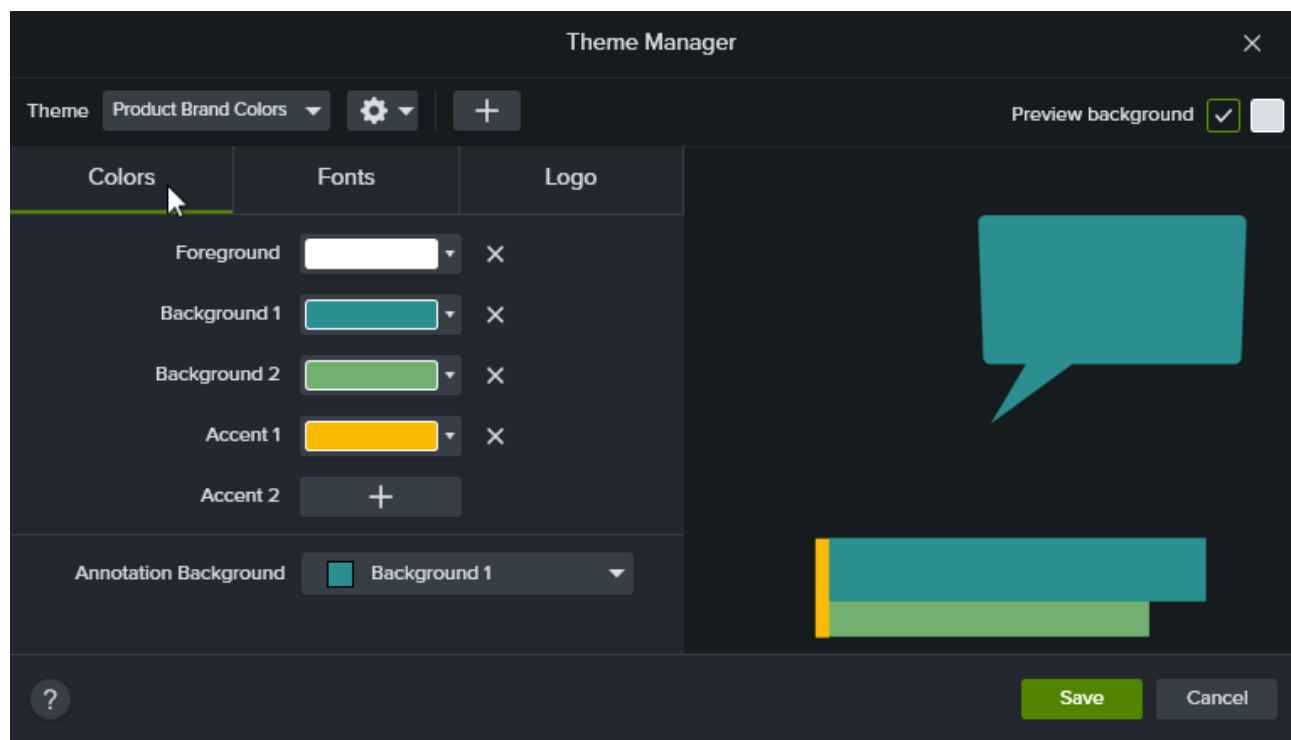
テーマの概要

テーマは、ビデオのアセットをカスタマイズするために使用されるプリセットのフォント、色、およびロゴの組み合わせです。テーマのプリセットをすばやく適用して、シリーズビデオの一貫性を保つことができます。

個々のテーマを[エクスポート](https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=182342)してチームで共有したり、[Camtasia パッケージ](https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=182342) (https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=182342)に追加してカスタム リソースを共有したりできます。

テーマを作成する


1. **[ファイル]** (Windows) または **[Camtasia] メニュー** (Mac) > **[テーマを管理]** の順に選択します。
2. テーマ マネージャーが表示されます。 **[新しいテーマを作成]** ボタンをクリックします。

3. テーマ名を入力して **[OK]** をクリックします。
4. **[カラー]** タブをクリックして選択します。



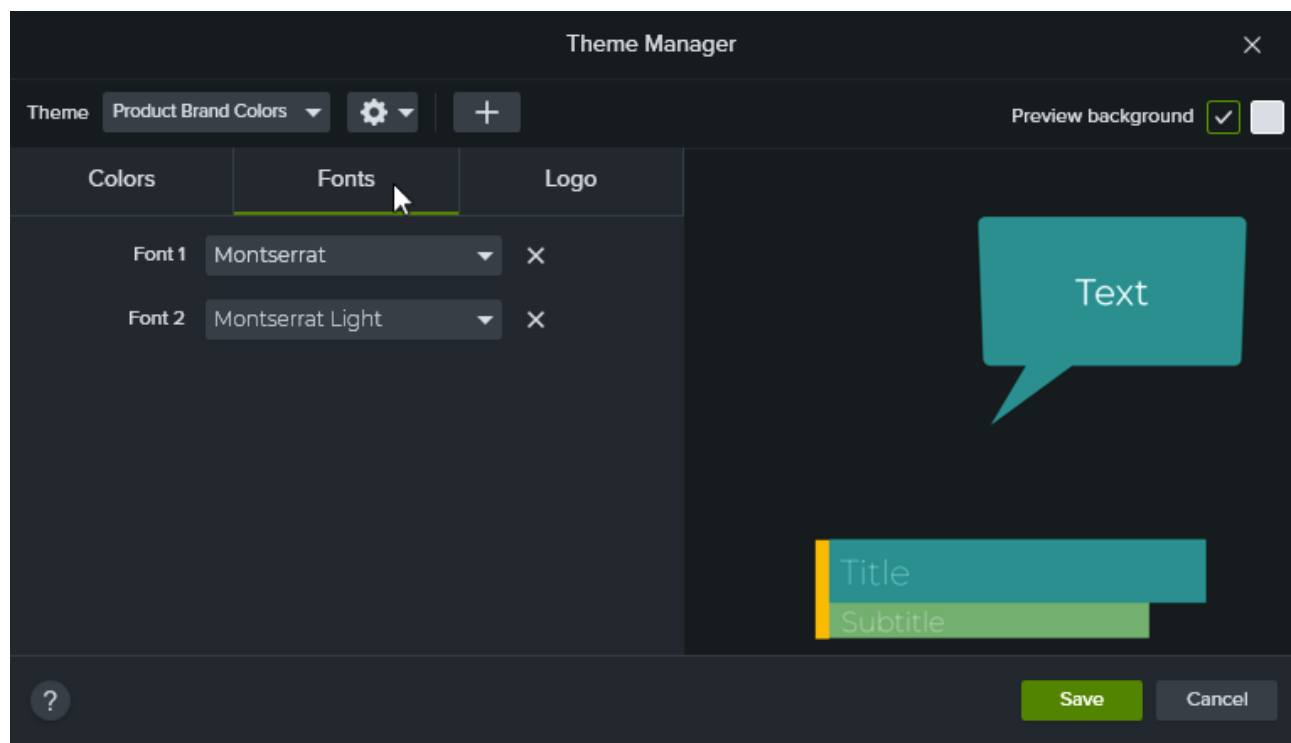
5. テーマの色を設定します。

- **色を変更する:** ドロップダウンをクリックし、パレットから色を選択するか、16 進値を入力するか、RGB 値を入力するか、またはカラーピッカーをクリックして画面上の色を選択します。
- **新しい色を追加する:** [追加] ボタンをクリックして、色を選択します。



- **注釈の背景:** 注釈の塗りつぶしの色として使用するテーマの色を選択します。「[テーマを適用する](#)」を参照してください。
- **色を削除する:**  アイコンをクリックします。

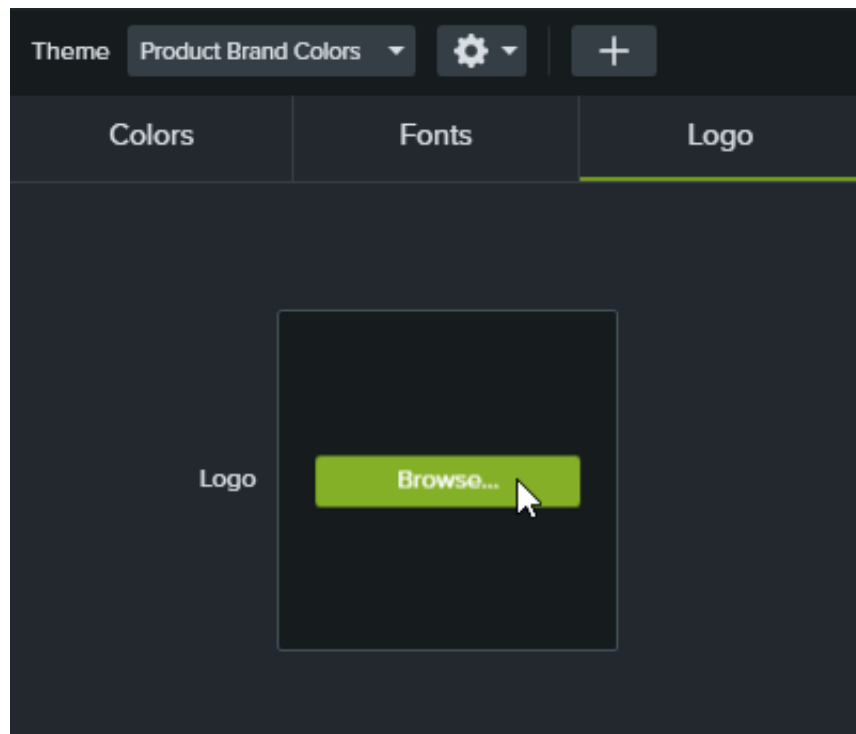
6. [フォント] タブをクリックして選択します。



7. テーマのフォントを設定します。

- 。 **フォントを変更する:** ドロップダウンをクリックして、フォントを選択します。
- 。 **新しいフォントを追加する:** [追加] ボタンをクリックして、フォントを選択します。
- 。 **フォントを削除する:** ✕ アイコンをクリックします。

8. [ロゴ] タブで [参照] ボタンをクリックして、会社のロゴ、アイコン、会社名などの画像を選択します。



9. [保存] をクリックして、テーマに変更内容を保存します。

オンラインでその他のテーマをダウンロードする

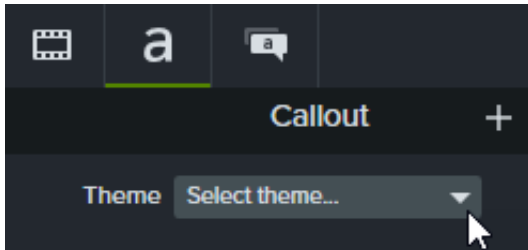
カスタマイズ可能なテーマを使って、色やフォントを調整することで、たちまちビデオはよりプロフェッショナルで

洗練されたものになります。グラフィック デザインの経験は不要です。

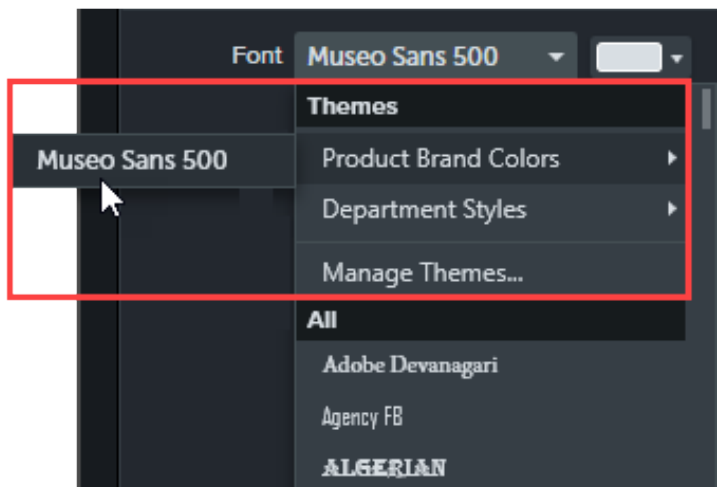
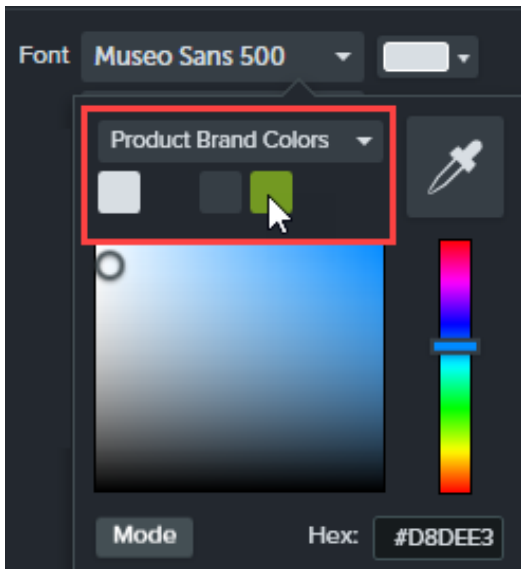
テーマを適用する

1. キャンバスまたはタイムライン上の注釈やアセットをクリックして選択します。
2. [プロパティ] ボタンをクリックして、プロパティ パネルを開きます。
3. 以下のいずれかを実行して、テーマまたはテーマ プロパティを適用します。

- 。 **テーマの設定を自動的に適用する:** [テーマ] ドロップダウンからテーマを選択します。



- 。 **特定のテーマの設定を適用する (色、フォントなど):** 変更するプロパティのドロップダウンからテーマを選択します。プロパティでテーマが使用可能な場合、テーマのプリセットがドロップダウンに表示されます。



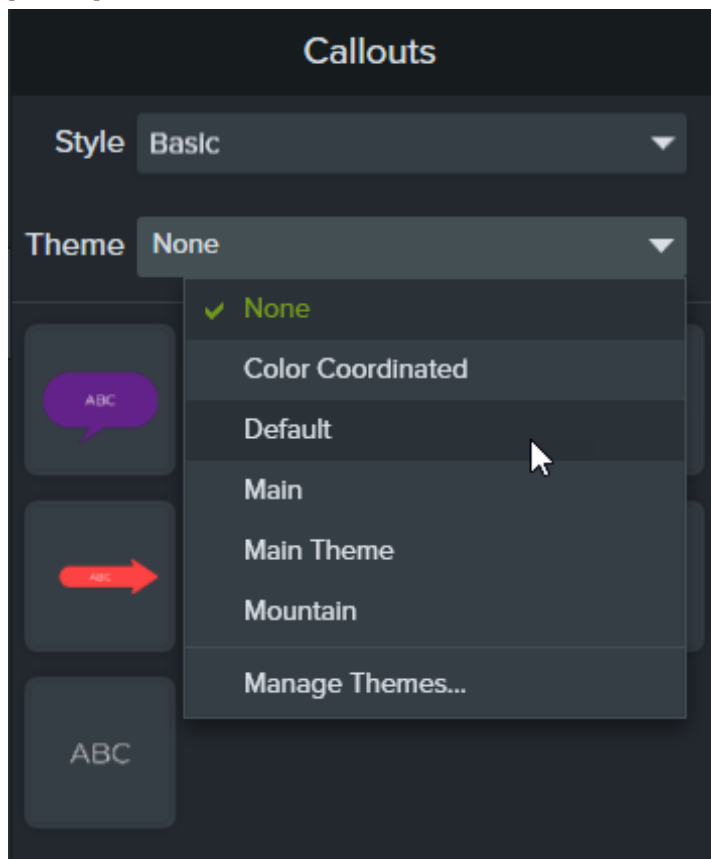
Mac では、テーマの色を表示するには、システム カラー ピッカーを無効にする必要があります。
[Camtasia] メニュー > [設定] (macOS 13 以降) または [基本設定] (macOS 12 以前) > [全般] タブを選択し、[システム カラー ピッカーの有効化] オプションをオフにします。

ヒント: グループ化されたプロパティにテーマ設定を適用してカスタム アセットを作成できます。

1. タイムライン上の注釈をグループ化します。「[グループ タブの使用方法 \(https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=182316\)](https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=182316)」を参照してください。
2. クイック プロパティ エディターでプロパティをリンクしてサブグループを作成し、テーマの要素を適用します。「[カスタム アセットを作成する \(https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=182311\)](https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=182311)」を参照してください。


テーマに基づいて注釈を追加する

1. [注釈] タブをクリックします。
2. [吹き出し]、[矢印 & 直線]、または [図形] サブタブを選択します。
3. [テーマ] ドロップダウンからテーマを選択します。




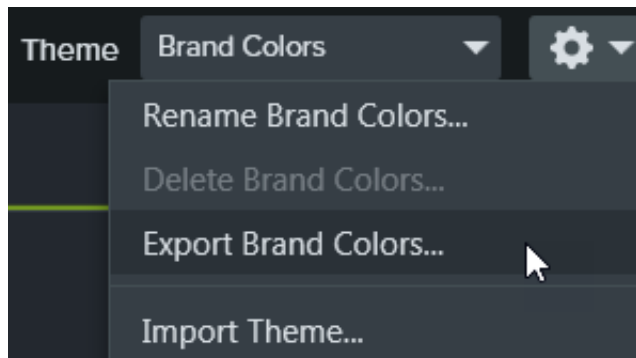
4. Camtasia は、テーマの色とフォントを該当するタブの注釈に自動的に適用します。注釈をタイムラインにドラッグして、ビデオに追加します。

テーマを編集する

1. [ファイル] (Windows) または [Camtasia] メニュー (Mac) > [テーマを管理] の順に選択します。
2. テーマ マネージャーが表示されます。[テーマ] ドロップダウンからテーマを選択します。
3. テーマの色、フォント、ロゴを必要に応じて編集します。
4. テーマ名を変更するには、歯車のアイコン  をクリックして、[名前の変更] を選択します。
5. [保存] をクリックします。


テーマをエクスポートする

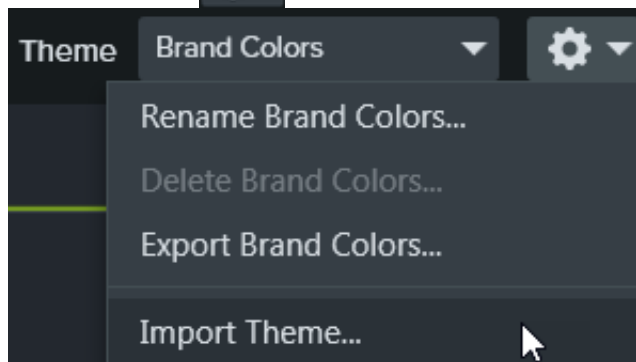
1. [ファイル] (Windows) または [Camtasia] メニュー (Mac) > [テーマを管理] の順に選択します。
2. テーマ マネージャーが表示されます。歯車のアイコン  をクリックして、[テーマをエクスポート] を選択します。



3. .camtheme ファイルを保存する場所を選択して、[保存] をクリックします。
Camtasia はテーマをコンピューターに保存します。

テーマをインポートする

1. [ファイル] (Windows) または [Camtasia] メニュー (Mac) > [テーマを管理] の順に選択します。
2. テーマ マネージャーが表示されます。[テーマ] ドロップダウンから、インポートするテーマを選択します。
3. 歯車のアイコン  をクリックして、[テーマをインポート] を選択します。



4. .camtheme ファイルを見つけ、ファイルをダブルクリックして Camtasia で開きます。
Camtasia は、.camtheme ファイルをテーマ マネージャーにインポートします。

その他のテーマをダウンロードする

その他の既製のテーマをダウンロードするには、[Camtasia Assets Web サイト](https://library.techsmith.com/ja/camtasia?webSyncID=824038a7-33a4-8783-00bc-d6e60b9c7d26&sessionGUID=504bc54c-4b84-a85c-46c8-22116c62253e) (<https://library.techsmith.com/ja/camtasia?webSyncID=824038a7-33a4-8783-00bc-d6e60b9c7d26&sessionGUID=504bc54c-4b84-a85c-46c8-22116c62253e>) にアクセスして、[テーマ] を選択します。

TechSmith Assets® for Camtasia

Select Camtasia version

Customizable Videos Images Audio Themes Search...

Hide filters Reset filters

Customizable Themes

Customizable themes instantly make your video look more professional and polished with coordinated colors and fonts. No graphic design experience necessary!

To start using Themes:

- Get TechSmith Camtasia
- Send asset to Camtasia
- Apply theme colors in your video.

See how in 2 minutes

Price

- Starter
- Premium

Date

- New
- All

Green Shadows Funky Fresh Farmhouse Chic

Camtasia にテーマを追加するには、[Camtasia に送信] ボタンをクリックします。テーマはプロパティ パネルの [テーマ] ドロップダウンと [ファイル] > [テーマを管理] ダイアログに表示されます。

Camtasia のリソースをパッケージ化して共有する

Camtasia パッケージ (.cpackage) を作成して、テンプレート、ショートカット、ライブラリ、テーマ、プリセットなどの Camtasia リソースをバックアップし、共有できます。

Camtasia パッケージ (.cpackage) を作成することで、次のようなメリットがあります。

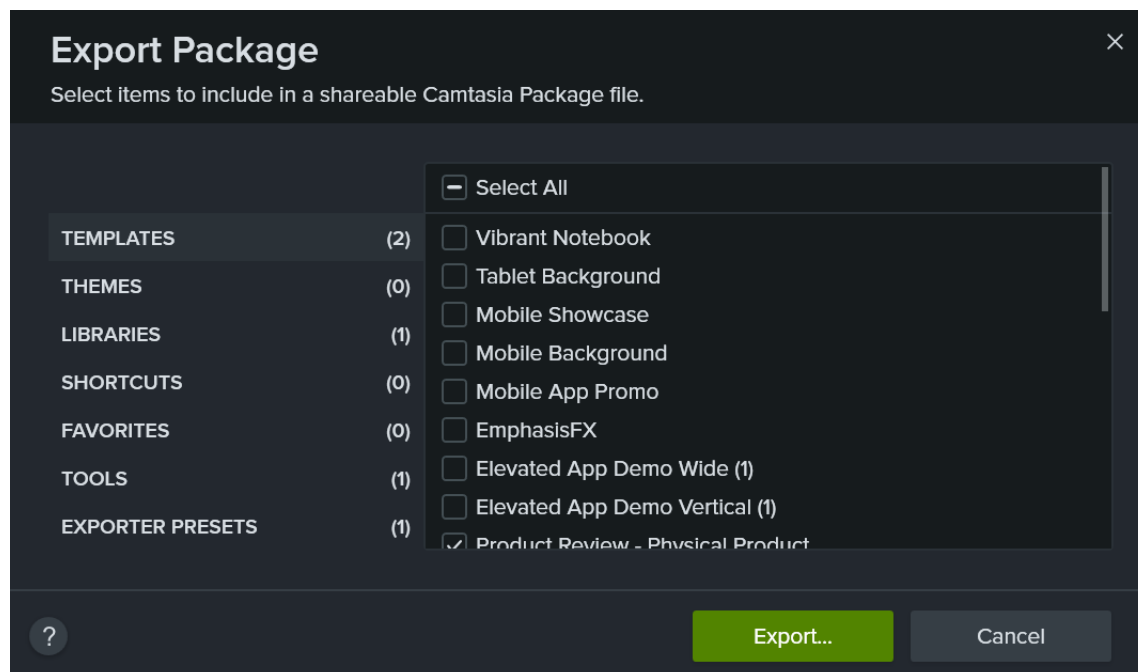
- アセットを共有すれば、一貫性のあるプロ品質のビデオをすばやく作成できます。
- ブランドのアセットやリソースを複数のコンピューター、チーム、組織に展開できます。
- Camtasia のリソースをバックアップできます。

パッケージには、[テンプレート](https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=182343) (https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=182343)、[ショートカット](https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=182359) (https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=182359)、[ライブラリ](https://www.techsmith.co.jp/blog/?post_type=tutorial&p=182344) (https://www.techsmith.co.jp/blog/?post_type=tutorial&p=182344)、[テーマ](https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=182345) (https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=182345)、[ツール プリセット](https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=182310) (https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=182310)、および [エクスポート プリセット](#) を含めることができます。

パッケージをエクスポートする

Camtasia パッケージ (.cpackage) をエクスポートして、テンプレートやアセット ライブラリなど、使用したビデオ リソースを共有することで、一貫性のあるプロ品質のビデオをすばやく作成できます。

1. Camtasia で新規または既存のプロジェクトを開きます。
2. [ファイル] > [エクスポート] > [パッケージ] の順に選択します。
3. パッケージ マネージャーが表示されます。エクスポートする Camtasia のリソースを選択します。



4. [エクスポート] をクリックします。

5. パッケージ名を入力して **[保存]** をクリックします。

Camtasia で .cpackage ファイルが保存されます。Camtasia パッケージを別のコンピューターで開くには、「[パッケージをインポートする](#)」を参照してください。

パッケージをインポートする

Camtasia パッケージ (.cpackage) をインポートして、テンプレート、ショートカット、ライブラリ、テーマ、ツールプリセット、エクスポートプリセットなどのビデオリソースを Camtasia に追加できます。

メモ: ショートカットにはプラットフォーム間の互換性がありません。

1. Camtasia で新規または既存のプロジェクトを開きます。
2. **[ファイル]** > **[インポート]** > **[パッケージ]** の順に選択します。
3. インポートする Camtasia パッケージファイル (.cpackage) を選択し、**[開く]** をクリックします。
4. 進行状況ダイアログでプロンプトが表示されたら、**[置き換え]** (Windows および Mac)、**[スキップ]** (Windows および Mac)、または **[両方を維持]** (Mac のみ) をクリックします。
5. ダイアログが表示され、インポートされるリソースのリストが表示されます。**[OK]** をクリックします。Camtasia で選択したリソースがインポートされます。

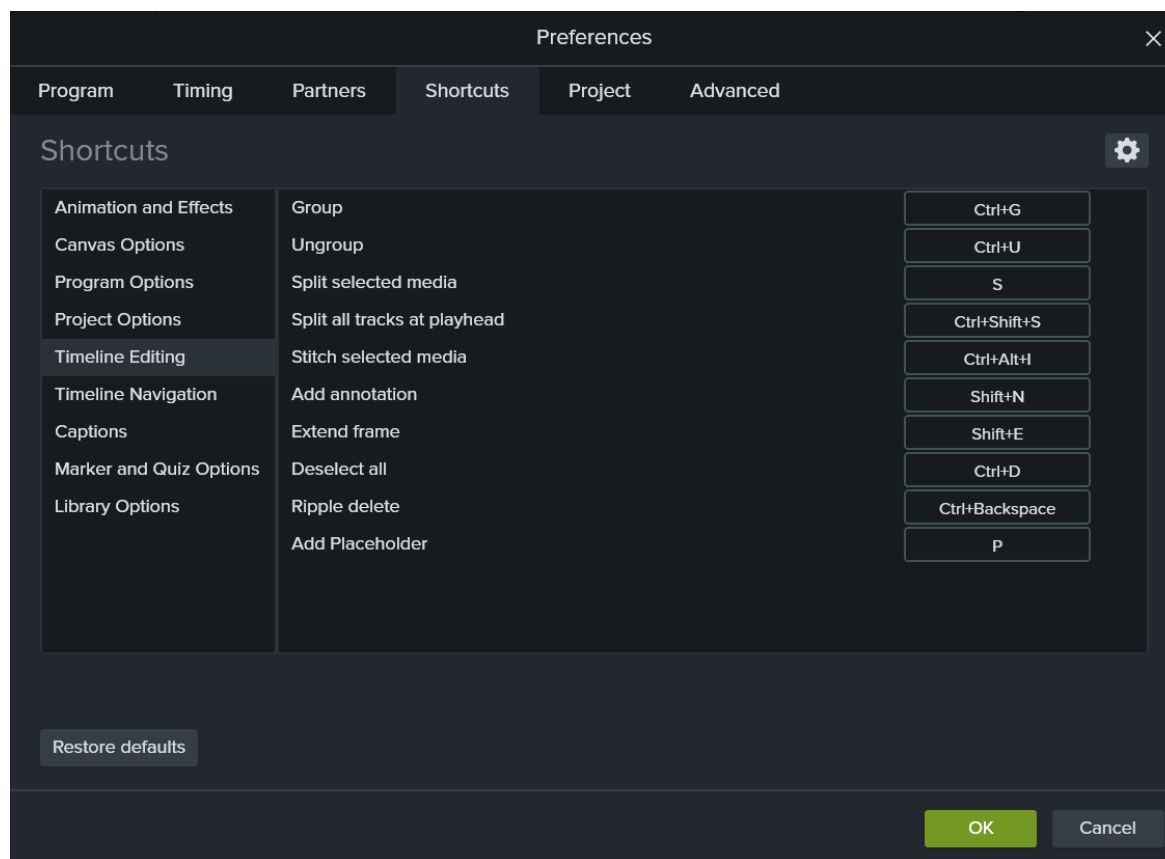
ショートカットのカスタマイズ

Camtasia の録画と編集のキーボード ショートカットをカスタマイズする方法を学びます。

録画と編集のショートカットをカスタマイズすることで、好みの操作方法を使用してビデオの作成をスピードアップできます。カスタマイズしたショートカット セットをエクスポートして、他のユーザーと共有したり別のコンピューターに転送したりできます。

このチュートリアルの内容:

- ショートカットを編集する
- ショートカットを削除する
- 前のショートカットに戻る
- Editor のショートカットをエクスポートする
- Editor のショートカットをインポートする

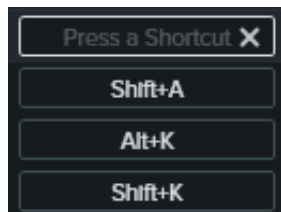


ショートカットを編集する

1. ショートカットをカスタマイズするには:

- **Windows:** [編集] > [基本設定] > [ショートカット] タブの順に選択します。
- **Mac:** [Camtasia 2022] > [基本設定] > [ショートカット] タブの順に選択します。

2. フィールドをクリックし、目的のキーの組み合わせを押します。




メモ: 入力したキーボード ショートカットがすでに別のカスタマイズ可能なショートカットに割り当てられている場合、Camtasia はそのコマンドのショートカットの割り当てを解除してメッセージを表示します。

入力されたキーボード ショートカットがシステムの操作または他のプログラムによって予約されている場合は、メッセージが表示されます。別のキーボード ショートカットの組み合わせを入力してください。

ショートカットを削除する

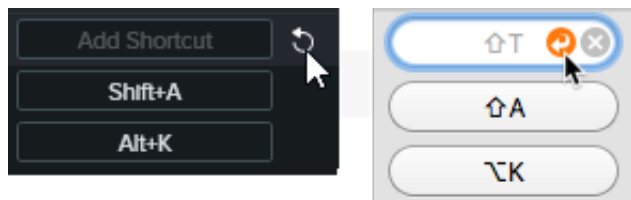
- ショートカットを削除するには、フィールドをクリックして **[削除]** ボタンをクリックします。



- (Mac のみ) ショートカット セットを削除するには、**[ショートカット セット]** ドロップダウンからセットを選択します。  アイコンをクリックして、**[削除]** を選択します。

前のショートカットに戻す

- 以前に割り当てたショートカットに戻すには、**[元に戻す]** ボタンをクリックします。



- すべてのショートカットをオリジナルの Camtasia のデフォルトに戻すには:
 - **Windows:** **[デフォルトに戻す]** ボタンをクリックします。
 - **Mac:** **[ショートカット セット]** ドロップダウンから **[TechSmith Camtasia のデフォルト]** を選択します。


Editor のショートカットをエクスポートする

メモ: ショートカット セットにはプラットフォーム間の互換性がありません。

1. **[編集]** > **[基本設定]** > **[ショートカット]** タブ (Windows) または **[Camtasia 2022]** > **[基本設定]** > **[ショートカット]**

タブ (Mac) の順に選択します。


- Mac では、[ショートカット セット] ドロップダウンからエクスポートするセットを選択します。

2.  アイコンをクリックして、[エクスポート] を選択します。
3. ファイル名と保存場所を指定して、[保存] をクリックします。

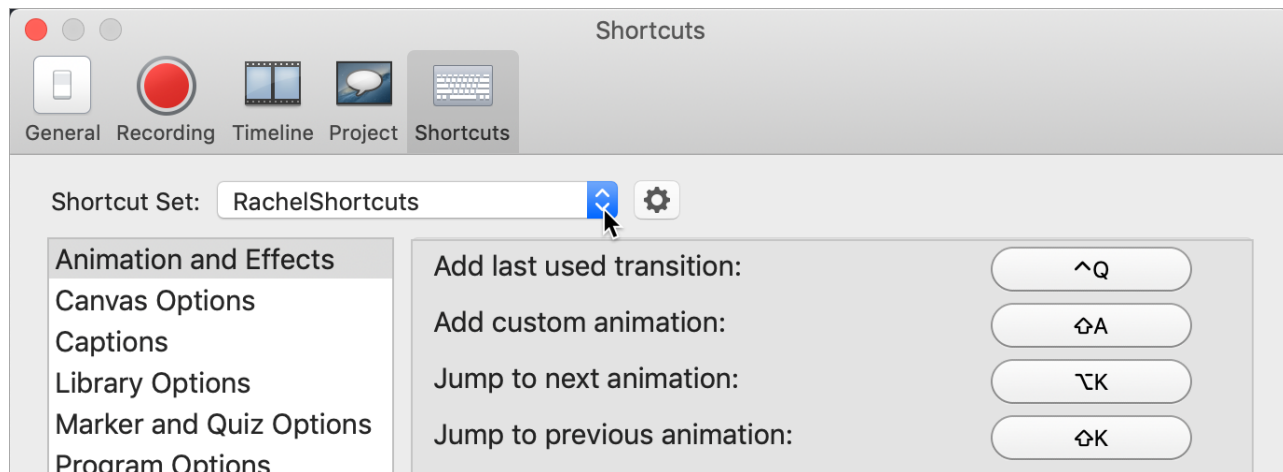
Camtasia は Camtasia ショートカット ファイル (Windows では .camshortcuts、Mac では .camsc) を保存します。

Editor のショートカットをインポートする

メモ: ショートカット セットにはプラットフォーム間の互換性がありません。

1. [編集] > [基本設定] > [ショートカット] タブ (Windows) または [Camtasia 2022] > [基本設定] > [ショートカット] タブ (Mac) の順に選択します。
2.  アイコンをクリックして、[インポート] を選択します。
3. Camtasia ショートカット ファイル (Windows では .camshortcuts、Mac では .camsc) を選択して、[開く] をクリックします。

Windows では、Camtasia の既存のキーボード ショートカットが新しいショートカット セットで上書きされます。Macでは、Camtasia のショートカット セットがドロップダウンに追加されます。



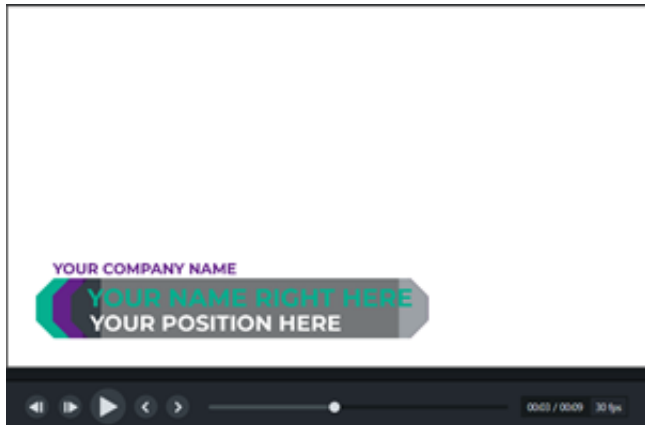
カスタム アセットを作成する

独自のカスタム アセットを作成し、複数のプロジェクトで再利用できます。カスタム アセットをチームで共有して、ブランドのアイデンティティやルック & フィールの一貫感を保つことができます。

カスタム アセットを作成する

タイムライン上のメディアをグループ化して、独自のカスタム アセットを作成します。

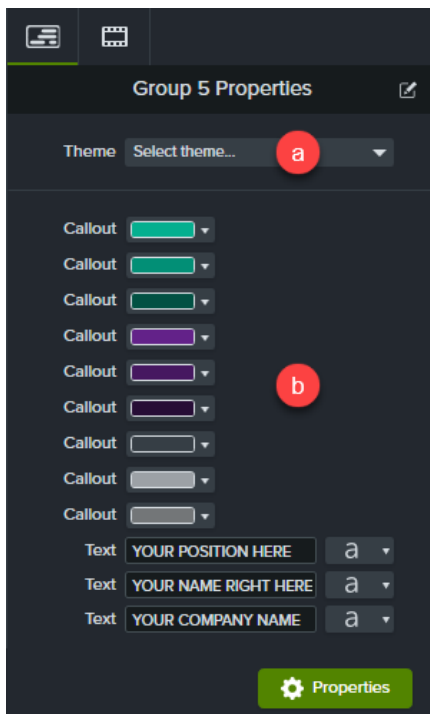
1. ロゴや吹き出し、図形、線などの注釈をキャンバスやタイムラインに追加して、カスタム アセットを作成します。



2. カスタム アセットに含めるすべてのメディアを選択します。選択範囲を右クリック (Windows) または Control キーを押したままクリック (Mac) して、[グループ化] を選択します。「[グループ タブの使用方法 \(https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=182316\)](https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=182316)」を参照してください。
3. [プロパティ] ボタンをクリックします。プロパティ パネルには、グループ内の編集可能なプロパティが表示されます。以下のいずれかを実行して、グループのプロパティを編集します。



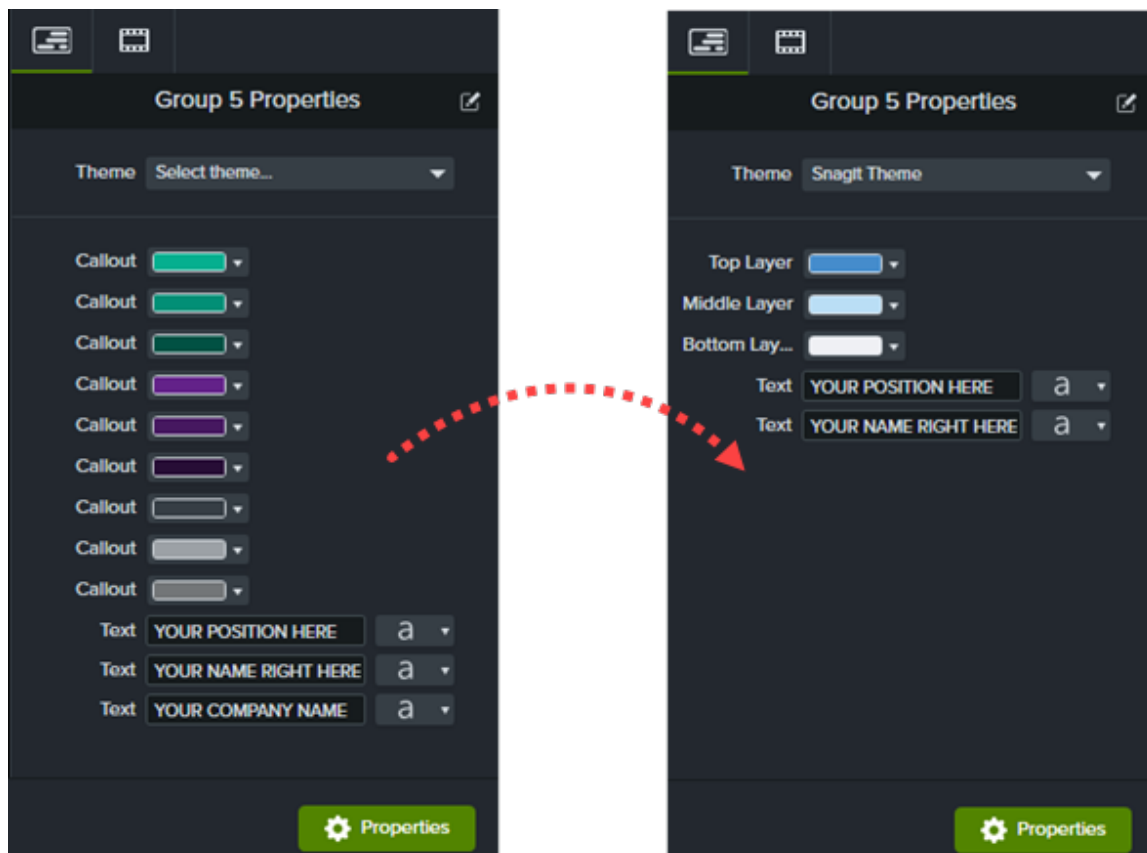
- 。グループ全体にテーマを適用します。「[カラー パレットを作成する \(テーマ\) \(https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=182345\)](https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=182345)」を参照してください。
- 。グループ内で個別にプロパティを編集します。



カスタム アセットのプロパティ

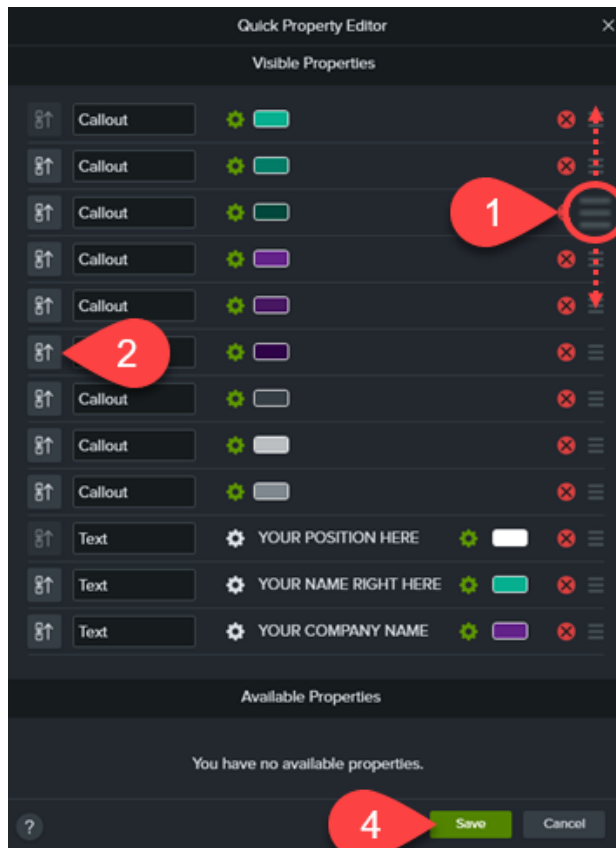
クイック プロパティ エディターでは、カスタム アセットのプロパティの表示や構成をカスタマイズできます。クイック プロパティ エディターを使用して以下を実行できます。

- 編集可能なプロパティを制御します。
- アセットをリンクして、複数のアセットを一度にすばやく編集します。
- 各アセットやリンクされたアセットの組み合わせ用に独自の説明ラベルを作成します。




アセットをリンクする

複数のアセットをリンクして、一度に編集します。




1. **並べ替え**アイコンを上下にドラッグして、リンクさせるアセットを隣り合わせにします。

メモ: リンクできるのは同じ種類のアセットのみです。たとえば、吹き出しと別の吹き出し、テキストと別のテキストをリンクできます。

2. **リンク** アイコン  をクリックすると、あるアセットとその上のアセットがリンクされます。下のリンクされたそれぞれの「子」は、その上の「親」のプロパティを継承します。
3. これを繰り返して、追加のアセットをリンクします。
4. **[保存]** をクリックします。

アセットのリンクを解除する:

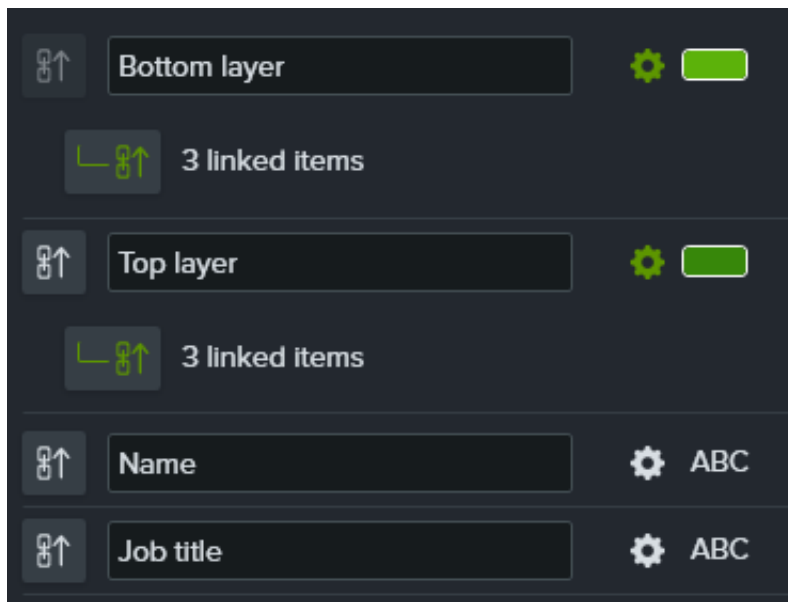
1. **リンク解除**アイコン  をクリックして、プロパティを個別に編集します。
2. **[保存]** をクリックします。

アセットにラベルを付ける

説明ラベルを追加して、カスタム アセットの各部分のコンテキストを提供します。

たとえば、

- 似ている項目をそれぞれ区別します。
- 「名前」や「肩書」など、入力するテキストを示します。

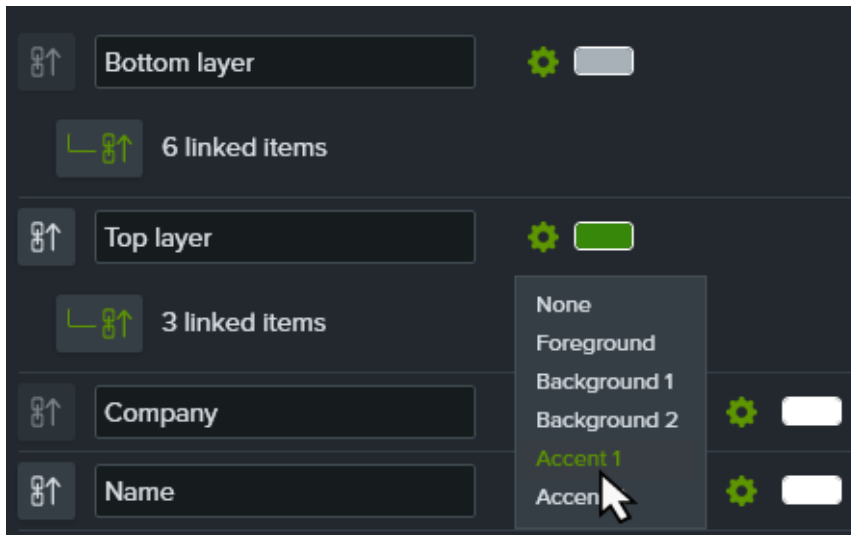


1. **ラベル** フィールドで、目的のラベルを入力します。
2. **[保存]** をクリックします。



テーマの要素を割り当てる

テーマのどの要素が各プロパティに適用されるかを制御します。

たとえば、会社のテーマの [背景 1] をあるプロパティに、[アクセント 1] を別のプロパティに割り当てて、それぞれの色を設定します。




1. プロパティ パネルで、グループにテーマを適用します。
2. **[クイック プロパティ エディターを開く]** ボタンをクリックします。
3. 歯車アイコンをクリックして、ドロップダウンからテーマの要素を選択します。

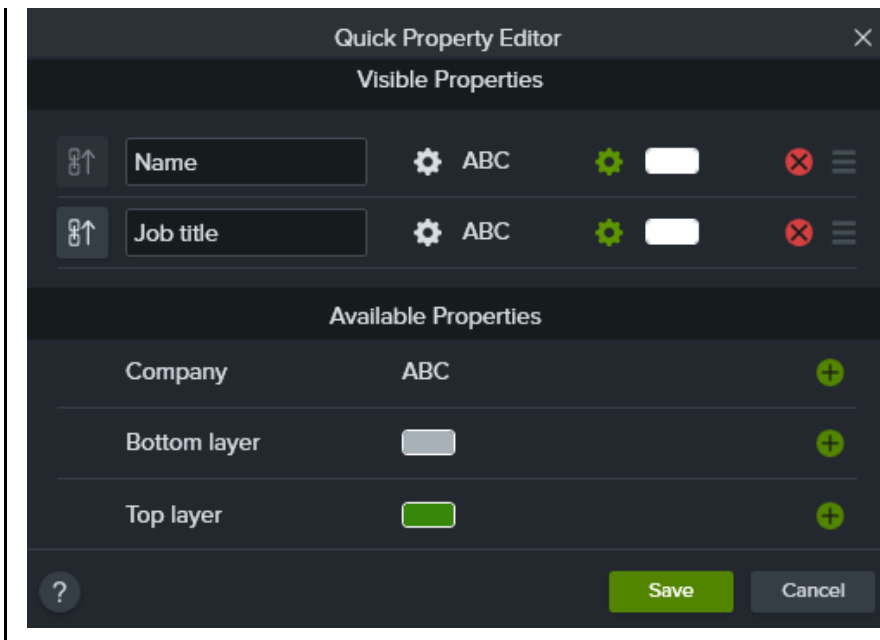
- **緑の歯車** : プロパティにテーマの要素が適用されます。テーマを変更すると、プロパティにも影響します。
 - **白の歯車** : プロパティにはテーマ要素は適用されません。
- **[保存]** をクリックします。

表示できるプロパティを編集する


どのプロパティをプロパティ パネルに表示して編集するかを制御します。

たとえば、会社名やブランド カラーが表示されているアセットを [表示できるプロパティ] から削除して、編集できないようにします。

1. アセットとそのプロパティを必要に応じて編集します。
2. **プロパティの削除アイコン**  をクリックすると、そのプロパティが [表示できるプロパティ] から [使用できるプロパティ] に移



動します。そのプロパティはプロパティ パネルには表示されず、編集もできません。

3. **プロパティの追加アイコン**  をクリックすると、プロパティ パネルにプロパティが追加され、編集が可能になります。
4. **[保存]** をクリックすると、変更内容がプロパティ パネルに表示されます。

ヒント: カスタム アセットは再利用したり他のユーザーと共有したりできます。

- カスタム アセットをプロジェクト間で再利用するには、ライブラリに追加します。「[メディアを別のプロジェクトで再利用する \(アセット ライブラリ\)](https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=182344) (https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=182344)」を参照してください。
- カスタム アセットを他のユーザーと共有するには、ライブラリに追加して、ライブラリを Camtasia パッケージとしてエクスポートします。「[Camtasia のリソースをパッケージ化して共有する](https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=182342) (https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=182342)」を参照してください。

Camtasia ファイルについて学ぶ

Camtasia のプロジェクト ファイルと録画ファイルについて、またプロジェクト ファイルを整理するためのベスト プラクティスについて学びます。

このチュートリアルの内容:

- [Camtasia のファイルの種類](#)
- [手動で録画を保存する](#)
- [ファイル管理のヒント](#)
- [その他の Camtasia ファイル](#)

Camtasia のファイルの種類

ファイル形式	説明
録画ファイル (TREC) 	<p>Camtasia Recorder で録画した後に生成されるデフォルトのファイル形式。TREC ファイルでは、オーディオ、画面録画、カメラ録画、メタデータが1つのパッケージに保存されます。</p> <p>メモ: TREC ファイルは Camtasia のみで開くことができます。</p>
プロジェクト ファイル (TSCPROJ) 	<p>タイムラインで実行した編集内容を保存し、メディア ビン内の録画やソース ファイルのコンピューター上の場所に関する情報を記録するビデオ プロジェクト ファイル。</p> <p>TSCPROJ プロジェクト ファイルを開いて、いつでもビデオの更新や共同作業ができ、ビデオをエクスポートして共有できます。</p> <p>メモ: TSCPROJ ファイルは Camtasia のみで開くことができます。</p>

手動で録画を保存する

デフォルトでは、Camtasia はすべての TREC 録画ファイルに自動で名前を付け、次の場所にある Camtasia フォルダーに保存します。

- **Windows:** C:\Users\\Documents\Camtasia
- **Mac:** Users//Movies/Camtasia 2022/Temporary Recordings

Camtasia Recorder の設定を変更して、[保存] ダイアログを開いて、録画後に各 TREC 録画ファイルのファイル名と保存場所を入力することもできます。

Windows:

1. Camtasia Recorder で、[ツール]>[オプション]の順に選択します。
2. [Recorder の環境設定] ダイアログが表示されます。[ファイル] タブをクリックします。
3. [ファイル名を確認する] オプションを選択します。
4. [OK] をクリックします。

Mac:

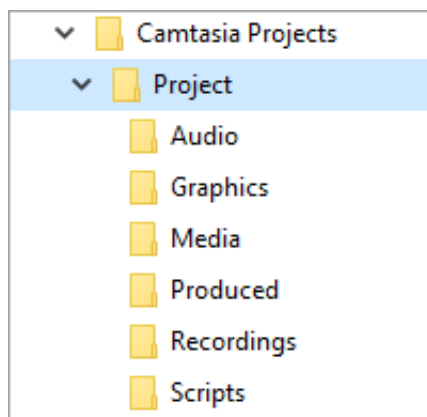
1. **Camtasia 2022 メニュー** > [設定] (macOS 13 以降) または [基本設定] (macOS 12 以降) > [録画] タブの順に選択します。
2. [録画後の操作] ドロップダウンで、[保存を確認する] を選択します。

録画を停止すると [保存] ダイアログが表示され、ファイル名を入力して録画を目的の場所に保存できます。

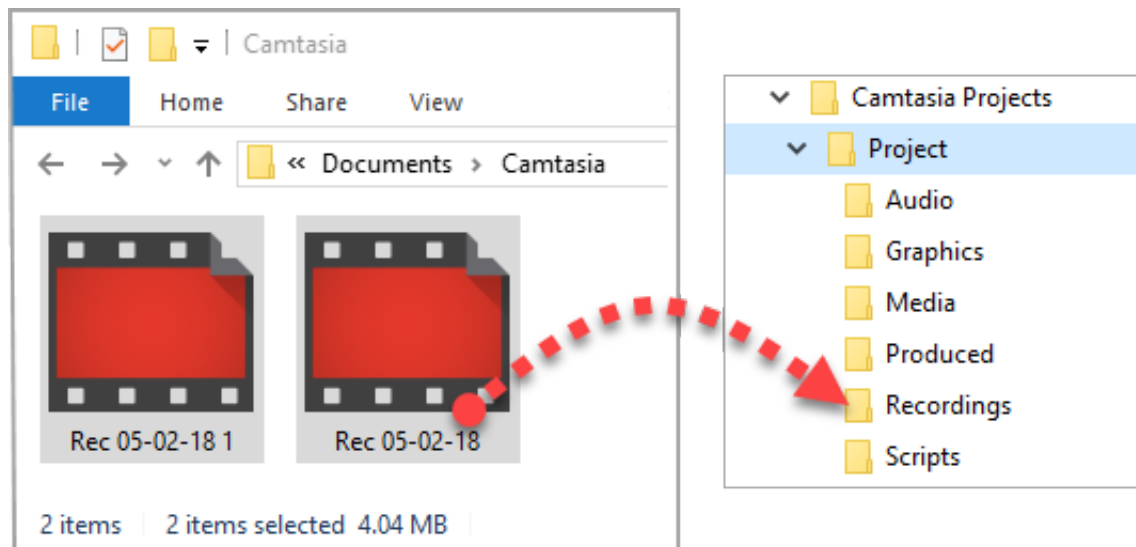
ファイル管理のヒント

ビデオ ファイルの管理は非常に面倒な作業になる場合があります。初めての作業がスムーズになるように、TechSmith で利用できるヒントや一般的なワークフローを紹介します。

- 新しいビデオ プロジェクトの作業を始めるときは、ビデオ プロジェクトで使用するオーディオ、録画、スクリプトなどのすべてのソース ファイルを 1 つの場所に保存するためのディレクトリを設定します。次の図はフォルダー構造の例を示しています。



- 録画後は、録画ファイル (TREC) をデフォルトの Camtasia フォルダーからビデオ プロジェクト ディレクトリに移動します。この手順を省略するため、録画後に Camtasia Recorder でファイル名と保存場所を入力することもできます。「[手動で録画を保存する](#)」を参照してください。



- 録画やその他のメディアをビデオ プロジェクト ファイル (TSCPROJ) に追加するには、**Camtasia > [ファイル] > [インポート] > [メディア]** の順に選択します。プロジェクト ディレクトリ内のファイルを選択します。Camtasia は、ファイルをメディア ビンにインポートします。ソース ファイルをプロジェクトに追加する方法や、サポートされるファイル形式については、「[メディアのインポートと管理 \(メディア ビン\)](https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=182296) (https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=182296)」を参照してください。
- ビデオ プロジェクトをアーカイブしたり、バックアップを作成したり、別のコンピューターに移動したりするには、**[ファイル] > [エクスポート] > [ZIP 形式でエクスポート]** (Windows) または **[ファイル] > [エクスポート] > [Windows 用プロジェクト]** (Mac) を選択して、完成したプロジェクトを ZIP ファイルとして保存します。
 - 重要:** ファイルをコンピューターから削除する前に、ZIP 形式のプロジェクトが Camtasia で開けることを確認し (**[ファイル] > [インポート] > [ZIP 形式のプロジェクト]**)、プロジェクトにソース ファイルがすべて含まれていることを確認します。
- 同じビデオ アセットを何度も再利用する場合は、「[メディアを別のプロジェクトで再利用する \(アセット ライブラリ\)](https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=182344) (https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=182344)」を参照して、アセットをライブラリに保存してすべての Camtasia ビデオ プロジェクトで再利用できるようにする方法をご確認ください。

その他の Camtasia ファイル

種類	説明
アセット ファイル	TechSmith Assets for Camtasia Web サイトからダウンロードしたアセットを使って、 Camtasia (https://www.techsmith.co.jp/camtasia.html) のビデオの効果を高めることも、 独自のアセット ファイルを保存 (https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=182344)しておくこともできます。 「 TechSmith アセットのダウンロードとインストール (https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=182349)」を参照してください。
ライブラリ	イントロ、アニメーション背景、アイコン、ロウワー サード、音楽、グループ、注釈などをダウンロードしてライブラリに保存し、他のプロジェクトで使用することができます。 「 メディアを別のプロジェクトで再利用する (アセット ライブラリ) (https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=182344)」を参照してください。
	Camtasia パッケージ (.campaqage) を作成して、Camtasia のリソースをバックアップおよび共有でき

<p>パッケージ</p>	<p>ます。</p> <p>「Camtasia のリソースをパッケージ化して共有する (https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=182342)」を参照してください。</p>
<p>テンプレート</p>	<p>ビデオ テンプレートを作成して共有し、ビデオを共同で作成するユーザーが一貫したプロ品質のビデオをすばやく作成できるようにします。</p> <p>「ビデオ テンプレートを作成して共有する (https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=182343)」または「テンプレートの使用方法 (https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=182297)」を参照してください。</p>
<p>テーマ</p>	<p>色、フォント、ロゴを含むテーマのプリセットをすばやく適用して、シリーズ ビデオの一貫性を保つことができます。</p> <p>「カラー パレットを作成する (テーマ) (https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=182345)」を参照してください。</p>
<p>エクスポート ファイル形式</p>	<p>タイムライン上のメディア (録画、ビデオ クリップ、オーディオ クリップ、画像、効果) のシーケンスに基づいて、ビデオ ファイルをエクスポートして共有します。</p> <p>「ビデオをエクスポートして共有する (https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=182298)」または「オーディオ ファイルをエクスポートする (https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=196536)」を参照してください。</p>
<p>インポート ファイル形式</p>	<p>さまざまな種類のメディアをプロジェクトにインポートして、プロジェクトのタイムラインで使用することができます。</p> <p>「メディアのインポートと管理 (メディア ビン) (https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=182296)」を参照してください。</p>

スタンドアロン プロジェクトについて学ぶ

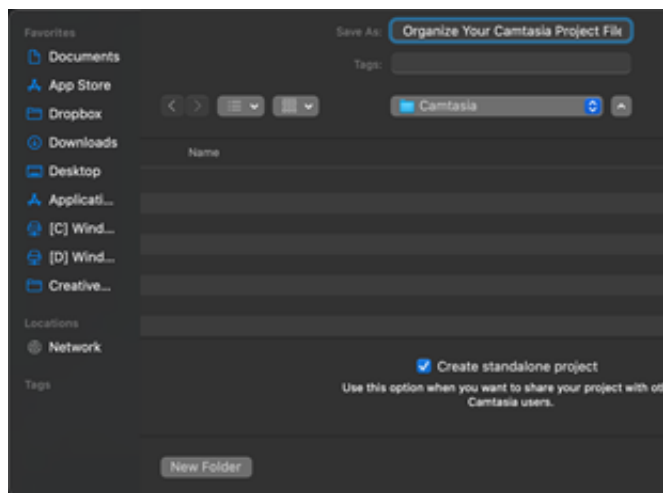
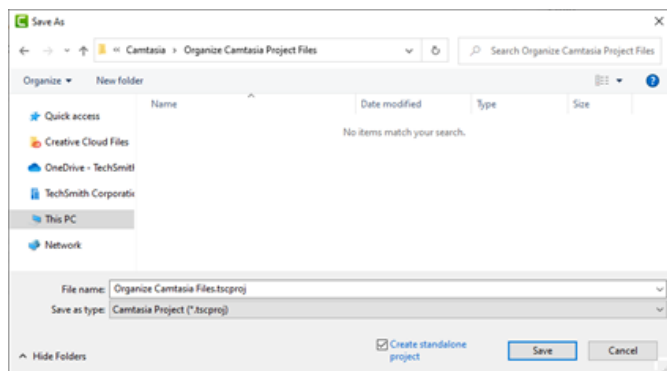
スタンドアロンのプロジェクト フォルダーで、Camtasia のプロジェクト ファイルを整理することができます。

Camtasia プロジェクトについて

Camtasia プロジェクト ファイル形式 (.tscproj) を使用すると、ビデオ プロジェクト ファイルをすばやく [保存](#)、[共有](#) することができます。

- Camtasia のスタンドアロン プロジェクトを共有して、他の人と一緒にビデオを制作し、共同作業をすることができます。
- Camtasia のスタンドアロン プロジェクトを共有することで、仕事用と個人用のパソコンなど、複数のコンピューターでビデオ制作作業を行うことができます。

スタンドアロン プロジェクトには、ビデオ プロジェクトで使用したすべてのメディアとアセットが含まれています。新しい Camtasia プロジェクトを保存する際、デフォルトでは [\[スタンドアロン プロジェクトを作成\]](#) オプションが選択されています。



プロジェクトを保存する

1. [\[ファイル\]](#) (Windows) または [\[Camtasia 2022\]](#) (Mac) > [\[名前を付けて保存\]](#) の順に選択します。
2. [\[名前を付けて保存\]](#) ダイアログが表示されます。プロジェクト名を入力して保存場所を選択します。
3. [\[スタンドアロン プロジェクトを作成\]](#) オプションが有効になっていることを確認します。このオプションを有効にすると、ビデオに使用されたすべてのメディアとアセットがプロジェクト ファイルに含まれます。
4. [\[保存\]](#) をクリックします。

プロジェクトを共有する

プロジェクトのバックアップや共有のために zip ファイルを作成します。zip ファイルには、Camtasia プロジェクト ファイル (.tscproj)、メディア ビン内のコンテンツ、プロジェクトに追加された拡張機能が含まれています。

メモ: アセット ライブラリ、プリセット、テーマ、テンプレートなど、すべての Camtasia リソースをエクスポートするには、「[Camtasia のリソースをパッケージ化して共有する](https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=182342) (https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=182342)」を参照してください。

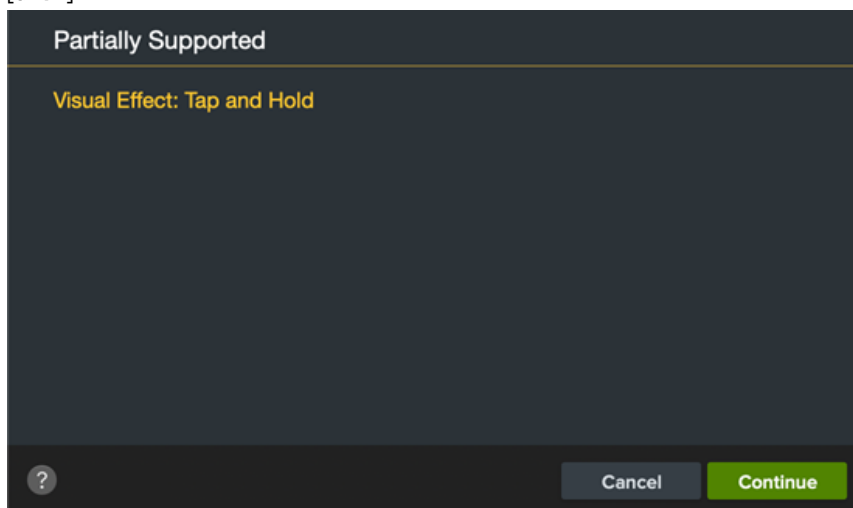
▼ 同じプラットフォームとプロジェクトを共有する

1. Camtasia Editor で次の操作を行います。
 - Windows: [ファイル] > [エクスポート] > [zip 形式のプロジェクト] の順に選択します。
 - Mac: [ファイル] > [名前を付けて保存] の順に選択します。
2. プロジェクト名を入力して保存先を選択します。
3. [保存] をクリックします。

Camtasia は zip 形式のプロジェクト ファイルをコンピューターに保存します。

▼ 別のプラットフォームとプロジェクトを共有する

1. Camtasia Editor で、[ファイル] > [エクスポート] > [Mac 用プロジェクト] (Mac では [Windows 用プロジェクト]) の順に選択します。
2. プロジェクトに互換性のない (または一部サポートされる) メディアが含まれているという警告が表示されたら、[続行] をクリックしてプロジェクトをエクスポートします。



3. プロジェクト名を入力して保存先を選択します。
4. [OK] をクリックします。

Camtasia は zip 形式のプロジェクト ファイルをコンピューターに保存します。

メモ: プラットフォーム間でサポートされていないメディアや効果については、「[互換性のないメディアと効果](#)」を参照してください。

プロジェクトを開く

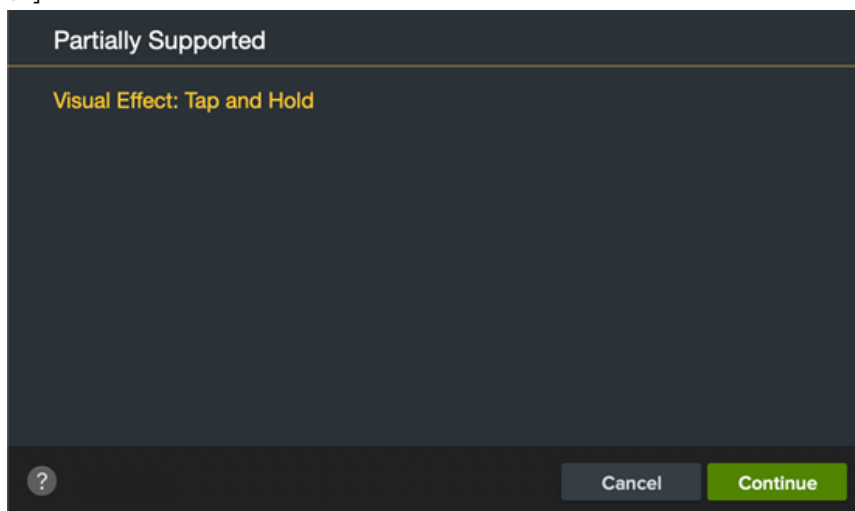
▼ 同じプラットフォームのプロジェクトをインポートする

1. [ファイル]>[インポート]>[zip 形式のプロジェクト]の順に選択します。
2. zip ファイルの場所を参照します。
 - Windows: [インポート]をクリックします。
 - Mac: [開く]をクリックします。
3. 保存ダイアログが表示されます。[保存]をクリックすると、すべてのメディアとアセットを含むプロジェクトが選択した場所にインポートされます。

Camtasia でプロジェクトが開きます。

▼ 別のプラットフォームのプロジェクトをインポートする

1. Camtasia Editor で [ファイル]>[インポート]>[zip 形式のプロジェクト]の順に選択します。
2. プロジェクトに互換性のない (または一部互換性のある) メディアが含まれているという警告が表示されたら、[続行]をクリックしてプロジェクトを開きます。



互換性のないメディアはプレースホルダーとしてタイムラインに表示されます。プロジェクトを元のプラットフォームで開くと、メディアが表示されます。

メモ: プラットフォーム間でサポートされていないメディアや効果については、「[互換性のないメディアと効果](#)」を参照してください。

互換性のないメディアと効果

Camtasia プロジェクト ファイル形式 (.tscproj) はプラットフォーム間での互換性があります。ただし、一部のメディアや効果はプラットフォーム間でサポートされません。

プロパティ パネルの詳細

Camtasia のプロパティ パネルでは、タイムラインに追加されたメディア、注釈、動作、効果、アセットをカスタマイズできます。

プロパティ パネルには、タイムラインやキャンバス上のメディア (https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=182296)、注釈 (https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=182325)、動作 (https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=182339)、効果 (https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=194361)、アセット (https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=182349) をカスタマイズするために利用可能なオプションが表示されます。

オプション	プロパティの編集
<p>プロパティを開く (メディア、注釈、動作、効果)</p>	<ol style="list-style-type: none">タイムライン上のメディアをクリックして選択します。 効果や動作の場合、メディアの [効果を表示します] トレイ アイコンをクリックして、効果や動作をクリックします。  <ol style="list-style-type: none">[プロパティ] ボタンをクリックします。 
<p>アセットのクイックプロパティを編集する アセットについて、タイトル、ロゴ、色、テキストなどのプロパティを編集します。</p>	<ol style="list-style-type: none">タイムライン上のアセットをクリックして選択します。[プロパティ] ボタンをクリックします。  <ol style="list-style-type: none">[クイック プロパティ] タブで、目的のプロパティを編集します。  <p>グループやアセットのプロパティをカスタマイズする方法については、「カスタムアセットを作成する (https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=182311)」を参照してください。</p>
<p>効果のプロパティを表示する</p>	<ol style="list-style-type: none">タイムライン上のメディアをクリックして選択します。

<p>オプション</p> <p>メディアに複数の効果が追加されている場合、利用可能なすべてのプロパティを表示するには、スクロールが必要となる場合があります。</p> 	<p>プロパティの編集</p> <ol style="list-style-type: none"> 2. [プロパティ] ボタンをクリックします。  <ol style="list-style-type: none"> 3. プロパティ パネルのスクロールバーをドラッグします。 
<p>デフォルト設定に戻す</p>	<p>プロパティ内の  ボタンをクリックします。</p>
<p>効果をプレビューする</p> <p>効果、画面切り替え、動作のオン/オフを切り替えます。無効になった効果は、プレビューやエクスポートしたビデオには適用されません。</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. タイムライン上のメディアをクリックして選択します。 効果や動作の場合、メディア上の [効果を表示します] トレイ アイコンをクリックします。効果または動作をクリックして選択します。  <ol style="list-style-type: none"> 2. [プロパティ] ボタンをクリックします。  <ol style="list-style-type: none"> 3. [有効化/無効化] ボタンをクリックして、効果のオン/オフを切り替えます。 

オプション	プロパティの編集
<p>削除する 適用した効果、アニメーション、動作をタイムライン上のメディアから削除します。</p>	<p>プロパティ内の X ボタンをクリックします。</p>  <p>削除を元に戻すには</p> <ul style="list-style-type: none"> • Ctrl+Z キー (Windows) または Command+Z キー (Mac) を押します。 • [編集] > [元に戻す] の順に選択します。
<p>プリセットを追加する 注釈、動作、効果を保存します。</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. [注釈] タブ > [吹き出し] サブタブなど、拡張機能のタブをクリックします。 2. キャンバスやタイムライン上のメディアに拡張機能をドラッグします。 3. プロパティ パネルで、目的の効果をカスタマイズします。  <ol style="list-style-type: none"> 4. [+] をクリックして、カスタム拡張機能のプロパティを新しいプリセットとして保存します。 <div style="border: 1px solid #ccc; padding: 10px; margin-top: 10px;"> <p>メモ: 注釈のプリセットを表示するには、[注釈] タブ > [スタイル] を選択し、[スタイル] ドロップダウンから [ユーザー設定] を選択します。 「Camtasia のカスタマイズ (お気に入りとプリセット)」を参照してください。</p> </div>

Camtasia のショートカット

Camtasia のキーボード ショートカットをすばやく参照できます。

メモ: ショートカットは QWERTY キーボードでテストされています。ショートカットの中には、お使いのキーボードで動作しないものがあります。ショートカットをカスタマイズするには、次の手順に従います。

- Windows では、[編集] > [基本設定] > [ショートカット] タブの順に選択します。
- Mac では、[Camtasia] > [設定] を選択します。

「[Camtasia のショートカットのカスタマイズ](#)

(<https://www.techsmith.co.jp/learn/tutorials/camtasia/customize-camtasia-shortcuts/>)」を参照してください。

Recorder のオプション

オプション	カスタマイズ可能	Windows のショートカット	Mac のショートカット
新規録画	いいえ	Ctrl+R	Ctrl+R
録画を開始/一時停止	はい	F9	Command+Shift+2
録画を停止	はい	F10	Command+Option+2
録画中にマーカーを追加	はい	Ctrl+M	Shift+Ctrl+Option+Command+M

アニメーションと効果

オプション	カスタマイズ可能	Windows のショートカット	Mac のショートカット
最後に使用した画面切り替えを使用	はい	Shift+T	Shift+T
カスタム アニメーションを追加	はい	Shift+A	Shift+A
次のアニメーションに移動	はい	Alt+I	Option+I
前のアニメーションに移動	はい	Shift+I	Shift+I
ナレーションの録音を開始/停止	はい	Ctrl+Shift+V	—

キャンバスのオプション

オプション	カスタマイズ可能	Windows のショートカット	Mac のショートカット
キャンバスをズーム イン	はい	Ctrl+等号 (=) -または- スクロール ホイール	Command+等号 (=) -または- スクロール ホイール
キャンバスをズーム アウト	はい	Ctrl+マイナス (-) -または- スクロール ホイール	Command+マイナス (-) -または- スクロール ホイール
キャンバスを中央揃え	はい	Alt+C	Option+C
メディアをグループの外でプレビュー	はい (Mac のみ)	—	Shift+Command+G
ここにパン	はい (Mac のみ)	—	Command+Option+Z
キャンバスに合わせる	はい (Mac のみ)	—	Command+Option+F
範囲全体に合わせる	はい (Mac のみ)	—	Shift+F
パンして倍率 200%	はい (Mac のみ)	—	Command+Option+4
パンして倍率 100%	はい (Mac のみ)	—	Command+Option+3
パンして倍率 50%	はい (Mac のみ)	—	Command+Option+2
パンして倍率 25%	はい (Mac のみ)	—	Command+Option+1

キャンバスのスナップを有効化/無効化	はい (Windowsのみ)	Ctrl+セミコロン (;)	Command+セミコロン (;)
選択したメディアを左に移動	いいえ	左矢印キー	左矢印キー
選択したメディアを右に移動	いいえ	右矢印キー	右矢印キー
選択したメディアを上に移	いいえ	上矢印キー	上矢印キー
選択したメディアを下に移	いいえ	下矢印キー	下矢印キー
メディアを 10 ピクセル移動	いいえ	Shift+矢印キー	Shift+矢印キー
キャンバスで選択されているメディアのサイズを変更	いいえ	Ctrl+スクロール ホイール	—
キャンバスの全画面表示を終了	いいえ	Esc	Esc
メディアのサイズ変更で縦横比を維持 (注釈を除く)	いいえ	選択したメディアのコーナー ハンドルをドラッグしてサイズ変更	選択したメディアのコーナー ハンドルをドラッグしてサイズ変更
サイズ変更で縦横比の維持を解除 (注釈を除く)	いいえ	Shift キーを押したまま、選択したメディアのコーナー ハンドルをドラッグしてサイズ変更	Shift キーを押したまま、選択したメディアのコーナー ハンドルをドラッグしてサイズ変更
縦横比と中心点を維持してメディアのサイズを変更 (注釈を除く)	いいえ	Ctrl キーを押したまま、メディアのコーナー ハンドルをドラッグしてサイズ変更	Command キーを押したまま、メディアのコーナー ハンドルをドラッグしてサイズ変更
メディアの自由回転 (3D)	いいえ	<ol style="list-style-type: none"> 1. キャンバス上のメディアを選択 2. Shift+Ctrl キーを押したまま、メディアをドラッグ 	—

メモ: 横のハンドル
や回転ハンドルを
使用しないでくだ
さい。

プログラムのオプション

オプション	カスタマイズ可能	Windows のショートカット	Mac のショートカット
ツール パネルを表示/非表示	はい	Ctrl+1	Command+1
プロパティ パネルを表示/非表示	はい	Ctrl+2	Command+2
タイムラインを固定/切り離す	はい	Ctrl+3	Command+3 (Mac の [タイムラインの操作] タブ)
[メディア ビン] サブタブを開く	はい	B	B
[Camtasia Assets] サブタブを開く	はい	E	E
[ライブラリ] サブタブを開く	はい	R	R
[お気に入り] タブを開く	はい	F	F
[注釈] タブを開く	はい	N	N
[画面切り替え] タブを開く	はい	T	T
[動作] タブを開く	はい	O	O
[アニメーション] タブを開く	はい	A	A
[カーソル効果] タブを開く	はい	U	U
[音声ナレーション] タブを開く	はい	V	V
[オーディオ効果] タブを開く	はい	D	D
[ビジュアル効果/ビデオ効果] タブを開く	はい	X	X
[ジェスチャー効果] タブを開く	はい (Mac の み)	—	G

[キャプション] タブを開く	はい	C	—
[ホーム] ダイアログを開く	はい	Ctrl+H	Command+ピリオド (.)
[基本設定] ダイアログを開く	はい (Windows のみ)	Ctrl+コンマ (,)	Command+コンマ (,)
Recorder を起動	はい (Windows のみ)	Ctrl+R	Ctrl+R
Camtasia Audiate Recorder を起動	はい (Windows のみ)	Ctrl+Alt+A	—
Snagit 画像キャプチャを起動	はい (Windows のみ)	Ctrl+Alt+S	—
パッケージをインポート	はい	Ctrl+Shift+P	Ctrl+Shift+P
パッケージをエクスポート	はい	Ctrl+Shift+E	Ctrl+Shift+E
ウィンドウを最大化/元に戻す (Mac)	はい (Mac の み)	下記の「ウィンドウを最 大化/最小化 (Windows)」 を参照	Command+Shift+M
その他のプログラムを非表示	いいえ	—	Command+Option+H
ウィンドウを最大化/最小化 (Windows)	いいえ	最大化: Windows キー+上矢印 最小化: Windows キー+下矢印	上記の「ウィンドウを 最大化/元に戻す (Mac)」を参照
Camtasia を終了	いいえ	Alt+F4	Command+Q
ウィンドウを閉じる	いいえ	—	Command+W
記号と絵文字	いいえ	—	Ctrl+Command+スパー スバー
全画面表示	いいえ	—	Command+Shift+F
システム メニューを表示	いいえ	Alt+スペースバー	—
メニューを有効化	いいえ	Alt+メニュー項目の かっ	—

こ内の文字

現在のコントロールからフォーカスを移動、またはメニュー/ダイアログ ボックスを閉じる	いいえ	Esc	Esc

プロジェクトのオプション

オプション	カスタマイズ可能	Windows のショートカット	Mac のショートカット
メディアをメディア ビンにインポート	はい	Ctrl+I	Command+I
名前を付けてフレームをエクスポート	はい	Ctrl+F	Ctrl+F
ローカル ファイルにエクスポート (Windows) エクスポート (Mac)	はい	Ctrl+E	Command+E
再生ヘッドの位置のフレームをエクスポート	はい	Ctrl+Shift+F	Ctrl+Shift+F
新規プロジェクトを作成	いいえ	Ctrl+N	Command+N
プロジェクトを開く	いいえ	Ctrl+S	Command+O
プロジェクトを保存	いいえ	Ctrl+S	Command+S
オンライン ヘルプを表示	いいえ	F1	—

タイムラインを編集

オプション	カスタマイズ可能	Windows のショートカット	Mac のショートカット
グループ化	はい	Ctrl+G	Command+G
グループ解除	はい	Ctrl+U	Command+U
オーディオ ポイントを追加	はい (Mac のみ)	—	Ctrl+Shift+A
グループを開く	はい (Windows のみ)	Ctrl+Shift+G	Ctrl+Shift+G

グループを閉じる	はい (Windows のみ)	Ctrl+Shift+U	Ctrl+Shift+U
無音にする	はい	Shift+S	Option+S
オーディオを復元	はい	Shift+R	Option+R
選択したメディアを再生ヘッドで分割	はい	S	Command+T
すべてのトラックを再生ヘッドの位置で分割	はい	Ctrl+Shift+S	Command+Shift+T
選択したメディアをステッチ	はい	Ctrl+Alt+I	Command+Option+I
選択したトラックからすべてのステッチを削除	はい	Ctrl+Shift+\	Command+Shift+\
注釈を追加	はい	Shift+N	Shift+N
フレームを延長	はい (Windows のみ)	Shift+E -または- Alt キーを押したままクリップの端をドラッグ	Option キーを押したままクリップの端をドラッグ
表示時間	はい (Mac の み)	—	Ctrl+D
プロパティをコピー	はい (Mac の み)	—	Command+Shift+C
プロパティを貼り付け	はい (Mac の み)	—	Command+Shift+V
選択したメディアをライブラリに追加	いいえ	Ctrl+Shift+A	—
プレースホルダーを追加	はい	P	P
プレースホルダーに変換	はい	Ctrl+Alt+P	—
すべての選択を解除	はい (Windows のみ)	Ctrl+Shift+D	Command+Shift+A

すべて選択	いいえ	Ctrl+A	Command+A
リップル削除 <ul style="list-style-type: none"> クリップボードにコピー (Mac のみ) ギャップなし タイムライン上のメディアを一括してステッチ 選択範囲を削除し、すべてのタイムラインメディアを左にシフト 	はい (Windows のみ)	1. タイムラインでメディアを選択 2. Ctrl+Delete キーまたは Backspace キーを押す	1. タイムラインでメディアを選択 2. Command+Delete キーまたは Backspace キーを押す
切り取り <ul style="list-style-type: none"> クリップボードにコピー ギャップなし (Windows のみ) タイムライン上のメディアを一括してステッチ (Windows のみ) 	いいえ	Ctrl+X	Command+X
複製	はい (Windows のみ)	Ctrl+D	Command+D
コピー	いいえ	Ctrl+C	Command+C
削除 タイムラインにスペースを残す	いいえ	Delete	Delete
貼り付け	いいえ	Ctrl+V	Command+V
やり直す	いいえ	Ctrl+Y	Command+Shift+Z
元に戻す	いいえ	Ctrl+Z	Command+Z
パン	いいえ	スペースバーを押したままキャンバスをドラッグ	スペースバーを押したままキャンバスをドラッグ
切り抜き	いいえ	Alt キーを押したままハンドルをドラッグ	Alt キーを押したままハンドルをドラッグ
[メディア ビン] タブを開く	いいえ	B	B
		ハンドル/スライダーをドラッグして数値を調整 -または- 数値を入力	ハンドル/スライダーをドラッグして数値を調整 -または- 数値を入力

プロパティの値を増減	いいえ	-または- 数値をクリックし、上下の矢印キーを使用して値を増減	-または- 数値をクリックし、上下の矢印キーを使用して値を増減
------------	-----	------------------------------------	------------------------------------

タイムラインの操作

オプション	カスタマイズ可能	Windows のショートカット	Mac のショートカット
ビデオの再生/一時停止/停止	いいえ	スペースバー	スペースバー
再生ヘッドを戻す	はい	Ctrl+Alt+M	Ctrl+Option+スペースバー
再生ヘッドを前のクリップに移動	はい	Ctrl+Alt+コンマ (,)	Ctrl+コンマ (,)
再生ヘッドを次のクリップに移動	はい	Ctrl+Alt+ピリオド (.)	Ctrl+ピリオド (.)
タイムラインで巻き戻し	はい	コンマ (,)	コンマ (,)
タイムラインで早送り	はい	ピリオド (.)	ピリオド (.)
ズーム イン	はい	Ctrl+Shift+等号 (=) -または- Ctrl+スクロール ホイール	Command+Shift+等号 (=) -または- Command+スクロール ホイール
ズーム アウト	はい	Ctrl+Shift+マイナス (-) -または- Ctrl+スクロール ホイール	Command+Shift+マイナス (-) -または- Command+スクロール ホイール
ウィンドウに合わせる タイムライン上のすべてのメディアを表示	はい	Ctrl+Shift+7 -または- Ctrl+スクロール ホイール	Command+Shift+0 -または- Command+スクロール ホイール
最大ズーム タイムライン表示を最大化	はい	Ctrl+Shift+9 -または- Ctrl+スクロール ホイール	Command+Shift+9 -または- Command+スクロール ホイール
タイムラインの範囲を選択	いいえ	Ctrl キーを押したまま再生ヘッドをドラッグ	Command キーを押したまま再生ヘッドをドラッグ
選択範囲に合わせる	はい	Ctrl+Shift+8	Command+Shift+8

タイムラインの初めへジャンプ 再生ヘッドを先頭へ移動	はい	Ctrl+Home	Command+Return
タイムラインの終わりへジャンプ 再生ヘッドを末尾へ移動	はい	Ctrl+End	Command+Shift+Return
指定時間に移動	はい	—	—
選択範囲を次のクリップまで延長	はい	Ctrl+Shift+Alt+右矢印	Command+Shift+Option+ピリオド (.)
選択範囲を前のクリップまで延長	はい	Ctrl+Shift+Alt+左矢印	Command+Shift+Option+コンマ (,)
選択範囲を左に延長	はい	Shift+コンマ (,)	Shift+コンマ (,)
選択範囲を右に延長	はい	Shift+ピリオド (.)	Shift+ピリオド (.)
トラックを上または下に移動	いいえ	スクロール ホイール -または- スクロール バーをドラッグ	スクロール ホイール -または- スクロール バーをドラッグ
トラックの高さを上げる	はい	Alt+等号 (=)	Option+等号 (=)
トラックの高さを下げる	はい	Alt+マイナス (-)	Option+マイナス (-)
選択範囲をタイムラインの初めまで延長	はい (Windows のみ)	Ctrl+Shift+Home	—
選択範囲をタイムラインの終わりまで延長	はい (Windows のみ)	Ctrl+Shift+End	—
次のメディアを選択	はい	Alt+右矢印	—
前のメディアを選択	はい	Alt+左矢印	—
再生ヘッドの左にあるすべてのメディアを選択	はい (Windows のみ)	Ctrl+Alt+J	—
再生ヘッドの右にあるすべてのメディアを選択	はい (Windows のみ)	Ctrl+Alt+L	—
左のタイムラインをすべて選択	はい (Mac の み)	—	Ctrl+Shift+左矢印

右のタイムラインをすべて選択	はい (Mac のみ)	—	Ctrl+Shift+右矢印
逆転再生速度を上げる	はい (Windows のみ)	J	J
逆転再生速度を下げる	いいえ	Shift+J	Shift+J
1 フレーム戻る	いいえ	K+J	K+J
1/2 秒戻る	いいえ	Shift+K+J	Shift+K+J
再生を停止	はい (Windows のみ)	K	K
再生速度を上げる	はい (Windows のみ)	L	L
再生速度を下げる	いいえ	Shift+L	Shift+L
1 フレーム進む	いいえ	K+L	K+L
1/2 秒進む	いいえ	Shift+K+L	Shift+K+L
再生ヘッドの位置で最初または次のメディアを選択	はい	—	—
再生ヘッドの位置ですべてのメディアを選択	はい	—	—
リップル分割 <ul style="list-style-type: none"> タイムライン上にスペースを挿入 すべてを再生ヘッドの右へ移動 	いいえ	Shift キーを押したまま再生ヘッドをドラッグ	Shift キーを押したまま再生ヘッドをドラッグ
クリップをつなげて移動	いいえ	1. タイムライン上でクリップを選択 2. Shift キーを押したまま、メディアをドラッグ	—

クリップをつなげて調整 スペースを作らずにメディアの再生時間を延長/短縮	いいえ	Shift キーを押したままメディアの端を左右にドラッグ	—
トラック上のすべてのクリップを再生ヘッドの位置で分割	いいえ	Shift キーを押したまま再生ヘッドをドラッグ	Shift キーを押したまま再生ヘッドをドラッグ
スナップを一時的に無効化	いいえ	Ctrl キーを押したままメディアをドラッグ	Ctrl キーを押したままメディアをドラッグ
タイムラインのスナップを有効にする	いいえ	—	Command+Shift+セミコロン (;)
タイムラインを固定/切り離す	はい	Ctrl+3 (Windows の [プログラムのオプション] タブ)	Command+3

キャプション

オプション	カスタマイズ可能	Windows のショートカット	Mac のショートカット
キャプションの追加	はい	Shift+C	Shift+C
キャプションの表示時間を延長	はい (Windows のみ)	Ctrl+Alt+]	Command+]
キャプションの表示時間を短縮	はい (Windows のみ)	Ctrl+Alt+[Command+[
次のキャプション	いいえ	Tab	Tab
前のキャプション	いいえ	Shift+Tab	Shift+Tab
現在のキャプション セグメントを再生 (ループ ボタン)	いいえ	Enter -または- [ループ] ボタンをクリック	Enter -または- [ループ] ボタンをクリック

タイムライントレイのオプション

オプション	カスタマイズ可能	Windows のショートカット	Mac のショートカット
マーカを追加	はい	Shift+M	Shift+M

クイズを追加	はい	Shift+Q	Shift+Q
マーカー表示を表示/非表示	はい	Ctrl+M	Ctrl+M
クイズ表示を表示/非表示	はい	Ctrl+Q	Ctrl+Q
文字起こし表示を表示/非表示	はい	Ctrl+T	Ctrl+T
次のマーカー	はい	Ctrl+]]	Ctrl+]]
前のマーカー	はい	Ctrl+[[Ctrl+[[
次のマーカーを選択 選択範囲を次のマーカーまで延長	はい	Ctrl+Shift+]]	Ctrl+Shift+]]
前のマーカーを選択 選択範囲を前のマーカーまで延長	はい	Ctrl+Shift+[[Ctrl+Shift+[[
次のクイズ (ジャンプして選択)	はい	Ctrl+0	Ctrl+0
前のクイズ (ジャンプして選択)	はい	Ctrl+9	Ctrl+9

ライブラリのオプション

オプション	カスタマイズ可能	Windows のショートカット	Mac のショートカット
ライブラリヘインポート	はい (Windows のみ)	Ctrl+Shift+I	—
選択したメディアをライブラリに追加	はい	Ctrl+Shift+A	Command+Option+A
[ライブラリ] タブを開く	いいえ	R	R
選択したフォルダーを縮小表示 上位フォルダーへ移動	いいえ	左矢印 -または- ダブルクリック	左矢印 -または- ダブルクリック
選択したフォルダーを展開表示	いいえ	右矢印 -または- ダブルクリック	右矢印 -または- ダブルクリック
すべてのフォルダーを縮小表示	いいえ	Ctrl+左矢印	Command+左矢印
すべてのフォルダーを展開表示	いいえ	Ctrl+右矢印	Command+右矢印

すべてのサブフォルダーを縮小/展開表示	いいえ	Alt+クリック	Option+クリック
上にある次の要素を選択	いいえ	上矢印	上矢印
下にある次の要素を選択	いいえ	下矢印	下矢印
一番上までスクロール	いいえ	Home	Fn+左矢印
一番下までスクロール	いいえ	End	Fn+右矢印
一番上までスクロールして要素を選択	いいえ	Ctrl+Home	Option+Command+上矢印
一番下までスクロールして要素を選択	いいえ	Ctrl+End	Option+Command+下矢印
表示の高さで上にスクロール	いいえ	Page Up	Fn+上矢印
表示の高さで下にスクロール	いいえ	Page Down	Fn+下矢印
選択した項目を削除 (カスタム ライブラリ内)	いいえ	Delete	Delete
項目を複数選択	いいえ	Shift+クリック -または- Shift+矢印キー	Shift+クリック -または- Shift+矢印キー
選択範囲の項目を追加/削除	いいえ	Ctrl+クリック	Command+クリック
アセット名前変更モードに移行 (カスタム ライブラリ内)	いいえ	F2	Enter

注釈のテキスト オプション

オプション	Windows のショートカット	Mac のショートカット
テキストを編集	—	Option+Return
太字	Ctrl+B	Command+Shift+B
斜体	Ctrl+I	Command+Shift+I
カーソルの右側の 1 文字を選択	Shift+右矢印	Shift+右矢印
カーソルの左側の 1 文字を選択	Shift+左矢印	Shift+左矢印

カーソルの後にあるすべての文字を選択	Shift+下矢印	Shift+下矢印
カーソルの前にあるすべての文字を選択	Shift+上矢印	Shift+上矢印
下線	Ctrl+U	Command+Shift+U
選択したテキストをコピー	Ctrl+C	Command+C
テキストを貼り付け	Ctrl+V	Command+V
元に戻す	Ctrl+Z	Command+Z
やり直す	Ctrl+Y	Shift+Command+Z
テキストを削除	テキストを選択して Delete キーを押す	テキストを選択して Delete キーを押す
左揃え	—	テキストを選択して Command+Shift+左かっこ (() キーを押す
中央揃え	—	テキストを選択して Command+Shift+バックslash (\) キーを押す
右揃え	—	テキストを選択して Command+Shift+右かっこ () キーを押す
スタイルをコピー	—	Command+Option+C
スタイルを貼り付け	—	Command+Option+V
特殊文字を表示	—	Ctrl+Command+スペースバー

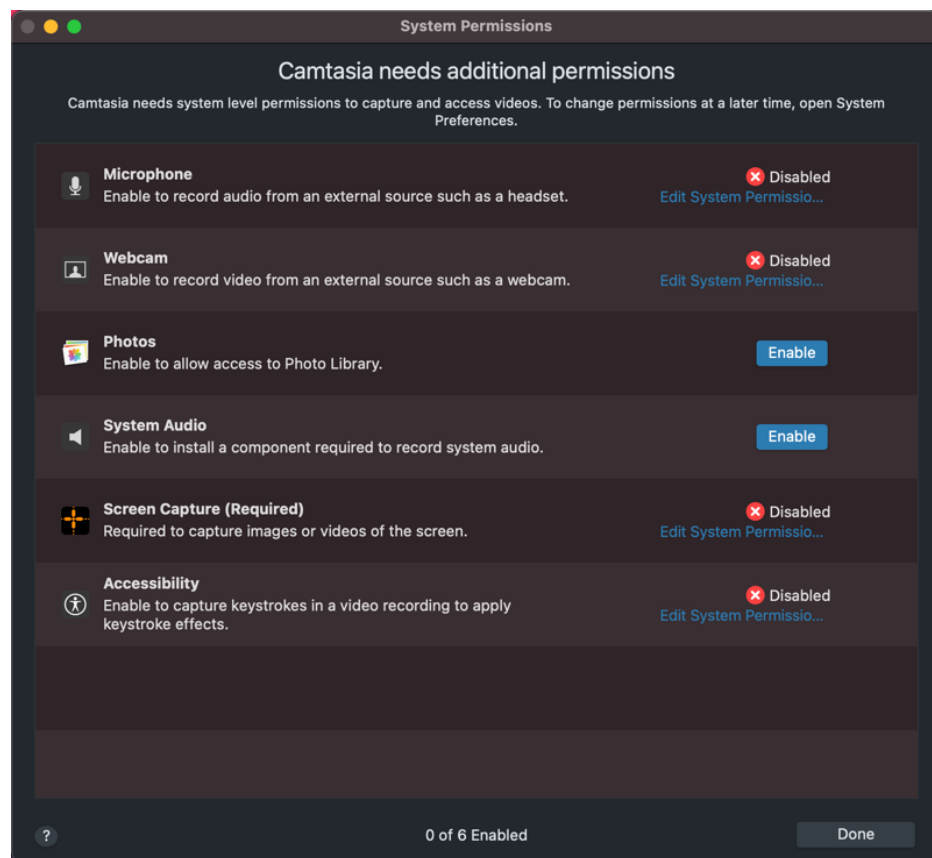
PowerPoint アドインのショートカット

オプション	Windows のショートカット
録画	Ctrl+Shift+F9
一時停止	Ctrl+Shift+F9
停止	Ctrl+Shift+F10

Mac OS の権限

macOS 10.14 以降で Camtasia の権限を有効にする方法を学びます。

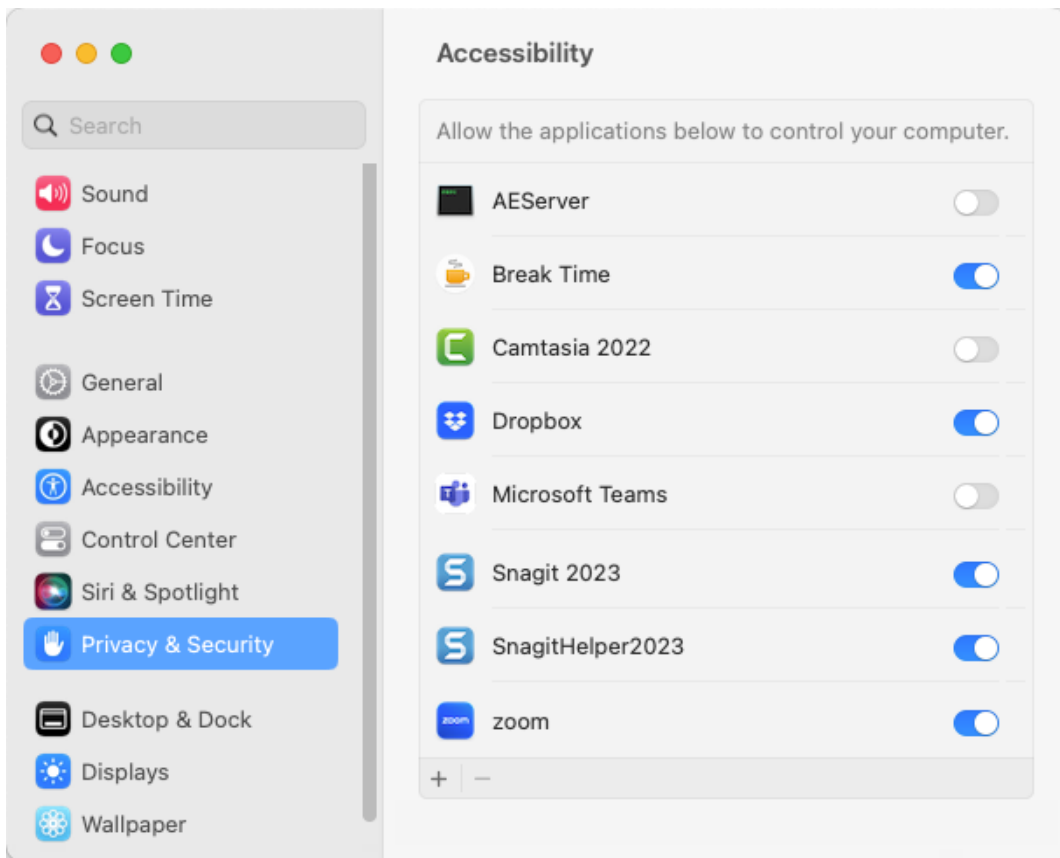
[TechSmith Camtasia \(https://www.techsmith.co.jp/video-editor.html\)](https://www.techsmith.co.jp/video-editor.html) でビデオをキャプチャし、OS のフォト ライブラリにアクセスするには、権限が必要です。macOS 10.14 以降で Camtasia を初めて実行すると、ダイアログが表示されます。



Camtasia の [システム権限] ダイアログを再度開くには、**[Camtasia 2022]** > **[設定]** (macOS 13 以降) または **[基本設定]** (macOS 12 以前) > **[全般] タブ** > **[Camtasia システム権限]** の順にクリックします。

Camtasia で権限を有効にする

1. Camtasia の [システム権限] ダイアログで、**[システム権限を編集]** または権限の **[有効にする]** ボタンをクリックします。
2. 次のいずれかを完了します。
 - **macOS 13 以降:** [プライバシーとセキュリティ] の設定ダイアログが開きます。権限を有効にするには、右の列の対応する Camtasia バージョンのチェックボックスをクリックします。



- **macOS 12 以前:** [セキュリティとプライバシー] ダイアログの [プライバシー] タブが表示されます。権限を有効にするには、右の列の対応する Camtasia バージョンのチェックボックスをクリックします。



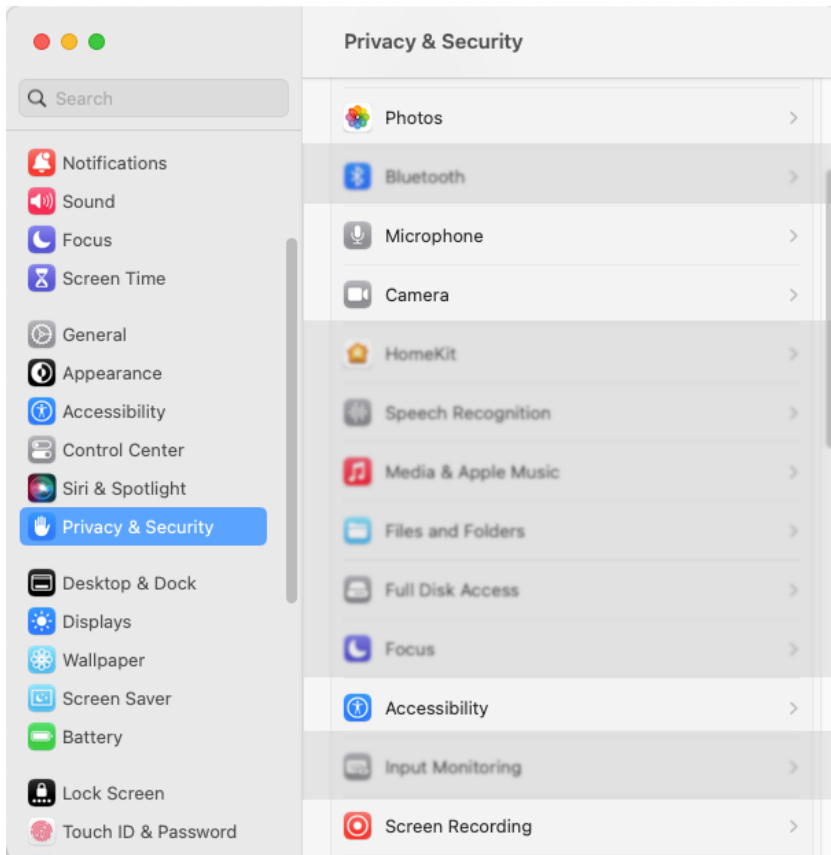
3. 権限を有効にすると、Camtasia の終了を求めるプロンプトが表示されます。すべての必要な権限を有効にした後で Camtasia を手動で再起動するには、[終了して再度開く] または [あとで行う] をクリックします。

メモ: Camtasia を再起動する前に、すべての権限を有効にすることをお勧めします。権限変更後に再起動しない場合、Camtasia が予測できない動作をすることがあります。

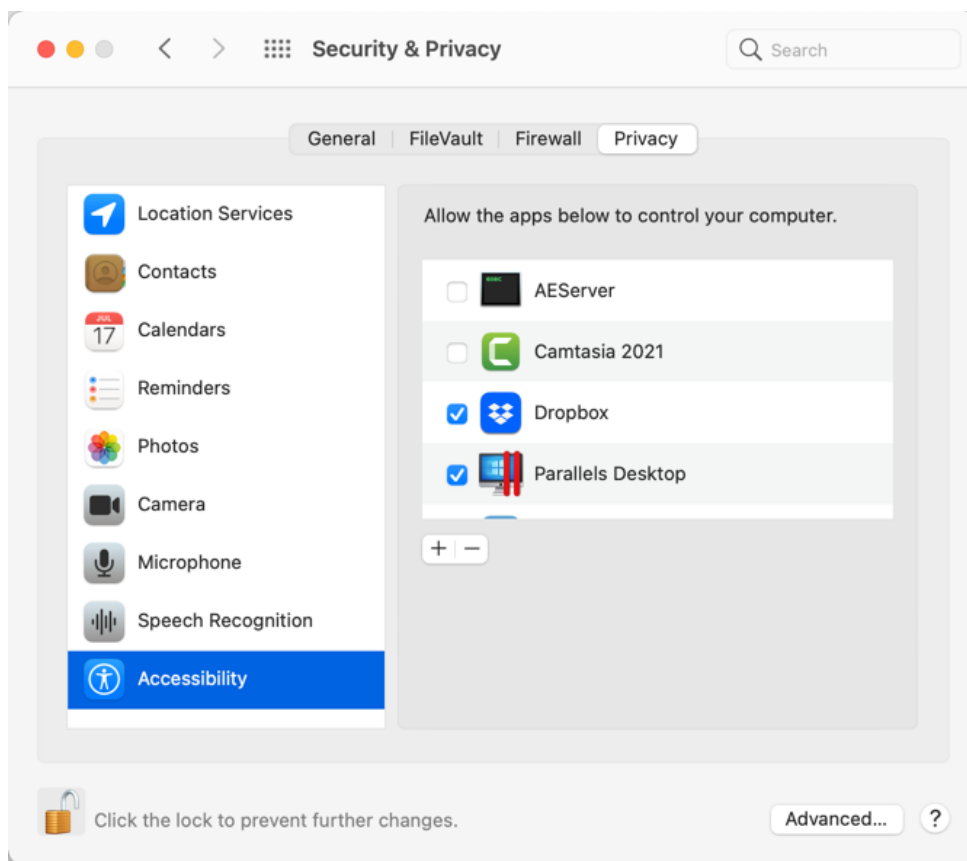
権限を手動で編集する

1. 次のいずれかを完了します。

- **macOS 13 以降:** Mac の [システム設定] > [プライバシーとセキュリティ] を開きます。右の列で権限の種類をクリックします。



- **macOS12 以前:** Mac の [システム環境設定] > [セキュリティとプライバシー] > [プライバシー] タブを開きます。左の列で権限の種類をクリックします。



2. 権限を有効にするには、右の列の対応する Camtasia バージョンのチェックボックスをクリックします。
3. Camtasia を実行している間に権限を有効にすると、Camtasia の終了を求めるプロンプトが表示されます。すべての必要な権限を有効にした後で Camtasia を手動で再起動するには、[終了して再度開く] または [あとで行う] をクリックします。

メモ: Camtasia を再起動する前に、すべての権限を有効にすることをお勧めします。権限変更後に再起動しない場合、Camtasia が予測できない動作をすることがあります。

鮮明でクリアな画面録画

鮮明でクリアなビデオを制作するための録画サイズ、プロジェクトのビデオ サイズ、エクスポートの設定方法について学びます。

このチュートリアルの内容:

- [元の録画ビデオ サイズ](#)
- [プロジェクト設定](#)
- [エクスポート設定](#)
- [拡大縮小に関するヒント](#)

以下の項目は、ビデオの画質に影響を与える可能性があります。

- [録画サイズ](#): 録画のサイズ。全画面で録画する場合、通常、録画サイズはモニターの解像度と同じです。
- [プロジェクト設定](#): Camtasia のキャンバスのサイズ、編集のフレーム レート、オーディオ レベル。
- [エクスポート設定](#): ビデオのサイズなど、ビデオをエクスポートする際に選択するオプション。

これらの設定を調整することで、高画質なビデオを制作できます。

録画サイズ

鮮明な画面録画を制作するための1つの方法は、画面映像を元の録画サイズで表示して、拡大縮小を避けることです。

拡大縮小とは、画面録画を元の録画とは別のサイズで表示するために、引き伸ばしたり縮めたりすることです。拡大縮小すると画質が低下し、ビデオがぼやけたり、歪んだりする原因になります。拡大縮小が必要な場合や、拡大縮小の活用方法については、「[拡大縮小のヒント](#)」を参照してください。

ヒント: まず録画サイズから設定します。

最終的なビデオのサイズがわかっている場合は、Camtasia Recorder のソース録画の [幅] および [高さ] フィールドにこれらのサイズを入力します。「[録画、編集、共有 \(https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=182295\)](https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=182295)」を参照してください。

プロジェクト設定

プロジェクトの編集段階で、[キャンバスのサイズ](#)、[編集フレーム レート](#)、[オーディオ レベル](#)を設定します。

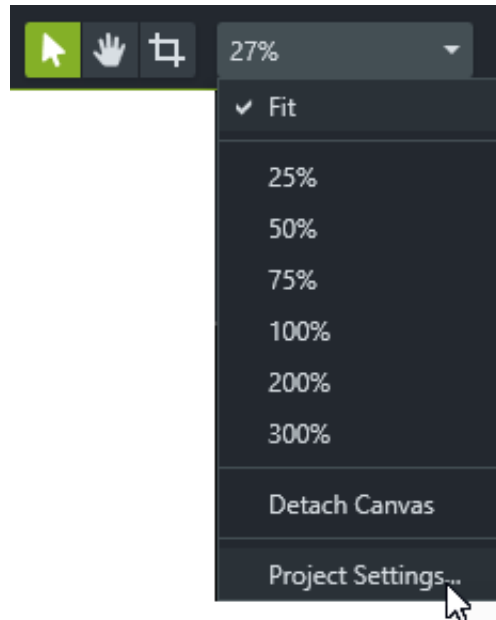
キャンバスのサイズ

録画ができれば、キャンバスのサイズを録画サイズと同じに設定します。

ヒント: キャンバス サイズの変更は、ビデオの編集を開始する前に行います。

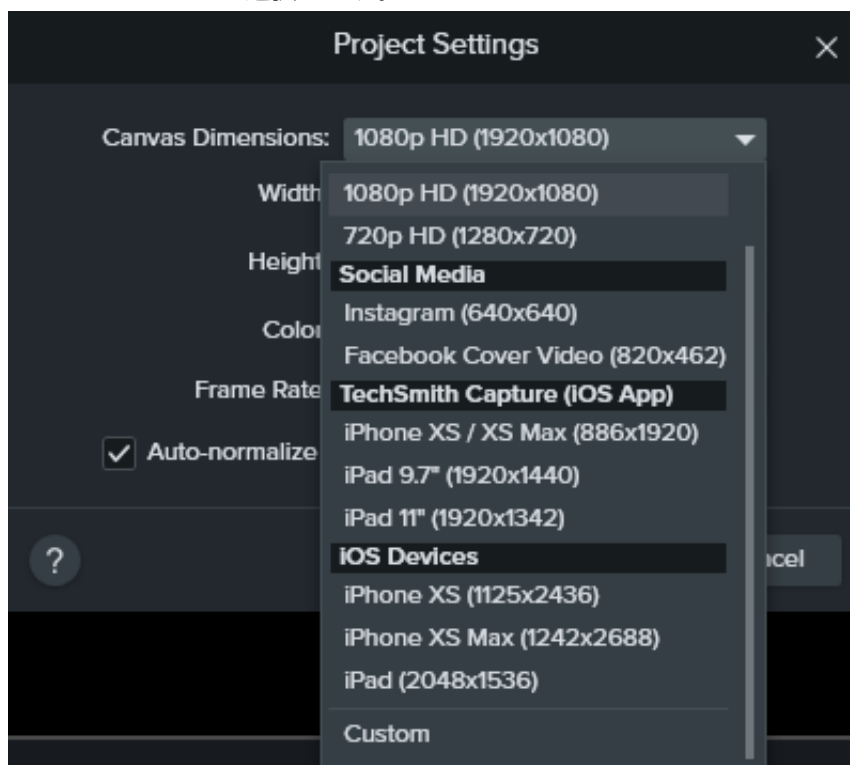
編集後にサイズを変更すると、編集済みのメディアの表示が歪む可能性があります。

1. [キャンバスのオプション] ドロップダウン > [プロジェクト設定] の順に選択します。

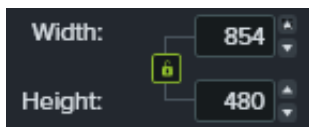



2. [プロジェクト設定] ダイアログ ボックスが表示されます。

- 。標準ビデオ サイズを選択するには、[キャンバスのサイズ] (Windows) または [ビデオ サイズ] (Mac) をクリックしてプリセットを選択します。



- 。カスタムの幅と高さを入力するには、[キャンバスのサイズ] をクリックして [カスタム] を選択します。[幅] と [高さ] の各フィールドにカスタム サイズをピクセル数で入力します。



メモ: 縦横比の固定を有効または無効にするには、鍵のアイコン  をクリックします。

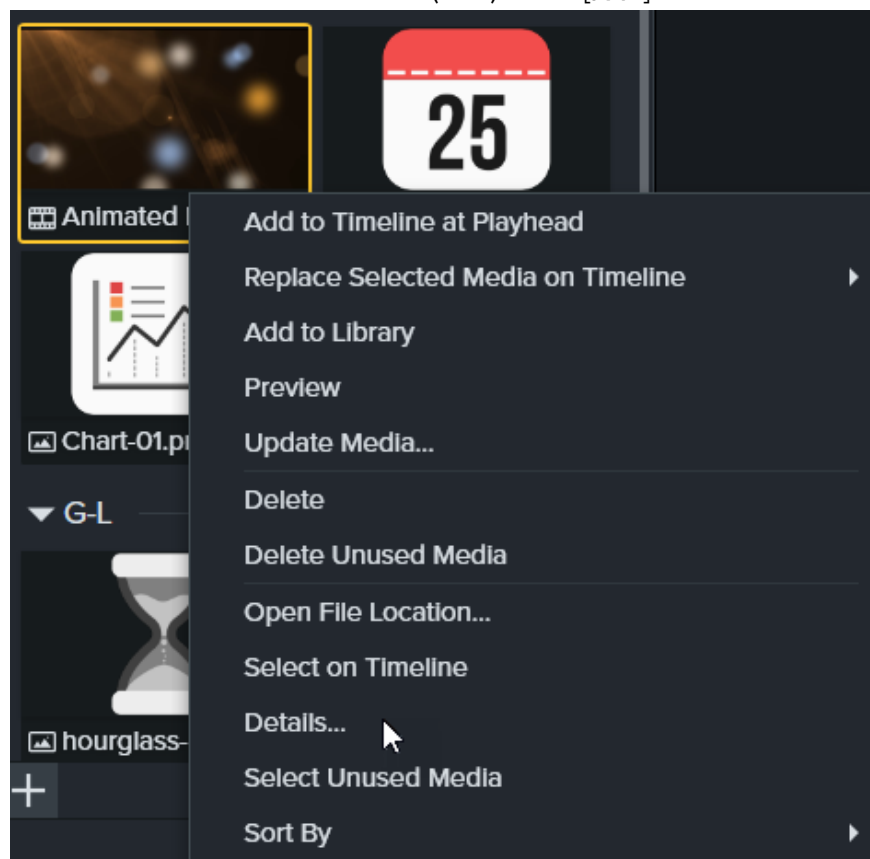
3. [適用] をクリックします。

フレーム レートの編集

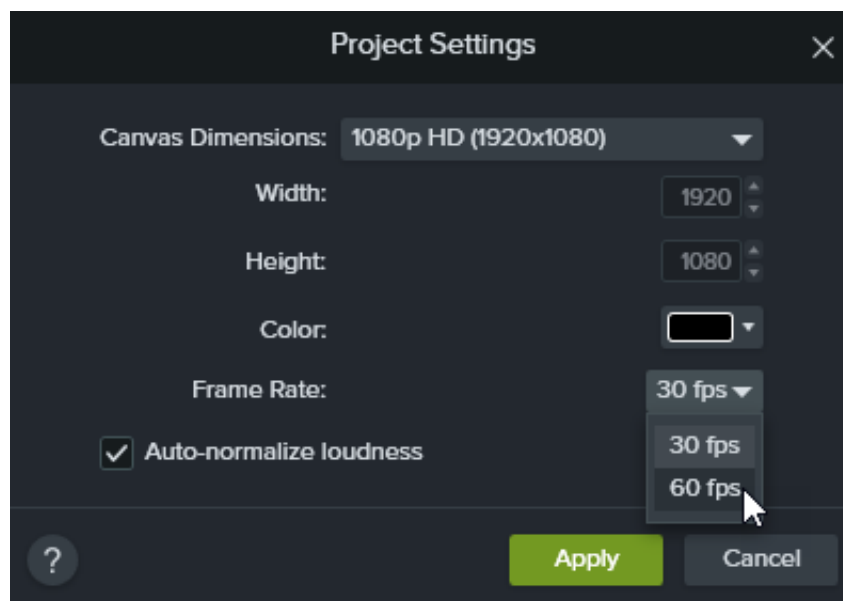
通常、フレーム レートはビデオ全体で異なります。同じフレーム レートでビデオを録画、編集、共有することで、ビデオ品質を維持できます。

メモ: 高フレーム レート (60 fps) でビデオを編集してエクスポートするには、タイムラインに高フレーム レートのビデオ クリップを含める必要があります。

1. メディアの実際のフレーム レートを確認するには、メディア ビン内のメディアを右クリック (Windows) または Control キーを押したままクリック (Mac) して、[詳細] を選択します。



2. [キャンバスのオプション] ドロップダウン > [プロジェクト設定] > [フレーム レート] ドロップダウンの順に選択して、編集フレーム レートを変更します。



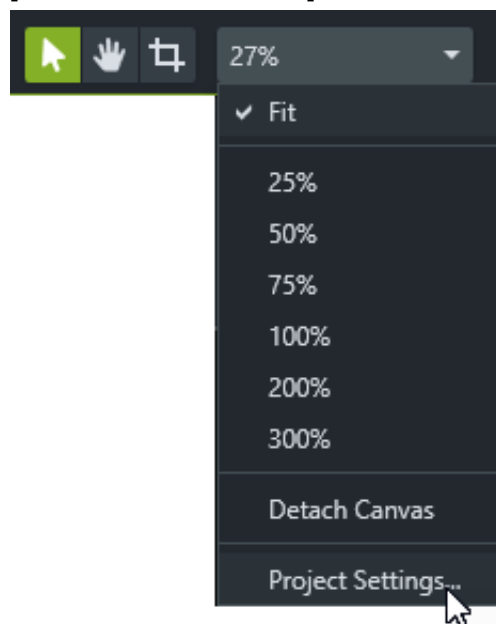
3. [適用] をクリックします。

オーディオ レベルの自動調整

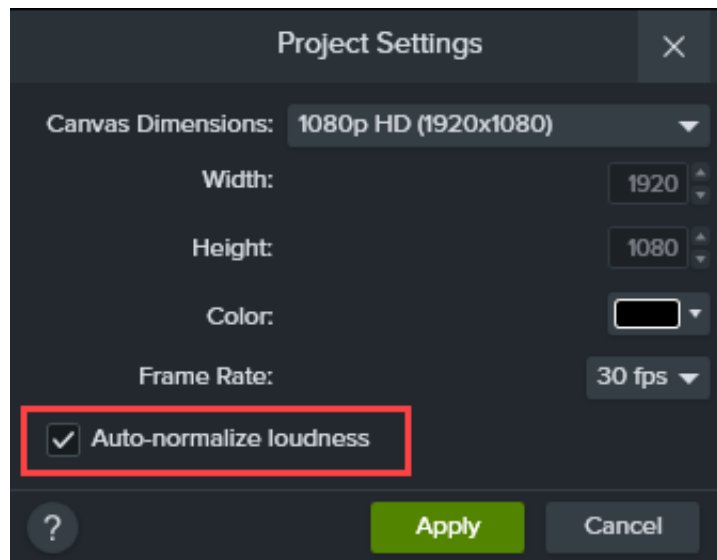
鮮明でクリアなオーディオもビデオ品質の重要な要素です。クリップ全体のオーディオの音量を自動的に調整して、プロジェクトのオーディオの一貫性を維持するには、[ラウドネスの自動正規化] オプションを有効にします。



1. [キャンバスのオプション] ドロップダウン > [プロジェクト設定] オプションの順に選択します。



2. [音量の自動正規化] オプションをクリックして有効にします。



3. [適用] をクリックします。

音質向上についての詳細は、「[オーディオの編集と効果の追加 \(https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=196578\)](https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=196578)」オーディオ効果の追加。

エクスポート設定

ビデオの品質を維持するには、ビデオの録画、編集、エクスポートの際にビデオ サイズや縦横比を合わせます。現在のプロジェクトのサイズ (編集サイズ) でビデオをエクスポートするには、以下を完了します。

Windows:

1. [エクスポート] ボタンをクリックして、[ローカル ファイル] を選択します。
2. ファイル名を入力して、保存場所を選択します。
3. [詳細設定] をクリックして表示します。
4. [ビデオ サイズ] タブで [現在のプロジェクトのビデオ サイズ] を選択します。
5. [エクスポート] をクリックします。

Mac:

1. [エクスポート] ボタンをクリックして、[ローカル ファイル] を選択します。
2. [名前を付けてエクスポート] フィールドにファイル名を入力して、場所を選択します。
3. [ファイル形式] ドロップダウンで、[MP4 にエクスポート] を選択します。
4. [オプション] ボタンをクリックします。
5. [ビデオ サイズ] ドロップダウンで、[現在のサイズ] を選択して [OK] をクリックします。
6. [エクスポート] をクリックします。

拡大縮小に関するヒント

拡大縮小を避けられない場合もある

録画とプロジェクトのビデオ サイズを同じにすることができない場合もあります。たとえば、次のような場合です。

- 制作したいビデオのサイズよりも大きい画面や小さい画面を録画する場合。
- モニターが標準の縦横比 16:9 に合わない場合。

このような場合、録画を拡大縮小することは避けられませんが、拡大縮小を有利に活用することもできます。

拡大縮小を有利に活用する方法

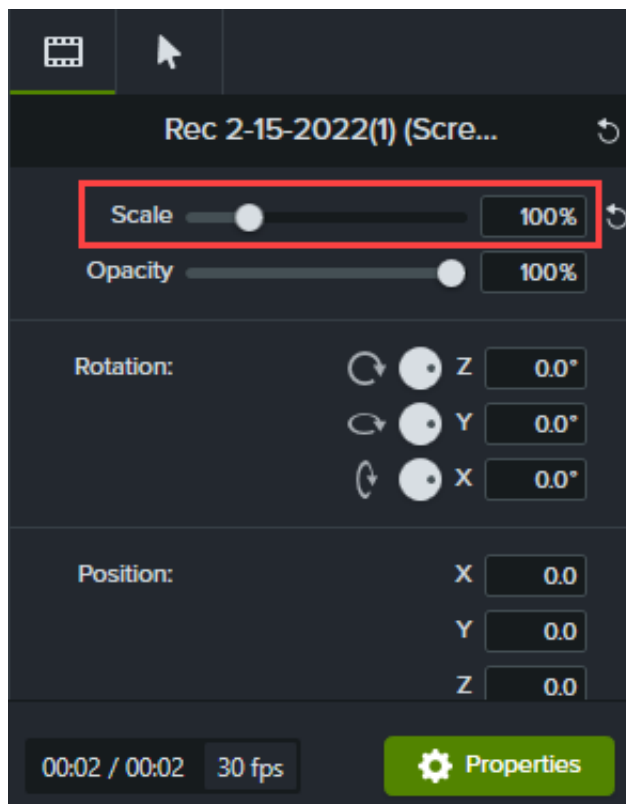
チュートリアル ビデオでは、プロジェクトのビデオ サイズの 2 倍の大きさのモニターで録画しています。画面録画のサイズが元のサイズの半分に縮小表示されるので、品質がやや落ちます。でも、大半の時間はズーム インして、ユーザー インターフェイスの特定の部分にフォーカスしているので、問題はありません。この部分を最高画質の状態に表示することにします。

最高画質で最も詳細な情報を表示するには、元の録画サイズ、つまり倍率 100% にズームします。画面の上にあるものを表示する場合は、倍率 100% で表示したままその上にパンします。

Camtasia のズームの詳細については、「[ズーム インして注目を集める \(https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=182337\)](https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=182337)」を参照してください。

100% のルールを守る

サイズが不明な場合は、画面録画を倍率 100% にしておきます。これで、可能な限り高画質で表示されます。



Web サイトで Camtasia アセットを検索する

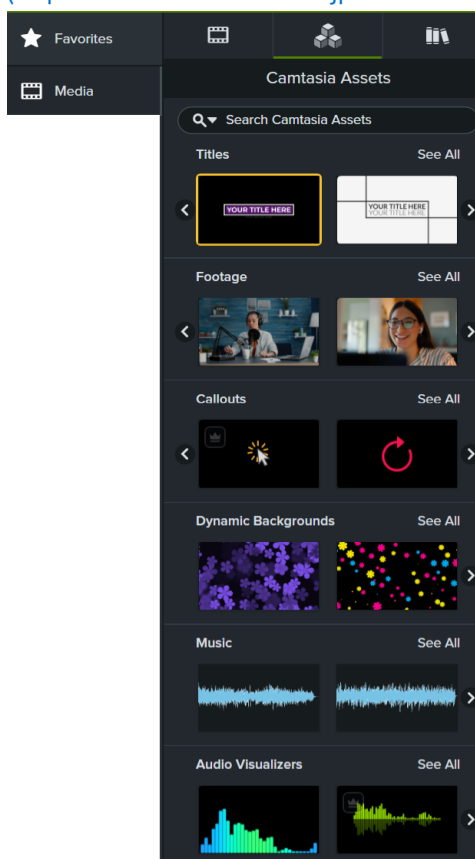
TechSmith Assets for Camtasia Web サイトまたは Camtasia バージョン 2023.2.0 以前からビデオ用のアセットをダウンロードする方法を学びます。

このチュートリアルには、以下の内容が記載されています。

- [Camtasia アセットの概要](#)
- [Camtasia アセットの種類](#)
- [Camtasia でアセットをダウンロードする \(バージョン 2023.2.0 以前\)](#)
- [アセットをコンピューターにダウンロードする](#)
- [Camtasia にアセットを追加する \(バージョン 2023.2.0 以前\)](#)

Camtasia アセットの概要

Camtasia 2023.3.0 以降では、無料およびプレミアム アセットへのアクセスやプロジェクトへの追加がこれまで以上に簡単になりました。1 億種類以上のプロフェッショナルなロイヤルティフリーのビデオ アセットを Camtasia で直接閲覧できます。Camtasia Editor を離れることなく、写真、ビデオ、オーディオ、カスタマイズ可能なデジタルコンテンツを使ってビデオに磨きをかけることができます。「[Camtasia アセットでビデオの効果を高める \(https://www.techsmith.co.jp/learn/tutorials/camtasia/camtasia-assets/\)](#)」を参照してください。



このチュートリアルでは、[TechSmith Assets for Camtasia \(https://library.techsmith.com/ja/Camtasia?webSyncID=824038a7-33a4-8783-00bc-d6e60b9c7d26&sessionGUID=9338a270-29ca-9e4b-2be8-b290960cd04c\)](https://library.techsmith.com/ja/Camtasia?webSyncID=824038a7-33a4-8783-00bc-d6e60b9c7d26&sessionGUID=9338a270-29ca-9e4b-2be8-b290960cd04c) Web サイトから、または Camtasia バージョン 2023.2.0 以前でアセットをコンピューターに直接ダウンロードする方法を説明します。

Camtasia アセットの種類

TechSmith Assets for Camtasia (<https://library.techsmith.com/ja/Camtasia?webSyncID=824038a7-33a4-8783-00bc-d6e60b9c7d26&sessionGUID=9338a270-29ca-9e4b-2be8-b290960cd04c>) または **Camtasia Assets** サブタブから、以下の種類のアセットをダウンロードできます。

▼ カスタマイズ可能

- **タイトル**

完璧なタイトル アニメーションで視聴者の注目を集めましょう。ロゴ、テキスト、カラーを簡単に追加して、自分だけのデザインにできます。

- **ダイナミック背景**

次のプロジェクトに最適なループする背景アニメーションです。速度、色、傾きなどをカスタマイズできます。

「[ダイナミック背景を追加する \(https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=238639\)](https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=238639)」を参照してください。

- **モーション グラフィック**

伝えたいポイントを簡単に伝達できます。ロウワー サード、[吹き出し](#)

(<https://www.techsmith.co.jp/learn/tutorials/camtasia/annotations/>)、アニメーションなど、数百種類のモーション グラフィックから選んで、パワフルな解説ビデオや製品ビデオを作成できます。

- **吹き出し**

注釈、アニメーション、カスタマイズ可能なグラフィックは、矢印やインジケーター、図形などを使って見る人の注意を引きつけるように設計されています。「[矢印、図形、吹き出しを追加する](#)

(<https://www.techsmith.co.jp/learn/tutorials/camtasia/annotations/>)」を参照してください。

- **テンプレート**

数回のクリックでカスタマイズできるドラッグ & ドロップ方式のビデオ テンプレートを使えば、ビデオをすばやく作成できます。「[テンプレートの使用方法 \(https://www.techsmith.co.jp/learn/tutorials/camtasia/use-a-template/\)](https://www.techsmith.co.jp/learn/tutorials/camtasia/use-a-template/)」を参照してください。

- **アセット パック**

ユーザーの目標を達成できるように考え抜かれたテーマに沿って選ばれたビデオ要素です。

- **テーマ**

カスタマイズ可能なテーマを使って、色やフォントを調整することで、たちまちビデオはよりプロフェッショナルで洗練されたものになります。グラフィック デザインの経験は不要です。「[カラーパレットを作成する \(テーマ\) \(https://www.techsmith.co.jp/learn/tutorials/camtasia/themes/\)](#)」を参照してください。

- **デバイス フレーム**

任意のビデオを、デスクトップやノートパソコン、モバイル デバイスなどの画面で再生しているように簡単に見せることができます。カスタマイズ可能なデバイス フレームを使って、ビデオのコンテキストを確立し、さらに

レベルの高いプロ品質のビデオを制作できます。「[デバイス フレームでコンテキストを提供する](#)

(<https://www.techsmith.co.jp/learn/tutorials/camtasia/device-frames/>)」を参照してください。

▼ ビデオ

- **ビデオ素材**

ロイヤルティフリーのビデオ素材でプロジェクトを強化しましょう。ストーリーに命を吹き込む、何百万種類もの高品質のビデオ クリップが用意されています。

- **アニメーション**

楽しく表現力豊かなアニメーションは、感情の伝達や複雑なアイデアの単純化に役立ち、視聴者を喜ばせます。

- **モーション背景**

アニメーションやループするビデオ背景を使って、ビデオをポップに演出しましょう。何百万種類ものロイヤルティフリーのモーション背景があります。

- **効果**

次のビデオをより良いものにするため、最適なビデオ効果を見つけましょう。ロイヤルティフリーの短いアルファチャンネル付きクリップを集めたビデオ効果ライブラリです。

▼ 画像

- **写真**

ロイヤルティフリーの美しい写真でアイデアに命を吹き込みましょう。

- **アイコン**

次のビデオ プロジェクトに最適なロイヤルティフリーのイラストやアイコンを見つけてください。

▼ オーディオ

- **音楽**

高音質のビデオ用 BGM を探しましょう。さまざまなムードやスタイル、ジャンルのロイヤルティフリーのインストゥルメンタル曲やボーカル曲のオーディオトラックが用意されています。

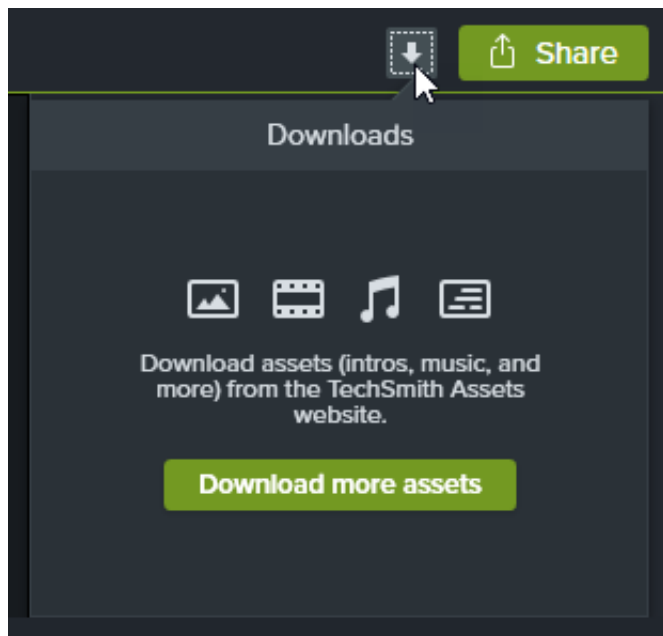
- **サウンド エフェクト**

サウンド エフェクトでビデオの重要な内容を強調しましょう。画面上のアクションにぴったりのロイヤルティフリーのサウンド エフェクトが見つかります。

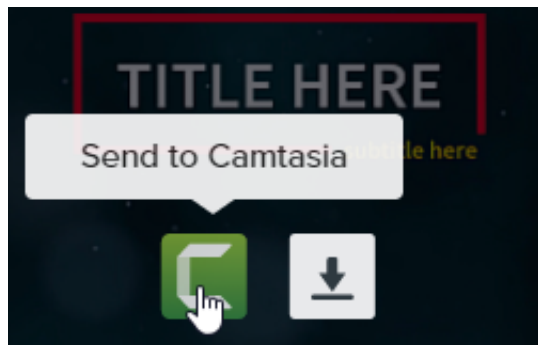
Camtasia でアセットをダウンロードする (バージョン 2023.2.0 以前)

バージョン 2023.2.0 以前の Camtasia では、次の手順を実行して、ダウンロードしたアセットを Downloads ライブラリにインポートして、ビデオ プロジェクトですぐに使用できます。

1. TechSmith Camtasia で **[ダウンロード] ボタン** > **[その他のアセットをダウンロード]** の順にクリックします。

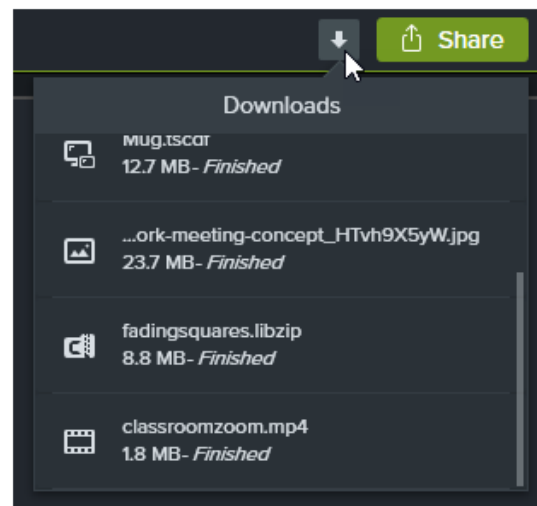
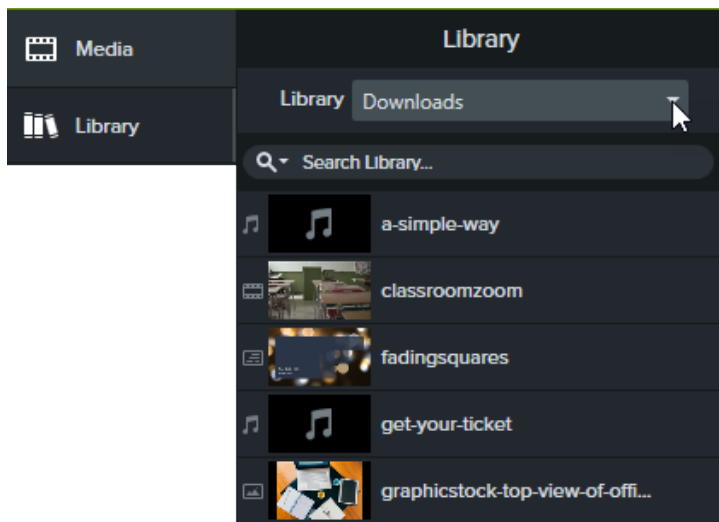


2. TechSmith Assets for Camtasia Web サイト (<https://library.techsmith.com/ja/camtasia?webSynclD=824038a7-33a4-8783-00bc-d6e60b9c7d26&sessionGUID=9338a270-29ca-9e4b-2be8-b290960cd04c>)が開きます。TechSmith アカウントでサインインしてください。
3. アセットをプレビューするには、アセットの上にカーソルを置きます。
4. Camtasia にアセットをダウンロードするには、**[Camtasia に送信]** ボタンをクリックします。



メモ: アセットを Camtasia で直接開くには、Camtasia バージョン 2019 以降が必要です。以前のバージョンについては、「[アセットをコンピューターにダウンロードする](#)」を参照してください。

Camtasia では、アセットは **[ライブラリ] タブ > [ライブラリ] ドロップダウン > [ダウンロード]** にダウンロードされ、**[ダウンロード]** ボタンの下にあるダウンロード済みアセットのリストに表示されます。



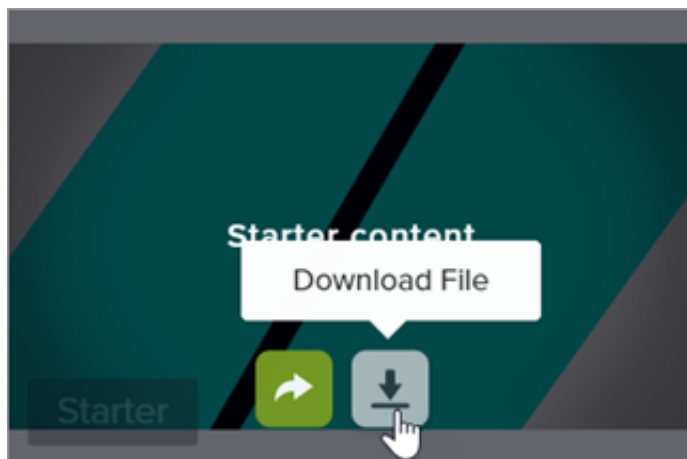
メモ: Camtasia でデバイス フレームにアクセスするには、[ビジュアル効果] タブを選択し、[デバイス フレーム] の効果をタイムライン上のメディアにドラッグします。[プロパティ] ボタンをクリックし、[種類] ドロップダウンから目的のデバイス フレームを選択します。「[デバイス フレームでコンテキストを提供する \(https://www.techsmith.co.jp/learn/tutorials/camtasia/device-frames/\)](https://www.techsmith.co.jp/learn/tutorials/camtasia/device-frames/)」を参照してください。

アセットをコンピューターにダウンロードする

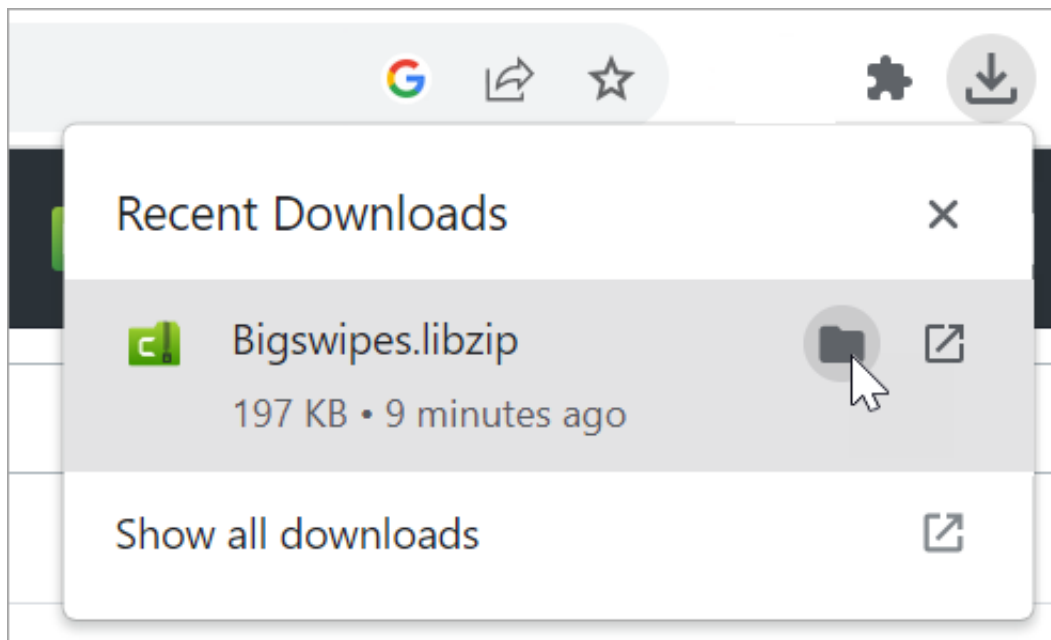
TechSmith Assets for Camtasia (<https://library.techsmith.com/ja/Camtasia?webSyncID=824038a7-33a4-8783-00bc-d6e60b9c7d26&sessionGUID=9338a270-29ca-9e4b-2be8-b290960cd04c>) Web サイトからアセットをコンピューターにダウンロードする方法は、以下の Web ブラウザーごとの手順に従ってください。

▼ Google Chrome

1. TechSmith Assets Web サイト (<https://library.techsmith.com/ja/camtasia?webSyncID=824038a7-33a4-8783-00bc-d6e60b9c7d26&sessionGUID=9338a270-29ca-9e4b-2be8-b290960cd04c>)にアクセスして、TechSmith アカウントでサインインします
2. アセットをプレビューするには、アセットの上にカーソルを置きます。[ファイルのダウンロード] ボタンをクリックします。



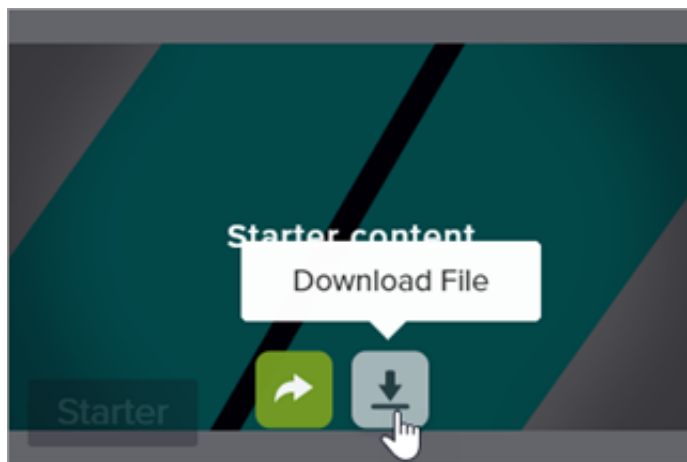
3. Google Chrome が [ダウンロード] フォルダーにアセットをダウンロードします。Web ブラウザーの右上にある [ダウンロード] ボタンをクリックし、[フォルダを開く] をクリックします。



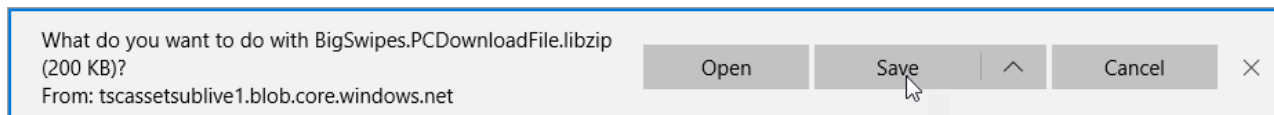
アセットを Camtasia に追加するには、「[Camtasia にアセットを追加する](#)」を参照してください。

▼ Microsoft Edge

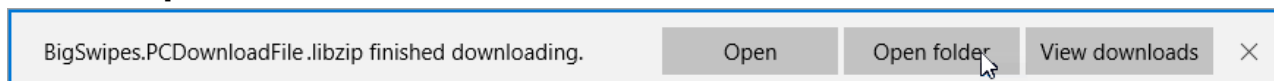
1. [TechSmith Assets Web サイト \(https://library.techsmith.com/ja/camtasia?webSyncID=824038a7-33a4-8783-00bc-d6e60b9c7d26&sessionGUID=9338a270-29ca-9e4b-2be8-b290960cd04c\)](https://library.techsmith.com/ja/camtasia?webSyncID=824038a7-33a4-8783-00bc-d6e60b9c7d26&sessionGUID=9338a270-29ca-9e4b-2be8-b290960cd04c) にアクセスして、TechSmith アカウントでサインインします
2. アセットをプレビューするには、アセットの上にカーソルを置きます。[ファイルのダウンロード] ボタンをクリックします。



3. Web ブラウザーの下部で [保存] ボタンをクリックします。



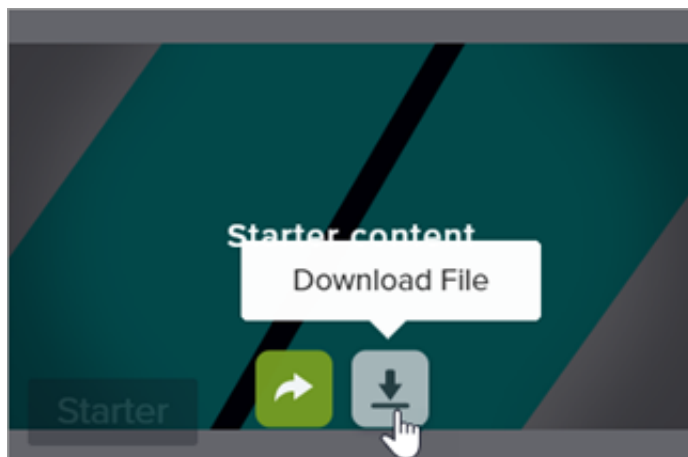
4. Microsoft Edge が [ダウンロード] フォルダーにアセットをダウンロードします。Web ブラウザーの下部で [フォルダーを開く] ボタンをクリックします。



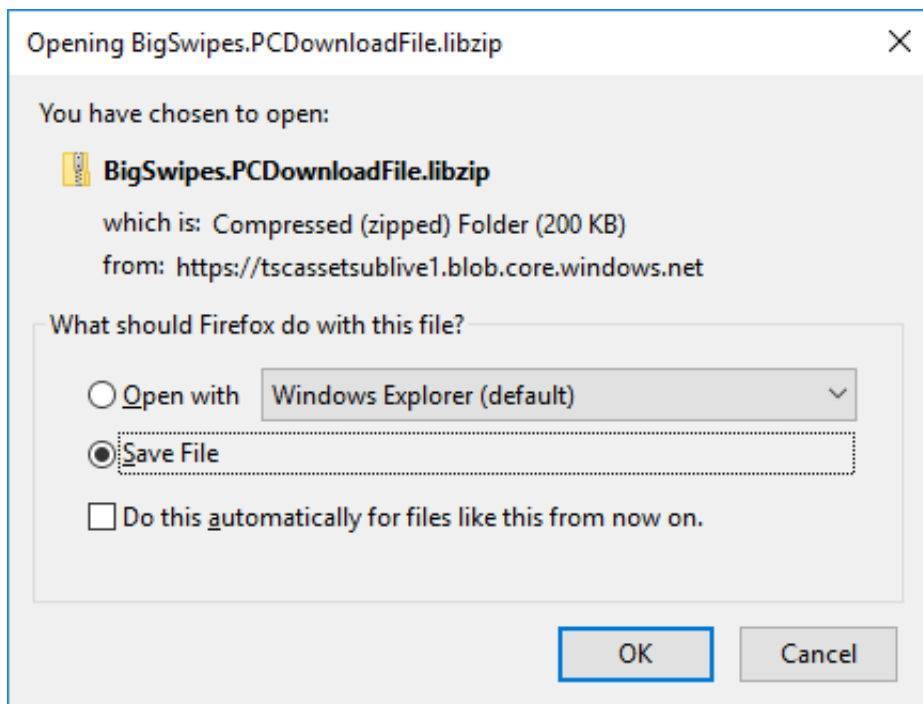
アセットを Camtasia に追加するには、「[Camtasia にアセットを追加する](#)」を参照してください。

▼ Firefox

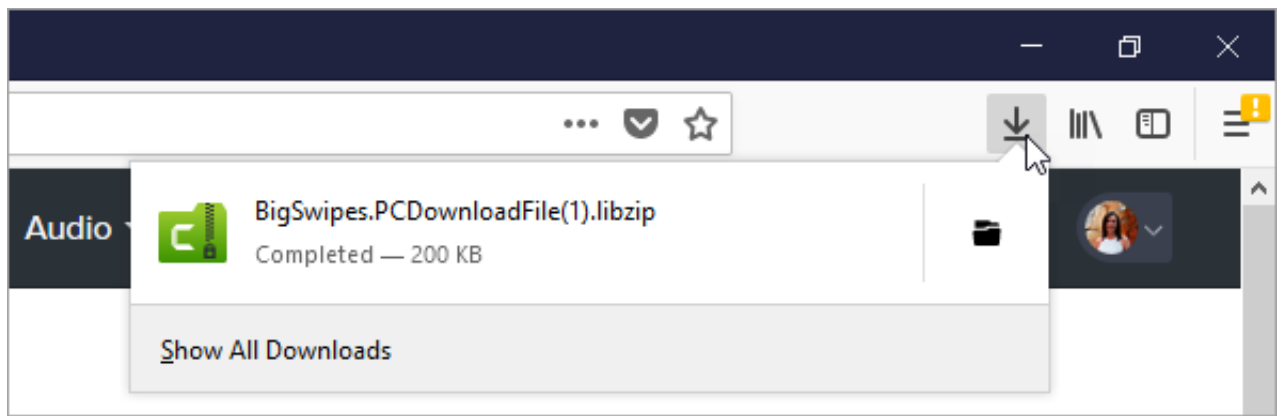
1. [TechSmith Assets Web サイト \(https://library.techsmith.com/ja/camtasia?webSyncID=824038a7-33a4-8783-00bc-d6e60b9c7d26&sessionGUID=9338a270-29ca-9e4b-2be8-b290960cd04c\)](https://library.techsmith.com/ja/camtasia?webSyncID=824038a7-33a4-8783-00bc-d6e60b9c7d26&sessionGUID=9338a270-29ca-9e4b-2be8-b290960cd04c) にアクセスして、TechSmith アカウントでサインインします
2. アセットをプレビューするには、アセットの上にカーソルを置きます。[ファイルのダウンロード] ボタンをクリックします。



3. ダイアログが表示されます。[ファイルを保存する] を選択して、[OK] をクリックします。



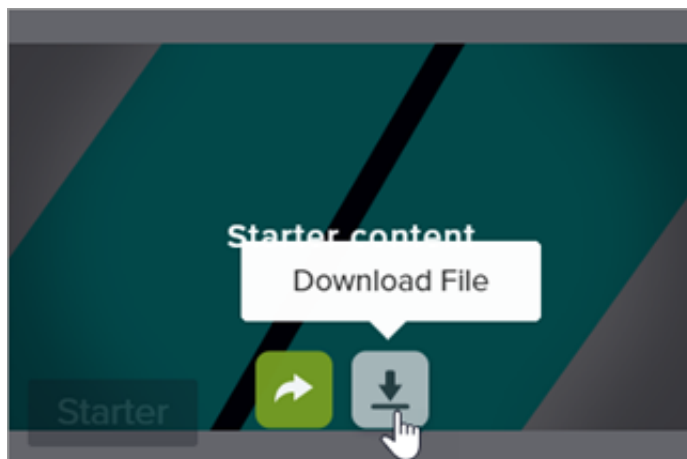
4. Firefox が [ダウンロード] フォルダーにアセットをダウンロードします。Web ブラウザーの右上にある [ダウンロード] ボタンをクリックします。



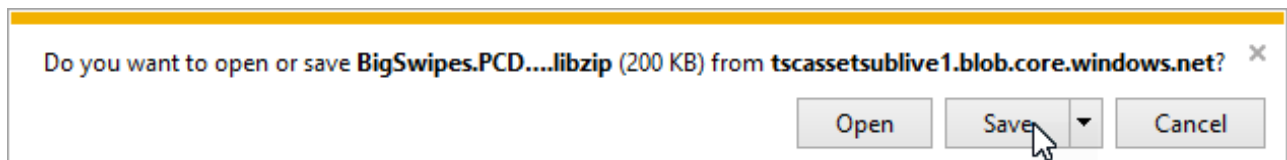
アセットを Camtasia に追加するには、「[Camtasia にアセットを追加する](#)」を参照してください。

▼ Internet Explorer

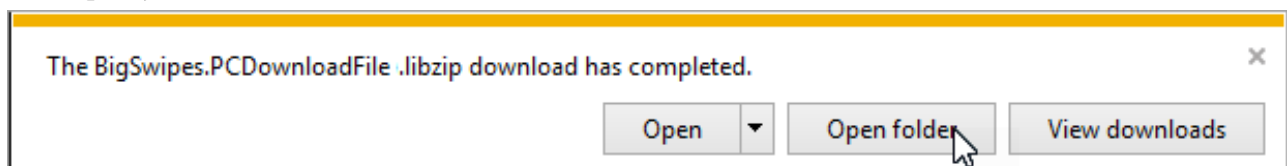
1. [TechSmith Assets Web サイト \(https://library.techsmith.com/ja/camtasia?webSyncID=824038a7-33a4-8783-00bc-d6e60b9c7d26&sessionGUID=9338a270-29ca-9e4b-2be8-b290960cd04c\)](https://library.techsmith.com/ja/camtasia?webSyncID=824038a7-33a4-8783-00bc-d6e60b9c7d26&sessionGUID=9338a270-29ca-9e4b-2be8-b290960cd04c) にアクセスして、TechSmith アカウントでサインインします
2. アセットをプレビューするには、アセットの上にカーソルを置きます。[ファイルのダウンロード] ボタンをクリックします。



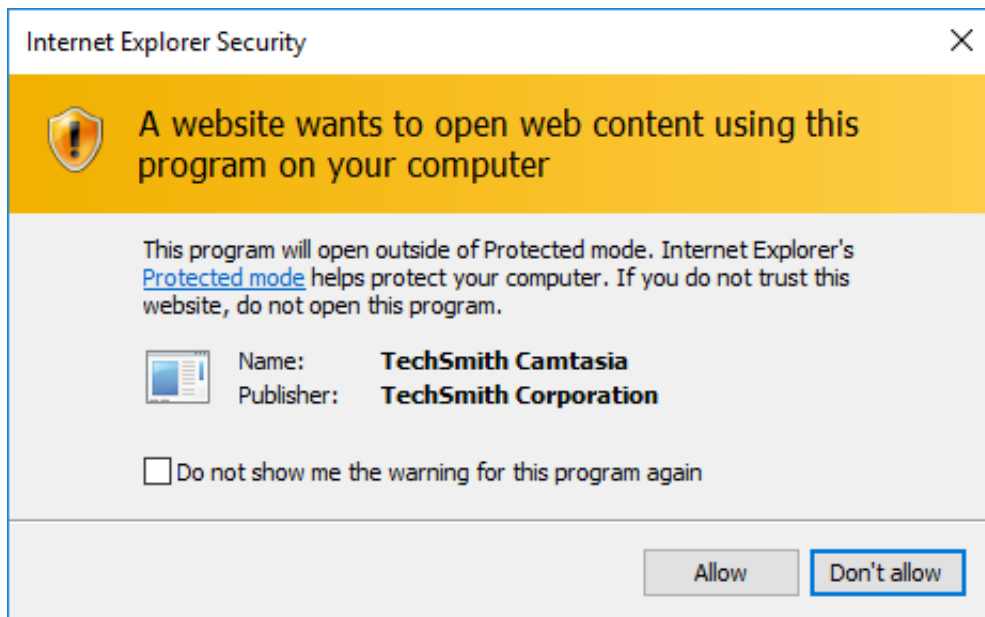
3. Web ブラウザーの下部で [保存] ボタンをクリックします。



4. Internet Explorer が [ダウンロード] フォルダーにアセットをダウンロードします。Web ブラウザーの下部で [フォルダーを開く] ボタンをクリックします。アセットを Camtasia に追加するには、「[Camtasia にアセットを追加する](#)」を参照してください。

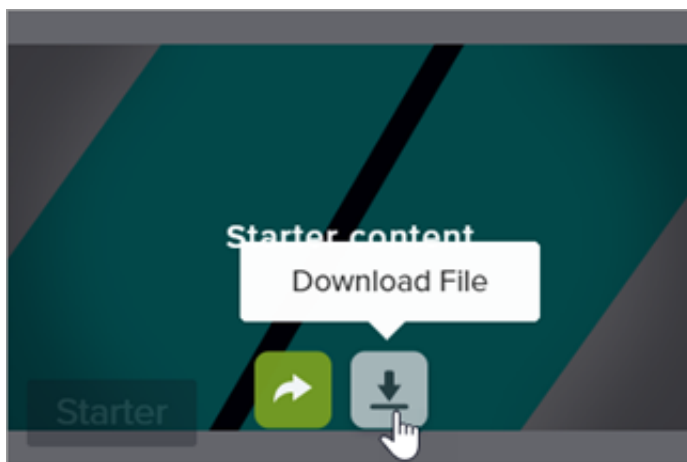


5. セキュリティ ダイアログが表示されます。[許可] ボタンをクリックします。



▼ Safari

1. TechSmith Assets Web サイト (<https://library.techsmith.com/ja/camtasia?webSyncID=824038a7-33a4-8783-00bc-d6e60b9c7d26&sessionGUID=9338a270-29ca-9e4b-2be8-b290960cd04c>)にアクセスして、TechSmith アカウントでサインインします
2. アセットをプレビューするには、アセットの上にカーソルを置きます。[ファイルのダウンロード] ボタンをクリックします。



3. Safari が [ダウンロード] フォルダーにアセットをダウンロードします。

アセットを Camtasia に追加するには、「[Camtasia にアセットを追加する](#)」を参照してください。

Camtasia にアセットを追加する (バージョン 2023.2.0 以前)

アセットをコンピューターにダウンロードした場合は、次の手順に従ってアセットを Camtasia に追加します。

アセットのファイル形式

Camtasia への追加方法

<p>LIBZIP (タイトル、モーショングラフィック、オーディオビジュアライザー)</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. .libzip ファイルをダブルクリックします。 2. Camtasia が開きます。[ライブラリヘインポート] ダイアログで、[新しいライブラリを作成] を選択するか、アセットを追加する既存のライブラリを選択します。 3. [インポート] ボタンをクリックします。
<p>CAMPACKAGE (テンプレート、アセット パック、テーマ)</p>	<p>.campackage ファイルをダブルクリックします。</p> <p>ダイアログが表示され、インポートされるリソースのリストが表示されます。「Camtasia のリソースをパッケージ化して共有する (https://www.techsmith.co.jp/learn/?post_type=tutorial&p=182342)」を参照してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> • テンプレートにアクセスするには、[ファイル] > [テンプレートからプロジェクトを新規作成] を選択します。テンプレートはテンプレート マネージャーにあります。 • アセット パックにアクセスするには、[ライブラリ] タブ > [ライブラリ] ドロップダウン をクリックします。アセット パックは [ユーザー ライブラリ] セクションにあります。 • テーマにアクセスするには、[ファイル] (Windows) または [Camtasia] (Mac) > [テーマの管理] を選択するか、プロパティ パネルの [テーマ] ドロップダウンでテーマを選択します。
<p>TSCDF (デバイス フレーム)</p>	<p>.tscdf ファイルをダブルクリックします。</p> <p>プロパティの [種類] ドロップダウンにデバイス フレームが追加されます。[デバイス フレーム] の効果をタイムラインに追加して、デバイス フレームのプロパティにアクセスします。「デバイス フレームでコンテキストを提供する (https://www.techsmith.co.jp/blog/?post_type=tutorial&p=182330)」を参照してください。</p>
<p>MP4 (映像素材、モーション背景)</p> <p>MP3 (音楽、サウンドエフェクト)</p> <p>JPG (写真、イラスト、アイコン)</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. Camtasia で、[ファイル] > [ライブラリ] > [メディアをライブラリヘインポート] の順に選択するか、アセットをライブラリヘドラッグ & ドロップします。 2. アセットを選択して、Windows では [開く] を、Mac では [インポート] をクリックします。 3. [ライブラリに追加] ダイアログで、ドロップダウンからライブラリを選択します。 4. [OK] をクリックします。

モード なし アルファ アルファ反転 光度 光度反転



タイムライン



詳細

なし

両方のオブジェクトが見えます。トラック2の図形は、トラック1のテキストの上に重なって表示されます。

アルファ

トラックの真下にある素材が透けて見えます。「ABC」の上に緑のオブジェクトがある場合、アルファを適用すると、「ABC」が見えるようになります。

アルファ反転

真下にある素材が隠されます。「ABC」の上に緑のオブジェクトがある場合、「ABC」は見えません。ただし「DEF」は見えます。

光度

白いオブジェクトや明るいオブジェクトの下にある素材が透けて見えます。この場合、「AB」の上に白いオブジェクトがあるので、通常どおり表示されます。グレイは明るさ（輝度）が50%しかないの

光度反転

白いオブジェクトや明るいオブジェクトが下のトラックにある素材を隠します。この場合、グラフィックの白い部分が「AB」を隠しています。光度反転によって、黒いオブジェクトの下にあるものは透けて見えるので、「EF」は見えています。

ショートカット



次のクリップ	Ctrl	Alt	ピリオド (.)
前のクリップ	Ctrl	Alt	コンマ (,)
1 ステップ進む	ピリオド (.)		
1 ステップ戻る	コンマ (,)		
再生 / 一時停止	スペースバー		
選択したメディアを分割	S		
ブレースホルダーを追加	P		
すべて選択	Ctrl	A	

次のクリップ	Ctrl	ピリオド (.)
前のクリップ	Ctrl	コンマ (,)
1 ステップ進む	ピリオド (.)	
1 ステップ戻る	コンマ (,)	
再生 / 一時停止	スペースバー	
選択したメディアを分割	Cmd	T
ブレースホルダーを追加	P	
すべて選択	Cmd	A



録画



一時停止/再開

F9

Cmd

Shift

2

停止

F10

Cmd

Option

2

マーカ-の追加

Shift

M

編集

注釈

N

N

分割

S

Cmd

T

カスタム アニメーションの追加

Shift

A

Shift

A

最近使用した画面切り替えの追加

Shift

T

Shift

T

グループ化

Ctrl

G

Cmd

G

グループ解除

Ctrl

U

Cmd

U

すべて分割

Ctrl

Shift

S

Cmd

Shift

T

ステッチ

Ctrl

Alt

I

Cmd

Option

I

再生/一時停止

スペース

スペース

1 ステップ進む

ピリオド (.)

ピリオド (.)

1 ステップ戻る

コンマ (,)

コンマ (,)

マーカ-の追加

Shift

M

Shift

M

次のマーカ-

Ctrl

]

Ctrl

]

前のマーカ-

Ctrl

[

Ctrl

[

ズーム

Ctrl

+/-

Cmd

+/-

Alt / Option

- Alt/Option キーを押したまま、キャンバス上のオブジェクトのハンドルをクリックしてドラッグし、オブジェクトを切り抜きます。
- Alt/Option キーを押したまま、タイムライン上のクリップの端にマウスを置き、クリックしてドラッグすると、そのクリップのフレームが延長されます。

Shift

- Shift キーを押したままクリップを移動すると、同じトラック上の他のすべてのメディアが移動します。
- Shift キーを押したまま再生ヘッドを移動すると、すべてのメディアが分割され、メディアが同時に移動します。